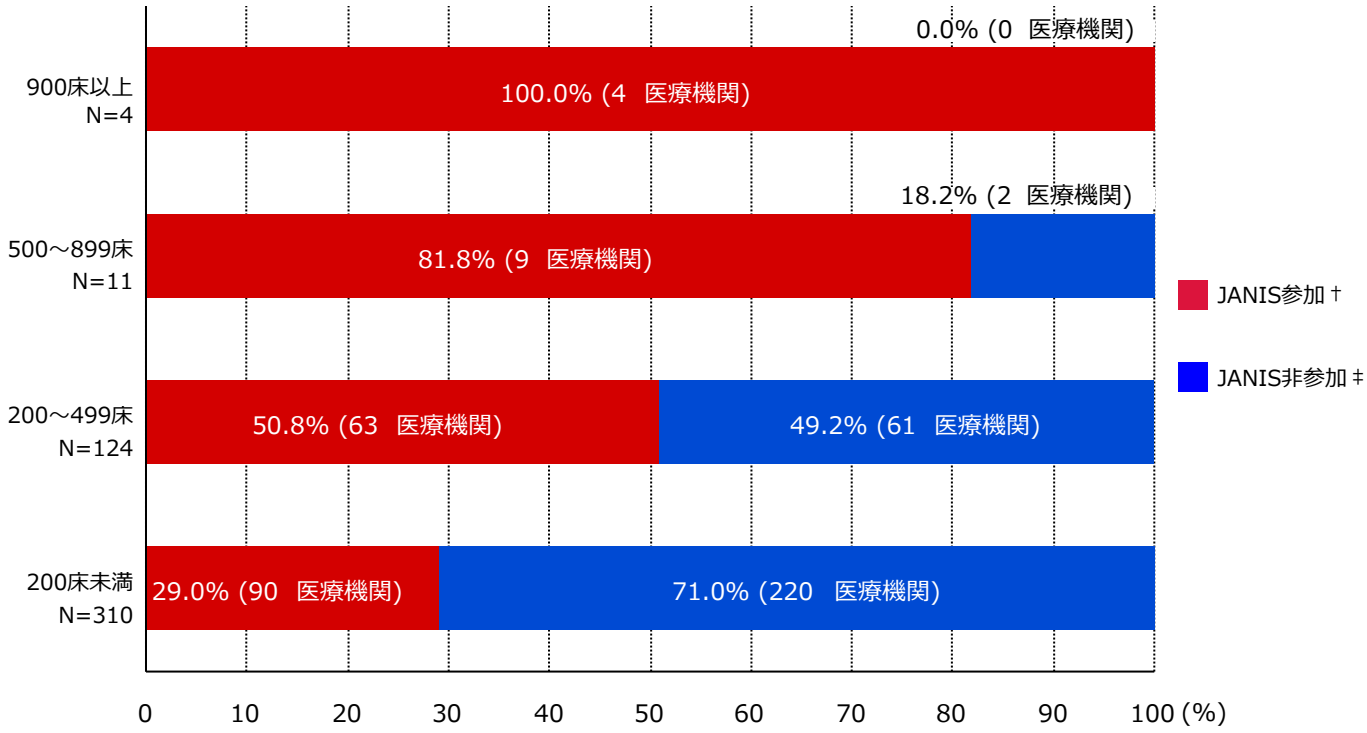
(福岡県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(166医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	4	4 (100.0%)
500～899床	11	9 (81.8%)
200～499床	124	63 (50.8%)
200床未満	310	90 (29.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	449	166 (37.0%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

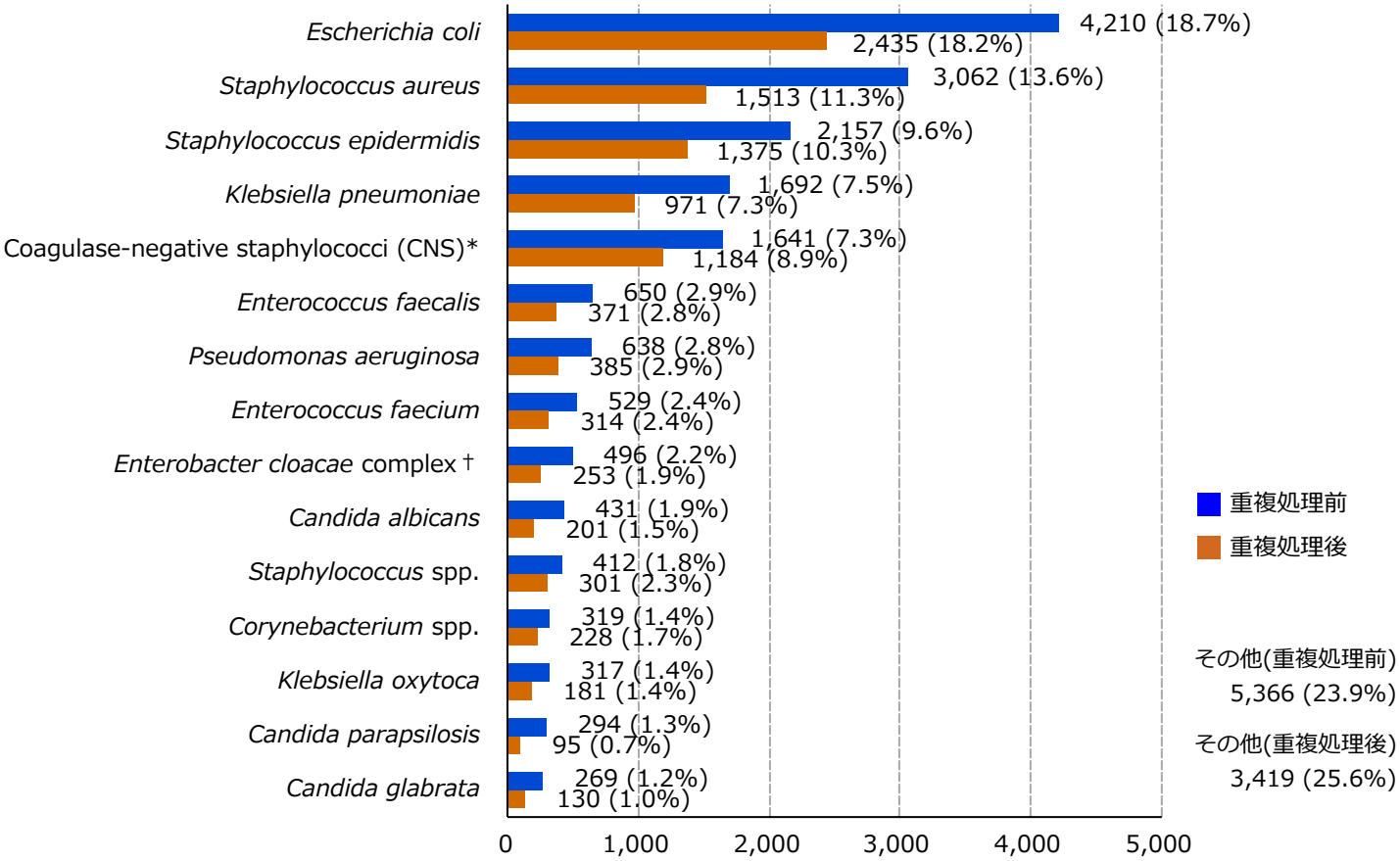
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	166	106,110	71,608	64,843	48,460	130,005	104,525
尿検体	166	71,900	57,985	45,638	38,337	75,652	65,527
便検体	159	19,273	14,411	7,313	6,179	12,469	11,007
血液検体	165	151,278	60,925	19,494	10,956	22,483	13,356
髄液検体	64	3,472	2,658	155	111	170	126
その他	165	53,506	33,527	28,764	20,234	54,474	42,964
合計	166	405,539	241,114	166,207	124,277	295,253	237,505

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

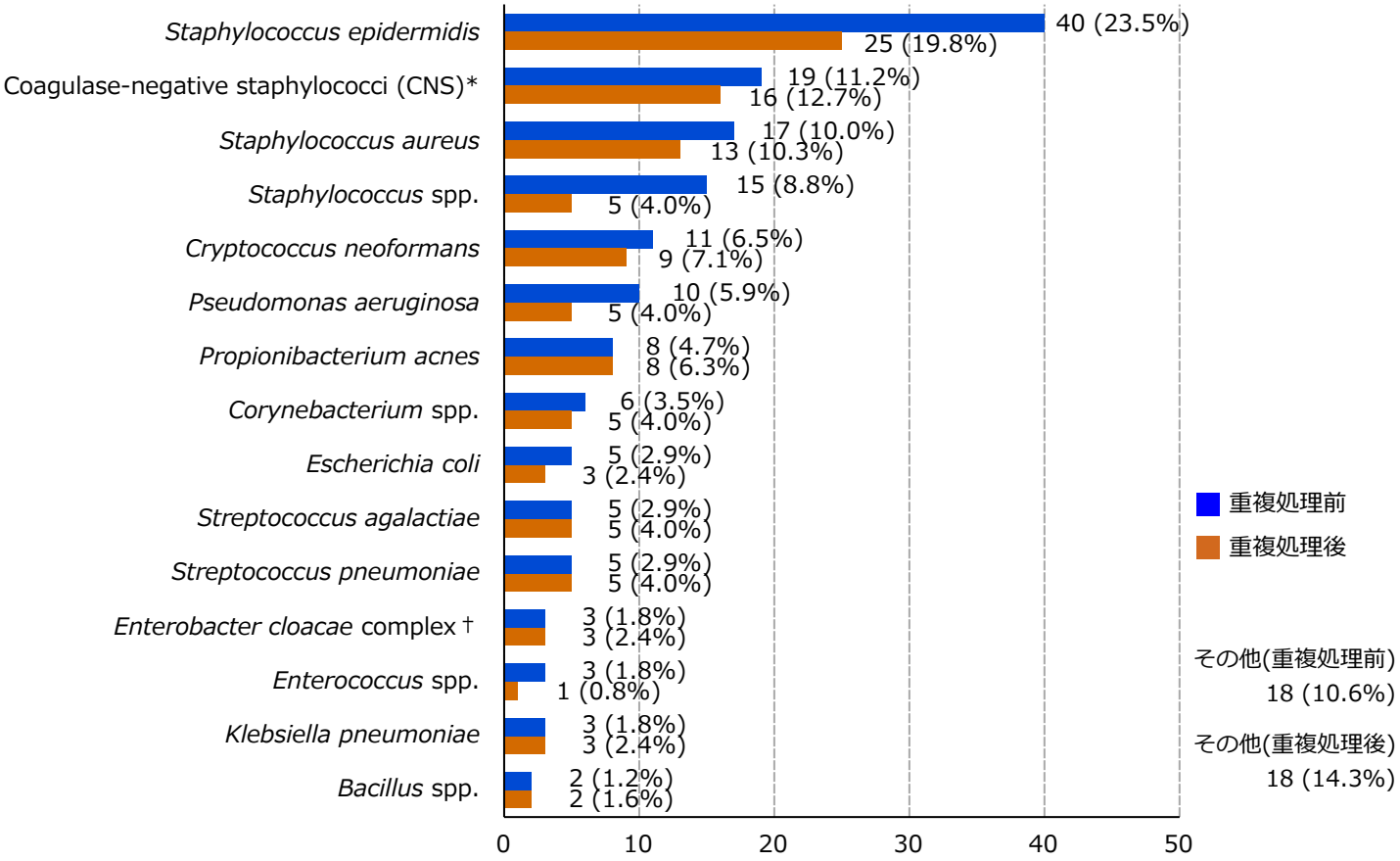
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



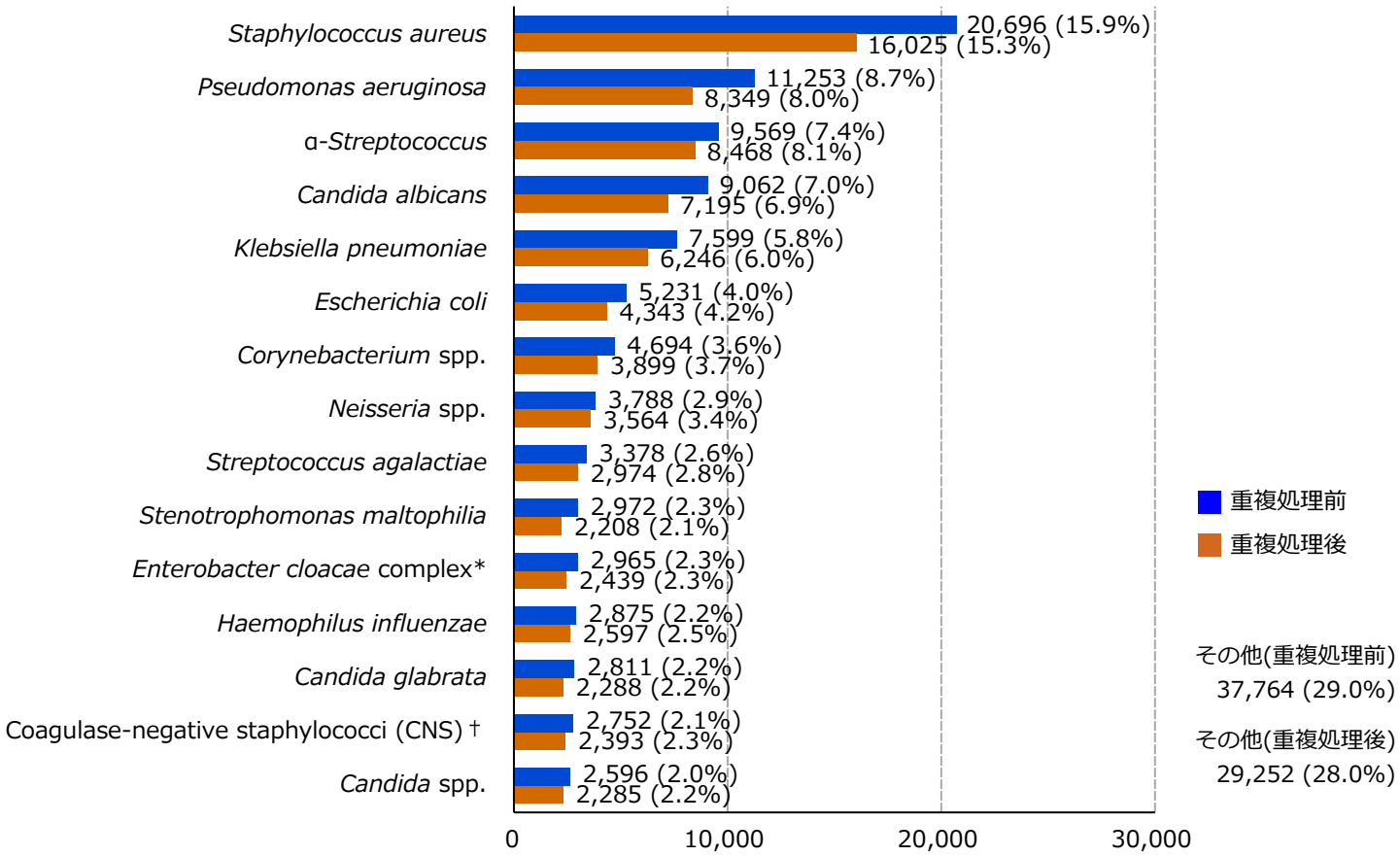
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
†菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

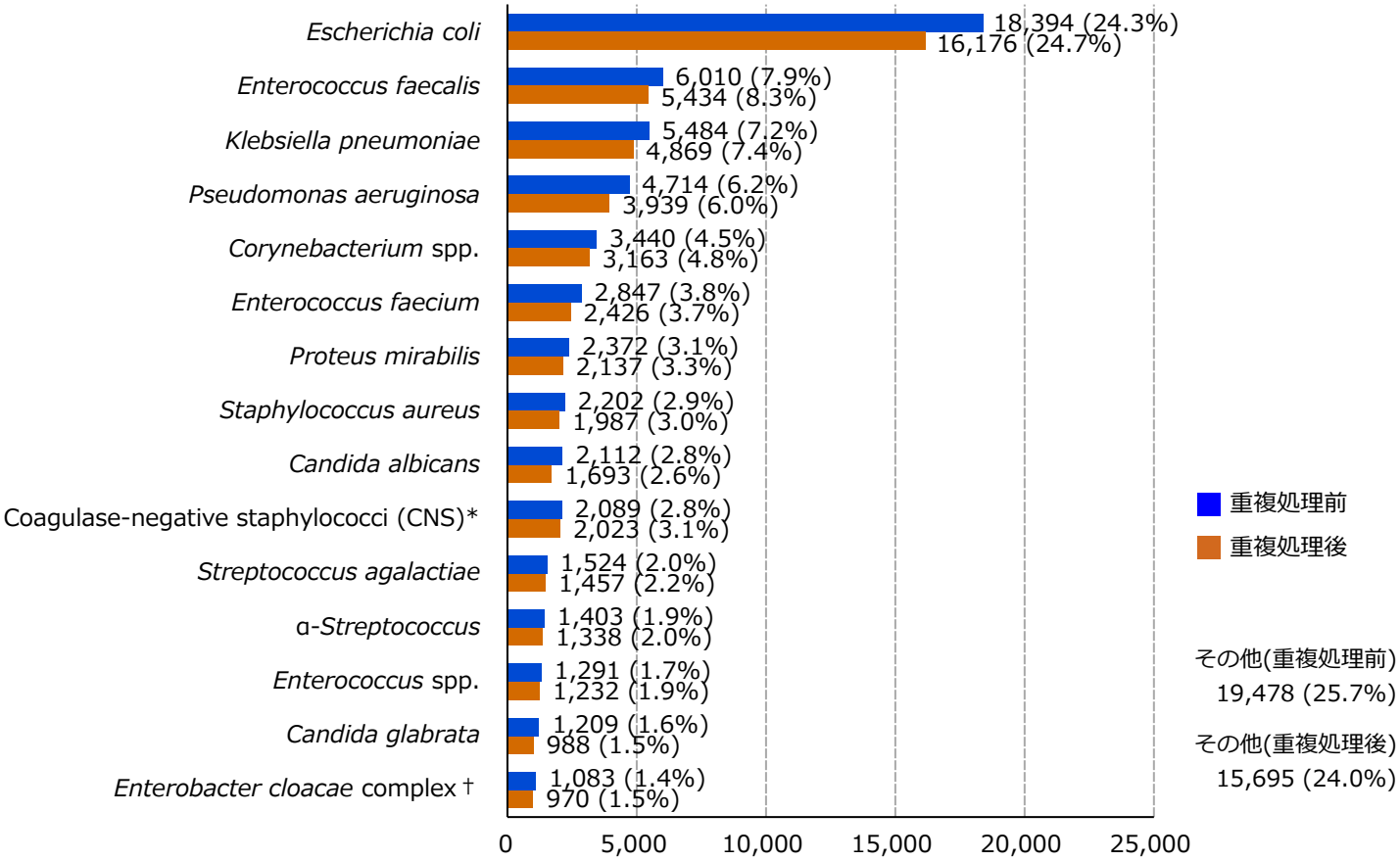
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	125,081人 (379.6)	130,702人 (383.0)	143,674人 (366.4)	147,027人 (365.7)	151,694人 (362.2)※	
S. aureus	19,335人 (15.46%)	19,871人 (15.20%)	22,228人 (15.47%)	22,277人 (15.15%)	22,530人 (14.85%)	5.38 16.99 51.02
S. epidermidis	3,693人 (2.95%)	4,024人 (3.08%)	4,570人 (3.18%)	4,424人 (3.01%)	4,441人 (2.93%)	0.00 1.69 13.81
S. pneumoniae	1,117人 (0.89%)	965人 (0.74%)	1,232人 (0.86%)	1,204人 (0.82%)	1,177人 (0.78%)	0.00 0.43 9.50
E. faecalis	6,763人 (5.41%)	7,083人 (5.42%)	8,141人 (5.67%)	8,226人 (5.59%)	8,438人 (5.56%)	0.00 5.35 26.43
E. faecium	3,431人 (2.74%)	3,466人 (2.65%)	3,869人 (2.69%)	4,010人 (2.73%)	4,462人 (2.94%)	0.00 2.77 9.66
E. coli	20,414人 (16.32%)	21,036人 (16.09%)	24,631人 (17.14%)	24,844人 (16.90%)	25,863人 (17.05%)	3.12 22.01 50.35
K. pneumoniae	8,576人 (6.86%)	9,708人 (7.43%)	12,070人 (8.40%)	12,621人 (8.58%)	13,419人 (8.85%)	0.00 10.56 27.60
E. cloacae complex	3,745人 (2.99%)	3,755人 (2.87%)	4,167人 (2.90%)	4,531人 (3.08%)	4,803人 (3.17%)	0.00 2.98 8.33
K. aerogenes	1,564人 (1.25%)	1,605人 (1.23%)	1,840人 (1.28%)	1,882人 (1.28%)	1,872人 (1.23%)	0.00 1.09 4.41
Enterobacterales	37,268人 (29.80%)	39,383人 (30.13%)	46,091人 (32.08%)	47,239人 (32.13%)	49,300人 (32.50%)	6.29 40.75 77.42
P. aeruginosa	9,642人 (7.71%)	10,243人 (7.84%)	12,732人 (8.86%)	12,791人 (8.70%)	13,510人 (8.91%)	0.00 9.29 57.46
Acinetobacter spp.	1,832人 (1.46%)	1,954人 (1.50%)	2,197人 (1.53%)	2,138人 (1.45%)	2,080人 (1.37%)	0.00 1.24 12.28

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	125,081人 (379.6)	130,702人 (383.0)	143,674人 (366.4)	147,027人 (365.7)	151,694人 (362.2)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	10,518人 (8.41%)	10,839人 (8.29%)	12,307人 (8.57%)	11,943人 (8.12%)	12,233人 (8.06%)	2.17 9.54 43.54
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	37人 (0.03%)	77人 (0.06%)	19人 (0.01%)	12人 (0.01%)	29人 (0.02%)	0.00 0.00 0.75
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	512人 (0.41%)	425人 (0.33%)	520人 (0.36%)	444人 (0.30%)	50人 (0.03%)	0.00 0.00 2.67
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	51人 (0.04%)	31人 (0.02%)	27人 (0.02%)	28人 (0.02%)	18人 (0.01%)	0.00 0.00 0.87
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	2人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0.00 0.00 0.05
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	467人 (0.37%)	493人 (0.38%)	481人 (0.33%)	530人 (0.36%)	201人 (0.13%)	0.00 0.00 1.15
カルバペネム耐性緑膿菌	1,212人 (0.97%)	1,255人 (0.96%)	1,408人 (0.98%)	1,295人 (0.88%)	1,677人 (1.11%)	0.00 0.87 12.66
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	1,382人 (1.10%)	1,931人 (1.48%)	2,827人 (1.97%)	3,171人 (2.16%)	3,722人 (2.45%)	0.00 2.36 18.39
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	6,563人 (5.25%)	7,210人 (5.52%)	9,034人 (6.29%)	9,486人 (6.45%)	9,881人 (6.51%)	0.00 8.35 33.87
フルオロキノロン耐性大腸菌	8,525人 (6.82%)	9,354人 (7.16%)	11,451人 (7.97%)	11,566人 (7.87%)	11,969人 (7.89%)	0.00 10.38 34.64

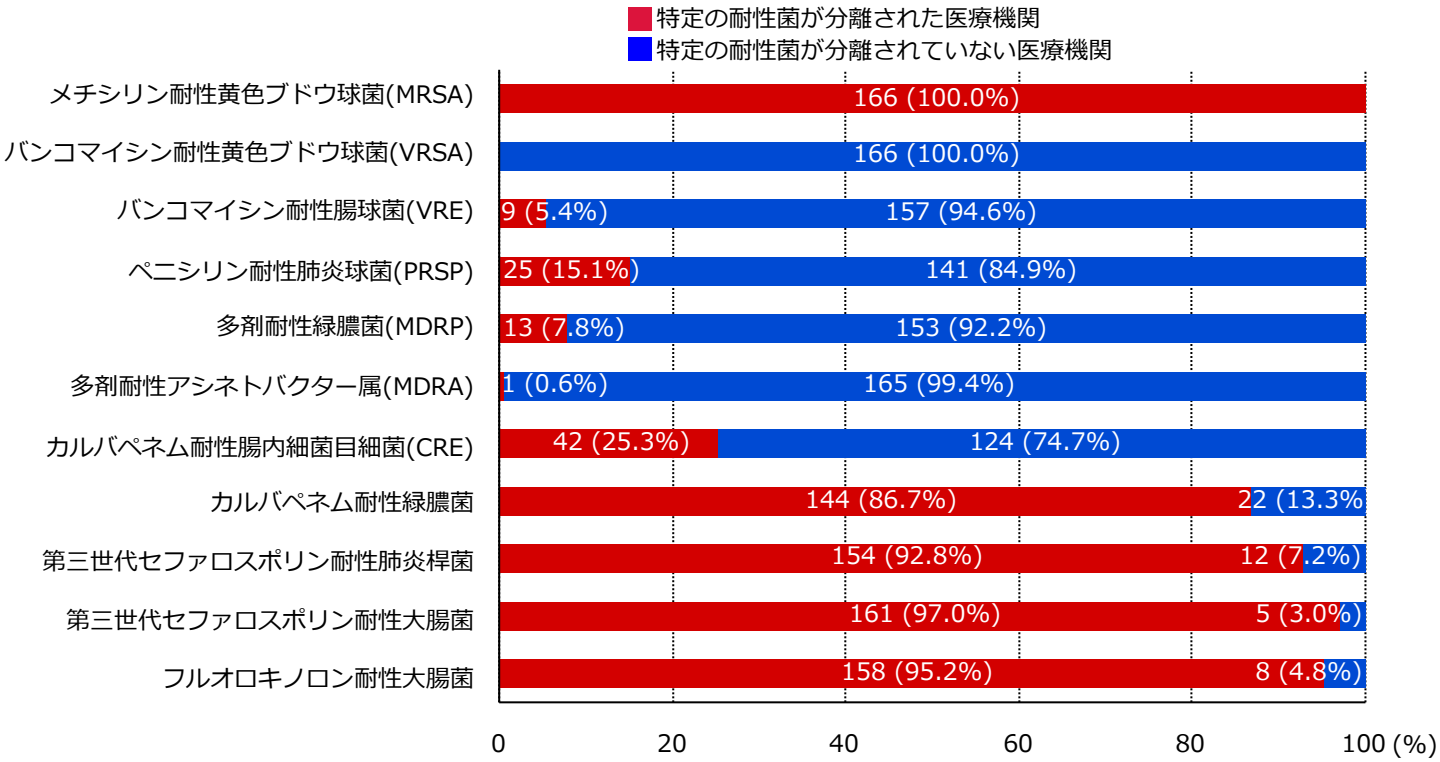
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=166)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	102	108	140	149	166
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	99.0%	100.0%	99.3%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	13.7%	15.7%	5.7%	4.7%	5.4%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	53.9%	60.2%	53.6%	46.3%	15.1%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	20.6%	9.3%	7.9%	9.4%	7.8%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	1.0%	0.9%	0.7%	0.7%	0.6%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	55.9%	50.9%	37.9%	43.0%	25.3%
カルバペネム耐性緑膿菌	89.2%	90.7%	85.7%	84.6%	86.7%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	88.2%	95.4%	92.9%	89.9%	92.8%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	96.1%	99.1%	96.4%	95.3%	97.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	98.0%	96.3%	95.7%	94.6%	95.2%

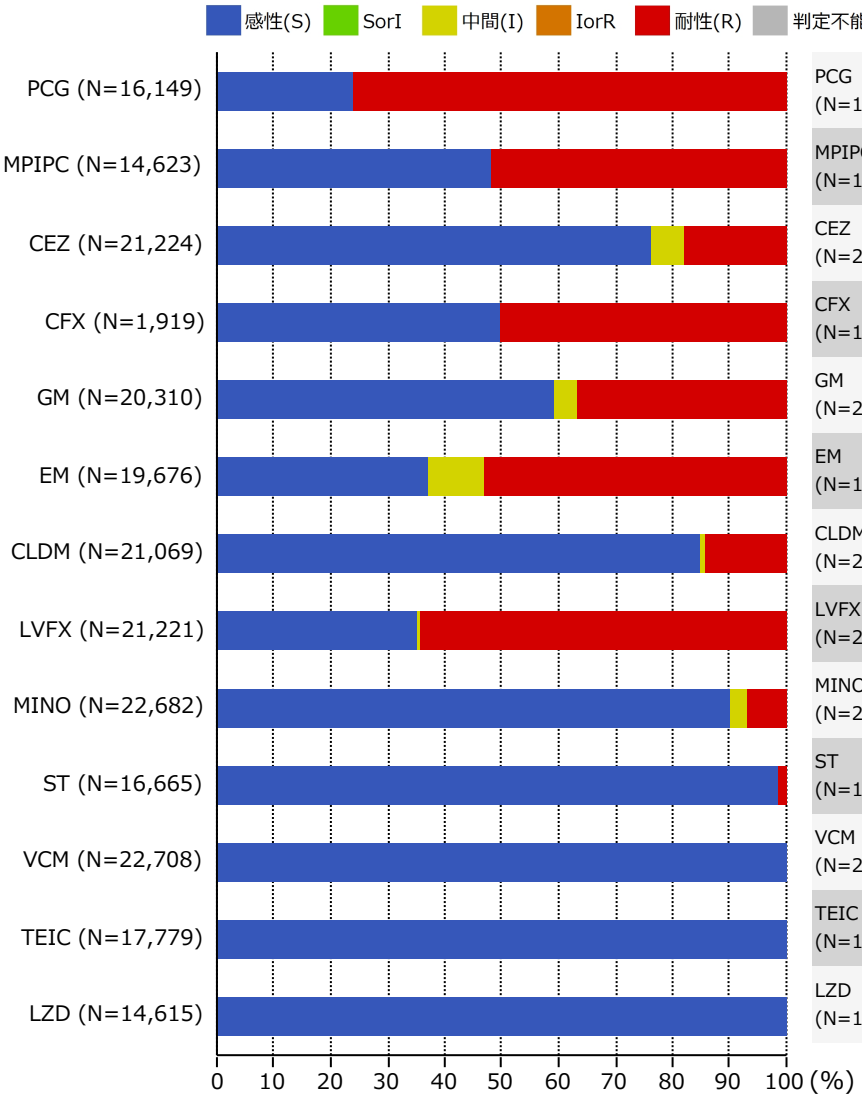
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

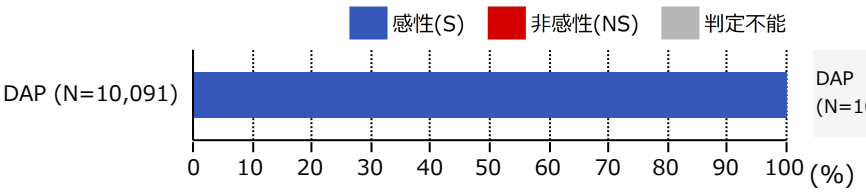
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=16,149)	3,846 (23.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12,302 (76.2%)	1 (0.0%)
MPIPC (N=14,623)	7,040 (48.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7,583 (51.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=21,224)	16,152 (76.1%)	0 (0.0%)	1,242 (5.9%)	1 (0.0%)	3,829 (18.0%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,919)	953 (49.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	966 (50.3%)	0 (0.0%)
GM (N=20,310)	12,014 (59.2%)	0 (0.0%)	802 (3.9%)	0 (0.0%)	7,494 (36.9%)	0 (0.0%)
EM (N=19,676)	7,292 (37.1%)	1 (0.0%)	1,902 (9.7%)	0 (0.0%)	10,481 (53.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=21,069)	17,830 (84.6%)	1 (0.0%)	193 (0.9%)	0 (0.0%)	3,043 (14.4%)	2 (0.0%)
LVFX (N=21,221)	7,441 (35.1%)	0 (0.0%)	94 (0.4%)	0 (0.0%)	13,686 (64.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=22,682)	20,418 (90.0%)	0 (0.0%)	670 (3.0%)	0 (0.0%)	1,594 (7.0%)	0 (0.0%)
ST (N=16,665)	16,420 (98.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	245 (1.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=22,708)	22,708 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=17,779)	17,778 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=14,615)	14,614 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=10,091)	10,078 (99.9%)	13 (0.1%)	0 (0.0%)

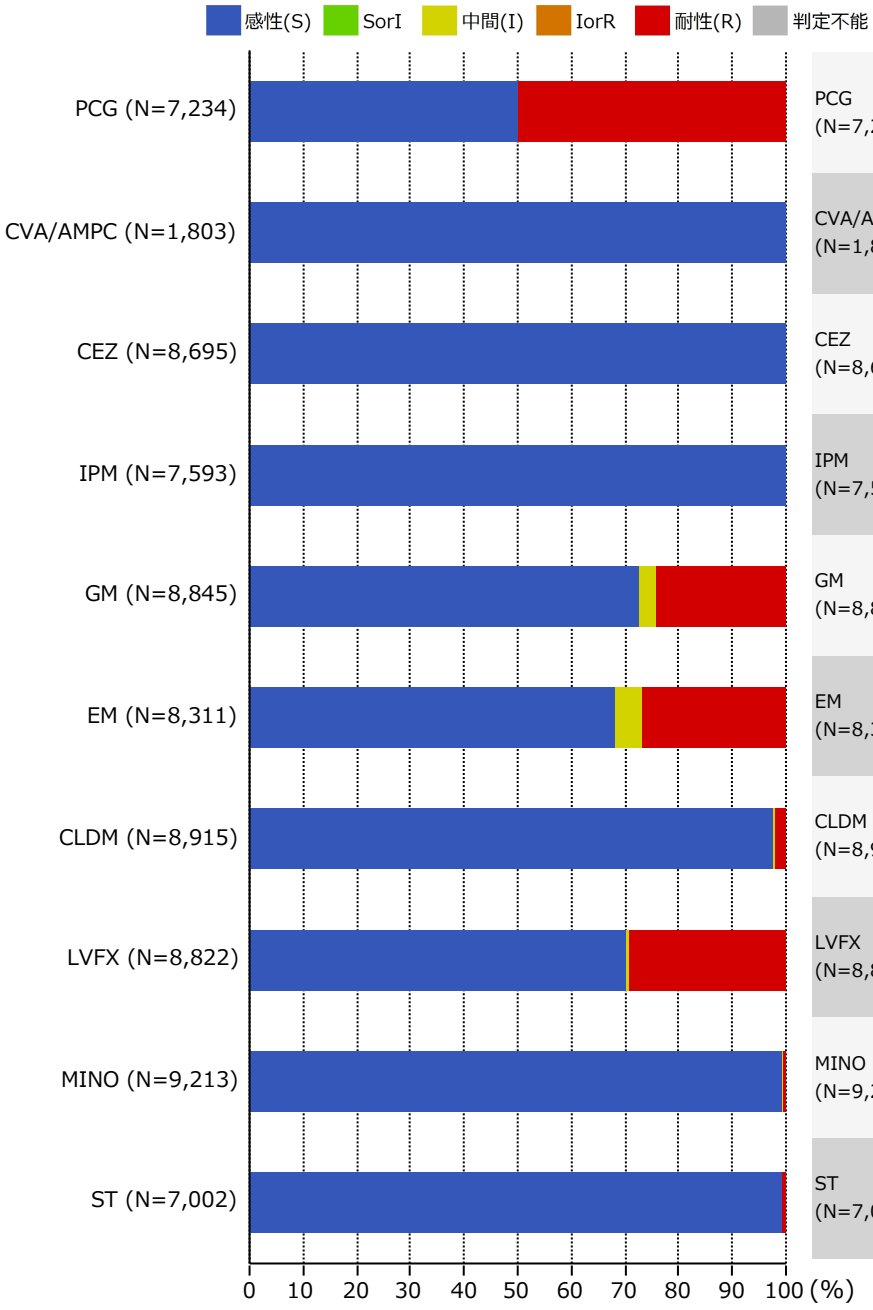
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=7,234)	3,621 (50.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,612 (49.9%)	1 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,803)	1,801 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=8,695)	8,687 (99.9%)	0 (0.0%)	4 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=7,593)	7,590 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=8,845)	6,410 (72.5%)	0 (0.0%)	292 (3.3%)	0 (0.0%)	2,143 (24.2%)	0 (0.0%)
EM (N=8,311)	5,668 (68.2%)	1 (0.0%)	413 (5.0%)	0 (0.0%)	2,229 (26.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=8,915)	8,689 (97.5%)	1 (0.0%)	47 (0.5%)	0 (0.0%)	177 (2.0%)	1 (0.0%)
LVFX (N=8,822)	6,185 (70.1%)	0 (0.0%)	62 (0.7%)	0 (0.0%)	2,575 (29.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=9,213)	9,135 (99.2%)	0 (0.0%)	22 (0.2%)	0 (0.0%)	56 (0.6%)	0 (0.0%)
ST (N=7,002)	6,951 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	51 (0.7%)	0 (0.0%)

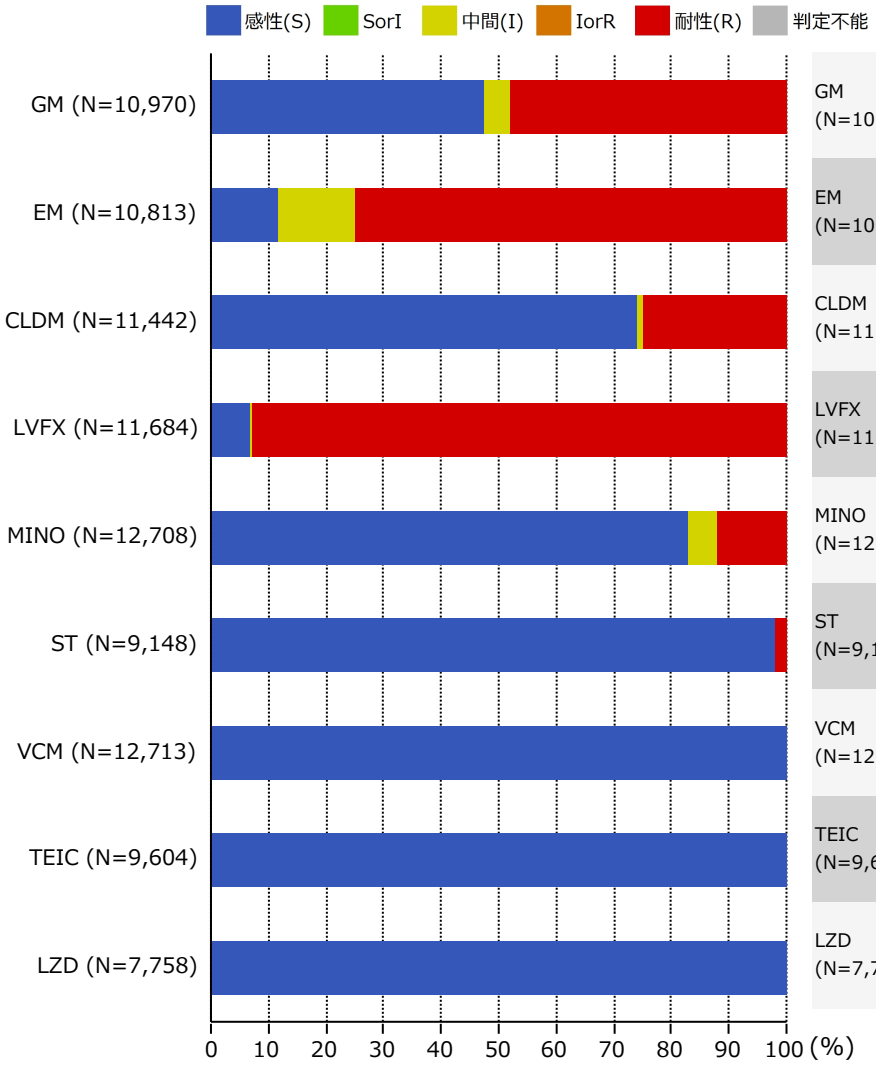
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

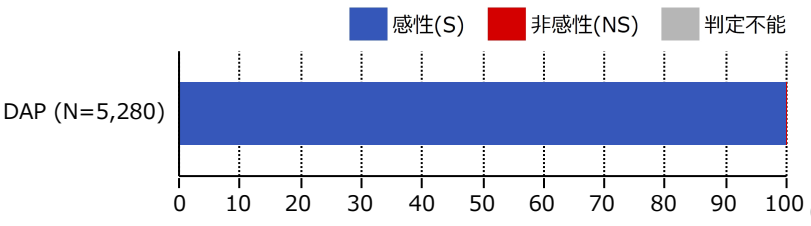
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=10,970)	5,211 (47.5%)	0 (0.0%)	491 (4.5%)	0 (0.0%)	5,268 (48.0%)	0 (0.0%)
EM (N=10,813)	1,266 (11.7%)	0 (0.0%)	1,435 (13.3%)	0 (0.0%)	8,112 (75.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=11,442)	8,452 (73.9%)	0 (0.0%)	142 (1.2%)	0 (0.0%)	2,847 (24.9%)	1 (0.0%)
LVFX (N=11,684)	804 (6.9%)	0 (0.0%)	21 (0.2%)	0 (0.0%)	10,859 (92.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=12,708)	10,533 (82.9%)	0 (0.0%)	643 (5.1%)	0 (0.0%)	1,532 (12.1%)	0 (0.0%)
ST (N=9,148)	8,960 (97.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	188 (2.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=12,713)	12,713 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=9,604)	9,604 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=7,758)	7,758 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=5,280)	5,271 (99.8%)	9 (0.2%)	0 (0.0%)

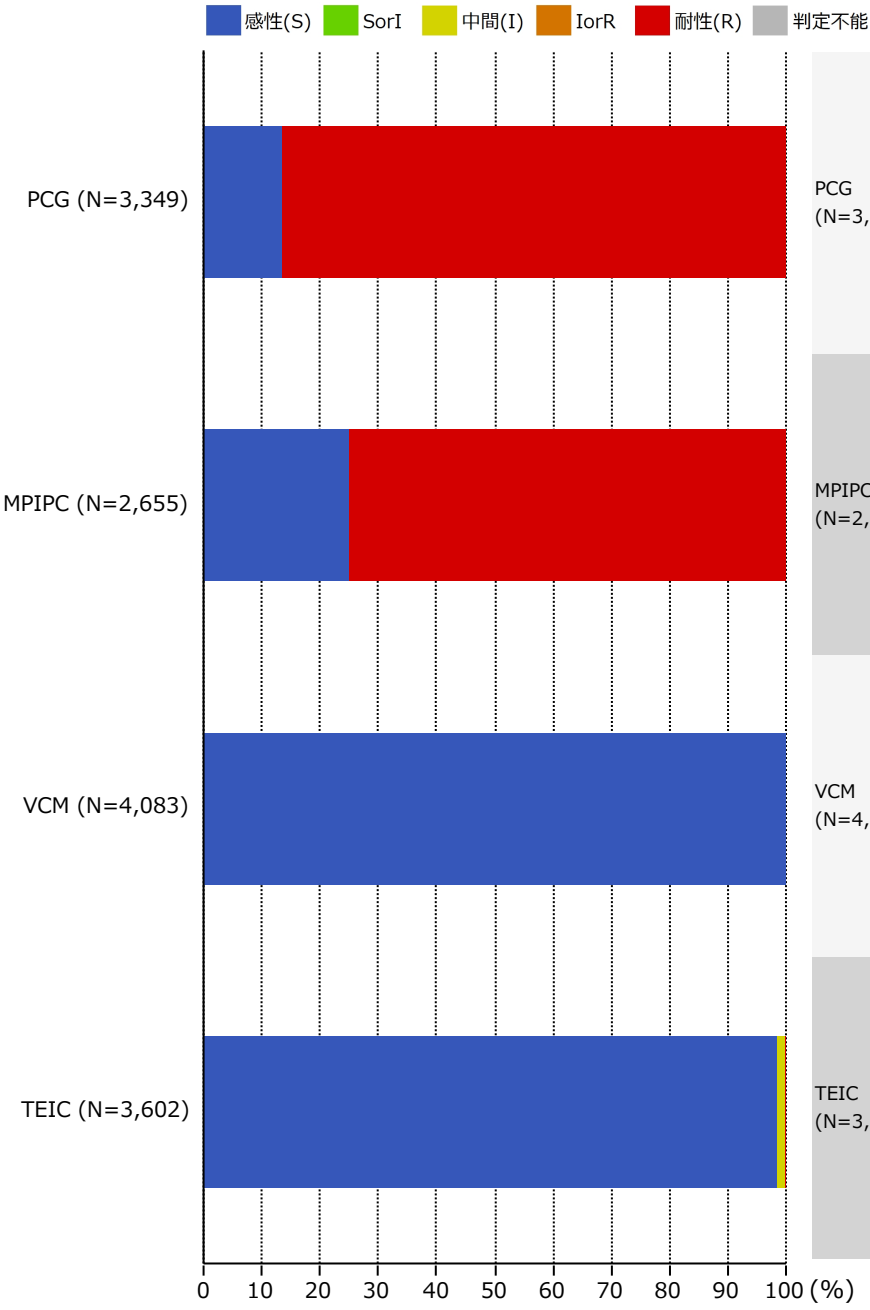
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

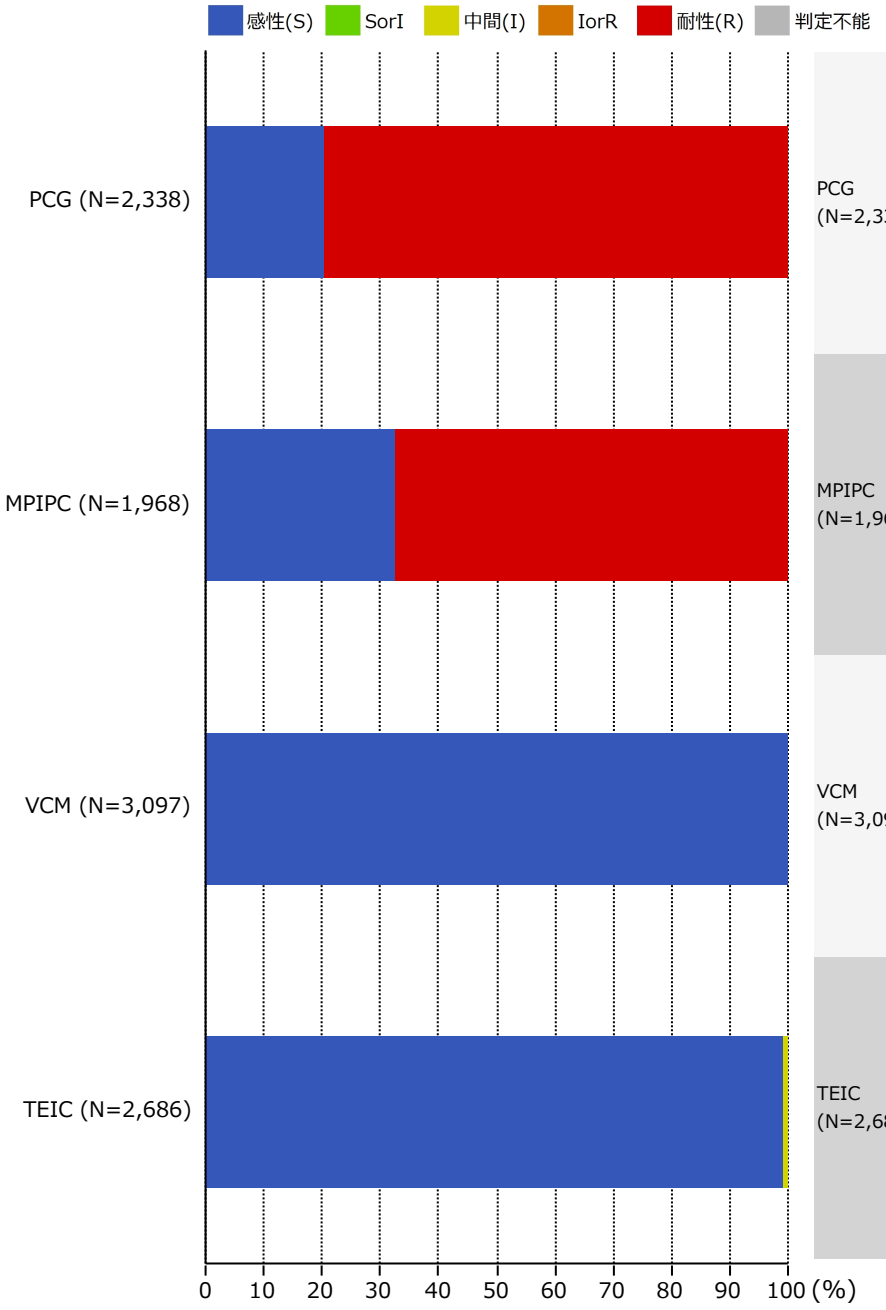


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,349)	454 (13.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,895 (86.4%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,655)	665 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,990 (75.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,083)	4,083 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,602)	3,546 (98.4%)	0 (0.0%)	50 (1.4%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

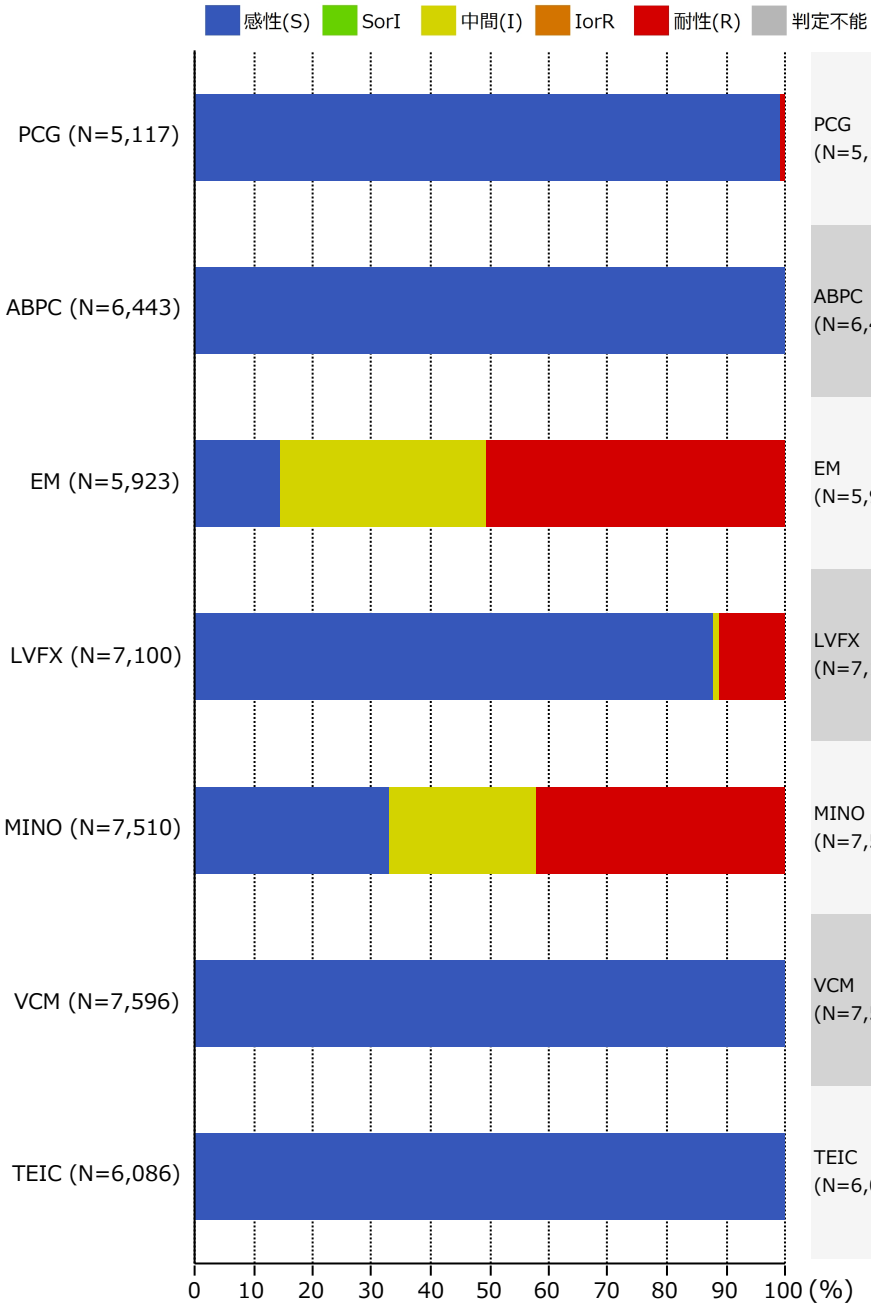


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,338)	480 (20.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,858 (79.5%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,968)	641 (32.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,327 (67.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=3,097)	3,097 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,686)	2,661 (99.1%)	0 (0.0%)	21 (0.8%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

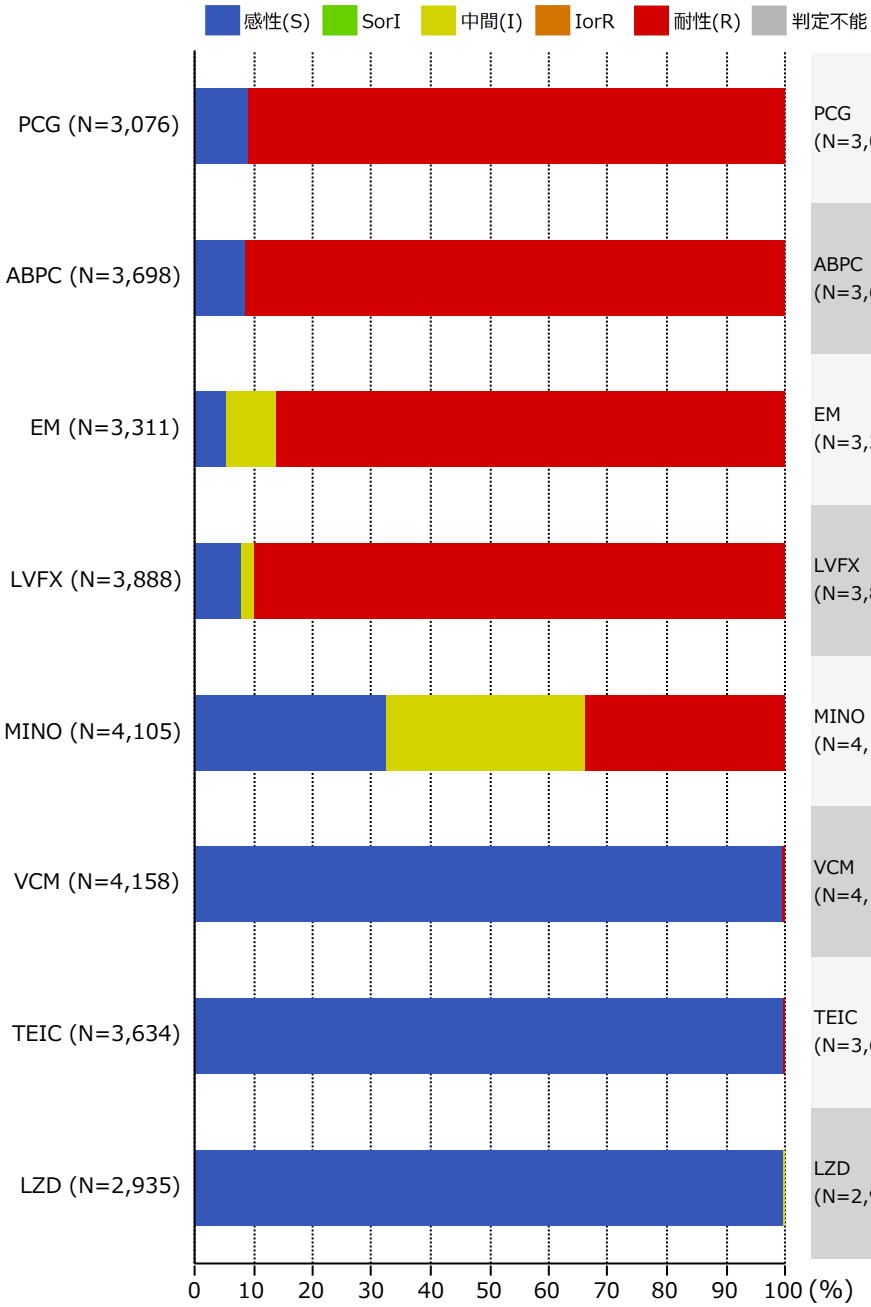


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=5,117)	5,078 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	39 (0.8%)	0 (0.0%)
ABPC (N=6,443)	6,436 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)
EM (N=5,923)	856 (14.5%)	0 (0.0%)	2,064 (34.8%)	2 (0.0%)	3,001 (50.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=7,100)	6,234 (87.8%)	0 (0.0%)	62 (0.9%)	0 (0.0%)	804 (11.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=7,510)	2,472 (32.9%)	0 (0.0%)	1,864 (24.8%)	2 (0.0%)	3,172 (42.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=7,596)	7,596 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=6,086)	6,086 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

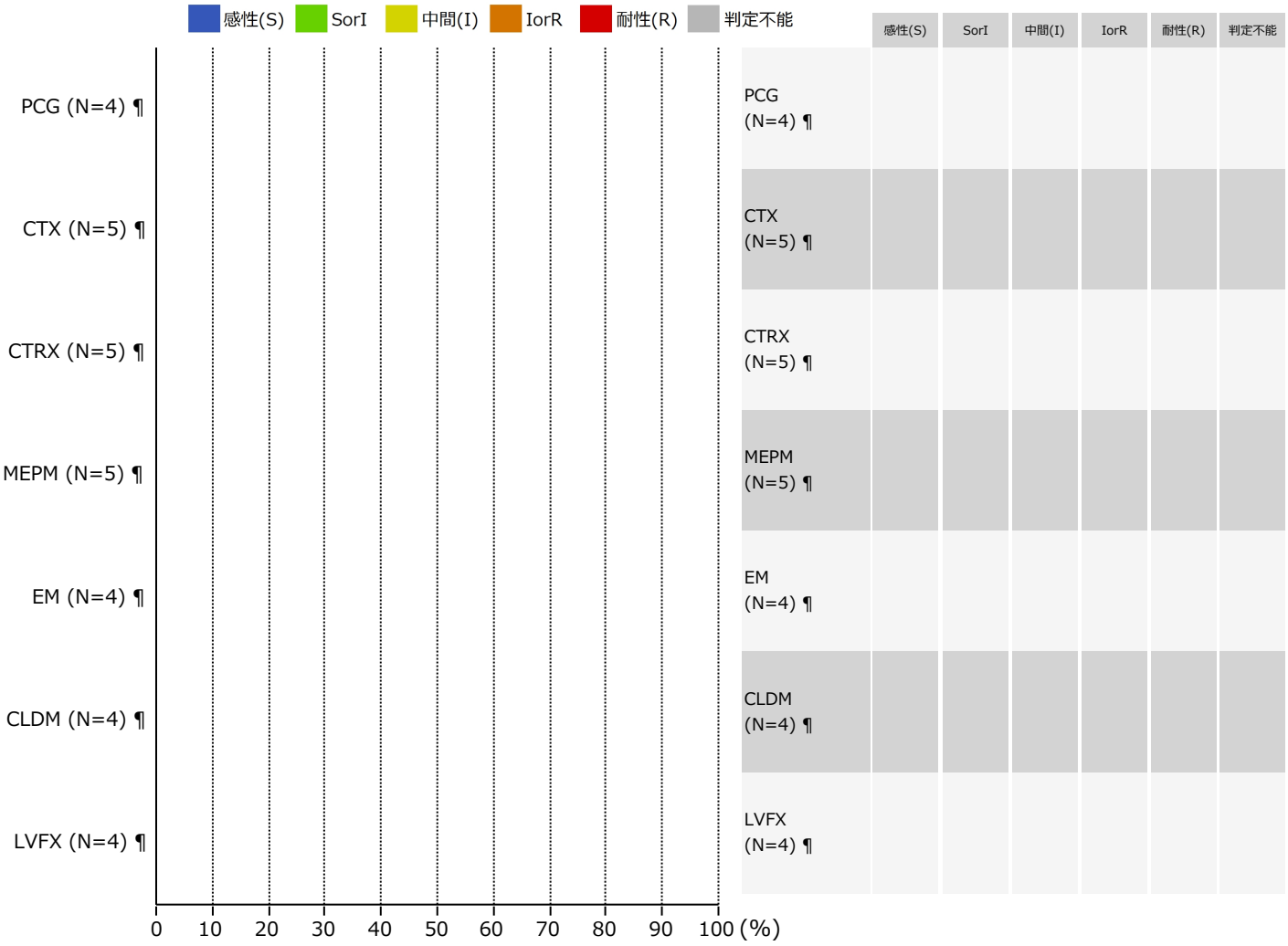


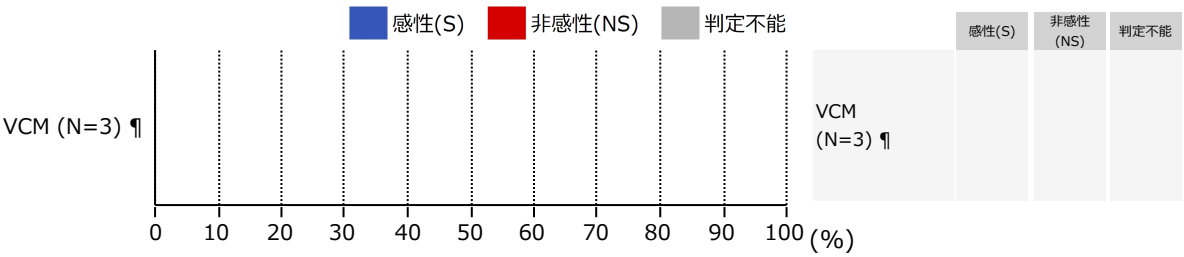
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,076)	280 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,795 (90.9%)	1 (0.0%)
ABPC (N=3,698)	321 (8.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,376 (91.3%)	1 (0.0%)
EM (N=3,311)	176 (5.3%)	0 (0.0%)	284 (8.6%)	1 (0.0%)	2,850 (86.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,888)	310 (8.0%)	0 (0.0%)	83 (2.1%)	0 (0.0%)	3,495 (89.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,105)	1,336 (32.5%)	0 (0.0%)	1,380 (33.6%)	0 (0.0%)	1,389 (33.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,158)	4,133 (99.4%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	22 (0.5%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,634)	3,619 (99.6%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	12 (0.3%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,935)	2,924 (99.6%)	0 (0.0%)	11 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

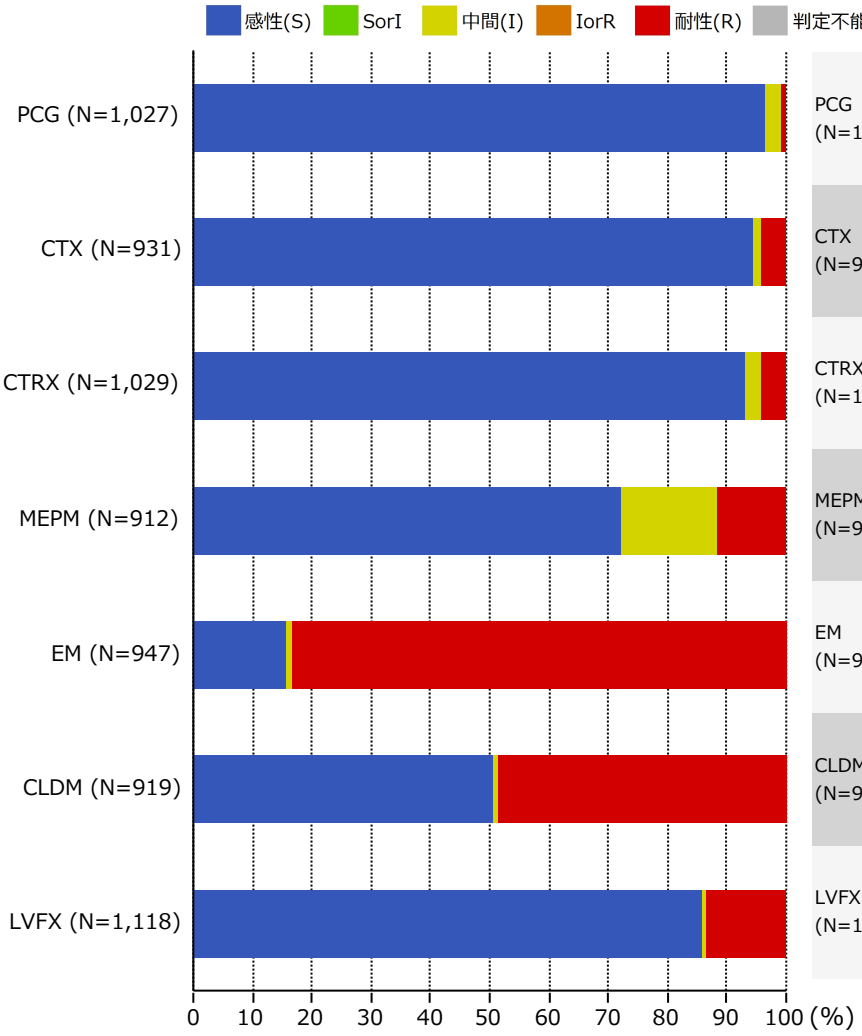




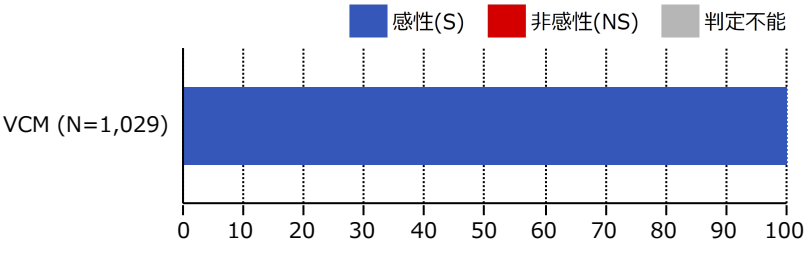
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,027)	990 (96.4%)	0 (0.0%)	27 (2.6%)	0 (0.0%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=931)	878 (94.3%)	0 (0.0%)	14 (1.5%)	0 (0.0%)	39 (4.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,029)	958 (93.1%)	0 (0.0%)	27 (2.6%)	0 (0.0%)	44 (4.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=912)	657 (72.0%)	0 (0.0%)	149 (16.3%)	0 (0.0%)	106 (11.6%)	0 (0.0%)
EM (N=947)	148 (15.6%)	0 (0.0%)	9 (1.0%)	0 (0.0%)	790 (83.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=919)	465 (50.6%)	0 (0.0%)	7 (0.8%)	0 (0.0%)	447 (48.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,118)	958 (85.7%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	0 (0.0%)	152 (13.6%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=1,029)	1,028 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)

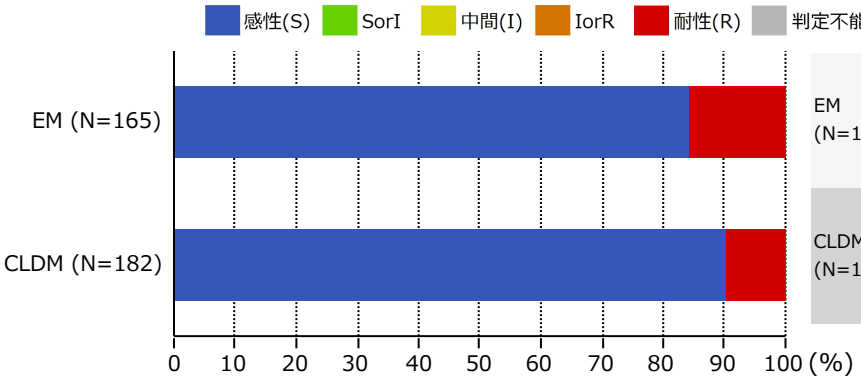
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

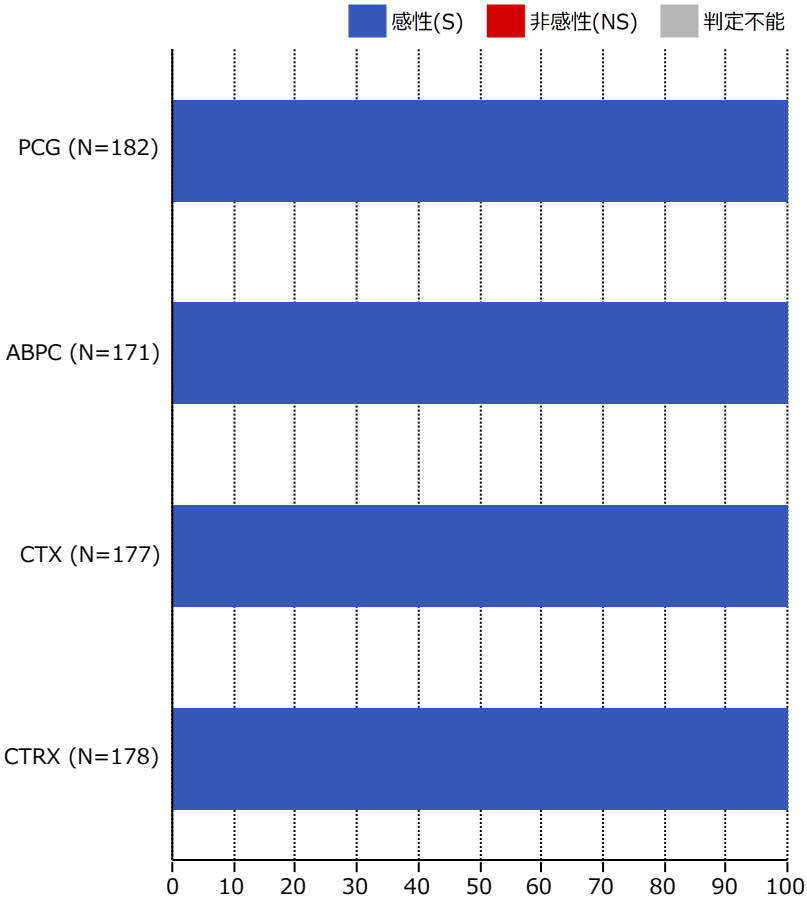
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=165)	139 (84.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	26 (15.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=182)	164 (90.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (9.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=182)	182 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=171)	171 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=177)	177 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=178)	178 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

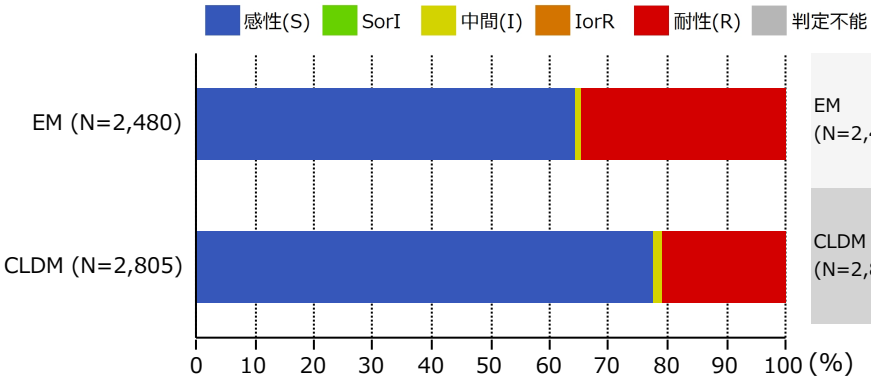
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

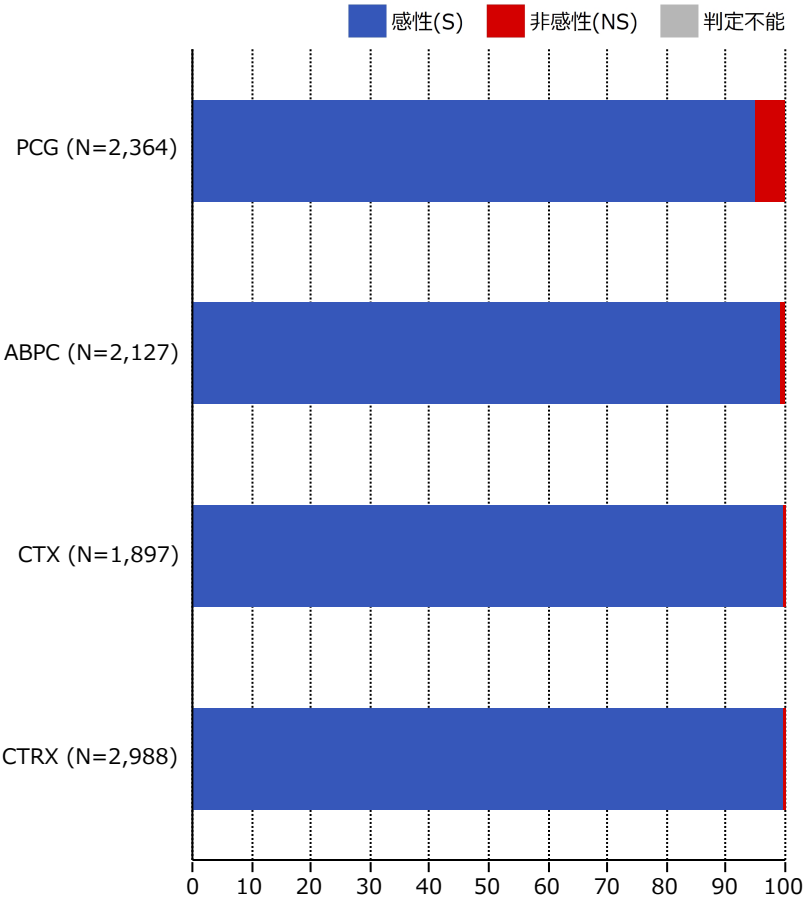
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=2,480)	1,596 (64.4%)	0 (0.0%)	24 (1.0%)	0 (0.0%)	860 (34.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,805)	2,174 (77.5%)	0 (0.0%)	38 (1.4%)	0 (0.0%)	593 (21.1%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=2,364)	2,242 (94.8%)	122 (5.2%)	0 (0.0%)
ABPC (N=2,127)	2,105 (99.0%)	22 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,897)	1,889 (99.6%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,988)	2,977 (99.6%)	11 (0.4%)	0 (0.0%)

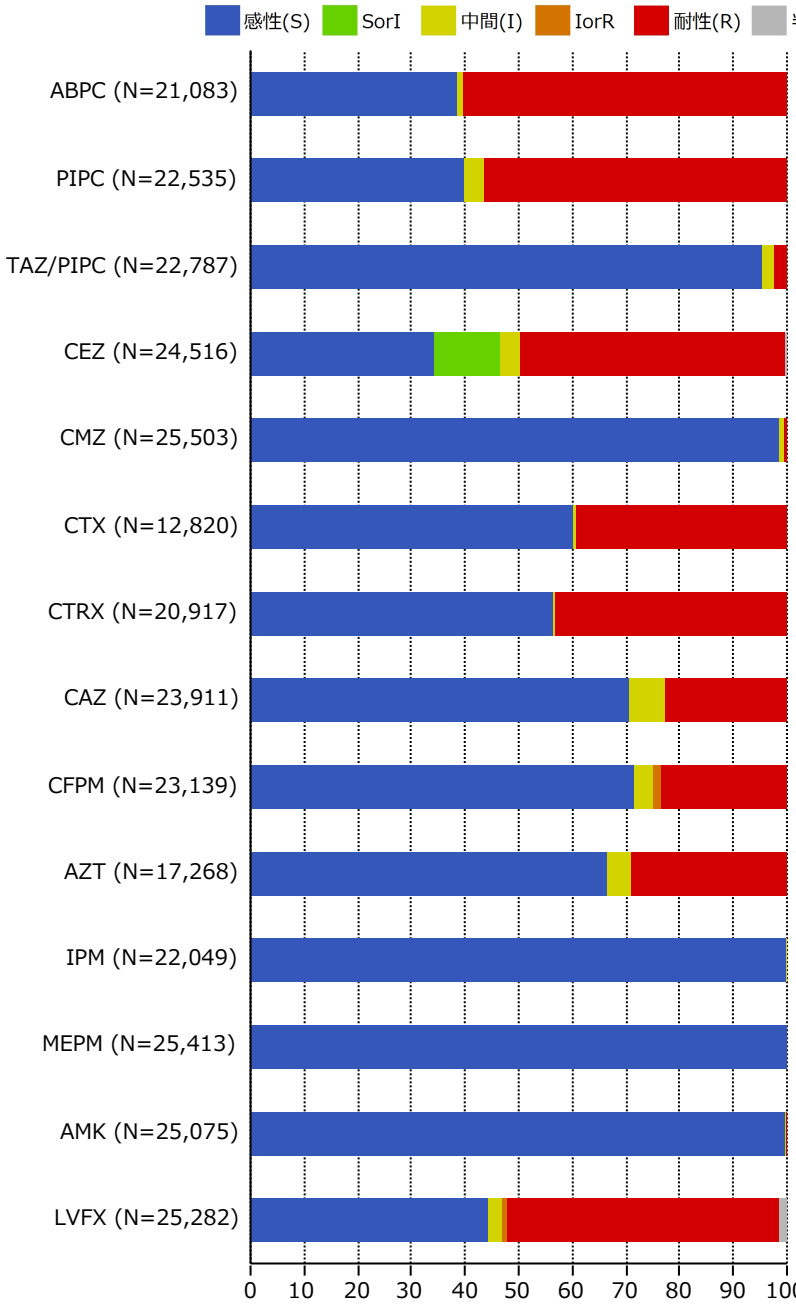
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †

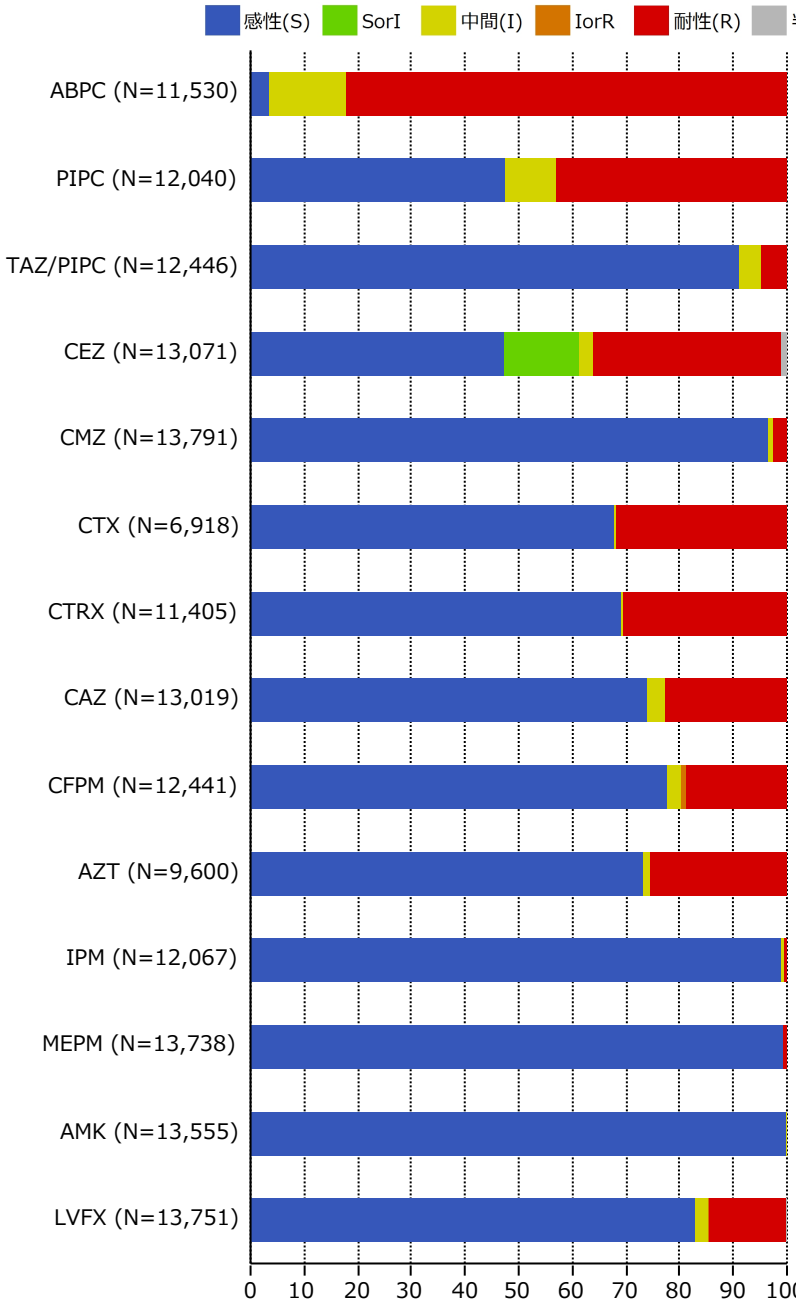


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=21,083)	8,143 (38.6%)	0 (0.0%)	205 (1.0%)	0 (0.0%)	12,735 (60.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=22,535)	8,978 (39.8%)	0 (0.0%)	802 (3.6%)	0 (0.0%)	12,755 (56.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=22,787)	21,723 (95.3%)	0 (0.0%)	511 (2.2%)	0 (0.0%)	553 (2.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=24,516)	8,405 (34.3%)	2,990 (12.2%)	909 (3.7%)	0 (0.0%)	12,078 (49.3%)	134 (0.5%)
CMZ (N=25,503)	25,128 (98.5%)	0 (0.0%)	221 (0.9%)	0 (0.0%)	154 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=12,820)	7,709 (60.1%)	0 (0.0%)	56 (0.4%)	0 (0.0%)	5,055 (39.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=20,917)	11,803 (56.4%)	1 (0.0%)	39 (0.2%)	0 (0.0%)	9,074 (43.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=23,911)	16,873 (70.6%)	0 (0.0%)	1,610 (6.7%)	0 (0.0%)	5,428 (22.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=23,139)	16,518 (71.4%)	0 (0.0%)	835 (3.6%)	333 (1.4%)	5,453 (23.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=17,268)	11,476 (66.5%)	0 (0.0%)	752 (4.4%)	0 (0.0%)	5,040 (29.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=22,049)	22,004 (99.8%)	0 (0.0%)	36 (0.2%)	0 (0.0%)	9 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=25,413)	25,379 (99.9%)	0 (0.0%)	11 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=25,075)	24,977 (99.6%)	0 (0.0%)	59 (0.2%)	0 (0.0%)	39 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=25,282)	11,208 (44.3%)	0 (0.0%)	633 (2.5%)	236 (0.9%)	12,814 (50.7%)	391 (1.5%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †

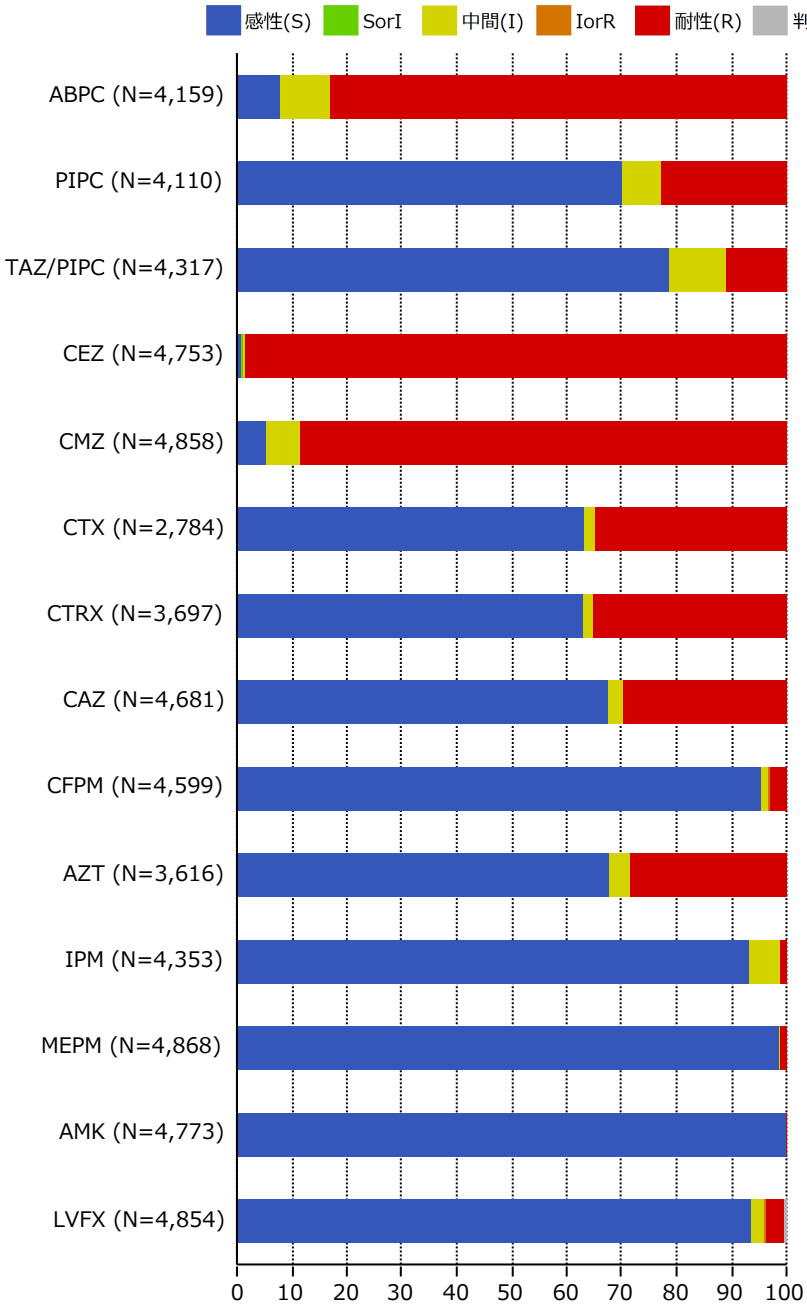


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=11,530)	391 (3.4%)	0 (0.0%)	1,674 (14.5%)	0 (0.0%)	9,465 (82.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=12,040)	5,708 (47.4%)	0 (0.0%)	1,135 (9.4%)	0 (0.0%)	5,197 (43.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=12,446)	11,322 (91.0%)	0 (0.0%)	523 (4.2%)	0 (0.0%)	601 (4.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=13,071)	6,194 (47.4%)	1,798 (13.8%)	342 (2.6%)	0 (0.0%)	4,588 (35.1%)	149 (1.1%)
CMZ (N=13,791)	13,316 (96.6%)	0 (0.0%)	121 (0.9%)	0 (0.0%)	354 (2.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=6,918)	4,681 (67.7%)	0 (0.0%)	22 (0.3%)	0 (0.0%)	2,215 (32.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=11,405)	7,862 (68.9%)	0 (0.0%)	49 (0.4%)	0 (0.0%)	3,494 (30.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=13,019)	9,615 (73.9%)	0 (0.0%)	435 (3.3%)	0 (0.0%)	2,969 (22.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=12,441)	9,646 (77.5%)	0 (0.0%)	342 (2.7%)	101 (0.8%)	2,352 (18.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=9,600)	7,024 (73.2%)	0 (0.0%)	121 (1.3%)	0 (0.0%)	2,455 (25.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=12,067)	11,926 (98.8%)	0 (0.0%)	82 (0.7%)	0 (0.0%)	59 (0.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=13,738)	13,631 (99.2%)	0 (0.0%)	15 (0.1%)	0 (0.0%)	92 (0.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=13,555)	13,536 (99.9%)	0 (0.0%)	8 (0.1%)	0 (0.0%)	11 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=13,751)	11,403 (82.9%)	0 (0.0%)	318 (2.3%)	42 (0.3%)	1,952 (14.2%)	36 (0.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=4,159)	323 (7.8%)	0 (0.0%)	377 (9.1%)	0 (0.0%)	3,459 (83.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,110)	2,871 (69.9%)	0 (0.0%)	296 (7.2%)	0 (0.0%)	943 (22.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,317)	3,388 (78.5%)	0 (0.0%)	451 (10.4%)	0 (0.0%)	478 (11.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,753)	37 (0.8%)	14 (0.3%)	21 (0.4%)	0 (0.0%)	4,681 (98.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,858)	257 (5.3%)	0 (0.0%)	301 (6.2%)	0 (0.0%)	4,300 (88.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,784)	1,757 (63.1%)	0 (0.0%)	57 (2.0%)	0 (0.0%)	970 (34.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,697)	2,324 (62.9%)	0 (0.0%)	67 (1.8%)	0 (0.0%)	1,306 (35.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,681)	3,153 (67.4%)	0 (0.0%)	138 (2.9%)	0 (0.0%)	1,390 (29.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,599)	4,383 (95.3%)	0 (0.0%)	56 (1.2%)	19 (0.4%)	141 (3.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,616)	2,446 (67.6%)	0 (0.0%)	138 (3.8%)	0 (0.0%)	1,032 (28.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=4,353)	4,054 (93.1%)	0 (0.0%)	244 (5.6%)	0 (0.0%)	55 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,868)	4,802 (98.6%)	0 (0.0%)	9 (0.2%)	0 (0.0%)	57 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,773)	4,769 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,854)	4,535 (93.4%)	0 (0.0%)	118 (2.4%)	11 (0.2%)	167 (3.4%)	23 (0.5%)

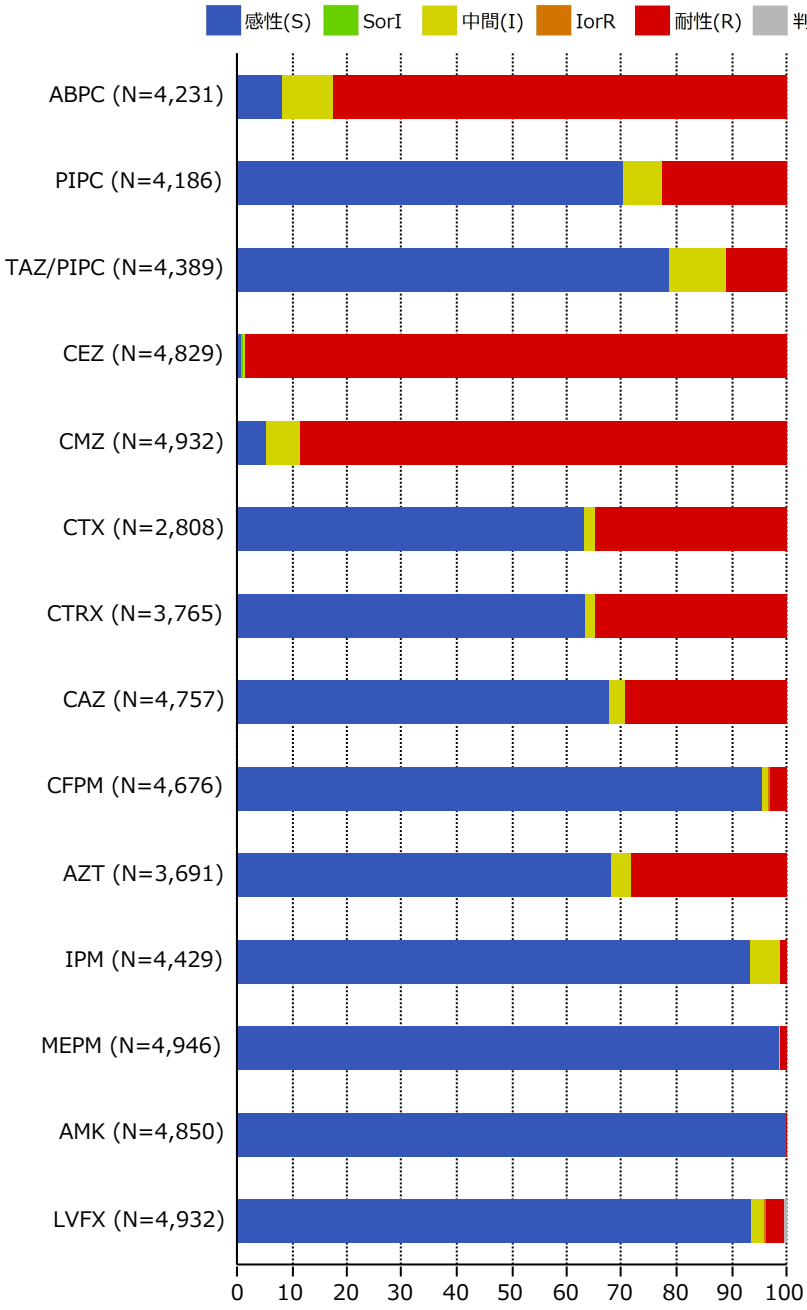
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

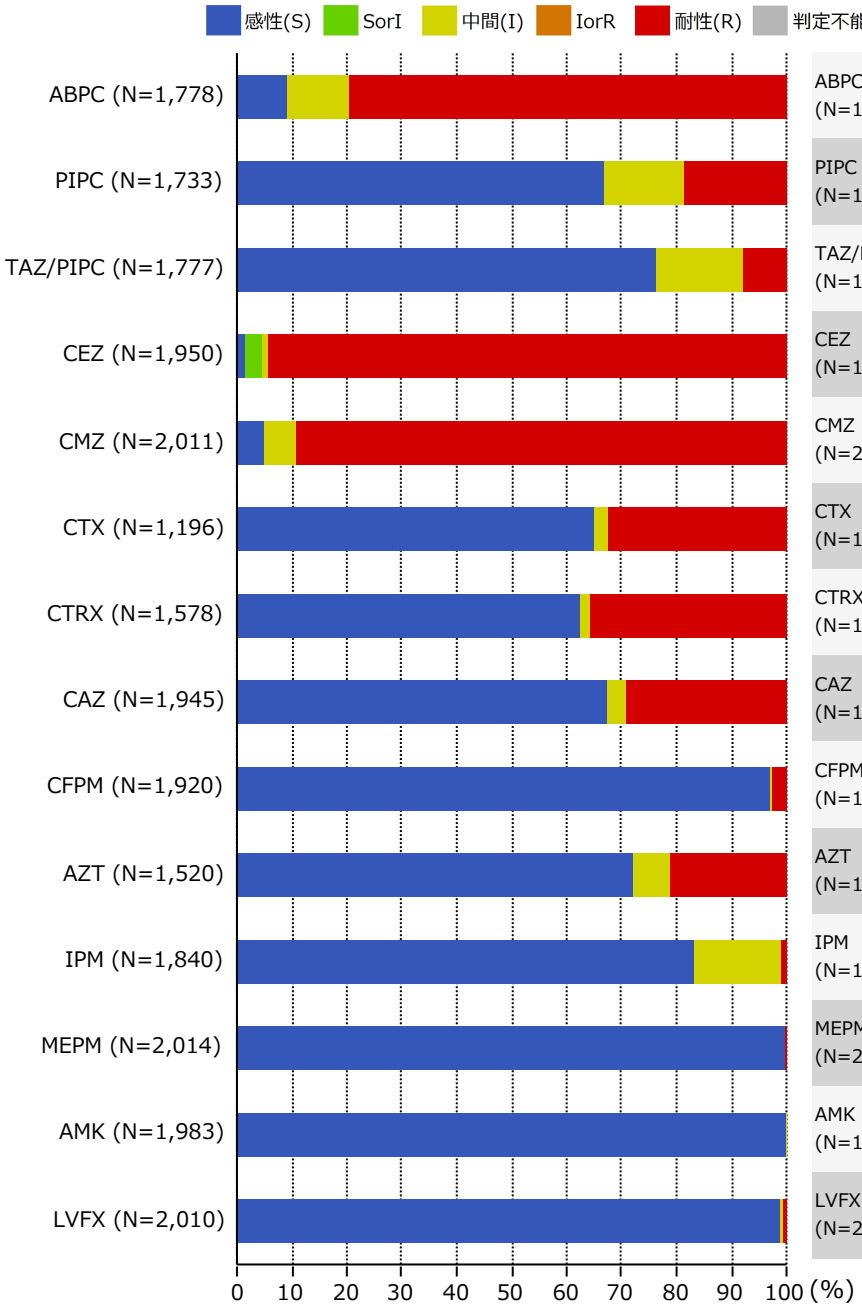


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=4,231)	346 (8.2%)	0 (0.0%)	392 (9.3%)	0 (0.0%)	3,493 (82.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,186)	2,935 (70.1%)	0 (0.0%)	299 (7.1%)	0 (0.0%)	952 (22.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,389)	3,449 (78.6%)	0 (0.0%)	454 (10.3%)	0 (0.0%)	486 (11.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,829)	37 (0.8%)	14 (0.3%)	21 (0.4%)	0 (0.0%)	4,757 (98.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,932)	259 (5.3%)	0 (0.0%)	308 (6.2%)	0 (0.0%)	4,365 (88.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,808)	1,772 (63.1%)	0 (0.0%)	57 (2.0%)	0 (0.0%)	979 (34.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,765)	2,383 (63.3%)	0 (0.0%)	68 (1.8%)	0 (0.0%)	1,314 (34.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,757)	3,214 (67.6%)	0 (0.0%)	141 (3.0%)	0 (0.0%)	1,402 (29.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,676)	4,460 (95.4%)	0 (0.0%)	56 (1.2%)	19 (0.4%)	141 (3.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,691)	2,510 (68.0%)	0 (0.0%)	138 (3.7%)	0 (0.0%)	1,043 (28.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=4,429)	4,129 (93.2%)	0 (0.0%)	245 (5.5%)	0 (0.0%)	55 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,946)	4,880 (98.7%)	0 (0.0%)	9 (0.2%)	0 (0.0%)	57 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,850)	4,846 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,932)	4,612 (93.5%)	0 (0.0%)	119 (2.4%)	11 (0.2%)	167 (3.4%)	23 (0.5%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

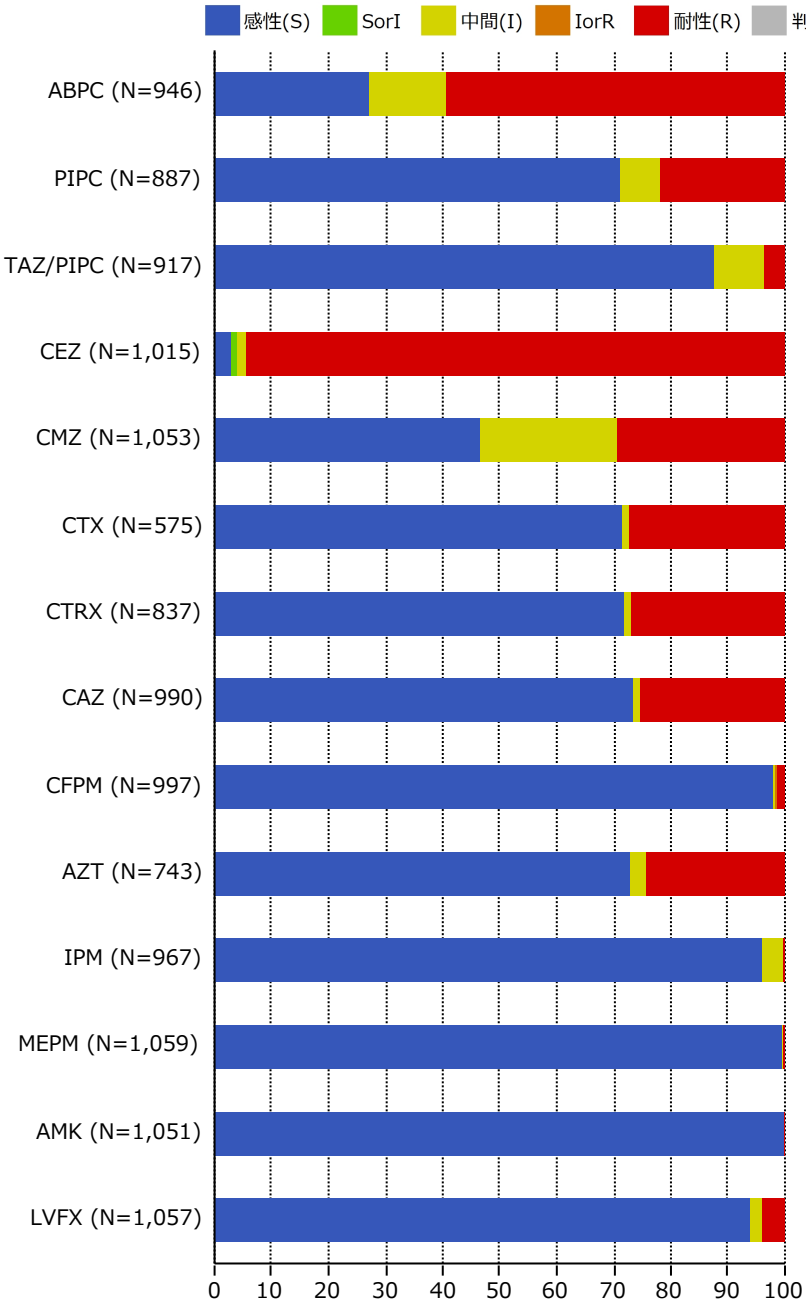


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,778)	161 (9.1%)	0 (0.0%)	200 (11.2%)	0 (0.0%)	1,417 (79.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,733)	1,156 (66.7%)	0 (0.0%)	253 (14.6%)	0 (0.0%)	324 (18.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,777)	1,352 (76.1%)	0 (0.0%)	284 (16.0%)	0 (0.0%)	141 (7.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,950)	29 (1.5%)	61 (3.1%)	21 (1.1%)	0 (0.0%)	1,839 (94.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,011)	99 (4.9%)	0 (0.0%)	116 (5.8%)	0 (0.0%)	1,796 (89.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,196)	777 (65.0%)	0 (0.0%)	29 (2.4%)	0 (0.0%)	390 (32.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,578)	985 (62.4%)	0 (0.0%)	29 (1.8%)	0 (0.0%)	564 (35.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,945)	1,307 (67.2%)	0 (0.0%)	70 (3.6%)	0 (0.0%)	568 (29.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,920)	1,860 (96.9%)	0 (0.0%)	10 (0.5%)	0 (0.0%)	50 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,520)	1,093 (71.9%)	0 (0.0%)	105 (6.9%)	0 (0.0%)	322 (21.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,840)	1,529 (83.1%)	0 (0.0%)	292 (15.9%)	0 (0.0%)	19 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,014)	2,005 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,983)	1,982 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,010)	1,985 (98.8%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	0 (0.0%)	16 (0.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

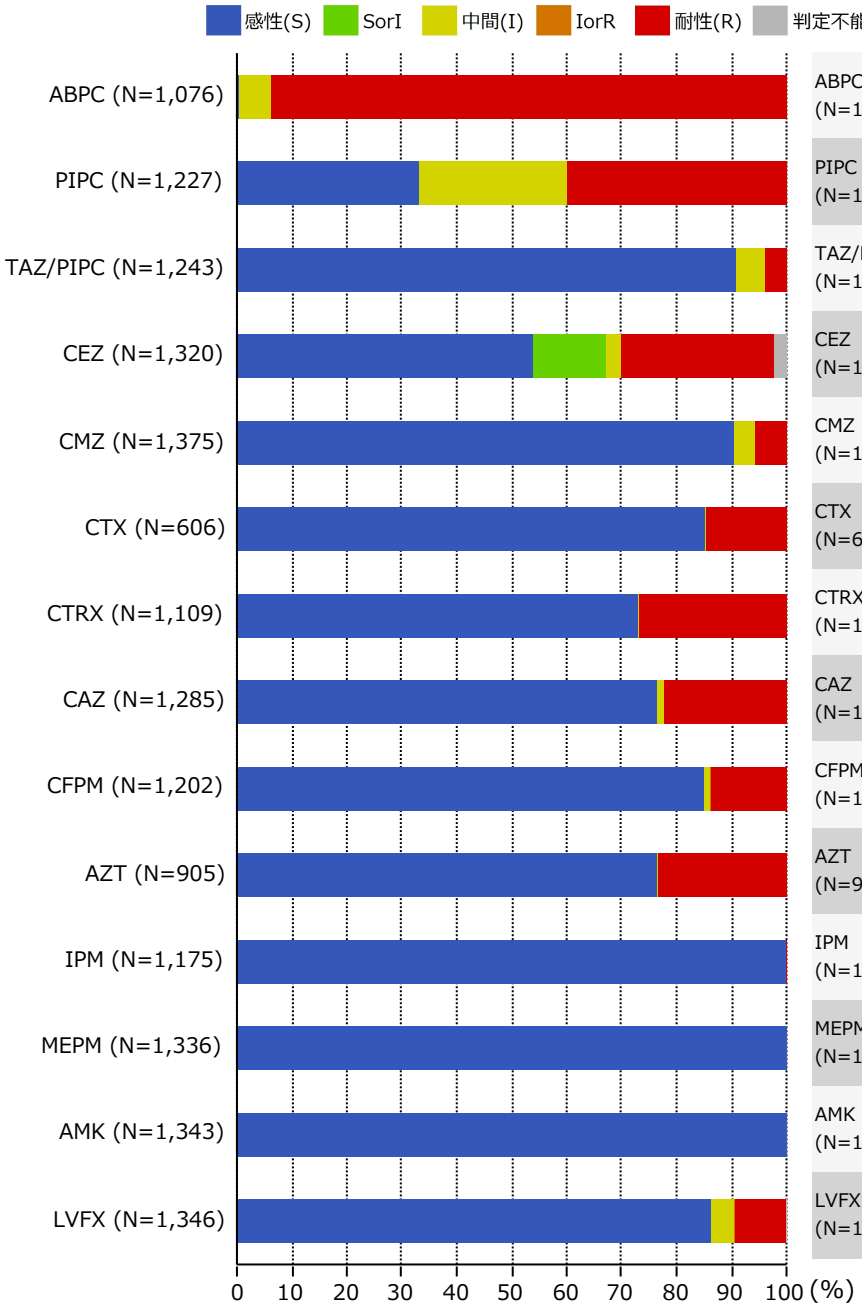


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=946)	256 (27.1%)	0 (0.0%)	127 (13.4%)	0 (0.0%)	563 (59.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=887)	631 (71.1%)	0 (0.0%)	61 (6.9%)	0 (0.0%)	195 (22.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=917)	802 (87.5%)	0 (0.0%)	81 (8.8%)	0 (0.0%)	34 (3.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,015)	30 (3.0%)	9 (0.9%)	17 (1.7%)	0 (0.0%)	959 (94.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,053)	491 (46.6%)	0 (0.0%)	252 (23.9%)	0 (0.0%)	310 (29.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=575)	411 (71.5%)	0 (0.0%)	7 (1.2%)	0 (0.0%)	157 (27.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=837)	601 (71.8%)	0 (0.0%)	10 (1.2%)	0 (0.0%)	226 (27.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=990)	726 (73.3%)	0 (0.0%)	12 (1.2%)	0 (0.0%)	252 (25.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=997)	975 (97.8%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	2 (0.2%)	15 (1.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=743)	541 (72.8%)	0 (0.0%)	21 (2.8%)	0 (0.0%)	181 (24.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=967)	927 (95.9%)	0 (0.0%)	36 (3.7%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,059)	1,053 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,051)	1,049 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,057)	993 (93.9%)	0 (0.0%)	21 (2.0%)	0 (0.0%)	42 (4.0%)	1 (0.1%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,076)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	61 (5.7%)	0 (0.0%)	1,010 (93.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,227)	406 (33.1%)	0 (0.0%)	329 (26.8%)	0 (0.0%)	492 (40.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,243)	1,127 (90.7%)	0 (0.0%)	66 (5.3%)	0 (0.0%)	50 (4.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,320)	711 (53.9%)	175 (13.3%)	34 (2.6%)	0 (0.0%)	368 (27.9%)	32 (2.4%)
CMZ (N=1,375)	1,241 (90.3%)	0 (0.0%)	54 (3.9%)	0 (0.0%)	80 (5.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=606)	516 (85.1%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	89 (14.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,109)	809 (72.9%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	298 (26.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,285)	981 (76.3%)	0 (0.0%)	18 (1.4%)	0 (0.0%)	286 (22.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,202)	1,020 (84.9%)	0 (0.0%)	13 (1.1%)	4 (0.3%)	165 (13.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=905)	691 (76.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	213 (23.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,175)	1,173 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,336)	1,336 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,343)	1,343 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,346)	1,158 (86.0%)	0 (0.0%)	58 (4.3%)	1 (0.1%)	127 (9.4%)	2 (0.1%)

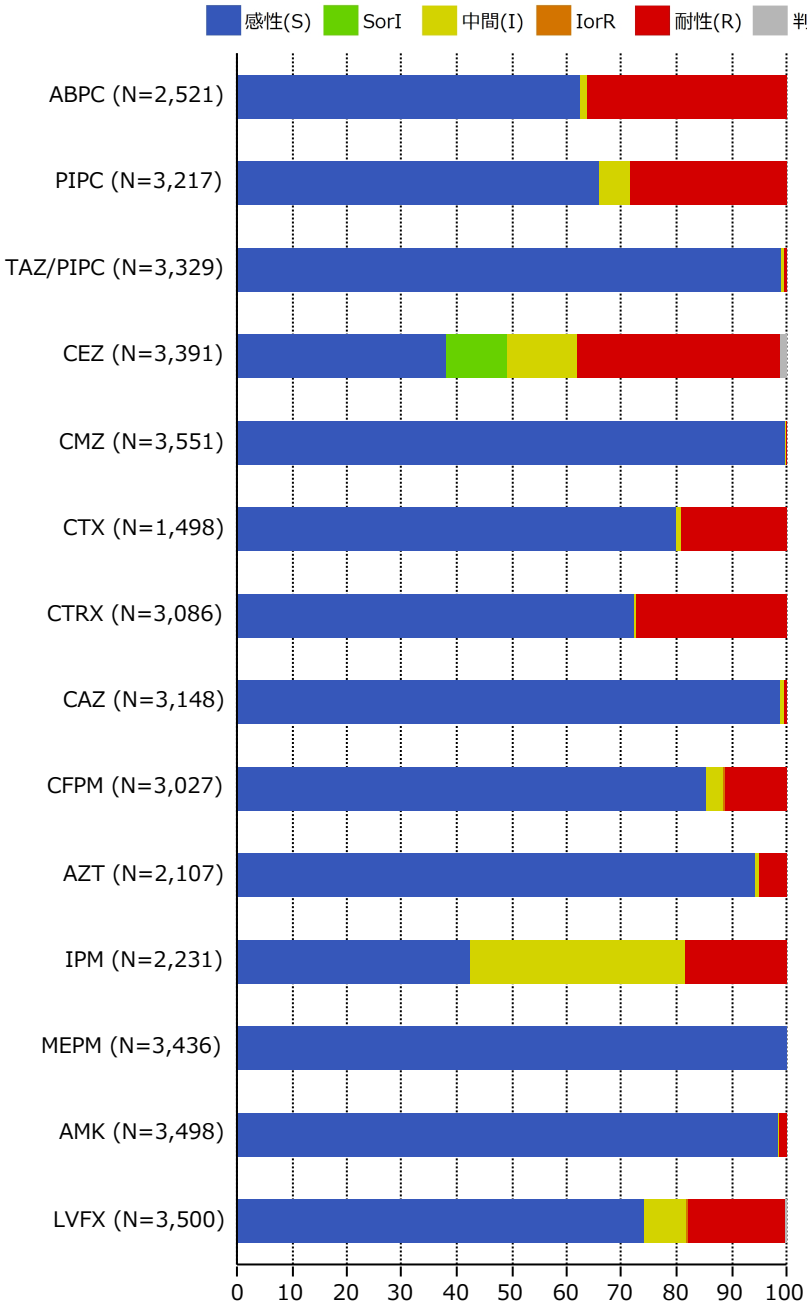
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,521)	1,576 (62.5%)	0 (0.0%)	31 (1.2%)	0 (0.0%)	914 (36.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,217)	2,117 (65.8%)	0 (0.0%)	179 (5.6%)	0 (0.0%)	921 (28.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,329)	3,296 (99.0%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	0 (0.0%)	18 (0.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,391)	1,292 (38.1%)	374 (11.0%)	432 (12.7%)	0 (0.0%)	1,248 (36.8%)	45 (1.3%)
CMZ (N=3,551)	3,541 (99.7%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,498)	1,196 (79.8%)	0 (0.0%)	14 (0.9%)	0 (0.0%)	288 (19.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,086)	2,229 (72.2%)	0 (0.0%)	12 (0.4%)	0 (0.0%)	845 (27.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,148)	3,110 (98.8%)	0 (0.0%)	21 (0.7%)	0 (0.0%)	17 (0.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,027)	2,581 (85.3%)	0 (0.0%)	92 (3.0%)	11 (0.4%)	343 (11.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,107)	1,983 (94.1%)	0 (0.0%)	17 (0.8%)	0 (0.0%)	107 (5.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,231)	949 (42.5%)	0 (0.0%)	872 (39.1%)	0 (0.0%)	410 (18.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,436)	3,436 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,498)	3,439 (98.3%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)	53 (1.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,500)	2,587 (73.9%)	0 (0.0%)	272 (7.8%)	7 (0.2%)	621 (17.7%)	13 (0.4%)

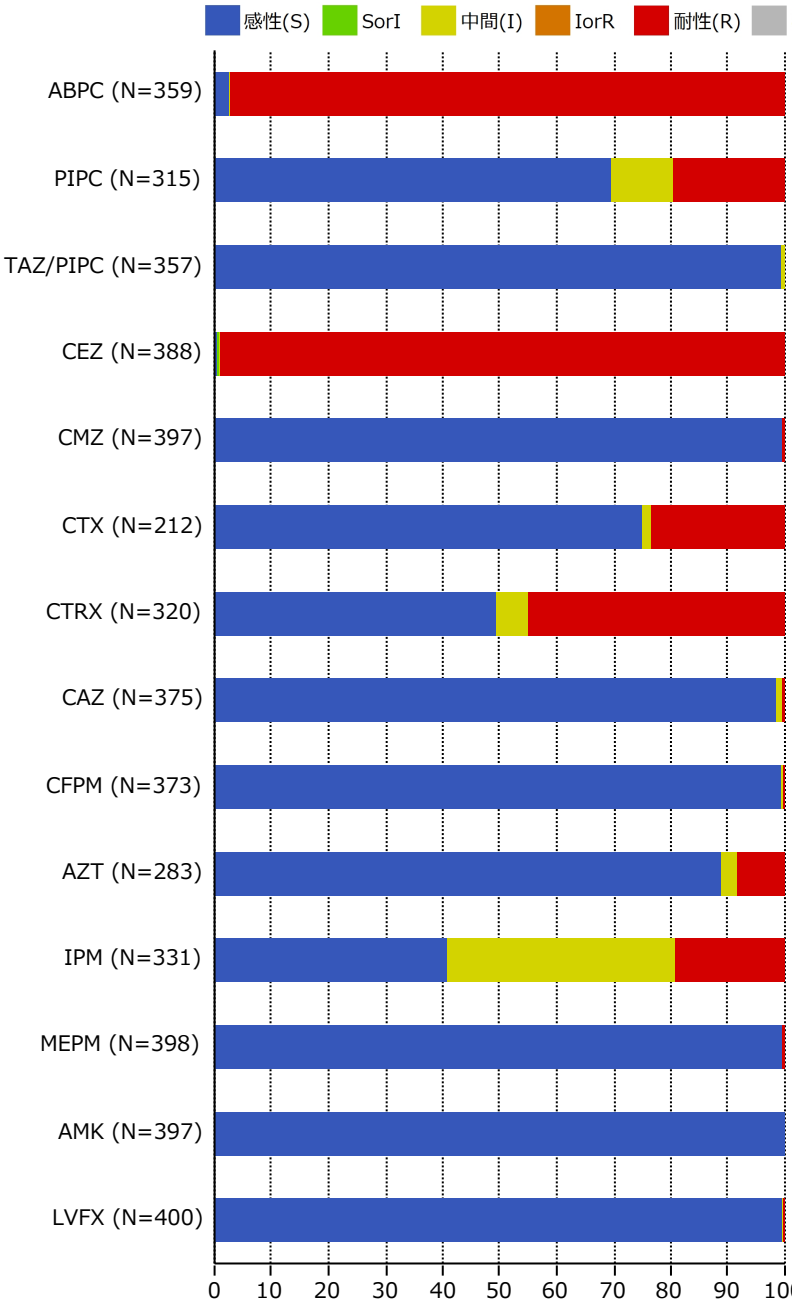
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=359)	9 (2.5%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	349 (97.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=315)	219 (69.5%)	0 (0.0%)	34 (10.8%)	0 (0.0%)	62 (19.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=357)	354 (99.2%)	0 (0.0%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=388)	2 (0.5%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	384 (99.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=397)	395 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=212)	159 (75.0%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	50 (23.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=320)	158 (49.4%)	0 (0.0%)	18 (5.6%)	0 (0.0%)	144 (45.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=375)	369 (98.4%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=373)	370 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=283)	251 (88.7%)	0 (0.0%)	8 (2.8%)	0 (0.0%)	24 (8.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=331)	135 (40.8%)	0 (0.0%)	132 (39.9%)	0 (0.0%)	64 (19.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=398)	396 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=397)	397 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=400)	398 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)

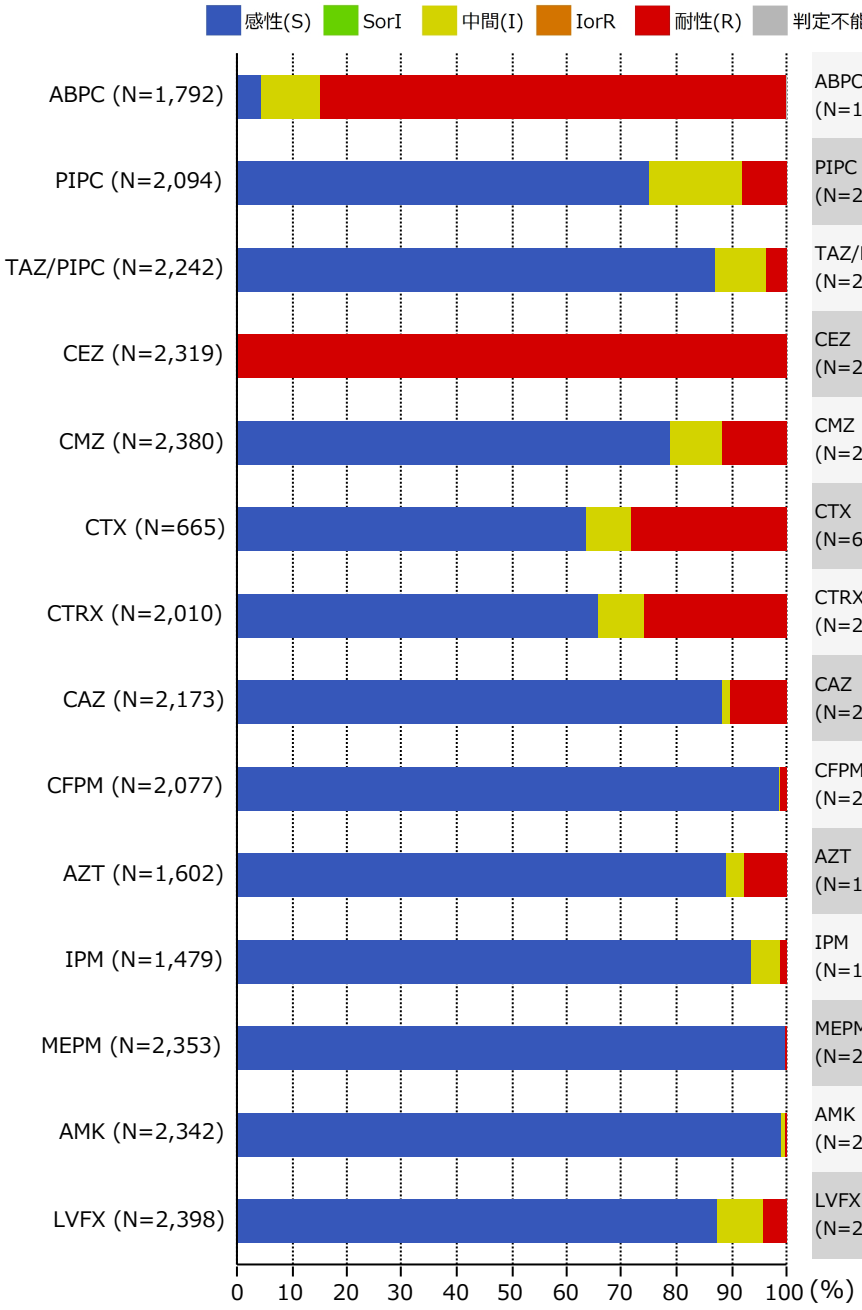
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †

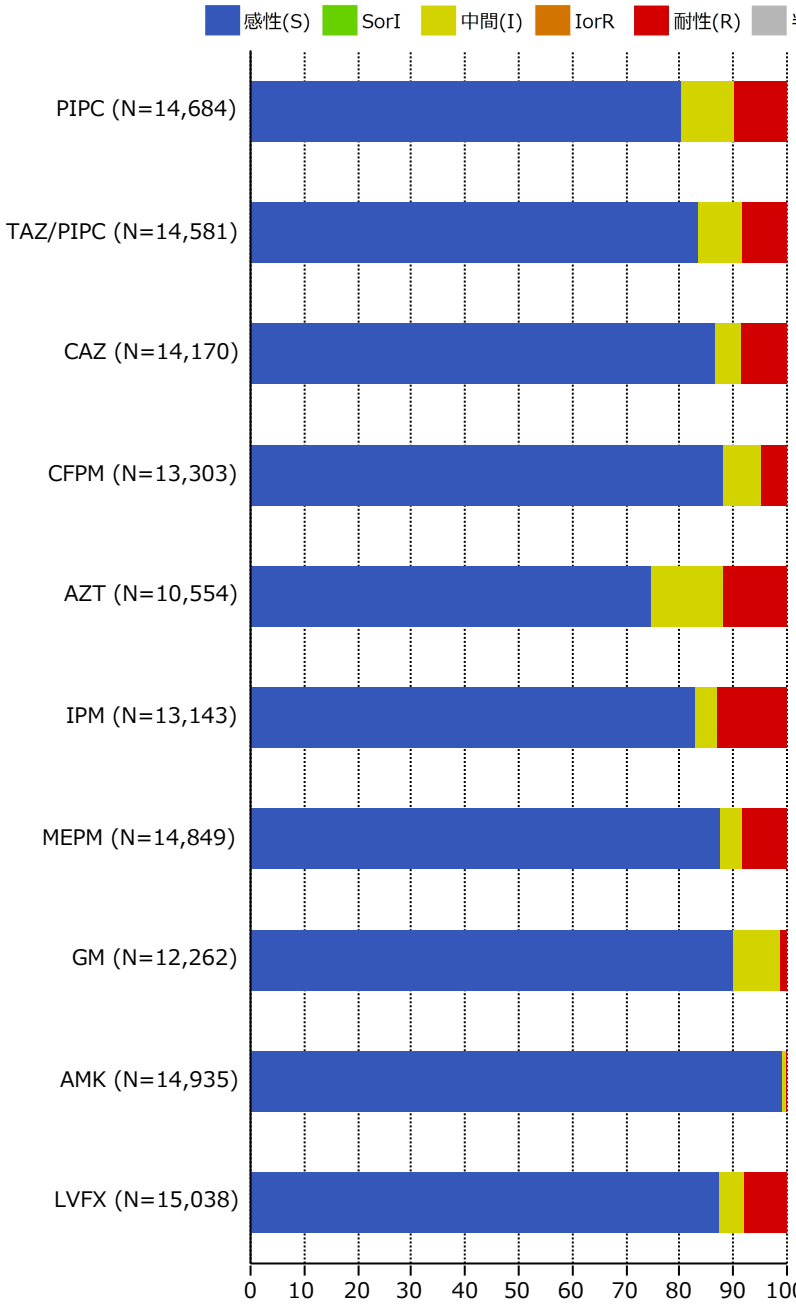


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,792)	81 (4.5%)	0 (0.0%)	193 (10.8%)	0 (0.0%)	1,517 (84.7%)	1 (0.1%)
PIPC (N=2,094)	1,570 (75.0%)	0 (0.0%)	355 (17.0%)	0 (0.0%)	169 (8.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,242)	1,945 (86.8%)	0 (0.0%)	209 (9.3%)	0 (0.0%)	88 (3.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,319)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	2,316 (99.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,380)	1,874 (78.7%)	0 (0.0%)	222 (9.3%)	0 (0.0%)	284 (11.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=665)	422 (63.5%)	0 (0.0%)	54 (8.1%)	0 (0.0%)	189 (28.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,010)	1,319 (65.6%)	0 (0.0%)	171 (8.5%)	0 (0.0%)	520 (25.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,173)	1,917 (88.2%)	0 (0.0%)	31 (1.4%)	0 (0.0%)	225 (10.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,077)	2,045 (98.5%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)	25 (1.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,602)	1,426 (89.0%)	0 (0.0%)	51 (3.2%)	0 (0.0%)	125 (7.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,479)	1,382 (93.4%)	0 (0.0%)	78 (5.3%)	0 (0.0%)	19 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,353)	2,343 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,342)	2,316 (98.9%)	0 (0.0%)	19 (0.8%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,398)	2,092 (87.2%)	0 (0.0%)	198 (8.3%)	1 (0.0%)	106 (4.4%)	1 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=14,684)	11,783 (80.2%)	0 (0.0%)	1,443 (9.8%)	1 (0.0%)	1,457 (9.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=14,581)	12,147 (83.3%)	0 (0.0%)	1,202 (8.2%)	1 (0.0%)	1,231 (8.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=14,170)	12,259 (86.5%)	0 (0.0%)	690 (4.9%)	2 (0.0%)	1,219 (8.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=13,303)	11,709 (88.0%)	0 (0.0%)	941 (7.1%)	1 (0.0%)	652 (4.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=10,554)	7,873 (74.6%)	0 (0.0%)	1,407 (13.3%)	4 (0.0%)	1,270 (12.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=13,143)	10,878 (82.8%)	0 (0.0%)	547 (4.2%)	3 (0.0%)	1,714 (13.0%)	1 (0.0%)
MEPM (N=14,849)	12,995 (87.5%)	0 (0.0%)	615 (4.1%)	0 (0.0%)	1,239 (8.3%)	0 (0.0%)
GM (N=12,262)	11,033 (90.0%)	0 (0.0%)	1,062 (8.7%)	0 (0.0%)	167 (1.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=14,935)	14,780 (99.0%)	0 (0.0%)	121 (0.8%)	0 (0.0%)	34 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=15,038)	13,126 (87.3%)	0 (0.0%)	700 (4.7%)	4 (0.0%)	1,208 (8.0%)	0 (0.0%)

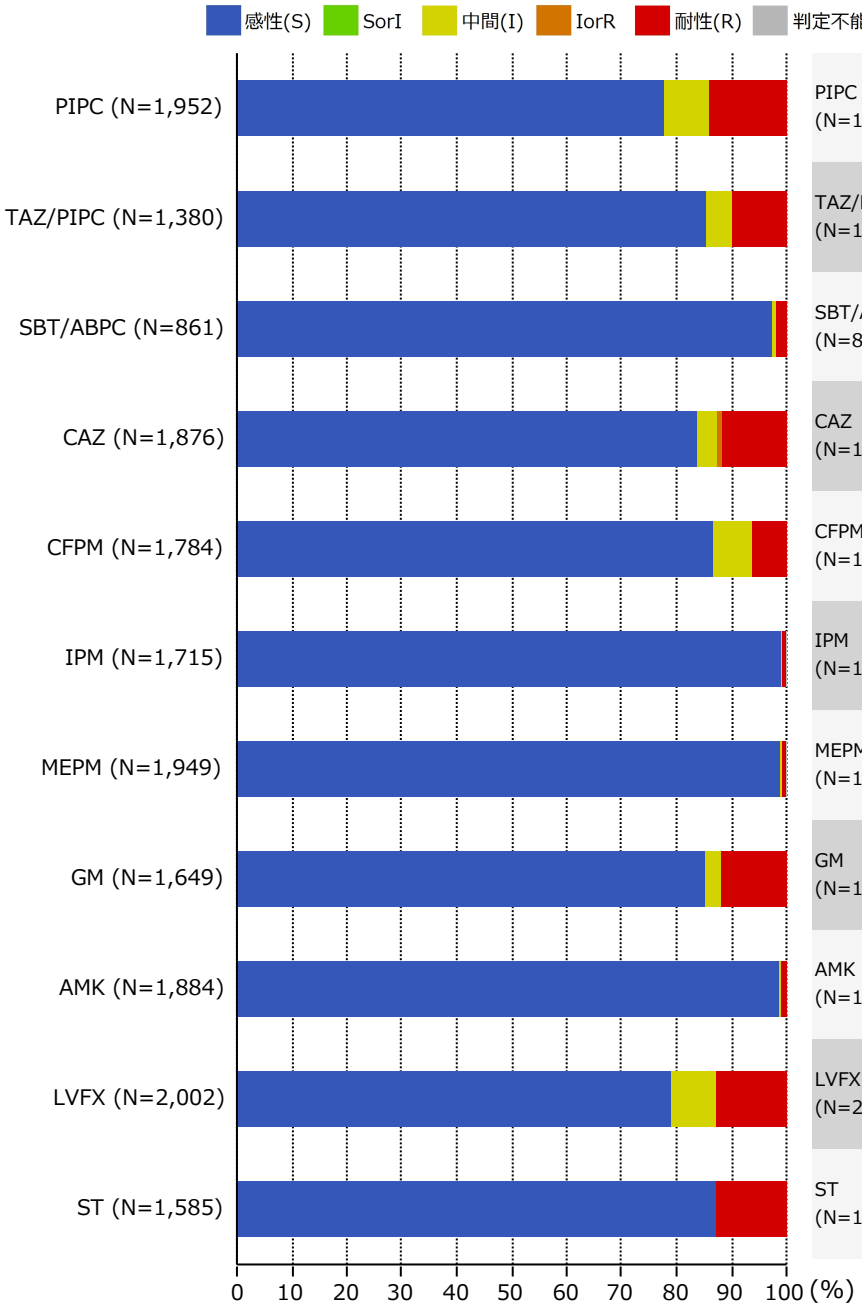
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †

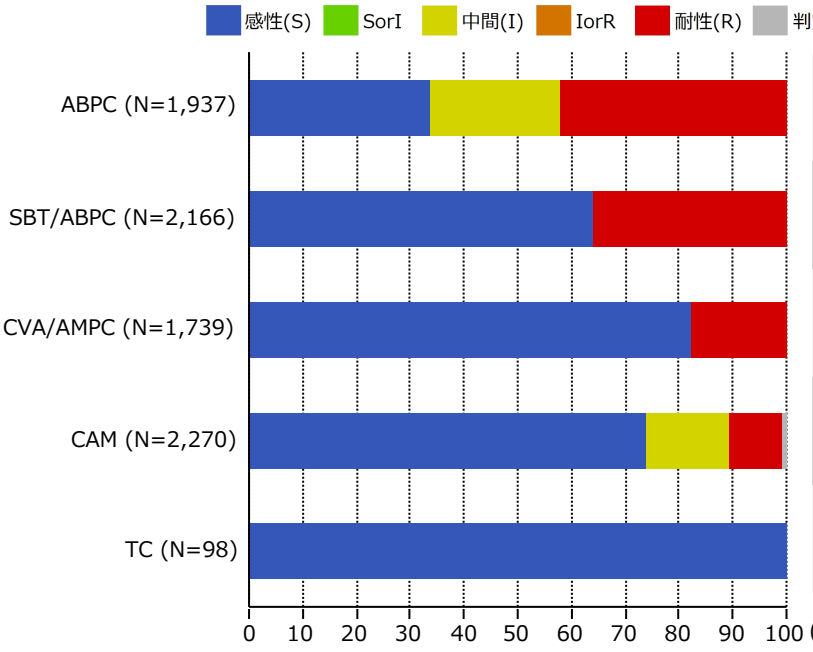


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=1,952)	1,515 (77.6%)	0 (0.0%)	159 (8.1%)	0 (0.0%)	278 (14.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,380)	1,177 (85.3%)	0 (0.0%)	66 (4.8%)	0 (0.0%)	137 (9.9%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=861)	838 (97.3%)	0 (0.0%)	7 (0.8%)	0 (0.0%)	16 (1.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,876)	1,569 (83.6%)	0 (0.0%)	70 (3.7%)	16 (0.9%)	221 (11.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,784)	1,543 (86.5%)	0 (0.0%)	126 (7.1%)	0 (0.0%)	115 (6.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,715)	1,696 (98.9%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	11 (0.6%)	3 (0.2%)
MEPM (N=1,949)	1,927 (98.9%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	13 (0.7%)	4 (0.2%)
GM (N=1,649)	1,403 (85.1%)	0 (0.0%)	50 (3.0%)	0 (0.0%)	196 (11.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,884)	1,859 (98.7%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	20 (1.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,002)	1,577 (78.8%)	0 (0.0%)	166 (8.3%)	0 (0.0%)	259 (12.9%)	0 (0.0%)
ST (N=1,585)	1,379 (87.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	206 (13.0%)	0 (0.0%)

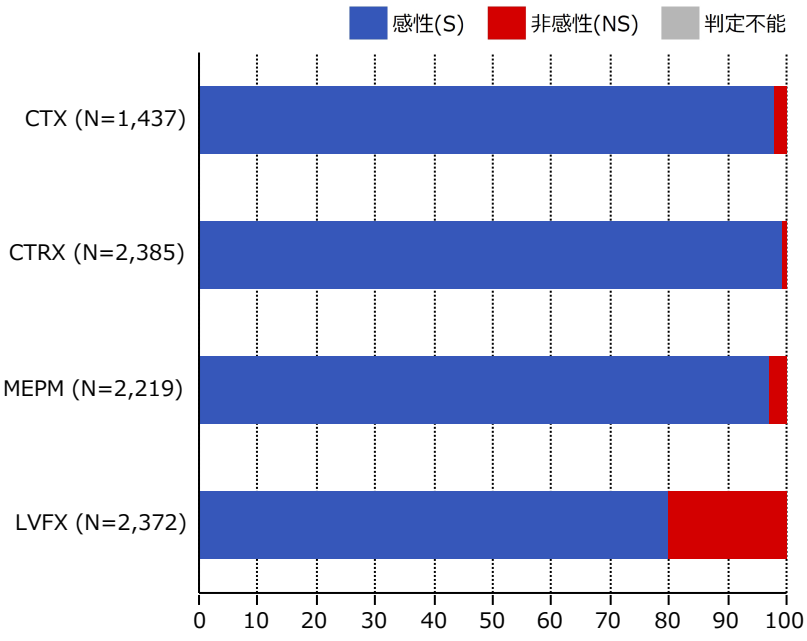
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,937)	653 (33.7%)	0 (0.0%)	467 (24.1%)	0 (0.0%)	817 (42.2%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=2,166)	1,387 (64.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	779 (36.0%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,739)	1,427 (82.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	312 (17.9%)	0 (0.0%)
CAM (N=2,270)	1,672 (73.7%)	0 (0.0%)	353 (15.6%)	1 (0.0%)	221 (9.7%)	23 (1.0%)
TC (N=98)	98 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=1,437)	1,405 (97.8%)	32 (2.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,385)	2,367 (99.2%)	18 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,219)	2,152 (97.0%)	67 (3.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,372)	1,892 (79.8%)	480 (20.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

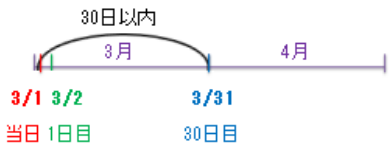
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

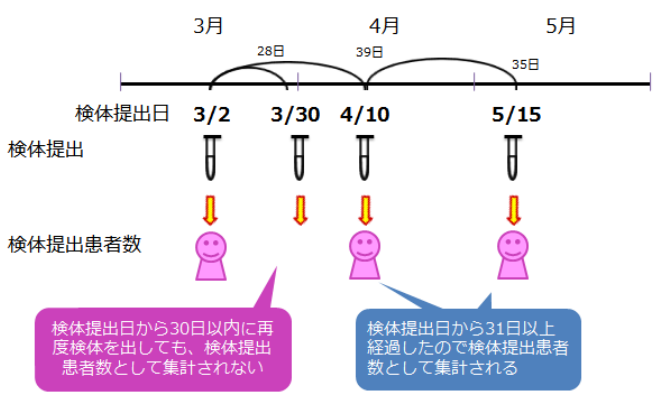
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

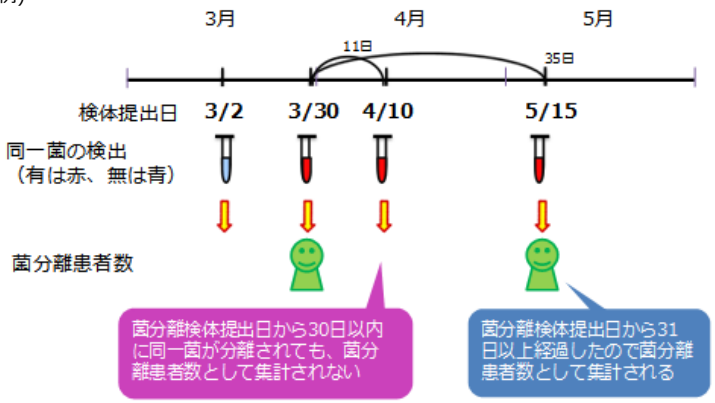
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

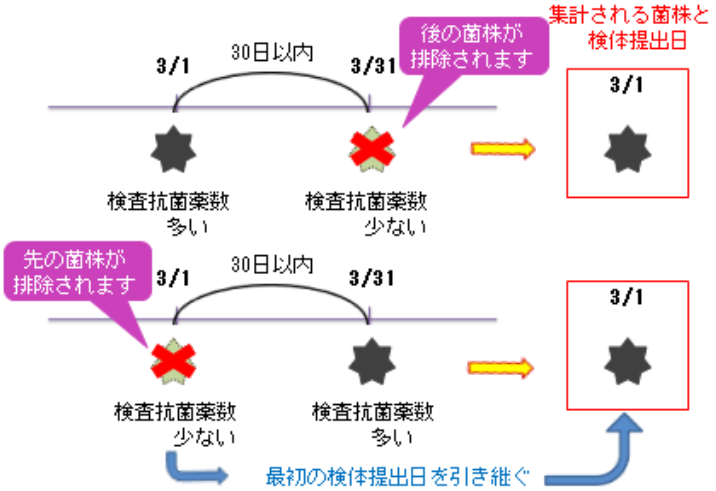
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

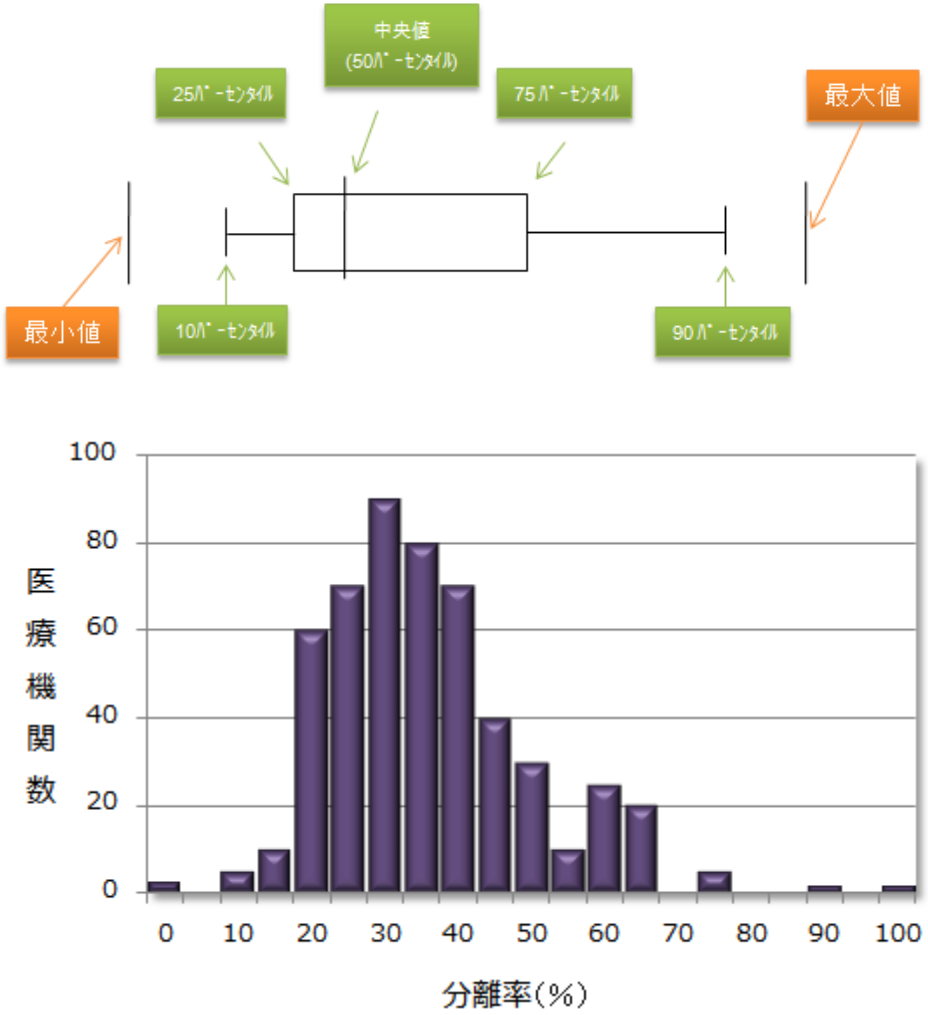
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

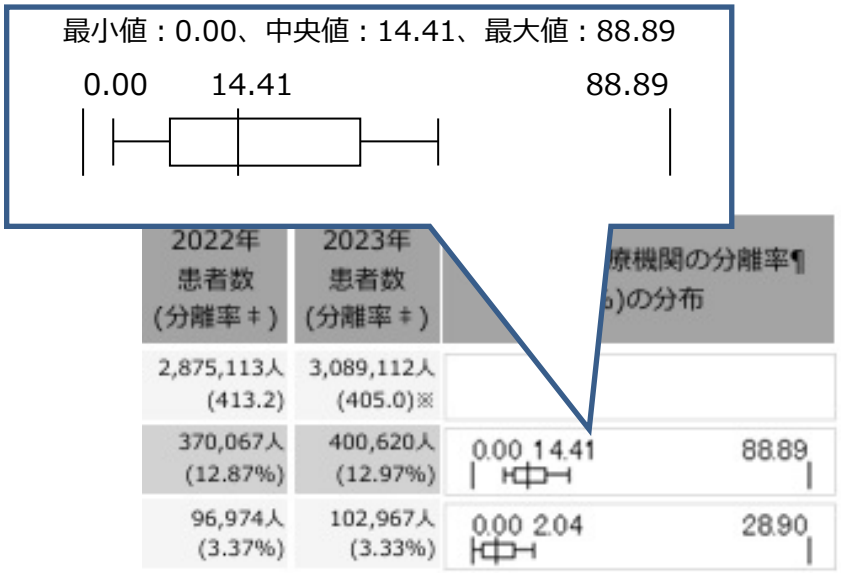
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

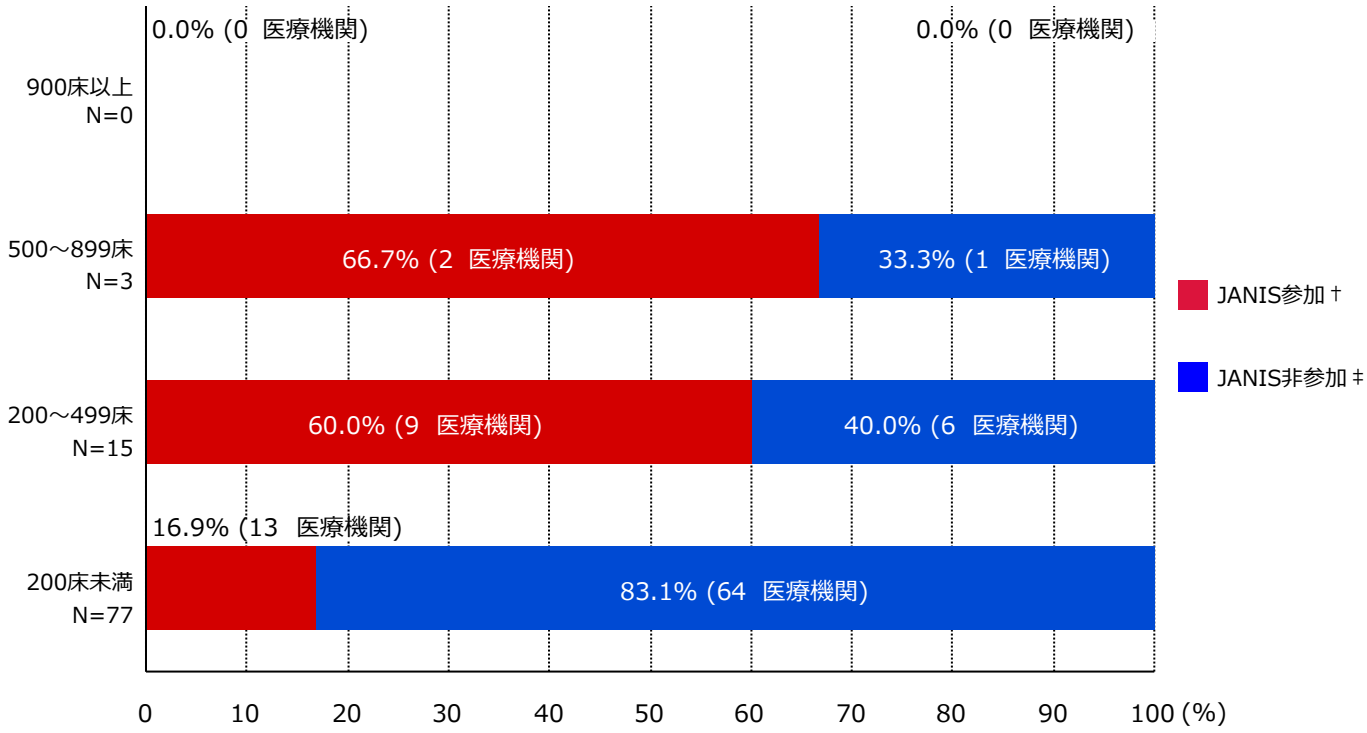


(佐賀県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(24医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	15	9 (60.0%)
200床未満	77	13 (16.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	95	24 (25.3%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	24	13,682	9,973	9,891	7,390	22,579	16,843
尿検体	24	9,434	7,443	6,290	5,254	11,169	9,201
便検体	21	1,214	997	622	566	1,250	1,100
血液検体	24	22,286	8,973	3,075	1,683	3,562	2,097
髄液検体	15	386	324	12	12	12	12
その他	23	7,958	5,226	4,425	3,090	8,764	6,835
合計	24	54,960	32,936	24,315	17,995	47,336	36,088

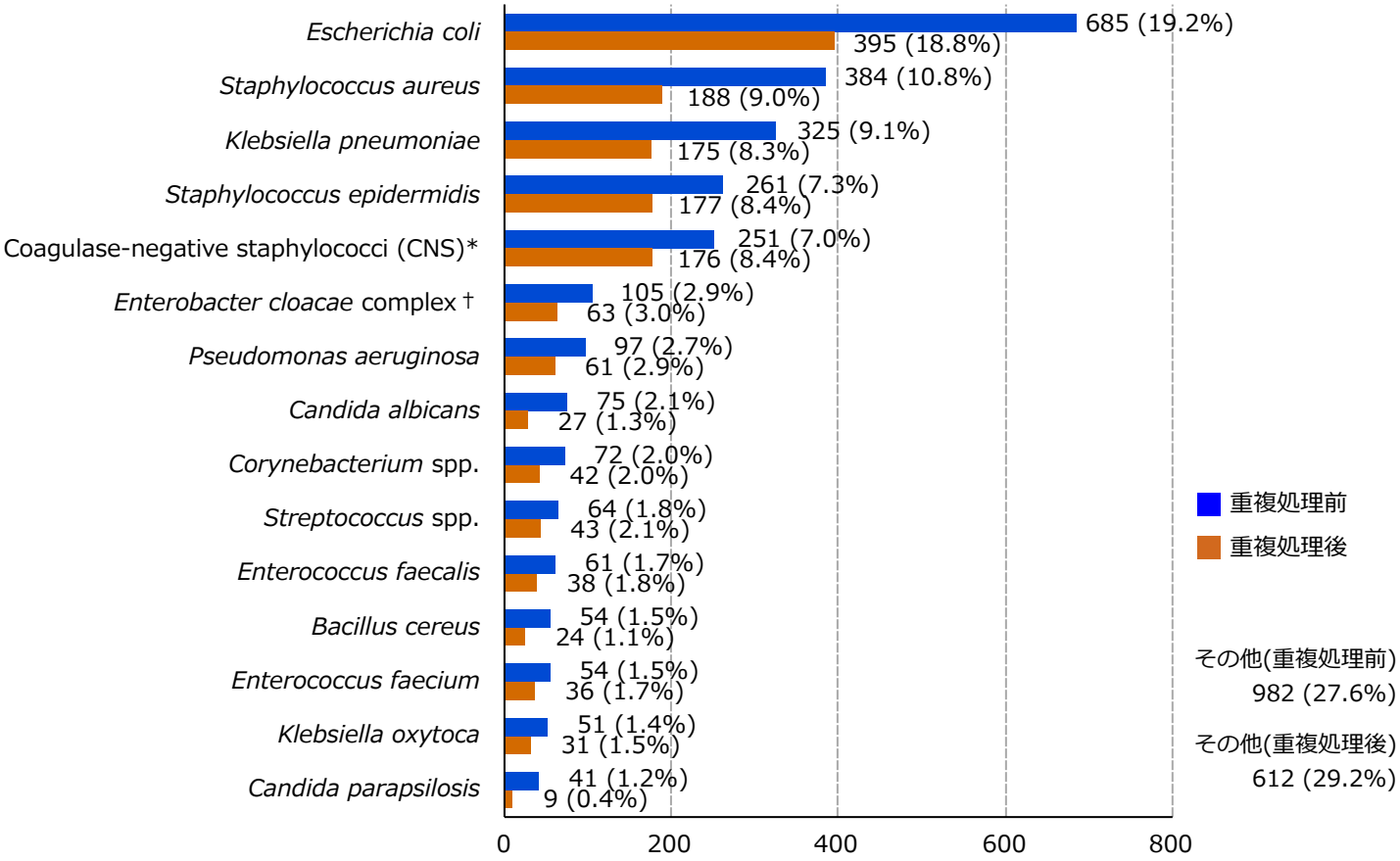
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

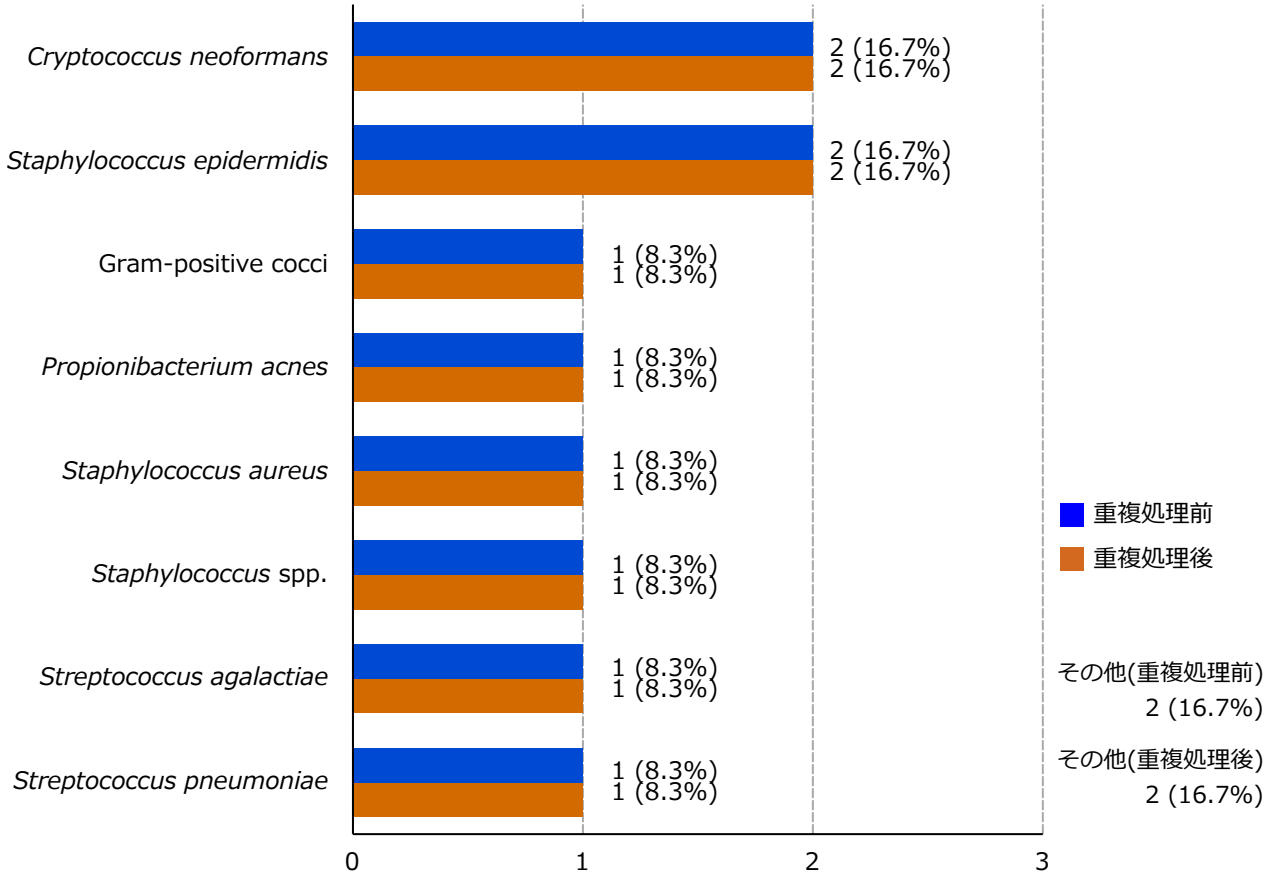
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



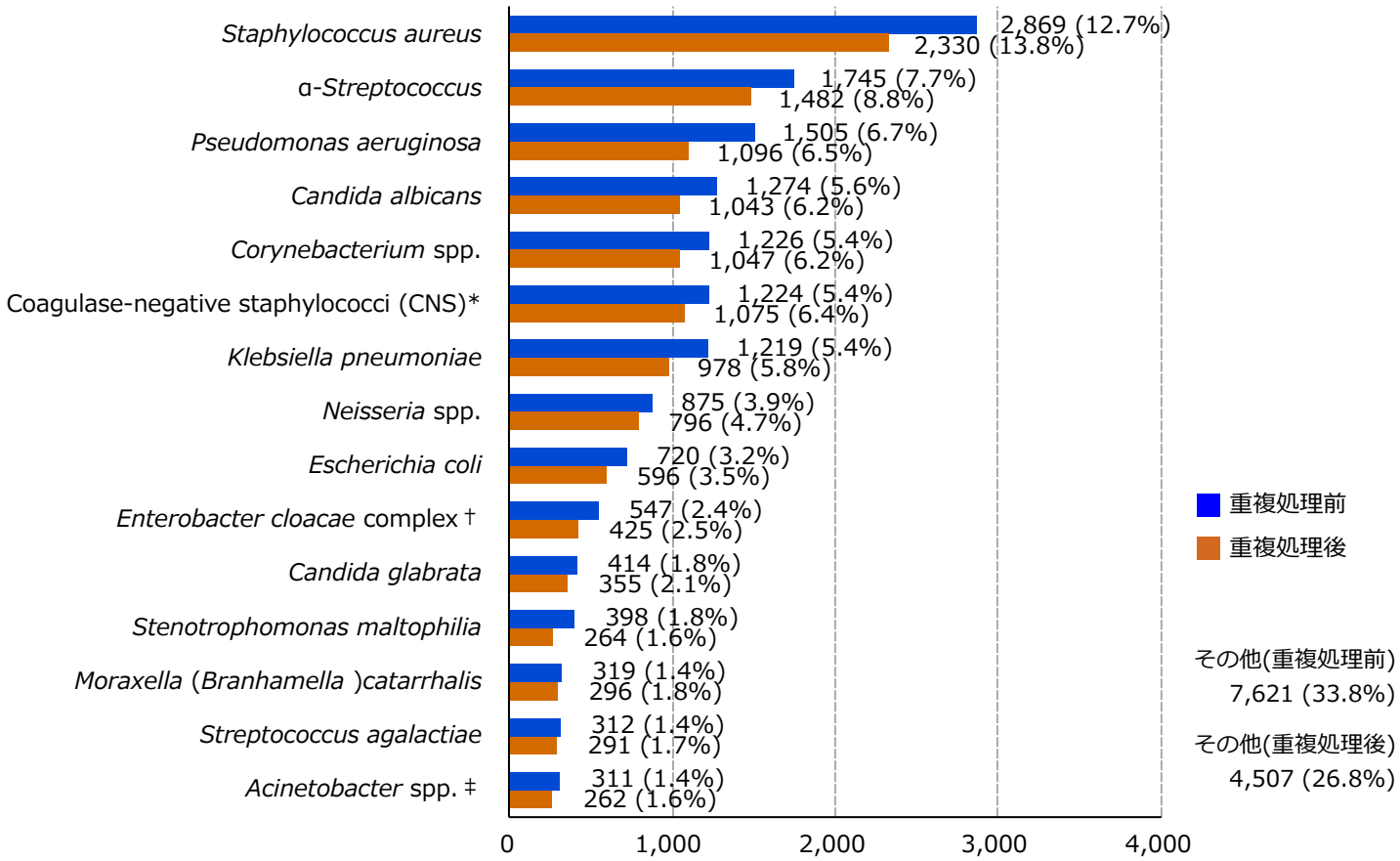
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
‡菌名コード：4400～4403と報告された菌

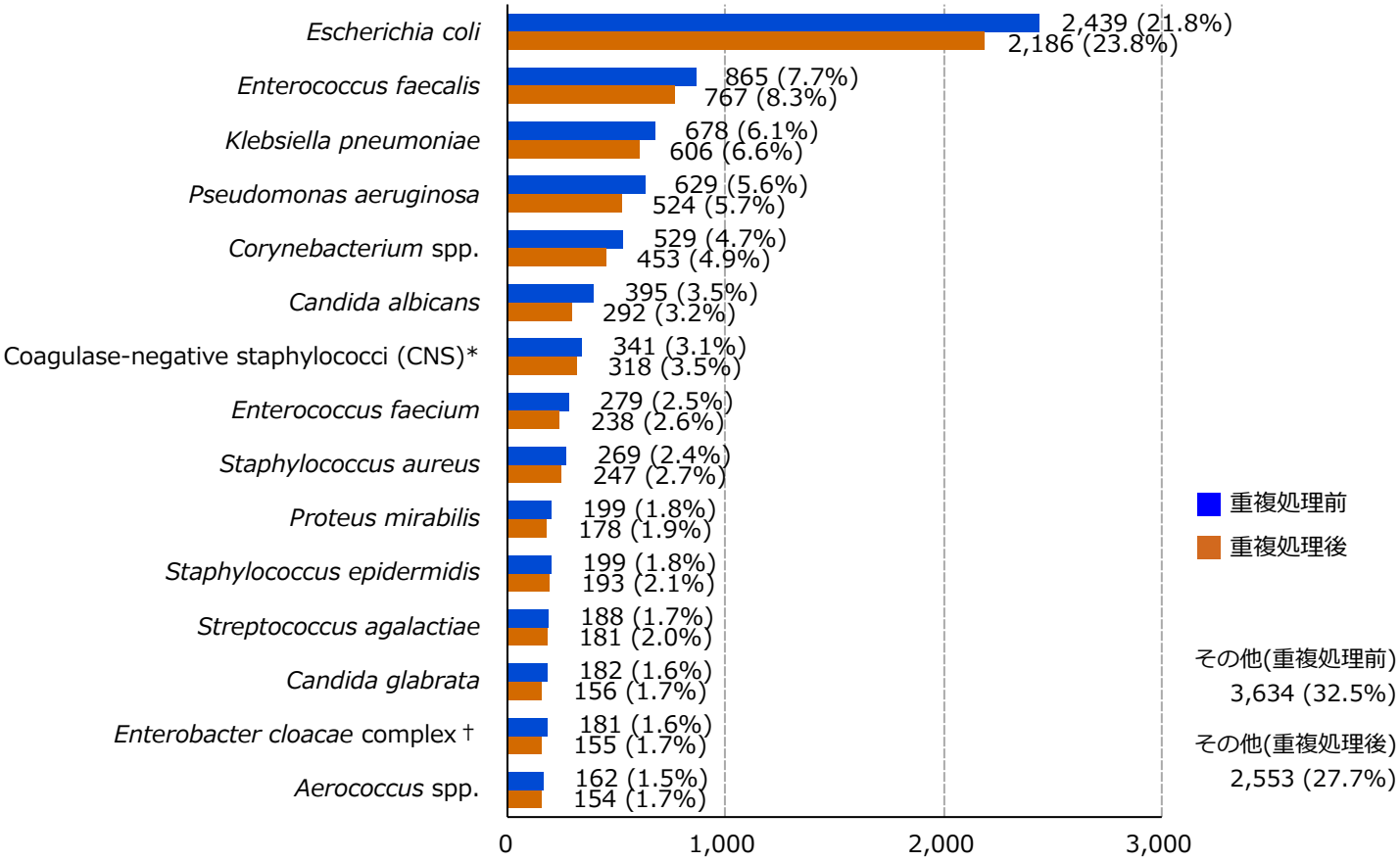
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



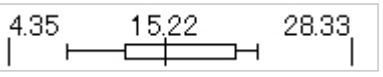
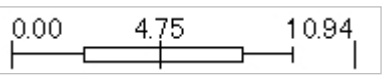
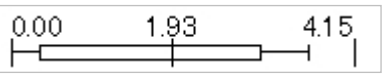
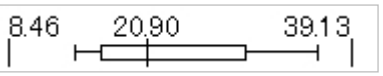
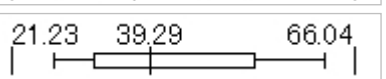
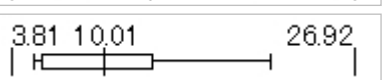
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	14,943人 (361.2)	17,182人 (388.7)	21,131人 (397.3)	21,361人 (393.6)	20,599人 (368.6)※	
S. aureus	2,253人 (15.08%)	2,616人 (15.23%)	3,194人 (15.12%)	3,118人 (14.60%)	3,085人 (14.98%)	
S. epidermidis	504人 (3.37%)	516人 (3.00%)	662人 (3.13%)	673人 (3.15%)	726人 (3.52%)	
S. pneumoniae	111人 (0.74%)	106人 (0.62%)	187人 (0.88%)	164人 (0.77%)	151人 (0.73%)	
E. faecalis	933人 (6.24%)	1,062人 (6.18%)	1,262人 (5.97%)	1,300人 (6.09%)	1,234人 (5.99%)	
E. faecium	295人 (1.97%)	326人 (1.90%)	407人 (1.93%)	468人 (2.19%)	453人 (2.20%)	
E. coli	2,374人 (15.89%)	2,696人 (15.69%)	3,518人 (16.65%)	3,635人 (17.02%)	3,555人 (17.26%)	
K. pneumoniae	1,017人 (6.81%)	1,304人 (7.59%)	1,666人 (7.88%)	1,844人 (8.63%)	1,917人 (9.31%)	
E. cloacae complex	377人 (2.52%)	441人 (2.57%)	620人 (2.93%)	784人 (3.67%)	810人 (3.93%)	
K. aerogenes	205人 (1.37%)	236人 (1.37%)	281人 (1.33%)	289人 (1.35%)	300人 (1.46%)	
Enterobacterales	4,336人 (29.02%)	5,188人 (30.19%)	6,666人 (31.55%)	6,955人 (32.56%)	6,917人 (33.58%)	
P. aeruginosa	1,099人 (7.35%)	1,286人 (7.48%)	1,855人 (8.78%)	1,840人 (8.61%)	1,817人 (8.82%)	
Acinetobacter spp.	241人 (1.61%)	269人 (1.57%)	358人 (1.69%)	376人 (1.76%)	321人 (1.56%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

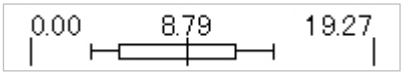
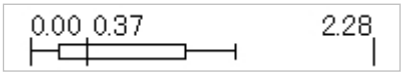
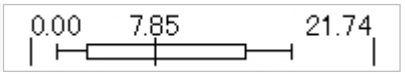
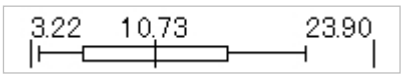
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	14,943人 (361.2)	17,182人 (388.7)	21,131人 (397.3)	21,361人 (393.6)	20,599人 (368.6)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,044人 (6.99%)	1,179人 (6.86%)	1,620人 (7.67%)	1,518人 (7.11%)	1,477人 (7.17%)	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1人 (0.01%)	0人 (0.00%)	3人 (0.01%)	8人 (0.04%)	0人 (0.00%)	
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	52人 (0.35%)	48人 (0.28%)	94人 (0.44%)	80人 (0.37%)	3人 (0.01%)	
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	0人 (0.00%)	1人 (0.01%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	4人 (0.02%)	
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	1人 (0.01%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	40人 (0.27%)	29人 (0.17%)	49人 (0.23%)	61人 (0.29%)	12人 (0.06%)	
カルバペネム耐性緑膿菌	57人 (0.38%)	60人 (0.35%)	103人 (0.49%)	84人 (0.39%)	115人 (0.56%)	
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	82人 (0.55%)	138人 (0.80%)	203人 (0.96%)	278人 (1.30%)	336人 (1.63%)	
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	773人 (5.17%)	853人 (4.96%)	1,153人 (5.46%)	1,225人 (5.73%)	1,142人 (5.54%)	
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,052人 (7.04%)	1,191人 (6.93%)	1,505人 (7.12%)	1,642人 (7.69%)	1,482人 (7.19%)	

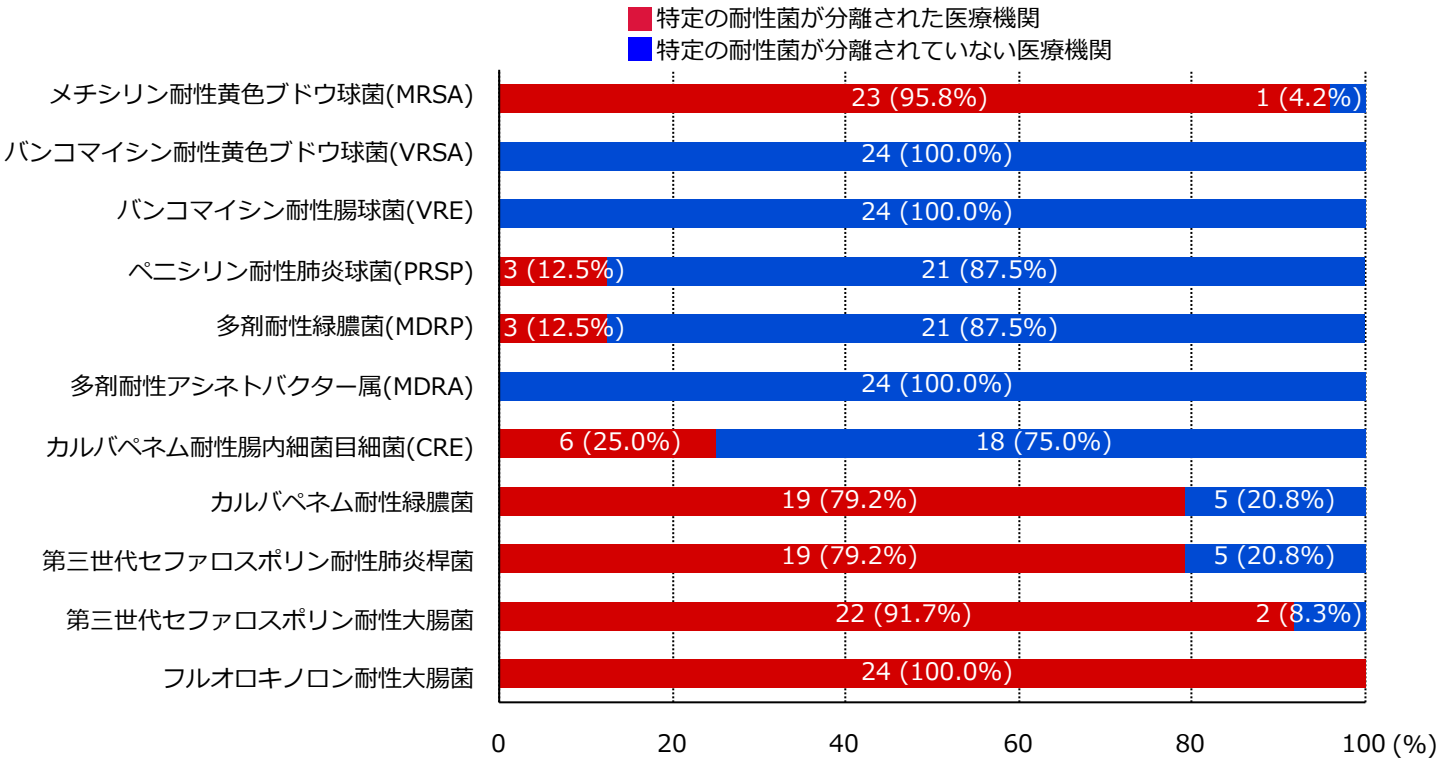
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=24)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	13	14	21	22	24
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.8%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	7.7%	0.0%	9.5%	9.1%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	69.2%	78.6%	52.4%	50.0%	12.5%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	12.5%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	53.8%	57.1%	38.1%	31.8%	25.0%
カルバペネム耐性緑膿菌	84.6%	85.7%	81.0%	63.6%	79.2%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	61.5%	78.6%	81.0%	86.4%	79.2%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	92.3%	92.9%	95.2%	95.5%	91.7%
フルオロキノロン耐性大腸菌	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

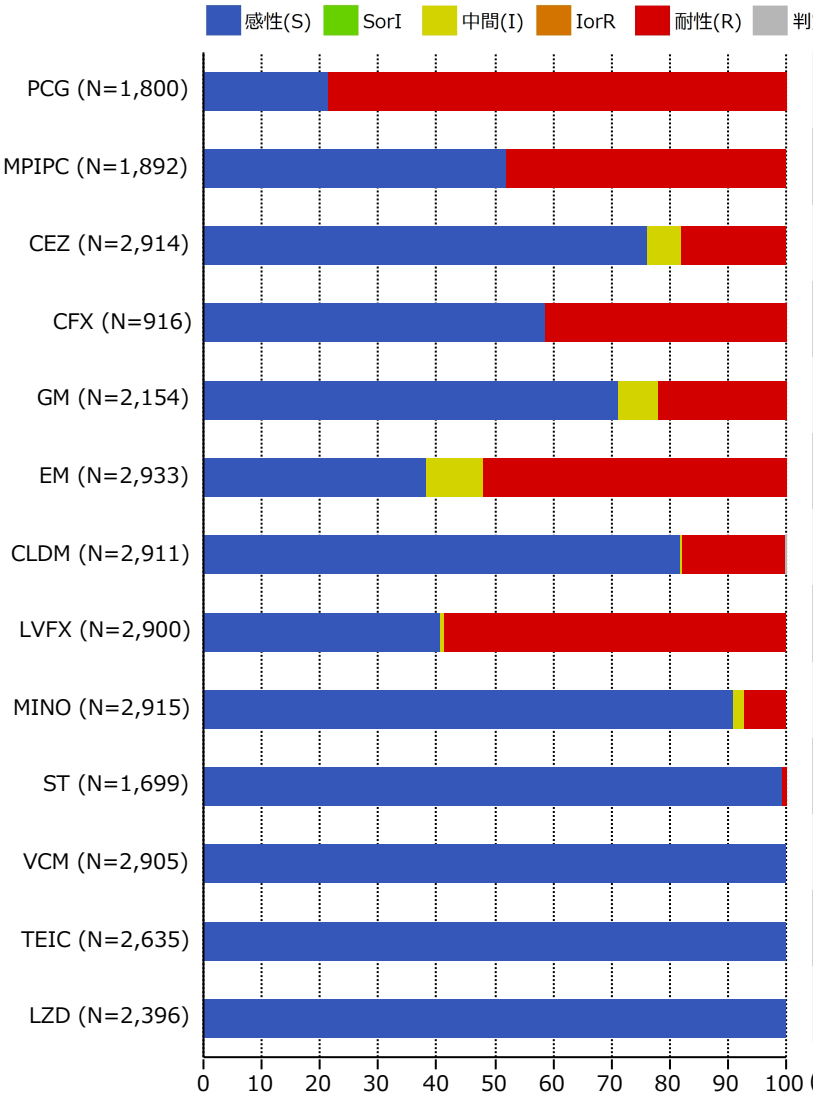
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

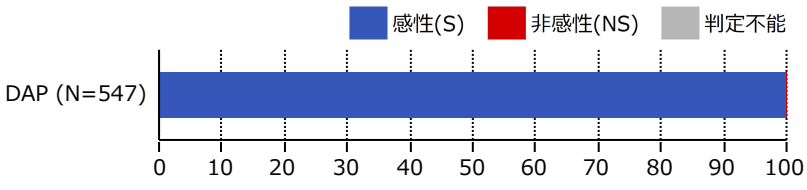
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,800)	385 (21.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,415 (78.6%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,892)	982 (51.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	910 (48.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,914)	2,219 (76.1%)	0 (0.0%)	167 (5.7%)	0 (0.0%)	528 (18.1%)	0 (0.0%)
CFX (N=916)	537 (58.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	379 (41.4%)	0 (0.0%)
GM (N=2,154)	1,534 (71.2%)	0 (0.0%)	146 (6.8%)	0 (0.0%)	474 (22.0%)	0 (0.0%)
EM (N=2,933)	1,123 (38.3%)	0 (0.0%)	285 (9.7%)	0 (0.0%)	1,525 (52.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,911)	2,380 (81.8%)	0 (0.0%)	8 (0.3%)	0 (0.0%)	516 (17.7%)	7 (0.2%)
LVFX (N=2,900)	1,178 (40.6%)	0 (0.0%)	17 (0.6%)	0 (0.0%)	1,705 (58.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,915)	2,647 (90.8%)	0 (0.0%)	58 (2.0%)	0 (0.0%)	210 (7.2%)	0 (0.0%)
ST (N=1,699)	1,687 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (0.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,905)	2,905 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,635)	2,635 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,396)	2,396 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=547)	546 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

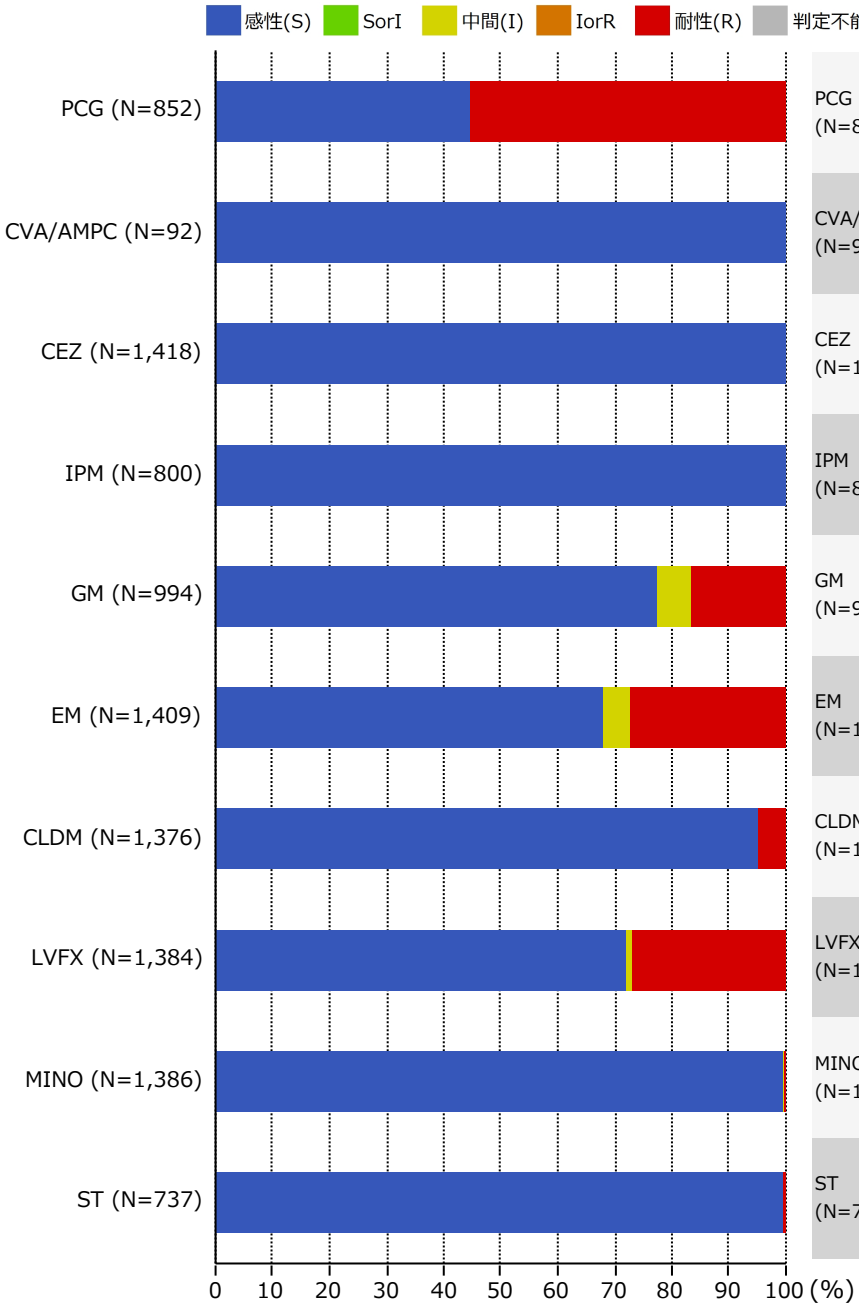
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=852)	381 (44.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	471 (55.3%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=92)	92 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,418)	1,417 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=800)	800 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=994)	768 (77.3%)	0 (0.0%)	60 (6.0%)	0 (0.0%)	166 (16.7%)	0 (0.0%)
EM (N=1,409)	956 (67.8%)	0 (0.0%)	68 (4.8%)	0 (0.0%)	385 (27.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,376)	1,309 (95.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	67 (4.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,384)	995 (71.9%)	0 (0.0%)	14 (1.0%)	0 (0.0%)	375 (27.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,386)	1,378 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.4%)	0 (0.0%)
ST (N=737)	733 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)

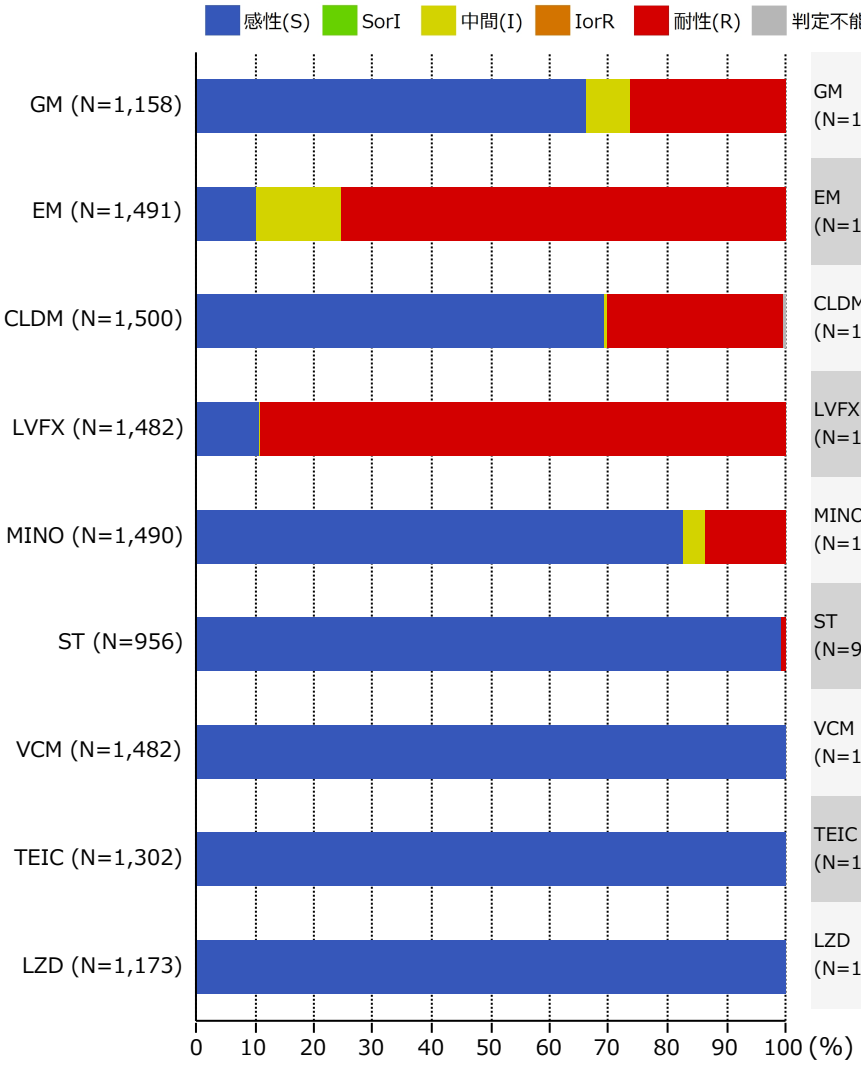
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

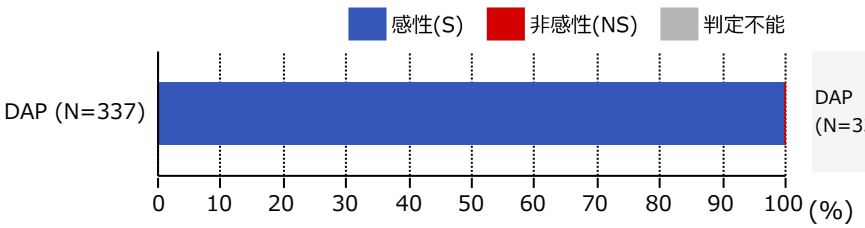
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,158)	765 (66.1%)	0 (0.0%)	86 (7.4%)	0 (0.0%)	307 (26.5%)	0 (0.0%)
EM (N=1,491)	150 (10.1%)	0 (0.0%)	217 (14.6%)	0 (0.0%)	1,124 (75.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,500)	1,036 (69.1%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)	0 (0.0%)	449 (29.9%)	7 (0.5%)
LVFX (N=1,482)	159 (10.7%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	1,320 (89.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,490)	1,230 (82.6%)	0 (0.0%)	56 (3.8%)	0 (0.0%)	204 (13.7%)	0 (0.0%)
ST (N=956)	948 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,482)	1,482 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,302)	1,302 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,173)	1,173 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=337)	336 (99.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)

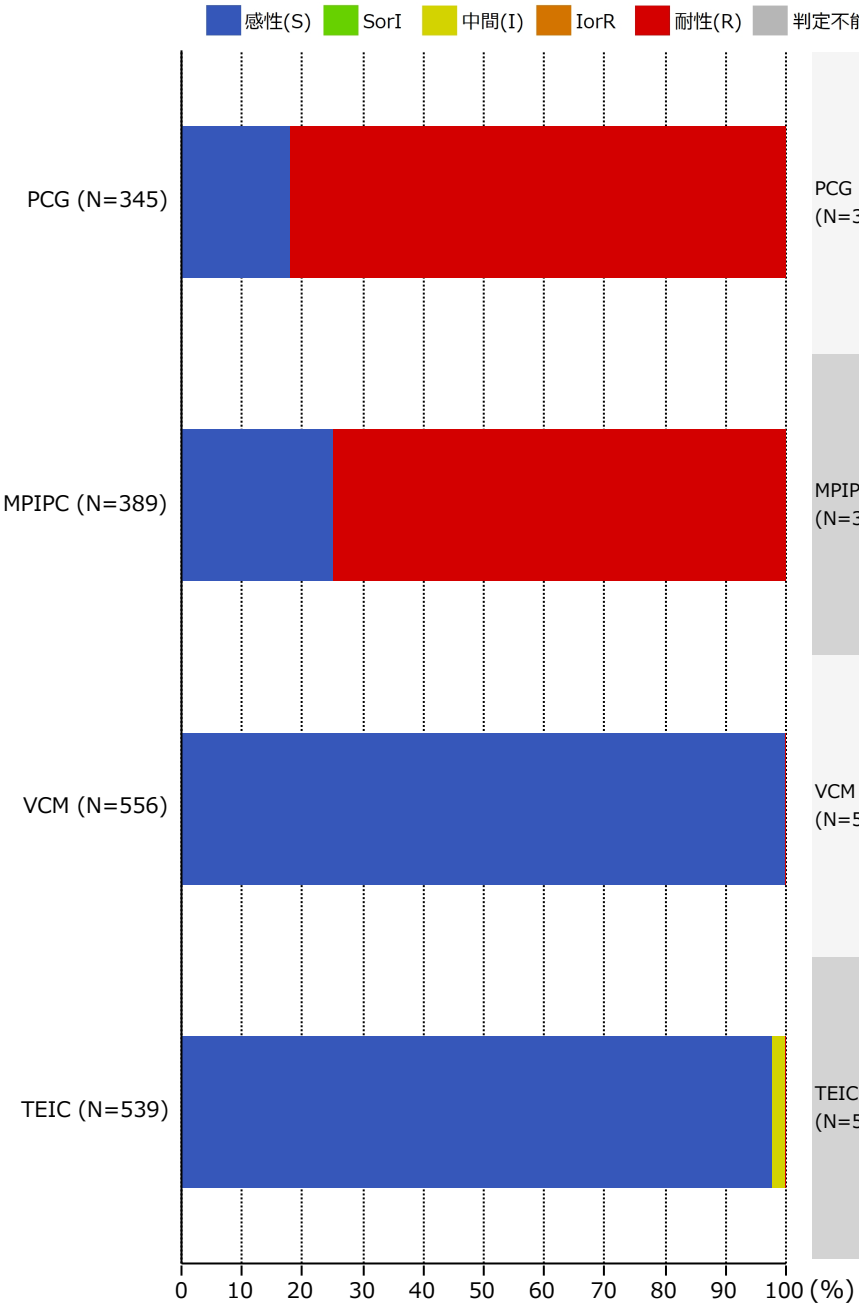
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=345)	62 (18.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	283 (82.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=389)	98 (25.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	291 (74.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=556)	555 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
TEIC (N=539)	526 (97.6%)	0 (0.0%)	12 (2.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

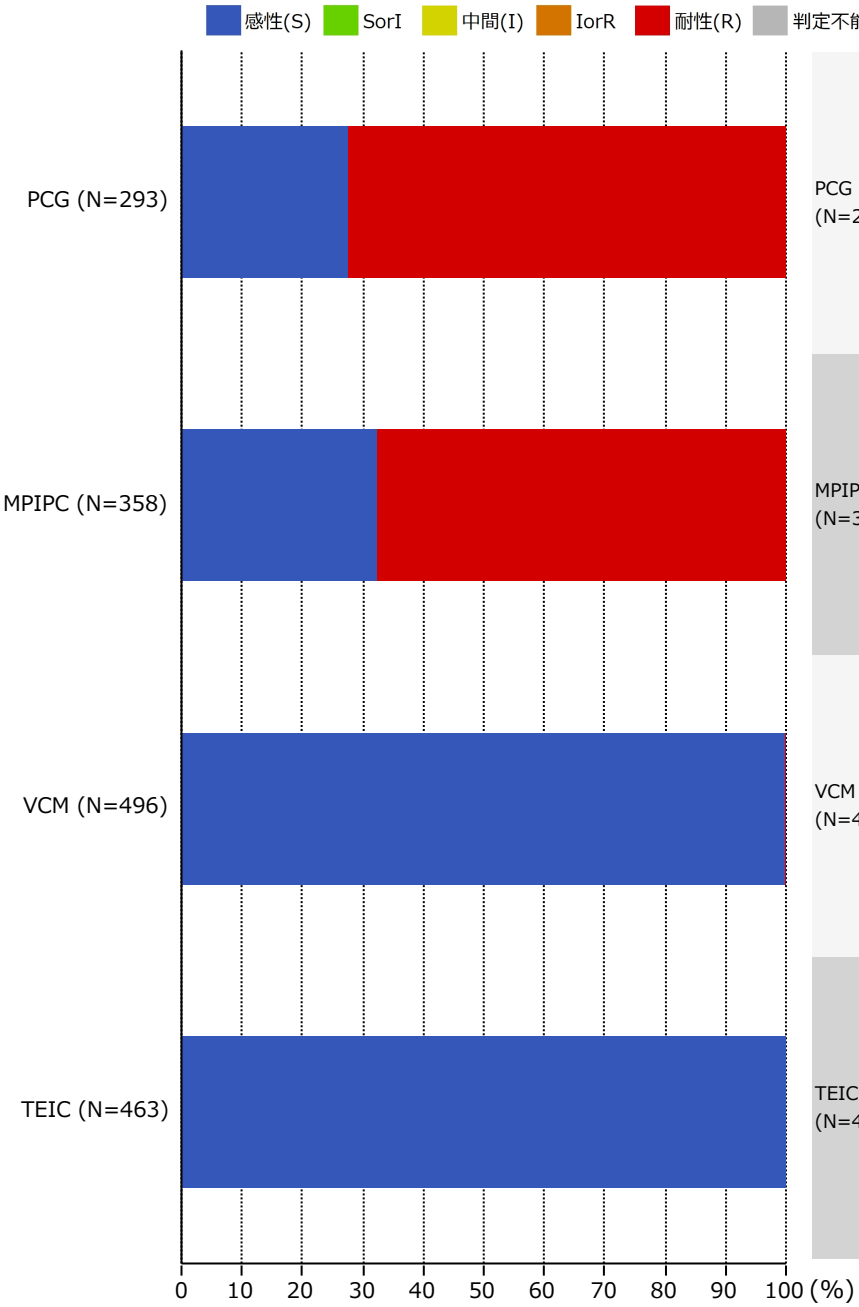
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=293)	81 (27.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	212 (72.4%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=358)	116 (32.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	242 (67.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=496)	495 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
TEIC (N=463)	463 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

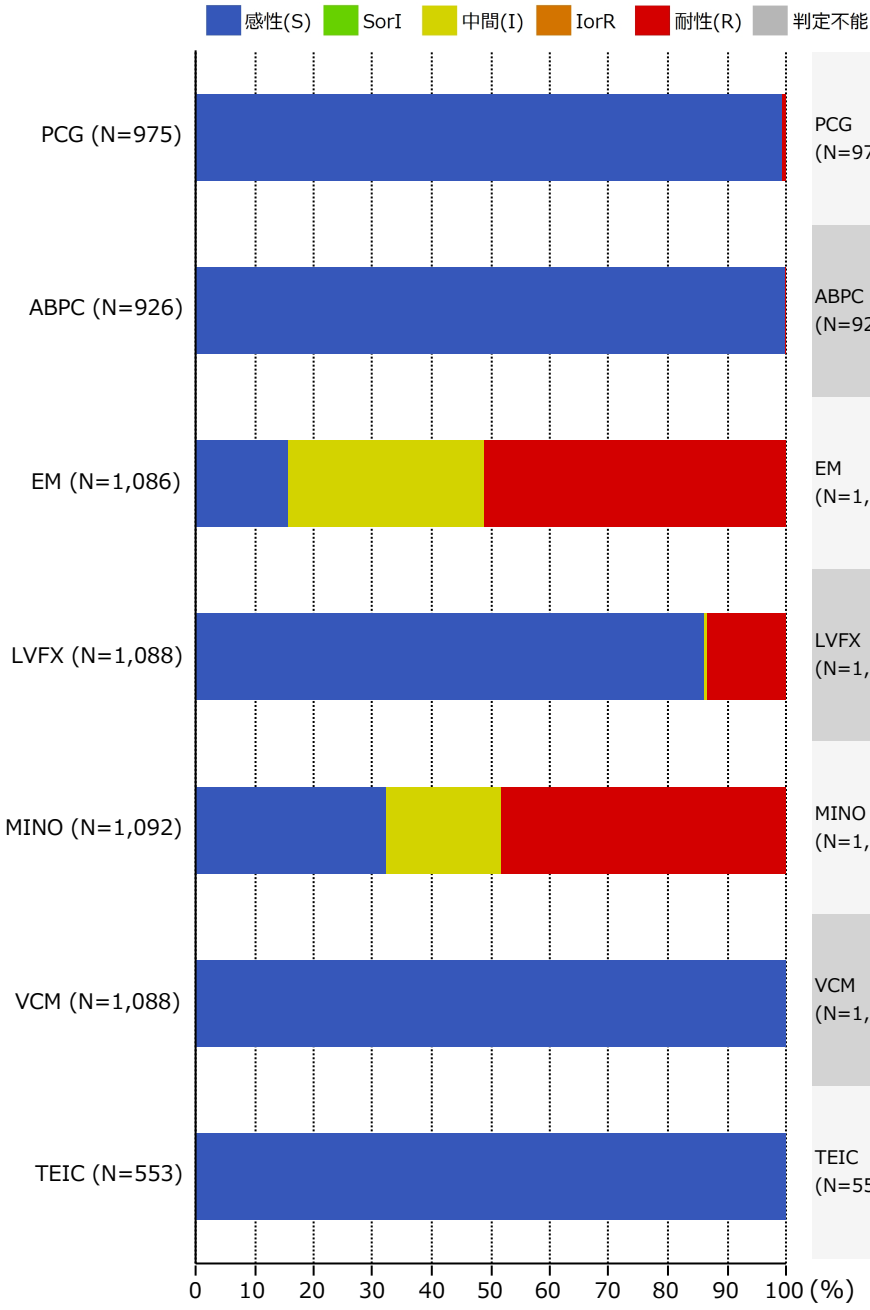
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

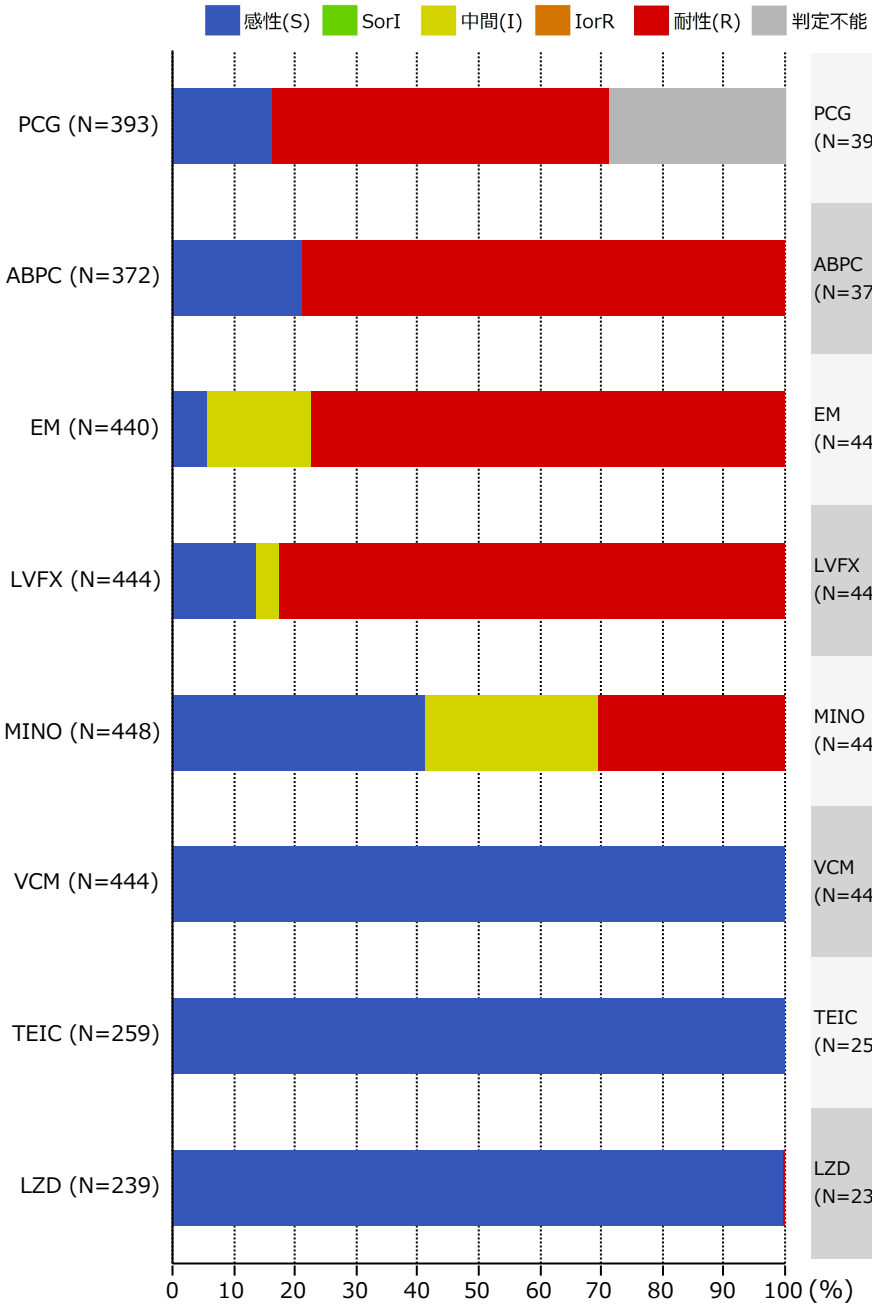


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=975)	968 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=926)	924 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,086)	170 (15.7%)	0 (0.0%)	361 (33.2%)	0 (0.0%)	555 (51.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,088)	937 (86.1%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	147 (13.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,092)	354 (32.4%)	0 (0.0%)	211 (19.3%)	0 (0.0%)	527 (48.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,088)	1,088 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=553)	553 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=393)	64 (16.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	216 (55.0%)	113 (28.8%)
ABPC (N=372)	79 (21.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	293 (78.8%)	0 (0.0%)
EM (N=440)	25 (5.7%)	0 (0.0%)	75 (17.0%)	0 (0.0%)	340 (77.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=444)	61 (13.7%)	0 (0.0%)	17 (3.8%)	0 (0.0%)	366 (82.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=448)	185 (41.3%)	0 (0.0%)	126 (28.1%)	0 (0.0%)	137 (30.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=444)	444 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=259)	259 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=239)	238 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)

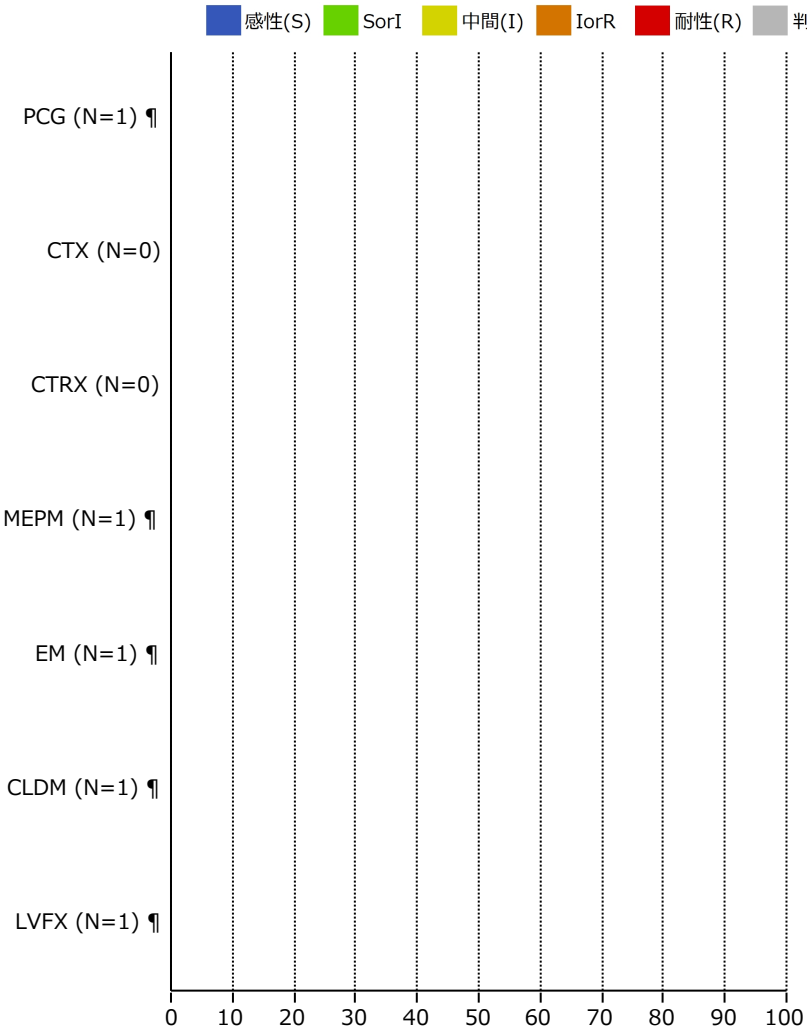
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

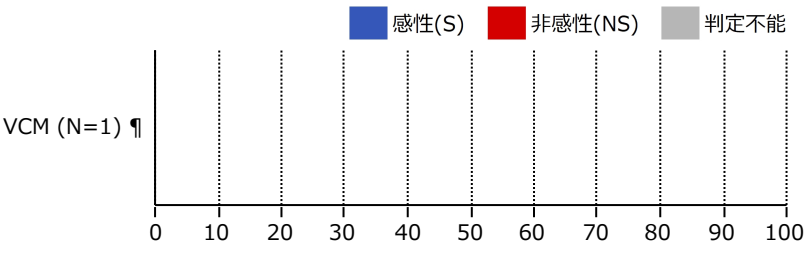
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1) ¶						
CTX (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1) ¶						
EM (N=1) ¶						
CLDM (N=1) ¶						
LVFX (N=1) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=1) ¶			

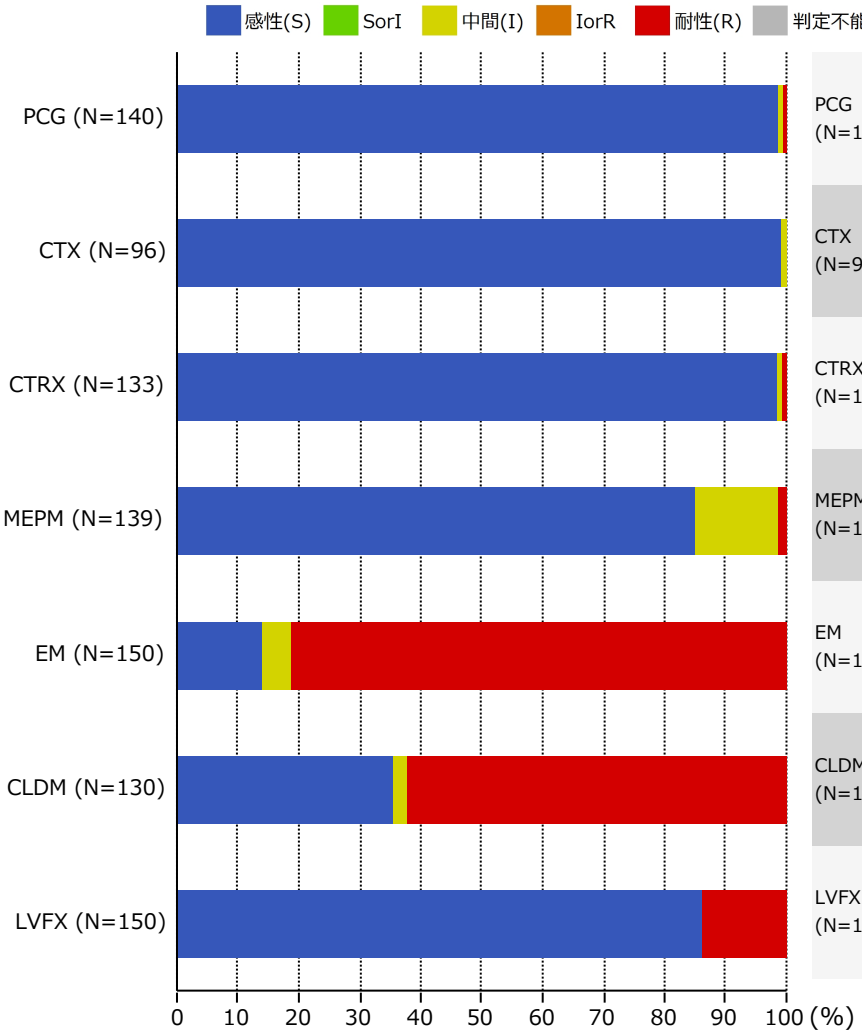
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

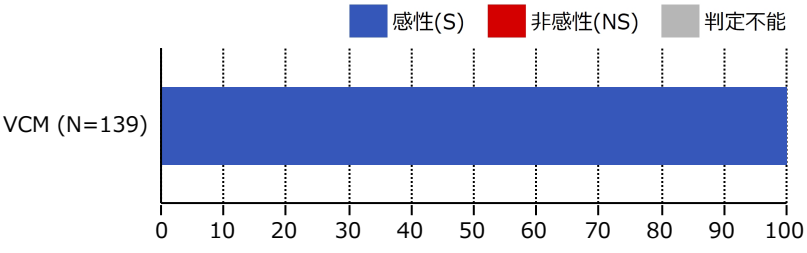
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=140)	138 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=96)	95 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=133)	131 (98.5%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=139)	118 (84.9%)	0 (0.0%)	19 (13.7%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)
EM (N=150)	21 (14.0%)	0 (0.0%)	7 (4.7%)	0 (0.0%)	122 (81.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=130)	46 (35.4%)	0 (0.0%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)	81 (62.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=150)	129 (86.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (14.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=139)	139 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

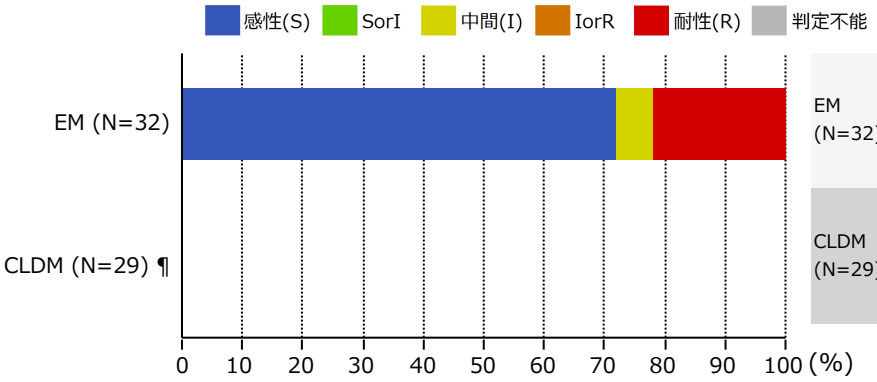
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

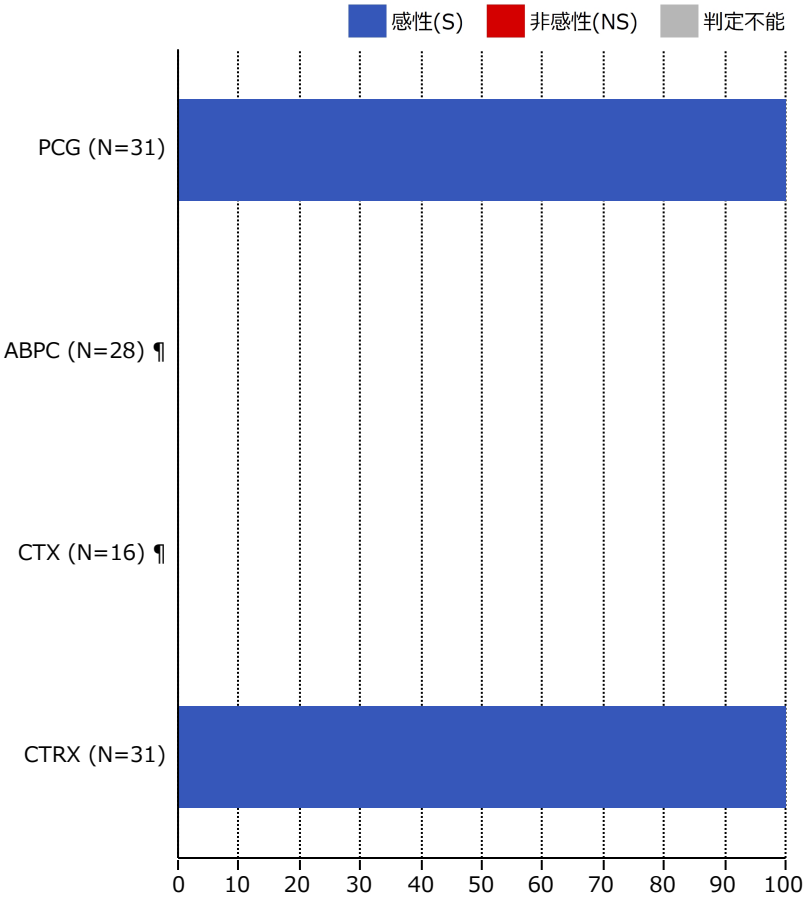
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=32)	23 (71.9%)	0 (0.0%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	7 (21.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=29) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=31)	31 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=28) ¶			
CTX (N=16) ¶			
CTRX (N=31)	31 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

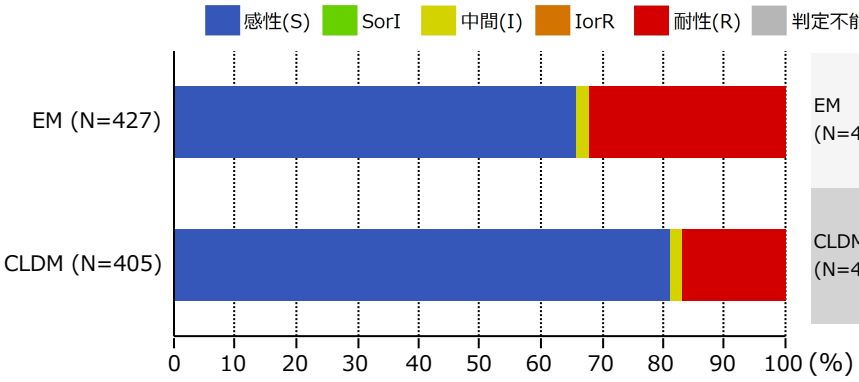
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

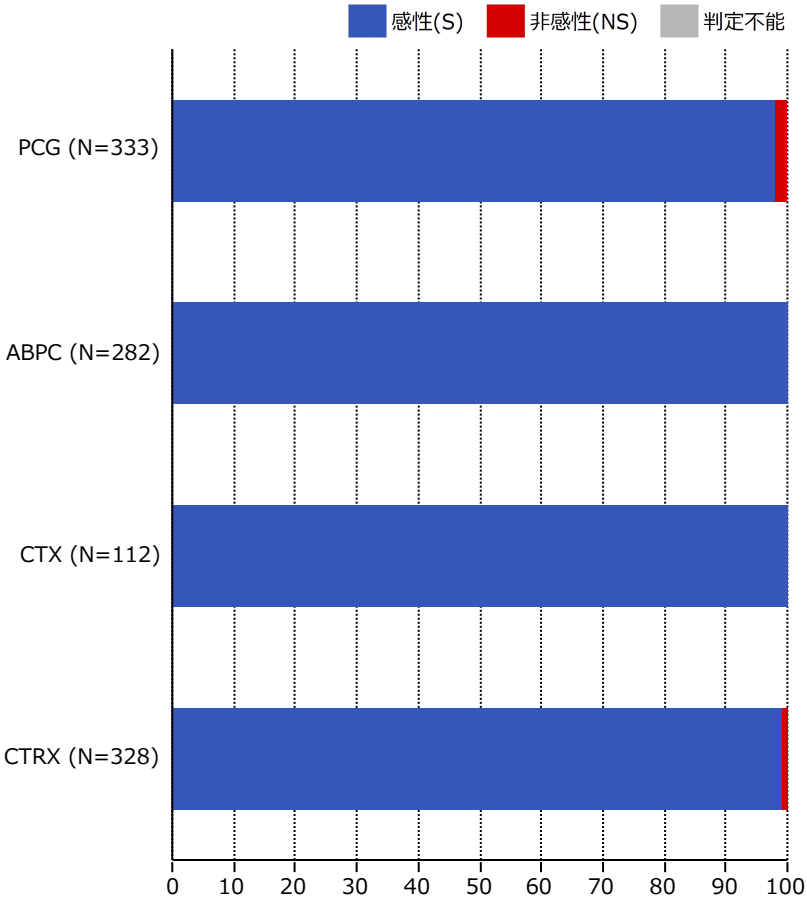
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=427)	281 (65.8%)	0 (0.0%)	9 (2.1%)	0 (0.0%)	137 (32.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=405)	328 (81.0%)	0 (0.0%)	8 (2.0%)	0 (0.0%)	69 (17.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=333)	326 (97.9%)	7 (2.1%)	0 (0.0%)
ABPC (N=282)	282 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=112)	112 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=328)	325 (99.1%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)

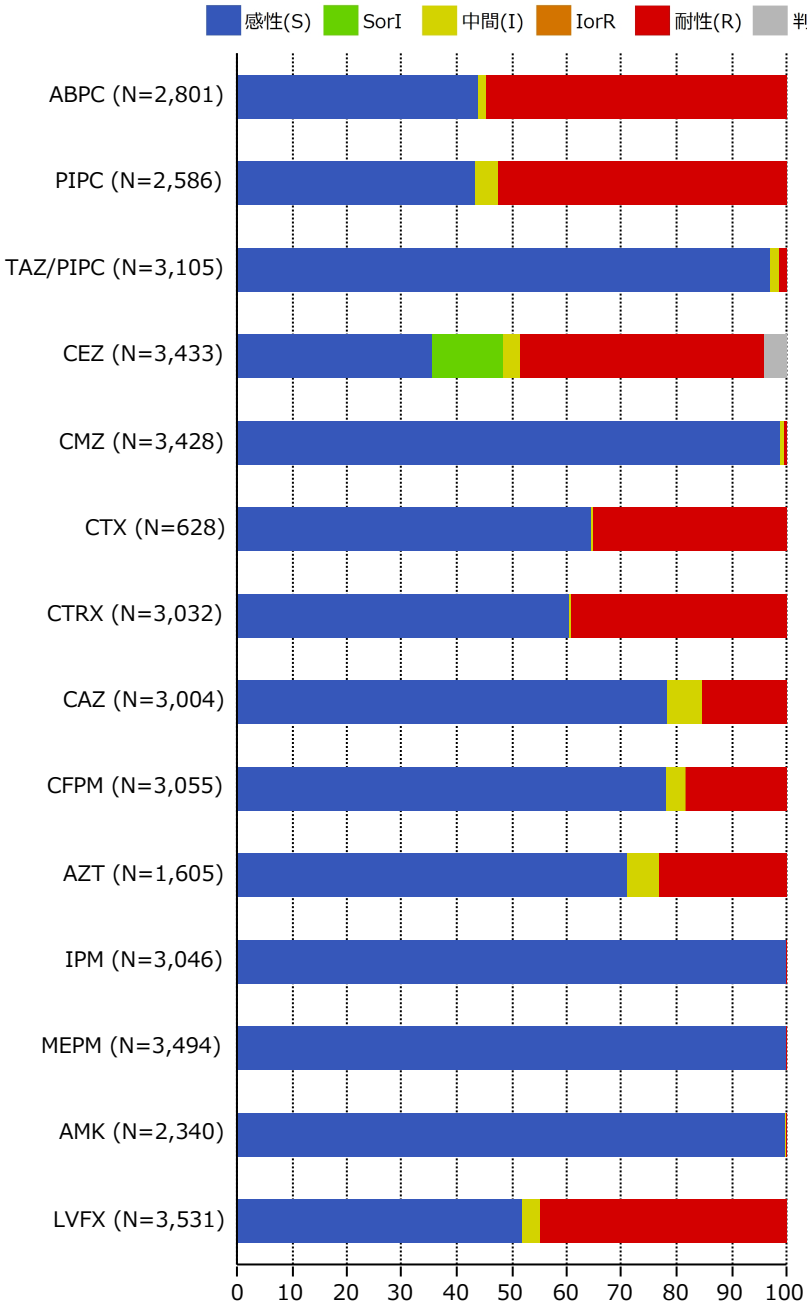
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,801)	1,230 (43.9%)	0 (0.0%)	37 (1.3%)	0 (0.0%)	1,534 (54.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,586)	1,119 (43.3%)	0 (0.0%)	108 (4.2%)	0 (0.0%)	1,359 (52.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,105)	3,012 (97.0%)	0 (0.0%)	47 (1.5%)	0 (0.0%)	46 (1.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,433)	1,219 (35.5%)	444 (12.9%)	106 (3.1%)	0 (0.0%)	1,520 (44.3%)	144 (4.2%)
CMZ (N=3,428)	3,386 (98.8%)	0 (0.0%)	26 (0.8%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=628)	405 (64.5%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	221 (35.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,032)	1,836 (60.6%)	0 (0.0%)	8 (0.3%)	0 (0.0%)	1,188 (39.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,004)	2,349 (78.2%)	0 (0.0%)	191 (6.4%)	0 (0.0%)	464 (15.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,055)	2,383 (78.0%)	0 (0.0%)	108 (3.5%)	3 (0.1%)	561 (18.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,605)	1,137 (70.8%)	0 (0.0%)	95 (5.9%)	0 (0.0%)	373 (23.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,046)	3,039 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,494)	3,489 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,340)	2,334 (99.7%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,531)	1,830 (51.8%)	0 (0.0%)	114 (3.2%)	0 (0.0%)	1,587 (44.9%)	0 (0.0%)

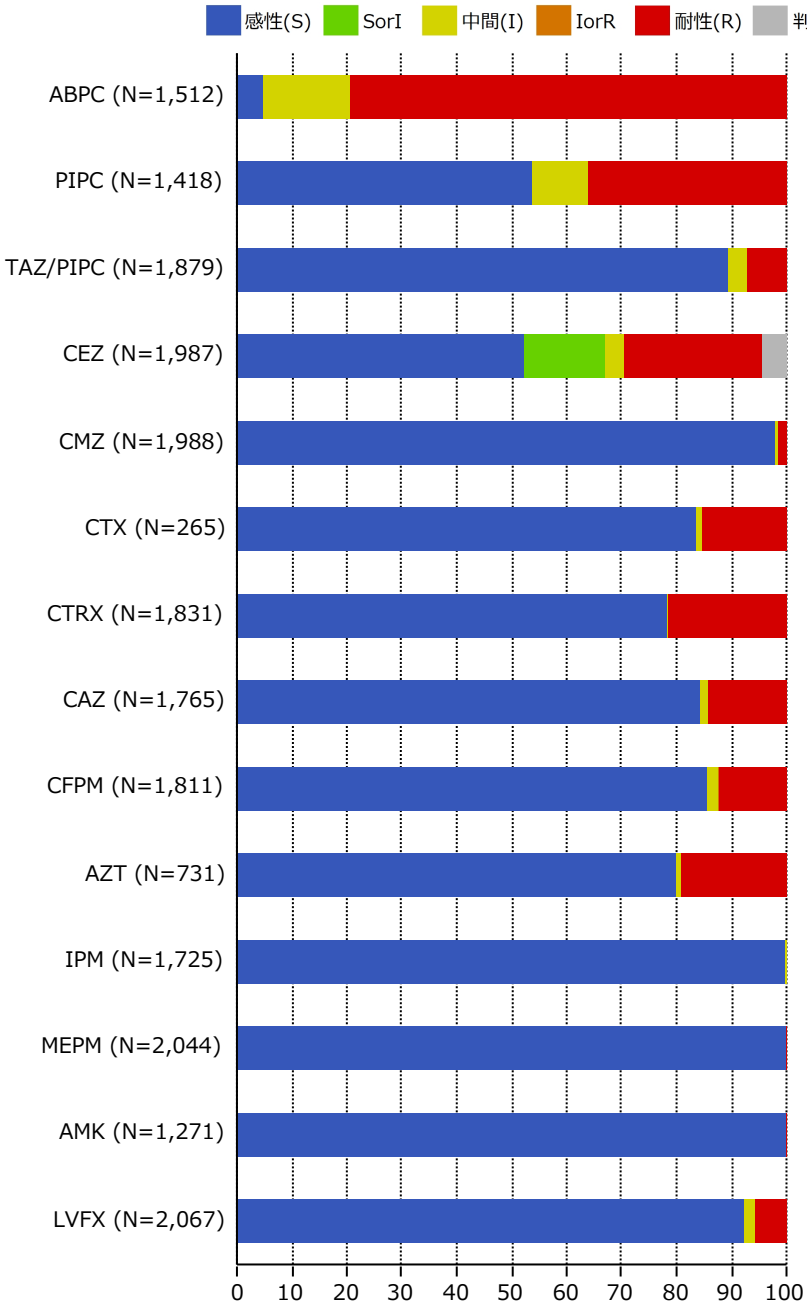
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,512)	72 (4.8%)	0 (0.0%)	238 (15.7%)	0 (0.0%)	1,202 (79.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,418)	762 (53.7%)	0 (0.0%)	143 (10.1%)	0 (0.0%)	513 (36.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,879)	1,678 (89.3%)	0 (0.0%)	66 (3.5%)	0 (0.0%)	135 (7.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,987)	1,040 (52.3%)	291 (14.6%)	67 (3.4%)	0 (0.0%)	500 (25.2%)	89 (4.5%)
CMZ (N=1,988)	1,947 (97.9%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	34 (1.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=265)	221 (83.4%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	41 (15.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,831)	1,432 (78.2%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	395 (21.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,765)	1,484 (84.1%)	0 (0.0%)	29 (1.6%)	0 (0.0%)	252 (14.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,811)	1,548 (85.5%)	0 (0.0%)	37 (2.0%)	4 (0.2%)	222 (12.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=731)	584 (79.9%)	0 (0.0%)	7 (1.0%)	0 (0.0%)	140 (19.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,725)	1,720 (99.7%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,044)	2,042 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,271)	1,270 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,067)	1,905 (92.2%)	0 (0.0%)	43 (2.1%)	0 (0.0%)	119 (5.8%)	0 (0.0%)

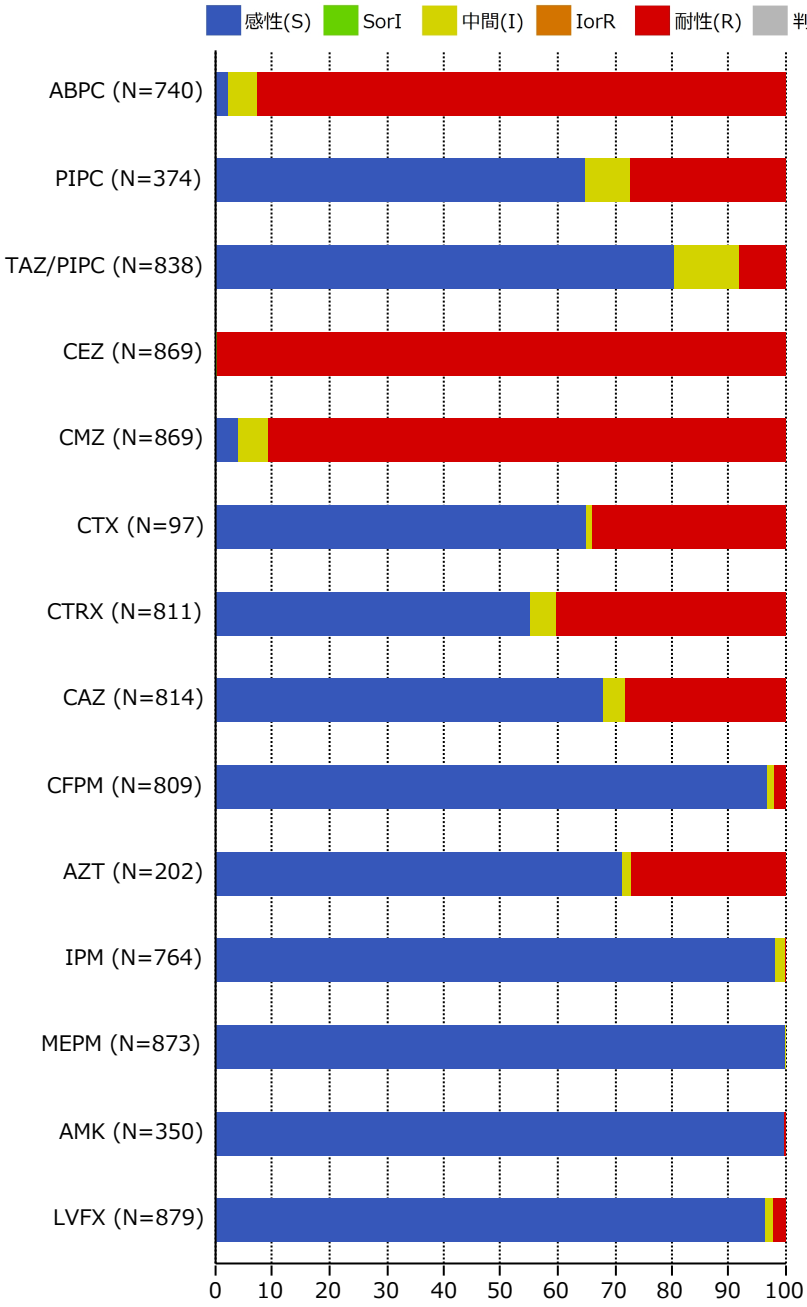
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=740)	16 (2.2%)	0 (0.0%)	38 (5.1%)	0 (0.0%)	686 (92.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=374)	242 (64.7%)	0 (0.0%)	30 (8.0%)	0 (0.0%)	102 (27.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=838)	673 (80.3%)	0 (0.0%)	96 (11.5%)	0 (0.0%)	69 (8.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=869)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	865 (99.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=869)	35 (4.0%)	0 (0.0%)	45 (5.2%)	0 (0.0%)	789 (90.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=97)	63 (64.9%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	33 (34.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=811)	447 (55.1%)	0 (0.0%)	36 (4.4%)	0 (0.0%)	328 (40.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=814)	553 (67.9%)	0 (0.0%)	31 (3.8%)	0 (0.0%)	230 (28.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=809)	781 (96.5%)	0 (0.0%)	10 (1.2%)	0 (0.0%)	18 (2.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=202)	144 (71.3%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	55 (27.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=764)	749 (98.0%)	0 (0.0%)	13 (1.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=873)	871 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=350)	349 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=879)	847 (96.4%)	0 (0.0%)	12 (1.4%)	0 (0.0%)	20 (2.3%)	0 (0.0%)

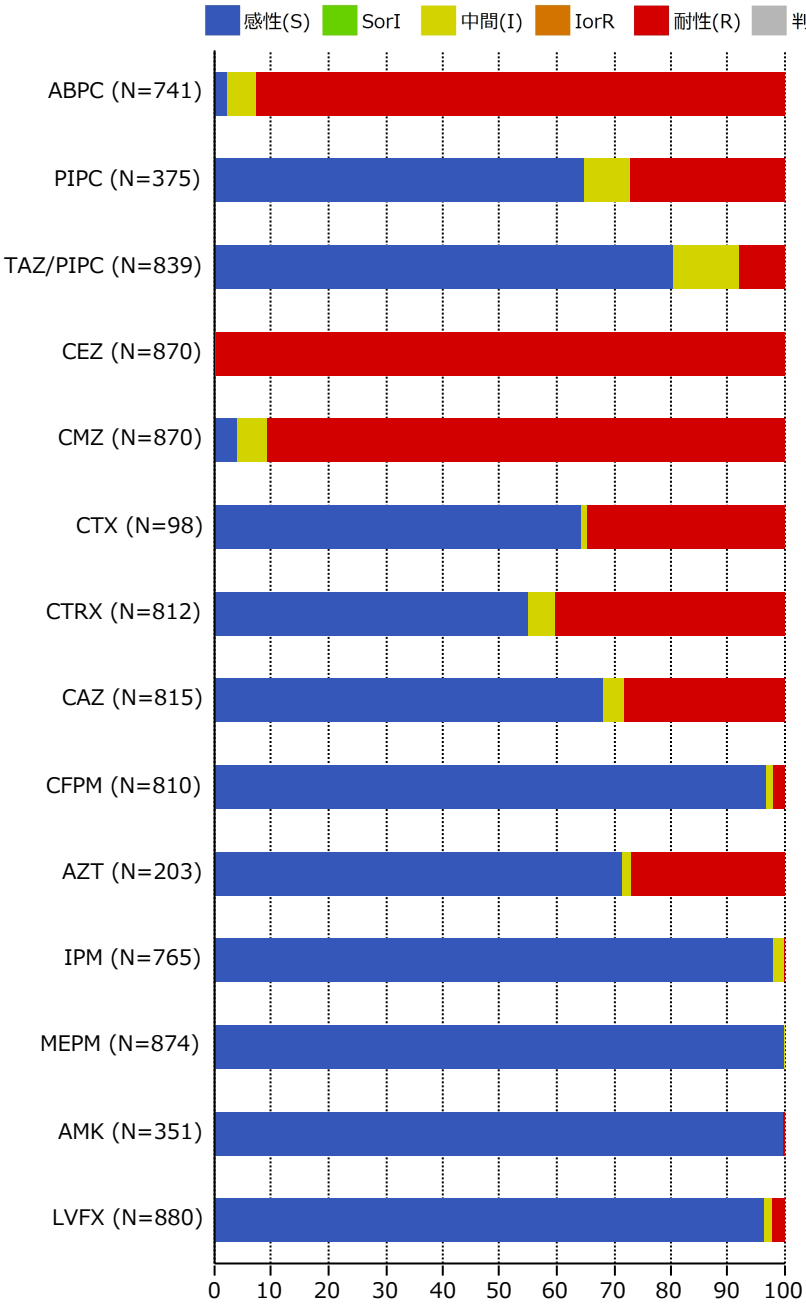
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

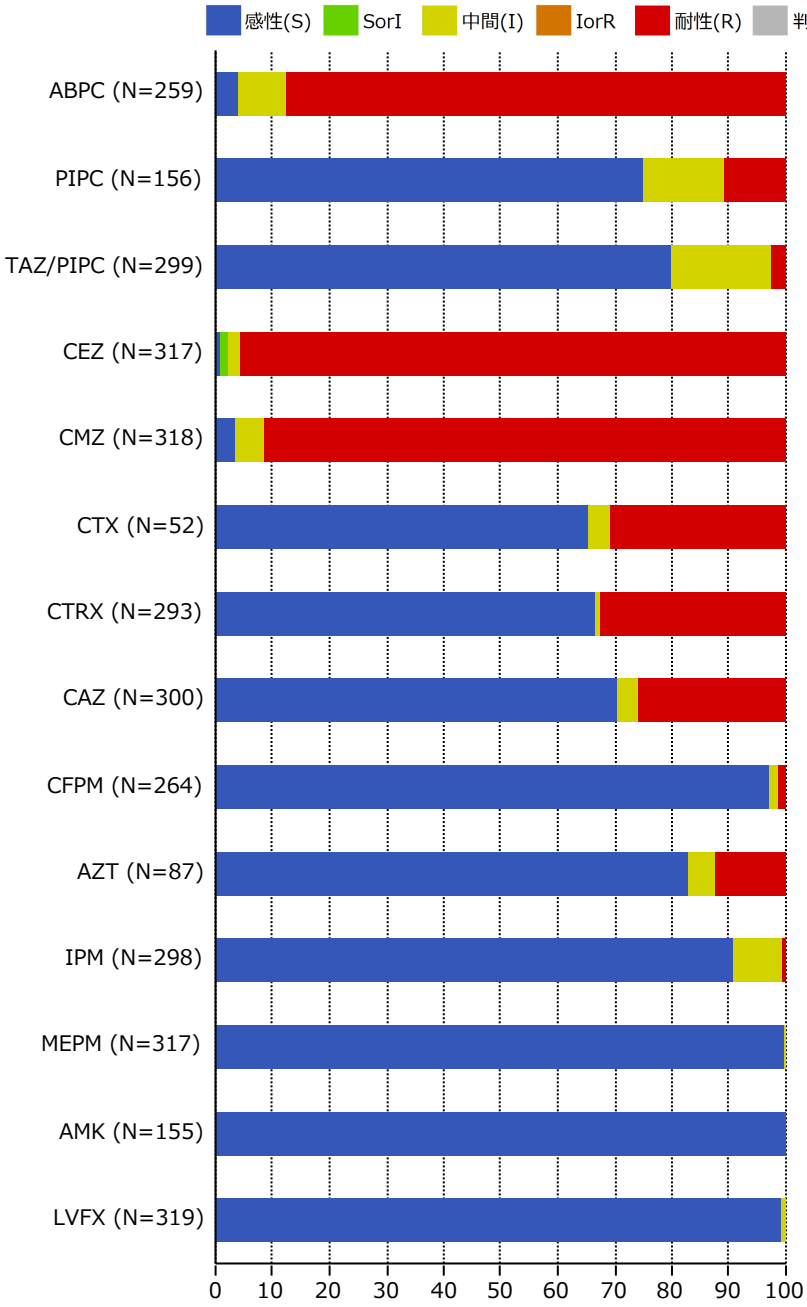


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=741)	16 (2.2%)	0 (0.0%)	38 (5.1%)	0 (0.0%)	687 (92.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=375)	243 (64.8%)	0 (0.0%)	30 (8.0%)	0 (0.0%)	102 (27.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=839)	674 (80.3%)	0 (0.0%)	96 (11.4%)	0 (0.0%)	69 (8.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=870)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	866 (99.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=870)	35 (4.0%)	0 (0.0%)	45 (5.2%)	0 (0.0%)	790 (90.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=98)	63 (64.3%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	34 (34.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=812)	447 (55.0%)	0 (0.0%)	37 (4.6%)	0 (0.0%)	328 (40.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=815)	554 (68.0%)	0 (0.0%)	31 (3.8%)	0 (0.0%)	230 (28.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=810)	782 (96.5%)	0 (0.0%)	10 (1.2%)	0 (0.0%)	18 (2.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=203)	145 (71.4%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	55 (27.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=765)	749 (97.9%)	0 (0.0%)	14 (1.8%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=874)	872 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=351)	350 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=880)	848 (96.4%)	0 (0.0%)	12 (1.4%)	0 (0.0%)	20 (2.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=259)	10 (3.9%)	0 (0.0%)	22 (8.5%)	0 (0.0%)	227 (87.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=156)	117 (75.0%)	0 (0.0%)	22 (14.1%)	0 (0.0%)	17 (10.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=299)	239 (79.9%)	0 (0.0%)	52 (17.4%)	0 (0.0%)	8 (2.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=317)	3 (0.9%)	4 (1.3%)	7 (2.2%)	0 (0.0%)	303 (95.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=318)	11 (3.5%)	0 (0.0%)	16 (5.0%)	0 (0.0%)	291 (91.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=52)	34 (65.4%)	0 (0.0%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)	16 (30.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=293)	195 (66.6%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	96 (32.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=300)	211 (70.3%)	0 (0.0%)	11 (3.7%)	0 (0.0%)	78 (26.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=264)	256 (97.0%)	0 (0.0%)	4 (1.5%)	0 (0.0%)	4 (1.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=87)	72 (82.8%)	0 (0.0%)	4 (4.6%)	0 (0.0%)	11 (12.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=298)	270 (90.6%)	0 (0.0%)	26 (8.7%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=317)	316 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=155)	155 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=319)	316 (99.1%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

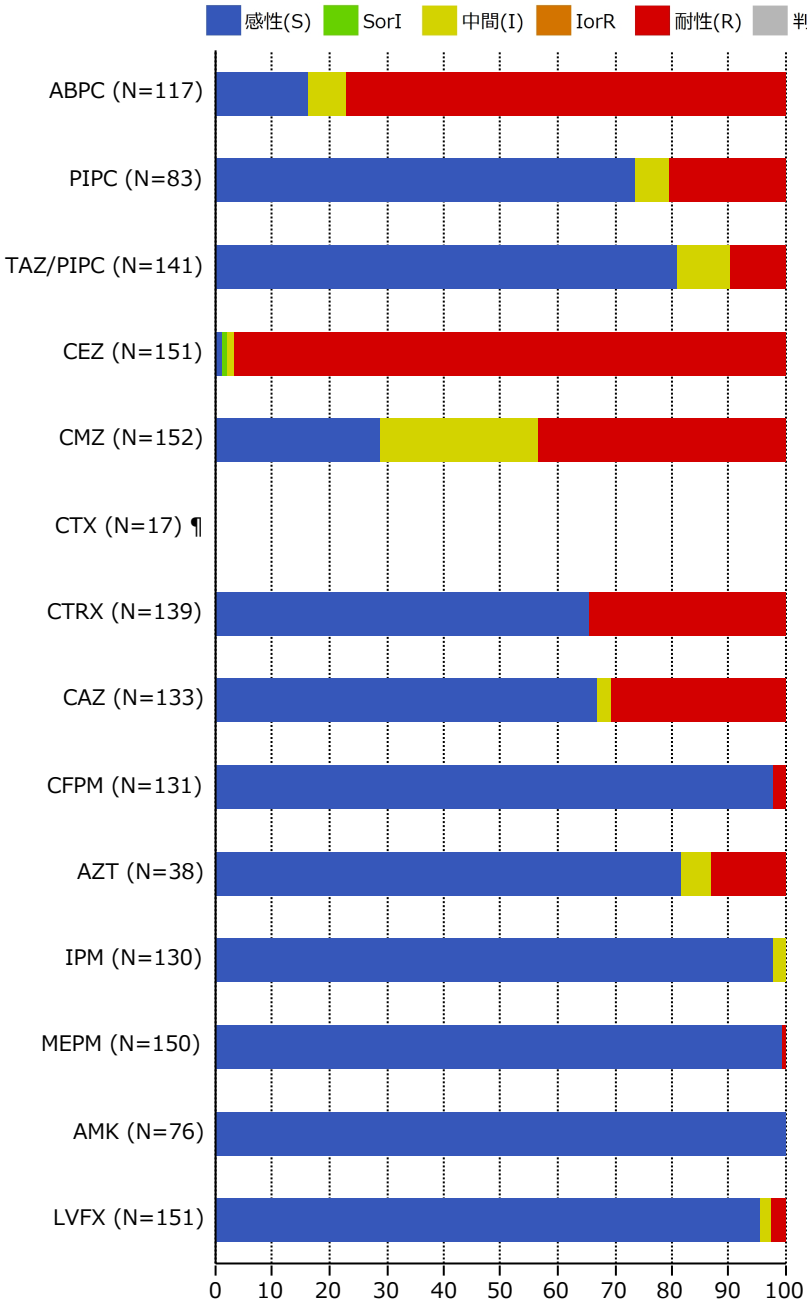
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

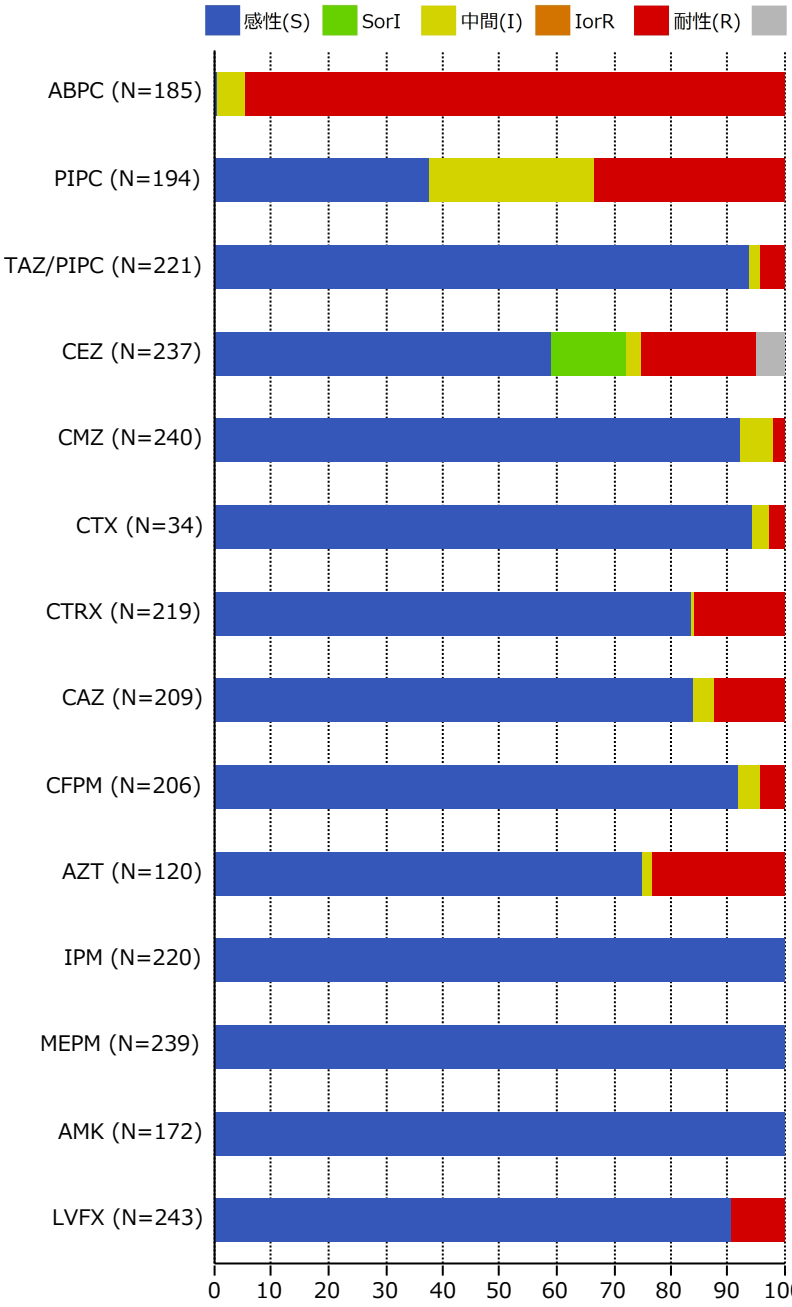


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=117)	19 (16.2%)	0 (0.0%)	8 (6.8%)	0 (0.0%)	90 (76.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=83)	61 (73.5%)	0 (0.0%)	5 (6.0%)	0 (0.0%)	17 (20.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=141)	114 (80.9%)	0 (0.0%)	13 (9.2%)	0 (0.0%)	14 (9.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=151)	2 (1.3%)	1 (0.7%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	146 (96.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=152)	44 (28.9%)	0 (0.0%)	42 (27.6%)	0 (0.0%)	66 (43.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=17) ¶						
CTRX (N=139)	91 (65.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	48 (34.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=133)	89 (66.9%)	0 (0.0%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)	41 (30.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=131)	128 (97.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=38)	31 (81.6%)	0 (0.0%)	2 (5.3%)	0 (0.0%)	5 (13.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=130)	127 (97.7%)	0 (0.0%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=150)	149 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=76)	76 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=151)	144 (95.4%)	0 (0.0%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

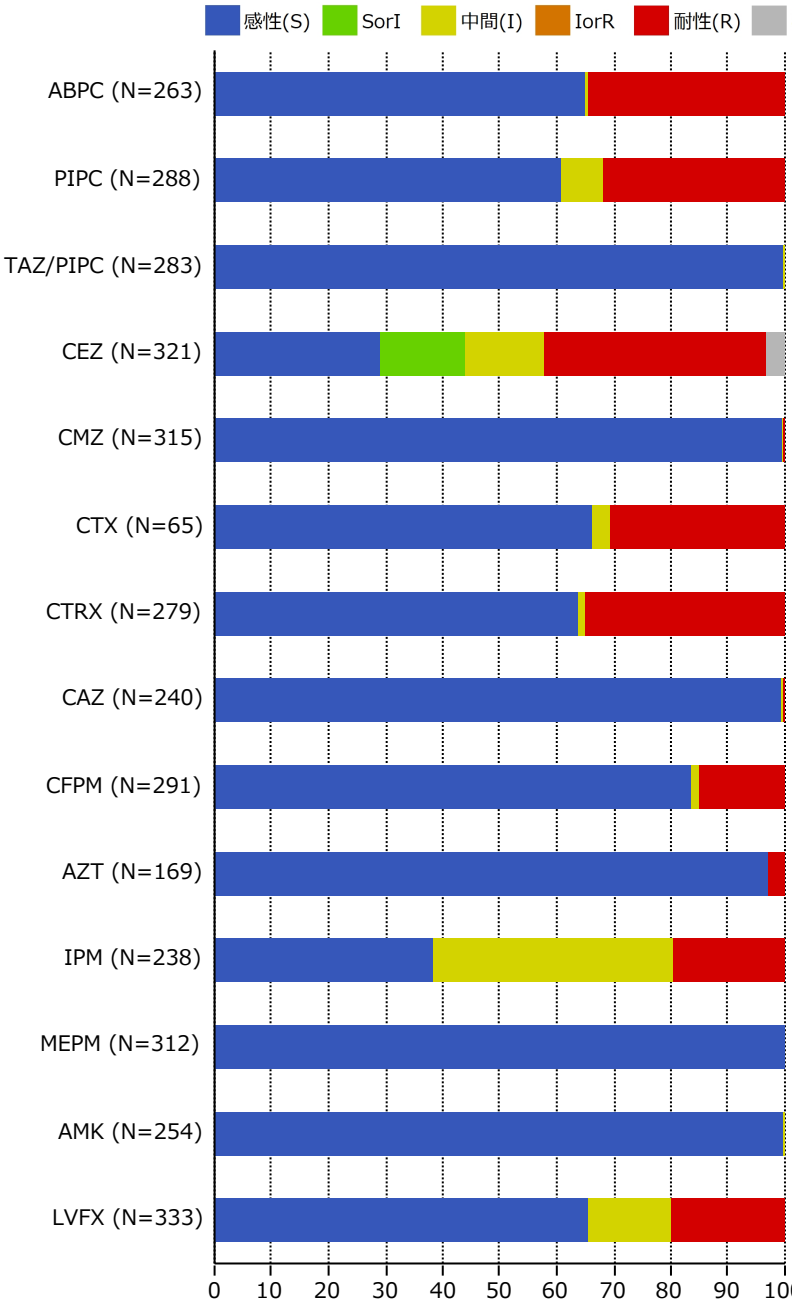


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=185)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	9 (4.9%)	0 (0.0%)	175 (94.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=194)	73 (37.6%)	0 (0.0%)	56 (28.9%)	0 (0.0%)	65 (33.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=221)	207 (93.7%)	0 (0.0%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	10 (4.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=237)	140 (59.1%)	31 (13.1%)	6 (2.5%)	0 (0.0%)	48 (20.3%)	12 (5.1%)
CMZ (N=240)	221 (92.1%)	0 (0.0%)	14 (5.8%)	0 (0.0%)	5 (2.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=34)	32 (94.1%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=219)	183 (83.6%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	35 (16.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=209)	175 (83.7%)	0 (0.0%)	8 (3.8%)	0 (0.0%)	26 (12.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=206)	189 (91.7%)	0 (0.0%)	8 (3.9%)	0 (0.0%)	9 (4.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=120)	90 (75.0%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	28 (23.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=220)	220 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=239)	239 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=172)	172 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=243)	220 (90.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (9.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

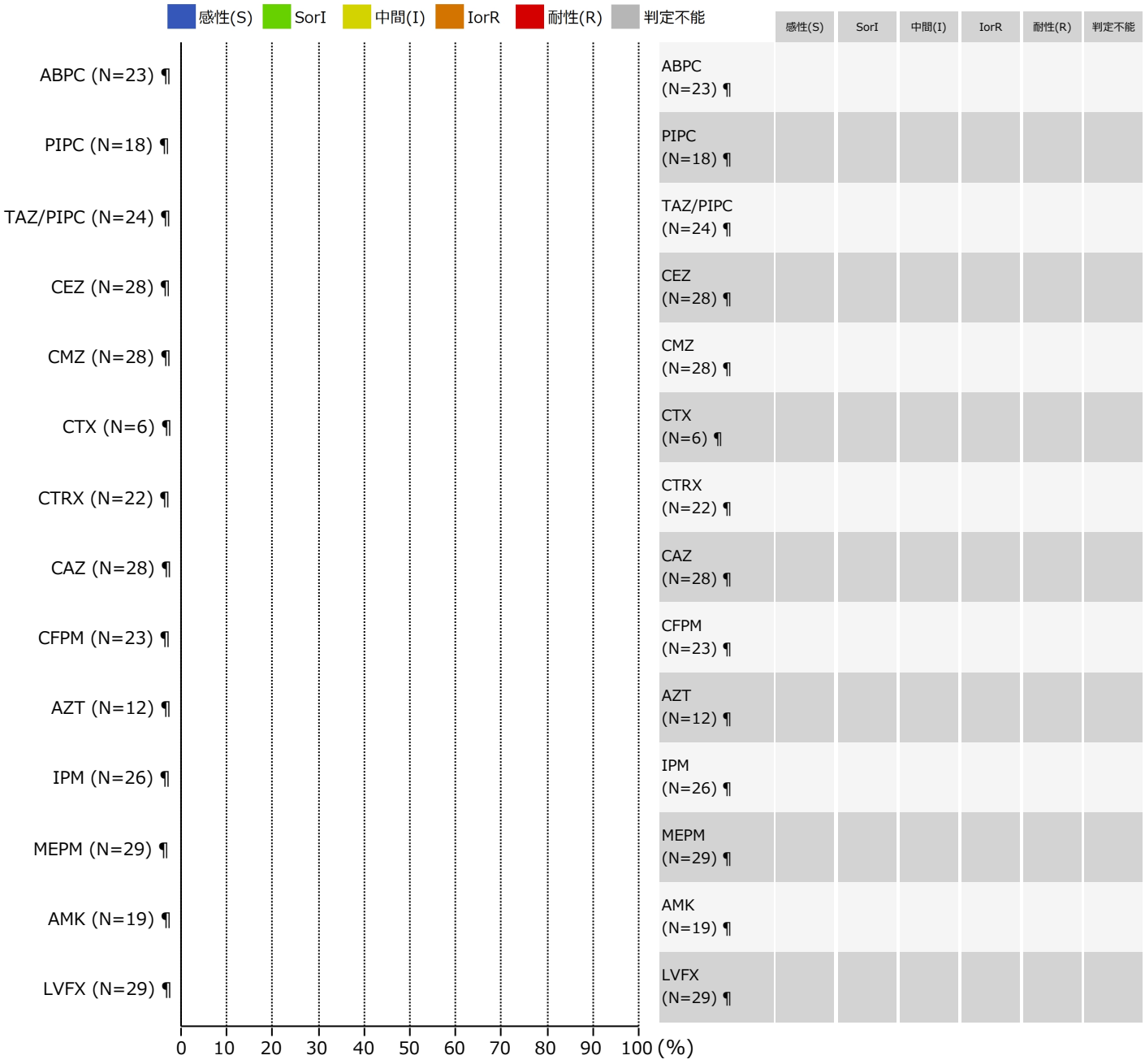


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=263)	171 (65.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	91 (34.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=288)	175 (60.8%)	0 (0.0%)	21 (7.3%)	0 (0.0%)	92 (31.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=283)	282 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=321)	93 (29.0%)	48 (15.0%)	44 (13.7%)	0 (0.0%)	125 (38.9%)	11 (3.4%)
CMZ (N=315)	313 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=65)	43 (66.2%)	0 (0.0%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	20 (30.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=279)	178 (63.8%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	98 (35.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=240)	238 (99.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=291)	243 (83.5%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	44 (15.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=169)	164 (97.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (3.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=238)	91 (38.2%)	0 (0.0%)	100 (42.0%)	0 (0.0%)	47 (19.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=312)	312 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=254)	253 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=333)	218 (65.5%)	0 (0.0%)	48 (14.4%)	0 (0.0%)	67 (20.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=23) ¶						
PIPC (N=18) ¶						
TAZ/PIPC (N=24) ¶						
CEZ (N=28) ¶						
CMZ (N=28) ¶						
CTX (N=6) ¶						
CTRX (N=22) ¶						
CAZ (N=28) ¶						
CFPM (N=23) ¶						
AZT (N=12) ¶						
IPM (N=26) ¶						
MEPM (N=29) ¶						
AMK (N=19) ¶						
LVFX (N=29) ¶						

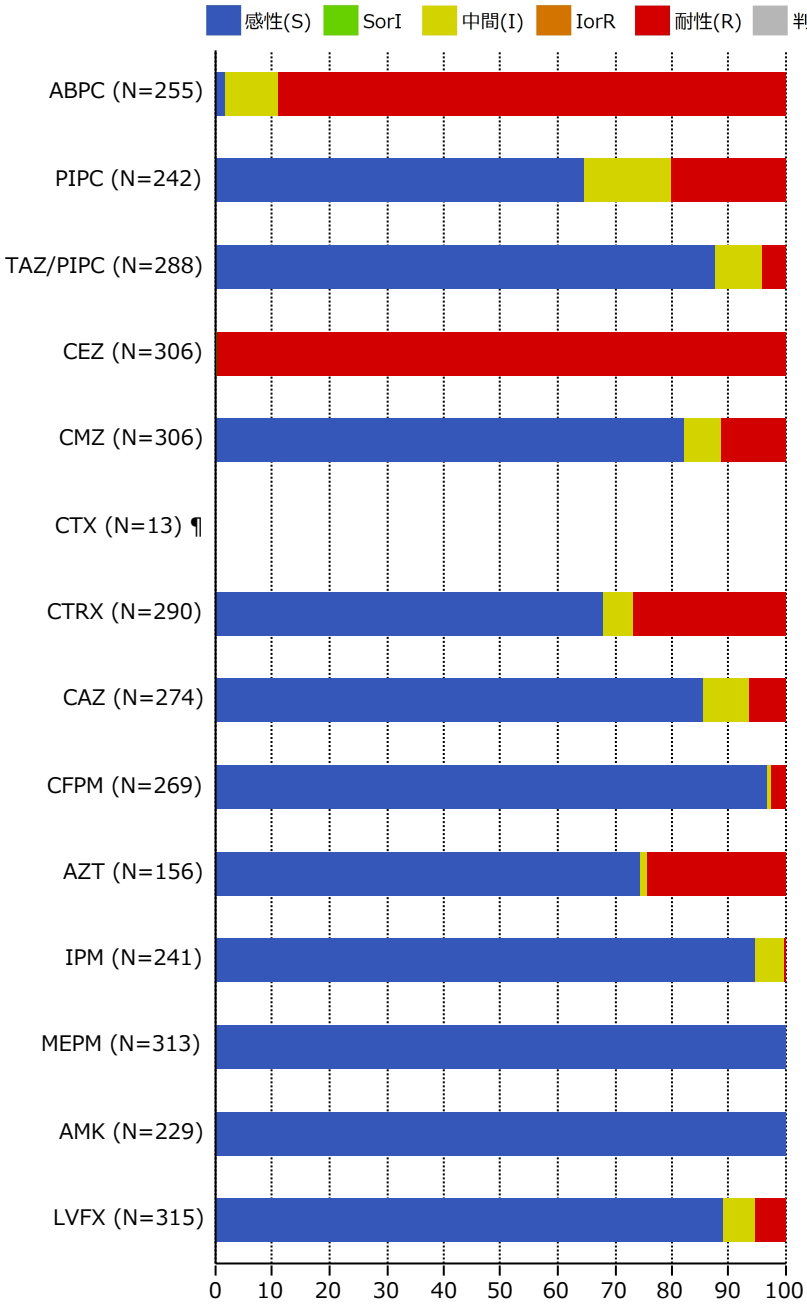
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=255)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	24 (9.4%)	0 (0.0%)	227 (89.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=242)	156 (64.5%)	0 (0.0%)	37 (15.3%)	0 (0.0%)	49 (20.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=288)	252 (87.5%)	0 (0.0%)	24 (8.3%)	0 (0.0%)	12 (4.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=306)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	305 (99.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=306)	251 (82.0%)	0 (0.0%)	20 (6.5%)	0 (0.0%)	35 (11.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=13) ¶						
CTRX (N=290)	197 (67.9%)	0 (0.0%)	15 (5.2%)	0 (0.0%)	78 (26.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=274)	234 (85.4%)	0 (0.0%)	22 (8.0%)	0 (0.0%)	18 (6.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=269)	260 (96.7%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	7 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=156)	116 (74.4%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	38 (24.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=241)	228 (94.6%)	0 (0.0%)	12 (5.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=313)	313 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=229)	229 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=315)	280 (88.9%)	0 (0.0%)	18 (5.7%)	0 (0.0%)	17 (5.4%)	0 (0.0%)

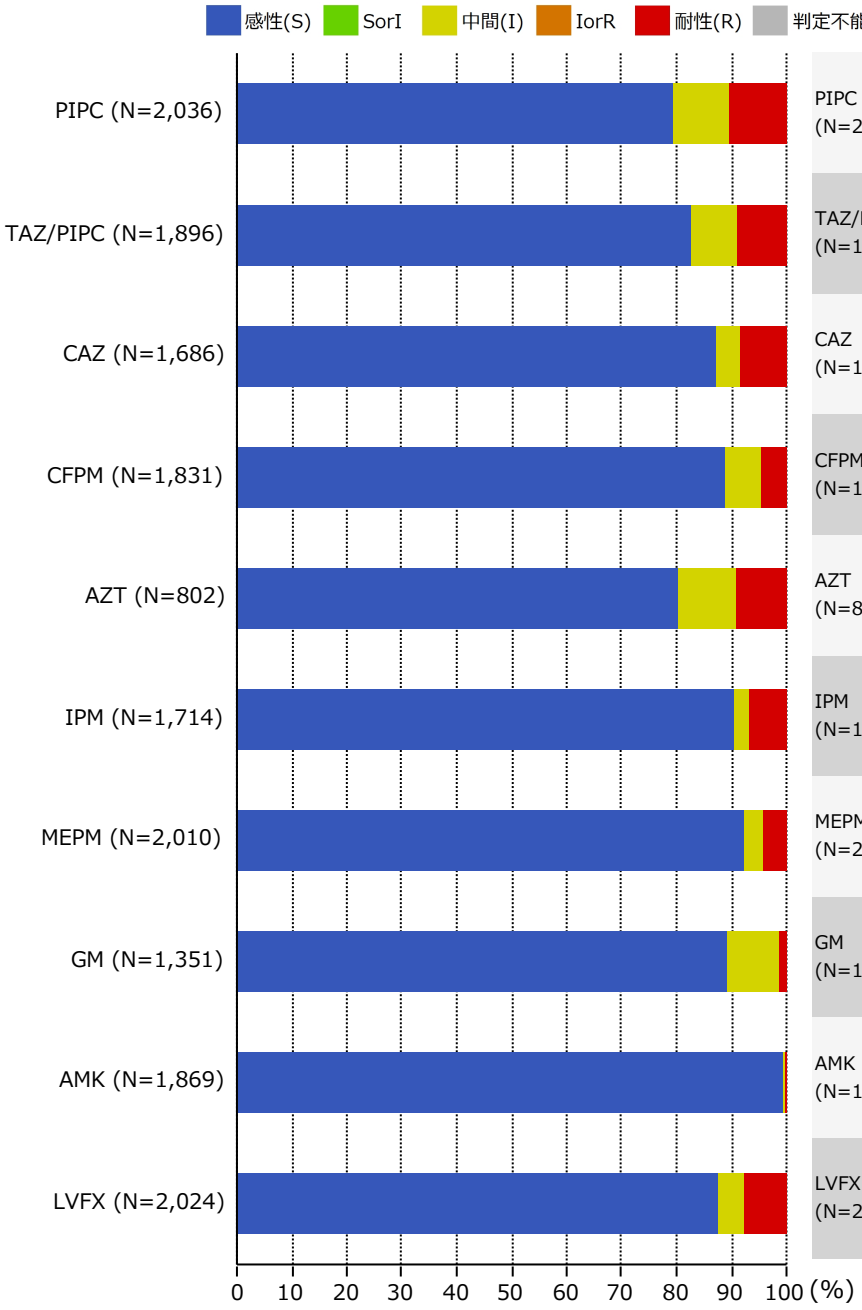
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=2,036)	1,615 (79.3%)	0 (0.0%)	206 (10.1%)	0 (0.0%)	215 (10.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,896)	1,567 (82.6%)	0 (0.0%)	157 (8.3%)	0 (0.0%)	172 (9.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,686)	1,467 (87.0%)	0 (0.0%)	75 (4.4%)	0 (0.0%)	144 (8.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,831)	1,624 (88.7%)	0 (0.0%)	123 (6.7%)	0 (0.0%)	84 (4.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=802)	643 (80.2%)	0 (0.0%)	85 (10.6%)	0 (0.0%)	74 (9.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,714)	1,549 (90.4%)	0 (0.0%)	47 (2.7%)	0 (0.0%)	118 (6.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,010)	1,852 (92.1%)	0 (0.0%)	70 (3.5%)	0 (0.0%)	88 (4.4%)	0 (0.0%)
GM (N=1,351)	1,203 (89.0%)	0 (0.0%)	129 (9.5%)	0 (0.0%)	19 (1.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,869)	1,855 (99.3%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,024)	1,768 (87.4%)	0 (0.0%)	100 (4.9%)	0 (0.0%)	156 (7.7%)	0 (0.0%)

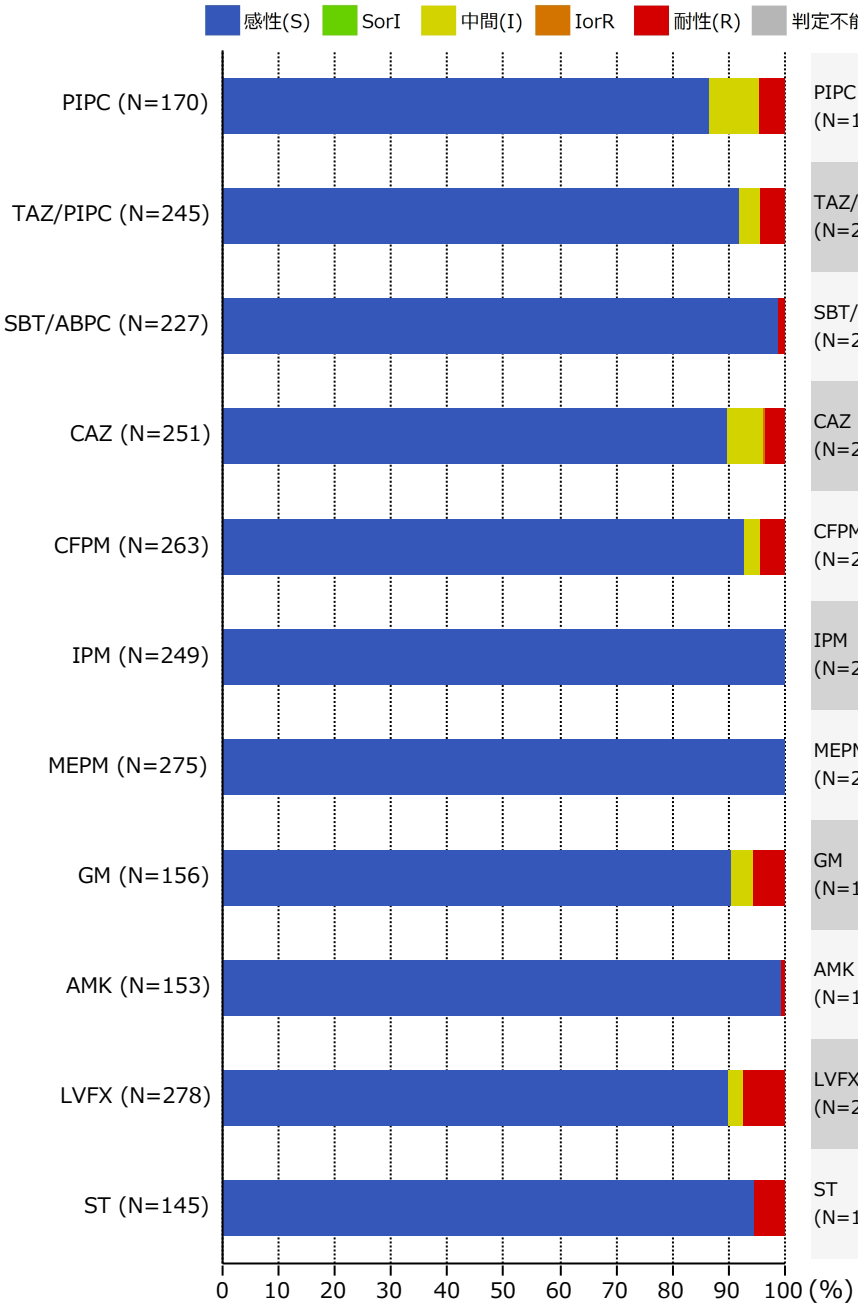
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=170)	147 (86.5%)	0 (0.0%)	15 (8.8%)	0 (0.0%)	8 (4.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=245)	225 (91.8%)	0 (0.0%)	9 (3.7%)	0 (0.0%)	11 (4.5%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=227)	224 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=251)	225 (89.6%)	0 (0.0%)	16 (6.4%)	1 (0.4%)	9 (3.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=263)	244 (92.8%)	0 (0.0%)	7 (2.7%)	0 (0.0%)	12 (4.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=249)	249 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=275)	275 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=156)	141 (90.4%)	0 (0.0%)	6 (3.8%)	0 (0.0%)	9 (5.8%)	0 (0.0%)
AMK (N=153)	152 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=278)	250 (89.9%)	0 (0.0%)	7 (2.5%)	0 (0.0%)	21 (7.6%)	0 (0.0%)
ST (N=145)	137 (94.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (5.5%)	0 (0.0%)

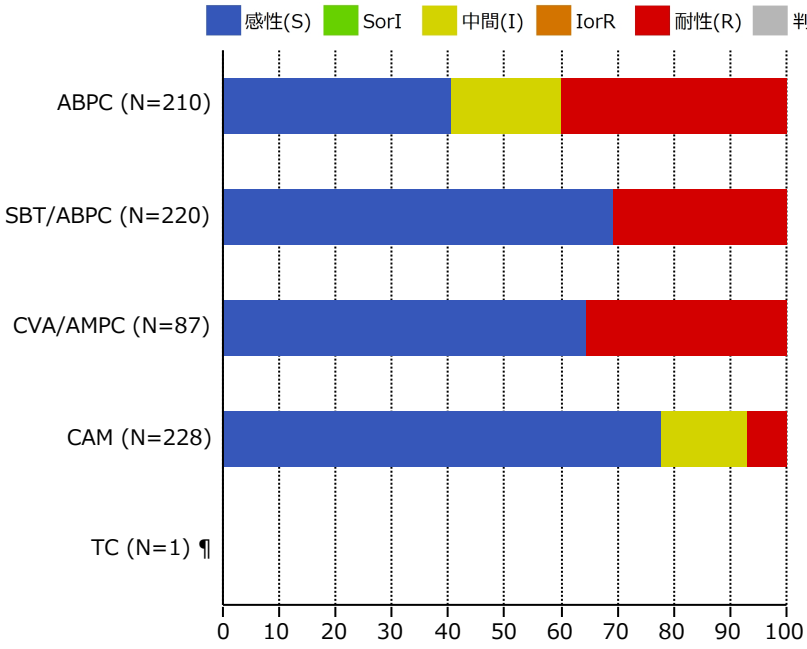
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

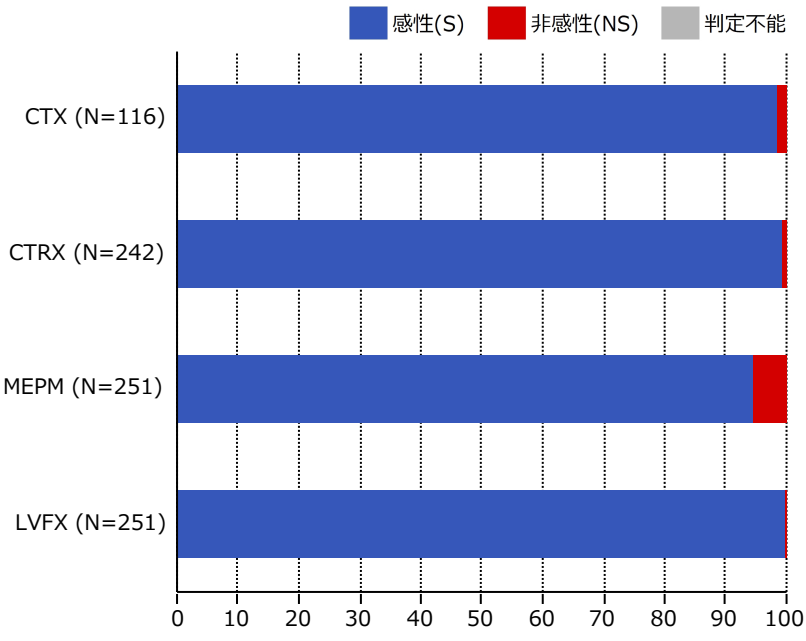
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=210)	85 (40.5%)	0 (0.0%)	41 (19.5%)	0 (0.0%)	84 (40.0%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=220)	152 (69.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	68 (30.9%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=87)	56 (64.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	31 (35.6%)	0 (0.0%)
CAM (N=228)	177 (77.6%)	0 (0.0%)	35 (15.4%)	0 (0.0%)	16 (7.0%)	0 (0.0%)
TC (N=1) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=116)	114 (98.3%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=242)	240 (99.2%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=251)	237 (94.4%)	14 (5.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=251)	250 (99.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

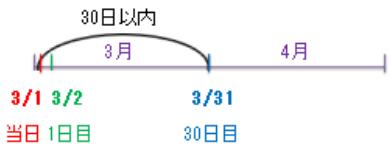
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

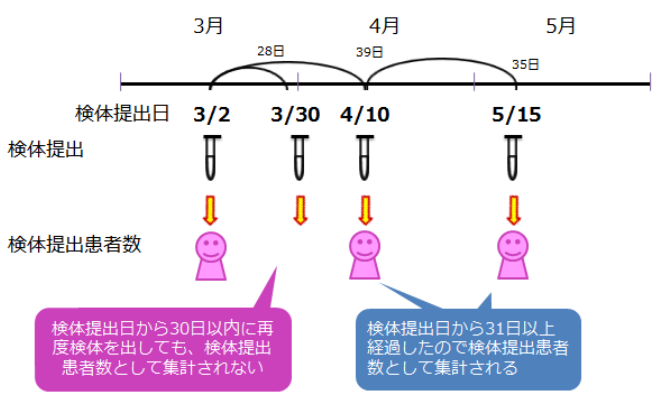
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

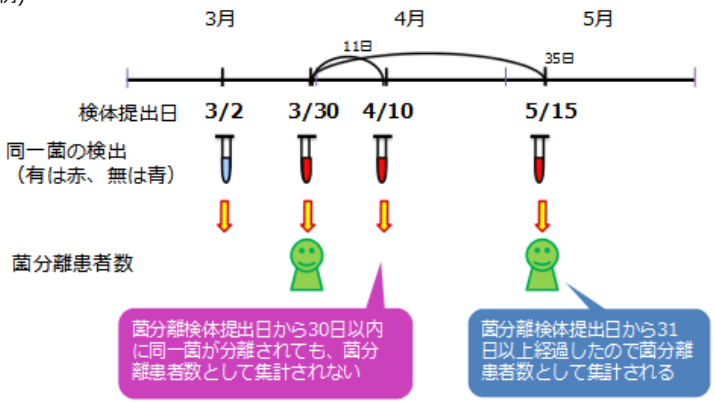
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

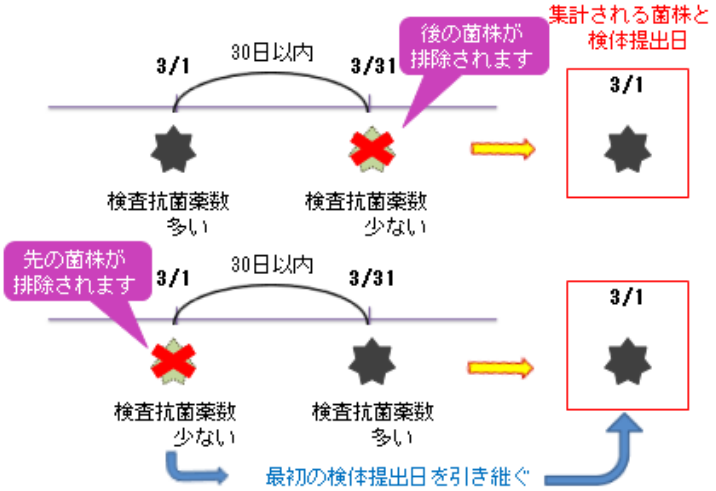
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

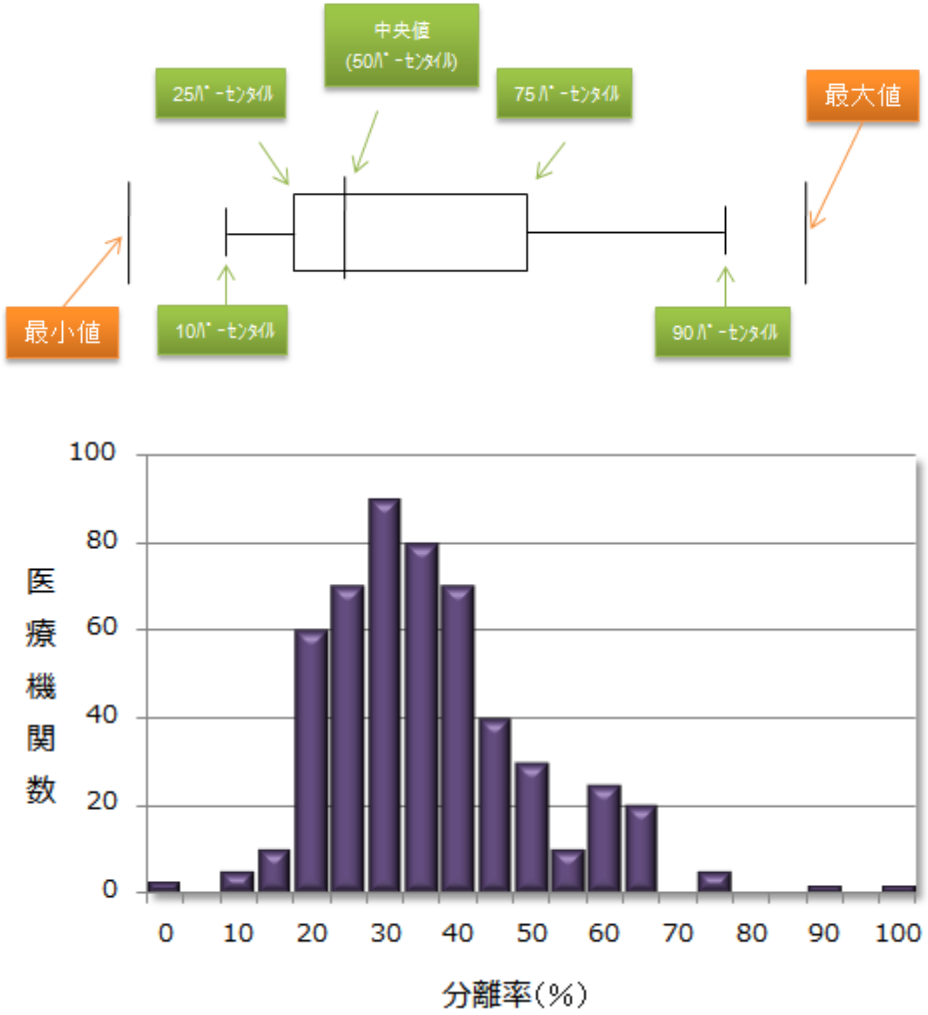
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

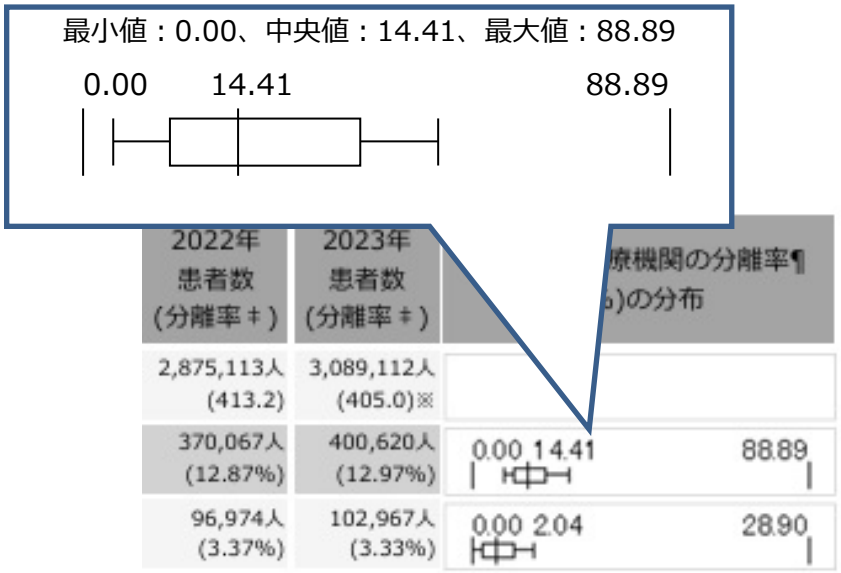
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

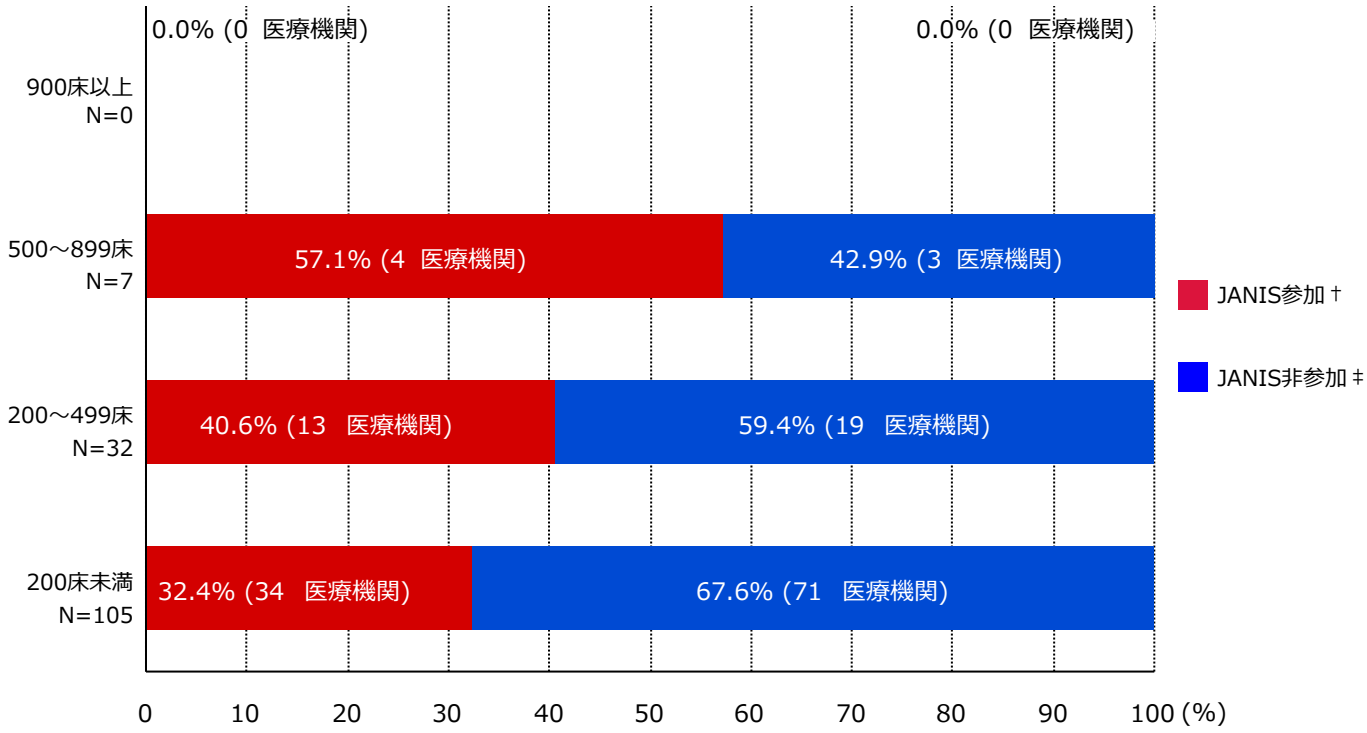


(長崎県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(51医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	7	4 (57.1%)
200～499床	32	13 (40.6%)
200床未満	105	34 (32.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	144	51 (35.4%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

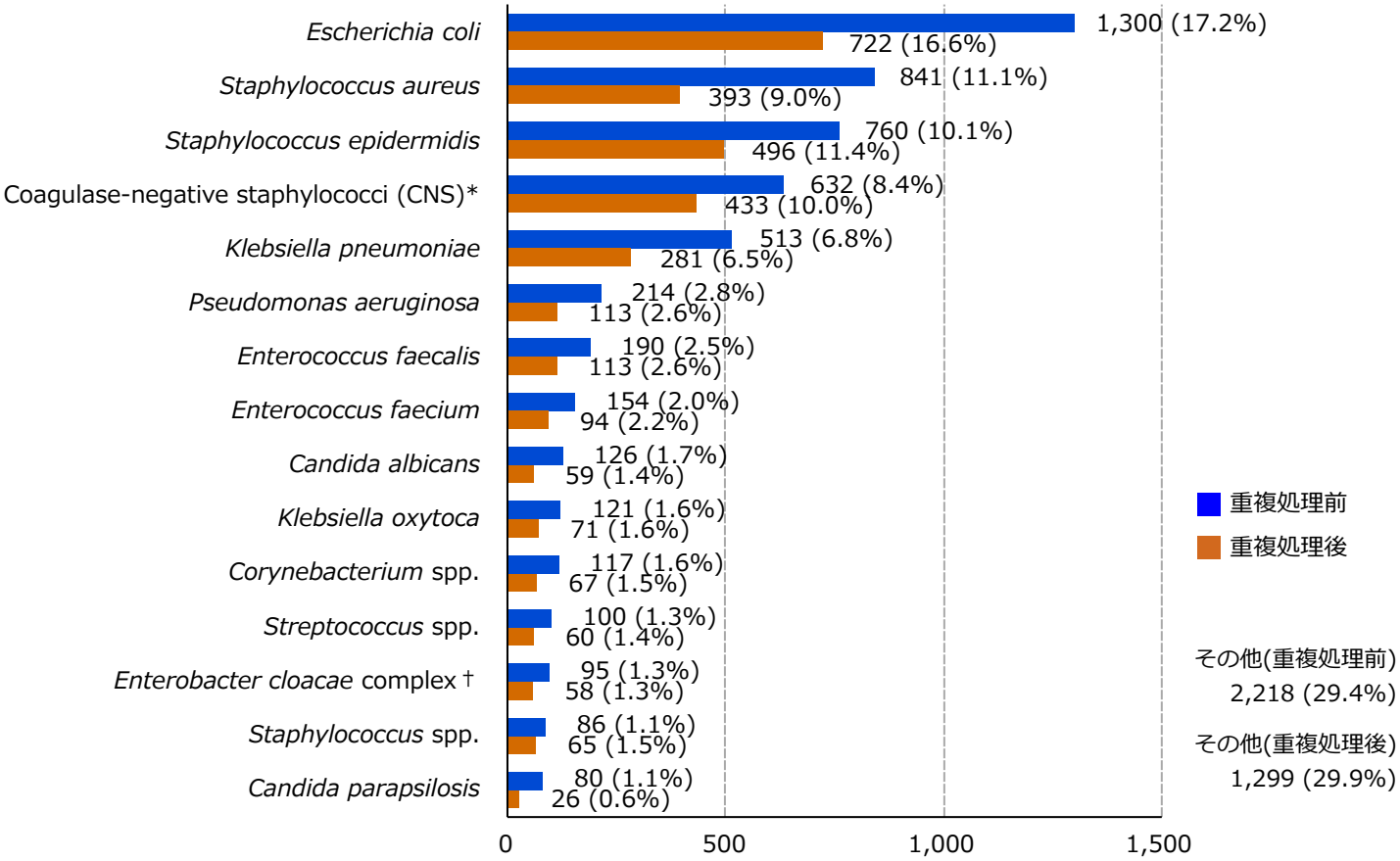
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	51	33,410	20,482	15,219	11,381	31,739	26,076
尿検体	51	20,938	16,541	13,178	10,978	20,287	17,855
便検体	50	5,063	3,769	2,126	1,713	3,547	3,024
血液検体	50	46,188	18,635	6,208	3,481	7,547	4,350
髄液検体	27	844	623	36	31	36	31
その他	51	17,915	11,385	7,869	5,576	13,657	10,945
合計	51	124,358	71,435	44,636	33,160	76,813	62,281

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

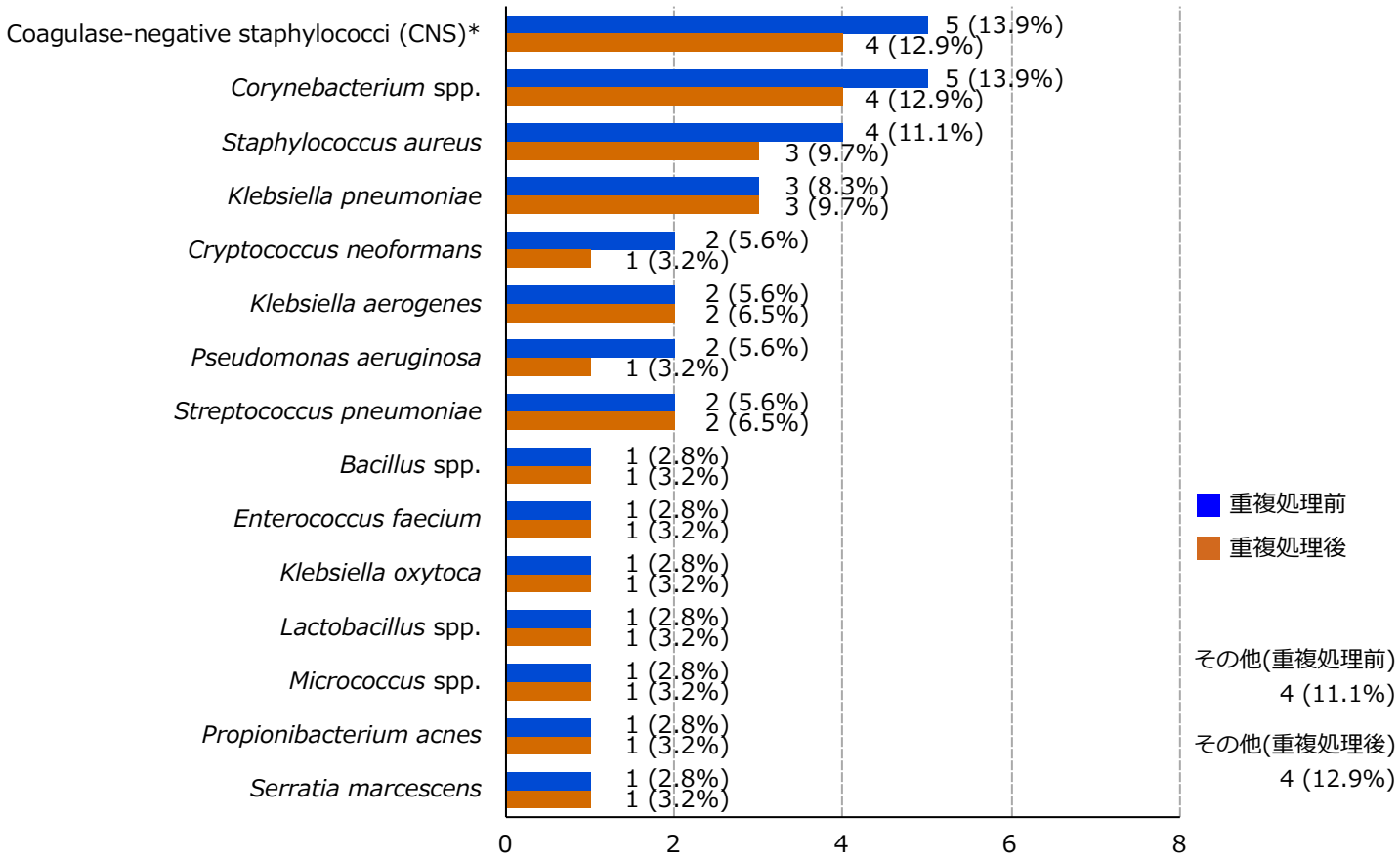
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

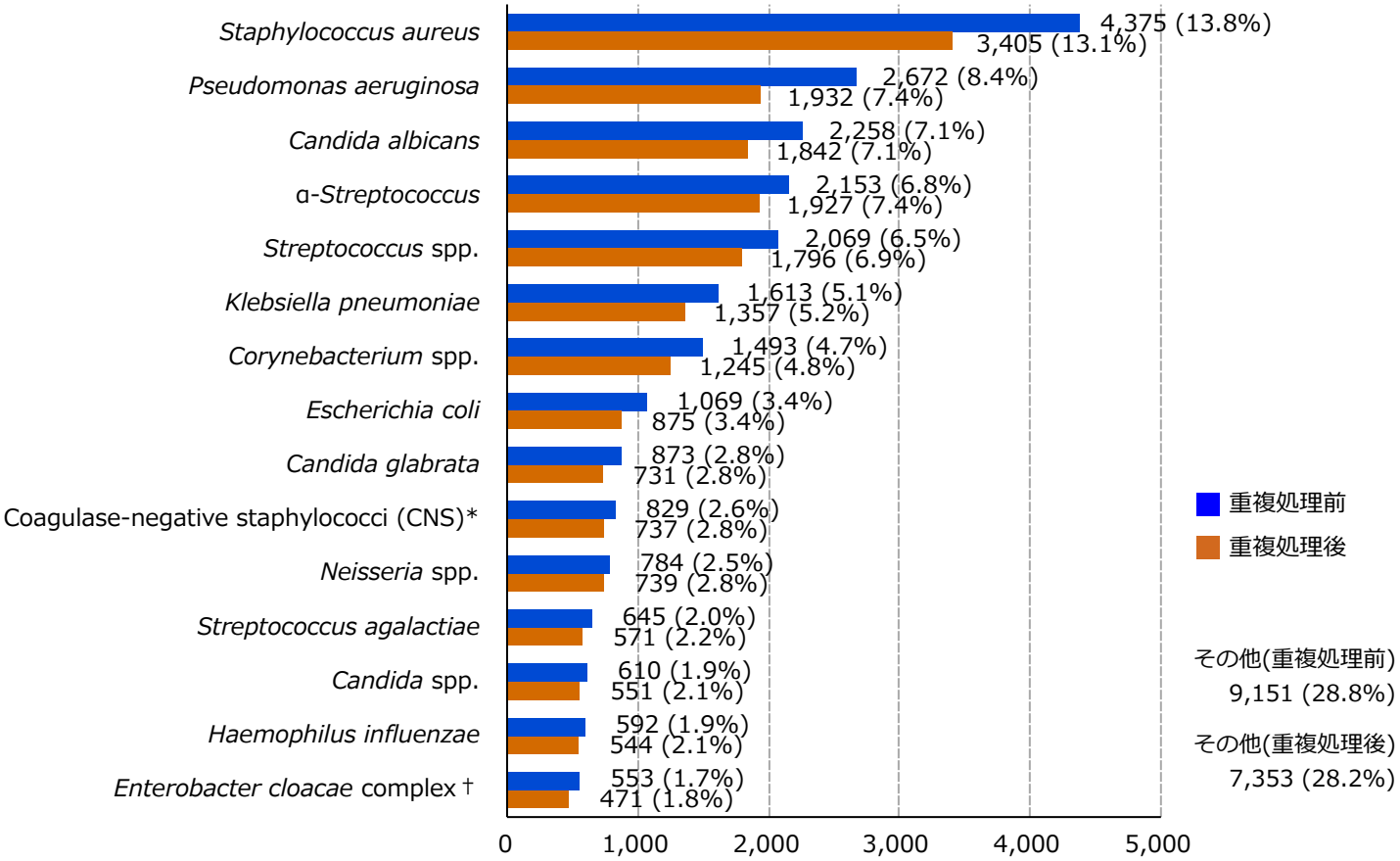
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

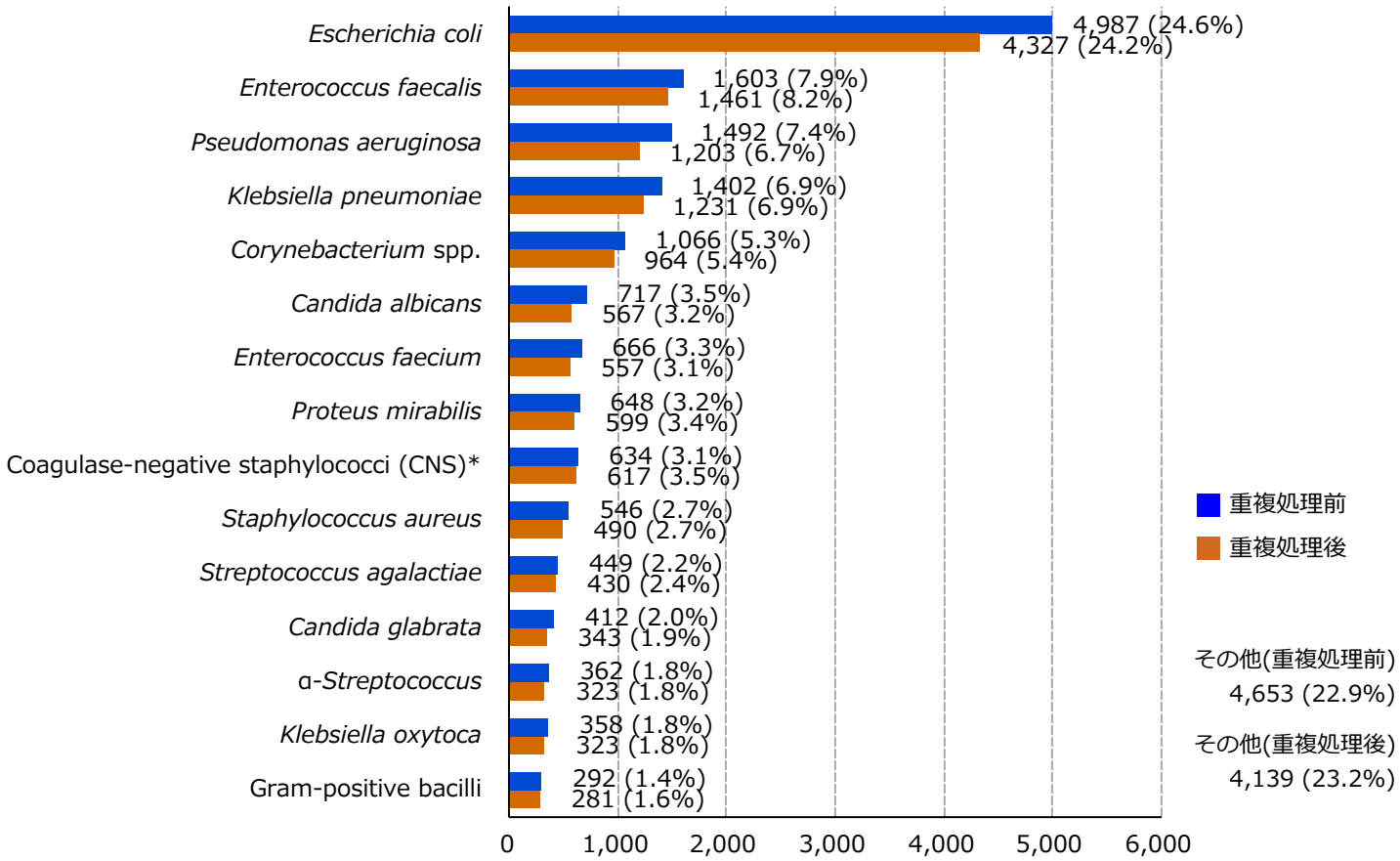
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	29,222人 (397.5)	31,918人 (398.3)	37,112人 (386.9)	41,579人 (408.8)	43,158人 (420.6)※	
S. aureus	3,131人 (10.71%)	3,735人 (11.70%)	4,607人 (12.41%)	4,935人 (11.87%)	4,982人 (11.54%)	2.17 12.66 31.12
S. epidermidis	834人 (2.85%)	967人 (3.03%)	1,056人 (2.85%)	1,079人 (2.60%)	1,118人 (2.59%)	0.00 1.69 8.15
S. pneumoniae	170人 (0.58%)	177人 (0.55%)	263人 (0.71%)	248人 (0.60%)	214人 (0.50%)	0.00 0.40 2.31
E. faecalis	1,275人 (4.36%)	1,514人 (4.74%)	1,831人 (4.93%)	2,249人 (5.41%)	2,249人 (5.21%)	0.00 4.80 16.45
E. faecium	654人 (2.24%)	797人 (2.50%)	894人 (2.41%)	1,067人 (2.57%)	1,118人 (2.59%)	0.00 2.45 8.26
E. coli	4,414人 (15.11%)	4,964人 (15.55%)	6,050人 (16.30%)	6,444人 (15.50%)	6,795人 (15.74%)	8.56 19.73 36.04
K. pneumoniae	1,691人 (5.79%)	1,958人 (6.13%)	2,741人 (7.39%)	3,087人 (7.42%)	3,287人 (7.62%)	0.43 8.46 25.51
E. cloacae complex	652人 (2.23%)	806人 (2.53%)	963人 (2.59%)	1,102人 (2.65%)	1,024人 (2.37%)	0.00 2.32 8.99
K. aerogenes	374人 (1.28%)	428人 (1.34%)	512人 (1.38%)	553人 (1.33%)	489人 (1.13%)	0.00 0.87 2.61
Enterobacterales	7,934人 (27.15%)	9,071人 (28.42%)	11,426人 (30.79%)	12,398人 (29.82%)	13,182人 (30.54%)	15.29 34.69 83.02
P. aeruginosa	1,604人 (5.49%)	2,096人 (6.57%)	2,713人 (7.31%)	3,010人 (7.24%)	3,406人 (7.89%)	0.00 8.40 63.21
Acinetobacter spp.	249人 (0.85%)	261人 (0.82%)	389人 (1.05%)	425人 (1.02%)	374人 (0.87%)	0.00 0.86 5.61

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	29,222人 (397.5)	31,918人 (398.3)	37,112人 (386.9)	41,579人 (408.8)	43,158人 (420.6)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,539人 (5.27%)	1,816人 (5.69%)	2,271人 (6.12%)	2,559人 (6.15%)	2,674人 (6.20%)	1.70 7.40 26.74
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1人 (0.00%)	2人 (0.01%)	2人 (0.01%)	10人 (0.02%)	4人 (0.01%)	0.00 0.00 0.22
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	94人 (0.32%)	94人 (0.29%)	133人 (0.36%)	107人 (0.26%)	12人 (0.03%)	0.00 0.00 0.22
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	9人 (0.03%)	10人 (0.03%)	10人 (0.03%)	11人 (0.03%)	0人 (0.00%)	0.00
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	9人 (0.03%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	138人 (0.47%)	140人 (0.44%)	138人 (0.37%)	140人 (0.34%)	25人 (0.06%)	0.00 0.00 1.02
カルバペネム耐性緑膿菌	170人 (0.58%)	239人 (0.75%)	321人 (0.86%)	350人 (0.84%)	479人 (1.11%)	0.00 0.84 16.04
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	99人 (0.34%)	156人 (0.49%)	276人 (0.74%)	356人 (0.86%)	362人 (0.84%)	0.00 0.71 5.84
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,207人 (4.13%)	1,295人 (4.06%)	1,529人 (4.12%)	1,586人 (3.81%)	1,719人 (3.98%)	0.00 5.09 14.78
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,736人 (5.94%)	1,932人 (6.05%)	2,438人 (6.57%)	2,434人 (5.85%)	2,367人 (5.48%)	0.00 6.99 19.28

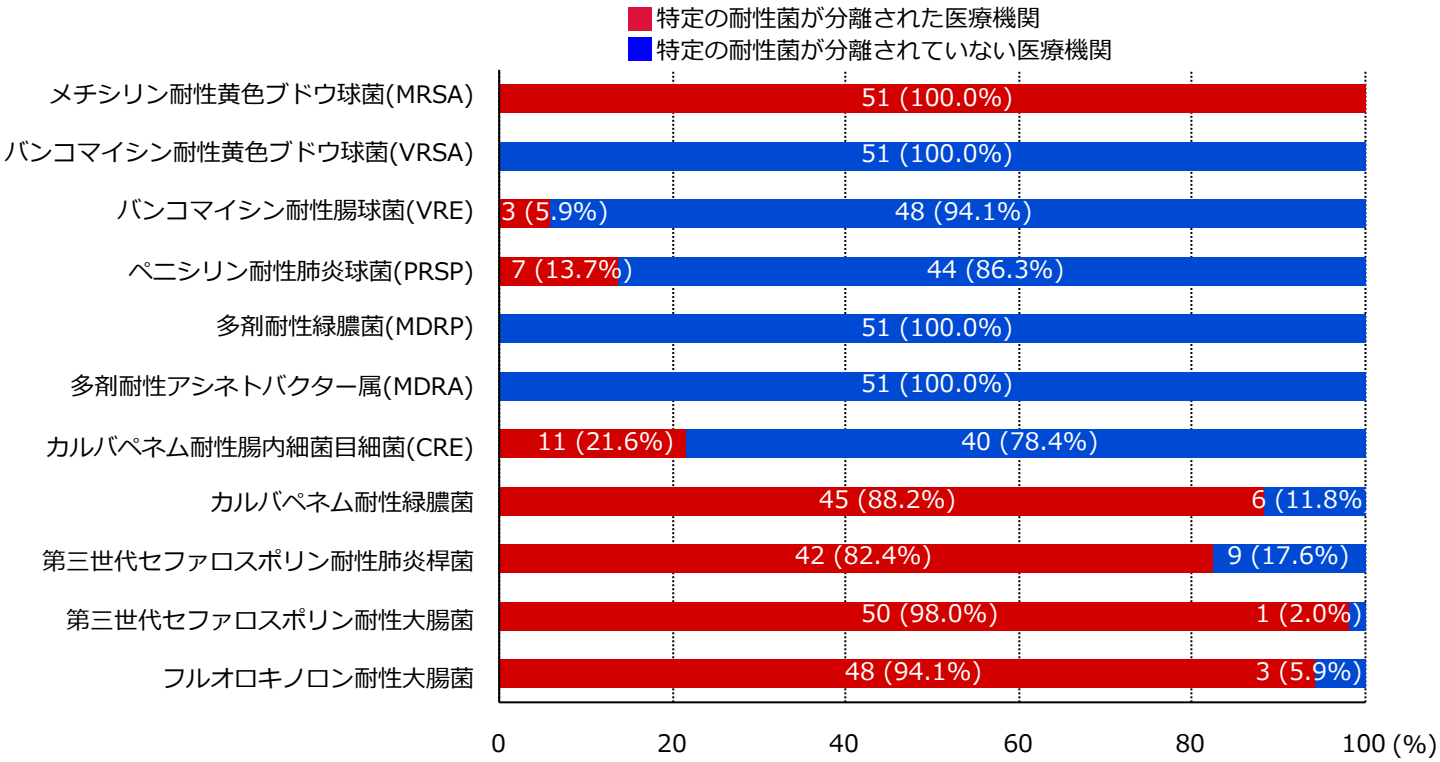
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=51)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	28	30	41	46	51
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	3.6%	3.3%	4.9%	10.9%	5.9%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	53.6%	70.0%	68.3%	50.0%	13.7%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	21.4%	20.0%	17.1%	8.7%	0.0%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	3.6%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	60.7%	60.0%	48.8%	54.3%	21.6%
カルバペネム耐性緑膿菌	85.7%	93.3%	92.7%	80.4%	88.2%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	85.7%	83.3%	75.6%	84.8%	82.4%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	100.0%	100.0%	95.1%	100.0%	98.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	96.4%	96.7%	97.6%	95.7%	94.1%

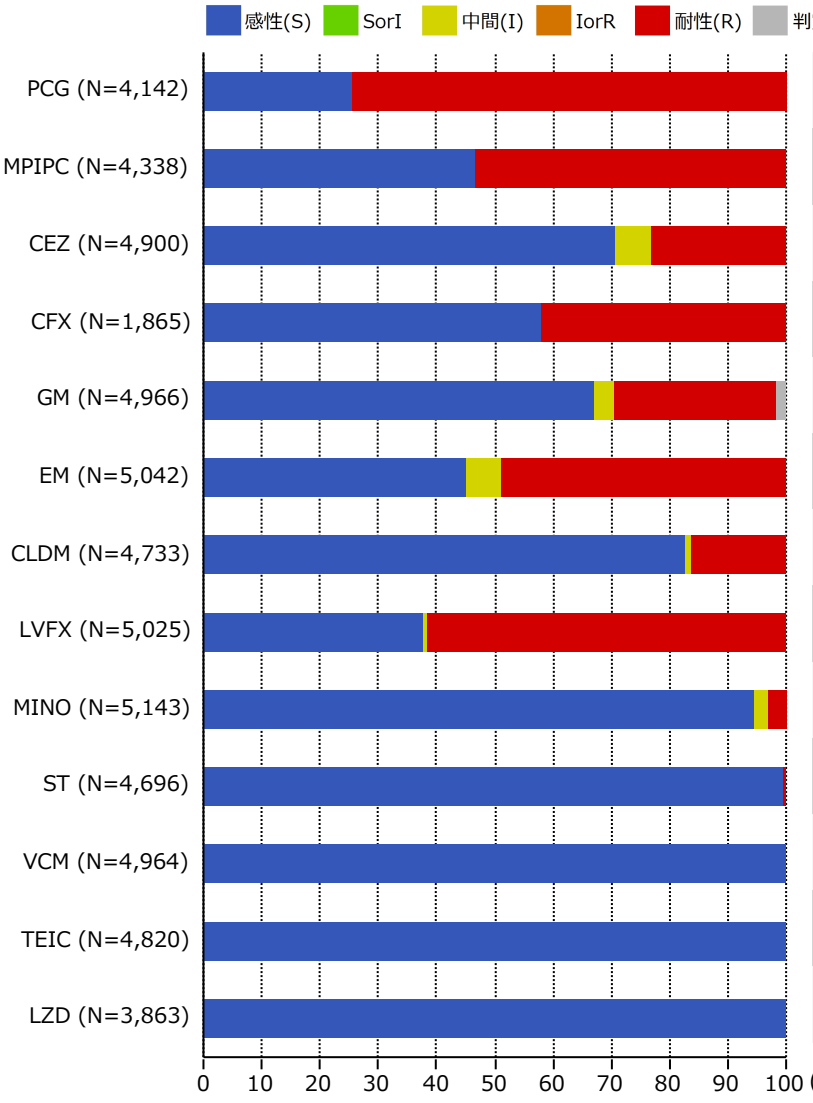
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

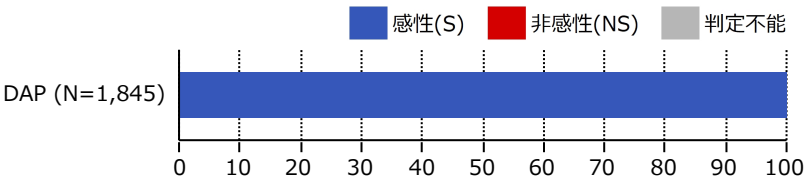
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=4,142)	1,055 (25.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,087 (74.5%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=4,338)	2,026 (46.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,312 (53.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,900)	3,454 (70.5%)	0 (0.0%)	306 (6.2%)	1 (0.0%)	1,139 (23.2%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,865)	1,082 (58.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	783 (42.0%)	0 (0.0%)
GM (N=4,966)	3,330 (67.1%)	0 (0.0%)	168 (3.4%)	0 (0.0%)	1,381 (27.8%)	87 (1.8%)
EM (N=5,042)	2,270 (45.0%)	0 (0.0%)	302 (6.0%)	0 (0.0%)	2,470 (49.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,733)	3,908 (82.6%)	0 (0.0%)	47 (1.0%)	0 (0.0%)	778 (16.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,025)	1,896 (37.7%)	0 (0.0%)	33 (0.7%)	0 (0.0%)	3,096 (61.6%)	0 (0.0%)
MINO (N=5,143)	4,861 (94.5%)	0 (0.0%)	123 (2.4%)	0 (0.0%)	159 (3.1%)	0 (0.0%)
ST (N=4,696)	4,674 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,964)	4,963 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=4,820)	4,818 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,863)	3,859 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,845)	1,843 (99.9%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)

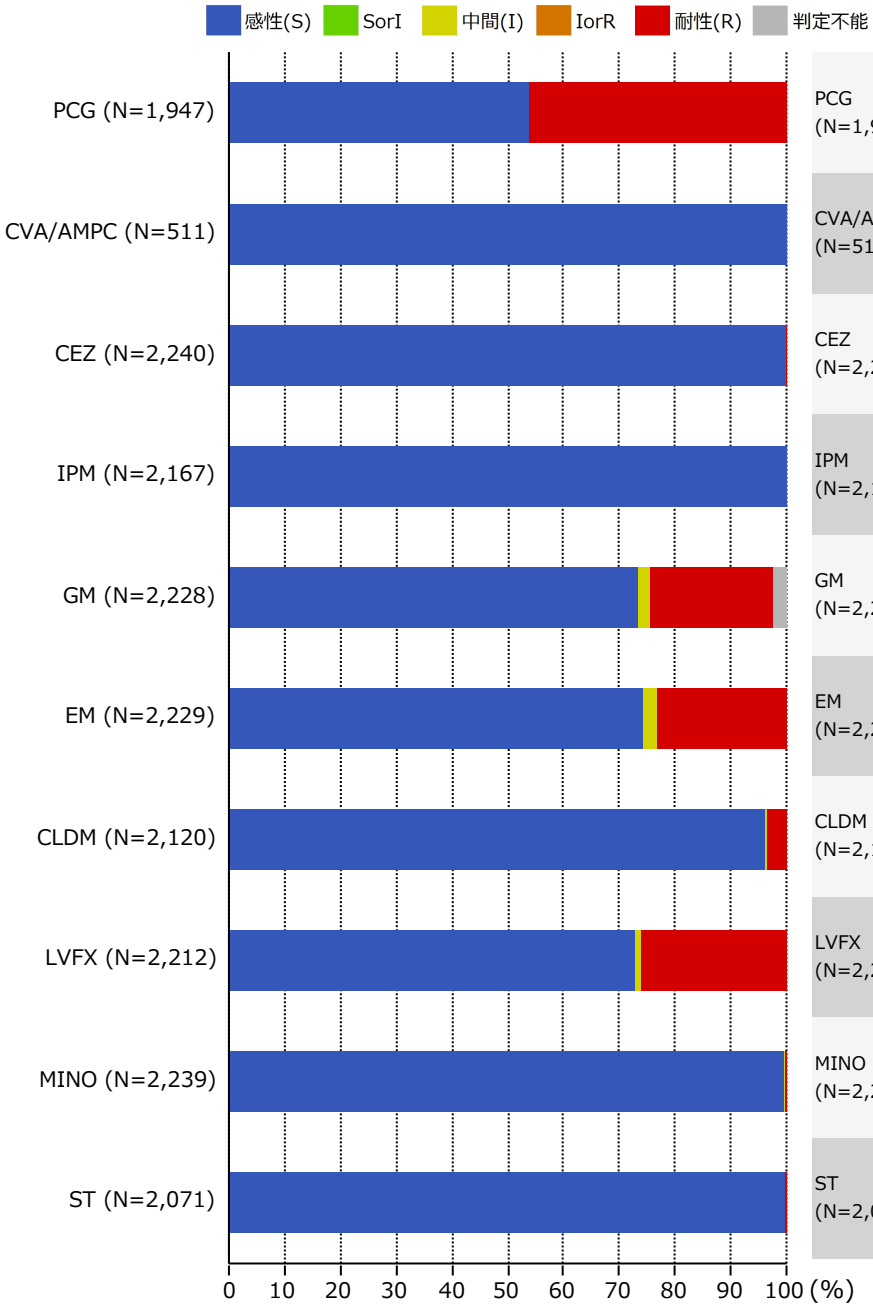
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,947)	1,046 (53.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	901 (46.3%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=511)	511 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,240)	2,237 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,167)	2,166 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,228)	1,631 (73.2%)	0 (0.0%)	49 (2.2%)	0 (0.0%)	492 (22.1%)	56 (2.5%)
EM (N=2,229)	1,654 (74.2%)	0 (0.0%)	56 (2.5%)	0 (0.0%)	519 (23.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,120)	2,035 (96.0%)	0 (0.0%)	10 (0.5%)	0 (0.0%)	75 (3.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,212)	1,610 (72.8%)	0 (0.0%)	23 (1.0%)	0 (0.0%)	579 (26.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,239)	2,225 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)
ST (N=2,071)	2,063 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)

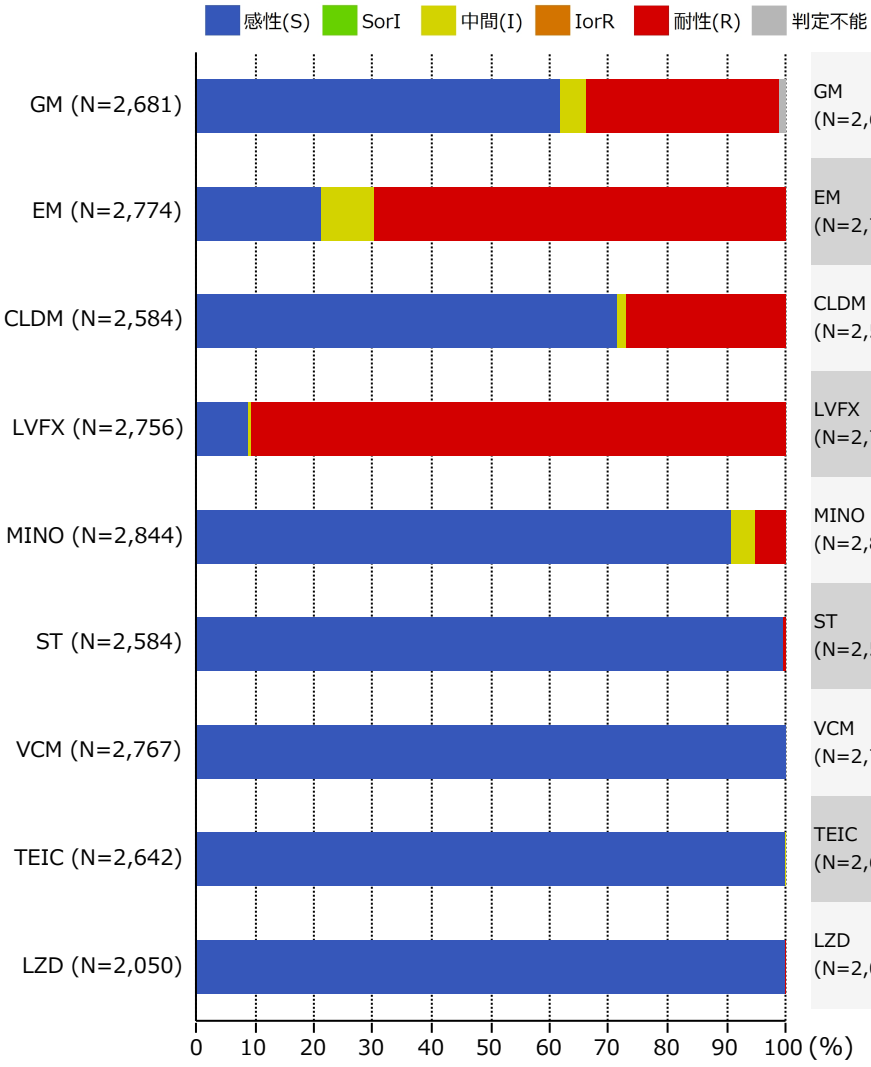
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

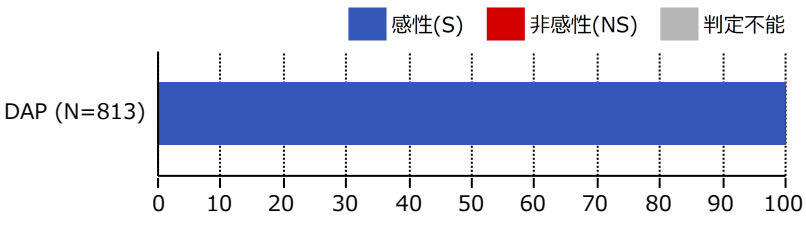
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,681)	1,654 (61.7%)	0 (0.0%)	118 (4.4%)	0 (0.0%)	878 (32.7%)	31 (1.2%)
EM (N=2,774)	592 (21.3%)	0 (0.0%)	246 (8.9%)	0 (0.0%)	1,936 (69.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,584)	1,845 (71.4%)	0 (0.0%)	36 (1.4%)	0 (0.0%)	703 (27.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,756)	245 (8.9%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)	2,501 (90.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,844)	2,576 (90.6%)	0 (0.0%)	119 (4.2%)	0 (0.0%)	149 (5.2%)	0 (0.0%)
ST (N=2,584)	2,570 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,767)	2,766 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,642)	2,640 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,050)	2,048 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=813)	811 (99.8%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)

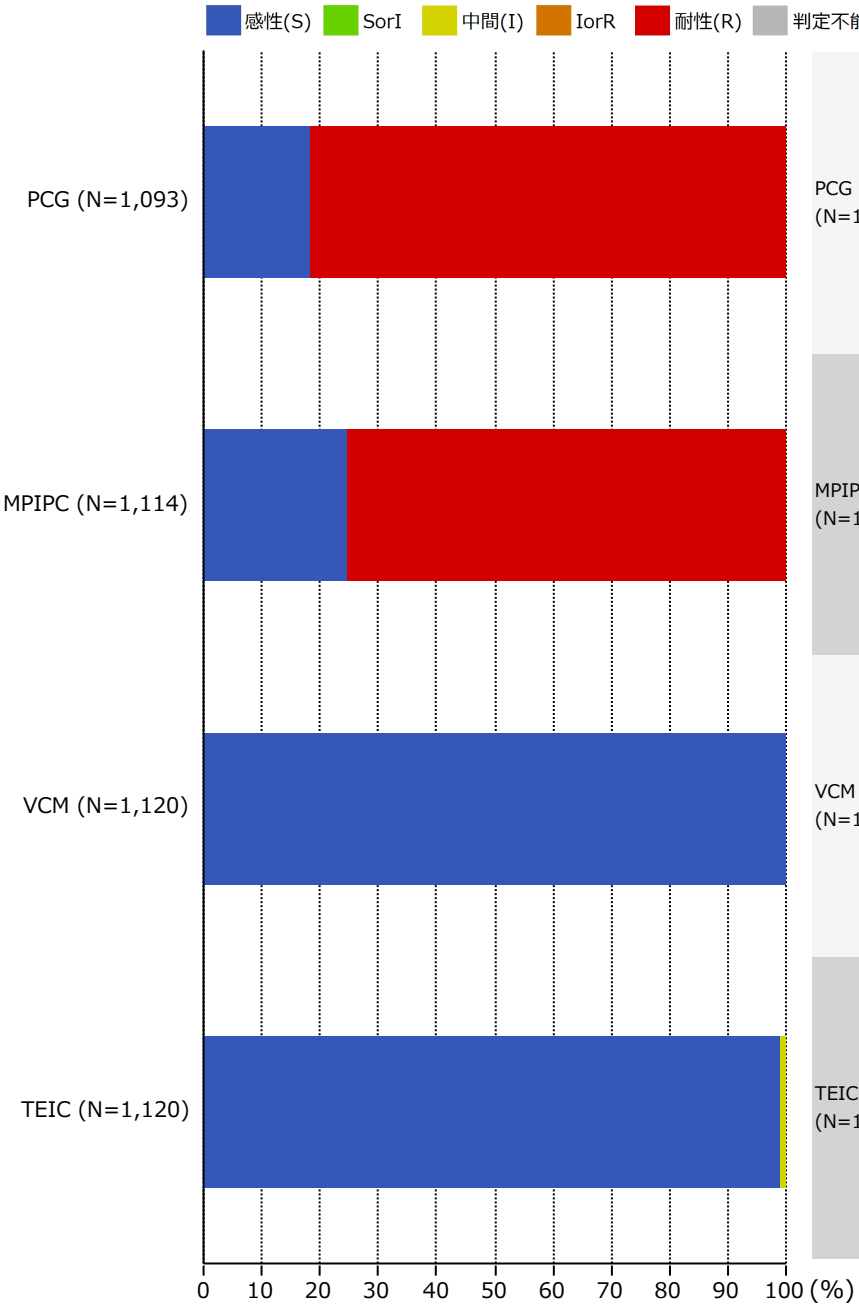
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

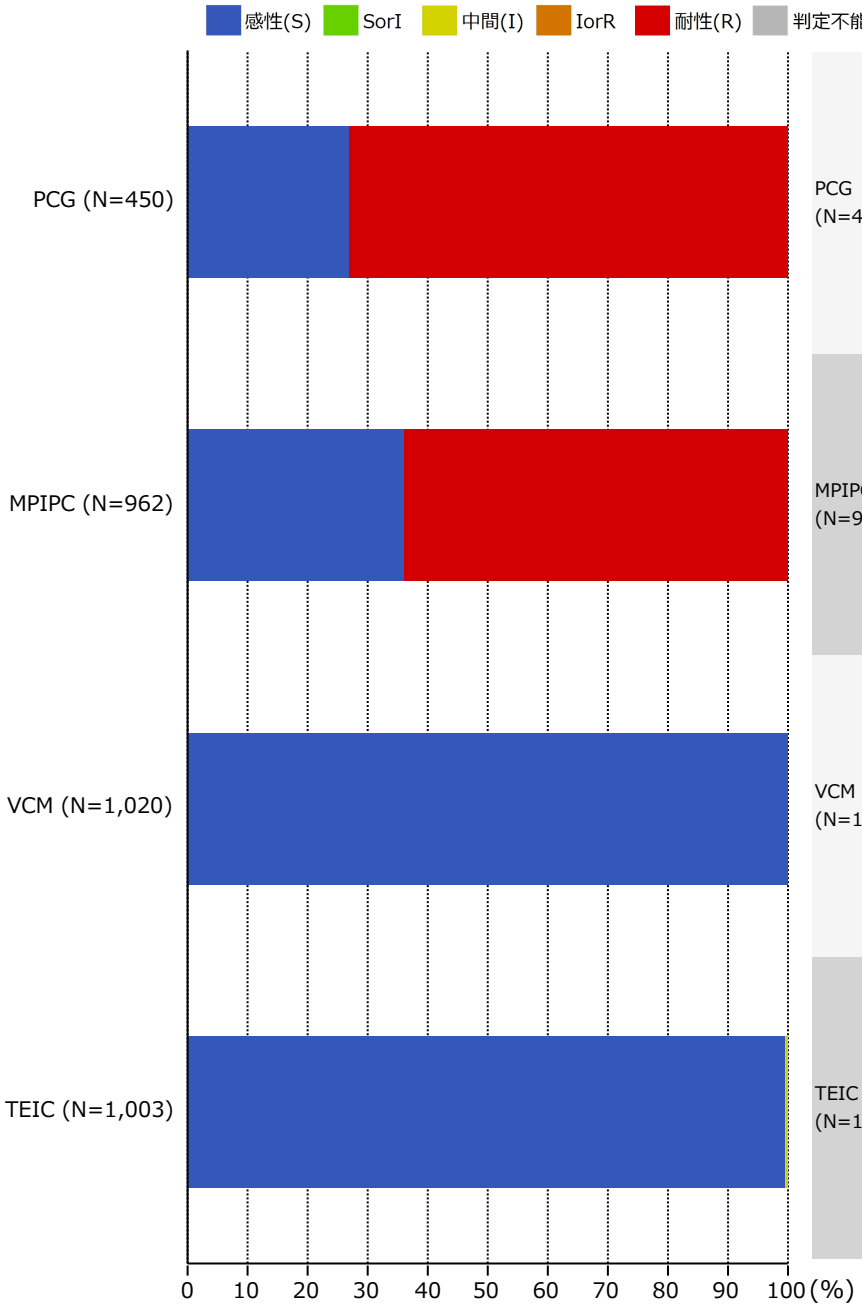


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,093)	200 (18.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	893 (81.7%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,114)	276 (24.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	838 (75.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,120)	1,120 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,120)	1,108 (98.9%)	0 (0.0%)	12 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

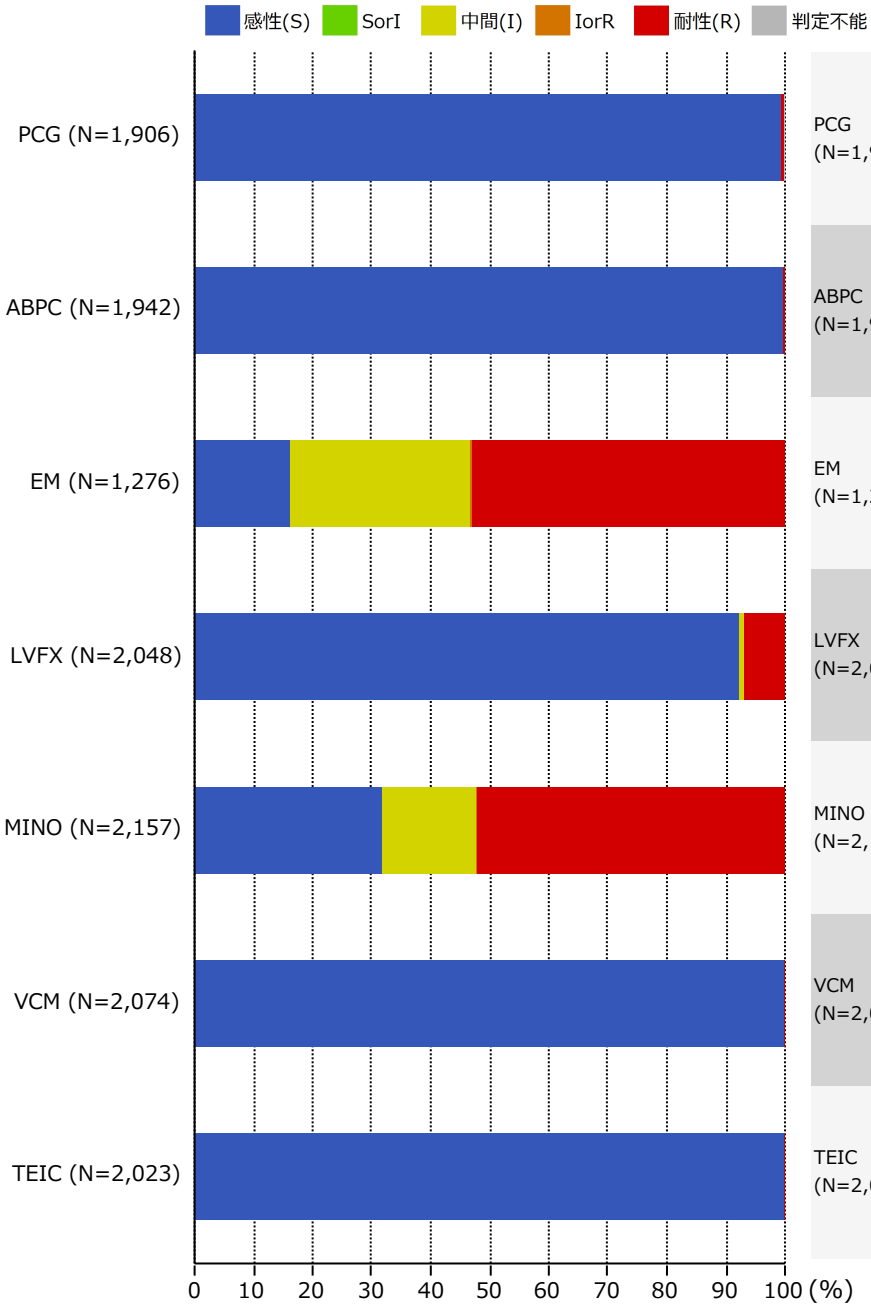


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=450)	121 (26.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	329 (73.1%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=962)	348 (36.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	614 (63.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,020)	1,019 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)
TEIC (N=1,003)	998 (99.5%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

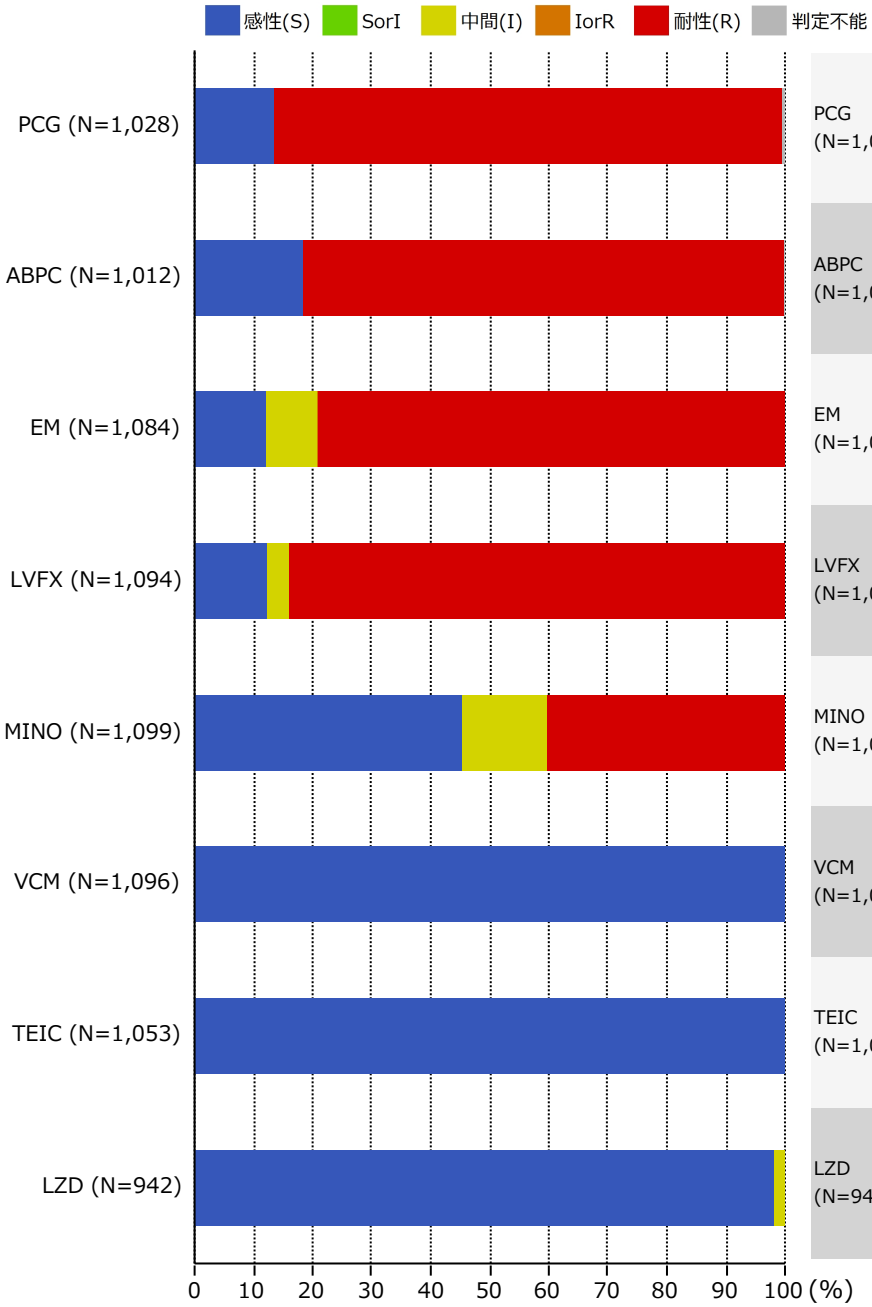


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,906)	1,893 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	5 (0.3%)
ABPC (N=1,942)	1,937 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)
EM (N=1,276)	206 (16.1%)	0 (0.0%)	391 (30.6%)	4 (0.3%)	675 (52.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,048)	1,886 (92.1%)	0 (0.0%)	20 (1.0%)	0 (0.0%)	142 (6.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,157)	686 (31.8%)	0 (0.0%)	342 (15.9%)	2 (0.1%)	1,127 (52.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,074)	2,068 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,023)	2,018 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

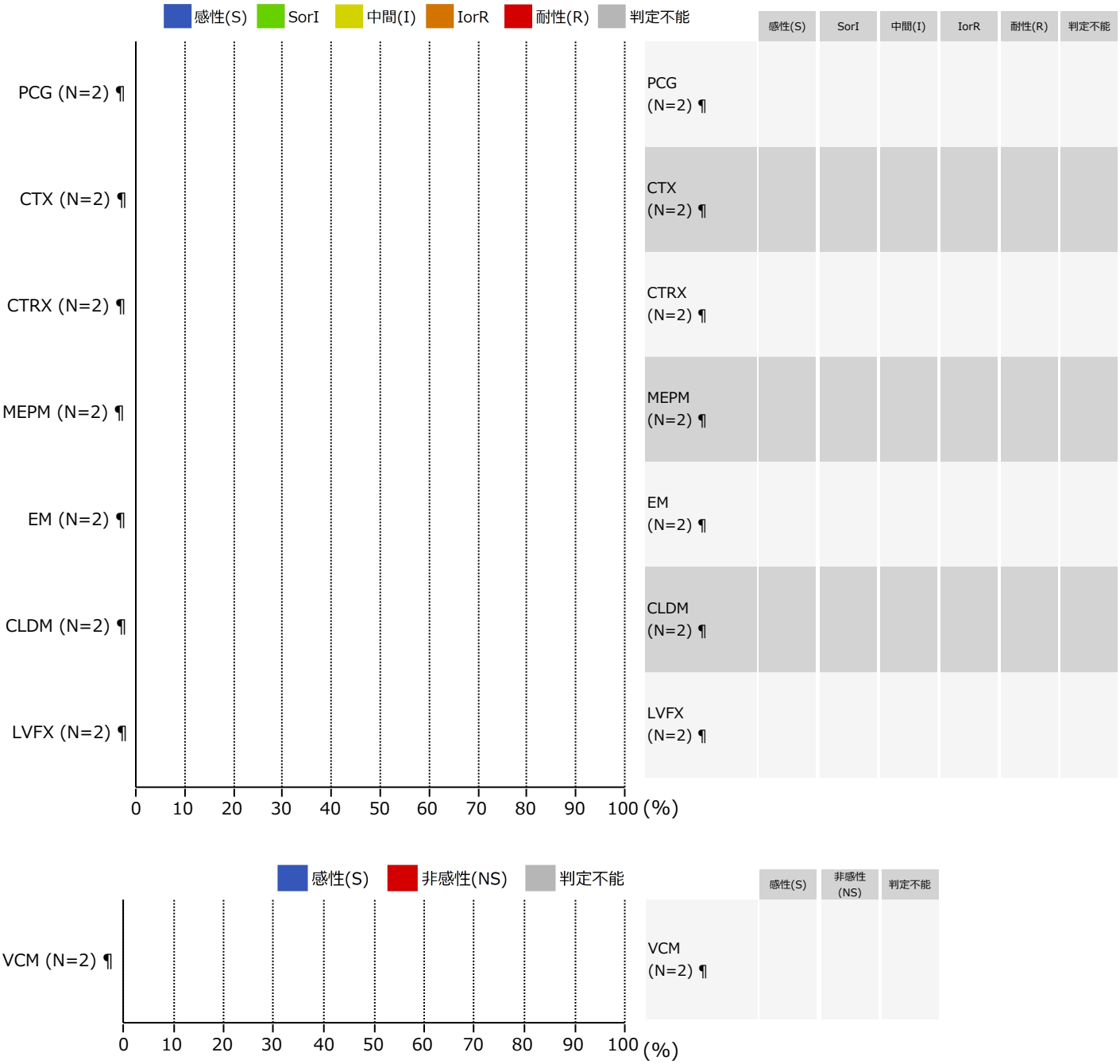


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,028)	139 (13.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	884 (86.0%)	5 (0.5%)
ABPC (N=1,012)	186 (18.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	824 (81.4%)	2 (0.2%)
EM (N=1,084)	132 (12.2%)	0 (0.0%)	93 (8.6%)	2 (0.2%)	857 (79.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,094)	135 (12.3%)	0 (0.0%)	42 (3.8%)	0 (0.0%)	917 (83.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,099)	498 (45.3%)	0 (0.0%)	157 (14.3%)	1 (0.1%)	443 (40.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,096)	1,096 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,053)	1,053 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=942)	924 (98.1%)	0 (0.0%)	18 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2) ¶						
CTX (N=2) ¶						
CTRX (N=2) ¶						
MEPM (N=2) ¶						
EM (N=2) ¶						
CLDM (N=2) ¶						
LVFX (N=2) ¶						

	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=2) ¶			

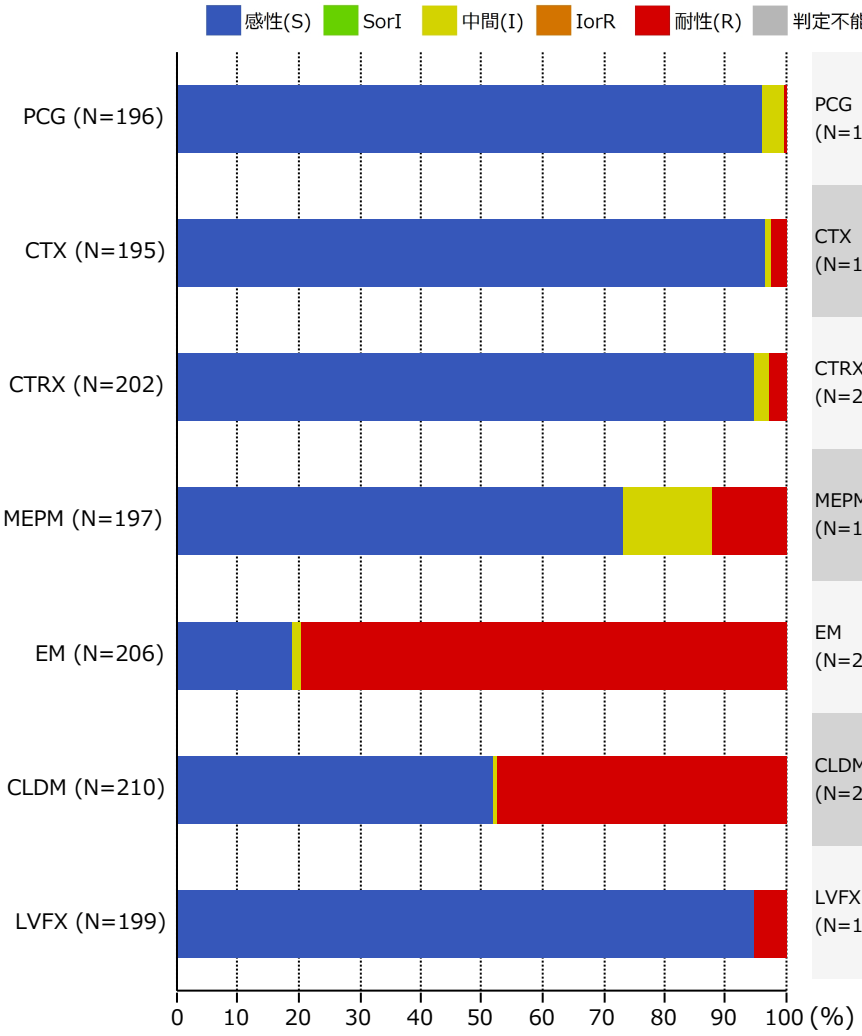
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

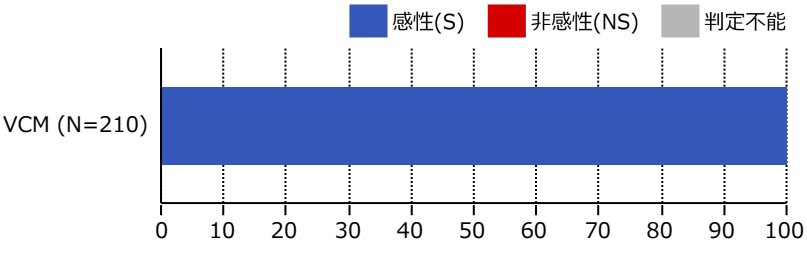
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=196)	188 (95.9%)	0 (0.0%)	7 (3.6%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=195)	188 (96.4%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=202)	191 (94.6%)	0 (0.0%)	5 (2.5%)	0 (0.0%)	6 (3.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=197)	144 (73.1%)	0 (0.0%)	29 (14.7%)	0 (0.0%)	24 (12.2%)	0 (0.0%)
EM (N=206)	39 (18.9%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	164 (79.6%)	0 (0.0%)
CLDM (N=210)	109 (51.9%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	100 (47.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=199)	188 (94.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (5.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=210)	210 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

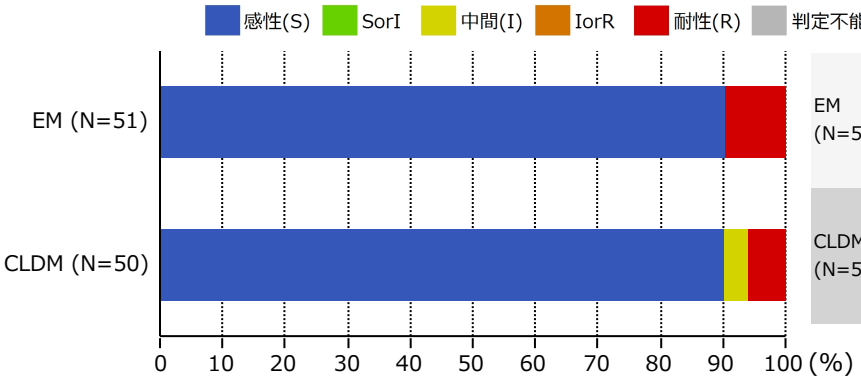
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

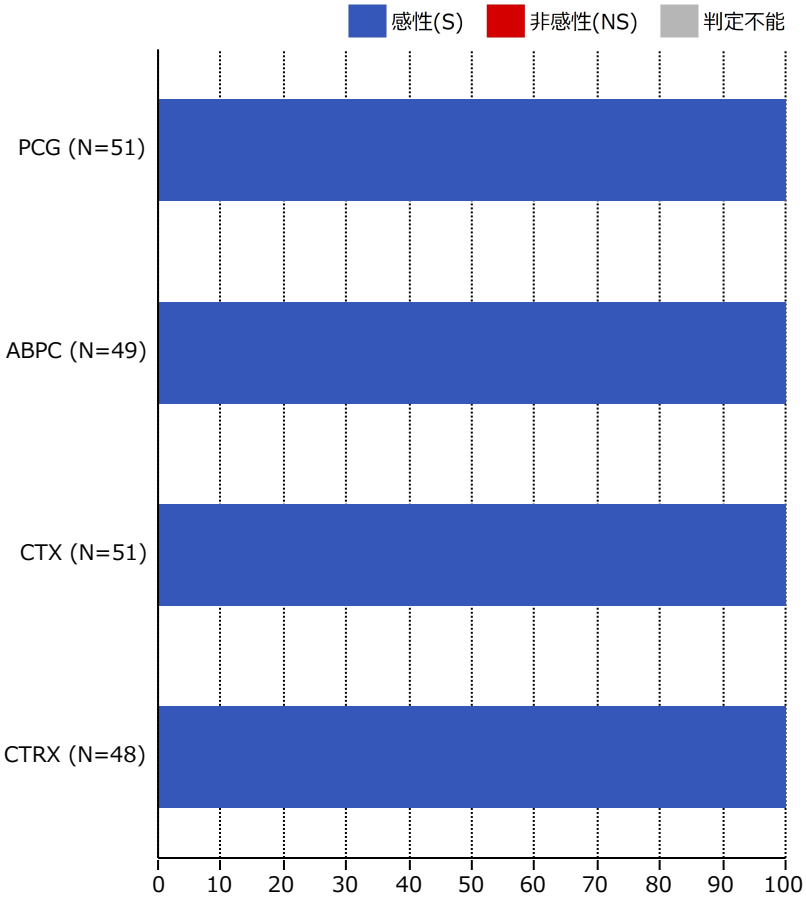
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=51)	46 (90.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (9.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=50)	45 (90.0%)	0 (0.0%)	2 (4.0%)	0 (0.0%)	3 (6.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=51)	51 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=49)	49 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=51)	51 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=48)	48 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

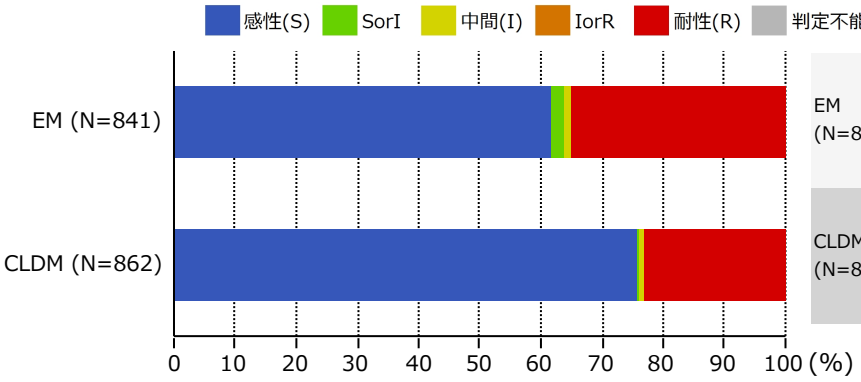
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

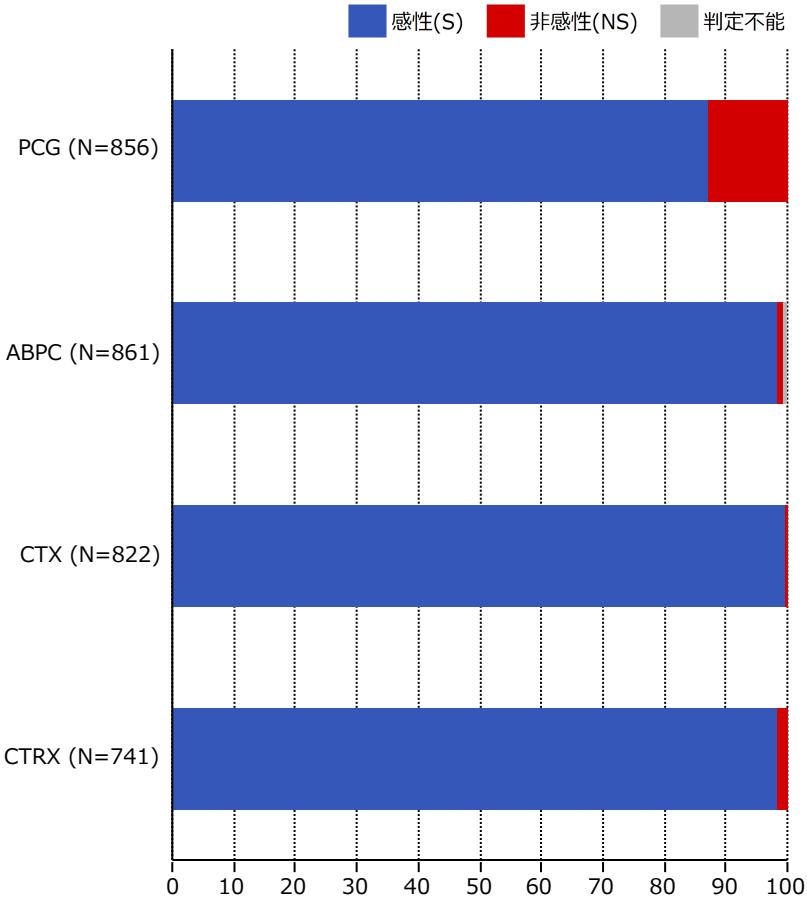
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=841)	519 (61.7%)	18 (2.1%)	8 (1.0%)	0 (0.0%)	296 (35.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=862)	652 (75.6%)	3 (0.3%)	8 (0.9%)	0 (0.0%)	199 (23.1%)	0 (0.0%)

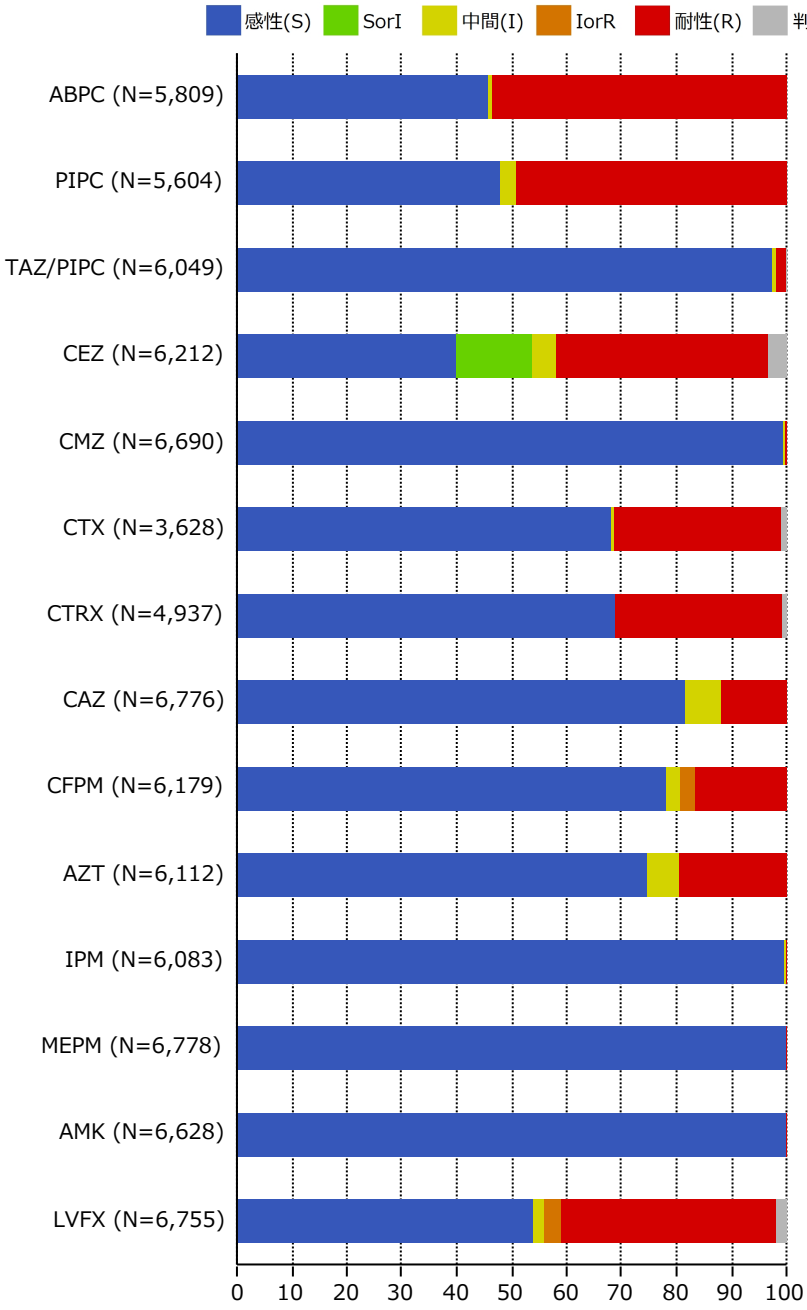


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=856)	745 (87.0%)	111 (13.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=861)	845 (98.1%)	9 (1.0%)	7 (0.8%)
CTX (N=822)	818 (99.5%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=741)	728 (98.2%)	13 (1.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=5,809)	2,660 (45.8%)	0 (0.0%)	38 (0.7%)	0 (0.0%)	3,111 (53.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=5,604)	2,680 (47.8%)	0 (0.0%)	164 (2.9%)	0 (0.0%)	2,760 (49.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=6,049)	5,877 (97.2%)	0 (0.0%)	57 (0.9%)	0 (0.0%)	111 (1.8%)	4 (0.1%)
CEZ (N=6,212)	2,480 (39.9%)	850 (13.7%)	282 (4.5%)	0 (0.0%)	2,390 (38.5%)	210 (3.4%)
CMZ (N=6,690)	6,633 (99.1%)	3 (0.0%)	28 (0.4%)	0 (0.0%)	26 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=3,628)	2,465 (67.9%)	0 (0.0%)	24 (0.7%)	0 (0.0%)	1,101 (30.3%)	38 (1.0%)
CTRX (N=4,937)	3,392 (68.7%)	1 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)	1,501 (30.4%)	38 (0.8%)
CAZ (N=6,776)	5,521 (81.5%)	0 (0.0%)	440 (6.5%)	0 (0.0%)	815 (12.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=6,179)	4,815 (77.9%)	0 (0.0%)	169 (2.7%)	163 (2.6%)	1,032 (16.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=6,112)	4,560 (74.6%)	0 (0.0%)	355 (5.8%)	0 (0.0%)	1,197 (19.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=6,083)	6,054 (99.5%)	0 (0.0%)	19 (0.3%)	0 (0.0%)	10 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=6,778)	6,769 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=6,628)	6,614 (99.8%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=6,755)	3,640 (53.9%)	0 (0.0%)	126 (1.9%)	209 (3.1%)	2,644 (39.1%)	136 (2.0%)

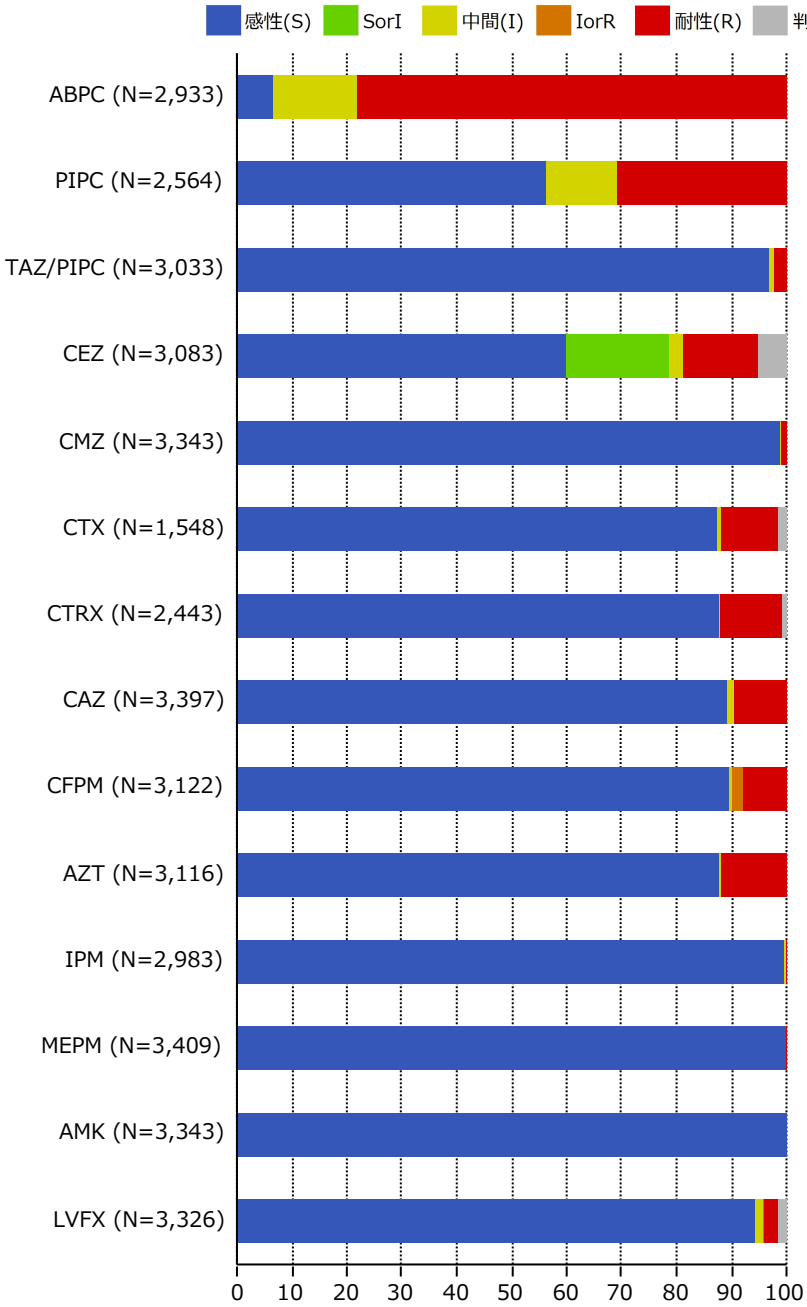
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,933)	194 (6.6%)	0 (0.0%)	449 (15.3%)	1 (0.0%)	2,289 (78.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,564)	1,443 (56.3%)	0 (0.0%)	328 (12.8%)	0 (0.0%)	793 (30.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,033)	2,932 (96.7%)	0 (0.0%)	31 (1.0%)	0 (0.0%)	69 (2.3%)	1 (0.0%)
CEZ (N=3,083)	1,844 (59.8%)	577 (18.7%)	82 (2.7%)	0 (0.0%)	417 (13.5%)	163 (5.3%)
CMZ (N=3,343)	3,302 (98.8%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	37 (1.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,548)	1,351 (87.3%)	0 (0.0%)	14 (0.9%)	0 (0.0%)	159 (10.3%)	24 (1.6%)
CTRX (N=2,443)	2,140 (87.6%)	1 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	277 (11.3%)	21 (0.9%)
CAZ (N=3,397)	3,027 (89.1%)	0 (0.0%)	44 (1.3%)	0 (0.0%)	326 (9.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,122)	2,791 (89.4%)	0 (0.0%)	21 (0.7%)	64 (2.0%)	246 (7.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,116)	2,730 (87.6%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	0 (0.0%)	370 (11.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,983)	2,964 (99.4%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,409)	3,406 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,343)	3,343 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,326)	3,133 (94.2%)	0 (0.0%)	49 (1.5%)	3 (0.1%)	90 (2.7%)	51 (1.5%)

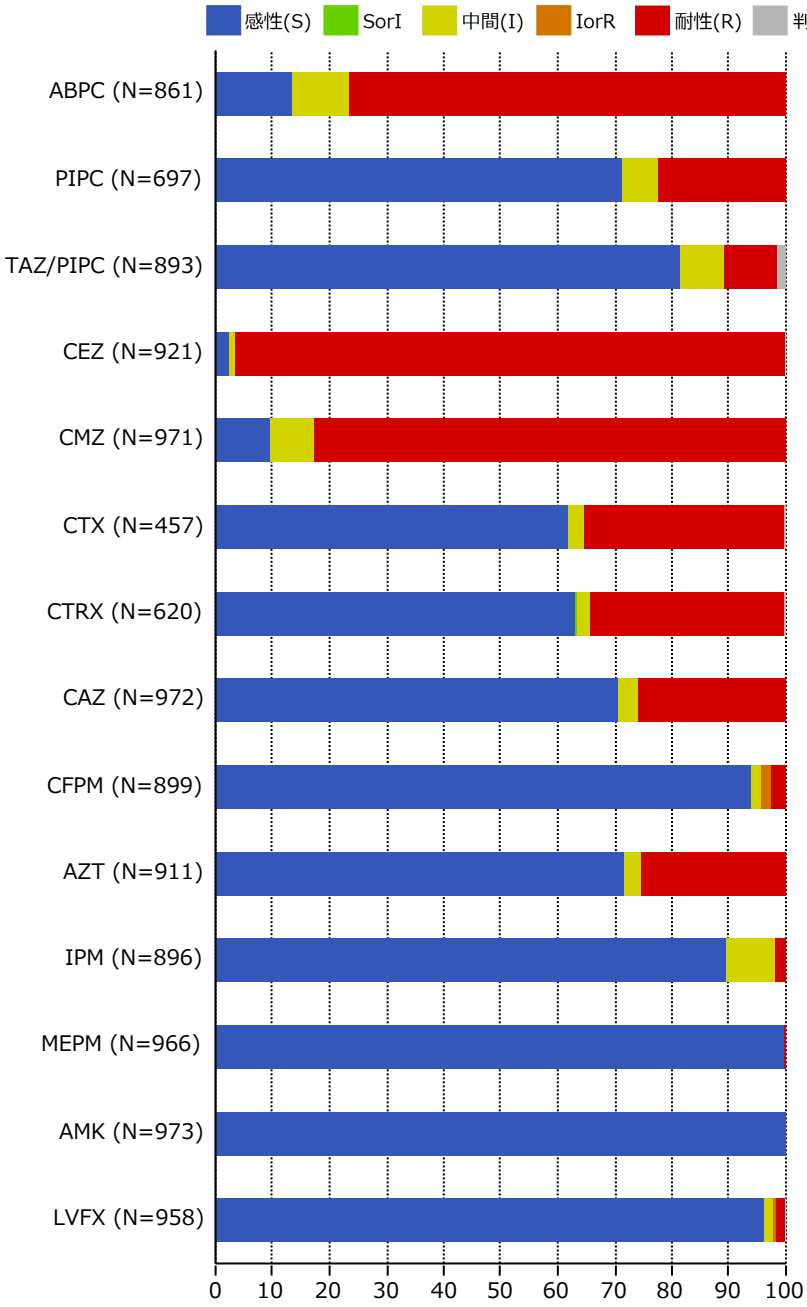
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=861)	116 (13.5%)	0 (0.0%)	86 (10.0%)	0 (0.0%)	659 (76.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=697)	497 (71.3%)	0 (0.0%)	44 (6.3%)	0 (0.0%)	156 (22.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=893)	727 (81.4%)	0 (0.0%)	69 (7.7%)	0 (0.0%)	82 (9.2%)	15 (1.7%)
CEZ (N=921)	22 (2.4%)	0 (0.0%)	10 (1.1%)	0 (0.0%)	887 (96.3%)	2 (0.2%)
CMZ (N=971)	92 (9.5%)	0 (0.0%)	76 (7.8%)	0 (0.0%)	803 (82.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=457)	282 (61.7%)	0 (0.0%)	13 (2.8%)	0 (0.0%)	160 (35.0%)	2 (0.4%)
CTRX (N=620)	391 (63.1%)	1 (0.2%)	14 (2.3%)	0 (0.0%)	212 (34.2%)	2 (0.3%)
CAZ (N=972)	685 (70.5%)	0 (0.0%)	35 (3.6%)	0 (0.0%)	252 (25.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=899)	844 (93.9%)	0 (0.0%)	15 (1.7%)	16 (1.8%)	24 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=911)	653 (71.7%)	0 (0.0%)	26 (2.9%)	0 (0.0%)	232 (25.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=896)	801 (89.4%)	0 (0.0%)	77 (8.6%)	0 (0.0%)	18 (2.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=966)	963 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=973)	972 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=958)	922 (96.2%)	0 (0.0%)	14 (1.5%)	4 (0.4%)	15 (1.6%)	3 (0.3%)

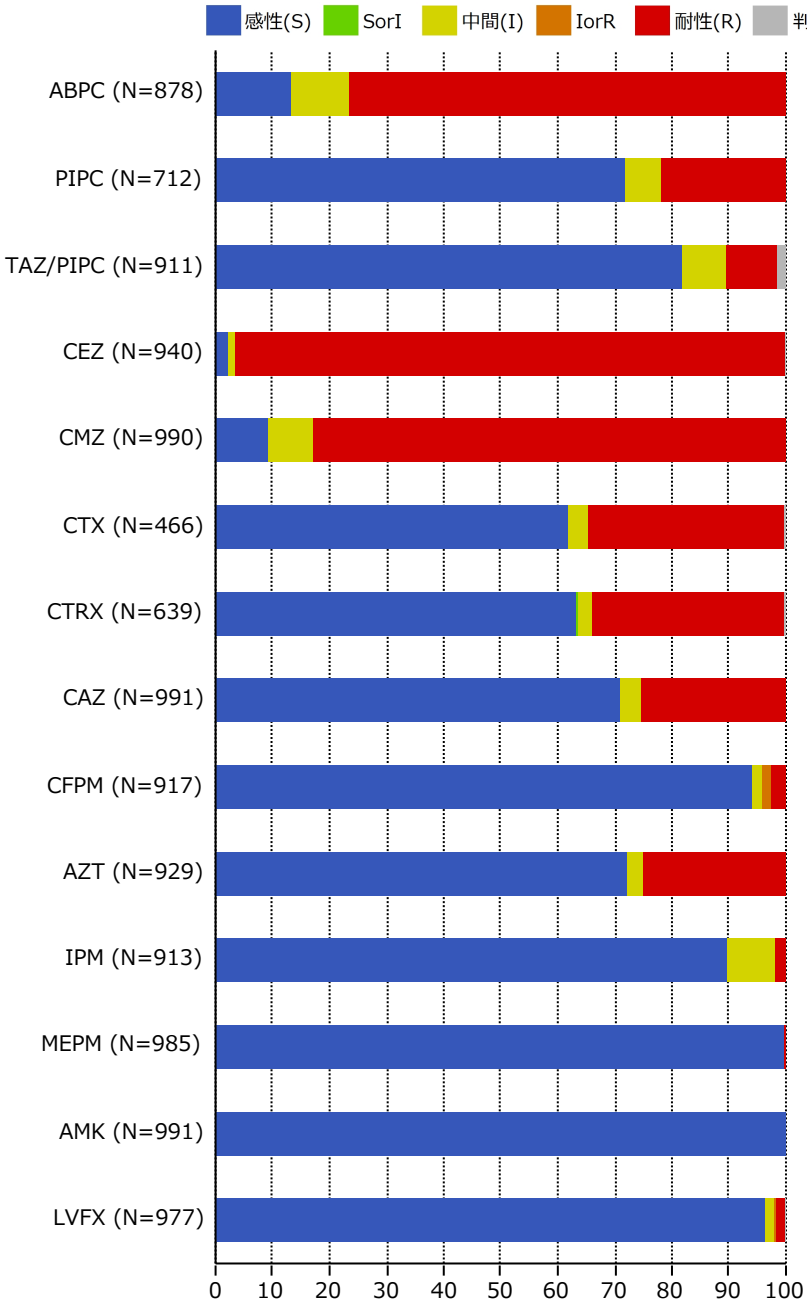
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

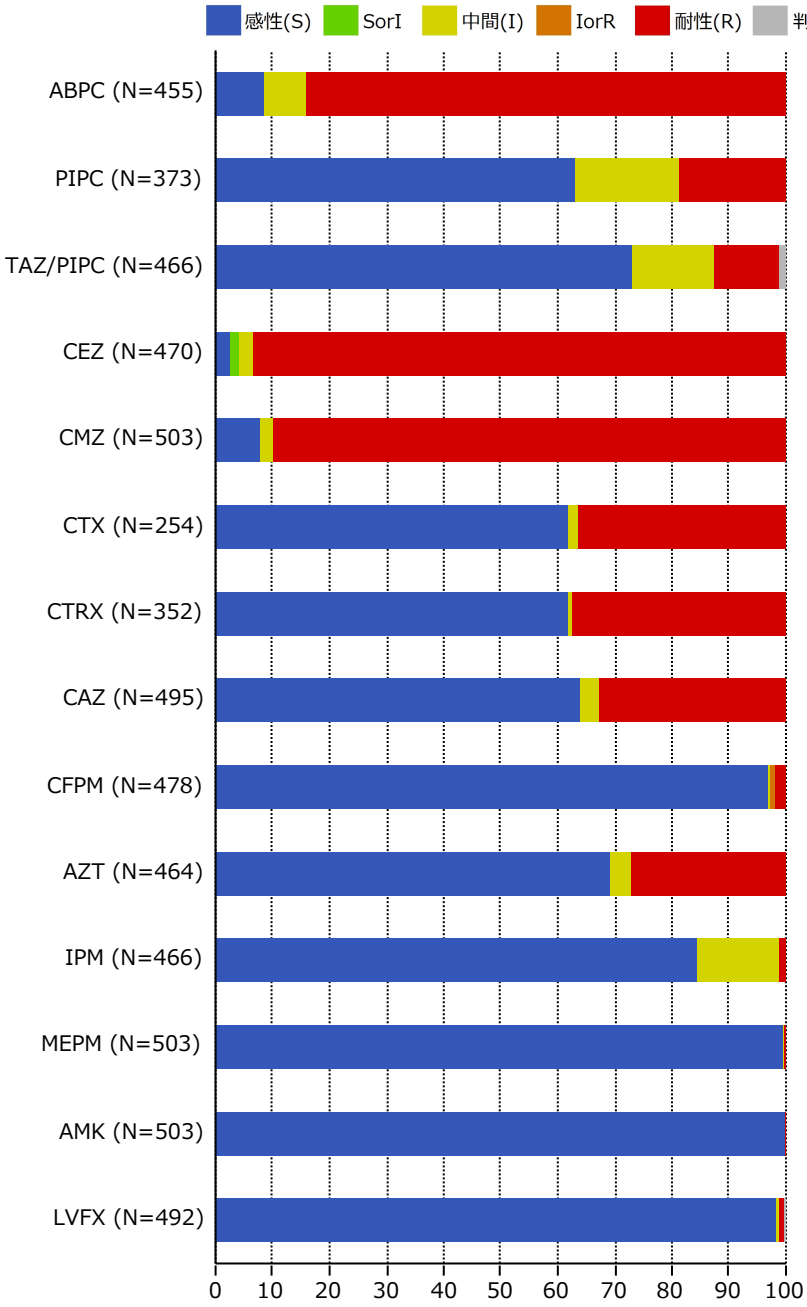


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=878)	117 (13.3%)	0 (0.0%)	89 (10.1%)	0 (0.0%)	672 (76.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=712)	511 (71.8%)	0 (0.0%)	45 (6.3%)	0 (0.0%)	156 (21.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=911)	745 (81.8%)	0 (0.0%)	69 (7.6%)	0 (0.0%)	82 (9.0%)	15 (1.6%)
CEZ (N=940)	22 (2.3%)	0 (0.0%)	10 (1.1%)	0 (0.0%)	906 (96.4%)	2 (0.2%)
CMZ (N=990)	92 (9.3%)	0 (0.0%)	78 (7.9%)	0 (0.0%)	820 (82.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=466)	288 (61.8%)	0 (0.0%)	16 (3.4%)	0 (0.0%)	160 (34.3%)	2 (0.4%)
CTRX (N=639)	404 (63.2%)	1 (0.2%)	16 (2.5%)	0 (0.0%)	216 (33.8%)	2 (0.3%)
CAZ (N=991)	703 (70.9%)	0 (0.0%)	36 (3.6%)	0 (0.0%)	252 (25.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=917)	862 (94.0%)	0 (0.0%)	15 (1.6%)	16 (1.7%)	24 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=929)	671 (72.2%)	0 (0.0%)	26 (2.8%)	0 (0.0%)	232 (25.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=913)	818 (89.6%)	0 (0.0%)	77 (8.4%)	0 (0.0%)	18 (2.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=985)	982 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=991)	990 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=977)	940 (96.2%)	0 (0.0%)	15 (1.5%)	4 (0.4%)	15 (1.5%)	3 (0.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=455)	39 (8.6%)	0 (0.0%)	33 (7.3%)	0 (0.0%)	383 (84.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=373)	235 (63.0%)	0 (0.0%)	68 (18.2%)	0 (0.0%)	70 (18.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=466)	340 (73.0%)	0 (0.0%)	67 (14.4%)	0 (0.0%)	53 (11.4%)	6 (1.3%)
CEZ (N=470)	12 (2.6%)	7 (1.5%)	12 (2.6%)	0 (0.0%)	439 (93.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=503)	39 (7.8%)	0 (0.0%)	12 (2.4%)	0 (0.0%)	452 (89.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=254)	157 (61.8%)	0 (0.0%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	93 (36.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=352)	218 (61.9%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	132 (37.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=495)	316 (63.8%)	0 (0.0%)	16 (3.2%)	0 (0.0%)	163 (32.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=478)	463 (96.9%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	5 (1.0%)	9 (1.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=464)	321 (69.2%)	0 (0.0%)	17 (3.7%)	0 (0.0%)	126 (27.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=466)	393 (84.3%)	0 (0.0%)	67 (14.4%)	0 (0.0%)	6 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=503)	500 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=503)	502 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=492)	483 (98.2%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	2 (0.4%)

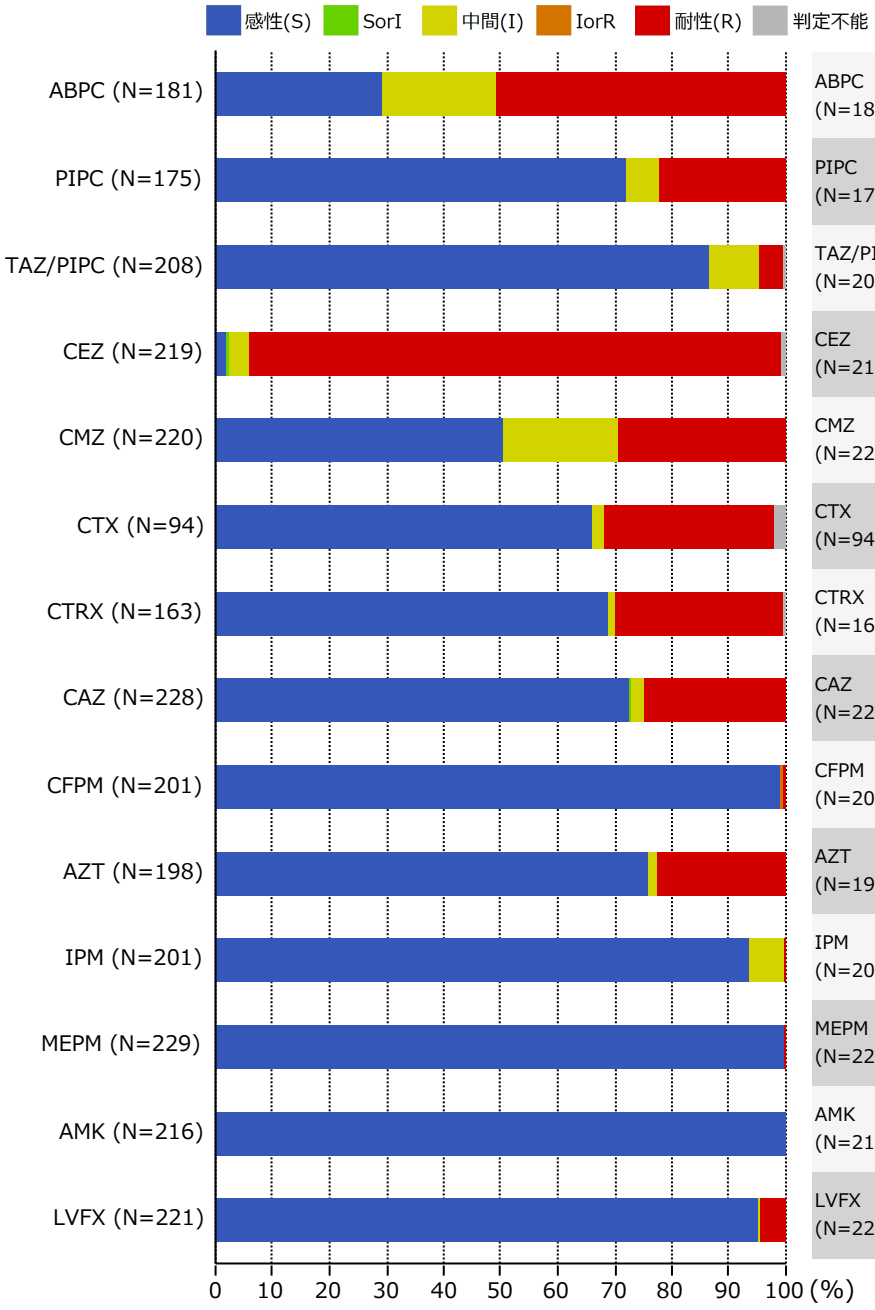
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

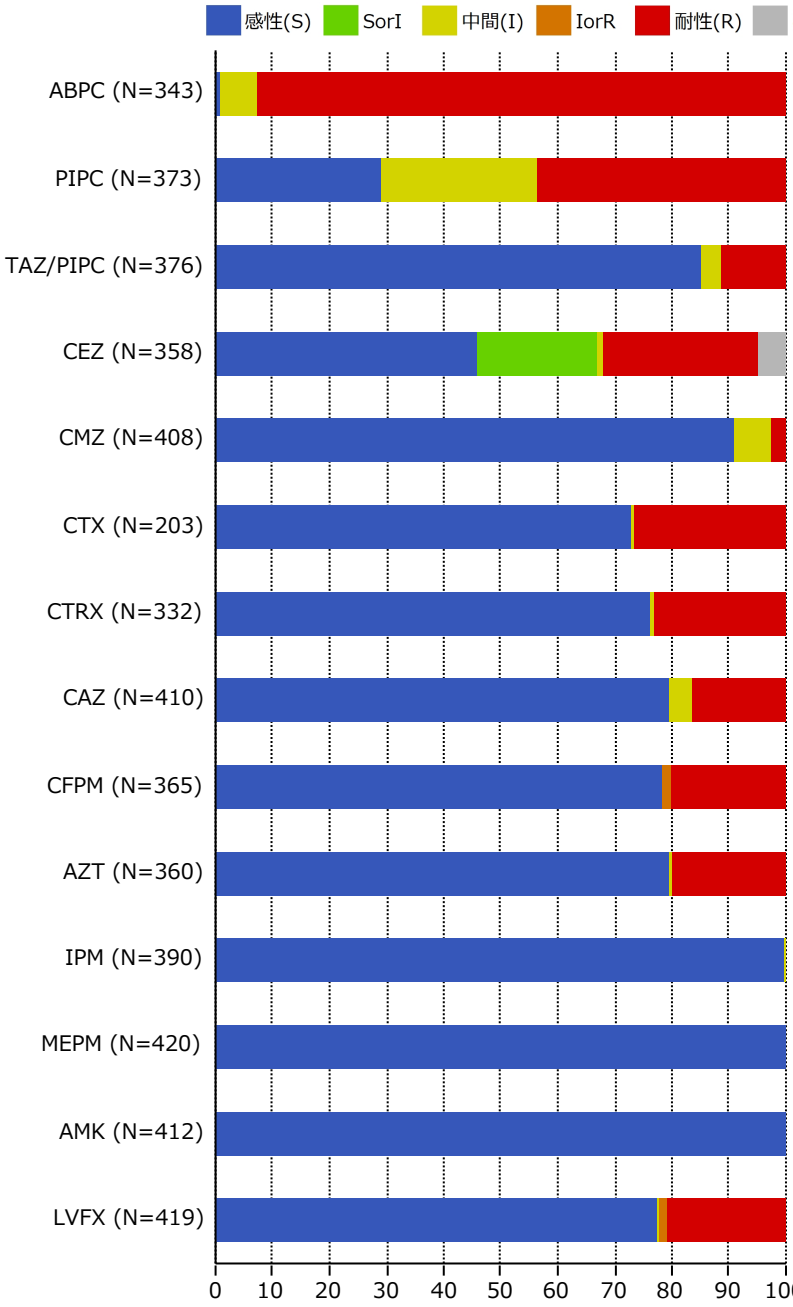


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=181)	53 (29.3%)	0 (0.0%)	36 (19.9%)	0 (0.0%)	92 (50.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=175)	126 (72.0%)	0 (0.0%)	10 (5.7%)	0 (0.0%)	39 (22.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=208)	180 (86.5%)	0 (0.0%)	18 (8.7%)	0 (0.0%)	9 (4.3%)	1 (0.5%)
CEZ (N=219)	4 (1.8%)	1 (0.5%)	8 (3.7%)	0 (0.0%)	204 (93.2%)	2 (0.9%)
CMZ (N=220)	111 (50.5%)	0 (0.0%)	44 (20.0%)	0 (0.0%)	65 (29.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=94)	62 (66.0%)	0 (0.0%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	28 (29.8%)	2 (2.1%)
CTRX (N=163)	112 (68.7%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	48 (29.4%)	1 (0.6%)
CAZ (N=228)	165 (72.4%)	1 (0.4%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	57 (25.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=201)	199 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=198)	150 (75.8%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	45 (22.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=201)	188 (93.5%)	0 (0.0%)	12 (6.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=229)	228 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=216)	216 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=221)	210 (95.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	10 (4.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=343)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	22 (6.4%)	0 (0.0%)	318 (92.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=373)	108 (29.0%)	0 (0.0%)	102 (27.3%)	0 (0.0%)	163 (43.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=376)	320 (85.1%)	0 (0.0%)	13 (3.5%)	0 (0.0%)	43 (11.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=358)	164 (45.8%)	75 (20.9%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	97 (27.1%)	18 (5.0%)
CMZ (N=408)	371 (90.9%)	0 (0.0%)	26 (6.4%)	0 (0.0%)	11 (2.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=203)	148 (72.9%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	54 (26.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=332)	253 (76.2%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	77 (23.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=410)	326 (79.5%)	0 (0.0%)	16 (3.9%)	0 (0.0%)	68 (16.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=365)	286 (78.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (1.4%)	74 (20.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=360)	286 (79.4%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	72 (20.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=390)	389 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=420)	420 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=412)	412 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=419)	324 (77.3%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	6 (1.4%)	88 (21.0%)	0 (0.0%)

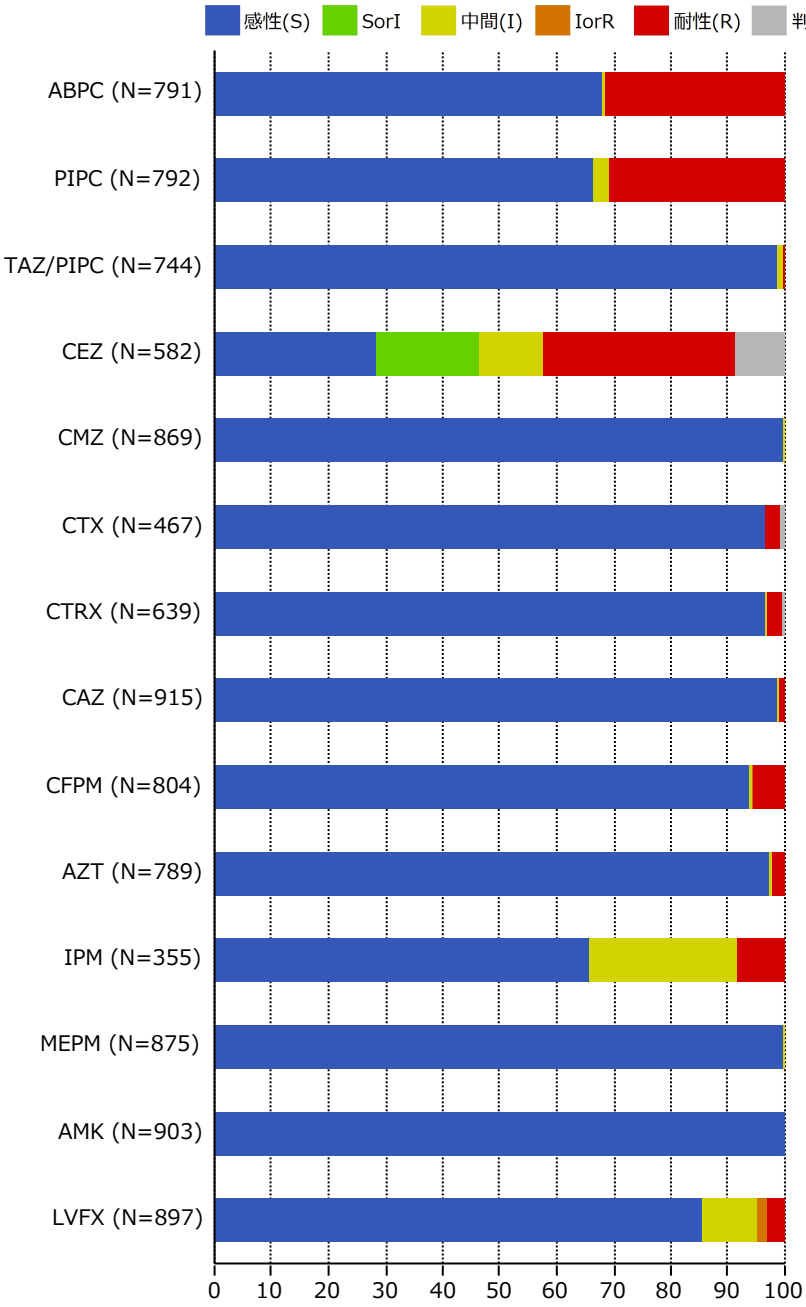
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

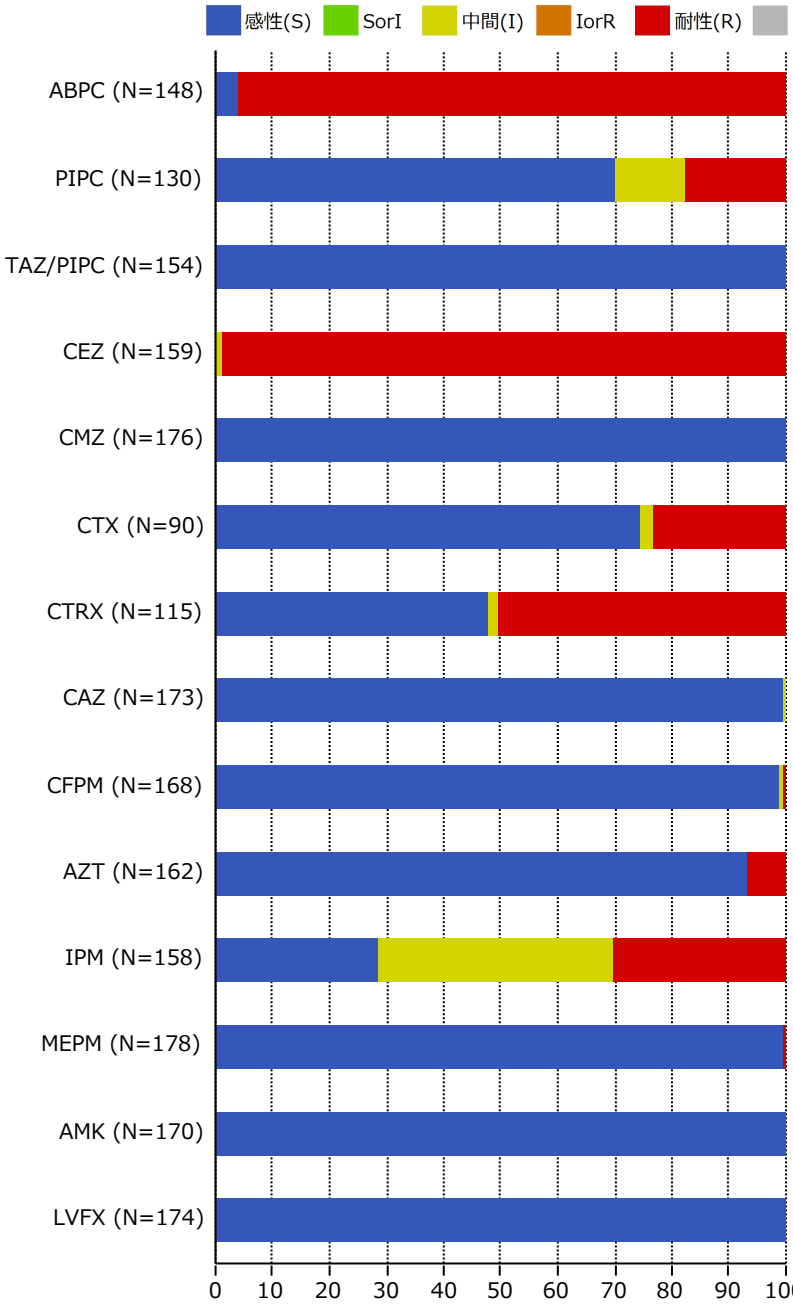


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=791)	537 (67.9%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	250 (31.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=792)	525 (66.3%)	0 (0.0%)	22 (2.8%)	0 (0.0%)	245 (30.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=744)	733 (98.5%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=582)	166 (28.5%)	104 (17.9%)	65 (11.2%)	0 (0.0%)	196 (33.7%)	51 (8.8%)
CMZ (N=869)	866 (99.7%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=467)	451 (96.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (2.6%)	4 (0.9%)
CTRX (N=639)	617 (96.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	17 (2.7%)	4 (0.6%)
CAZ (N=915)	902 (98.6%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	10 (1.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=804)	753 (93.7%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	1 (0.1%)	46 (5.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=789)	766 (97.1%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	18 (2.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=355)	233 (65.6%)	0 (0.0%)	92 (25.9%)	0 (0.0%)	30 (8.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=875)	872 (99.7%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=903)	903 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=897)	767 (85.5%)	0 (0.0%)	86 (9.6%)	15 (1.7%)	28 (3.1%)	1 (0.1%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=148)	6 (4.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	142 (95.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=130)	91 (70.0%)	0 (0.0%)	16 (12.3%)	0 (0.0%)	23 (17.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=154)	154 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=159)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	157 (98.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=176)	176 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=90)	67 (74.4%)	0 (0.0%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	21 (23.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=115)	55 (47.8%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	58 (50.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=173)	172 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=168)	166 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=162)	151 (93.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (6.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=158)	45 (28.5%)	0 (0.0%)	65 (41.1%)	0 (0.0%)	48 (30.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=178)	177 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=170)	170 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=174)	174 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

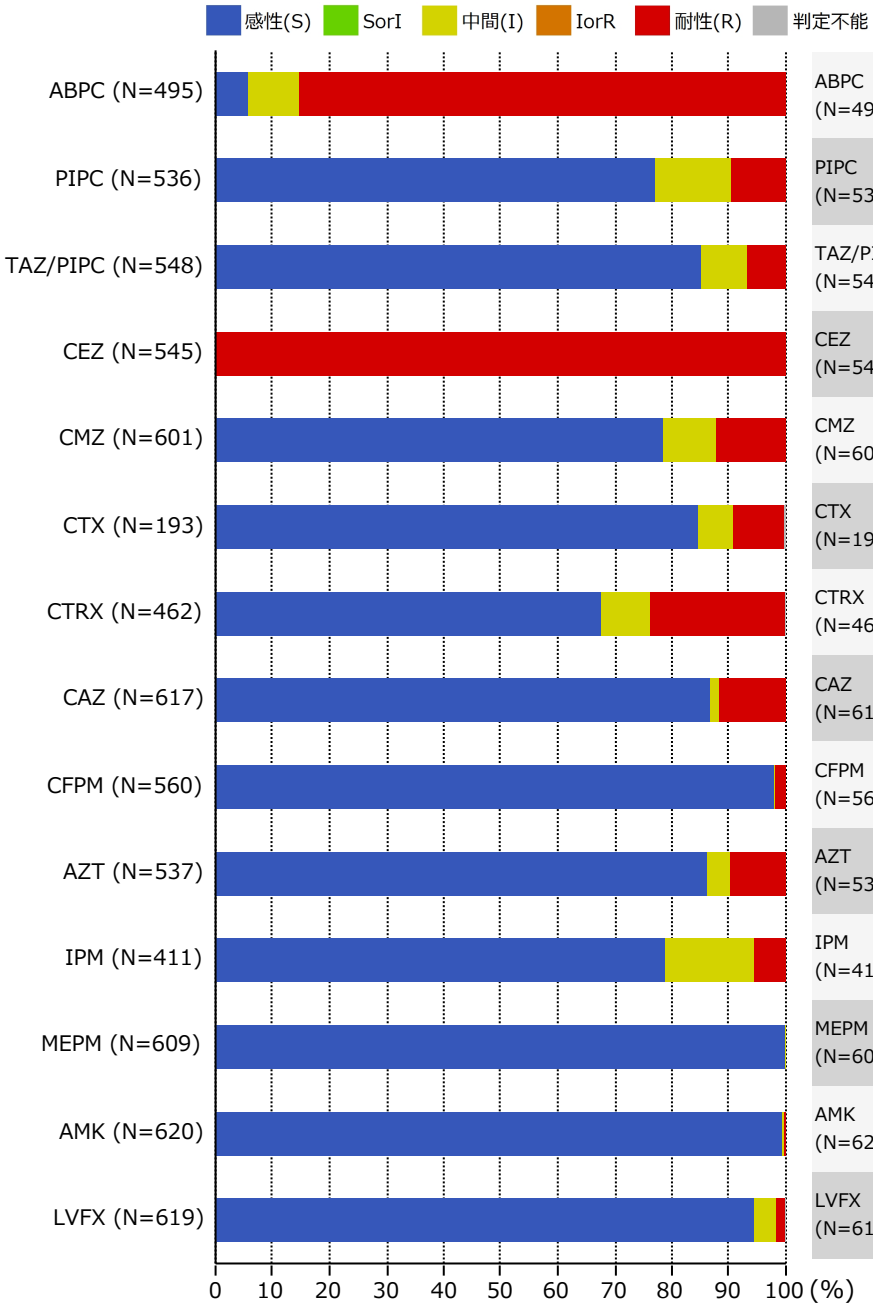
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=495)	28 (5.7%)	0 (0.0%)	45 (9.1%)	0 (0.0%)	422 (85.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=536)	413 (77.1%)	0 (0.0%)	71 (13.2%)	0 (0.0%)	52 (9.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=548)	466 (85.0%)	0 (0.0%)	45 (8.2%)	0 (0.0%)	37 (6.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=545)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	544 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=601)	471 (78.4%)	0 (0.0%)	56 (9.3%)	0 (0.0%)	74 (12.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=193)	163 (84.5%)	0 (0.0%)	12 (6.2%)	0 (0.0%)	17 (8.8%)	1 (0.5%)
CTRX (N=462)	312 (67.5%)	0 (0.0%)	40 (8.7%)	0 (0.0%)	109 (23.6%)	1 (0.2%)
CAZ (N=617)	534 (86.5%)	0 (0.0%)	10 (1.6%)	0 (0.0%)	73 (11.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=560)	548 (97.9%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	11 (2.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=537)	463 (86.2%)	0 (0.0%)	21 (3.9%)	0 (0.0%)	53 (9.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=411)	324 (78.8%)	0 (0.0%)	64 (15.6%)	0 (0.0%)	23 (5.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=609)	608 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=620)	615 (99.2%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=619)	584 (94.3%)	0 (0.0%)	24 (3.9%)	0 (0.0%)	10 (1.6%)	1 (0.2%)

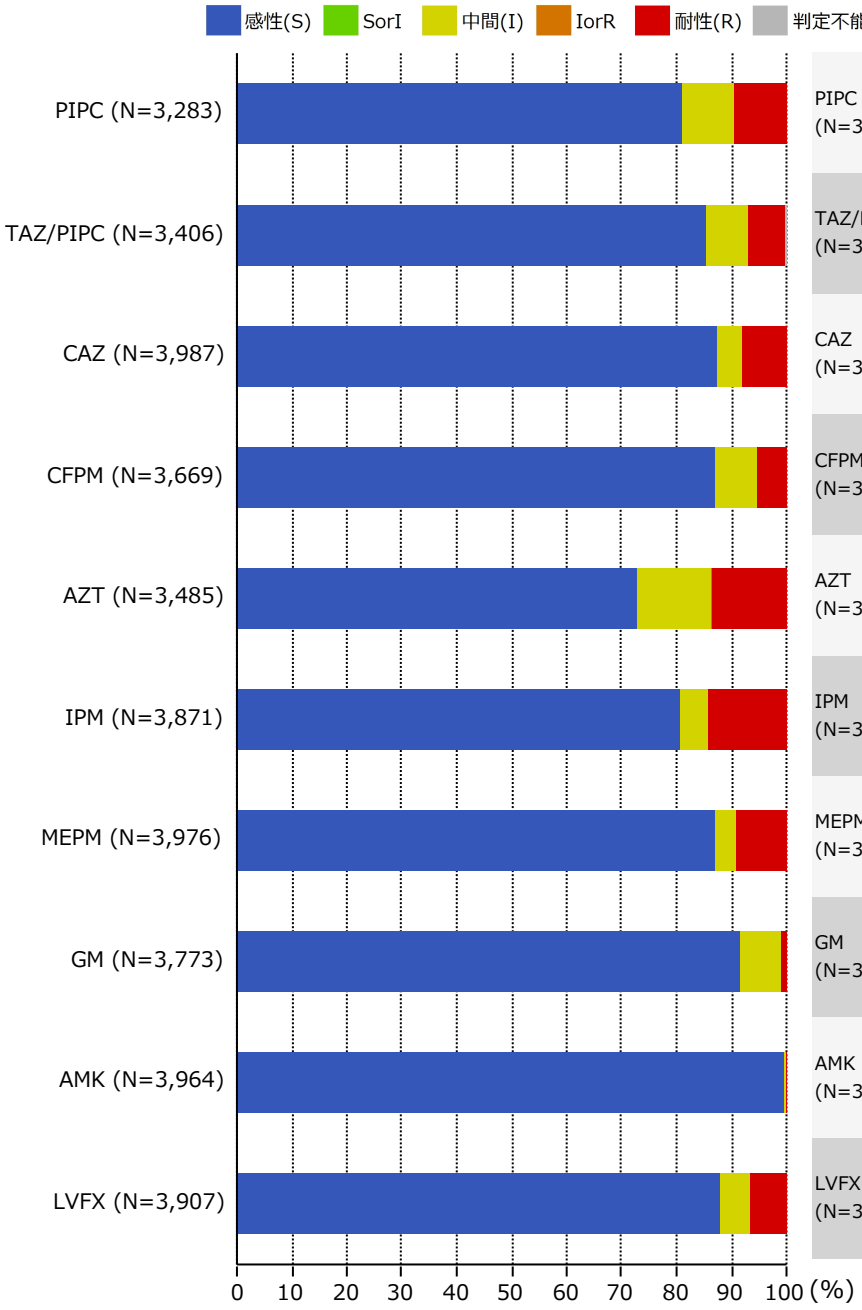
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=3,283)	2,652 (80.8%)	0 (0.0%)	312 (9.5%)	1 (0.0%)	318 (9.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,406)	2,905 (85.3%)	0 (0.0%)	261 (7.7%)	0 (0.0%)	229 (6.7%)	11 (0.3%)
CAZ (N=3,987)	3,479 (87.3%)	0 (0.0%)	184 (4.6%)	1 (0.0%)	323 (8.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,669)	3,183 (86.8%)	0 (0.0%)	288 (7.8%)	1 (0.0%)	197 (5.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,485)	2,533 (72.7%)	0 (0.0%)	475 (13.6%)	6 (0.2%)	471 (13.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,871)	3,120 (80.6%)	0 (0.0%)	199 (5.1%)	0 (0.0%)	552 (14.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,976)	3,450 (86.8%)	0 (0.0%)	154 (3.9%)	1 (0.0%)	371 (9.3%)	0 (0.0%)
GM (N=3,773)	3,450 (91.4%)	0 (0.0%)	281 (7.4%)	0 (0.0%)	42 (1.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,964)	3,943 (99.5%)	0 (0.0%)	18 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,907)	3,431 (87.8%)	0 (0.0%)	214 (5.5%)	0 (0.0%)	262 (6.7%)	0 (0.0%)

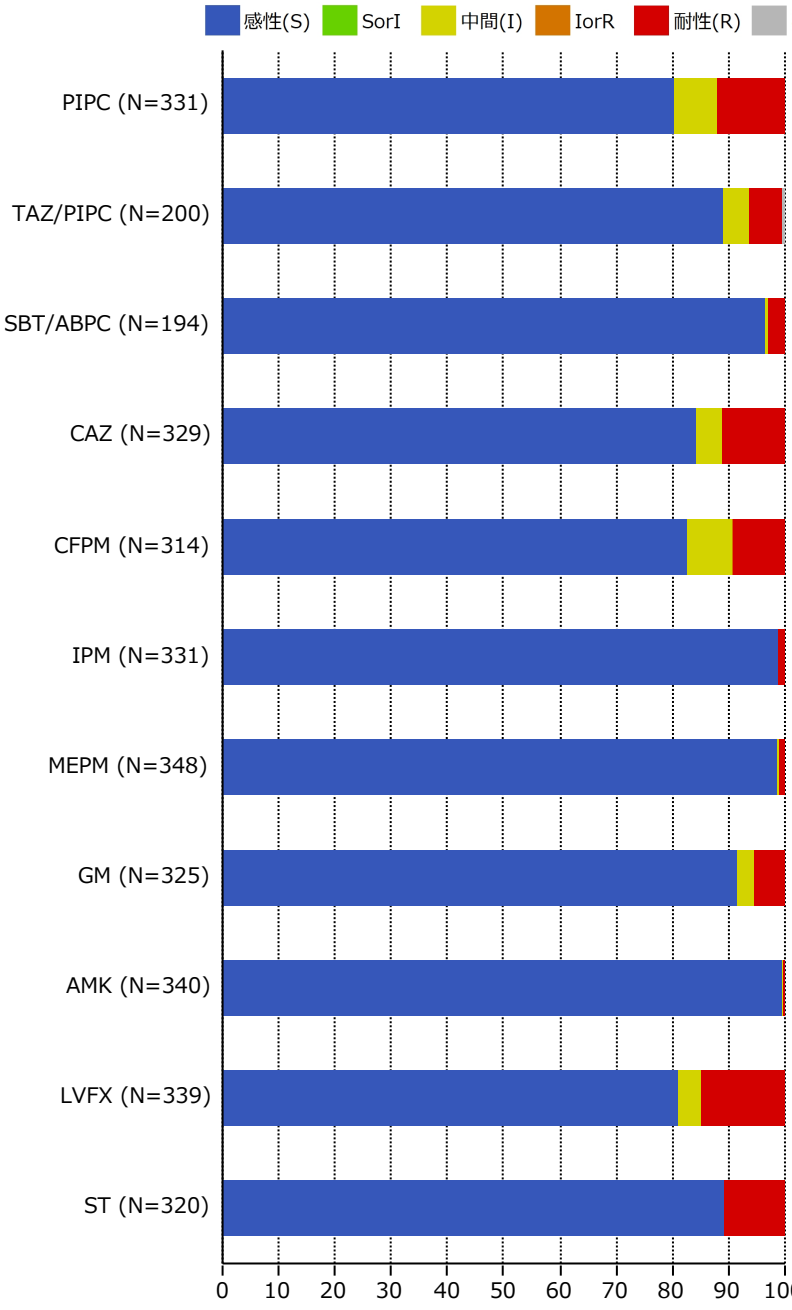
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=331)	266 (80.4%)	0 (0.0%)	25 (7.6%)	0 (0.0%)	40 (12.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=200)	178 (89.0%)	0 (0.0%)	9 (4.5%)	0 (0.0%)	12 (6.0%)	1 (0.5%)
SBT/ABPC (N=194)	187 (96.4%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	6 (3.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=329)	277 (84.2%)	0 (0.0%)	15 (4.6%)	0 (0.0%)	37 (11.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=314)	259 (82.5%)	0 (0.0%)	25 (8.0%)	1 (0.3%)	29 (9.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=331)	327 (98.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=348)	343 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)
GM (N=325)	297 (91.4%)	0 (0.0%)	10 (3.1%)	0 (0.0%)	18 (5.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=340)	338 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=339)	274 (80.8%)	0 (0.0%)	14 (4.1%)	0 (0.0%)	51 (15.0%)	0 (0.0%)
ST (N=320)	285 (89.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	35 (10.9%)	0 (0.0%)

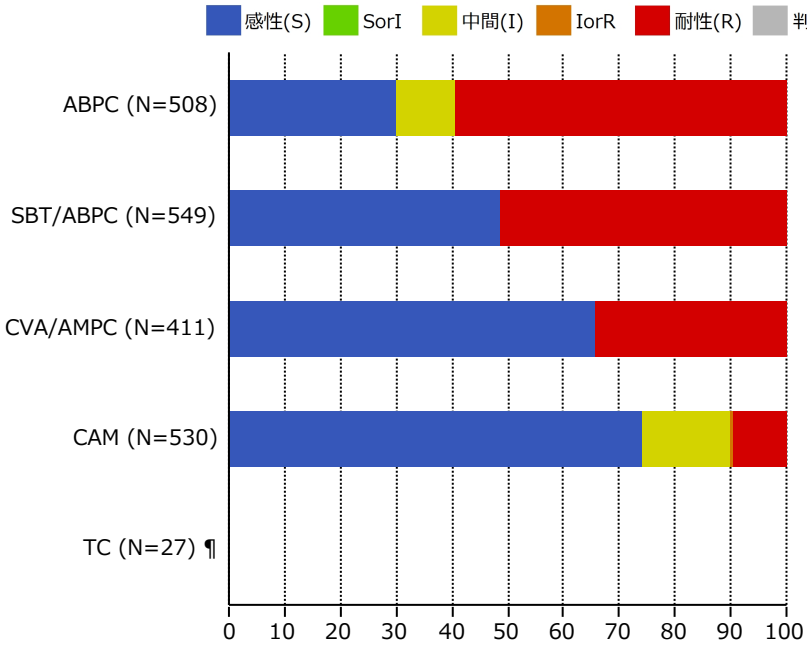
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

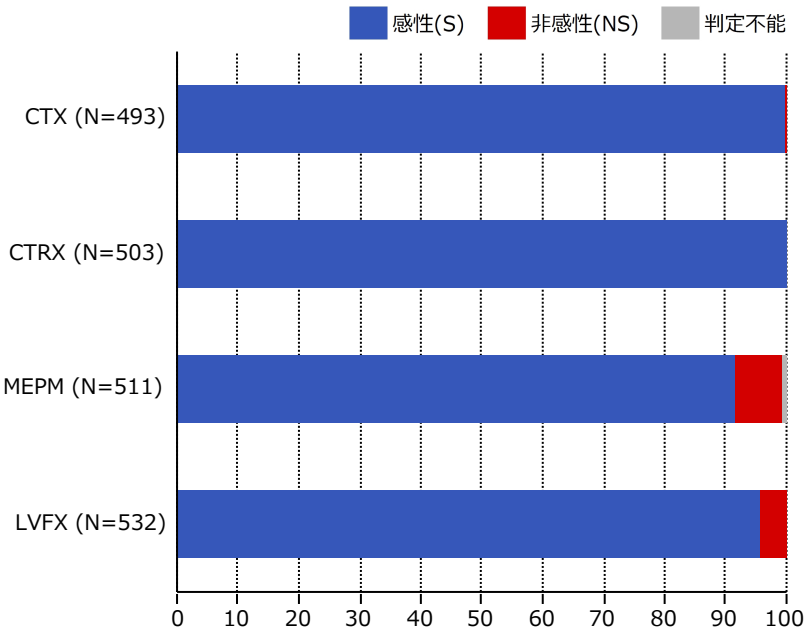
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=508)	153 (30.1%)	0 (0.0%)	53 (10.4%)	0 (0.0%)	302 (59.4%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=549)	267 (48.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	282 (51.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=411)	269 (65.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	142 (34.5%)	0 (0.0%)
CAM (N=530)	392 (74.0%)	0 (0.0%)	84 (15.8%)	3 (0.6%)	51 (9.6%)	0 (0.0%)
TC (N=27) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=493)	491 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=503)	503 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=511)	467 (91.4%)	40 (7.8%)	4 (0.8%)
LVFX (N=532)	508 (95.5%)	24 (4.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

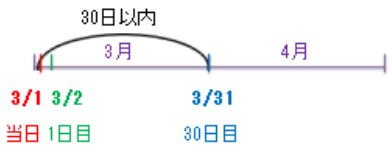
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

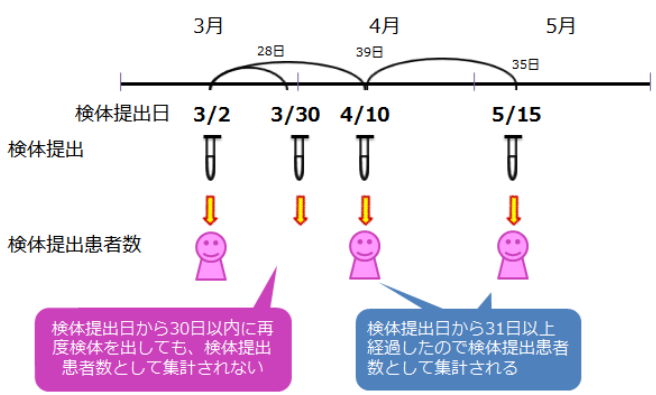
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

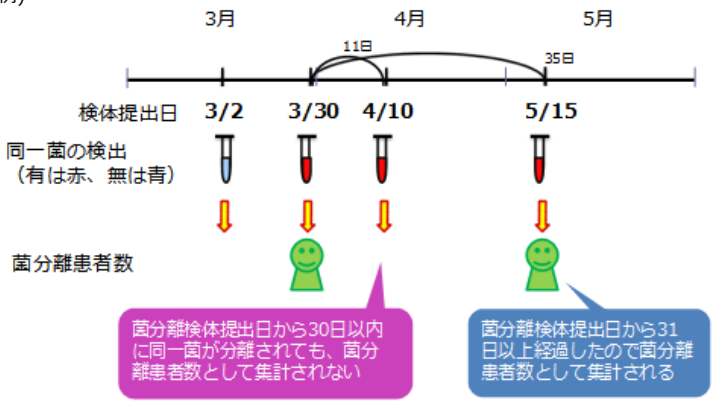
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

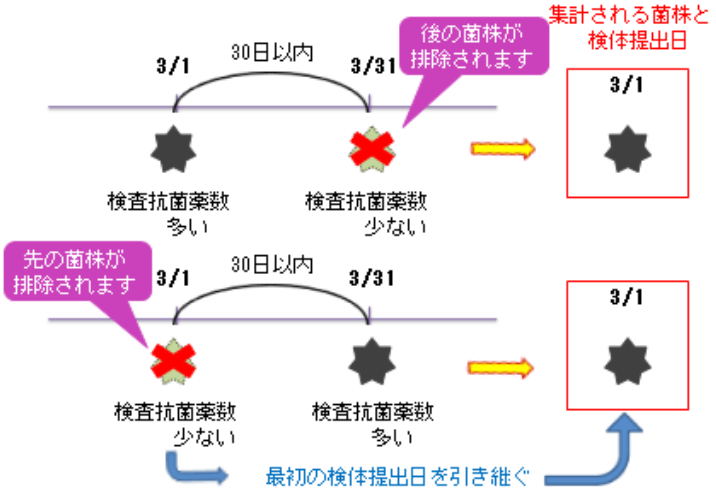
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

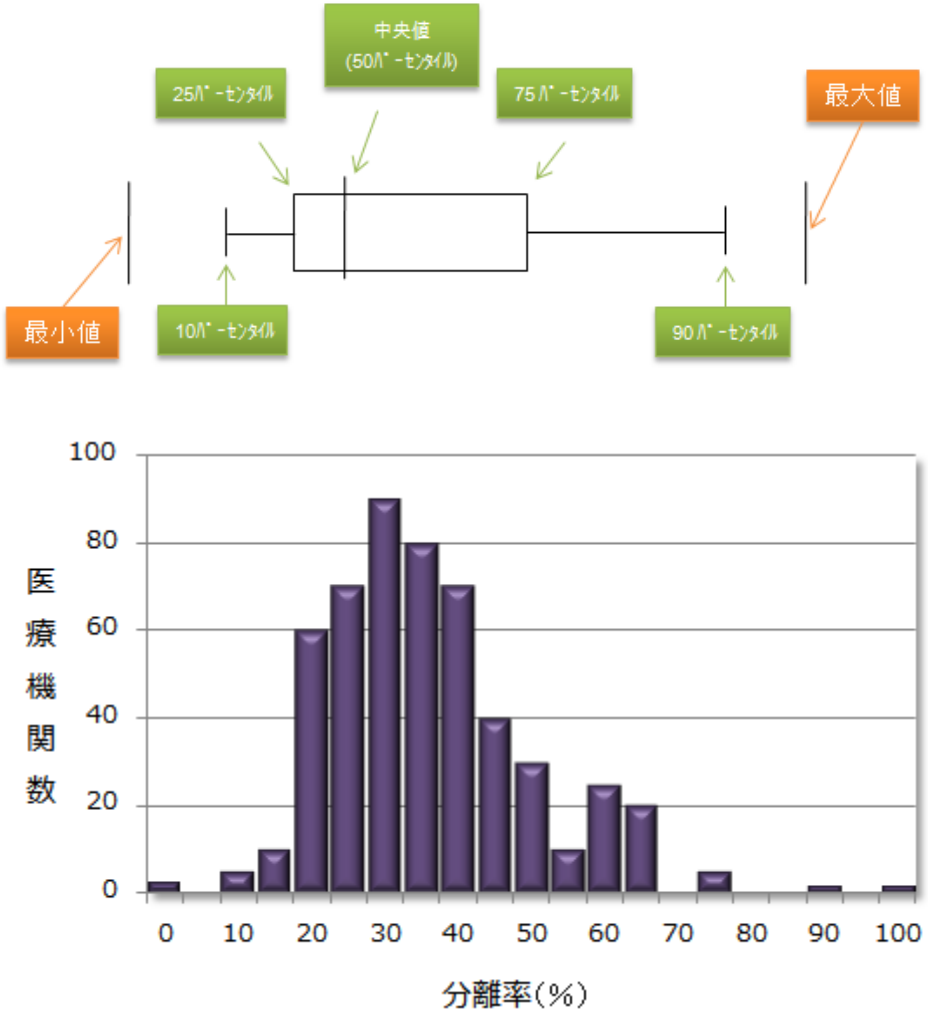
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

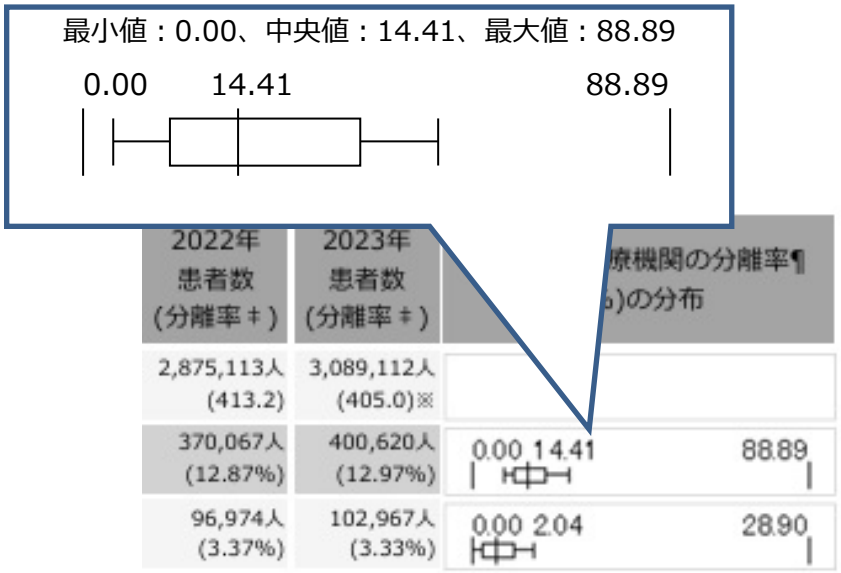
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図



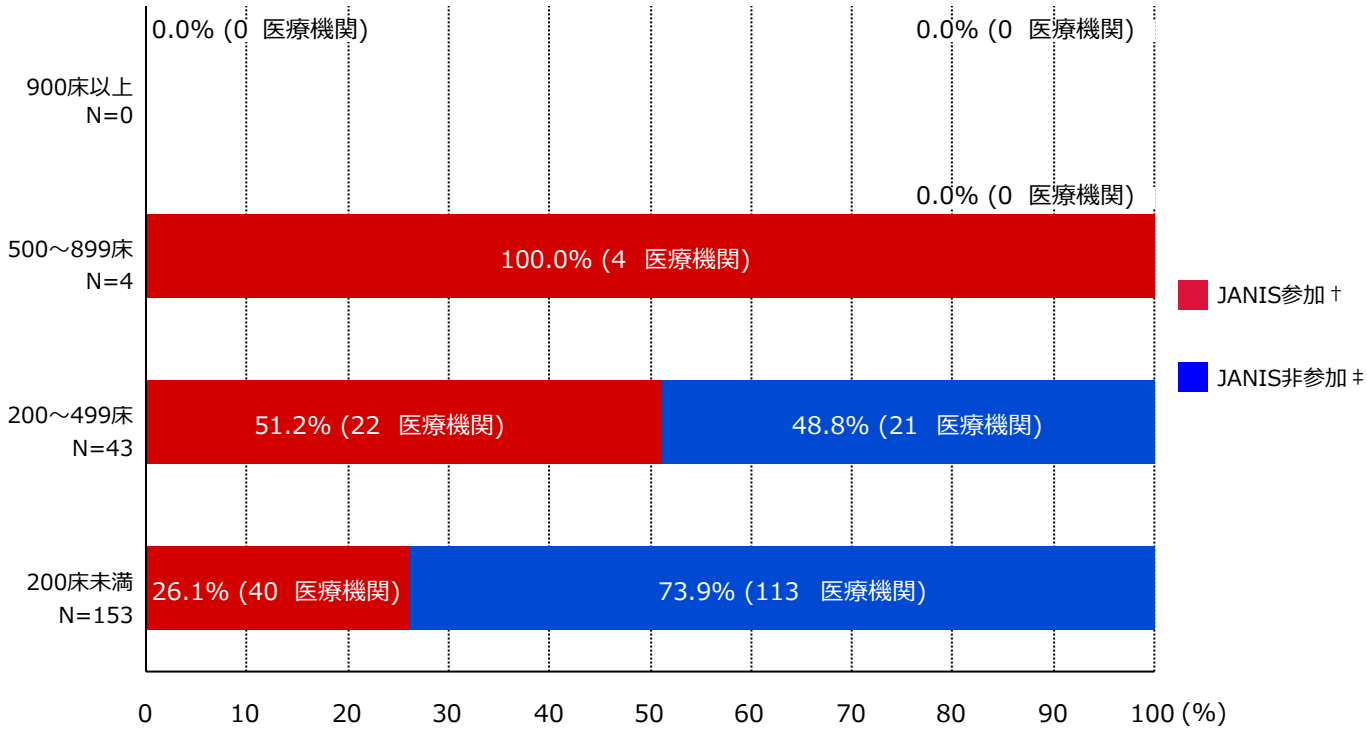
(熊本県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(66医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数

‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	4	4 (100.0%)
200～499床	43	22 (51.2%)
200床未満	153	40 (26.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	200	66 (33.0%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日

公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

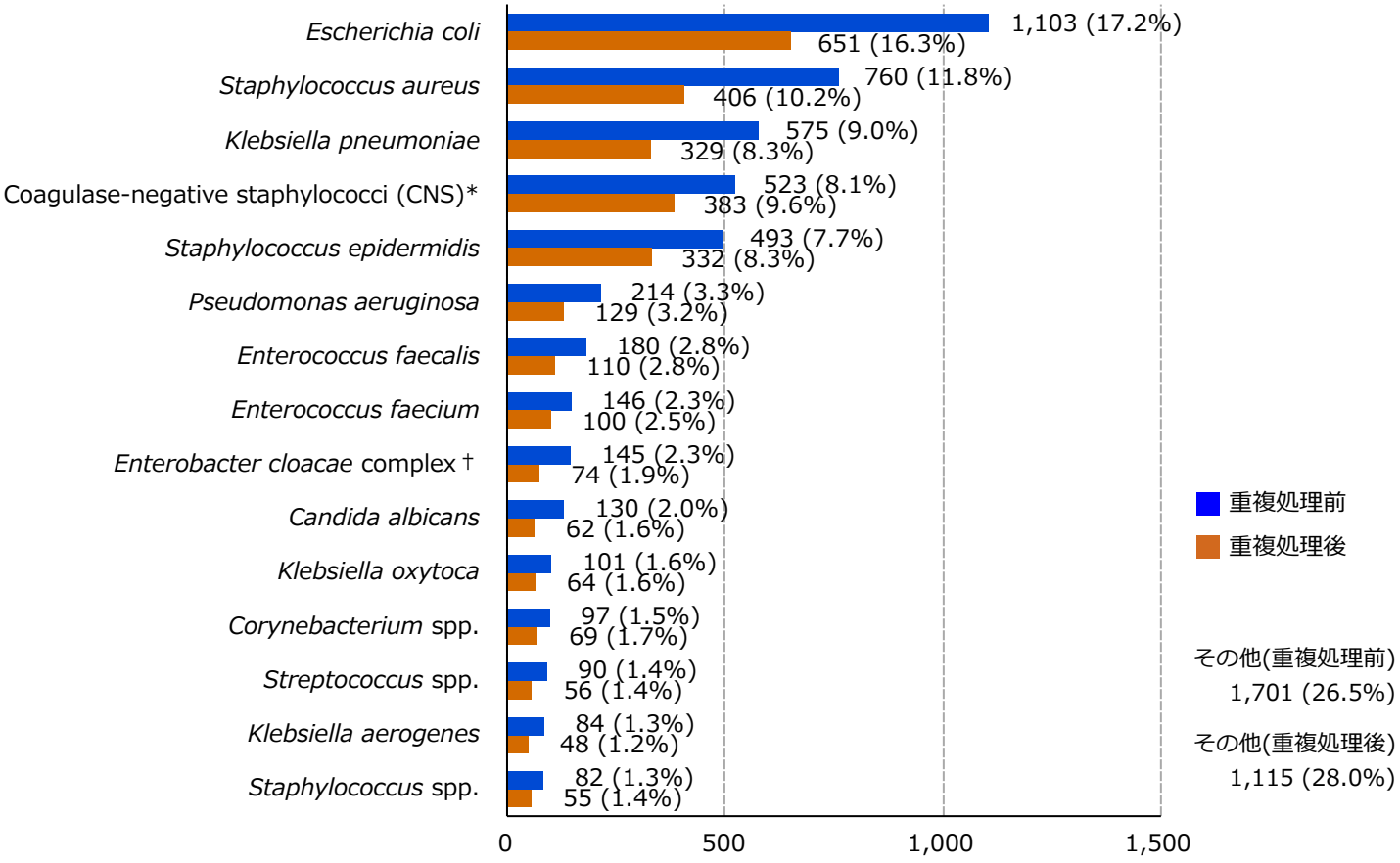
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	66	33,396	21,689	24,611	16,697	60,944	46,416
尿検体	66	21,348	17,439	14,328	12,184	24,463	21,197
便検体	61	8,163	4,870	4,958	3,251	9,663	7,155
血液検体	64	42,885	18,160	5,621	3,252	6,424	3,983
髄液検体	27	849	706	28	24	30	25
その他	66	23,711	13,712	12,280	8,204	23,298	18,247
合計	66	130,352	76,576	61,826	43,612	124,822	97,023

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

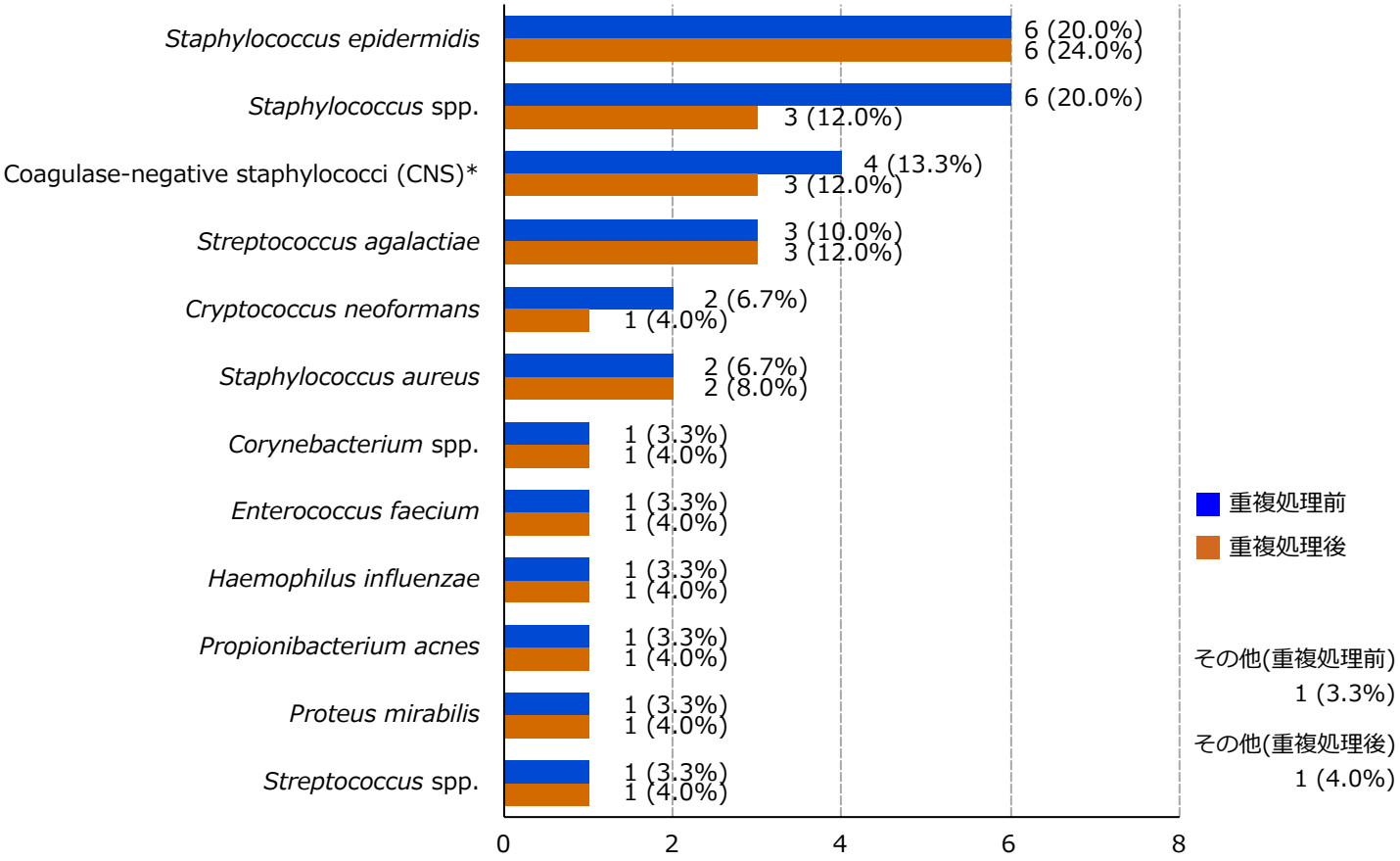
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

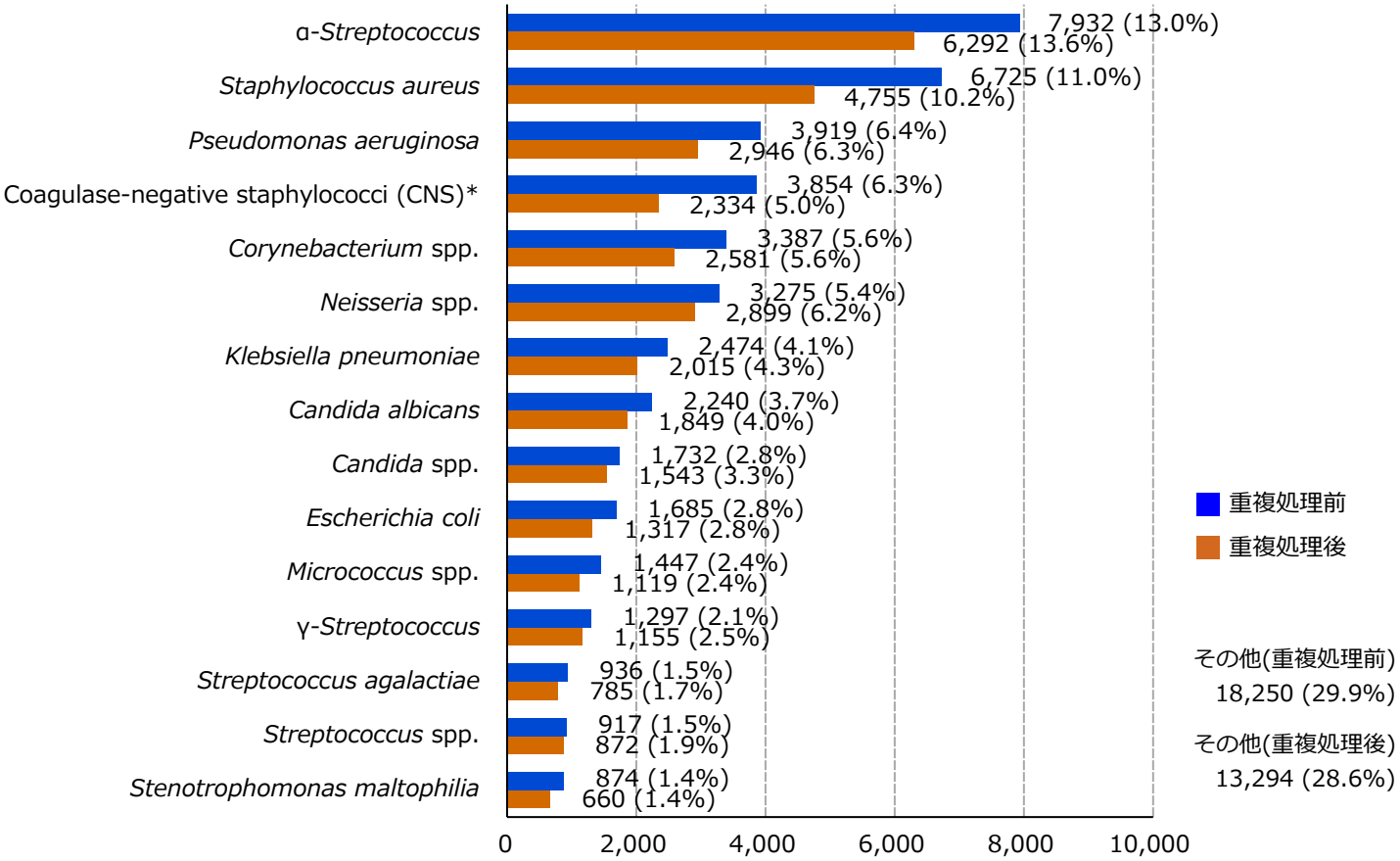
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

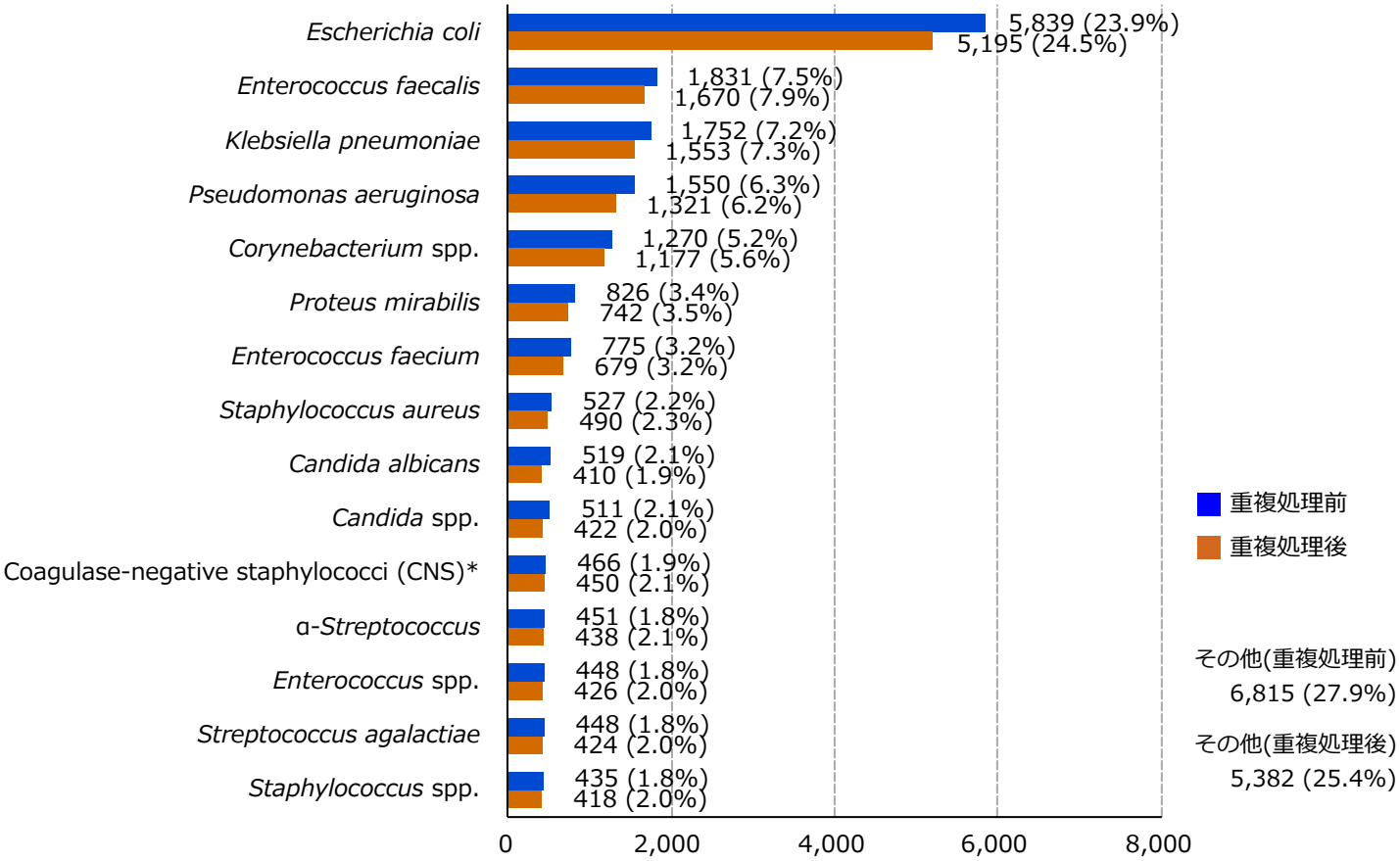
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



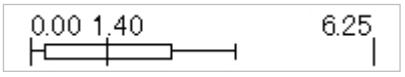
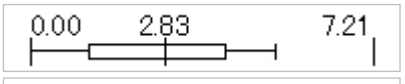
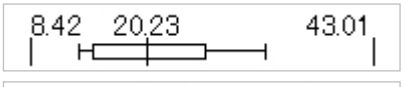
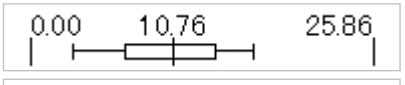
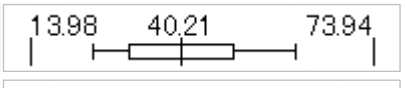
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	40,231人 (350.5)	45,363人 (389.9)	47,144人 (340.8)	48,444人 (340.7)	49,007人 (335.3)※	
S. aureus	5,501人 (13.67%)	5,660人 (12.48%)	6,646人 (14.10%)	6,799人 (14.03%)	6,602人 (13.47%)	
S. epidermidis	1,197人 (2.98%)	1,141人 (2.52%)	1,249人 (2.65%)	1,088人 (2.25%)	1,121人 (2.29%)	
S. pneumoniae	199人 (0.49%)	232人 (0.51%)	258人 (0.55%)	291人 (0.60%)	283人 (0.58%)	
E. faecalis	2,189人 (5.44%)	2,280人 (5.03%)	2,755人 (5.84%)	3,257人 (6.72%)	3,217人 (6.56%)	
E. faecium	1,000人 (2.49%)	1,099人 (2.42%)	1,169人 (2.48%)	1,343人 (2.77%)	1,438人 (2.93%)	
E. coli	7,108人 (17.67%)	7,524人 (16.59%)	8,783人 (18.63%)	9,119人 (18.82%)	8,937人 (18.24%)	
K. pneumoniae	3,307人 (8.22%)	3,794人 (8.36%)	4,616人 (9.79%)	4,753人 (9.81%)	4,634人 (9.46%)	
E. cloacae complex	1,273人 (3.16%)	1,100人 (2.42%)	1,447人 (3.07%)	1,588人 (3.28%)	1,413人 (2.88%)	
K. aerogenes	479人 (1.19%)	474人 (1.04%)	538人 (1.14%)	598人 (1.23%)	627人 (1.28%)	
Enterobacterales	13,265人 (32.97%)	14,094人 (31.07%)	16,745人 (35.52%)	17,508人 (36.14%)	17,201人 (35.10%)	
P. aeruginosa	3,738人 (9.29%)	3,825人 (8.43%)	4,677人 (9.92%)	4,874人 (10.06%)	4,817人 (9.83%)	
Acinetobacter spp.	385人 (0.96%)	430人 (0.95%)	606人 (1.29%)	576人 (1.19%)	408人 (0.83%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	40,231人 (350.5)	45,363人 (389.9)	47,144人 (340.8)	48,444人 (340.7)	49,007人 (335.3)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,817人 (7.00%)	2,903人 (6.40%)	3,462人 (7.34%)	3,594人 (7.42%)	3,388人 (6.91%)	1.70 8.13 28.46
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	4人 (0.01%)	2人 (0.00%)	4人 (0.01%)	8人 (0.02%)	0人 (0.00%)	0.00
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	80人 (0.20%)	110人 (0.24%)	113人 (0.24%)	117人 (0.24%)	19人 (0.04%)	0.00 0.00 1.39
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	11人 (0.03%)	7人 (0.02%)	5人 (0.01%)	4人 (0.01%)	6人 (0.01%)	0.00 0.00 0.68
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	2人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	2人 (0.00%)	0.00 0.00 0.07
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	99人 (0.25%)	101人 (0.22%)	119人 (0.25%)	127人 (0.26%)	30人 (0.06%)	0.00 0.00 0.33
カルバペネム耐性緑膿菌	429人 (1.07%)	382人 (0.84%)	423人 (0.90%)	479人 (0.99%)	561人 (1.14%)	0.00 1.05 11.53
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	638人 (1.59%)	880人 (1.94%)	1,090人 (2.31%)	1,088人 (2.25%)	1,126人 (2.30%)	0.00 1.82 14.52
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,987人 (4.94%)	1,957人 (4.31%)	2,571人 (5.45%)	2,649人 (5.47%)	2,717人 (5.54%)	0.00 6.91 23.16
フルオロキノロン耐性大腸菌	2,576人 (6.40%)	2,657人 (5.86%)	3,378人 (7.17%)	3,548人 (7.32%)	3,416人 (6.97%)	0.00 9.00 25.31

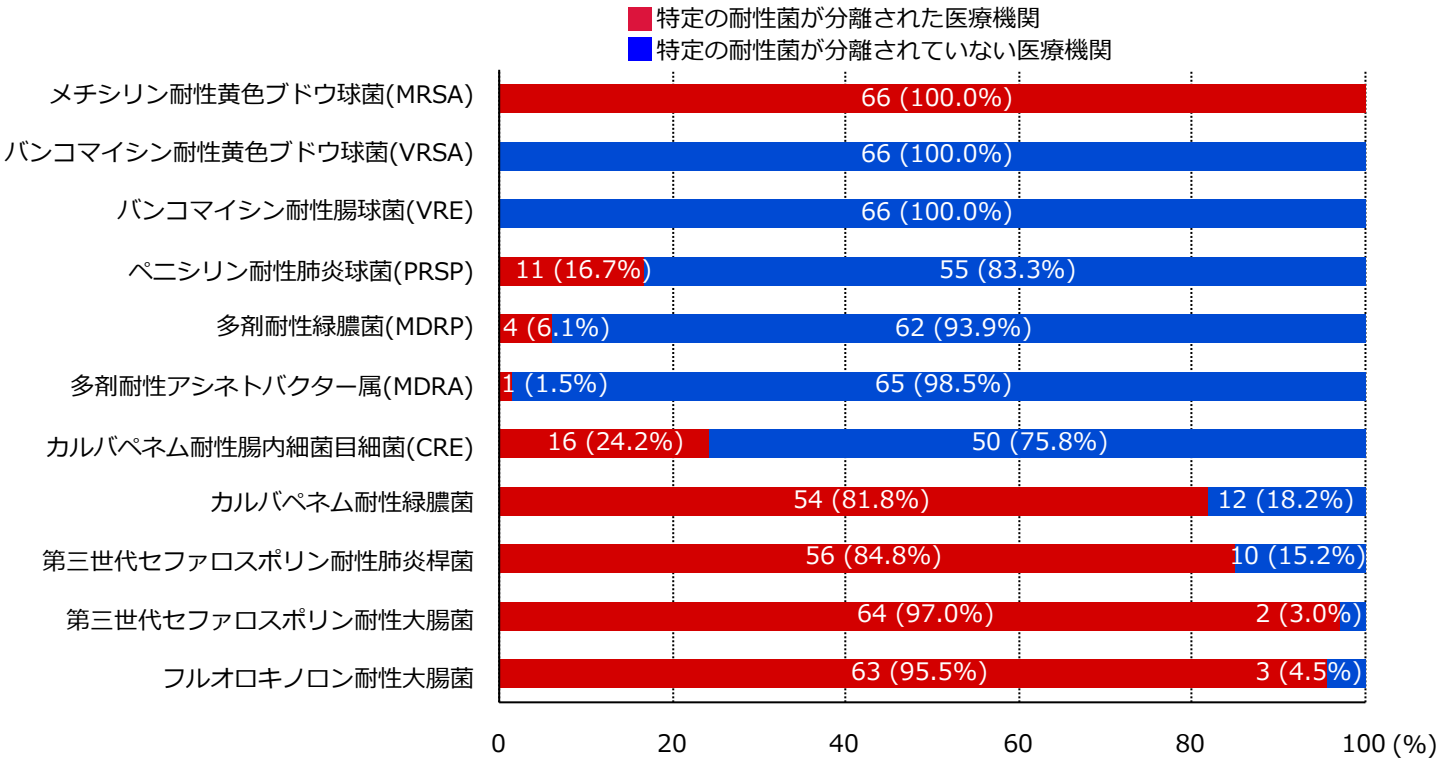
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=66)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	45	46	58	63	66
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	4.4%	2.2%	3.4%	6.3%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	37.8%	47.8%	44.8%	42.9%	16.7%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	13.3%	4.3%	6.9%	6.3%	6.1%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	1.5%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	40.0%	37.0%	43.1%	33.3%	24.2%
カルバペネム耐性緑膿菌	68.9%	76.1%	72.4%	63.5%	81.8%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	88.9%	89.1%	93.1%	87.3%	84.8%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	97.8%	95.7%	98.3%	96.8%	97.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	97.8%	93.5%	98.3%	98.4%	95.5%

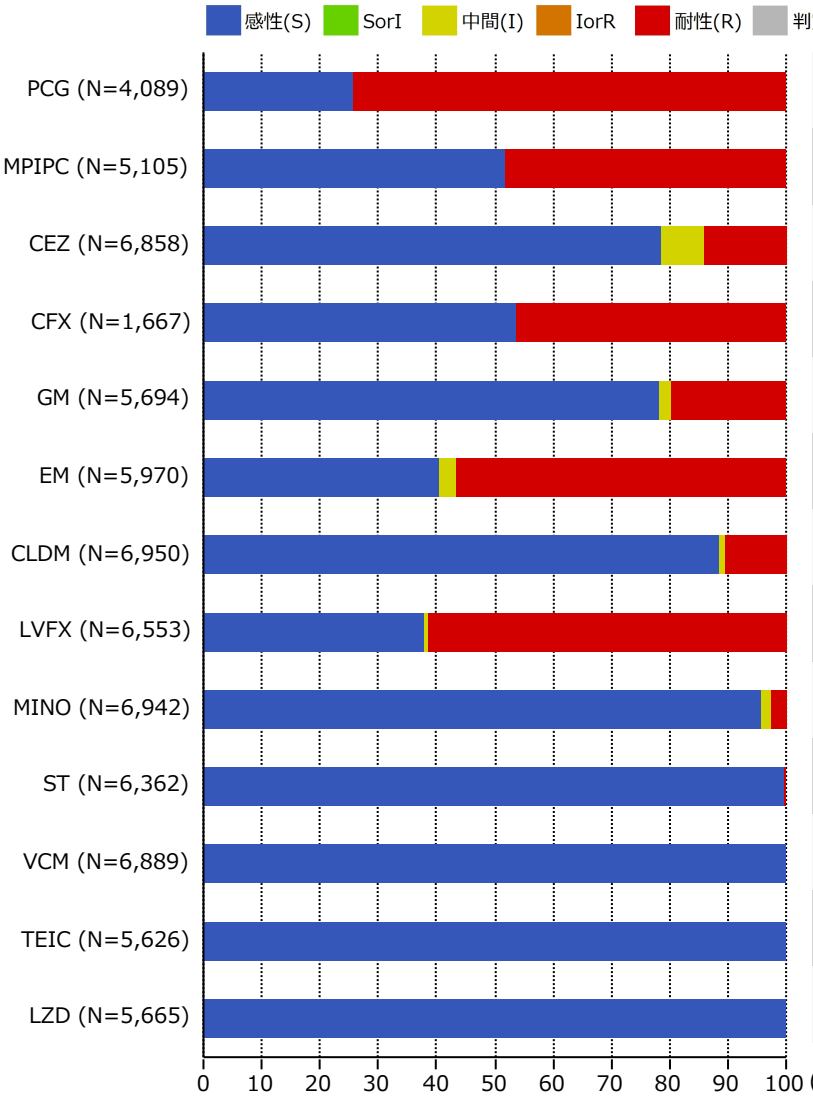
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

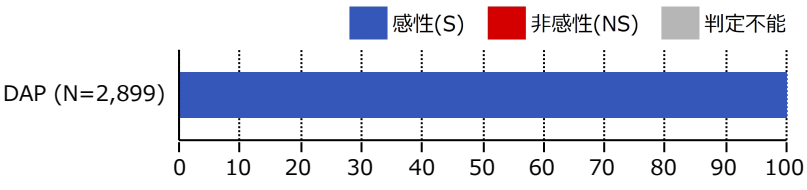
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=4,089)	1,053 (25.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,036 (74.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=5,105)	2,643 (51.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,462 (48.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,858)	5,379 (78.4%)	0 (0.0%)	509 (7.4%)	0 (0.0%)	970 (14.1%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,667)	894 (53.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	773 (46.4%)	0 (0.0%)
GM (N=5,694)	4,447 (78.1%)	0 (0.0%)	125 (2.2%)	0 (0.0%)	1,122 (19.7%)	0 (0.0%)
EM (N=5,970)	2,414 (40.4%)	0 (0.0%)	169 (2.8%)	0 (0.0%)	3,387 (56.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=6,950)	6,151 (88.5%)	0 (0.0%)	71 (1.0%)	0 (0.0%)	728 (10.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=6,553)	2,486 (37.9%)	0 (0.0%)	41 (0.6%)	0 (0.0%)	4,026 (61.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=6,942)	6,634 (95.6%)	0 (0.0%)	125 (1.8%)	0 (0.0%)	183 (2.6%)	0 (0.0%)
ST (N=6,362)	6,335 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=6,889)	6,888 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=5,626)	5,626 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=5,665)	5,665 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=2,899)	2,895 (99.9%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)

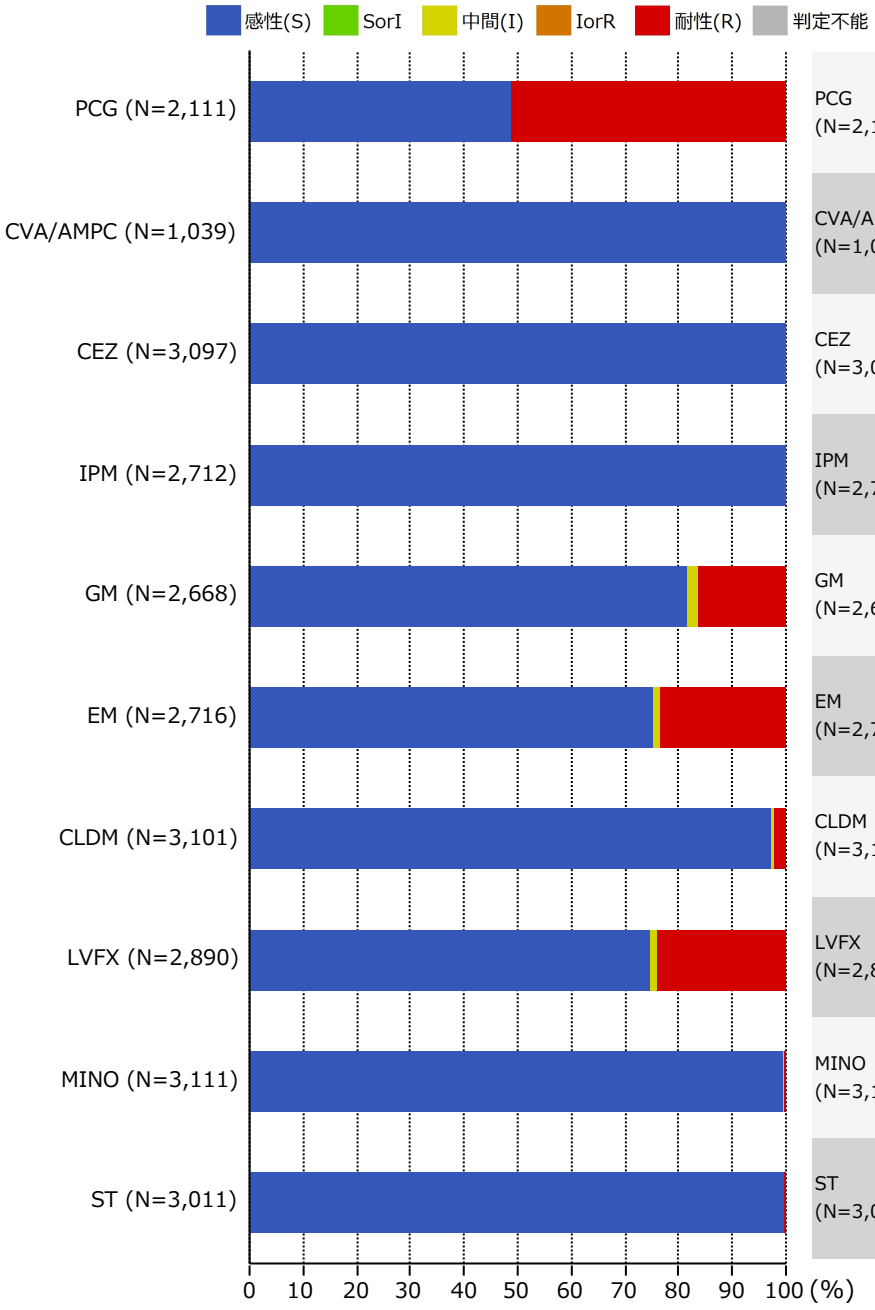
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,111)	1,031 (48.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,080 (51.2%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,039)	1,039 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,097)	3,097 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,712)	2,711 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,668)	2,176 (81.6%)	0 (0.0%)	55 (2.1%)	0 (0.0%)	437 (16.4%)	0 (0.0%)
EM (N=2,716)	2,042 (75.2%)	0 (0.0%)	35 (1.3%)	0 (0.0%)	639 (23.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,101)	3,016 (97.3%)	0 (0.0%)	12 (0.4%)	0 (0.0%)	73 (2.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,890)	2,157 (74.6%)	0 (0.0%)	37 (1.3%)	0 (0.0%)	696 (24.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,111)	3,091 (99.4%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	13 (0.4%)	0 (0.0%)
ST (N=3,011)	3,001 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)	0 (0.0%)

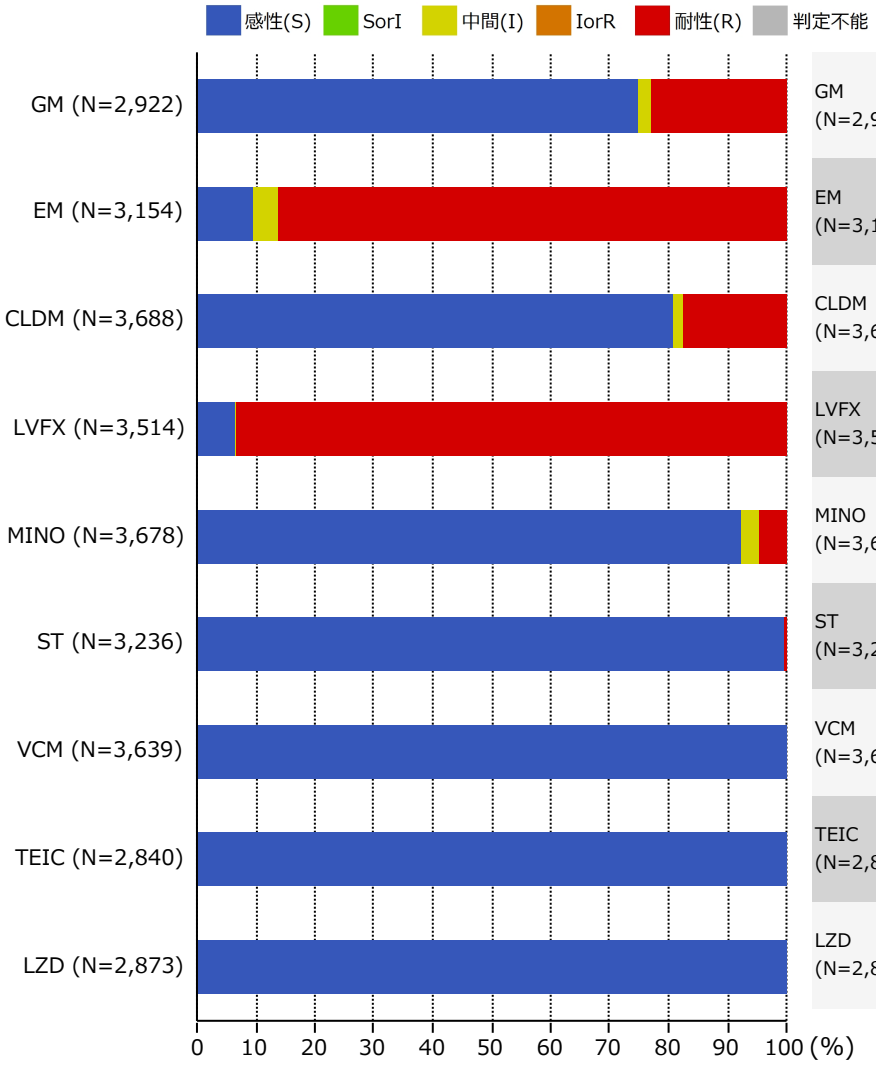
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

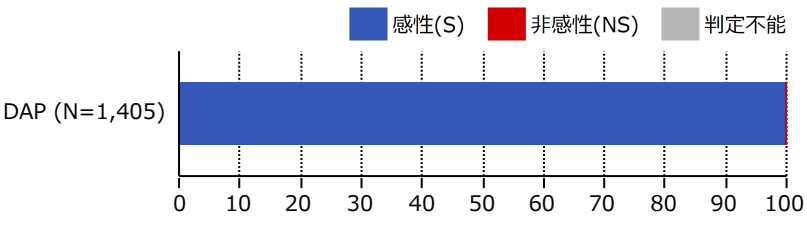
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,922)	2,183 (74.7%)	0 (0.0%)	68 (2.3%)	0 (0.0%)	671 (23.0%)	0 (0.0%)
EM (N=3,154)	300 (9.5%)	0 (0.0%)	133 (4.2%)	0 (0.0%)	2,721 (86.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,688)	2,978 (80.7%)	0 (0.0%)	59 (1.6%)	0 (0.0%)	651 (17.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,514)	228 (6.5%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	3,283 (93.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,678)	3,392 (92.2%)	0 (0.0%)	116 (3.2%)	0 (0.0%)	170 (4.6%)	0 (0.0%)
ST (N=3,236)	3,219 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (0.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=3,639)	3,638 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,840)	2,840 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,873)	2,873 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

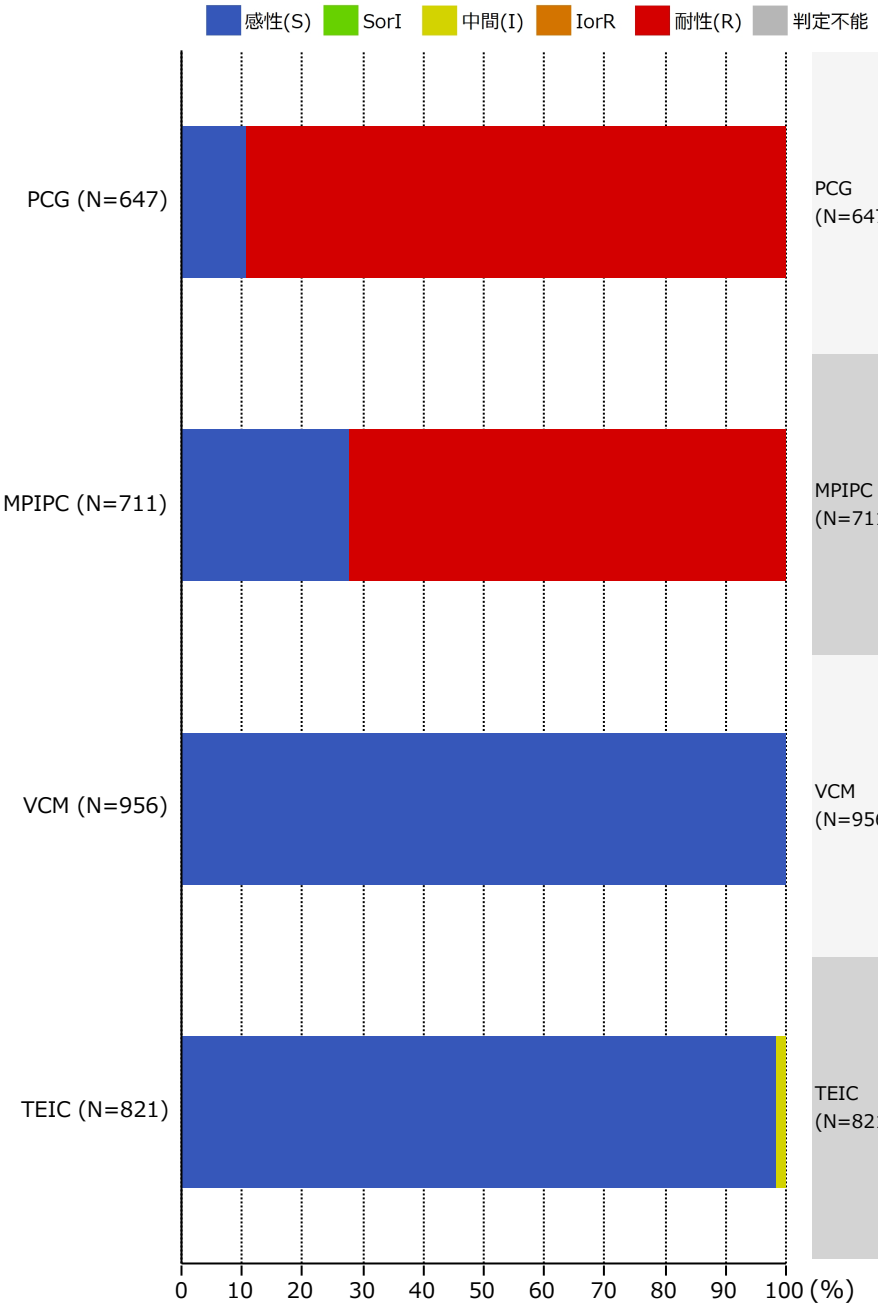


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,405)	1,401 (99.7%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

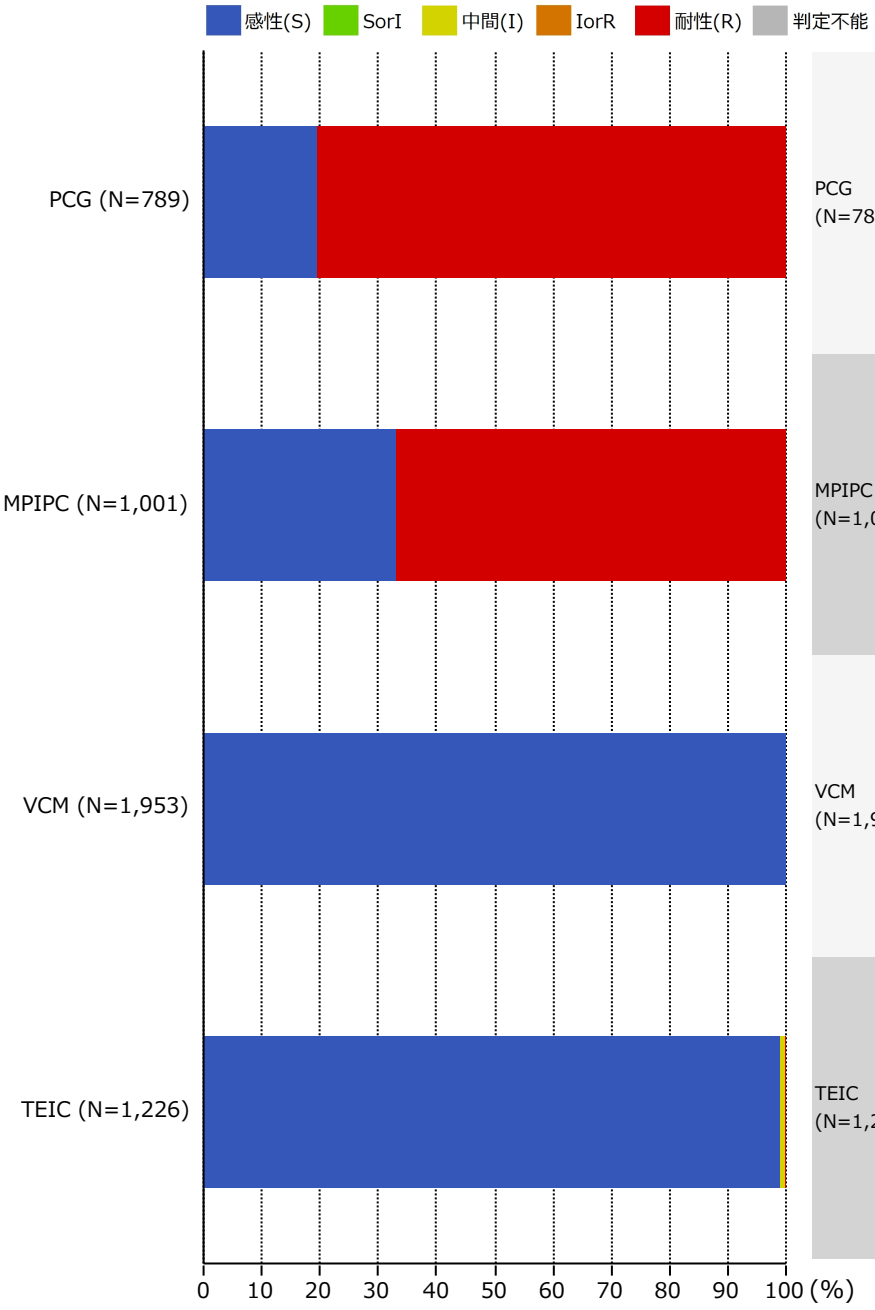


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=647)	69 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	578 (89.3%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=711)	198 (27.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	513 (72.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=956)	956 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=821)	807 (98.3%)	0 (0.0%)	14 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

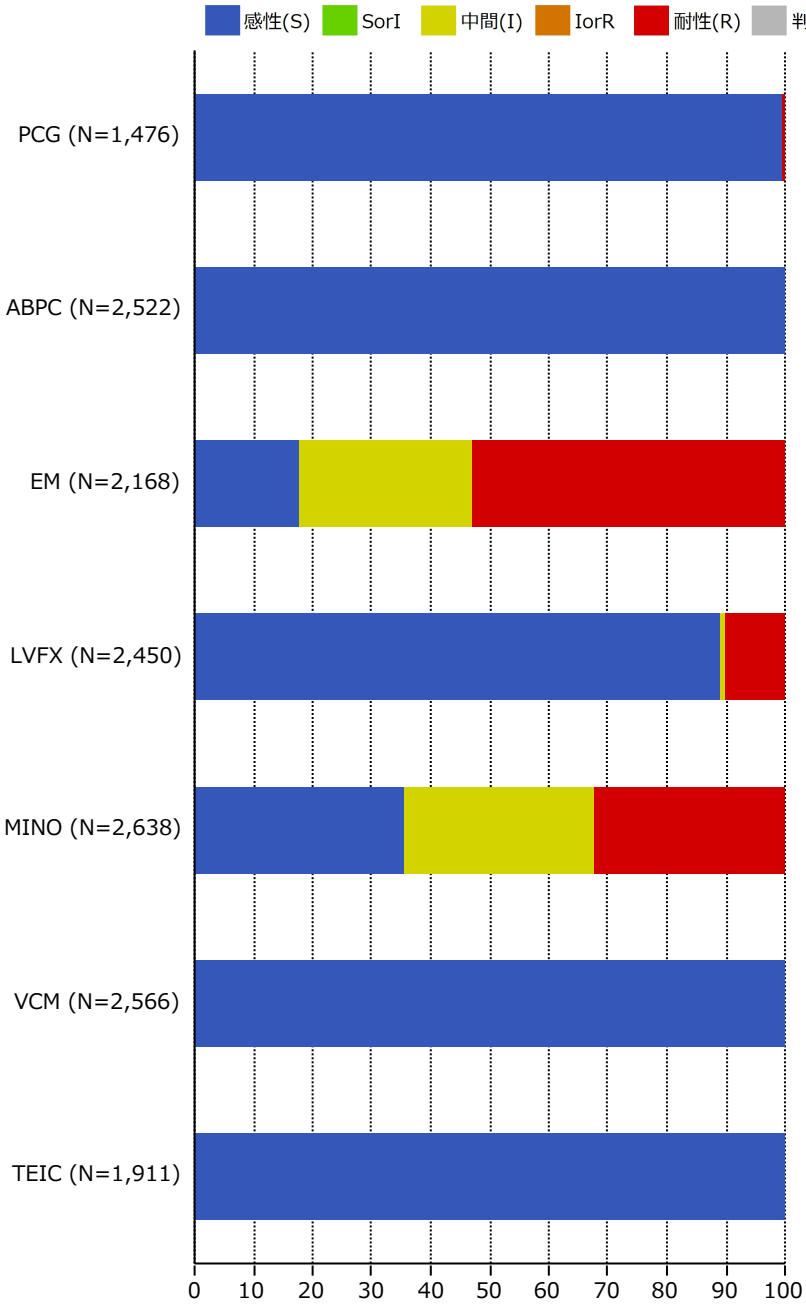


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=789)	153 (19.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	635 (80.5%)	1 (0.1%)
MPIPC (N=1,001)	331 (33.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	670 (66.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,953)	1,953 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,226)	1,213 (98.9%)	0 (0.0%)	10 (0.8%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

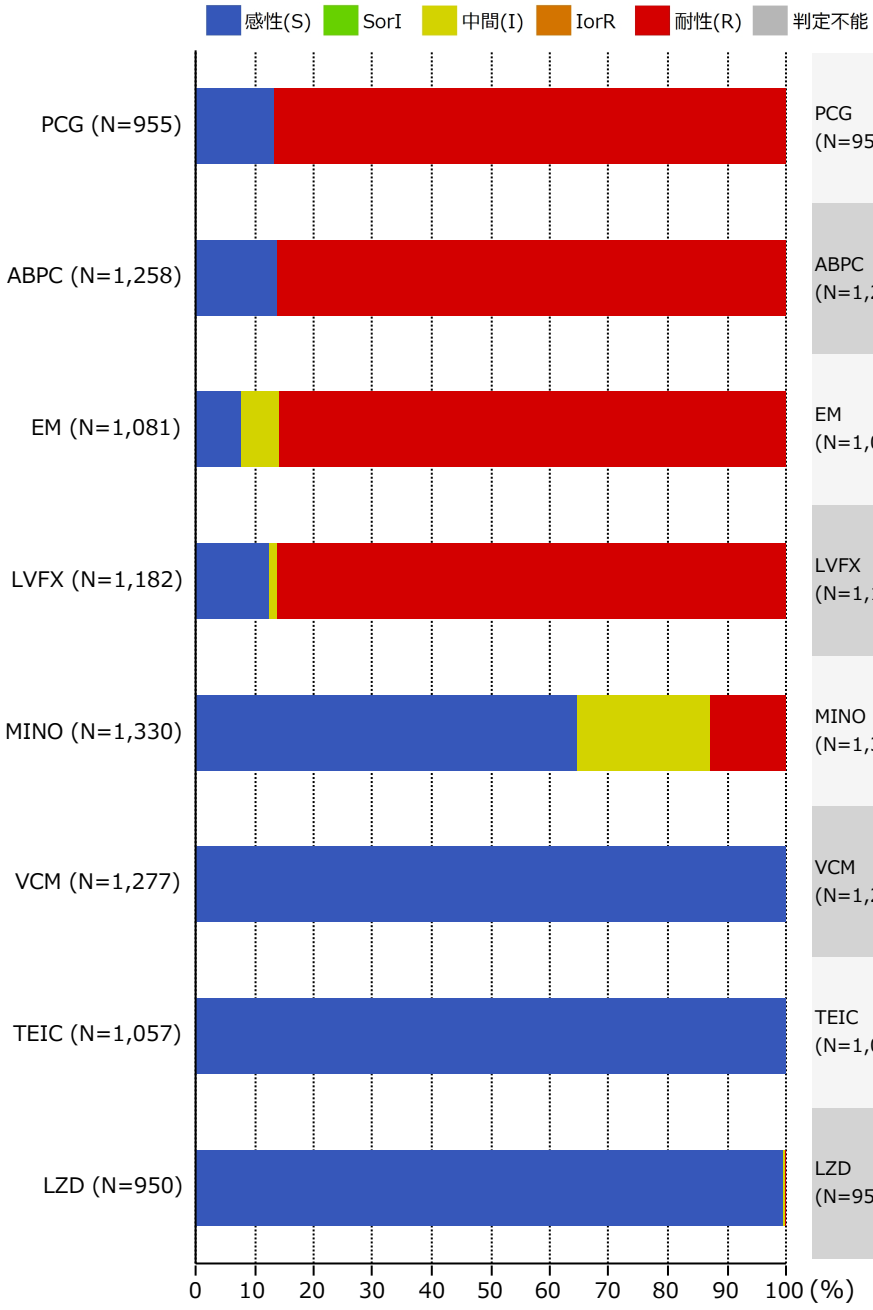


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,476)	1,469 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.5%)	0 (0.0%)
ABPC (N=2,522)	2,521 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
EM (N=2,168)	383 (17.7%)	0 (0.0%)	633 (29.2%)	1 (0.0%)	1,151 (53.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,450)	2,177 (88.9%)	0 (0.0%)	22 (0.9%)	0 (0.0%)	251 (10.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,638)	933 (35.4%)	0 (0.0%)	848 (32.1%)	1 (0.0%)	856 (32.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,566)	2,566 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,911)	1,910 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=955)	127 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	828 (86.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,258)	175 (13.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,083 (86.1%)	0 (0.0%)
EM (N=1,081)	84 (7.8%)	0 (0.0%)	69 (6.4%)	0 (0.0%)	928 (85.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,182)	146 (12.4%)	0 (0.0%)	18 (1.5%)	0 (0.0%)	1,018 (86.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,330)	858 (64.5%)	0 (0.0%)	300 (22.6%)	0 (0.0%)	172 (12.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,277)	1,276 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,057)	1,057 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=950)	944 (99.4%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

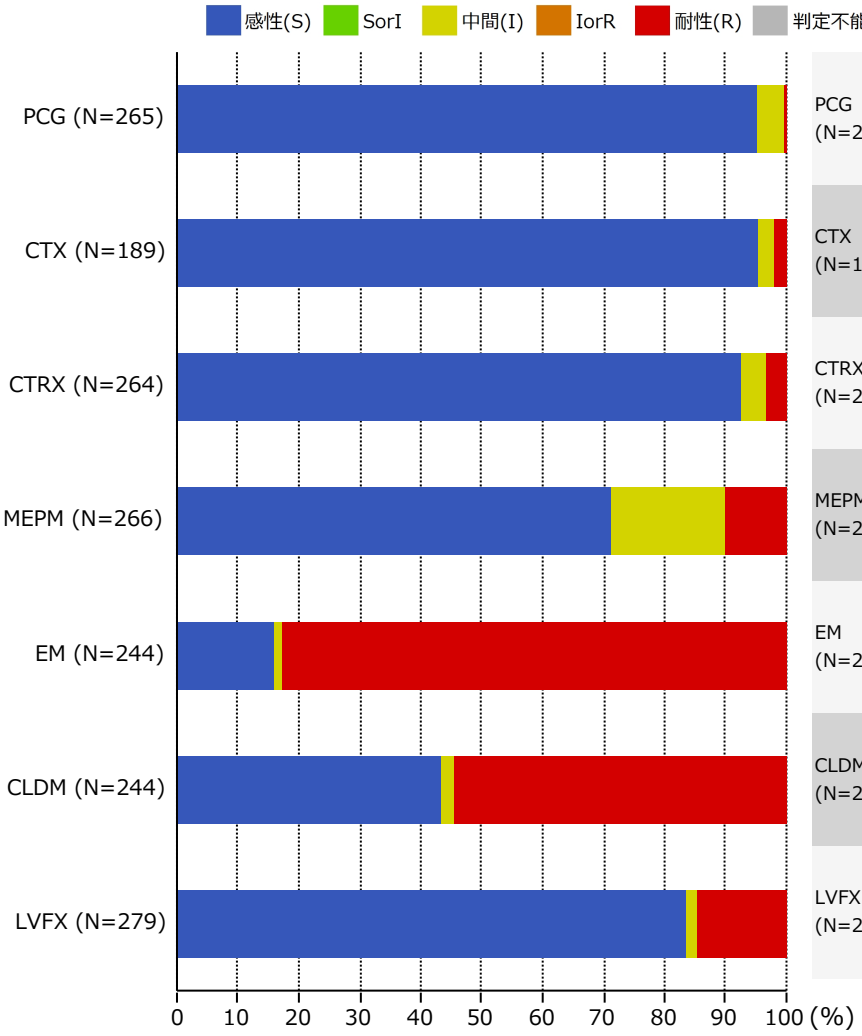
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

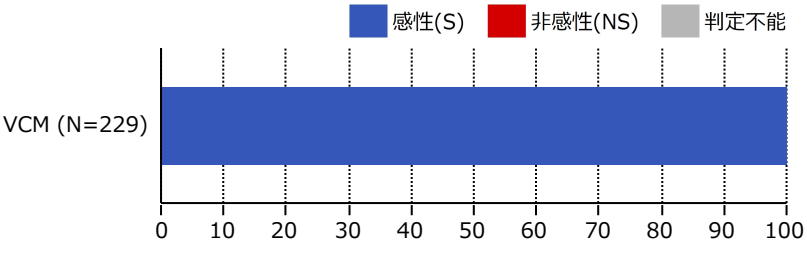
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=265)	252 (95.1%)	0 (0.0%)	12 (4.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=189)	180 (95.2%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)	4 (2.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=264)	244 (92.4%)	0 (0.0%)	11 (4.2%)	0 (0.0%)	9 (3.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=266)	189 (71.1%)	0 (0.0%)	50 (18.8%)	0 (0.0%)	27 (10.2%)	0 (0.0%)
EM (N=244)	39 (16.0%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	202 (82.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=244)	106 (43.4%)	0 (0.0%)	5 (2.0%)	0 (0.0%)	133 (54.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=279)	233 (83.5%)	0 (0.0%)	5 (1.8%)	0 (0.0%)	41 (14.7%)	0 (0.0%)

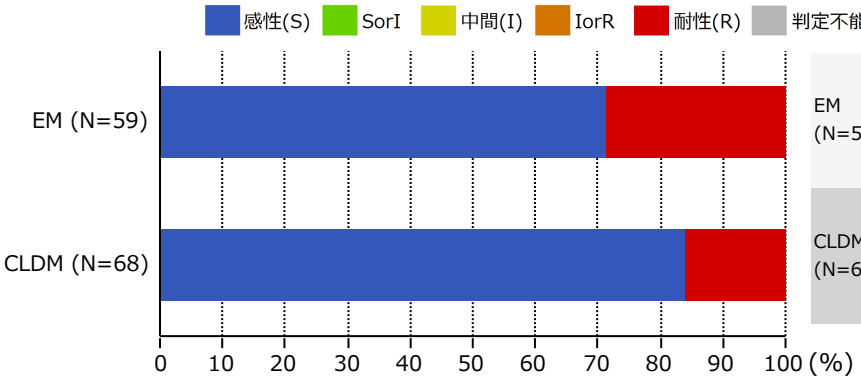


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=229)	229 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

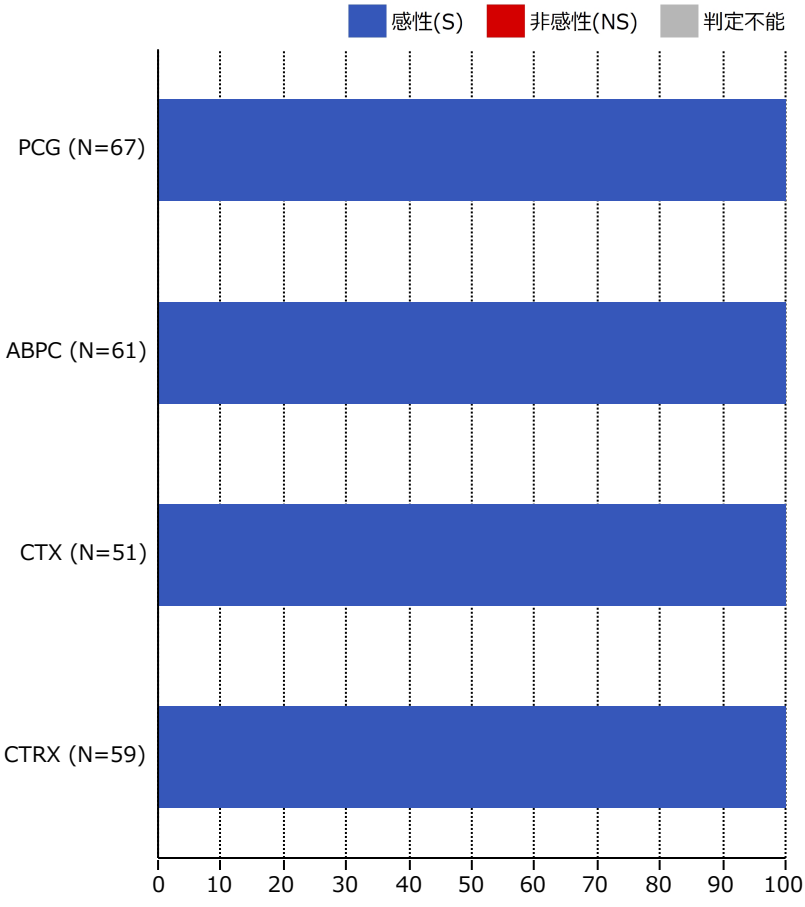
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=59)	42 (71.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (28.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=68)	57 (83.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (16.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=67)	67 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=61)	61 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=51)	51 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=59)	59 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

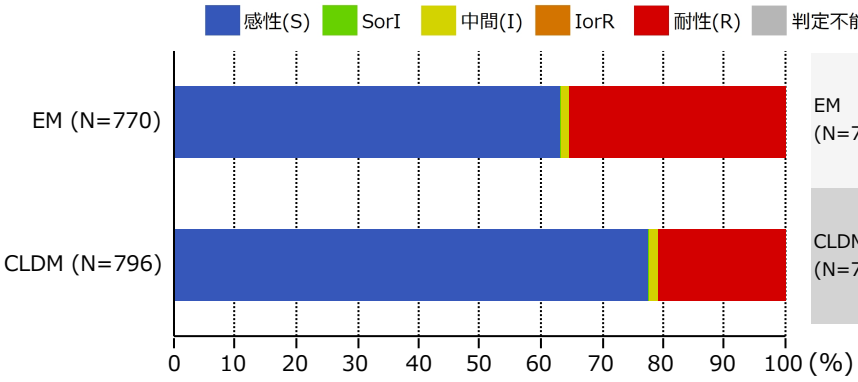
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

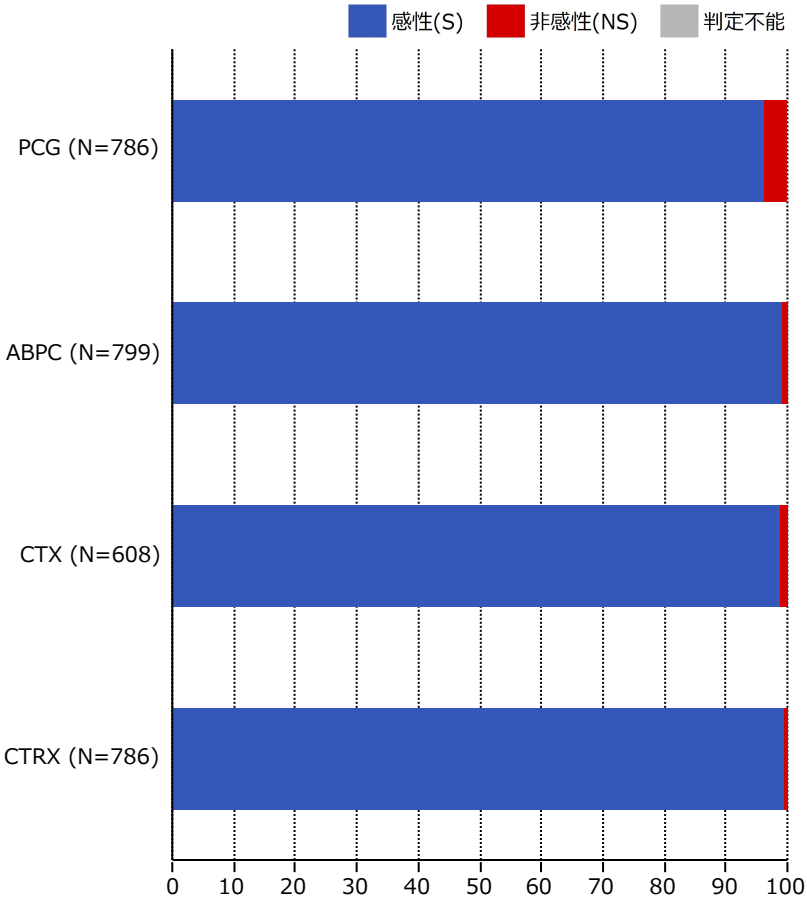
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=770)	487 (63.2%)	1 (0.1%)	9 (1.2%)	0 (0.0%)	273 (35.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=796)	617 (77.5%)	1 (0.1%)	12 (1.5%)	0 (0.0%)	166 (20.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=786)	755 (96.1%)	31 (3.9%)	0 (0.0%)
ABPC (N=799)	792 (99.1%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=608)	601 (98.8%)	7 (1.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=786)	781 (99.4%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)

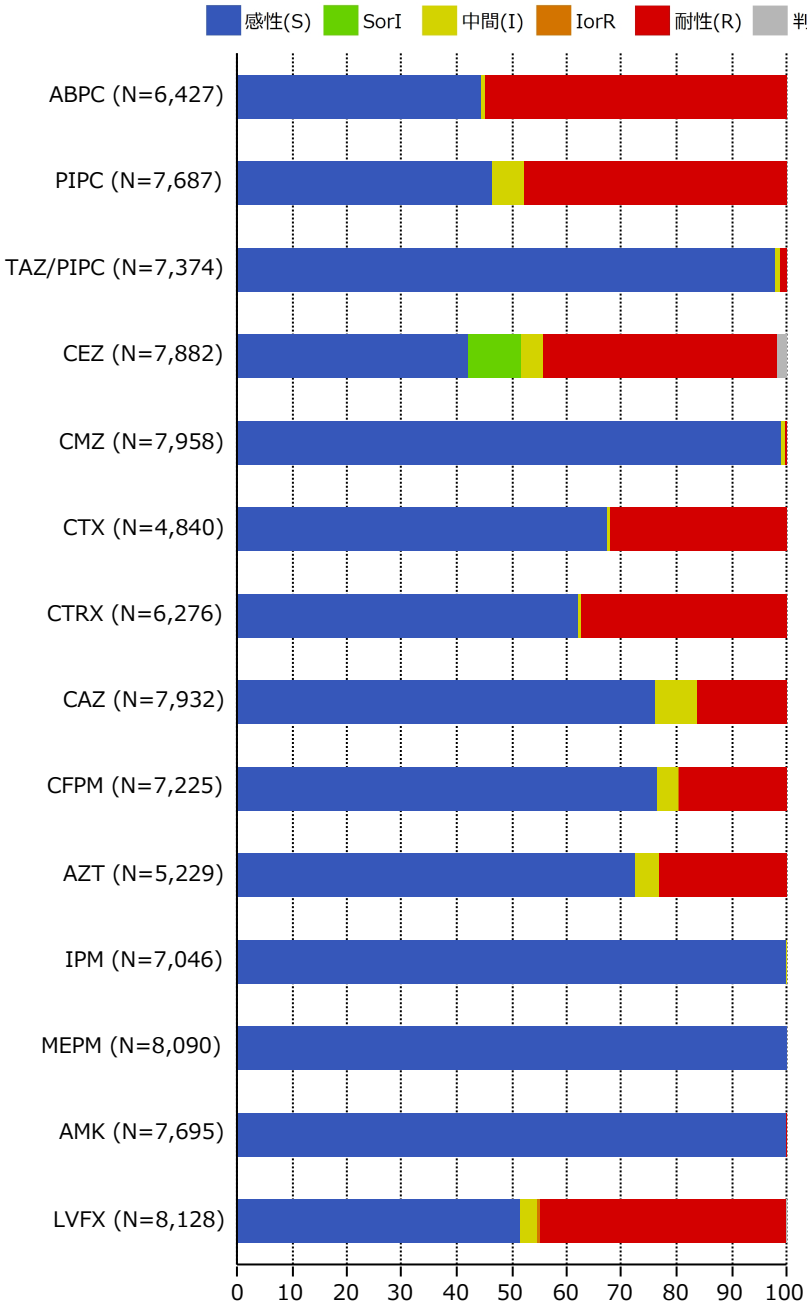
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=6,427)	2,860 (44.5%)	0 (0.0%)	36 (0.6%)	1 (0.0%)	3,529 (54.9%)	1 (0.0%)
PIPC (N=7,687)	3,573 (46.5%)	0 (0.0%)	445 (5.8%)	0 (0.0%)	3,669 (47.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=7,374)	7,215 (97.8%)	0 (0.0%)	62 (0.8%)	0 (0.0%)	97 (1.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=7,882)	3,320 (42.1%)	745 (9.5%)	328 (4.2%)	0 (0.0%)	3,348 (42.5%)	141 (1.8%)
CMZ (N=7,958)	7,877 (99.0%)	0 (0.0%)	48 (0.6%)	0 (0.0%)	33 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=4,840)	3,253 (67.2%)	0 (0.0%)	29 (0.6%)	0 (0.0%)	1,558 (32.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=6,276)	3,906 (62.2%)	0 (0.0%)	23 (0.4%)	0 (0.0%)	2,347 (37.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=7,932)	6,029 (76.0%)	1 (0.0%)	613 (7.7%)	0 (0.0%)	1,289 (16.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=7,225)	5,515 (76.3%)	0 (0.0%)	281 (3.9%)	12 (0.2%)	1,417 (19.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=5,229)	3,786 (72.4%)	0 (0.0%)	231 (4.4%)	0 (0.0%)	1,212 (23.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=7,046)	7,039 (99.9%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=8,090)	8,088 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=7,695)	7,678 (99.8%)	0 (0.0%)	10 (0.1%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=8,128)	4,191 (51.6%)	0 (0.0%)	240 (3.0%)	45 (0.6%)	3,641 (44.8%)	11 (0.1%)

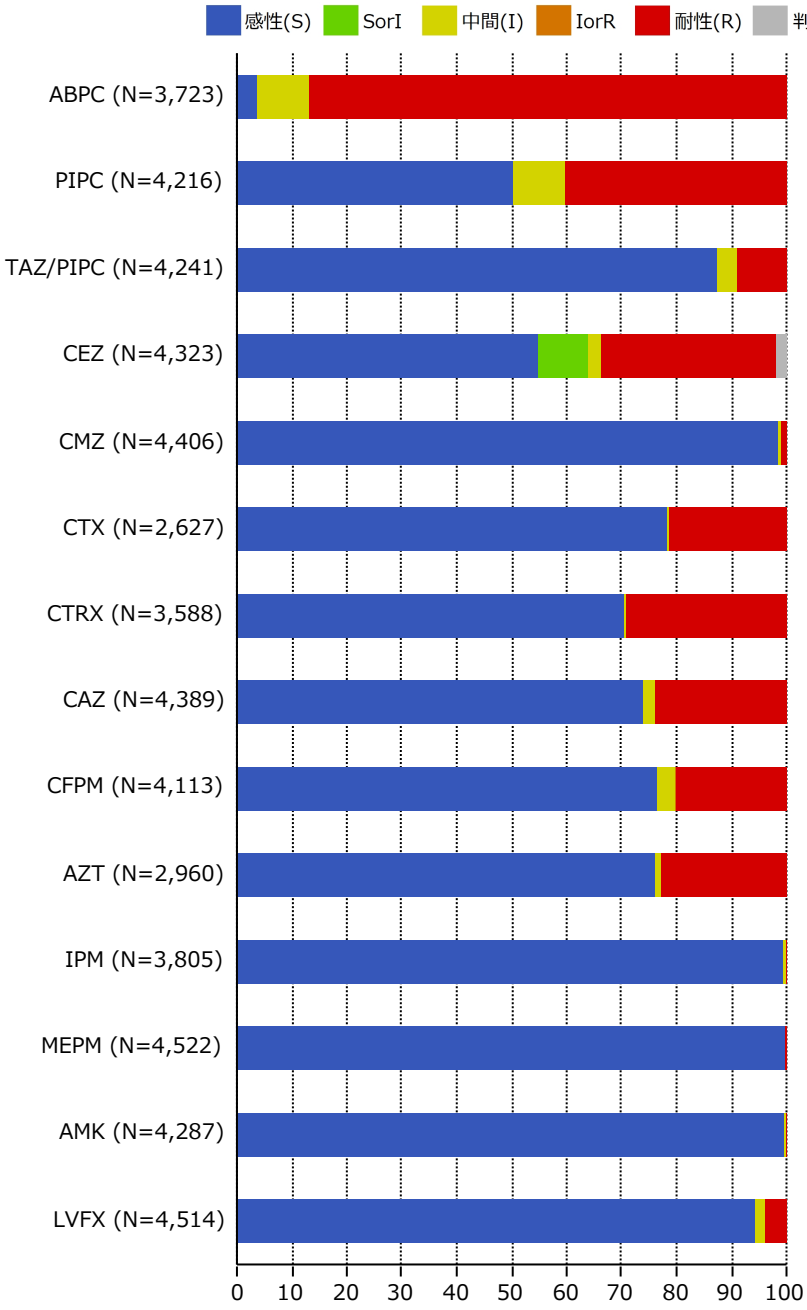
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †

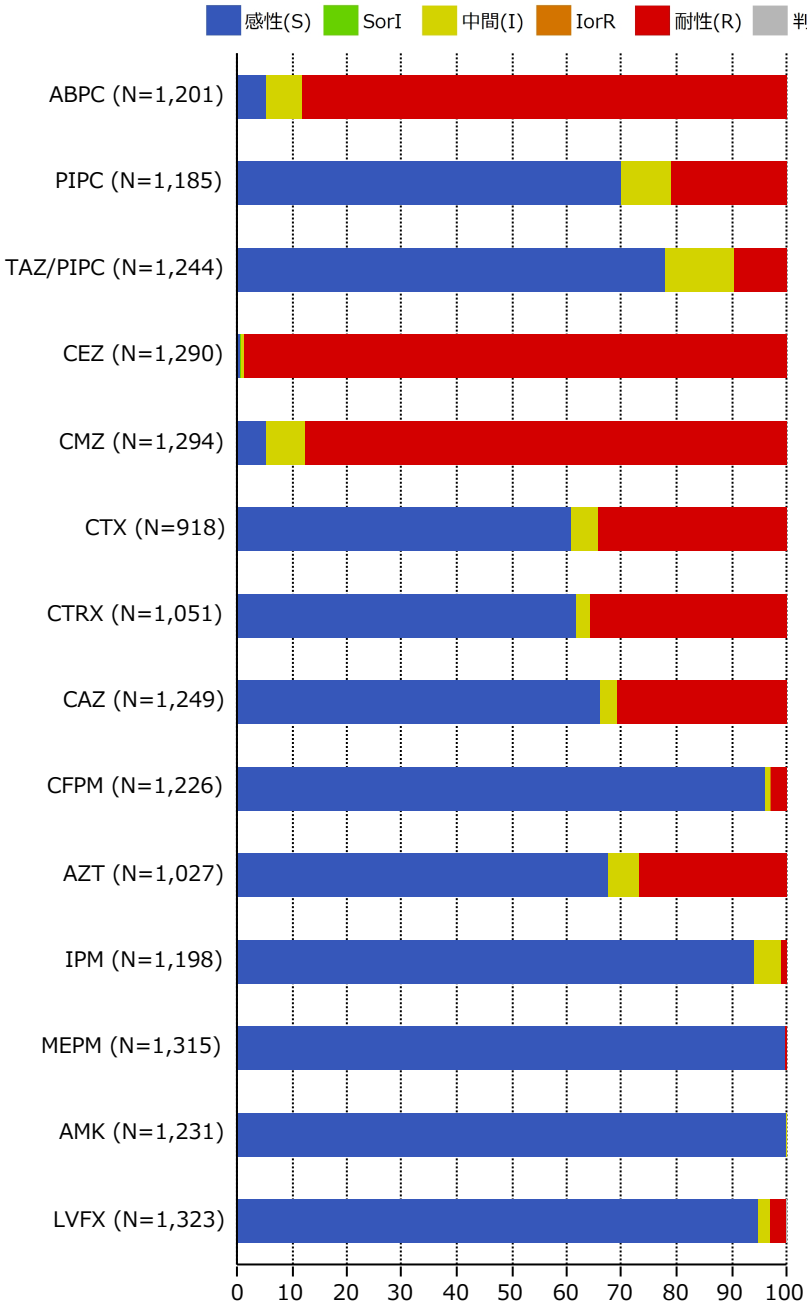


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,723)	133 (3.6%)	0 (0.0%)	357 (9.6%)	0 (0.0%)	3,233 (86.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,216)	2,116 (50.2%)	0 (0.0%)	395 (9.4%)	0 (0.0%)	1,705 (40.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,241)	3,698 (87.2%)	0 (0.0%)	156 (3.7%)	0 (0.0%)	387 (9.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,323)	2,369 (54.8%)	395 (9.1%)	93 (2.2%)	0 (0.0%)	1,379 (31.9%)	87 (2.0%)
CMZ (N=4,406)	4,334 (98.4%)	0 (0.0%)	27 (0.6%)	0 (0.0%)	45 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,627)	2,053 (78.1%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)	564 (21.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,588)	2,526 (70.4%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)	1,053 (29.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,389)	3,238 (73.8%)	0 (0.0%)	95 (2.2%)	0 (0.0%)	1,056 (24.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,113)	3,143 (76.4%)	0 (0.0%)	131 (3.2%)	7 (0.2%)	832 (20.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,960)	2,248 (75.9%)	0 (0.0%)	32 (1.1%)	0 (0.0%)	680 (23.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,805)	3,779 (99.3%)	0 (0.0%)	18 (0.5%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,522)	4,504 (99.6%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)	12 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,287)	4,267 (99.5%)	0 (0.0%)	13 (0.3%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,514)	4,247 (94.1%)	0 (0.0%)	92 (2.0%)	0 (0.0%)	174 (3.9%)	1 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

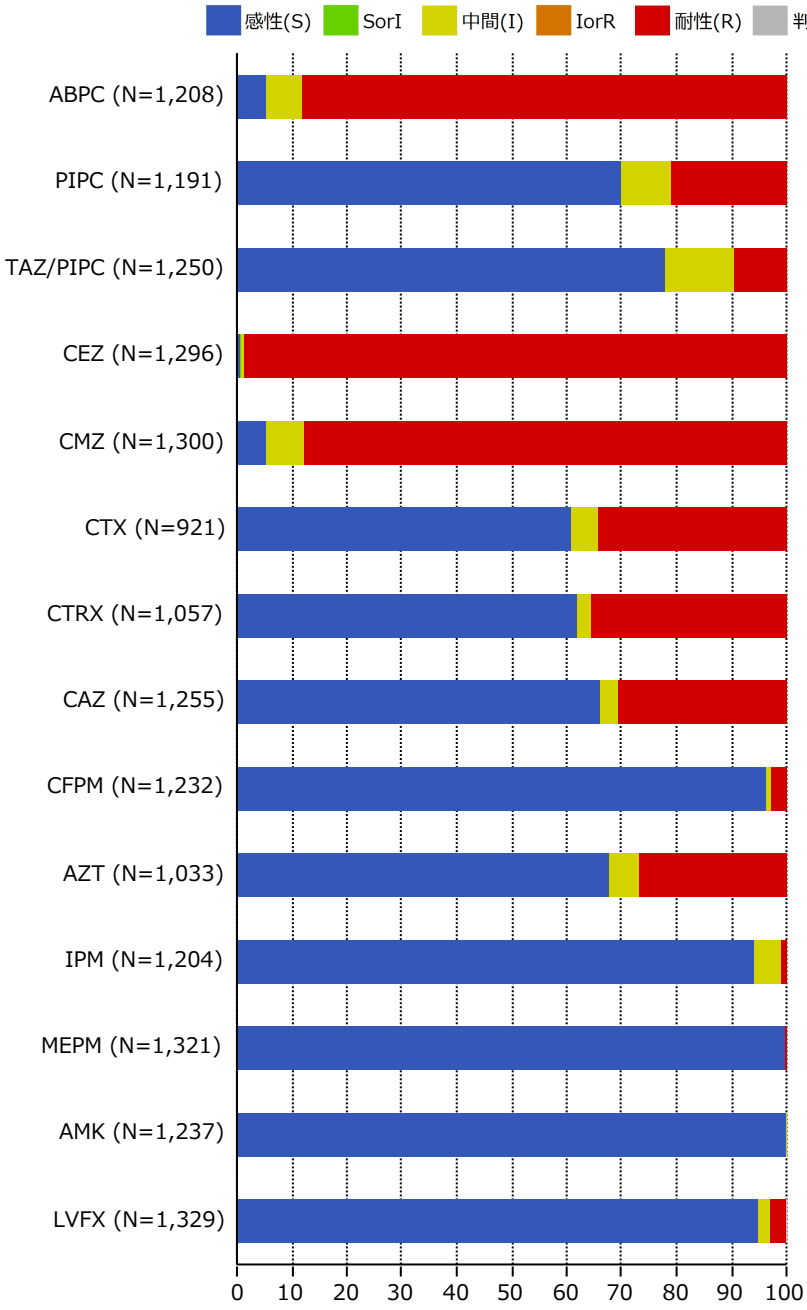


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,201)	64 (5.3%)	0 (0.0%)	78 (6.5%)	0 (0.0%)	1,059 (88.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,185)	827 (69.8%)	0 (0.0%)	108 (9.1%)	0 (0.0%)	250 (21.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,244)	967 (77.7%)	0 (0.0%)	157 (12.6%)	0 (0.0%)	120 (9.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,290)	8 (0.6%)	1 (0.1%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)	1,275 (98.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,294)	68 (5.3%)	0 (0.0%)	90 (7.0%)	0 (0.0%)	1,136 (87.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=918)	559 (60.9%)	0 (0.0%)	44 (4.8%)	0 (0.0%)	315 (34.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,051)	650 (61.8%)	0 (0.0%)	25 (2.4%)	0 (0.0%)	376 (35.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,249)	824 (66.0%)	0 (0.0%)	40 (3.2%)	0 (0.0%)	385 (30.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,226)	1,178 (96.1%)	0 (0.0%)	12 (1.0%)	1 (0.1%)	35 (2.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,027)	693 (67.5%)	0 (0.0%)	57 (5.6%)	0 (0.0%)	277 (27.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,198)	1,126 (94.0%)	0 (0.0%)	60 (5.0%)	0 (0.0%)	12 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,315)	1,311 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,231)	1,230 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,323)	1,253 (94.7%)	0 (0.0%)	29 (2.2%)	0 (0.0%)	39 (2.9%)	2 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

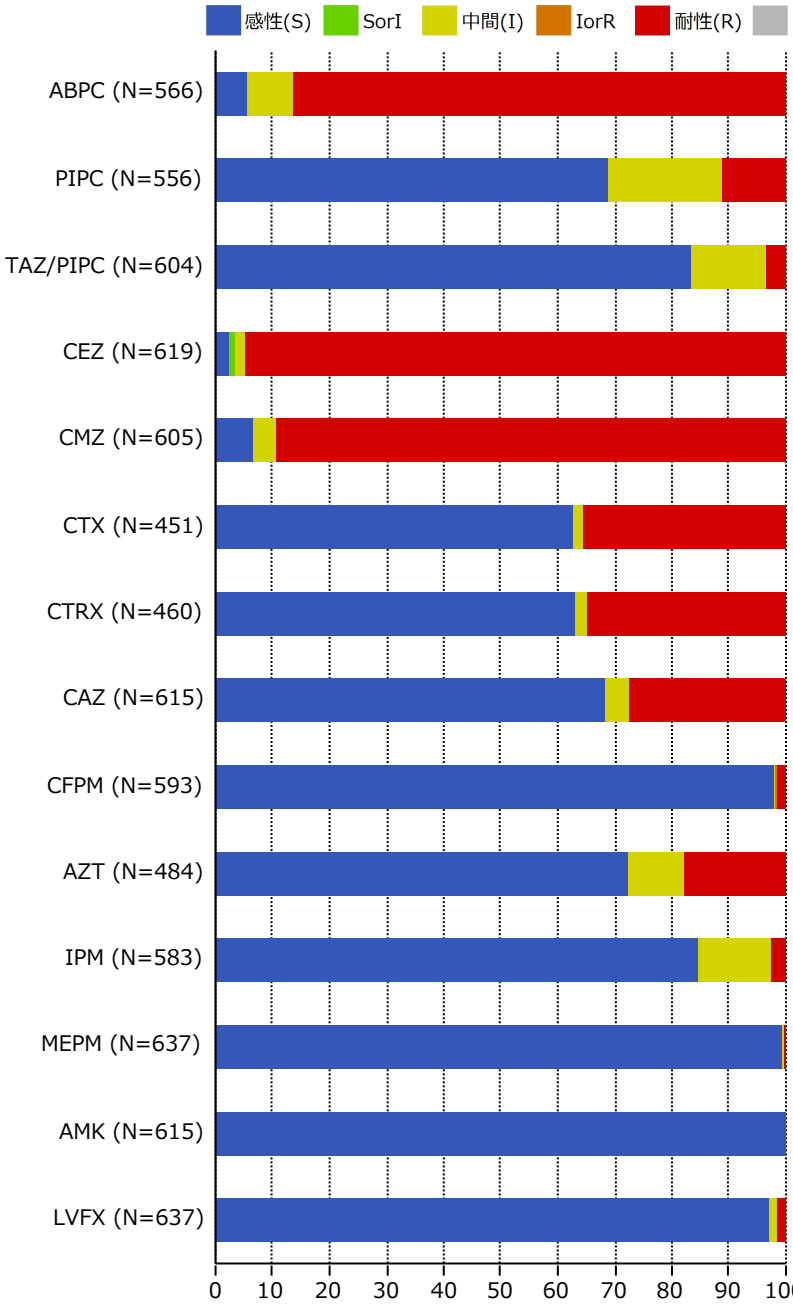


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,208)	64 (5.3%)	0 (0.0%)	79 (6.5%)	0 (0.0%)	1,065 (88.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,191)	832 (69.9%)	0 (0.0%)	109 (9.2%)	0 (0.0%)	250 (21.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,250)	973 (77.8%)	0 (0.0%)	157 (12.6%)	0 (0.0%)	120 (9.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,296)	8 (0.6%)	1 (0.1%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)	1,281 (98.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,300)	68 (5.2%)	0 (0.0%)	90 (6.9%)	0 (0.0%)	1,142 (87.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=921)	561 (60.9%)	0 (0.0%)	44 (4.8%)	0 (0.0%)	316 (34.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,057)	655 (62.0%)	0 (0.0%)	25 (2.4%)	0 (0.0%)	377 (35.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,255)	829 (66.1%)	0 (0.0%)	40 (3.2%)	0 (0.0%)	386 (30.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,232)	1,184 (96.1%)	0 (0.0%)	12 (1.0%)	1 (0.1%)	35 (2.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,033)	698 (67.6%)	0 (0.0%)	58 (5.6%)	0 (0.0%)	277 (26.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,204)	1,132 (94.0%)	0 (0.0%)	60 (5.0%)	0 (0.0%)	12 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,321)	1,317 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,237)	1,236 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,329)	1,259 (94.7%)	0 (0.0%)	29 (2.2%)	0 (0.0%)	39 (2.9%)	2 (0.2%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=566)	31 (5.5%)	0 (0.0%)	46 (8.1%)	0 (0.0%)	489 (86.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=556)	382 (68.7%)	0 (0.0%)	112 (20.1%)	0 (0.0%)	62 (11.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=604)	504 (83.4%)	0 (0.0%)	79 (13.1%)	0 (0.0%)	21 (3.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=619)	15 (2.4%)	6 (1.0%)	12 (1.9%)	0 (0.0%)	586 (94.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=605)	40 (6.6%)	0 (0.0%)	25 (4.1%)	0 (0.0%)	540 (89.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=451)	283 (62.7%)	0 (0.0%)	7 (1.6%)	0 (0.0%)	161 (35.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=460)	290 (63.0%)	0 (0.0%)	9 (2.0%)	0 (0.0%)	161 (35.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=615)	420 (68.3%)	0 (0.0%)	26 (4.2%)	0 (0.0%)	169 (27.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=593)	580 (97.8%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	1 (0.2%)	10 (1.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=484)	350 (72.3%)	0 (0.0%)	47 (9.7%)	0 (0.0%)	87 (18.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=583)	493 (84.6%)	0 (0.0%)	75 (12.9%)	0 (0.0%)	15 (2.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=637)	633 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=615)	615 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=637)	618 (97.0%)	0 (0.0%)	8 (1.3%)	0 (0.0%)	11 (1.7%)	0 (0.0%)

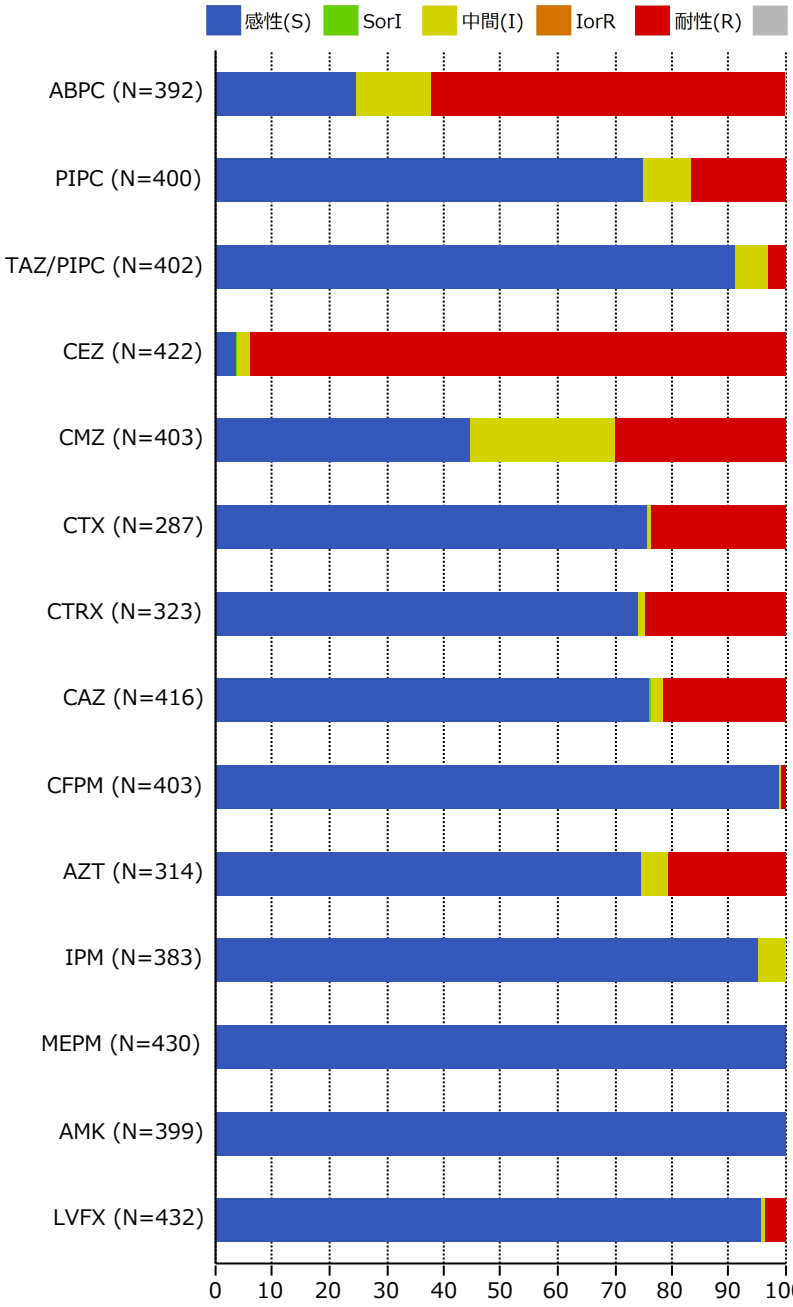
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=392)	97 (24.7%)	0 (0.0%)	51 (13.0%)	0 (0.0%)	243 (62.0%)	1 (0.3%)
PIPC (N=400)	300 (75.0%)	0 (0.0%)	33 (8.3%)	0 (0.0%)	67 (16.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=402)	366 (91.0%)	0 (0.0%)	23 (5.7%)	0 (0.0%)	13 (3.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=422)	15 (3.6%)	1 (0.2%)	10 (2.4%)	0 (0.0%)	396 (93.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=403)	180 (44.7%)	0 (0.0%)	102 (25.3%)	0 (0.0%)	121 (30.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=287)	217 (75.6%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	68 (23.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=323)	239 (74.0%)	0 (0.0%)	4 (1.2%)	0 (0.0%)	80 (24.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=416)	316 (76.0%)	1 (0.2%)	9 (2.2%)	0 (0.0%)	90 (21.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=403)	398 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=314)	234 (74.5%)	0 (0.0%)	15 (4.8%)	0 (0.0%)	65 (20.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=383)	364 (95.0%)	0 (0.0%)	19 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=430)	429 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=399)	399 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=432)	413 (95.6%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	16 (3.7%)	0 (0.0%)

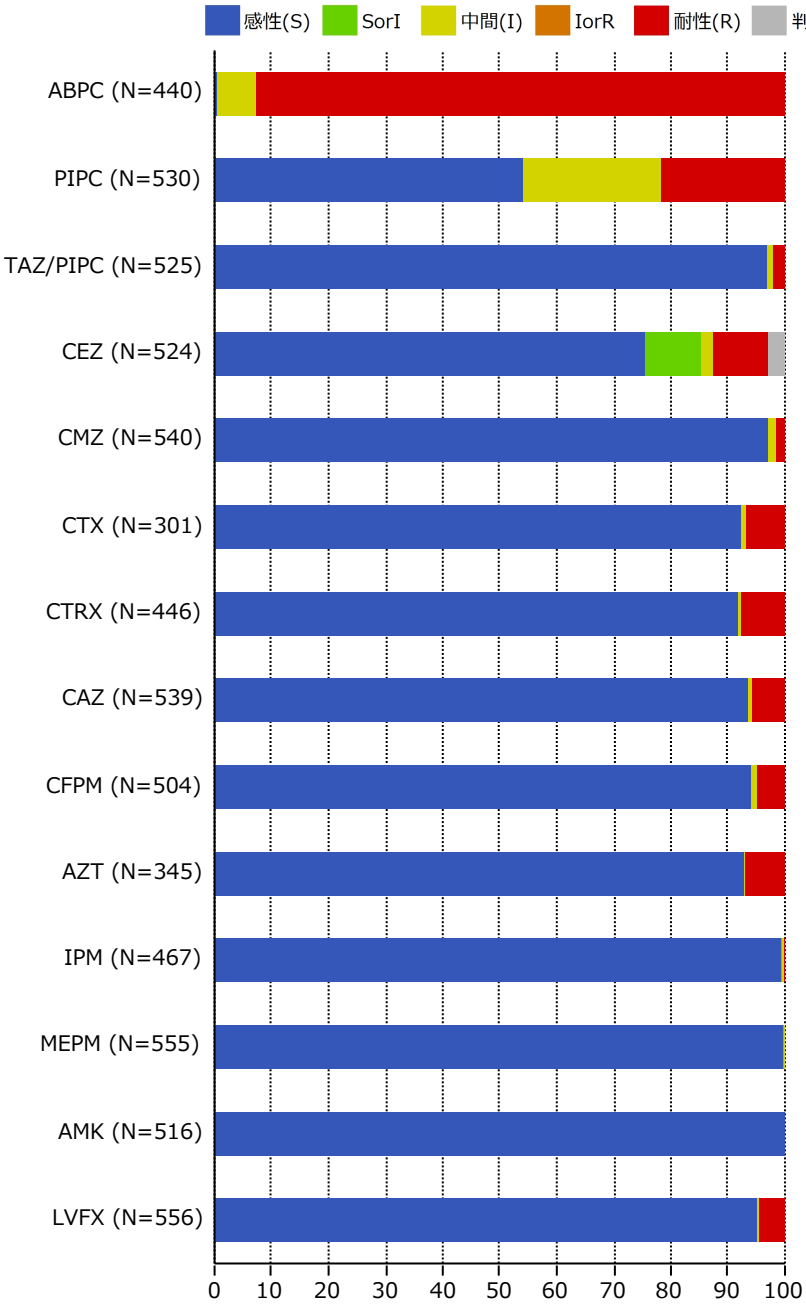
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

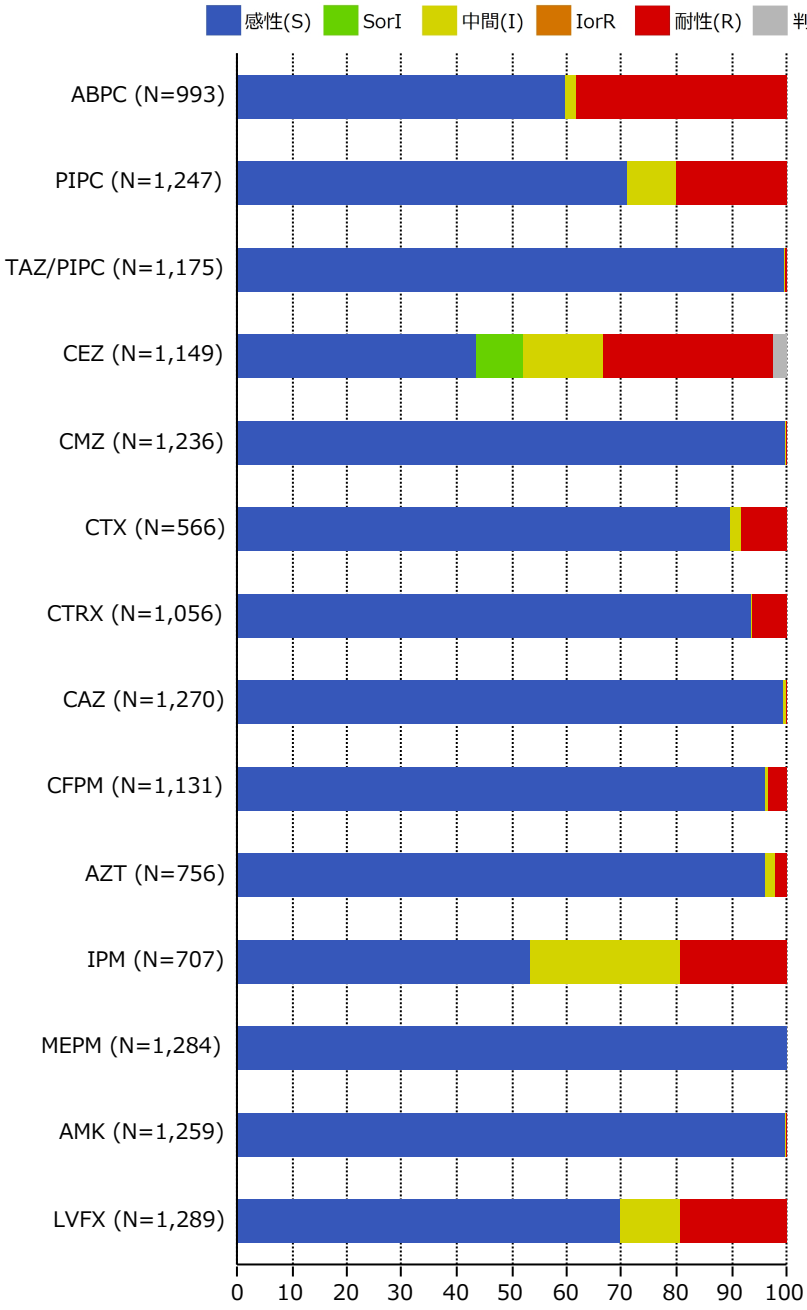


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=440)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	30 (6.8%)	0 (0.0%)	408 (92.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=530)	287 (54.2%)	0 (0.0%)	128 (24.2%)	0 (0.0%)	115 (21.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=525)	509 (97.0%)	0 (0.0%)	5 (1.0%)	0 (0.0%)	11 (2.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=524)	395 (75.4%)	52 (9.9%)	11 (2.1%)	0 (0.0%)	50 (9.5%)	16 (3.1%)
CMZ (N=540)	524 (97.0%)	0 (0.0%)	7 (1.3%)	0 (0.0%)	9 (1.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=301)	278 (92.4%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	21 (7.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=446)	409 (91.7%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	35 (7.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=539)	504 (93.5%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	32 (5.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=504)	474 (94.0%)	0 (0.0%)	5 (1.0%)	0 (0.0%)	25 (5.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=345)	320 (92.8%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	24 (7.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=467)	463 (99.1%)	1 (0.2%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=555)	553 (99.6%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=516)	516 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=556)	528 (95.0%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	25 (4.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

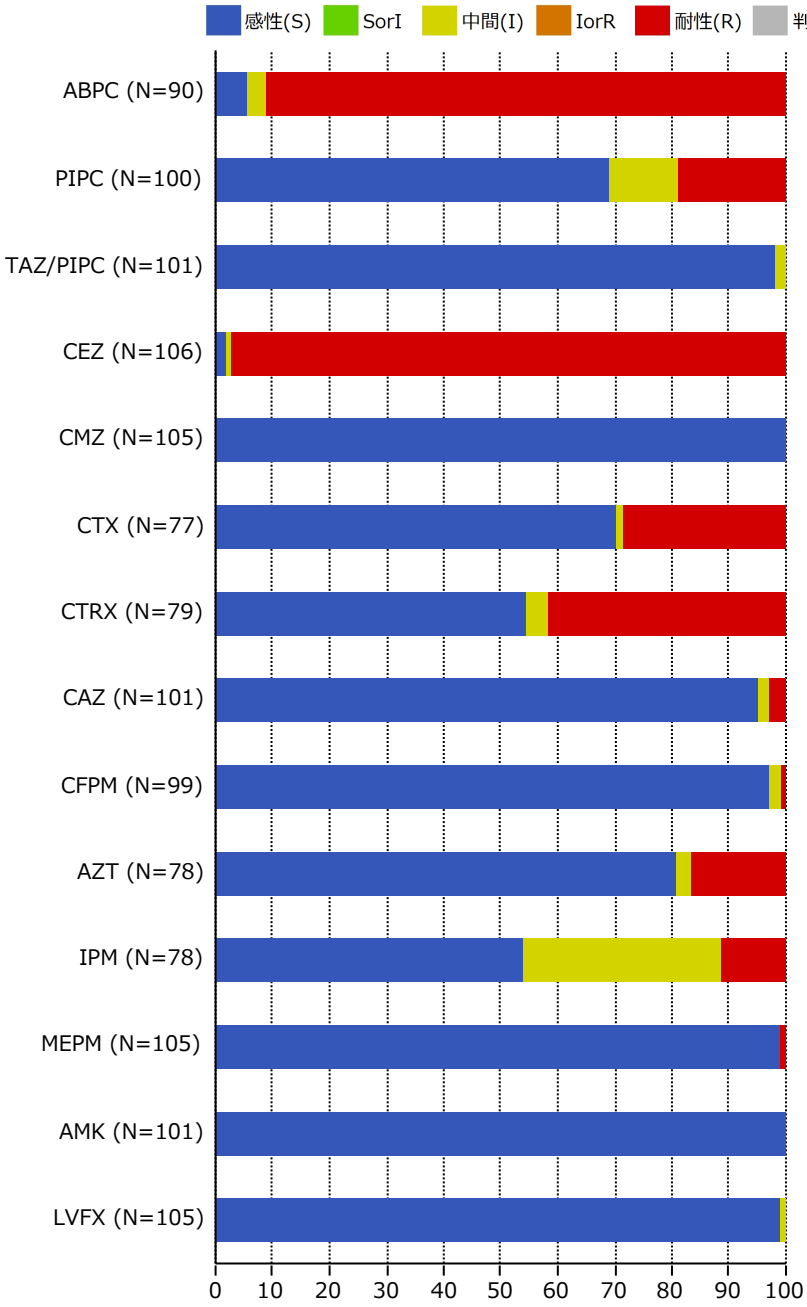


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=993)	593 (59.7%)	0 (0.0%)	19 (1.9%)	0 (0.0%)	381 (38.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,247)	884 (70.9%)	0 (0.0%)	111 (8.9%)	0 (0.0%)	252 (20.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,175)	1,169 (99.5%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,149)	500 (43.5%)	96 (8.4%)	168 (14.6%)	0 (0.0%)	356 (31.0%)	29 (2.5%)
CMZ (N=1,236)	1,233 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=566)	507 (89.6%)	0 (0.0%)	12 (2.1%)	0 (0.0%)	47 (8.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,056)	987 (93.5%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	68 (6.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,270)	1,262 (99.4%)	0 (0.0%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,131)	1,086 (96.0%)	0 (0.0%)	7 (0.6%)	0 (0.0%)	38 (3.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=756)	726 (96.0%)	0 (0.0%)	14 (1.9%)	0 (0.0%)	16 (2.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=707)	377 (53.3%)	0 (0.0%)	192 (27.2%)	0 (0.0%)	138 (19.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,284)	1,284 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,259)	1,256 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,289)	897 (69.6%)	0 (0.0%)	142 (11.0%)	0 (0.0%)	250 (19.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=90)	5 (5.6%)	0 (0.0%)	3 (3.3%)	0 (0.0%)	82 (91.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=100)	69 (69.0%)	0 (0.0%)	12 (12.0%)	0 (0.0%)	19 (19.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=101)	99 (98.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=106)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	103 (97.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=105)	105 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=77)	54 (70.1%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	22 (28.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=79)	43 (54.4%)	0 (0.0%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	33 (41.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=101)	96 (95.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	3 (3.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=99)	96 (97.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=78)	63 (80.8%)	0 (0.0%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	13 (16.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=78)	42 (53.8%)	0 (0.0%)	27 (34.6%)	0 (0.0%)	9 (11.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=105)	104 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=101)	101 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=105)	104 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

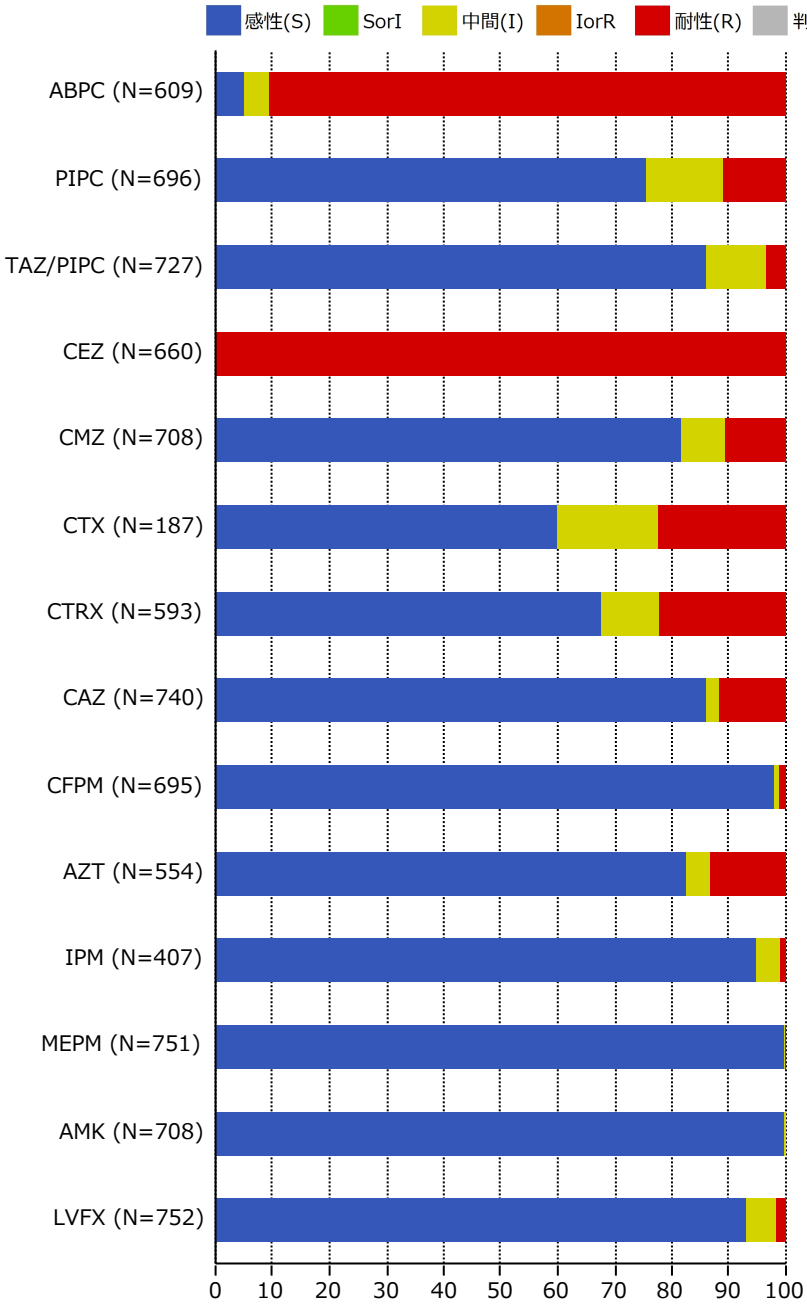
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=609)	31 (5.1%)	0 (0.0%)	26 (4.3%)	0 (0.0%)	552 (90.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=696)	525 (75.4%)	0 (0.0%)	94 (13.5%)	0 (0.0%)	77 (11.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=727)	625 (86.0%)	0 (0.0%)	76 (10.5%)	0 (0.0%)	26 (3.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=660)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	659 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=708)	577 (81.5%)	0 (0.0%)	55 (7.8%)	0 (0.0%)	76 (10.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=187)	112 (59.9%)	0 (0.0%)	33 (17.6%)	0 (0.0%)	42 (22.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=593)	401 (67.6%)	0 (0.0%)	60 (10.1%)	0 (0.0%)	132 (22.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=740)	636 (85.9%)	0 (0.0%)	17 (2.3%)	0 (0.0%)	87 (11.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=695)	680 (97.8%)	0 (0.0%)	6 (0.9%)	0 (0.0%)	9 (1.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=554)	457 (82.5%)	0 (0.0%)	23 (4.2%)	0 (0.0%)	74 (13.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=407)	386 (94.8%)	0 (0.0%)	17 (4.2%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=751)	748 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=708)	705 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=752)	700 (93.1%)	0 (0.0%)	38 (5.1%)	0 (0.0%)	14 (1.9%)	0 (0.0%)

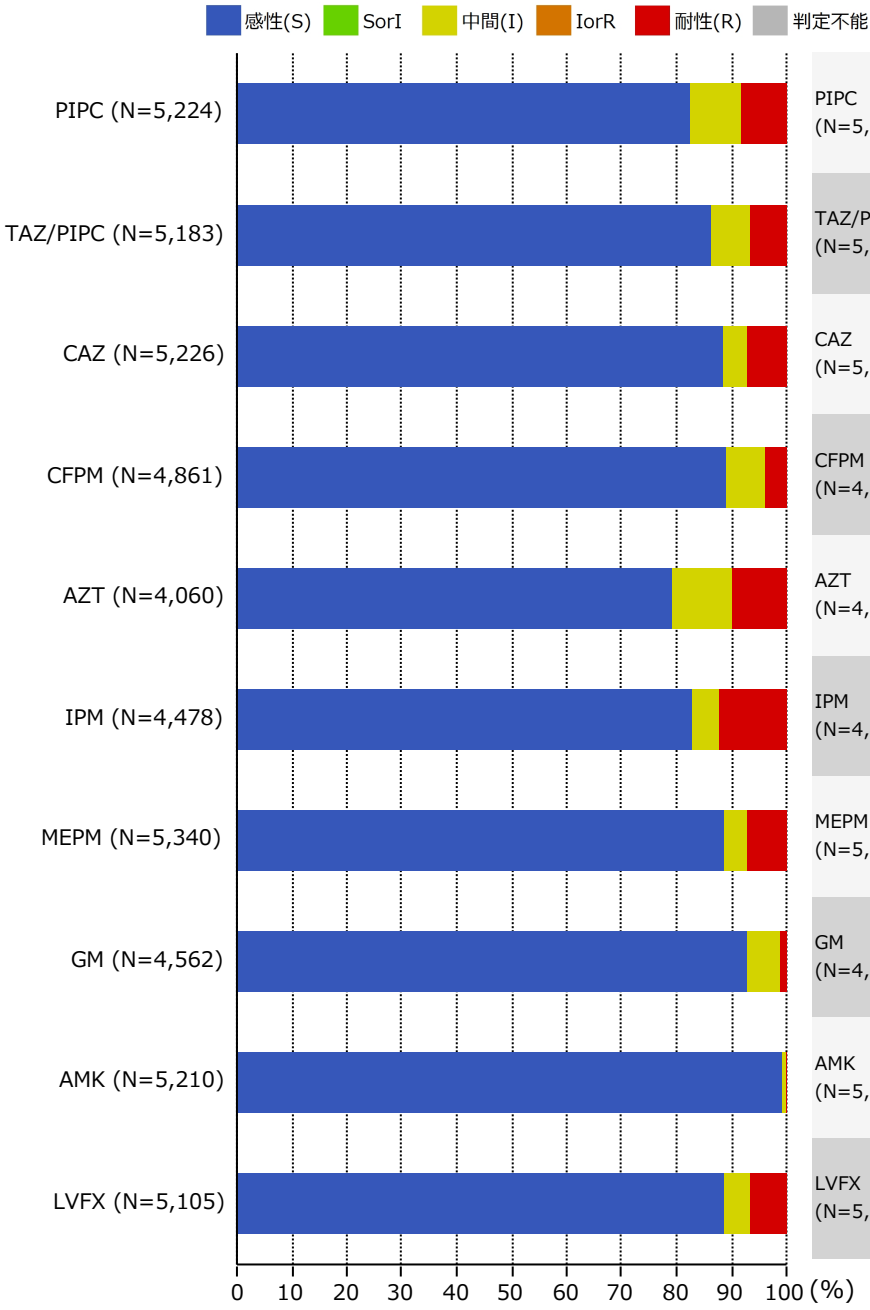
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=5,224)	4,297 (82.3%)	0 (0.0%)	487 (9.3%)	0 (0.0%)	440 (8.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=5,183)	4,466 (86.2%)	0 (0.0%)	369 (7.1%)	0 (0.0%)	348 (6.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,226)	4,615 (88.3%)	0 (0.0%)	226 (4.3%)	1 (0.0%)	384 (7.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,861)	4,318 (88.8%)	0 (0.0%)	350 (7.2%)	0 (0.0%)	193 (4.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=4,060)	3,206 (79.0%)	0 (0.0%)	446 (11.0%)	1 (0.0%)	407 (10.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=4,478)	3,701 (82.6%)	0 (0.0%)	230 (5.1%)	1 (0.0%)	546 (12.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=5,340)	4,733 (88.6%)	0 (0.0%)	222 (4.2%)	0 (0.0%)	385 (7.2%)	0 (0.0%)
GM (N=4,562)	4,234 (92.8%)	0 (0.0%)	274 (6.0%)	0 (0.0%)	54 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=5,210)	5,163 (99.1%)	0 (0.0%)	34 (0.7%)	0 (0.0%)	13 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,105)	4,520 (88.5%)	0 (0.0%)	243 (4.8%)	0 (0.0%)	342 (6.7%)	0 (0.0%)

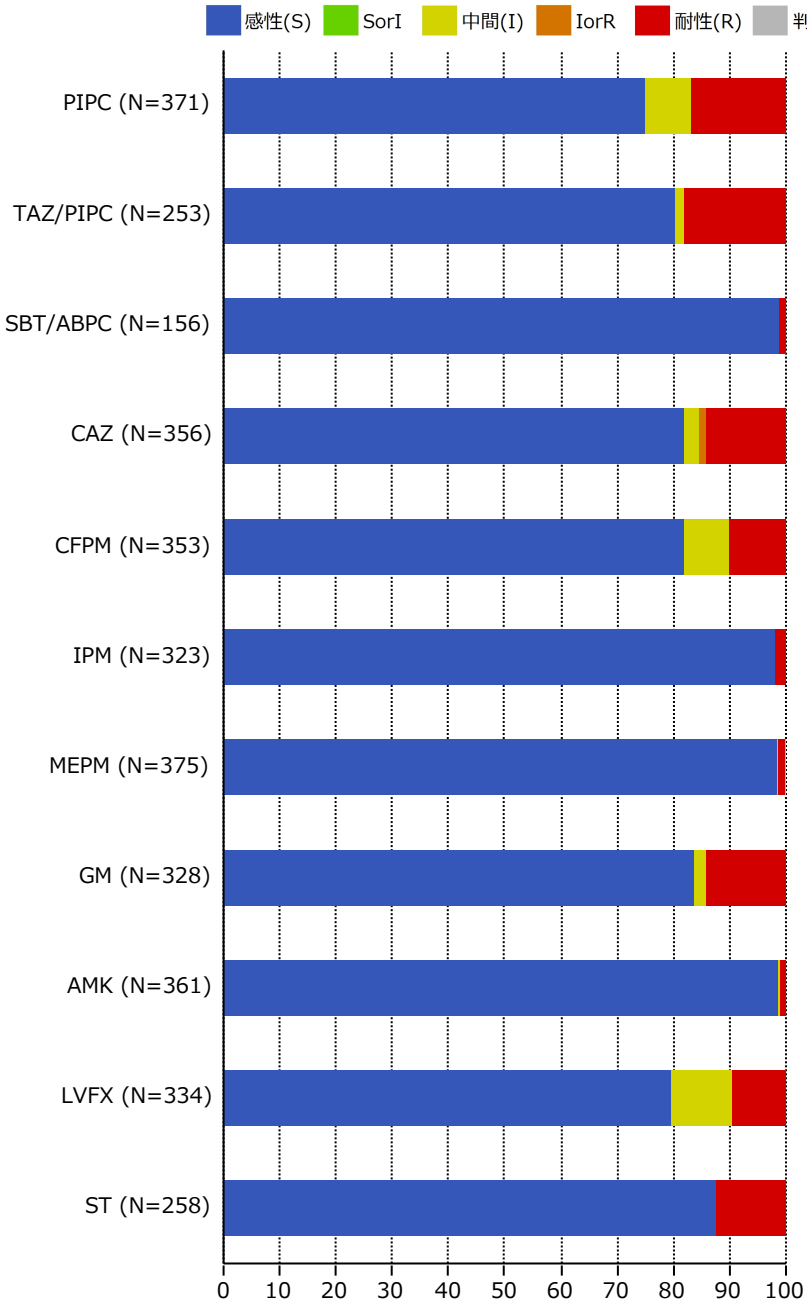
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=371)	278 (74.9%)	0 (0.0%)	30 (8.1%)	0 (0.0%)	63 (17.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=253)	203 (80.2%)	0 (0.0%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	46 (18.2%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=156)	154 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=356)	291 (81.7%)	0 (0.0%)	10 (2.8%)	4 (1.1%)	51 (14.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=353)	289 (81.9%)	0 (0.0%)	28 (7.9%)	0 (0.0%)	36 (10.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=323)	317 (98.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (1.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=375)	369 (98.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	1 (0.3%)
GM (N=328)	274 (83.5%)	0 (0.0%)	7 (2.1%)	0 (0.0%)	47 (14.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=361)	356 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=334)	266 (79.6%)	0 (0.0%)	36 (10.8%)	0 (0.0%)	32 (9.6%)	0 (0.0%)
ST (N=258)	226 (87.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (12.4%)	0 (0.0%)

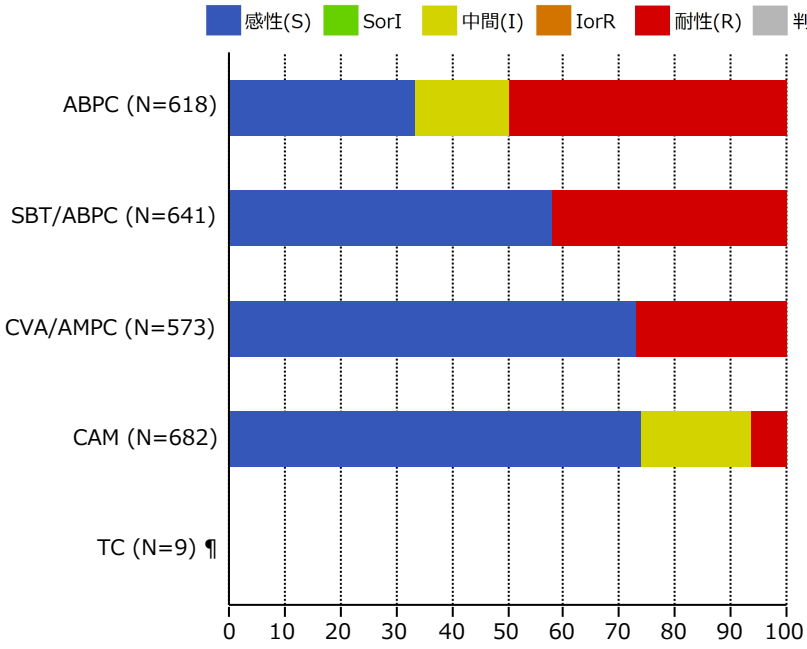
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

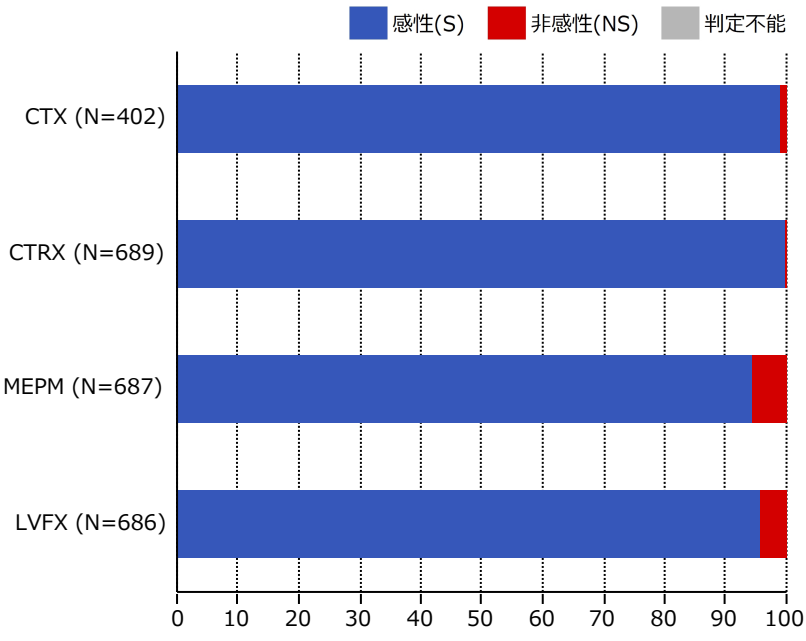
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=618)	206 (33.3%)	0 (0.0%)	104 (16.8%)	0 (0.0%)	308 (49.8%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=641)	371 (57.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	270 (42.1%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=573)	418 (72.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (27.1%)	0 (0.0%)
CAM (N=682)	503 (73.8%)	0 (0.0%)	136 (19.9%)	0 (0.0%)	43 (6.3%)	0 (0.0%)
TC (N=9) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=402)	397 (98.8%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=689)	686 (99.6%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=687)	648 (94.3%)	39 (5.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=686)	655 (95.5%)	31 (4.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

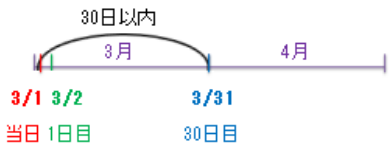
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

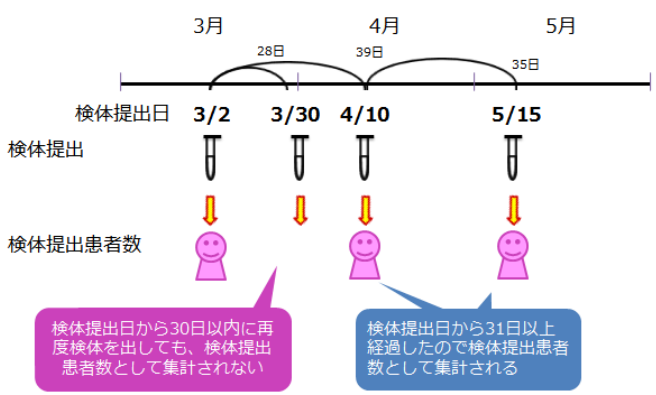
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

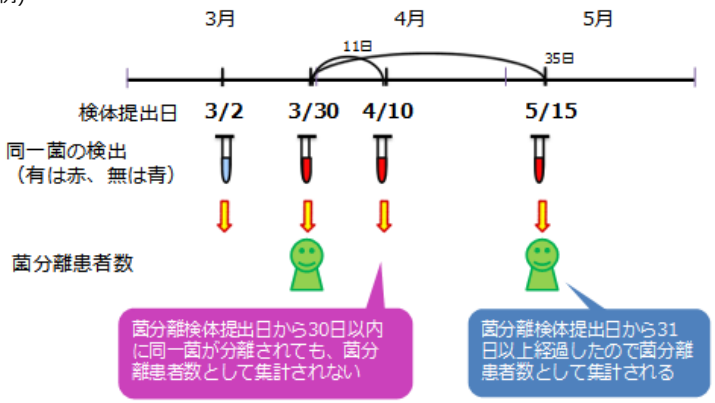
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

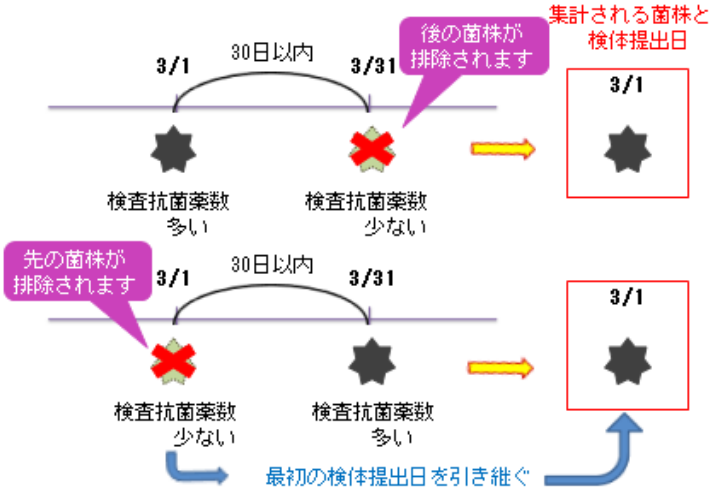
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

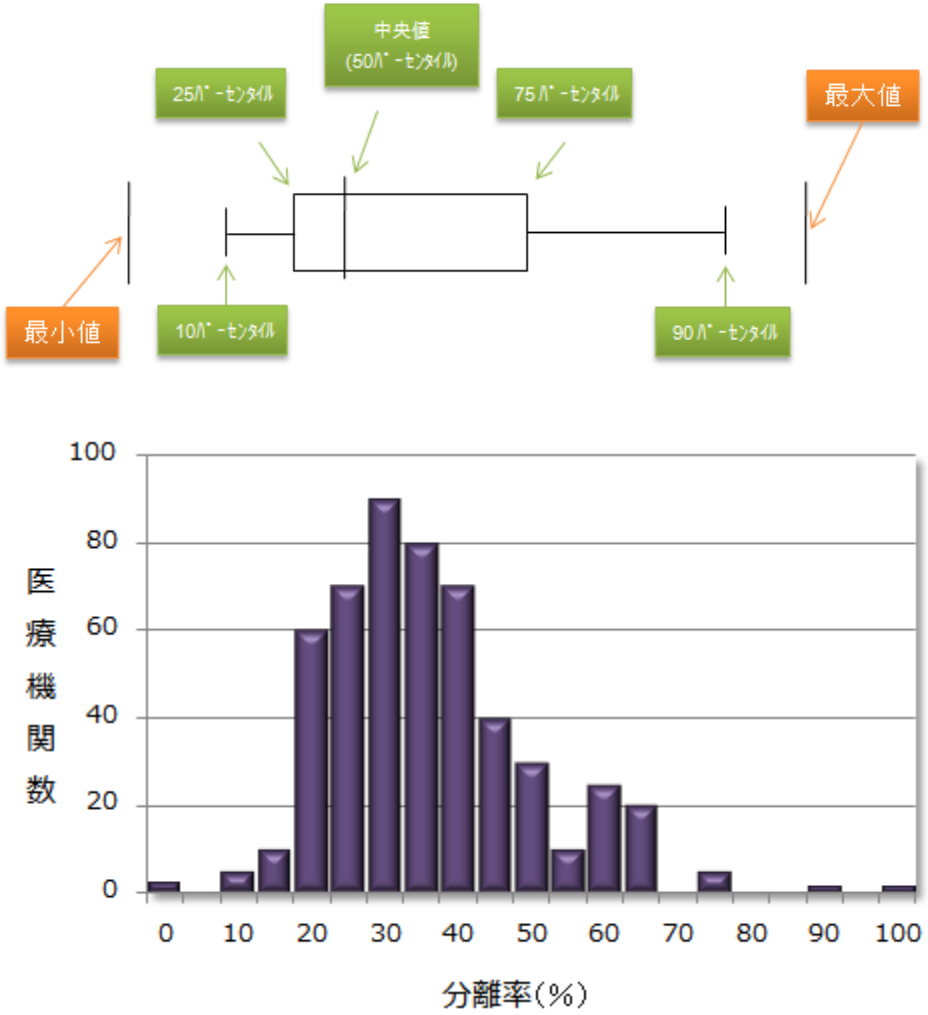
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

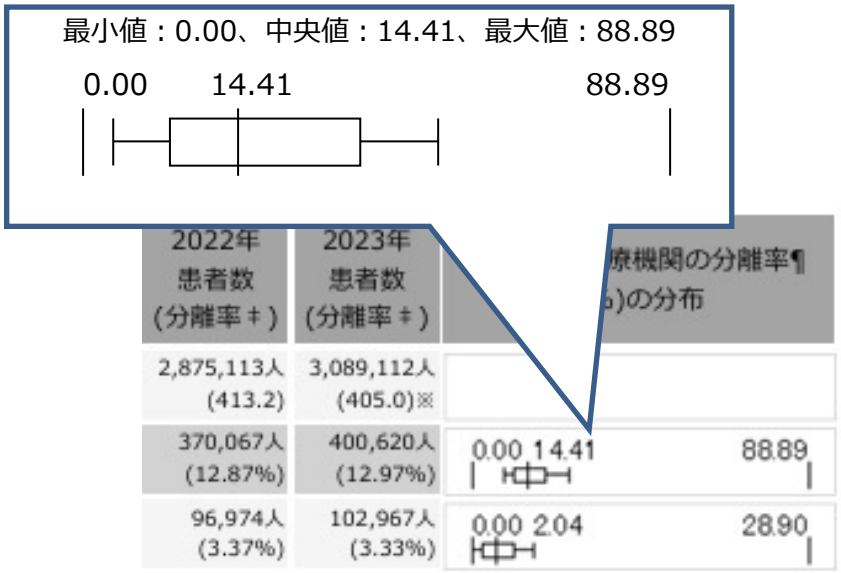
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

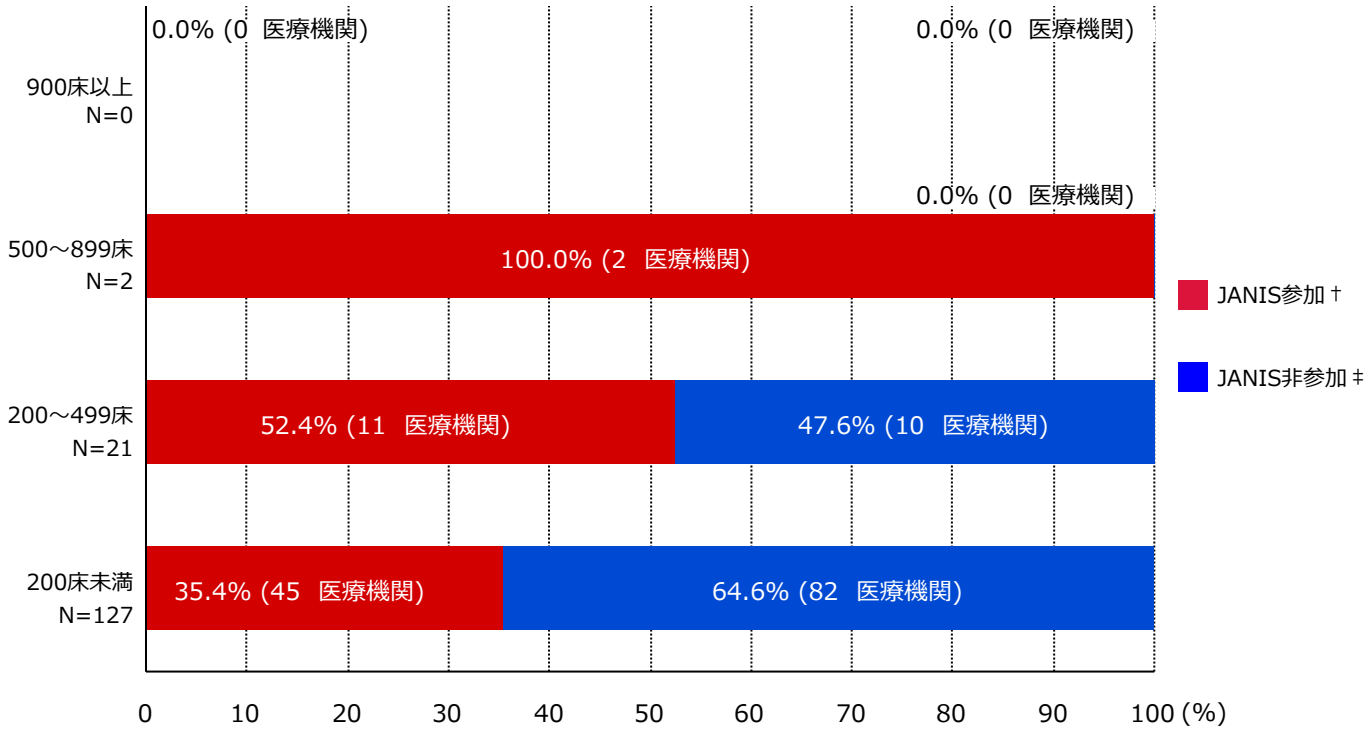


(大分県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(58医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	2	2 (100.0%)
200～499床	21	11 (52.4%)
200床未満	127	45 (35.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	150	58 (38.7%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

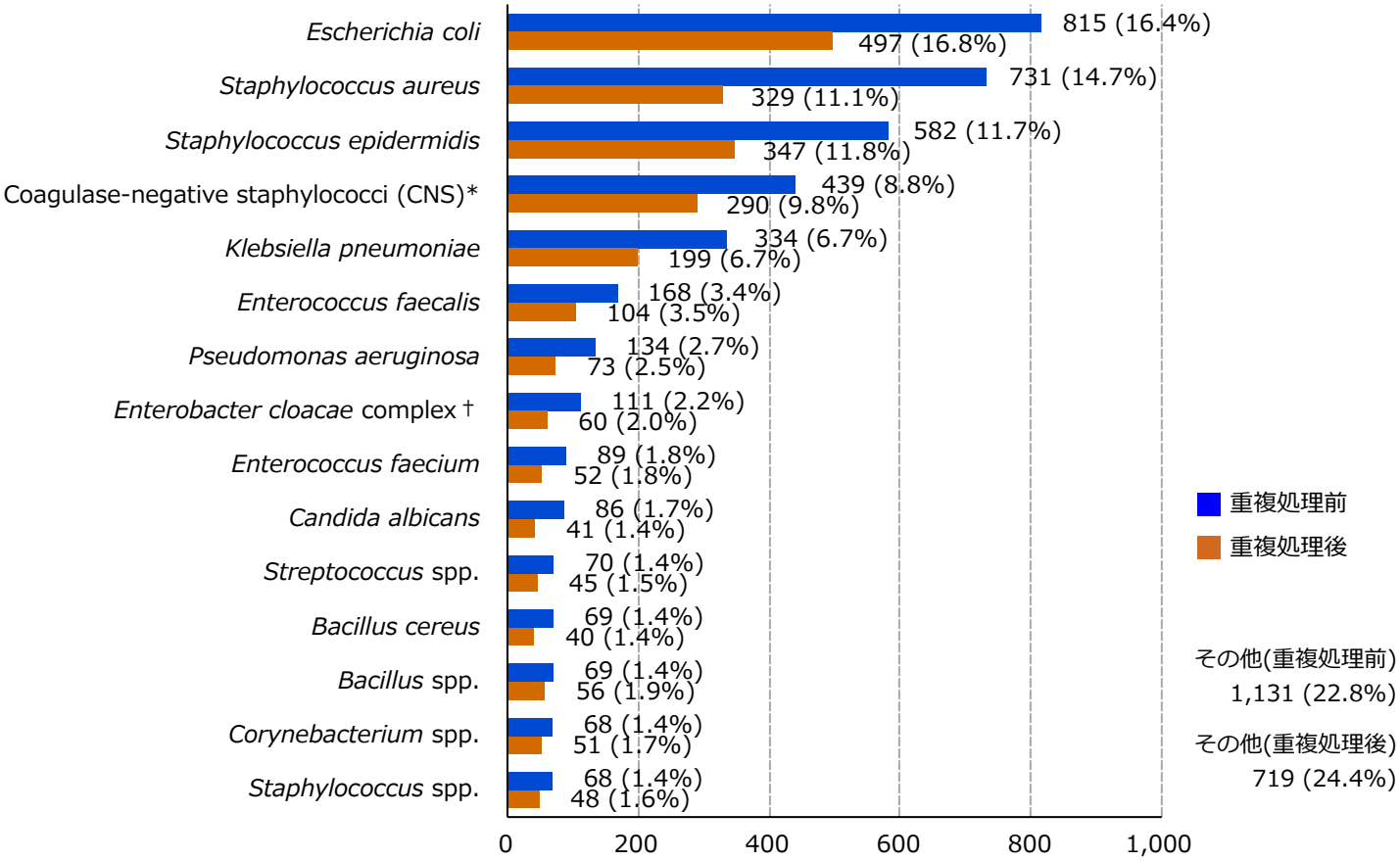
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	58	18,096	12,912	13,746	10,219	33,408	26,550
尿検体	58	14,857	11,566	9,681	7,982	17,125	13,917
便検体	57	6,725	5,492	1,984	1,615	4,369	3,793
血液検体	57	28,395	11,837	4,365	2,419	4,964	2,951
髄液検体	22	516	433	24	20	28	23
その他	57	10,735	7,268	5,569	4,096	10,280	8,389
合計	58	79,324	49,508	35,369	26,351	70,174	55,623

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

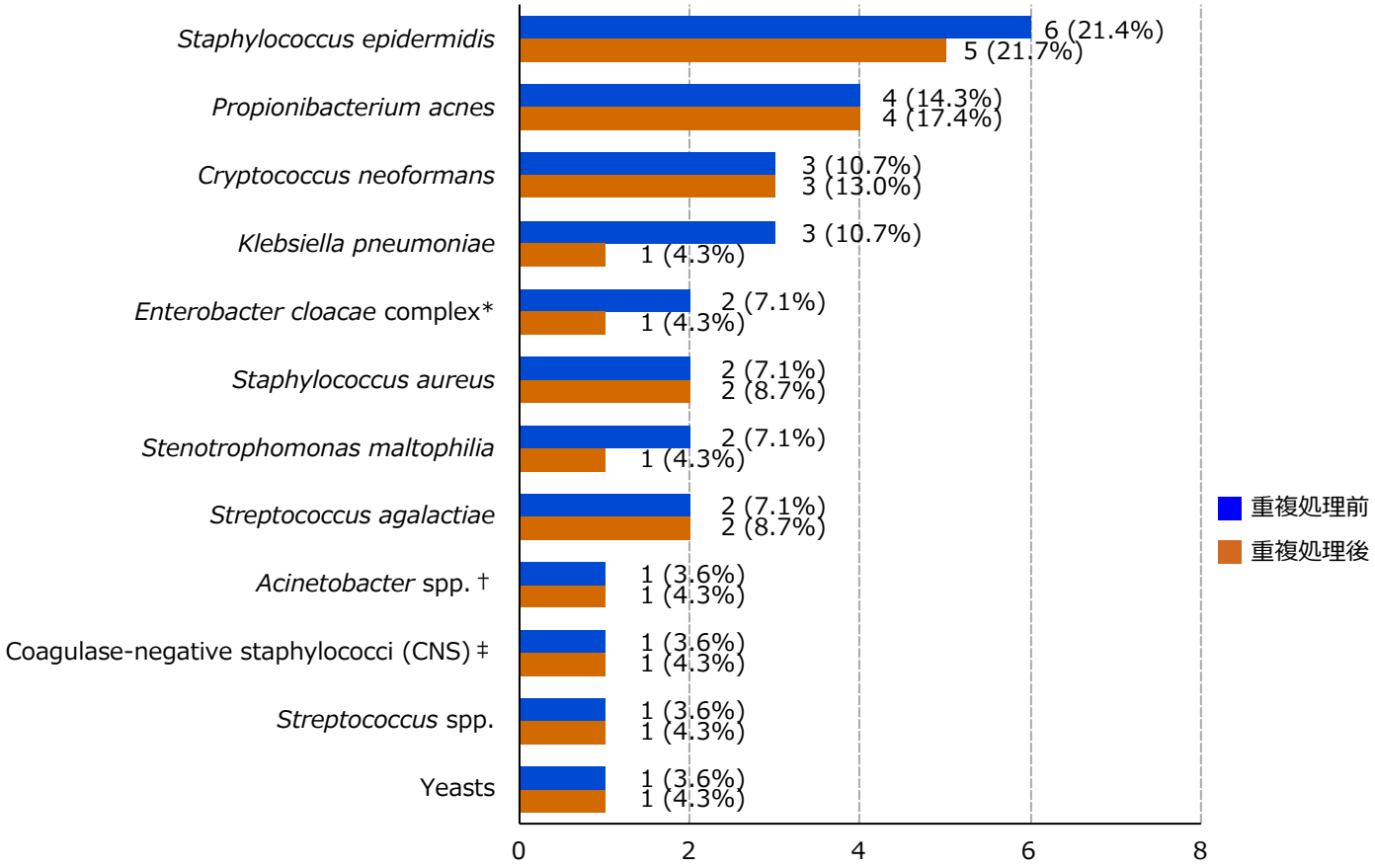
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
‡ 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

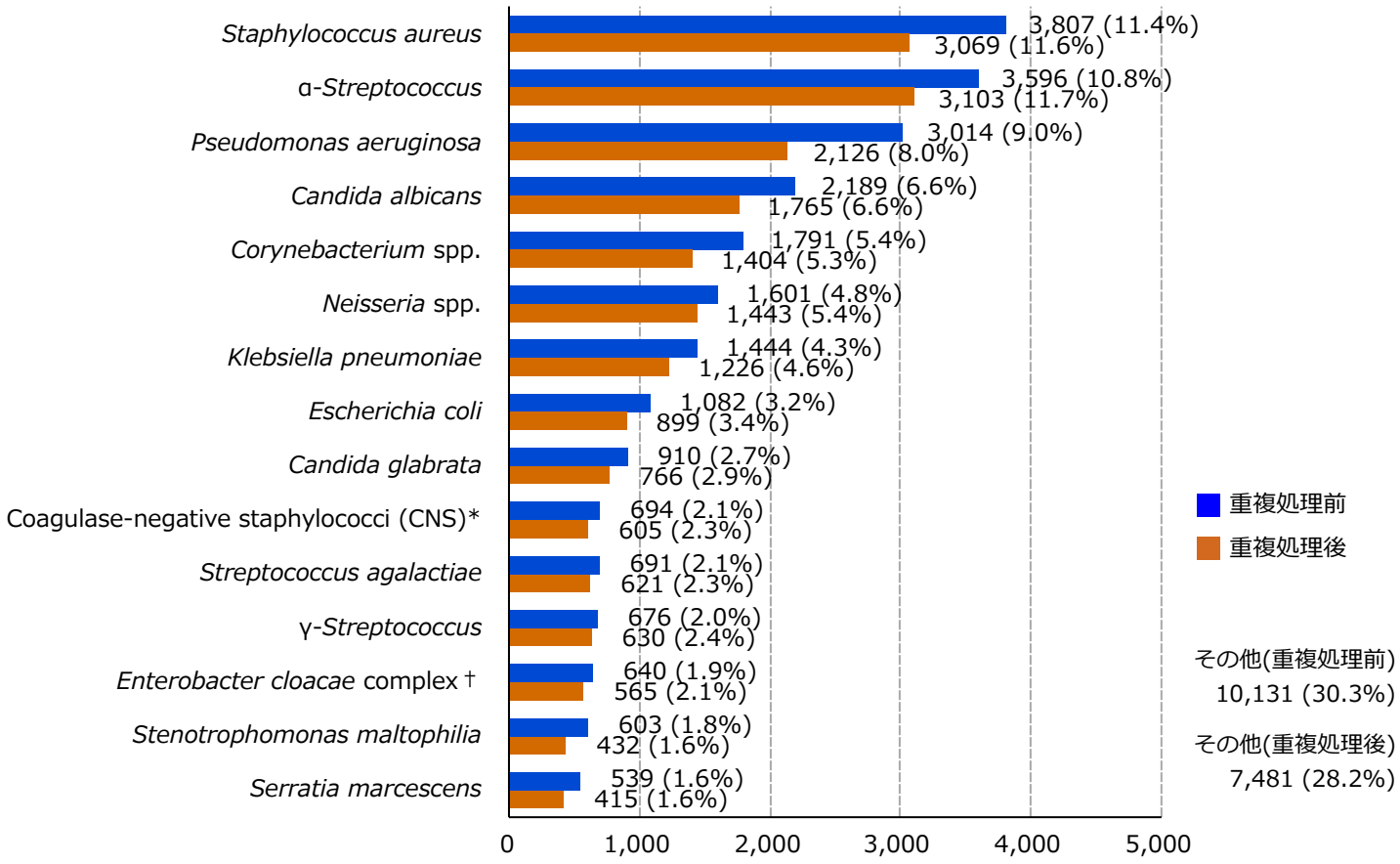
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

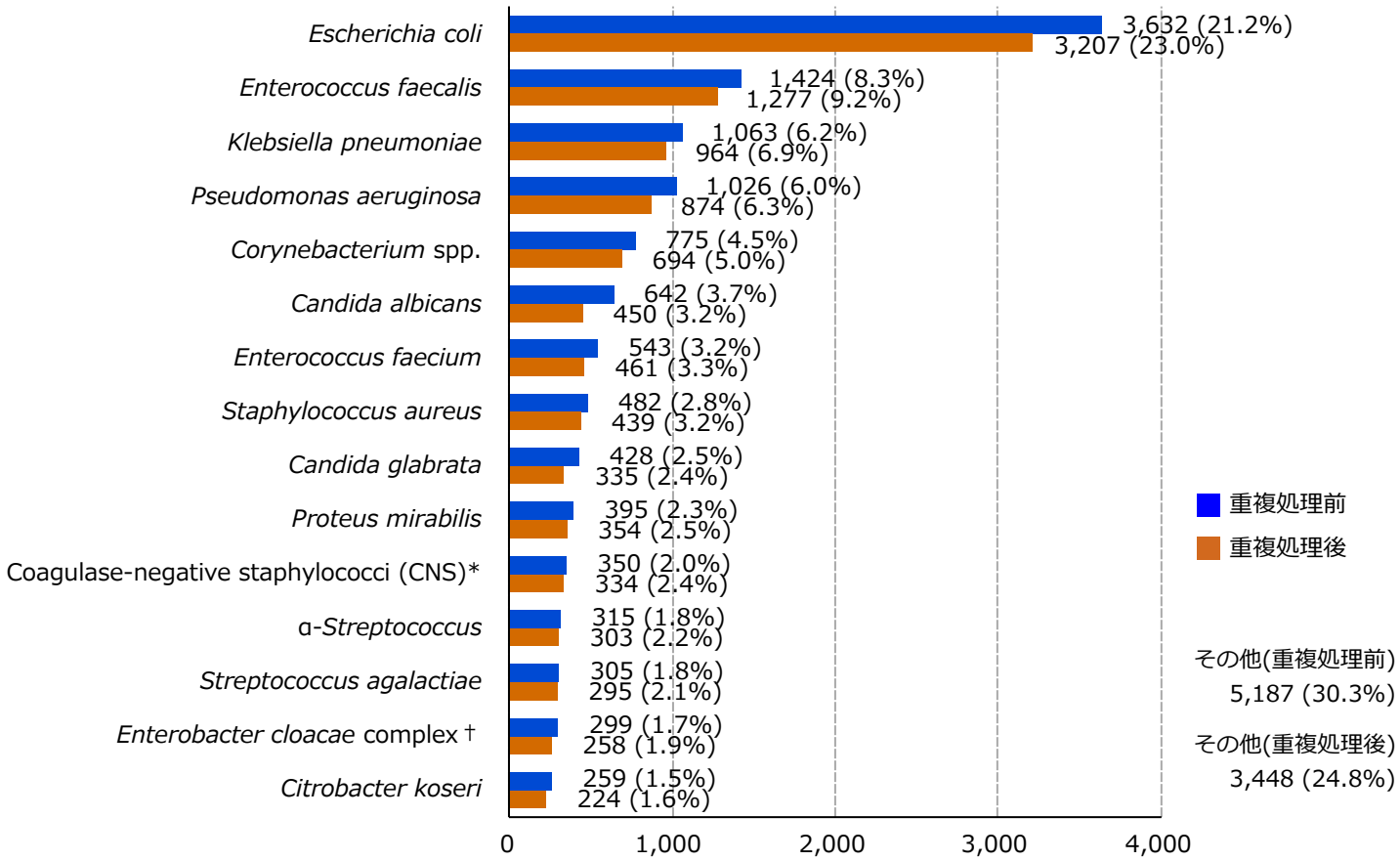
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	27,287人 (368.3)	31,036人 (412.6)	31,449人 (393.2)	32,441人 (359.8)	31,440人 (328.9)※	
S. aureus	3,588人 (13.15%)	3,954人 (12.74%)	4,280人 (13.61%)	4,396人 (13.55%)	4,659人 (14.82%)	7.35 16.93 40.45
S. epidermidis	916人 (3.36%)	971人 (3.13%)	946人 (3.01%)	1,039人 (3.20%)	970人 (3.09%)	0.00 2.09 9.32
S. pneumoniae	191人 (0.70%)	165人 (0.53%)	271人 (0.86%)	256人 (0.79%)	273人 (0.87%)	0.00 0.38 3.84
E. faecalis	1,783人 (6.53%)	1,944人 (6.26%)	1,931人 (6.14%)	2,183人 (6.73%)	2,114人 (6.72%)	1.08 5.41 22.04
E. faecium	806人 (2.95%)	1,017人 (3.28%)	1,051人 (3.34%)	1,195人 (3.68%)	1,099人 (3.50%)	0.00 2.60 8.84
E. coli	4,016人 (14.72%)	4,413人 (14.22%)	4,489人 (14.27%)	5,348人 (16.49%)	5,333人 (16.96%)	4.23 19.44 40.54
K. pneumoniae	1,856人 (6.80%)	1,988人 (6.41%)	2,451人 (7.79%)	2,623人 (8.09%)	2,709人 (8.62%)	0.00 9.11 24.27
E. cloacae complex	829人 (3.04%)	884人 (2.85%)	973人 (3.09%)	1,074人 (3.31%)	1,165人 (3.71%)	0.00 3.32 9.70
K. aerogenes	303人 (1.11%)	376人 (1.21%)	414人 (1.32%)	460人 (1.42%)	476人 (1.51%)	0.00 1.28 4.02
Enterobacterales	7,735人 (28.35%)	8,325人 (26.82%)	9,070人 (28.84%)	10,184人 (31.39%)	10,391人 (33.05%)	16.90 37.81 63.16
P. aeruginosa	2,366人 (8.67%)	2,433人 (7.84%)	2,774人 (8.82%)	3,152人 (9.72%)	3,233人 (10.28%)	4.17 9.86 55.64
Acinetobacter spp.	497人 (1.82%)	455人 (1.47%)	527人 (1.68%)	507人 (1.56%)	527人 (1.68%)	0.00 1.07 10.73

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	27,287人 (368.3)	31,036人 (412.6)	31,449人 (393.2)	32,441人 (359.8)	31,440人 (328.9)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,171人 (7.96%)	2,313人 (7.45%)	2,449人 (7.79%)	2,498人 (7.70%)	2,603人 (8.28%)	2.38 10.45 32.04
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	108人 (0.40%)	310人 (1.00%)	303人 (0.96%)	463人 (1.43%)	280人 (0.89%)	0.00 0.00 4.10
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	49人 (0.18%)	58人 (0.19%)	147人 (0.47%)	127人 (0.39%)	4人 (0.01%)	0.00 0.00 0.42
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	12人 (0.04%)	12人 (0.04%)	8人 (0.03%)	8人 (0.02%)	5人 (0.02%)	0.00 0.00 0.53
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	2人 (0.01%)	0.00 0.00 0.10
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	68人 (0.25%)	89人 (0.29%)	132人 (0.42%)	161人 (0.50%)	26人 (0.08%)	0.00 0.00 0.43
カルバペネム耐性緑膿菌	354人 (1.30%)	364人 (1.17%)	421人 (1.34%)	442人 (1.36%)	541人 (1.72%)	0.00 0.80 19.33
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	157人 (0.58%)	202人 (0.65%)	255人 (0.81%)	311人 (0.96%)	334人 (1.06%)	0.00 0.57 8.38
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,005人 (3.68%)	1,189人 (3.83%)	1,211人 (3.85%)	1,628人 (5.02%)	1,701人 (5.41%)	0.91 6.47 22.79
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,560人 (5.72%)	1,800人 (5.80%)	1,763人 (5.61%)	2,270人 (7.00%)	2,276人 (7.24%)	0.00 8.47 25.70

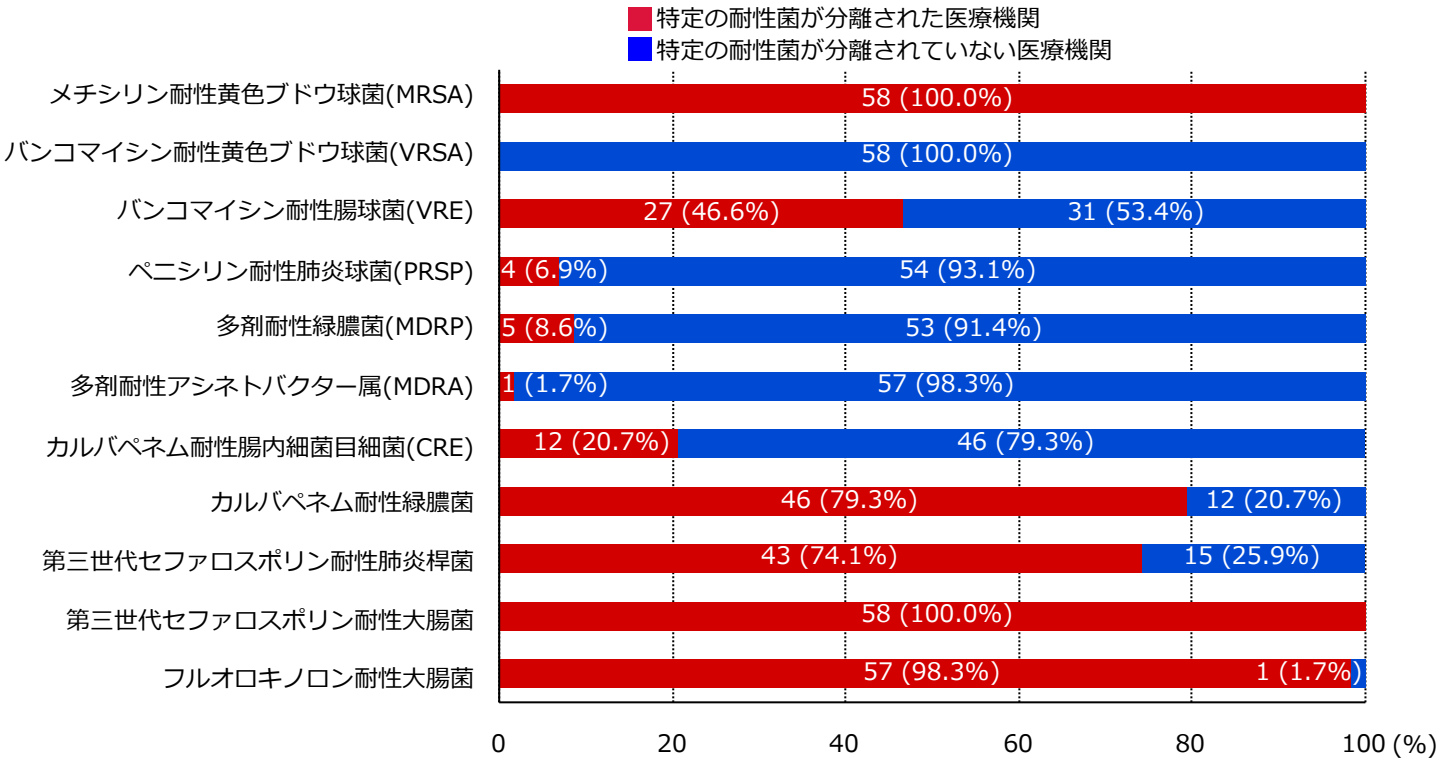
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=58)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	34	36	44	51	58
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	32.4%	41.7%	43.2%	52.9%	46.6%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	38.2%	44.4%	45.5%	41.2%	6.9%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	23.5%	16.7%	18.2%	13.7%	8.6%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	1.7%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	44.1%	47.2%	40.9%	43.1%	20.7%
カルバペネム耐性緑膿菌	76.5%	77.8%	81.8%	74.5%	79.3%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	67.6%	80.6%	68.2%	68.6%	74.1%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	94.1%	100.0%	95.5%	98.0%	100.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	97.1%	97.2%	97.7%	100.0%	98.3%

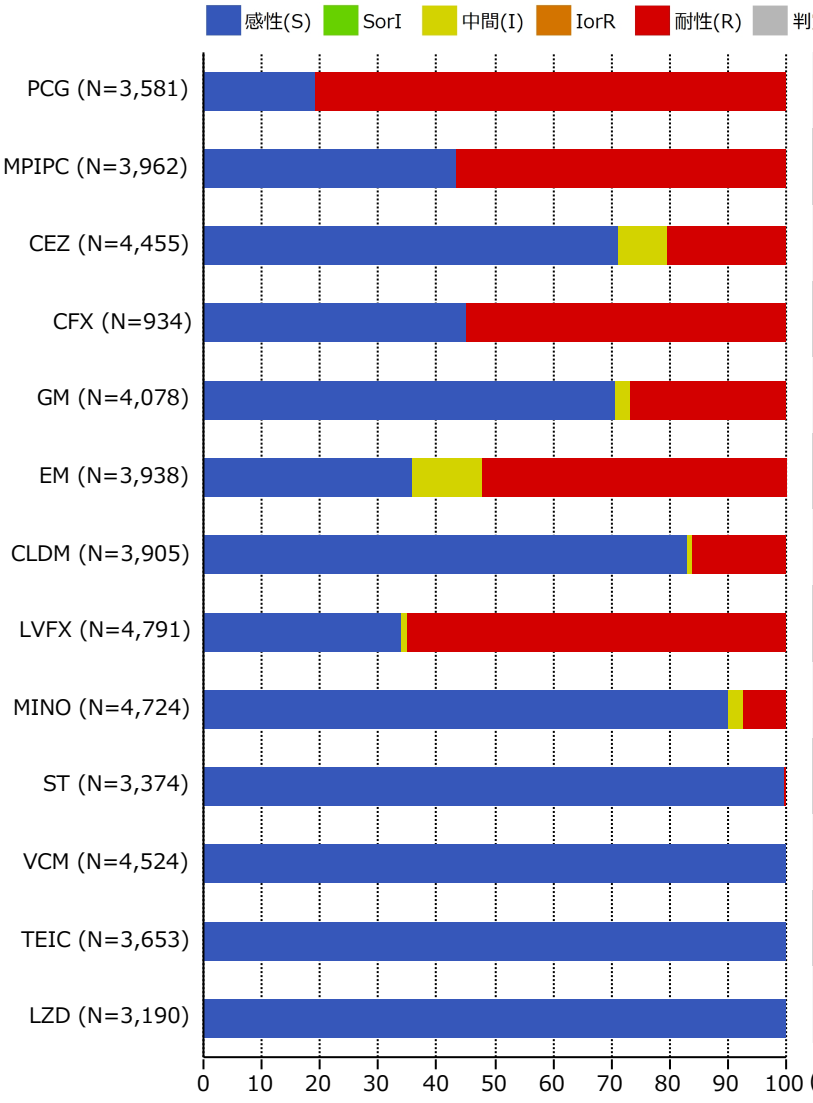
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

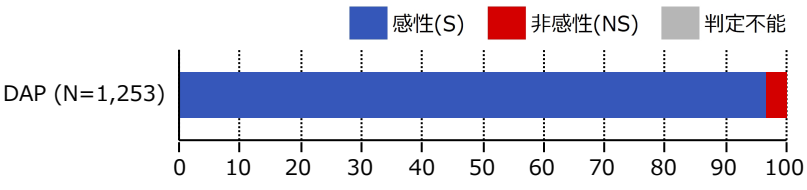
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,581)	686 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,895 (80.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,962)	1,720 (43.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,242 (56.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,455)	3,167 (71.1%)	0 (0.0%)	378 (8.5%)	0 (0.0%)	910 (20.4%)	0 (0.0%)
CFX (N=934)	421 (45.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	513 (54.9%)	0 (0.0%)
GM (N=4,078)	2,876 (70.5%)	0 (0.0%)	112 (2.7%)	0 (0.0%)	1,090 (26.7%)	0 (0.0%)
EM (N=3,938)	1,410 (35.8%)	0 (0.0%)	473 (12.0%)	0 (0.0%)	2,055 (52.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,905)	3,240 (83.0%)	0 (0.0%)	31 (0.8%)	1 (0.0%)	633 (16.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,791)	1,624 (33.9%)	0 (0.0%)	45 (0.9%)	0 (0.0%)	3,122 (65.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,724)	4,252 (90.0%)	0 (0.0%)	117 (2.5%)	0 (0.0%)	355 (7.5%)	0 (0.0%)
ST (N=3,374)	3,365 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,524)	4,524 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,653)	3,653 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,190)	3,190 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,253)	1,210 (96.6%)	43 (3.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,537)	677 (44.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	860 (56.0%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=501)	501 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,876)	1,876 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,548)	1,548 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=1,818)	1,362 (74.9%)	0 (0.0%)	60 (3.3%)	0 (0.0%)	396 (21.8%)	0 (0.0%)
EM (N=1,653)	1,175 (71.1%)	0 (0.0%)	97 (5.9%)	0 (0.0%)	381 (23.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,656)	1,606 (97.0%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)	1 (0.1%)	41 (2.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,979)	1,412 (71.3%)	0 (0.0%)	28 (1.4%)	0 (0.0%)	539 (27.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,928)	1,918 (99.5%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)
ST (N=1,286)	1,285 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

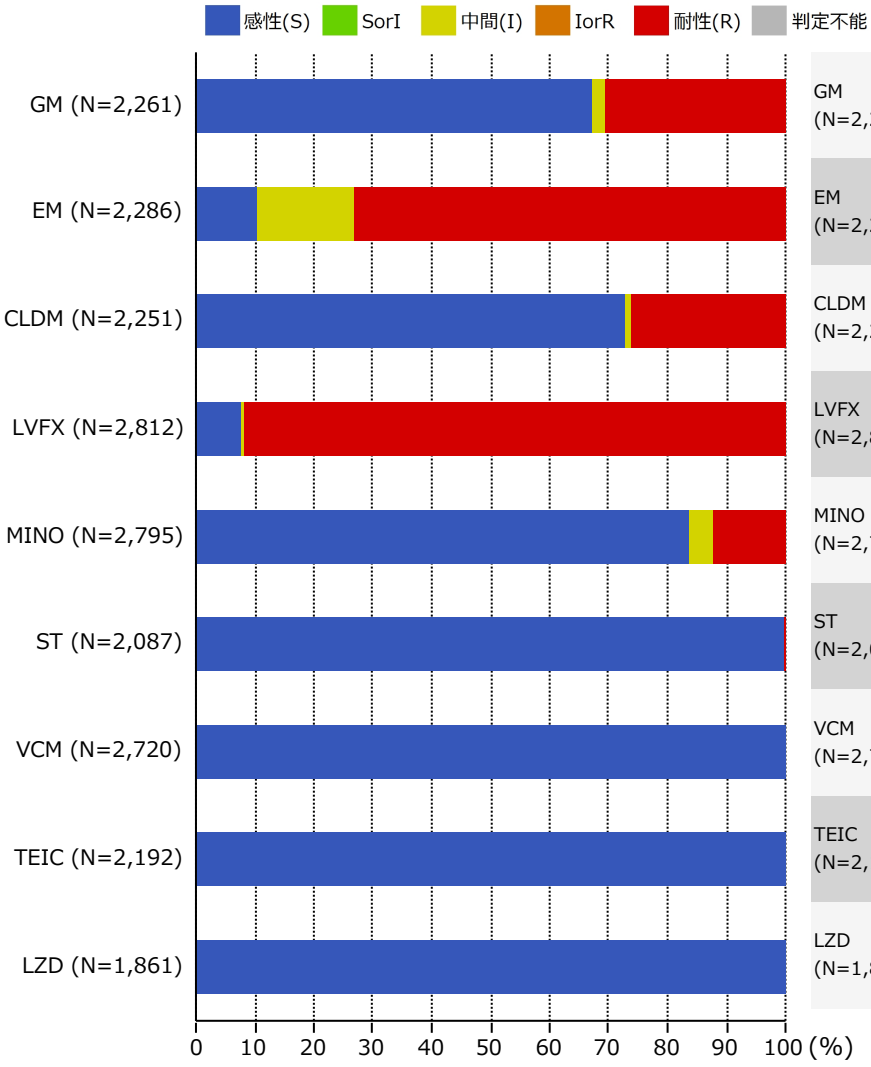
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

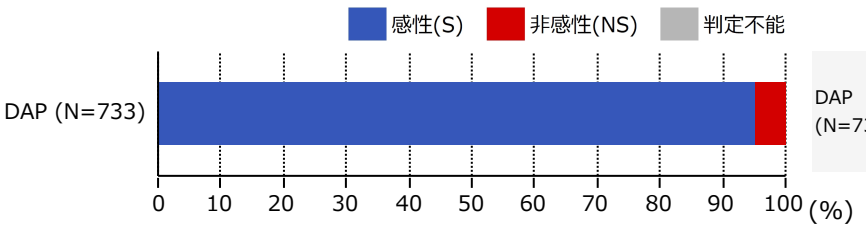
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,261)	1,514 (67.0%)	0 (0.0%)	53 (2.3%)	0 (0.0%)	694 (30.7%)	0 (0.0%)
EM (N=2,286)	236 (10.3%)	0 (0.0%)	376 (16.4%)	0 (0.0%)	1,674 (73.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,251)	1,636 (72.7%)	0 (0.0%)	23 (1.0%)	0 (0.0%)	592 (26.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,812)	213 (7.6%)	0 (0.0%)	17 (0.6%)	0 (0.0%)	2,582 (91.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,795)	2,333 (83.5%)	0 (0.0%)	115 (4.1%)	0 (0.0%)	347 (12.4%)	0 (0.0%)
ST (N=2,087)	2,079 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,720)	2,720 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,192)	2,192 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,861)	1,861 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=733)	697 (95.1%)	36 (4.9%)	0 (0.0%)

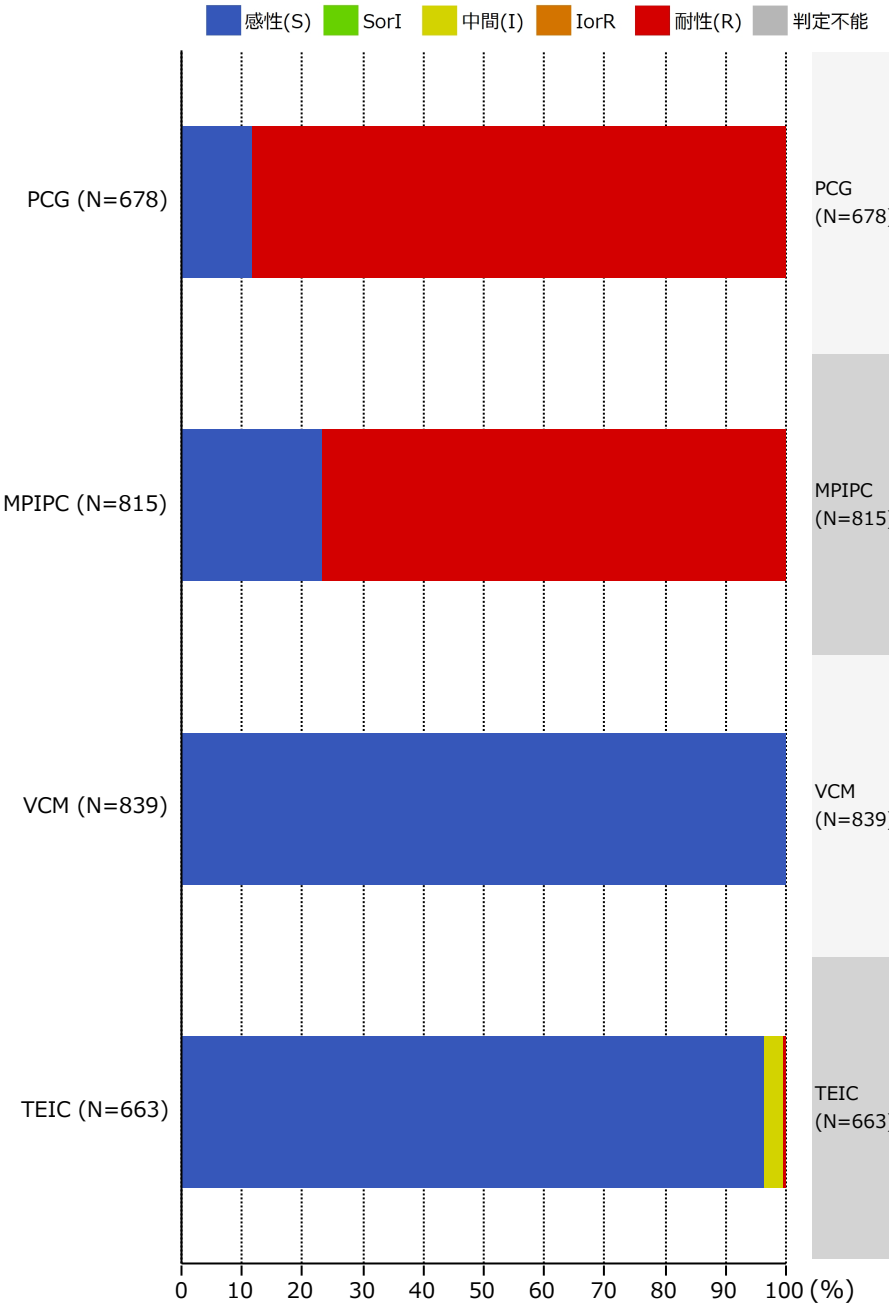
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

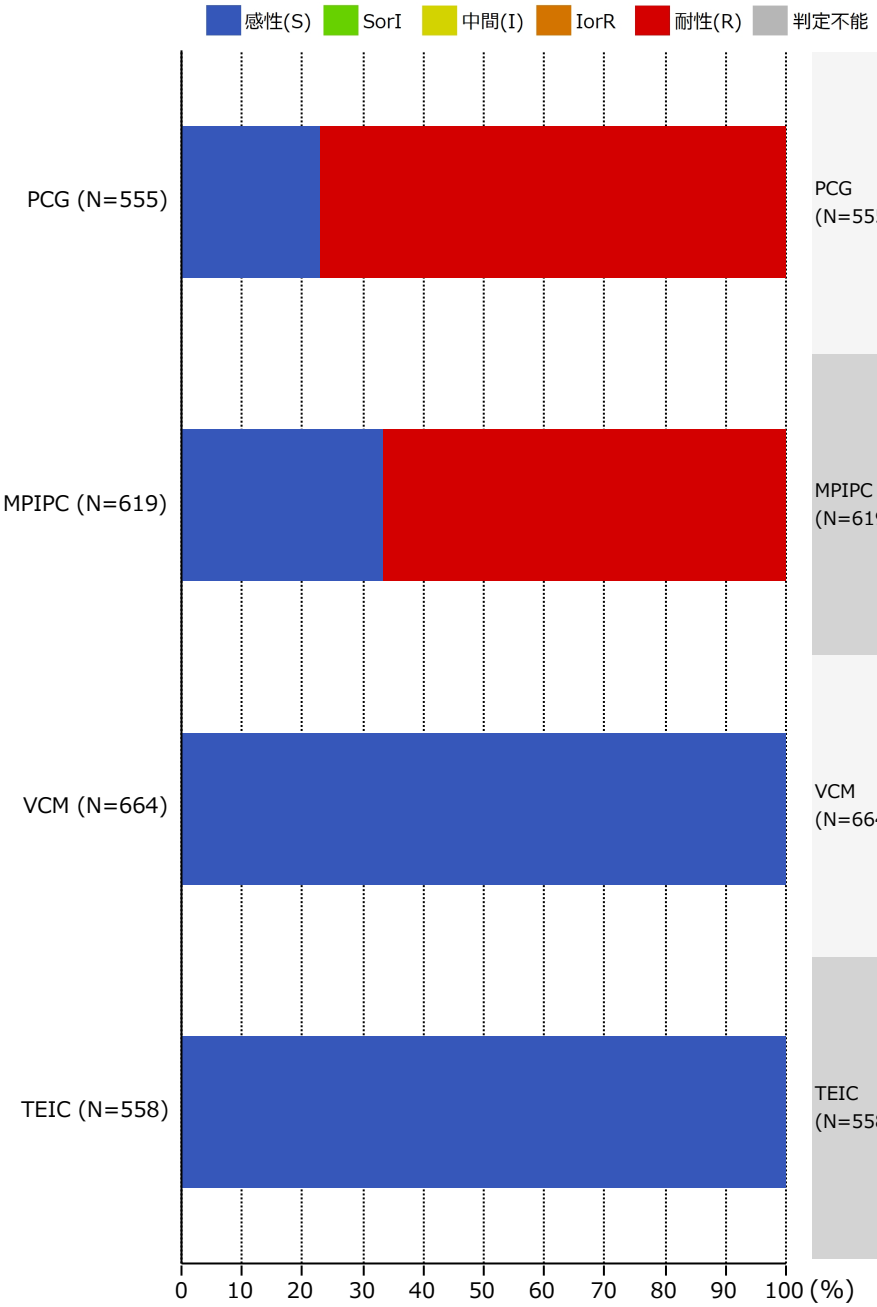


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=678)	80 (11.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	598 (88.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=815)	190 (23.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	625 (76.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=839)	839 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=663)	639 (96.4%)	0 (0.0%)	21 (3.2%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

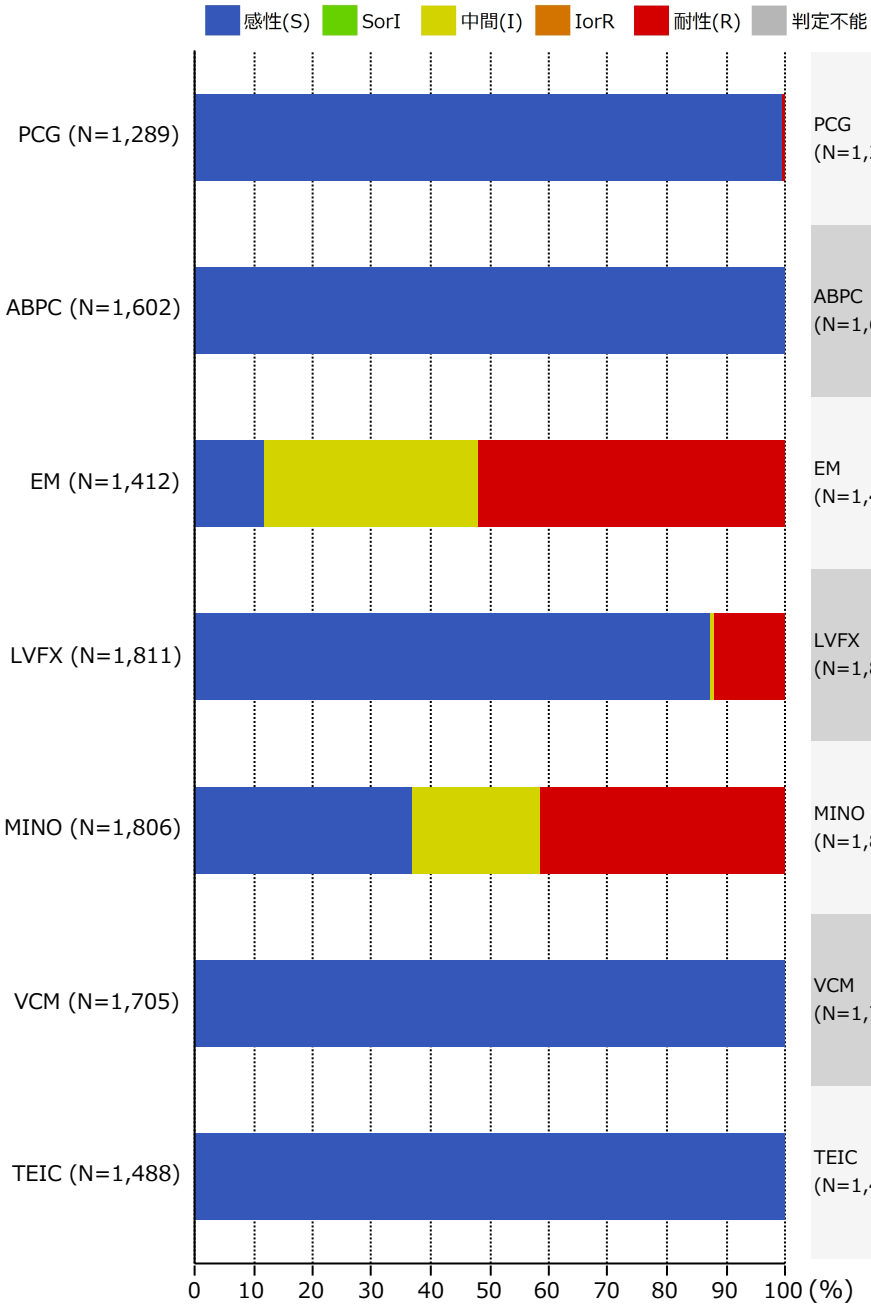


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=555)	127 (22.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	428 (77.1%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=619)	207 (33.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	412 (66.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=664)	664 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=558)	558 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,289)	1,281 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.6%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,602)	1,600 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
EM (N=1,412)	165 (11.7%)	0 (0.0%)	511 (36.2%)	0 (0.0%)	736 (52.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,811)	1,578 (87.1%)	0 (0.0%)	13 (0.7%)	0 (0.0%)	220 (12.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,806)	666 (36.9%)	0 (0.0%)	389 (21.5%)	0 (0.0%)	751 (41.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,705)	1,705 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,488)	1,488 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

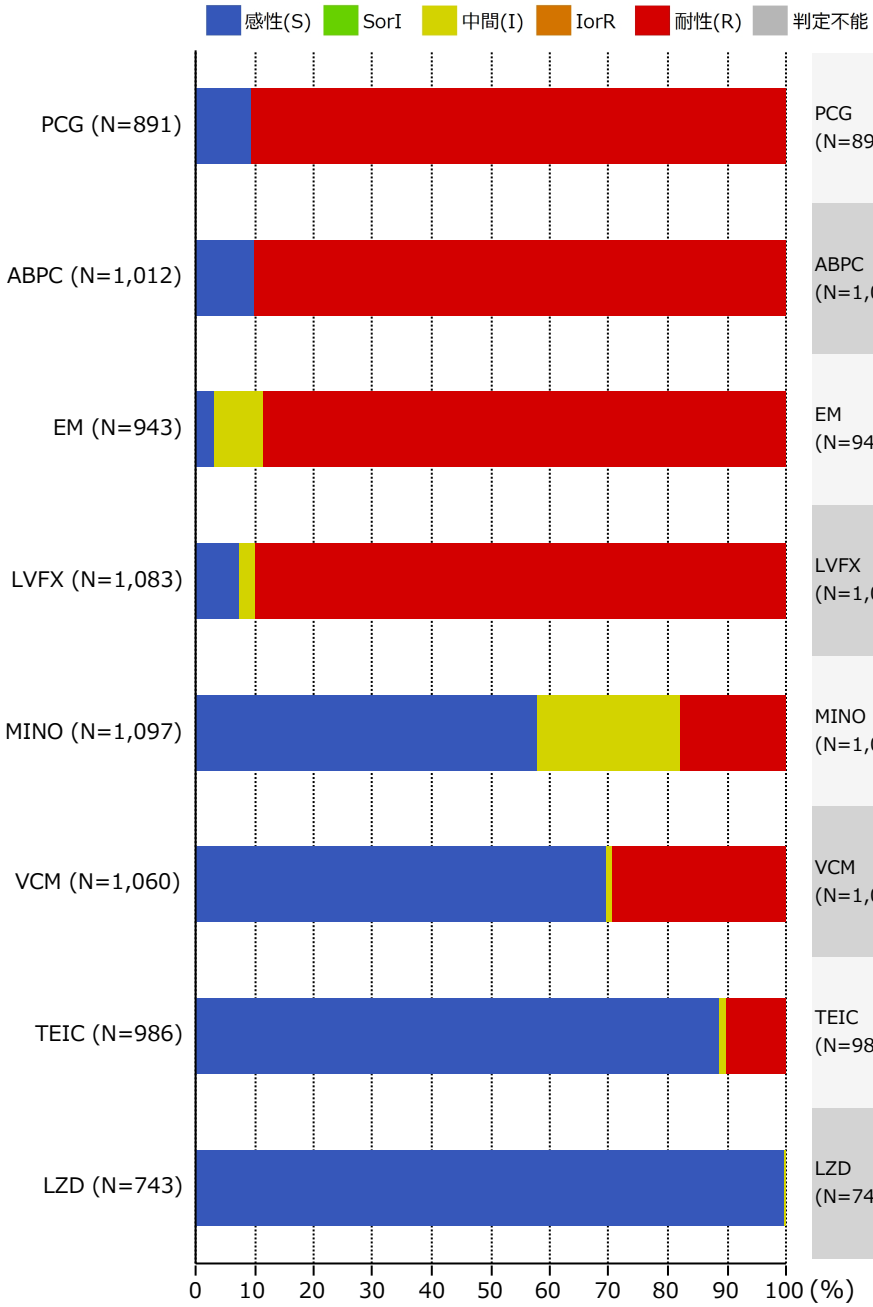
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=891)	85 (9.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	806 (90.5%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,012)	101 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	911 (90.0%)	0 (0.0%)
EM (N=943)	29 (3.1%)	0 (0.0%)	79 (8.4%)	0 (0.0%)	835 (88.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,083)	80 (7.4%)	0 (0.0%)	29 (2.7%)	0 (0.0%)	974 (89.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,097)	635 (57.9%)	0 (0.0%)	266 (24.2%)	0 (0.0%)	196 (17.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,060)	737 (69.5%)	0 (0.0%)	11 (1.0%)	0 (0.0%)	312 (29.4%)	0 (0.0%)
TEIC (N=986)	874 (88.6%)	0 (0.0%)	11 (1.1%)	0 (0.0%)	101 (10.2%)	0 (0.0%)
LZD (N=743)	741 (99.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

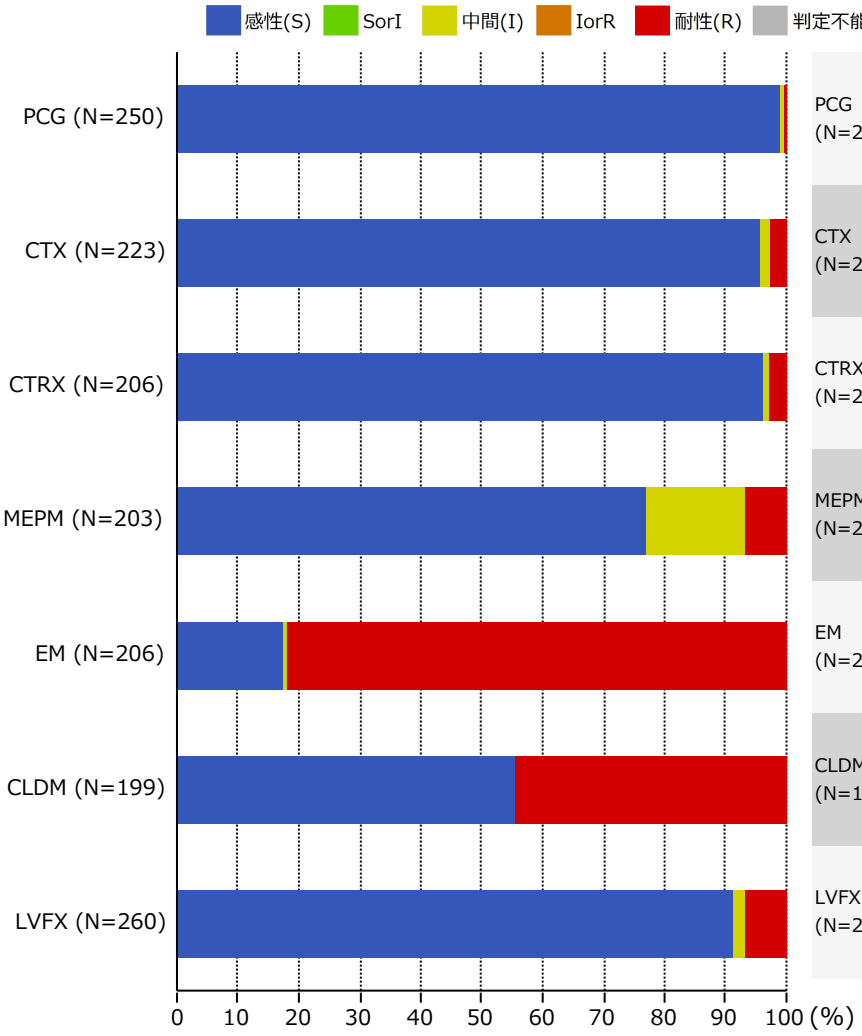
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

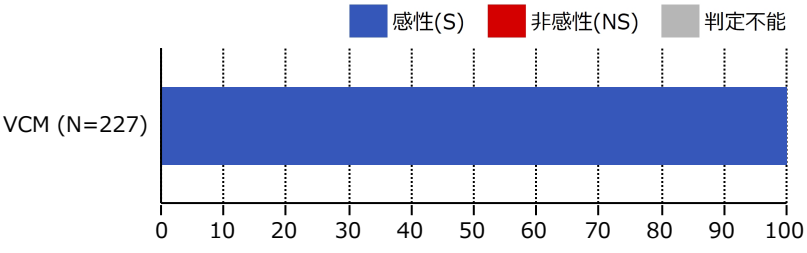
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=250)	247 (98.8%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=223)	213 (95.5%)	0 (0.0%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=206)	198 (96.1%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	6 (2.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=203)	156 (76.8%)	0 (0.0%)	33 (16.3%)	0 (0.0%)	14 (6.9%)	0 (0.0%)
EM (N=206)	36 (17.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	169 (82.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=199)	110 (55.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	89 (44.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=260)	237 (91.2%)	0 (0.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	18 (6.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=227)	227 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

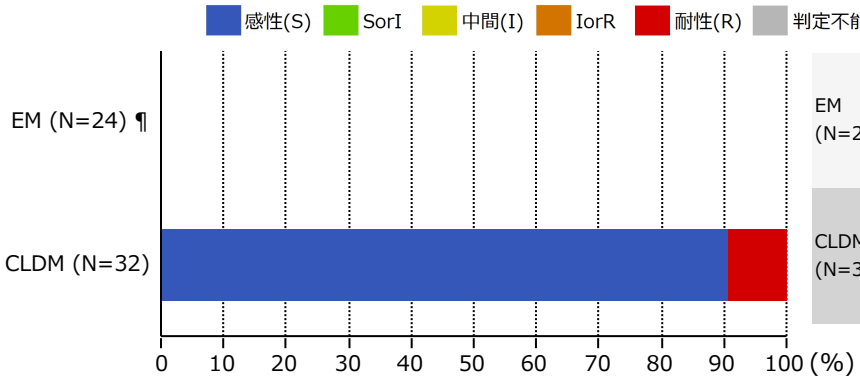
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

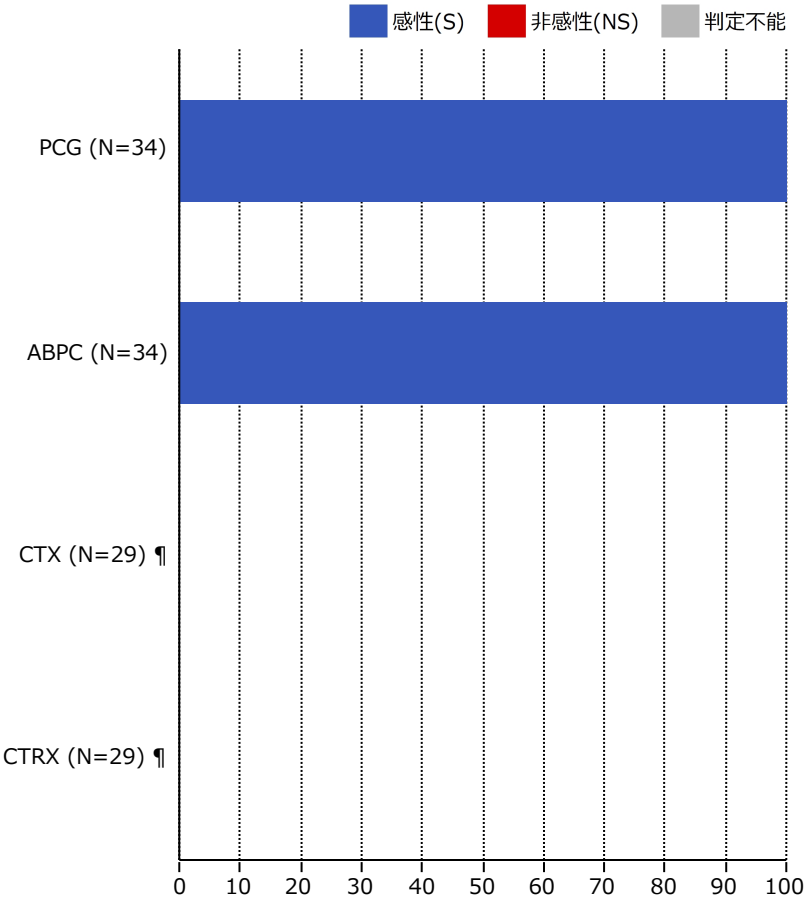
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=24) ¶						
CLDM (N=32)	29 (90.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (9.4%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=34)	34 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=34)	34 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=29) ¶			
CTRX (N=29) ¶			

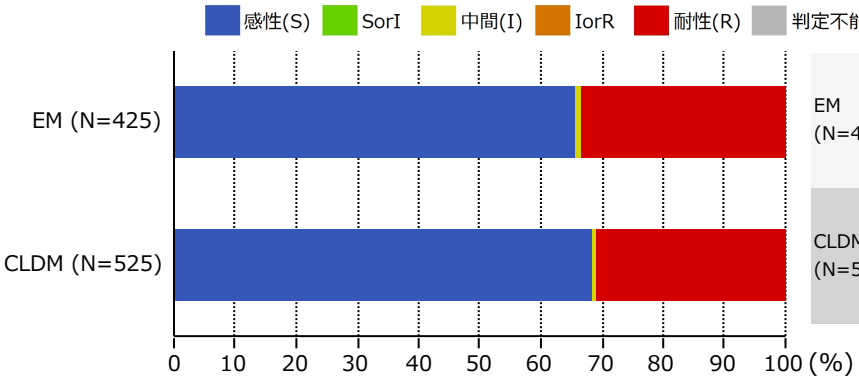
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

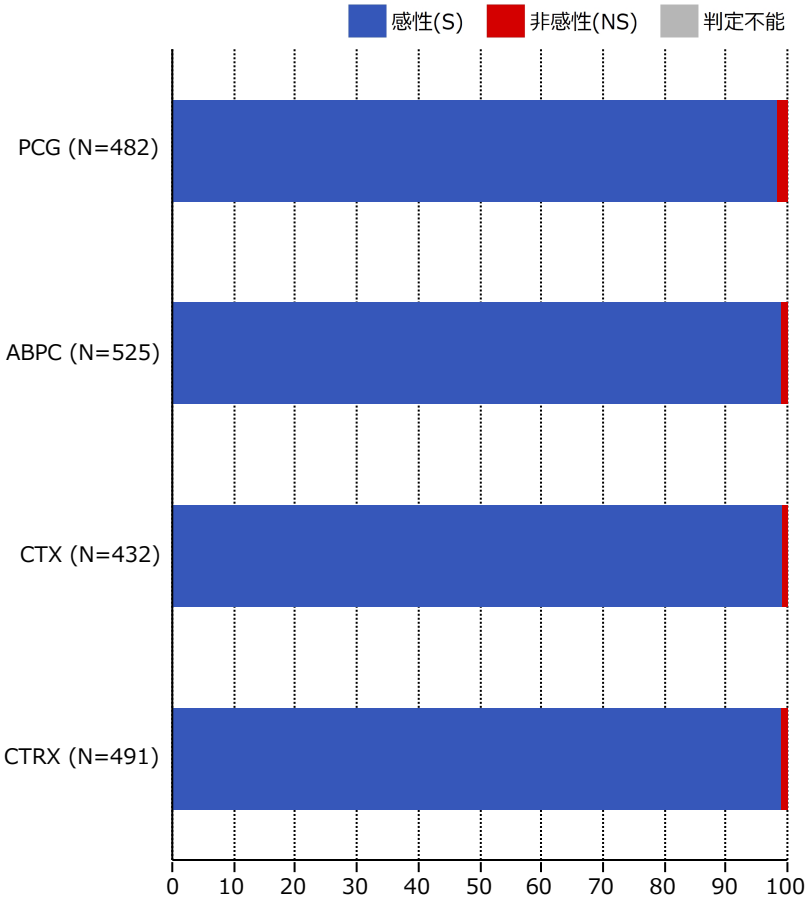
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=425)	279 (65.6%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)	142 (33.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=525)	358 (68.2%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)	163 (31.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=482)	474 (98.3%)	8 (1.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=525)	520 (99.0%)	5 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=432)	428 (99.1%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=491)	486 (99.0%)	5 (1.0%)	0 (0.0%)

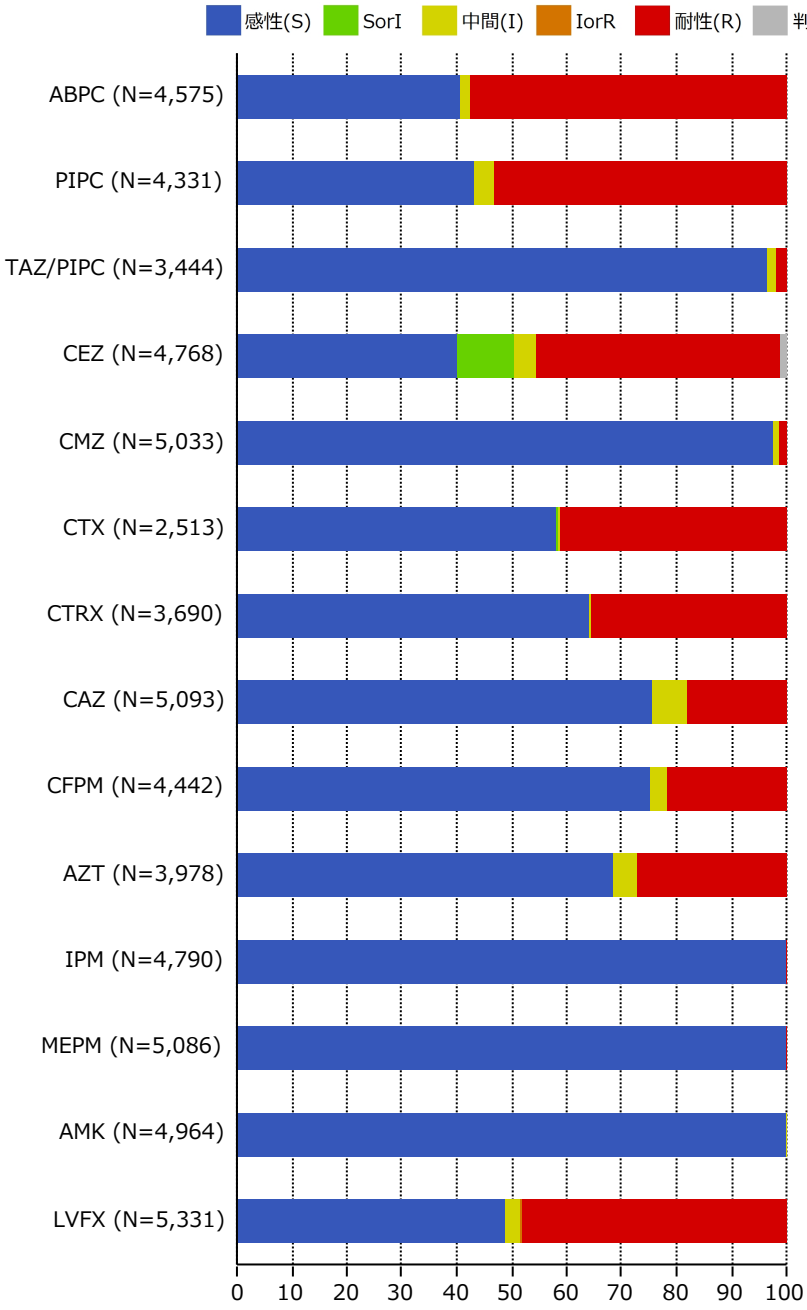
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=4,575)	1,857 (40.6%)	0 (0.0%)	79 (1.7%)	0 (0.0%)	2,639 (57.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,331)	1,868 (43.1%)	0 (0.0%)	156 (3.6%)	0 (0.0%)	2,307 (53.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,444)	3,315 (96.3%)	0 (0.0%)	62 (1.8%)	0 (0.0%)	67 (1.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,768)	1,915 (40.2%)	489 (10.3%)	187 (3.9%)	0 (0.0%)	2,122 (44.5%)	55 (1.2%)
CMZ (N=5,033)	4,906 (97.5%)	0 (0.0%)	53 (1.1%)	0 (0.0%)	74 (1.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,513)	1,460 (58.1%)	7 (0.3%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)	1,039 (41.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,690)	2,368 (64.2%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)	1,314 (35.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,093)	3,837 (75.3%)	0 (0.0%)	328 (6.4%)	0 (0.0%)	928 (18.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,442)	3,330 (75.0%)	0 (0.0%)	142 (3.2%)	0 (0.0%)	970 (21.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,978)	2,721 (68.4%)	0 (0.0%)	172 (4.3%)	0 (0.0%)	1,085 (27.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=4,790)	4,780 (99.8%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=5,086)	5,079 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,964)	4,955 (99.8%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,331)	2,602 (48.8%)	0 (0.0%)	144 (2.7%)	12 (0.2%)	2,573 (48.3%)	0 (0.0%)

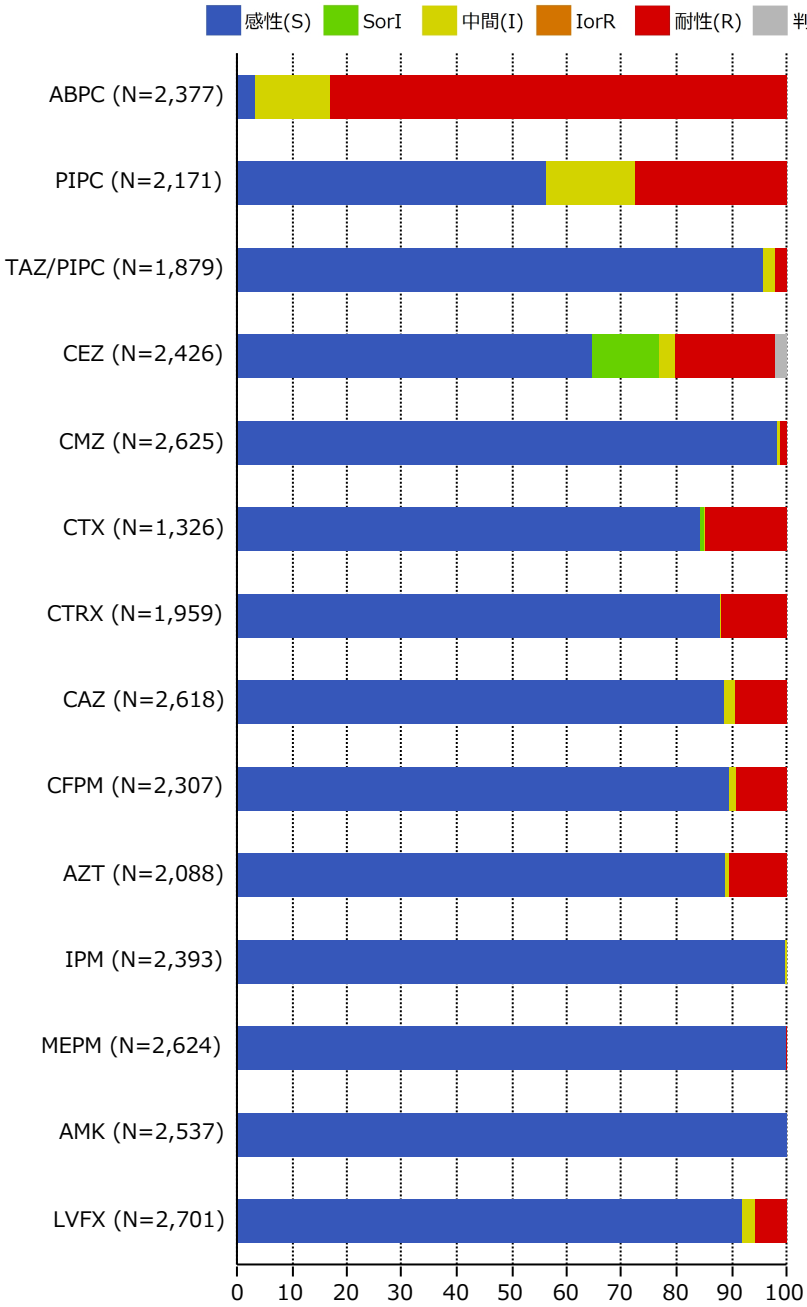
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,377)	78 (3.3%)	0 (0.0%)	324 (13.6%)	0 (0.0%)	1,975 (83.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,171)	1,223 (56.3%)	0 (0.0%)	350 (16.1%)	0 (0.0%)	598 (27.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,879)	1,797 (95.6%)	0 (0.0%)	41 (2.2%)	0 (0.0%)	41 (2.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,426)	1,562 (64.4%)	299 (12.3%)	69 (2.8%)	0 (0.0%)	445 (18.3%)	51 (2.1%)
CMZ (N=2,625)	2,575 (98.1%)	0 (0.0%)	15 (0.6%)	0 (0.0%)	35 (1.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,326)	1,117 (84.2%)	10 (0.8%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	197 (14.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,959)	1,722 (87.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	235 (12.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,618)	2,319 (88.6%)	0 (0.0%)	50 (1.9%)	0 (0.0%)	249 (9.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,307)	2,063 (89.4%)	0 (0.0%)	30 (1.3%)	0 (0.0%)	214 (9.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,088)	1,851 (88.6%)	0 (0.0%)	17 (0.8%)	0 (0.0%)	220 (10.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,393)	2,385 (99.7%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,624)	2,619 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,537)	2,536 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,701)	2,483 (91.9%)	0 (0.0%)	61 (2.3%)	0 (0.0%)	157 (5.8%)	0 (0.0%)

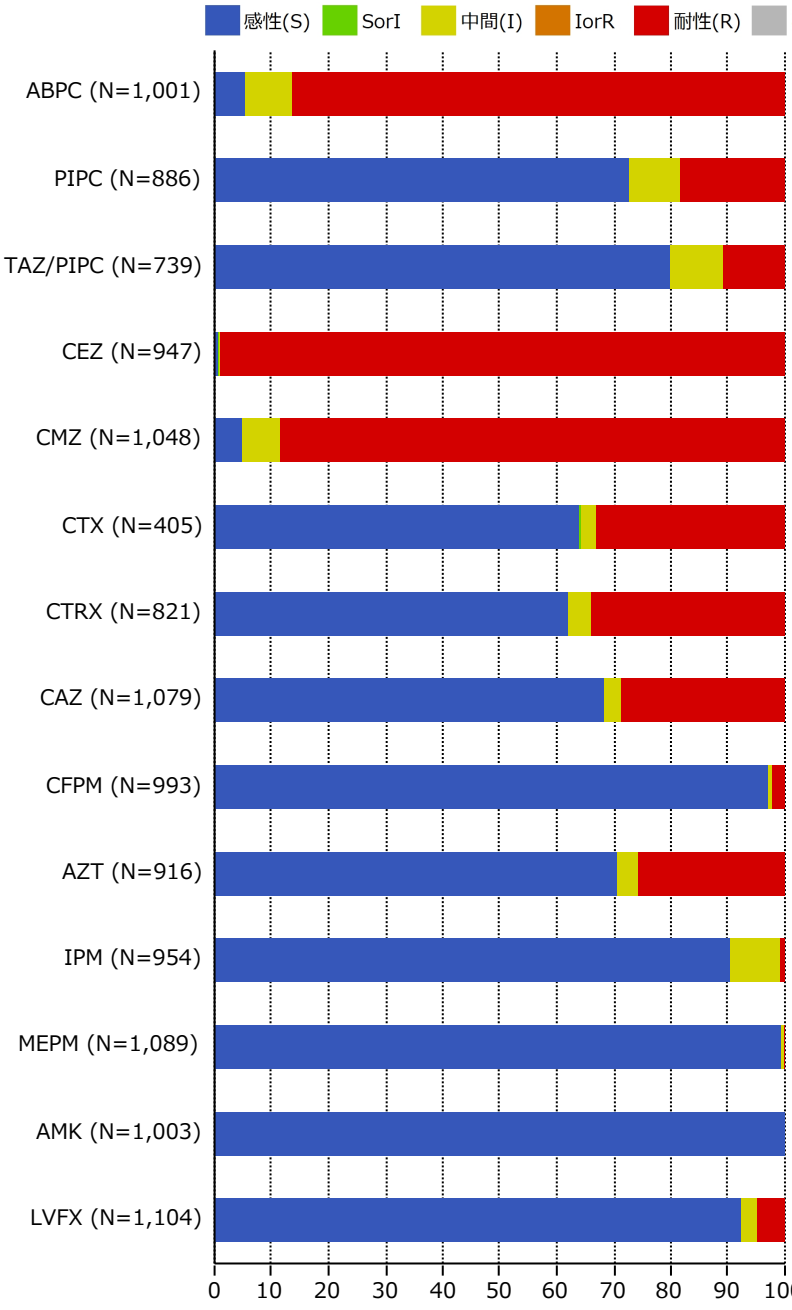
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

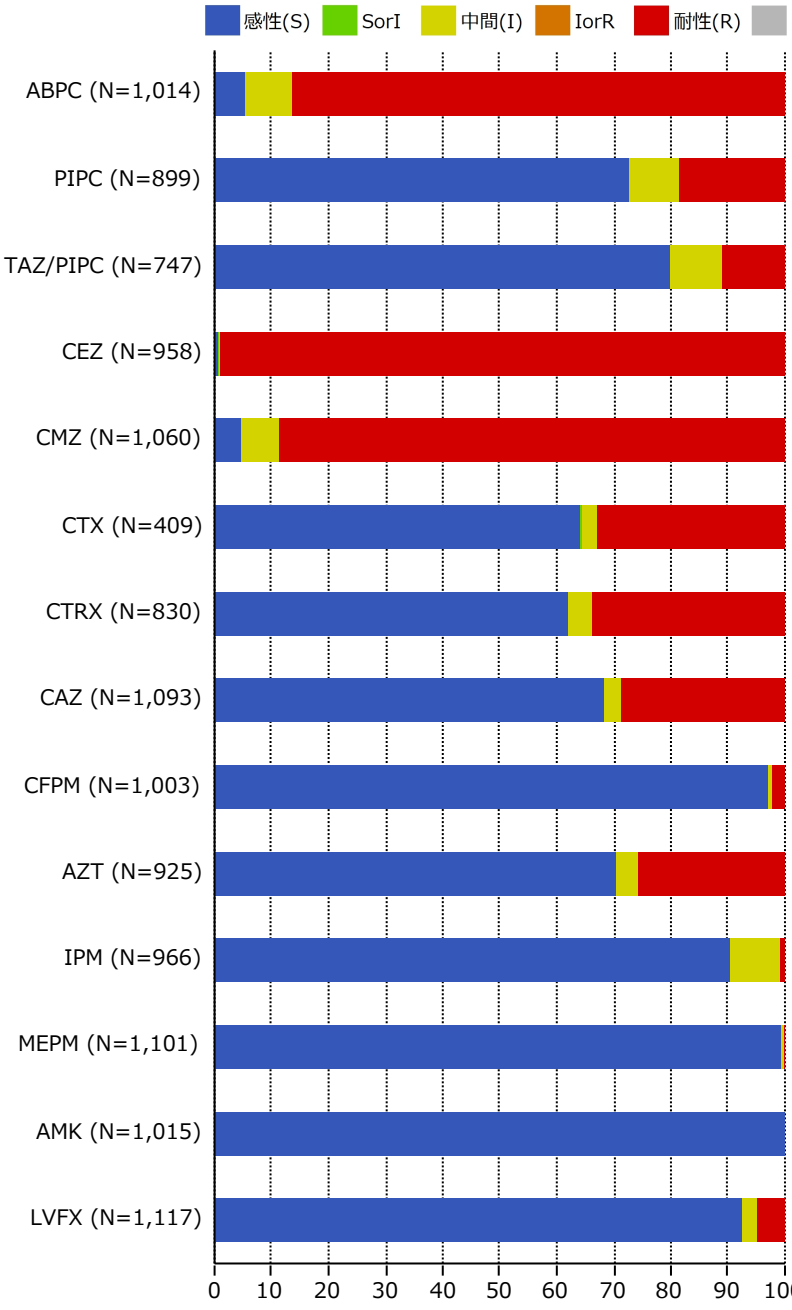


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,001)	54 (5.4%)	0 (0.0%)	82 (8.2%)	0 (0.0%)	865 (86.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=886)	643 (72.6%)	0 (0.0%)	79 (8.9%)	0 (0.0%)	164 (18.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=739)	590 (79.8%)	0 (0.0%)	68 (9.2%)	0 (0.0%)	81 (11.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=947)	7 (0.7%)	1 (0.1%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	936 (98.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,048)	50 (4.8%)	0 (0.0%)	70 (6.7%)	0 (0.0%)	928 (88.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=405)	259 (64.0%)	1 (0.2%)	11 (2.7%)	0 (0.0%)	134 (33.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=821)	509 (62.0%)	0 (0.0%)	33 (4.0%)	0 (0.0%)	279 (34.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,079)	737 (68.3%)	0 (0.0%)	30 (2.8%)	0 (0.0%)	312 (28.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=993)	963 (97.0%)	0 (0.0%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)	24 (2.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=916)	646 (70.5%)	0 (0.0%)	34 (3.7%)	0 (0.0%)	236 (25.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=954)	862 (90.4%)	0 (0.0%)	82 (8.6%)	0 (0.0%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,089)	1,082 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,003)	1,003 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,104)	1,019 (92.3%)	0 (0.0%)	30 (2.7%)	0 (0.0%)	55 (5.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,014)	55 (5.4%)	0 (0.0%)	84 (8.3%)	0 (0.0%)	875 (86.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=899)	653 (72.6%)	0 (0.0%)	79 (8.8%)	0 (0.0%)	167 (18.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=747)	596 (79.8%)	0 (0.0%)	68 (9.1%)	0 (0.0%)	83 (11.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=958)	7 (0.7%)	1 (0.1%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	947 (98.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,060)	50 (4.7%)	0 (0.0%)	71 (6.7%)	0 (0.0%)	939 (88.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=409)	262 (64.1%)	1 (0.2%)	11 (2.7%)	0 (0.0%)	135 (33.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=830)	515 (62.0%)	0 (0.0%)	34 (4.1%)	0 (0.0%)	281 (33.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,093)	746 (68.3%)	0 (0.0%)	32 (2.9%)	0 (0.0%)	315 (28.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,003)	973 (97.0%)	0 (0.0%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)	24 (2.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=925)	651 (70.4%)	0 (0.0%)	35 (3.8%)	0 (0.0%)	239 (25.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=966)	873 (90.4%)	0 (0.0%)	83 (8.6%)	0 (0.0%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,101)	1,094 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,015)	1,015 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,117)	1,032 (92.4%)	0 (0.0%)	30 (2.7%)	0 (0.0%)	55 (4.9%)	0 (0.0%)

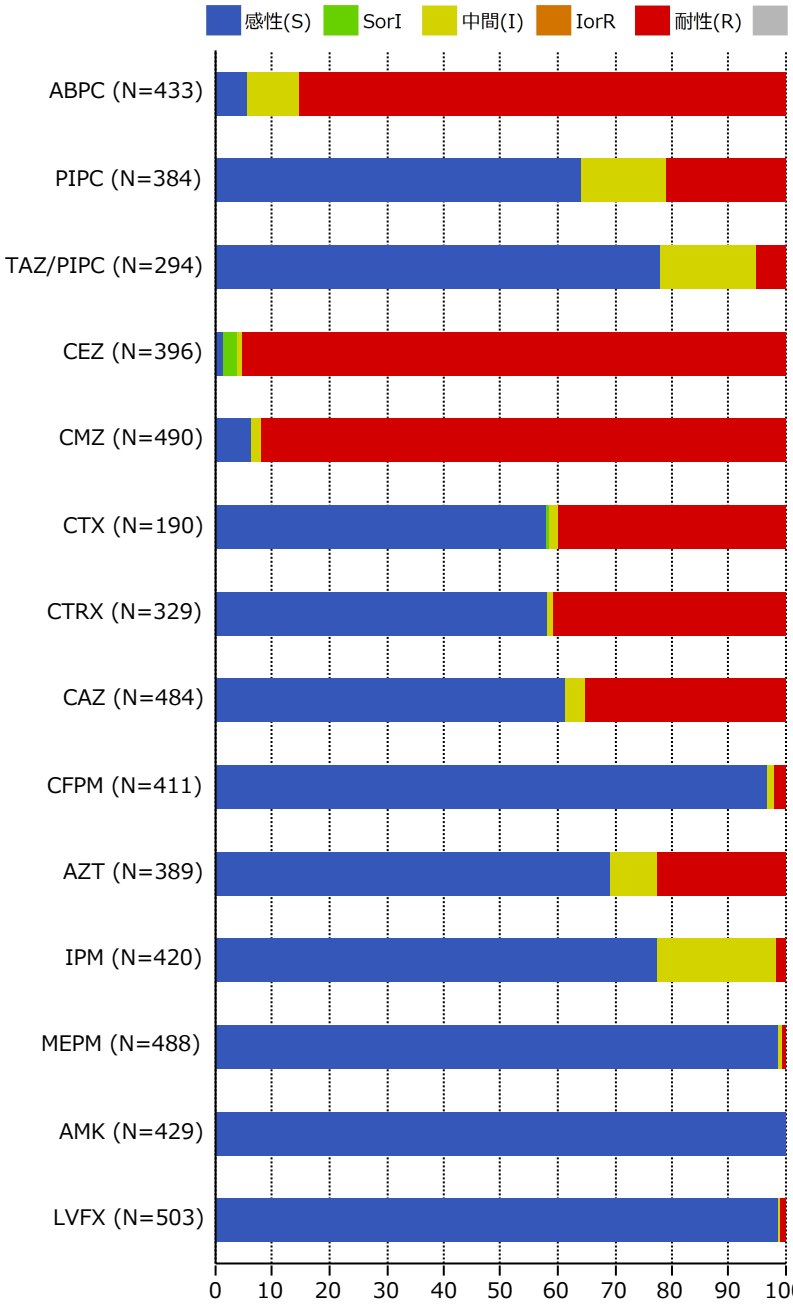
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=433)	24 (5.5%)	0 (0.0%)	40 (9.2%)	0 (0.0%)	369 (85.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=384)	246 (64.1%)	0 (0.0%)	57 (14.8%)	0 (0.0%)	81 (21.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=294)	229 (77.9%)	0 (0.0%)	49 (16.7%)	0 (0.0%)	16 (5.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=396)	5 (1.3%)	10 (2.5%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)	377 (95.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=490)	31 (6.3%)	0 (0.0%)	9 (1.8%)	0 (0.0%)	450 (91.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=190)	110 (57.9%)	1 (0.5%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	76 (40.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=329)	191 (58.1%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	135 (41.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=484)	296 (61.2%)	0 (0.0%)	17 (3.5%)	0 (0.0%)	171 (35.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=411)	397 (96.6%)	0 (0.0%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	9 (2.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=389)	269 (69.2%)	0 (0.0%)	32 (8.2%)	0 (0.0%)	88 (22.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=420)	325 (77.4%)	0 (0.0%)	87 (20.7%)	0 (0.0%)	8 (1.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=488)	481 (98.6%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)
AMK (N=429)	429 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=503)	496 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	6 (1.2%)	0 (0.0%)

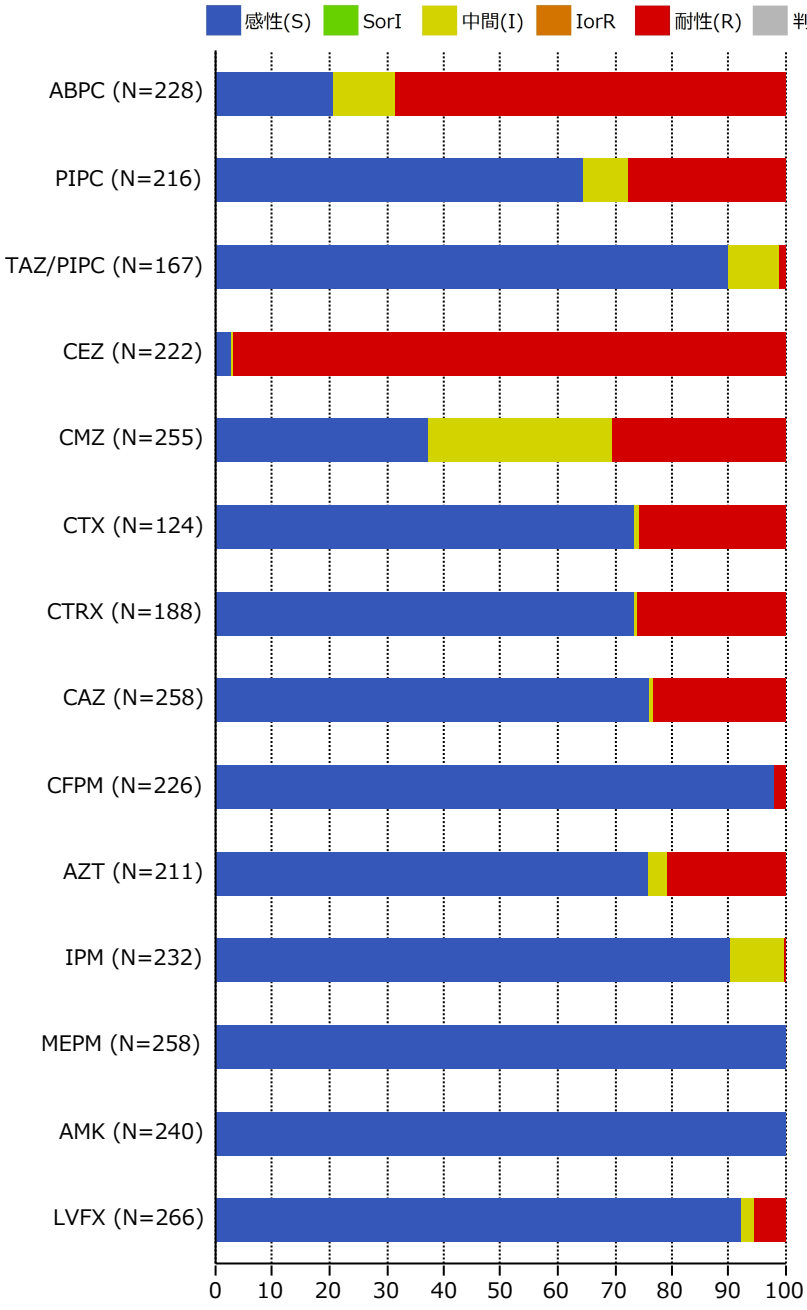
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

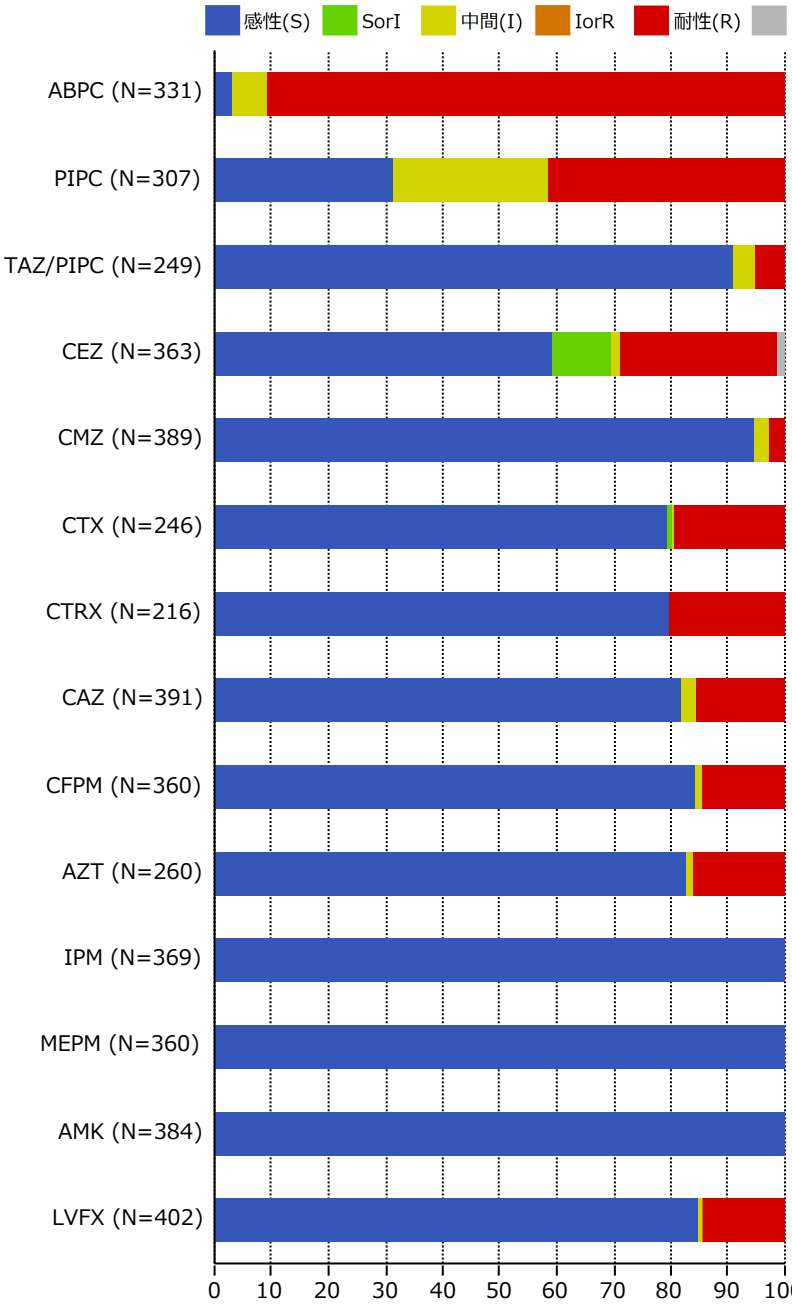


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=228)	47 (20.6%)	0 (0.0%)	25 (11.0%)	0 (0.0%)	156 (68.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=216)	139 (64.4%)	0 (0.0%)	17 (7.9%)	0 (0.0%)	60 (27.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=167)	150 (89.8%)	0 (0.0%)	15 (9.0%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=222)	6 (2.7%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	215 (96.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=255)	95 (37.3%)	0 (0.0%)	82 (32.2%)	0 (0.0%)	78 (30.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=124)	91 (73.4%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	32 (25.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=188)	138 (73.4%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	49 (26.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=258)	196 (76.0%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	60 (23.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=226)	221 (97.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=211)	160 (75.8%)	0 (0.0%)	7 (3.3%)	0 (0.0%)	44 (20.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=232)	209 (90.1%)	0 (0.0%)	22 (9.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=258)	258 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=240)	240 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=266)	245 (92.1%)	0 (0.0%)	6 (2.3%)	0 (0.0%)	15 (5.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

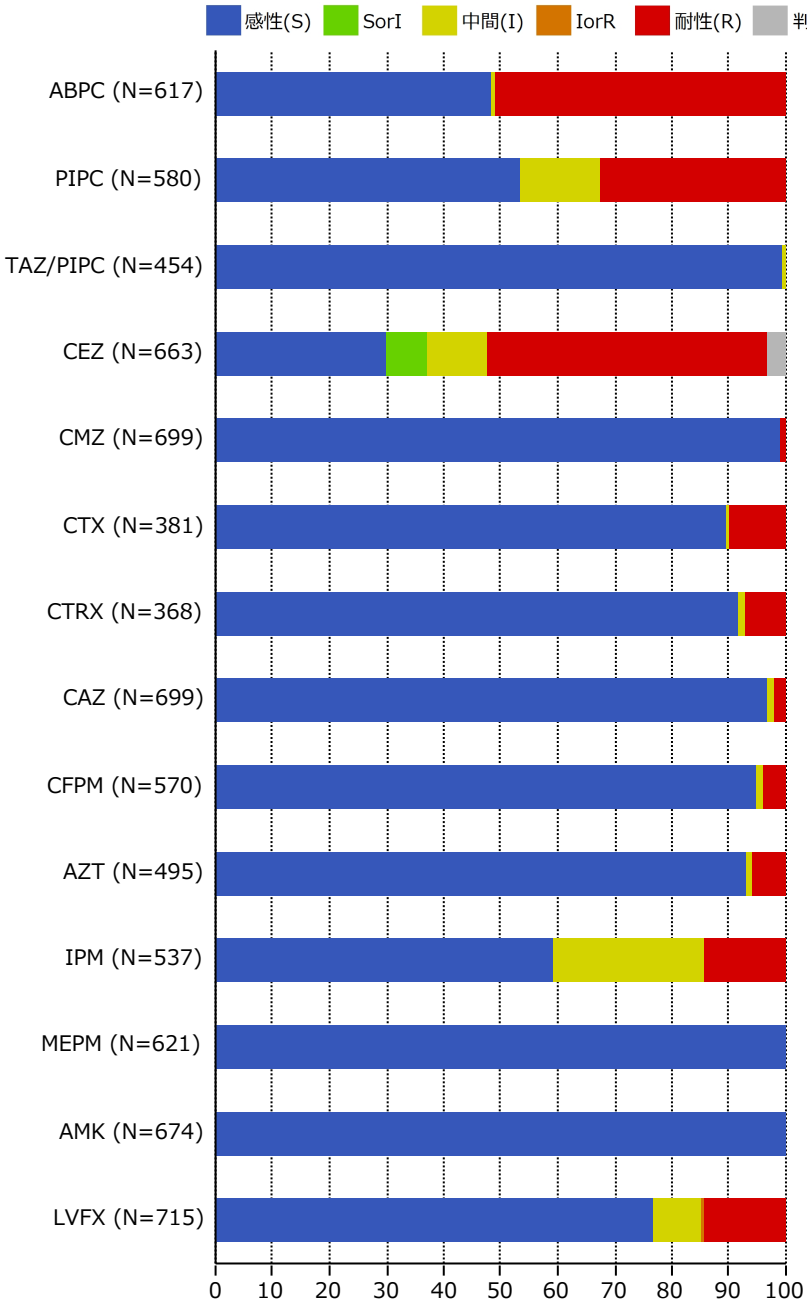


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=331)	10 (3.0%)	0 (0.0%)	21 (6.3%)	0 (0.0%)	300 (90.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=307)	96 (31.3%)	0 (0.0%)	83 (27.0%)	0 (0.0%)	128 (41.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=249)	226 (90.8%)	0 (0.0%)	10 (4.0%)	0 (0.0%)	13 (5.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=363)	215 (59.2%)	37 (10.2%)	6 (1.7%)	0 (0.0%)	100 (27.5%)	5 (1.4%)
CMZ (N=389)	368 (94.6%)	0 (0.0%)	10 (2.6%)	0 (0.0%)	11 (2.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=246)	195 (79.3%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	48 (19.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=216)	172 (79.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	44 (20.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=391)	320 (81.8%)	0 (0.0%)	10 (2.6%)	0 (0.0%)	61 (15.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=360)	303 (84.2%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	53 (14.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=260)	215 (82.7%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	42 (16.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=369)	369 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=360)	360 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=384)	384 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=402)	340 (84.6%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	1 (0.2%)	58 (14.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

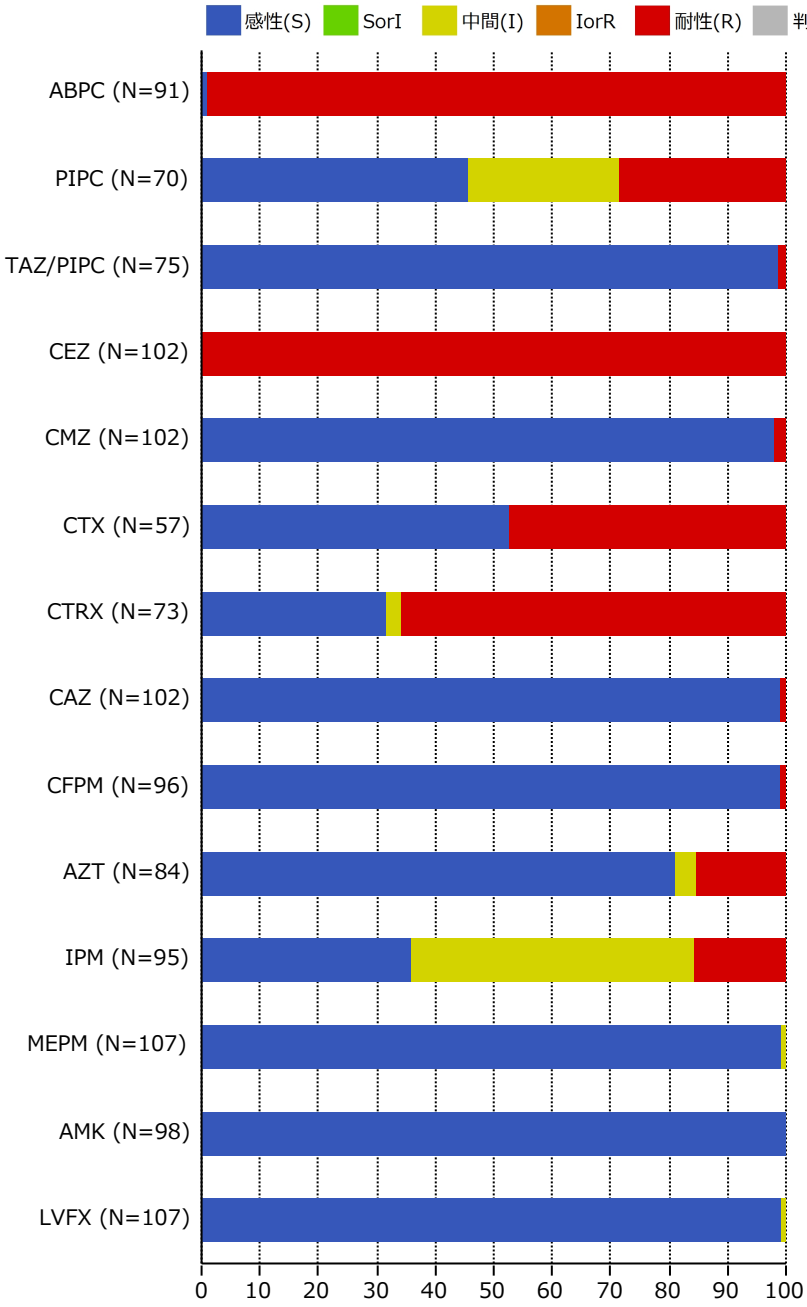


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=617)	298 (48.3%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	315 (51.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=580)	310 (53.4%)	0 (0.0%)	81 (14.0%)	0 (0.0%)	189 (32.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=454)	451 (99.3%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=663)	198 (29.9%)	48 (7.2%)	69 (10.4%)	0 (0.0%)	326 (49.2%)	22 (3.3%)
CMZ (N=699)	692 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=381)	341 (89.5%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	38 (10.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=368)	337 (91.6%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	27 (7.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=699)	675 (96.6%)	0 (0.0%)	9 (1.3%)	0 (0.0%)	15 (2.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=570)	540 (94.7%)	0 (0.0%)	7 (1.2%)	0 (0.0%)	23 (4.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=495)	460 (92.9%)	0 (0.0%)	6 (1.2%)	0 (0.0%)	29 (5.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=537)	318 (59.2%)	0 (0.0%)	141 (26.3%)	0 (0.0%)	78 (14.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=621)	621 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=674)	674 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=715)	549 (76.8%)	0 (0.0%)	59 (8.3%)	4 (0.6%)	103 (14.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=91)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	90 (98.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=70)	32 (45.7%)	0 (0.0%)	18 (25.7%)	0 (0.0%)	20 (28.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=75)	74 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=102)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	102 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=102)	100 (98.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=57)	30 (52.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (47.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=73)	23 (31.5%)	0 (0.0%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	48 (65.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=102)	101 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=96)	95 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=84)	68 (81.0%)	0 (0.0%)	3 (3.6%)	0 (0.0%)	13 (15.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=95)	34 (35.8%)	0 (0.0%)	46 (48.4%)	0 (0.0%)	15 (15.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=107)	106 (99.1%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=98)	98 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=107)	106 (99.1%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

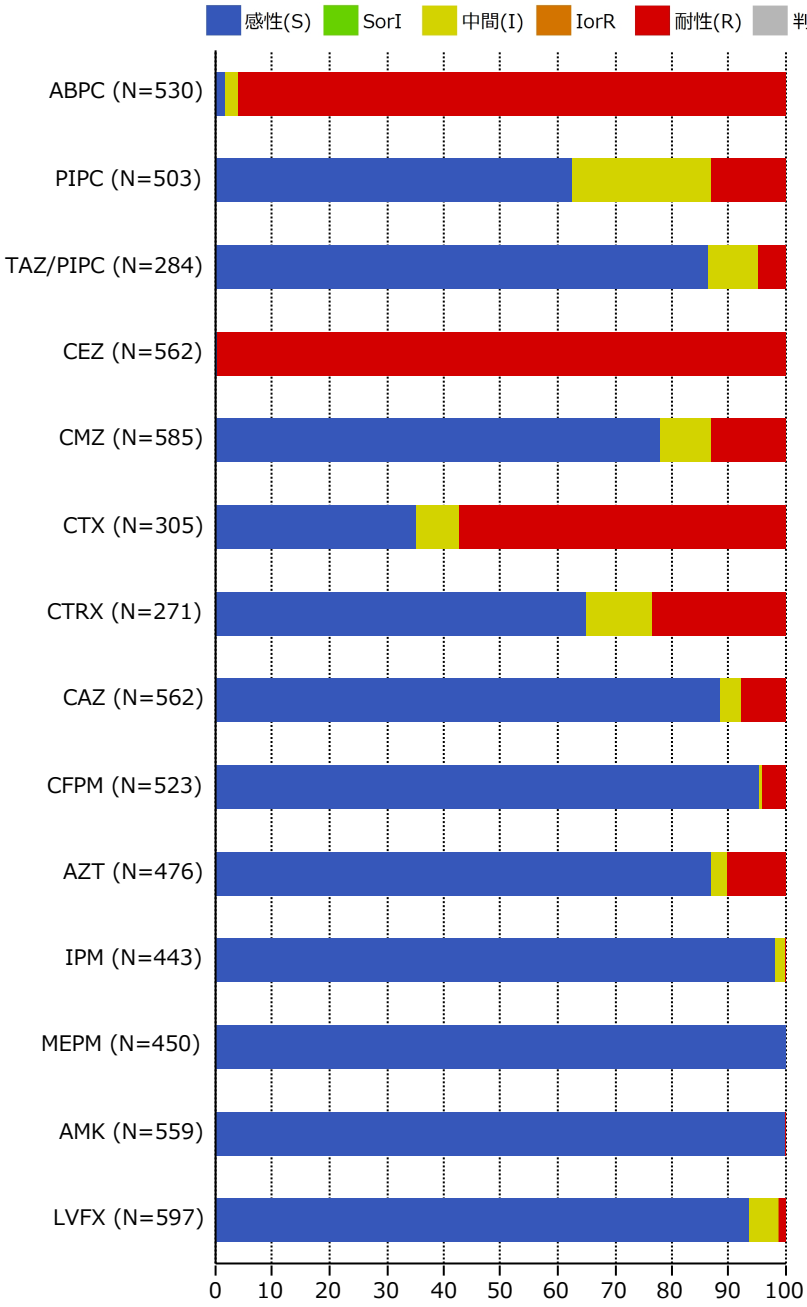
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=530)	9 (1.7%)	0 (0.0%)	12 (2.3%)	0 (0.0%)	509 (96.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=503)	314 (62.4%)	0 (0.0%)	123 (24.5%)	0 (0.0%)	66 (13.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=284)	245 (86.3%)	0 (0.0%)	25 (8.8%)	0 (0.0%)	14 (4.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=562)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	560 (99.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=585)	456 (77.9%)	0 (0.0%)	52 (8.9%)	0 (0.0%)	77 (13.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=305)	107 (35.1%)	0 (0.0%)	23 (7.5%)	0 (0.0%)	175 (57.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=271)	176 (64.9%)	0 (0.0%)	31 (11.4%)	0 (0.0%)	64 (23.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=562)	497 (88.4%)	0 (0.0%)	20 (3.6%)	0 (0.0%)	45 (8.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=523)	498 (95.2%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	22 (4.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=476)	413 (86.8%)	0 (0.0%)	14 (2.9%)	0 (0.0%)	49 (10.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=443)	434 (98.0%)	0 (0.0%)	8 (1.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=450)	450 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=559)	558 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=597)	558 (93.5%)	0 (0.0%)	30 (5.0%)	1 (0.2%)	8 (1.3%)	0 (0.0%)

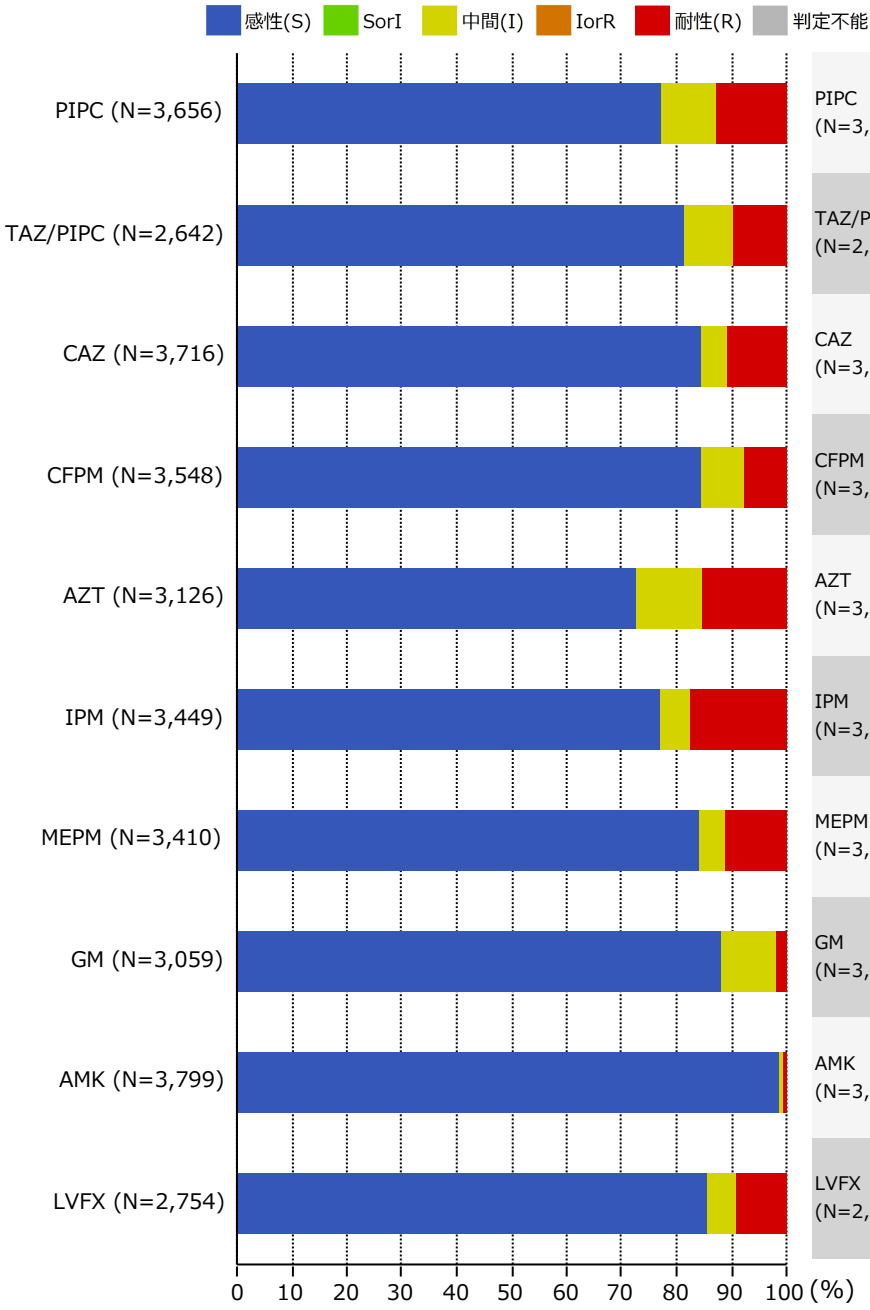
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=3,656)	2,817 (77.1%)	0 (0.0%)	369 (10.1%)	0 (0.0%)	470 (12.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,642)	2,148 (81.3%)	0 (0.0%)	235 (8.9%)	1 (0.0%)	258 (9.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,716)	3,136 (84.4%)	0 (0.0%)	176 (4.7%)	0 (0.0%)	404 (10.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,548)	2,994 (84.4%)	0 (0.0%)	279 (7.9%)	0 (0.0%)	275 (7.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,126)	2,268 (72.6%)	0 (0.0%)	372 (11.9%)	0 (0.0%)	486 (15.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,449)	2,649 (76.8%)	0 (0.0%)	191 (5.5%)	0 (0.0%)	609 (17.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,410)	2,864 (84.0%)	0 (0.0%)	164 (4.8%)	0 (0.0%)	382 (11.2%)	0 (0.0%)
GM (N=3,059)	2,692 (88.0%)	0 (0.0%)	308 (10.1%)	0 (0.0%)	59 (1.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,799)	3,741 (98.5%)	0 (0.0%)	34 (0.9%)	0 (0.0%)	24 (0.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,754)	2,357 (85.6%)	0 (0.0%)	145 (5.3%)	0 (0.0%)	252 (9.2%)	0 (0.0%)

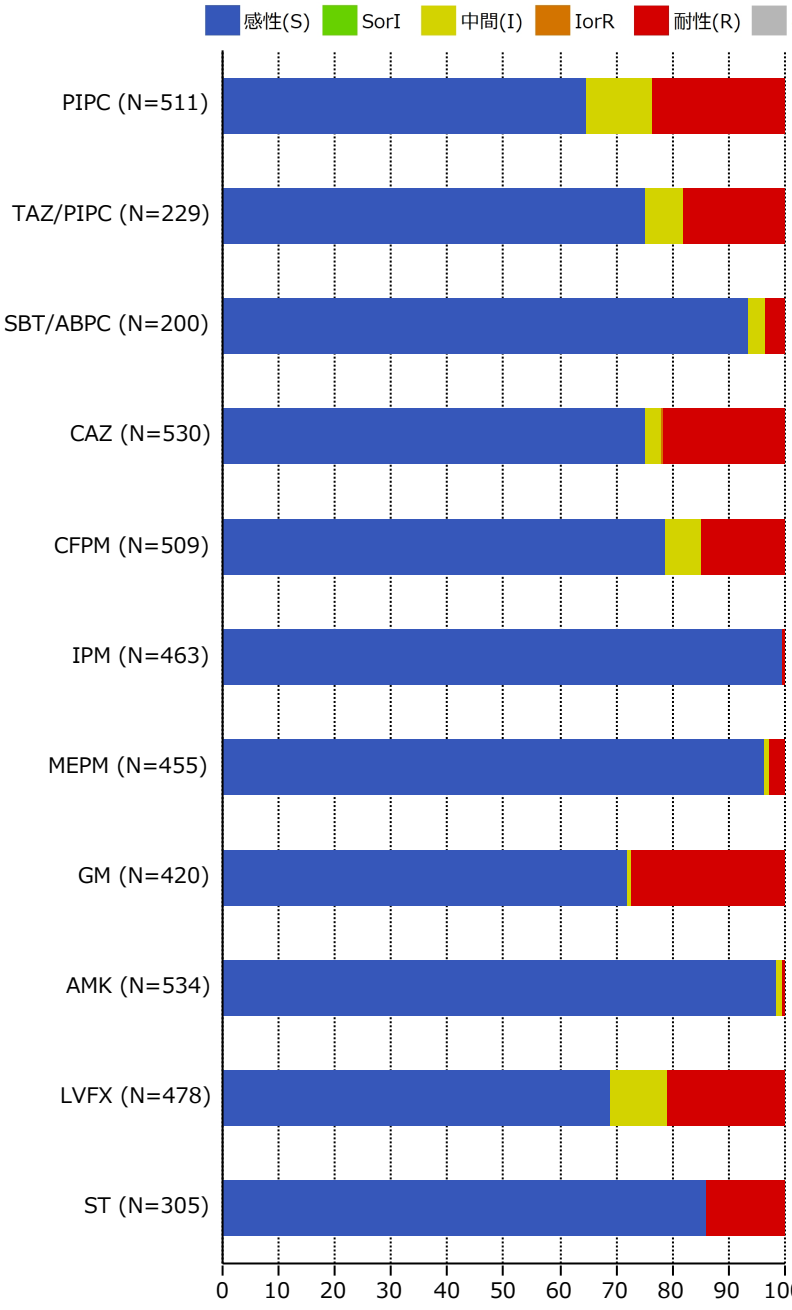
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=511)	330 (64.6%)	0 (0.0%)	60 (11.7%)	0 (0.0%)	121 (23.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=229)	172 (75.1%)	0 (0.0%)	15 (6.6%)	0 (0.0%)	42 (18.3%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=200)	187 (93.5%)	0 (0.0%)	6 (3.0%)	0 (0.0%)	7 (3.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=530)	398 (75.1%)	0 (0.0%)	15 (2.8%)	2 (0.4%)	115 (21.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=509)	400 (78.6%)	0 (0.0%)	33 (6.5%)	0 (0.0%)	76 (14.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=463)	460 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=455)	438 (96.3%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)	13 (2.9%)	0 (0.0%)
GM (N=420)	302 (71.9%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	115 (27.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=534)	525 (98.3%)	0 (0.0%)	6 (1.1%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=478)	329 (68.8%)	0 (0.0%)	49 (10.3%)	0 (0.0%)	100 (20.9%)	0 (0.0%)
ST (N=305)	262 (85.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	43 (14.1%)	0 (0.0%)

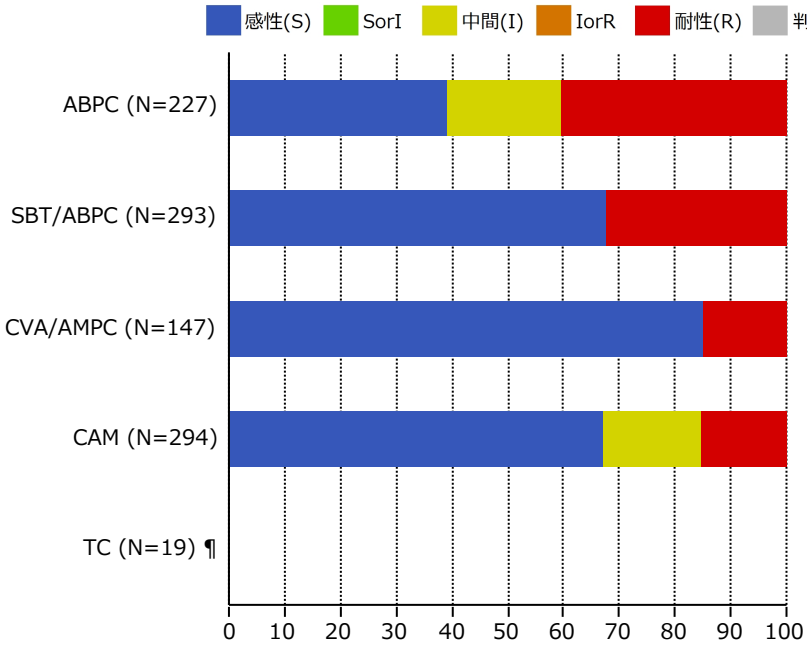
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

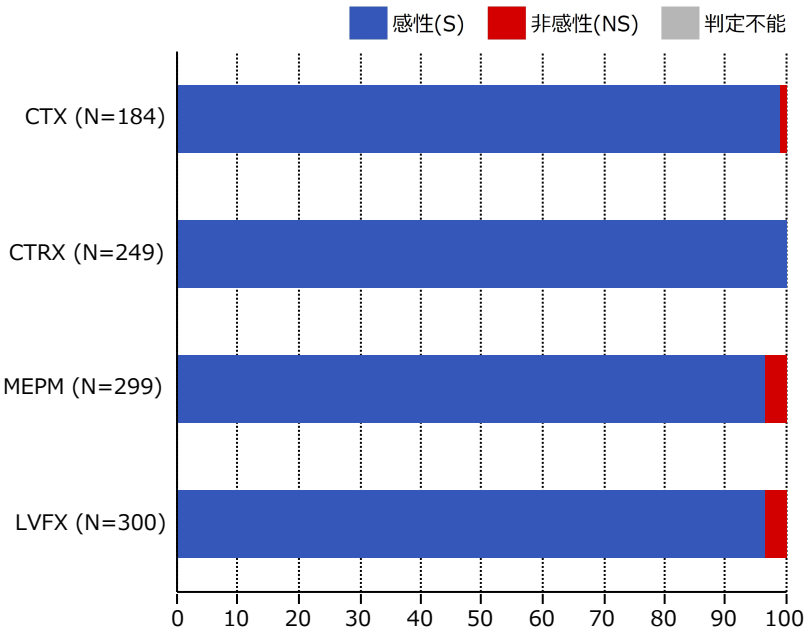
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=227)	89 (39.2%)	0 (0.0%)	46 (20.3%)	0 (0.0%)	92 (40.5%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=293)	198 (67.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	95 (32.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=147)	125 (85.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (15.0%)	0 (0.0%)
CAM (N=294)	197 (67.0%)	0 (0.0%)	52 (17.7%)	0 (0.0%)	45 (15.3%)	0 (0.0%)
TC (N=19) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=184)	182 (98.9%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=249)	249 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=299)	288 (96.3%)	11 (3.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=300)	289 (96.3%)	11 (3.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

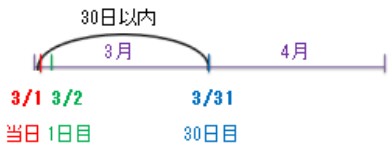
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

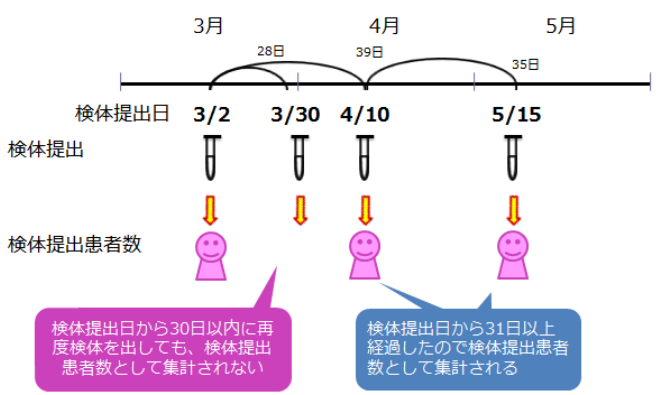
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

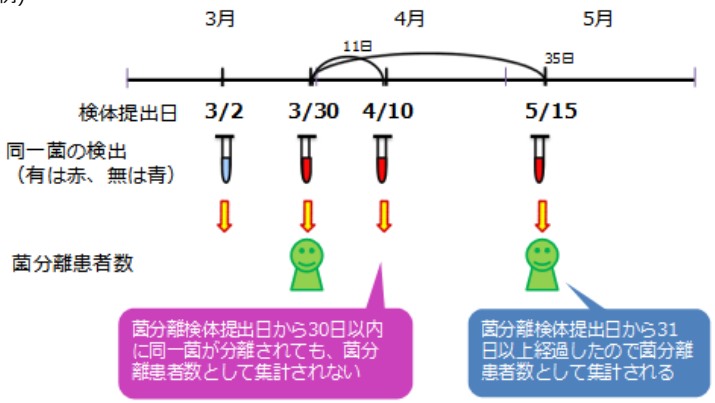
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

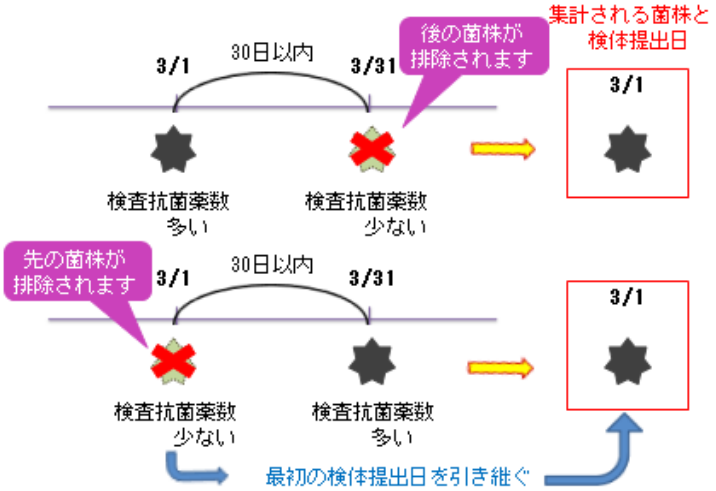
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

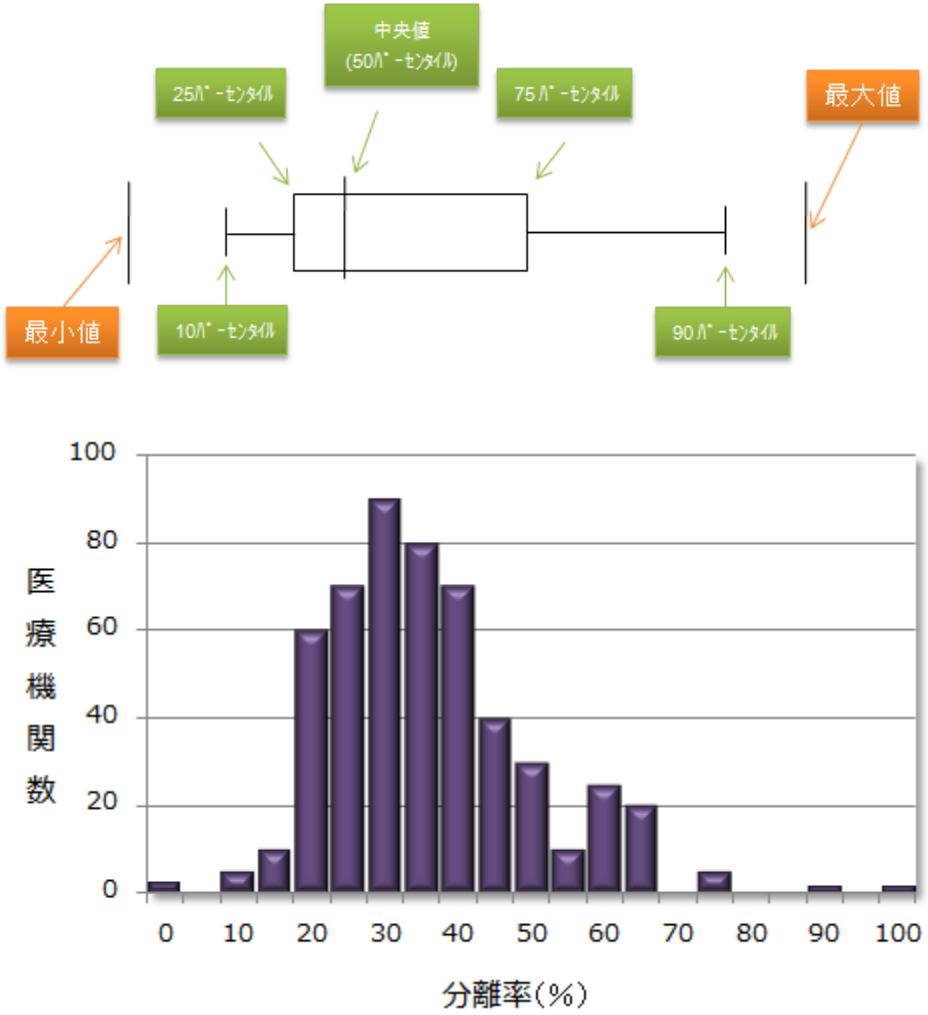
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

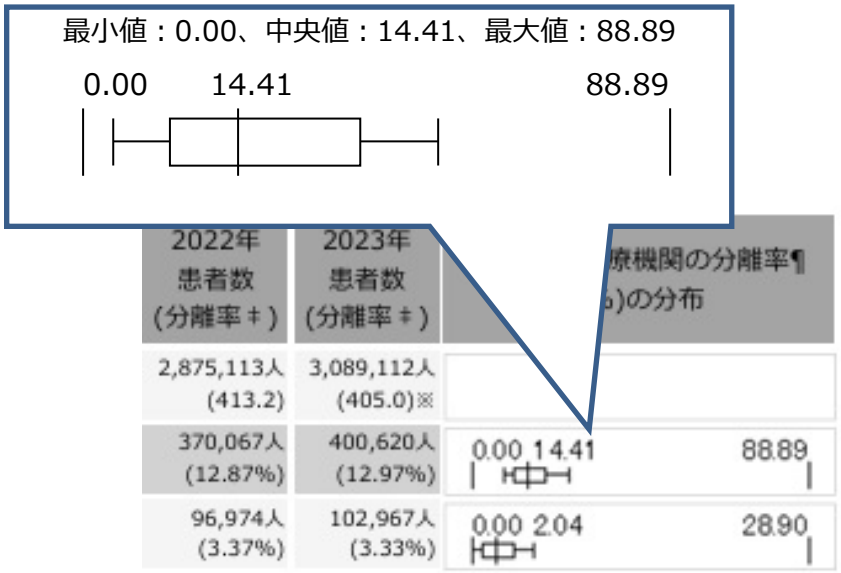
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図



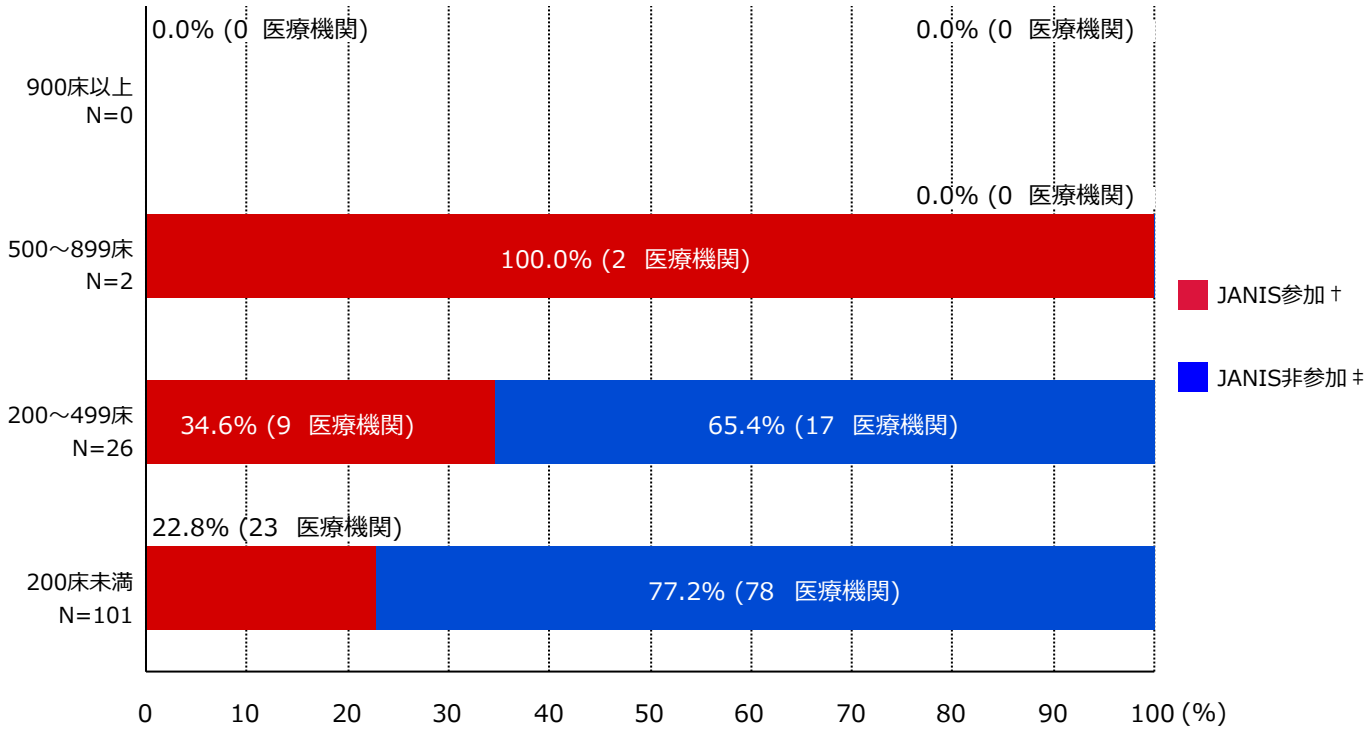
(宮崎県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(34医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数

‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	2	2 (100.0%)
200～499床	26	9 (34.6%)
200床未満	101	23 (22.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	129	34 (26.4%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日

公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	34	13,554	9,144	9,602	7,013	20,764	16,277
尿検体	34	8,388	6,939	4,958	4,316	8,559	7,297
便検体	29	2,768	2,288	728	679	1,395	1,332
血液検体	34	25,204	9,141	3,155	1,693	3,743	2,049
髄液検体	16	527	360	25	20	29	23
その他	34	10,358	6,573	5,498	3,799	10,337	8,082
合計	34	60,799	34,445	23,966	17,520	44,827	35,060

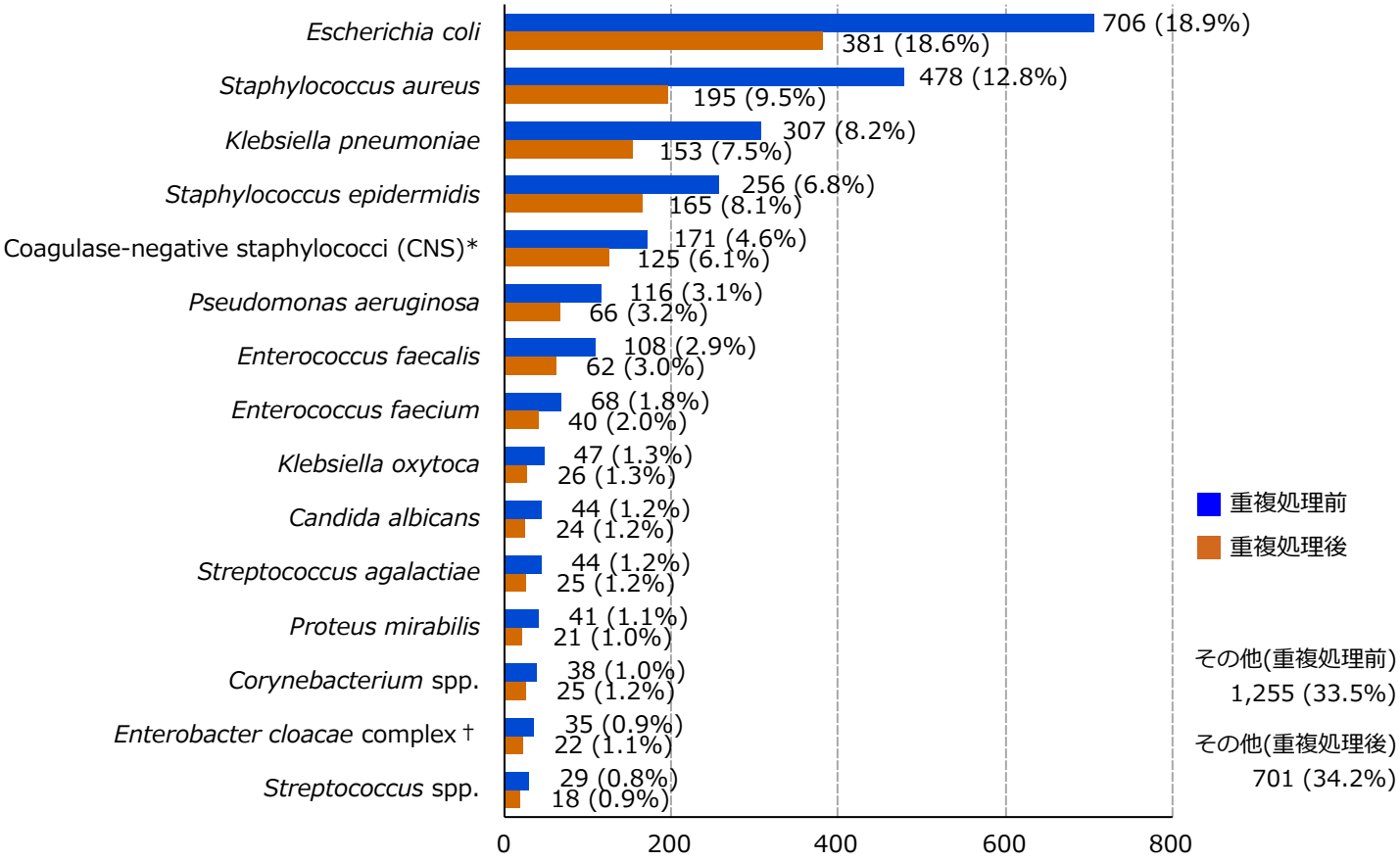
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

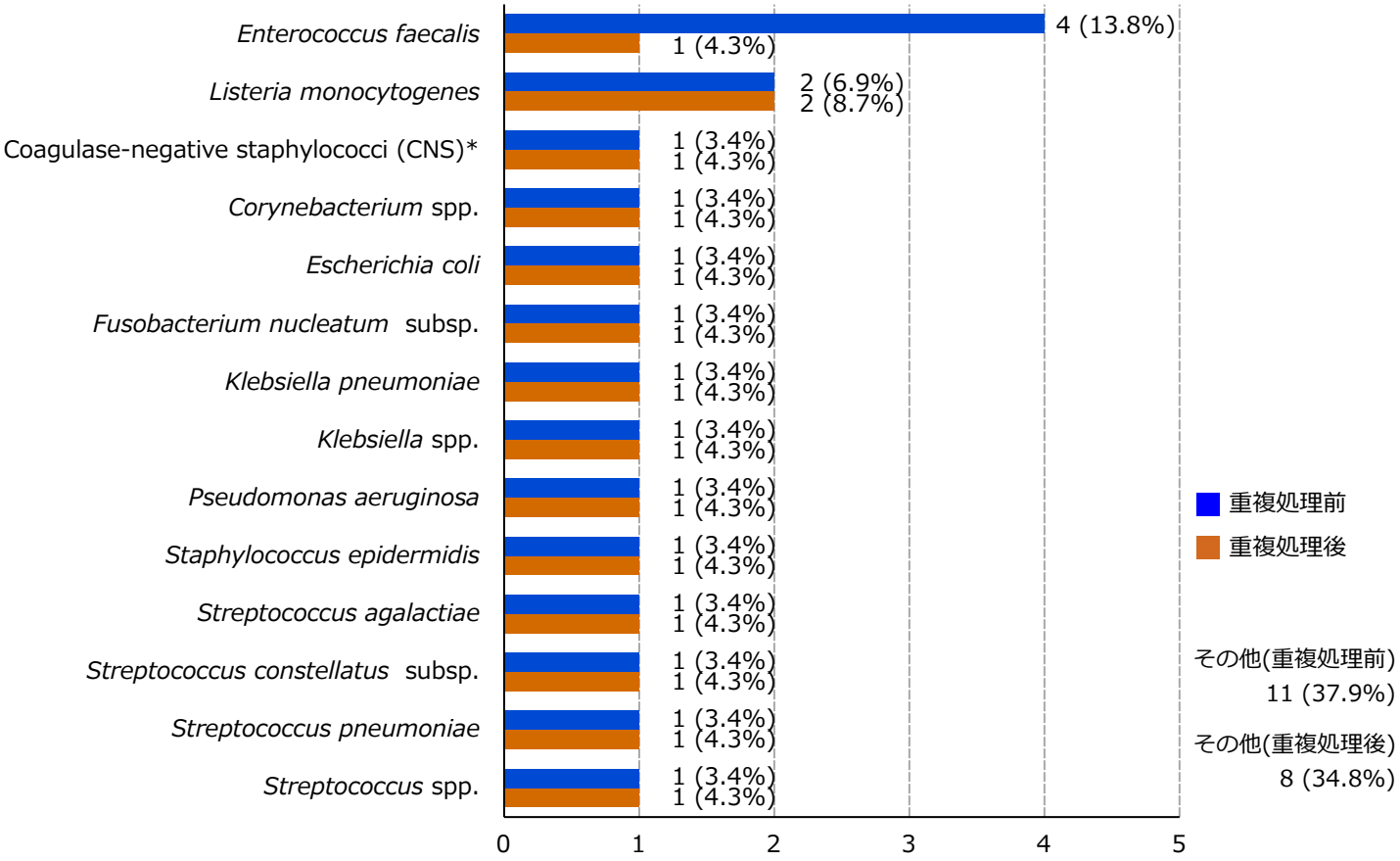
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



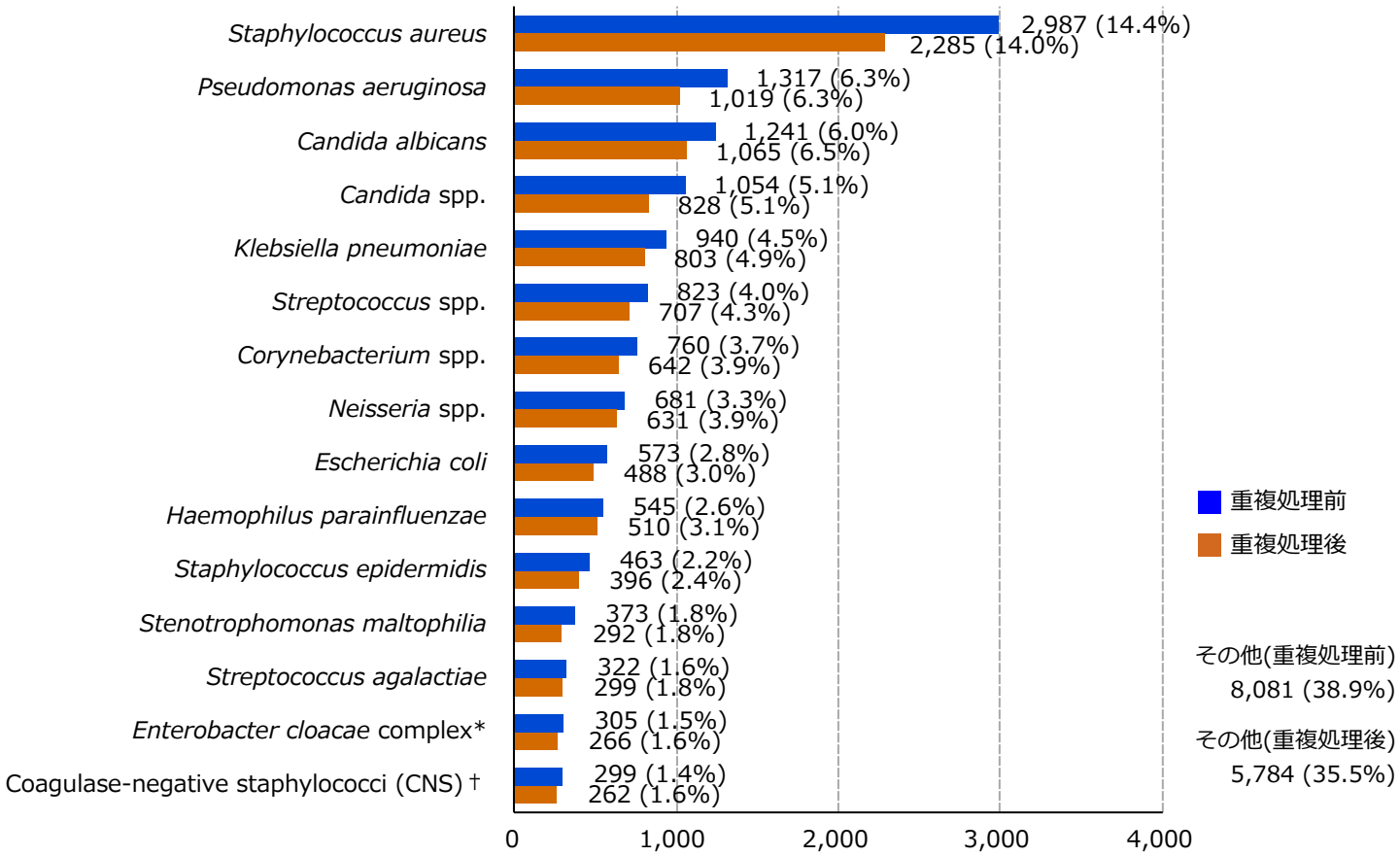
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
†菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

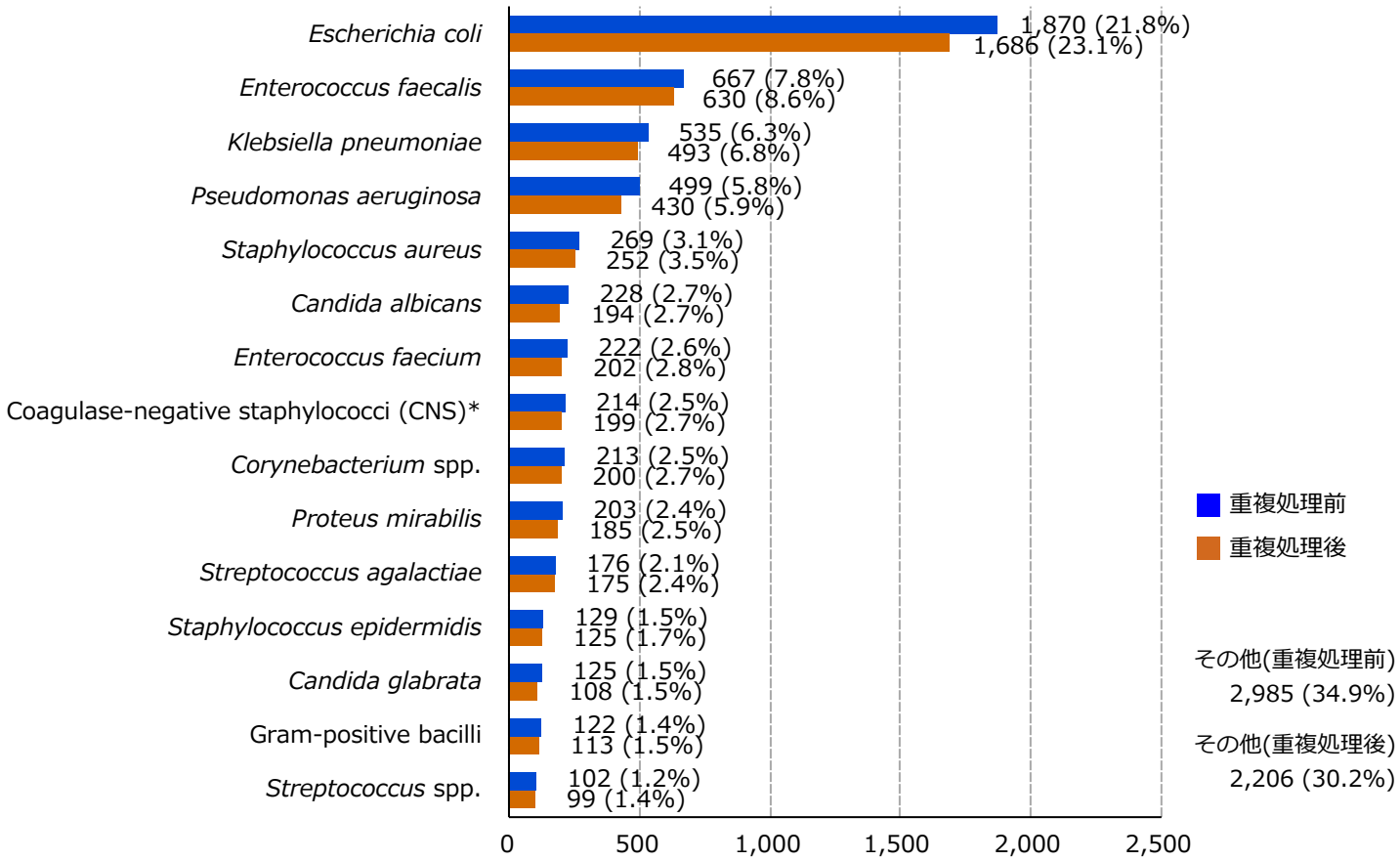
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



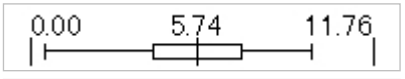
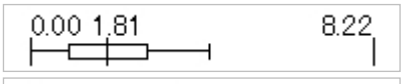
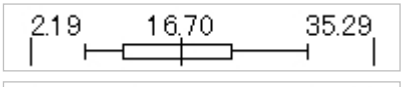
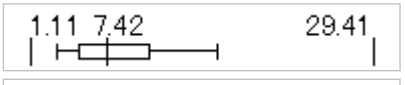
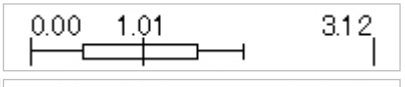
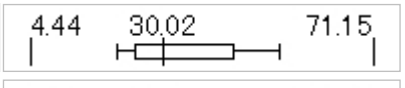
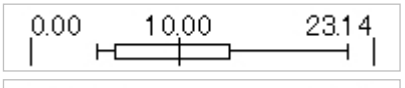
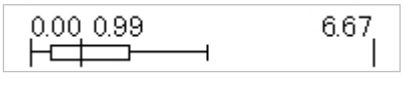
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	20,200人 (367.9)	19,260人 (357.1)	19,534人 (345.1)	21,799人 (336.2)	21,211人 (328.4)※	
S. aureus	2,165人 (10.72%)	2,425人 (12.59%)	2,701人 (13.83%)	3,072人 (14.09%)	3,090人 (14.57%)	
S. epidermidis	1,269人 (6.28%)	1,199人 (6.23%)	1,172人 (6.00%)	1,145人 (5.25%)	1,095人 (5.16%)	
S. pneumoniae	51人 (0.25%)	78人 (0.40%)	72人 (0.37%)	102人 (0.47%)	101人 (0.48%)	
E. faecalis	1,102人 (5.46%)	1,104人 (5.73%)	1,180人 (6.04%)	1,274人 (5.84%)	1,366人 (6.44%)	
E. faecium	381人 (1.89%)	399人 (2.07%)	454人 (2.32%)	523人 (2.40%)	538人 (2.54%)	
E. coli	2,607人 (12.91%)	2,553人 (13.26%)	2,700人 (13.82%)	3,166人 (14.52%)	3,240人 (15.28%)	
K. pneumoniae	1,147人 (5.68%)	1,282人 (6.66%)	1,392人 (7.13%)	1,744人 (8.00%)	1,680人 (7.92%)	
E. cloacae complex	396人 (1.96%)	437人 (2.27%)	421人 (2.16%)	458人 (2.10%)	478人 (2.25%)	
K. aerogenes	206人 (1.02%)	242人 (1.26%)	248人 (1.27%)	298人 (1.37%)	277人 (1.31%)	
Enterobacterales	5,035人 (24.93%)	5,253人 (27.27%)	5,550人 (28.41%)	6,595人 (30.25%)	6,543人 (30.85%)	
P. aeruginosa	1,181人 (5.85%)	1,280人 (6.65%)	1,437人 (7.36%)	1,682人 (7.72%)	1,689人 (7.96%)	
Acinetobacter spp.	280人 (1.39%)	228人 (1.18%)	229人 (1.17%)	316人 (1.45%)	258人 (1.22%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	20,200人 (367.9)	19,260人 (357.1)	19,534人 (345.1)	21,799人 (336.2)	21,211人 (328.4)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,131人 (5.60%)	1,242人 (6.45%)	1,415人 (7.24%)	1,615人 (7.41%)	1,622人 (7.65%)	0.00 7.59 41.61
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	4人 (0.02%)	0.00 0.00 1.39
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	17人 (0.08%)	33人 (0.17%)	26人 (0.13%)	44人 (0.20%)	5人 (0.02%)	0.00 0.00 0.13
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	13人 (0.06%)	8人 (0.04%)	2人 (0.01%)	0人 (0.00%)	2人 (0.01%)	0.00 0.00 0.16
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	1人 (0.01%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	54人 (0.27%)	41人 (0.21%)	32人 (0.16%)	60人 (0.28%)	14人 (0.07%)	0.00 0.00 0.86
カルバペネム耐性緑膿菌	179人 (0.89%)	181人 (0.94%)	160人 (0.82%)	189人 (0.87%)	225人 (1.06%)	0.00 0.74 7.57
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	92人 (0.46%)	115人 (0.60%)	167人 (0.85%)	189人 (0.87%)	239人 (1.13%)	0.00 0.74 13.73
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	635人 (3.14%)	602人 (3.13%)	673人 (3.45%)	875人 (4.01%)	845人 (3.98%)	0.00 3.97 19.41
フルオロキノロン耐性大腸菌	869人 (4.30%)	862人 (4.48%)	863人 (4.42%)	1,088人 (4.99%)	1,124人 (5.30%)	0.00 6.06 18.88

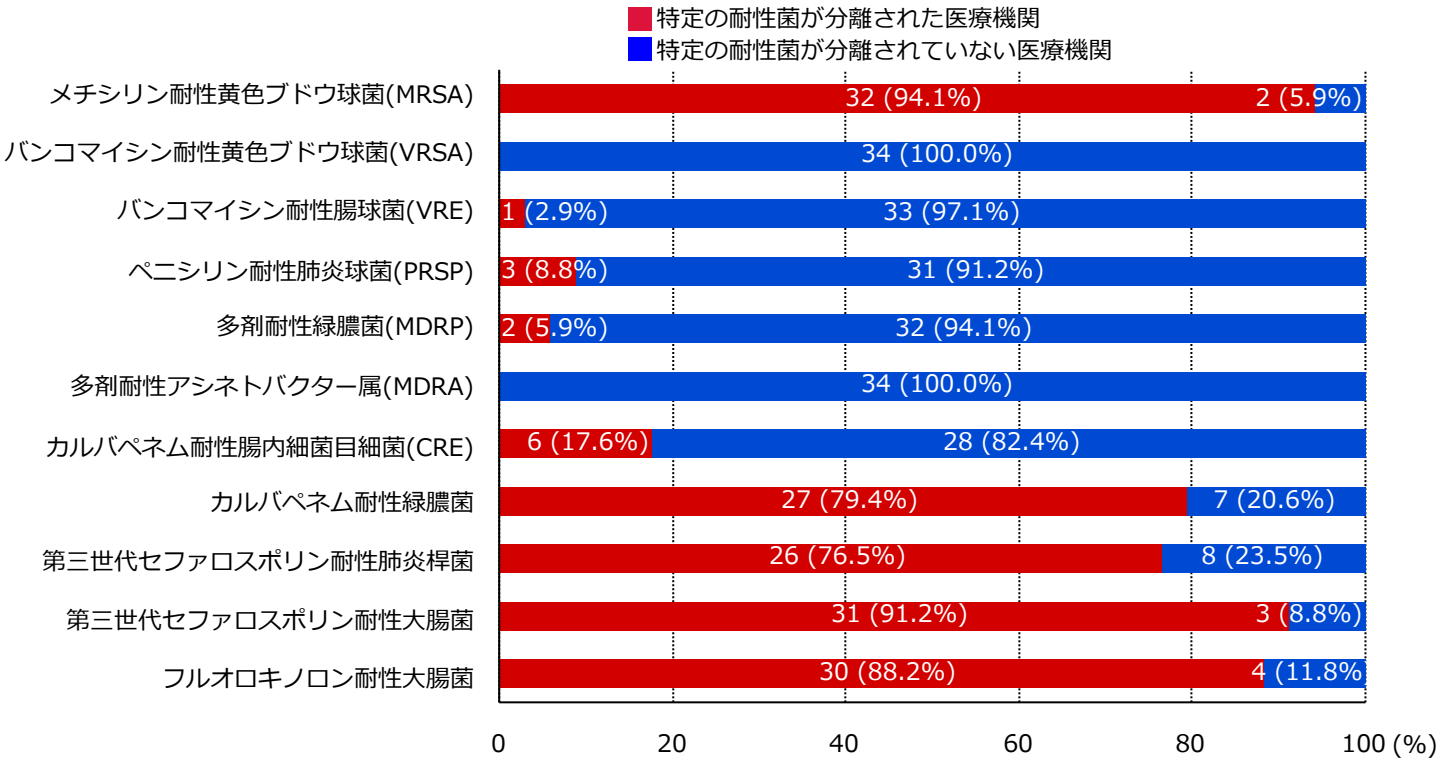
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=34)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	22	22	25	32	34
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.1%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	2.9%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	36.4%	40.9%	52.0%	59.4%	8.8%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	18.2%	9.1%	8.0%	0.0%	5.9%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	45.5%	40.9%	32.0%	43.8%	17.6%
カルバペネム耐性緑膿菌	81.8%	68.2%	68.0%	65.6%	79.4%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	68.2%	77.3%	72.0%	78.1%	76.5%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	95.5%	90.9%	88.0%	90.6%	91.2%
フルオロキノロン耐性大腸菌	95.5%	100.0%	96.0%	90.6%	88.2%

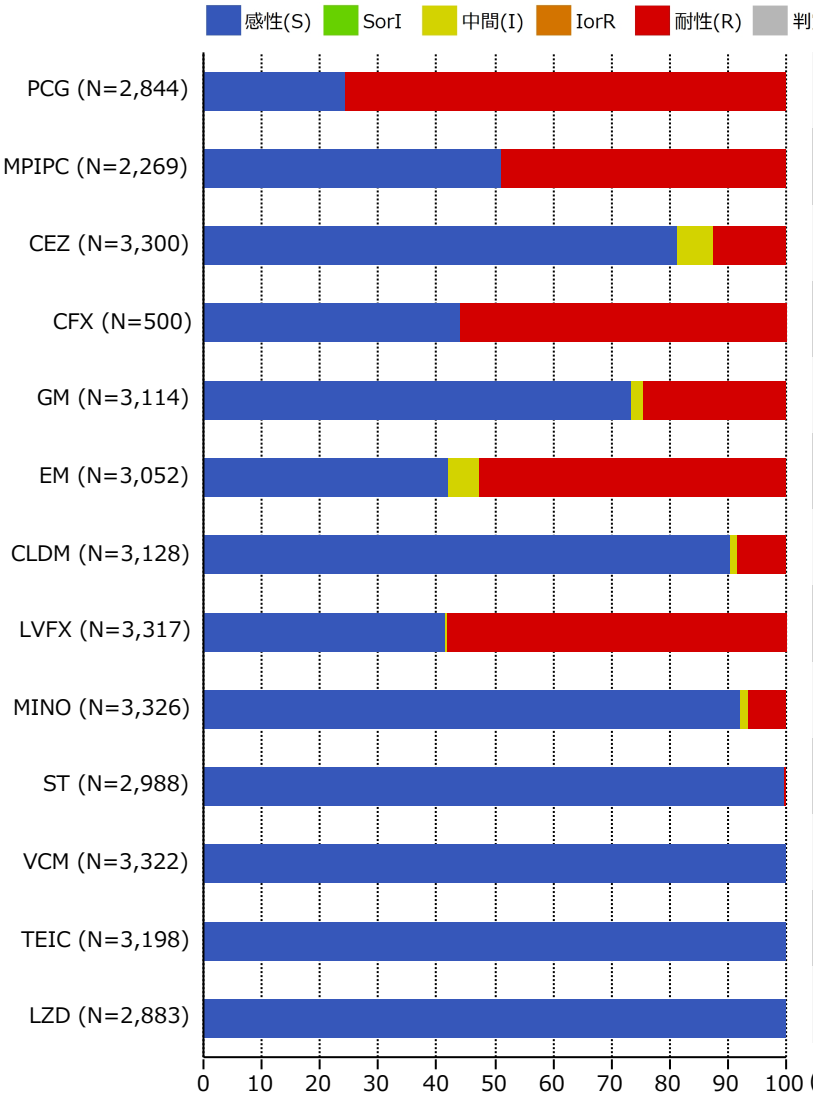
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

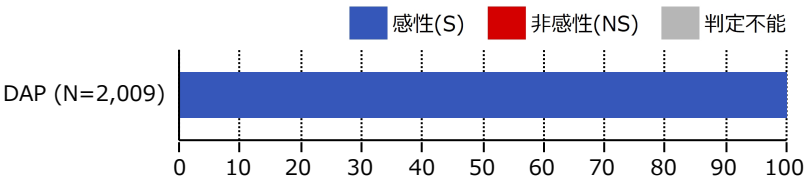
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,844)	695 (24.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,149 (75.6%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,269)	1,160 (51.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,109 (48.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,300)	2,684 (81.3%)	0 (0.0%)	201 (6.1%)	0 (0.0%)	415 (12.6%)	0 (0.0%)
CFX (N=500)	220 (44.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	280 (56.0%)	0 (0.0%)
GM (N=3,114)	2,285 (73.4%)	0 (0.0%)	63 (2.0%)	0 (0.0%)	766 (24.6%)	0 (0.0%)
EM (N=3,052)	1,283 (42.0%)	0 (0.0%)	160 (5.2%)	0 (0.0%)	1,609 (52.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,128)	2,824 (90.3%)	0 (0.0%)	37 (1.2%)	0 (0.0%)	267 (8.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,317)	1,378 (41.5%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)	0 (0.0%)	1,929 (58.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,326)	3,059 (92.0%)	0 (0.0%)	46 (1.4%)	0 (0.0%)	221 (6.6%)	0 (0.0%)
ST (N=2,988)	2,976 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=3,322)	3,322 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,198)	3,197 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,883)	2,883 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=2,009)	2,009 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,064)	513 (48.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	551 (51.8%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=479)	479 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,184)	1,184 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,123)	1,123 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=1,146)	848 (74.0%)	0 (0.0%)	31 (2.7%)	0 (0.0%)	267 (23.3%)	0 (0.0%)
EM (N=1,120)	850 (75.9%)	0 (0.0%)	27 (2.4%)	0 (0.0%)	243 (21.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,128)	1,100 (97.5%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)	23 (2.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,193)	968 (81.1%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)	221 (18.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,193)	1,184 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	7 (0.6%)	0 (0.0%)
ST (N=1,129)	1,128 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

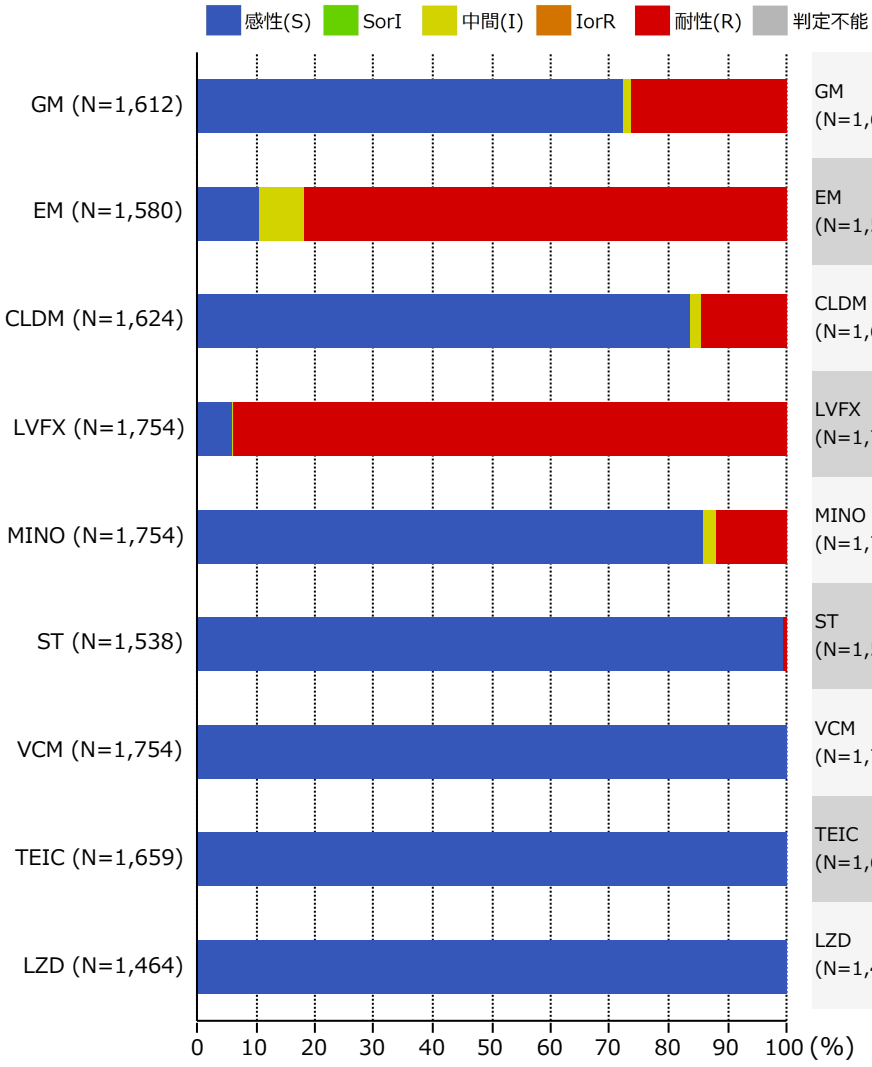
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

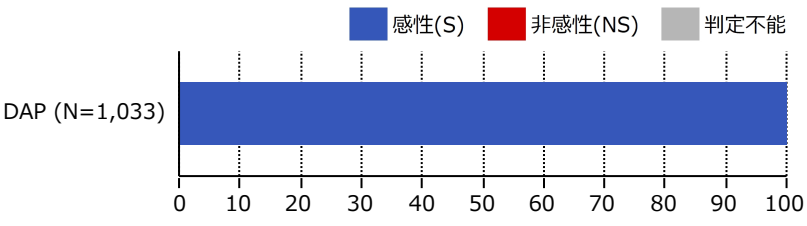
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,612)	1,163 (72.1%)	0 (0.0%)	22 (1.4%)	0 (0.0%)	427 (26.5%)	0 (0.0%)
EM (N=1,580)	167 (10.6%)	0 (0.0%)	120 (7.6%)	0 (0.0%)	1,293 (81.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,624)	1,356 (83.5%)	0 (0.0%)	31 (1.9%)	0 (0.0%)	237 (14.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,754)	106 (6.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1,646 (93.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,754)	1,503 (85.7%)	0 (0.0%)	41 (2.3%)	0 (0.0%)	210 (12.0%)	0 (0.0%)
ST (N=1,538)	1,527 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (0.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,754)	1,754 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,659)	1,659 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,464)	1,464 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,033)	1,033 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

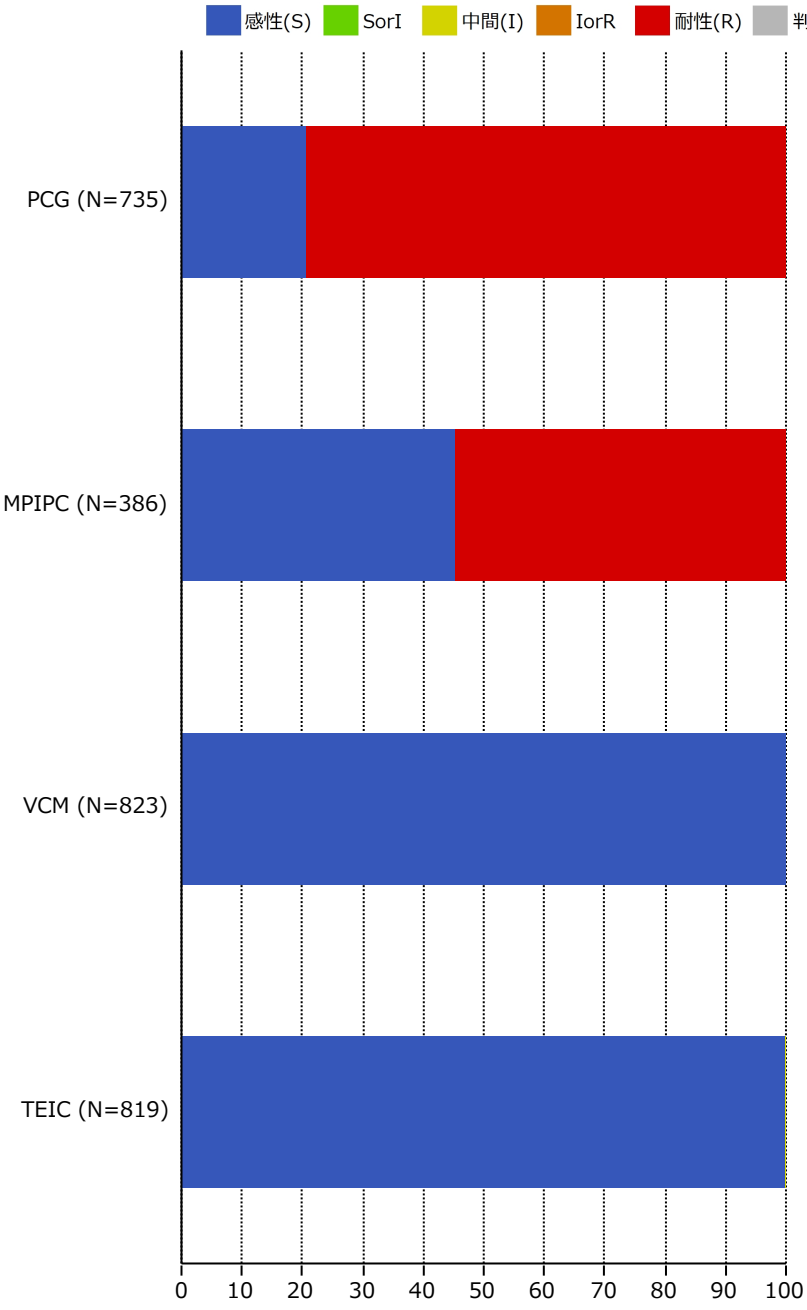
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=735)	152 (20.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	583 (79.3%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=386)	175 (45.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	211 (54.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=823)	823 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=819)	817 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

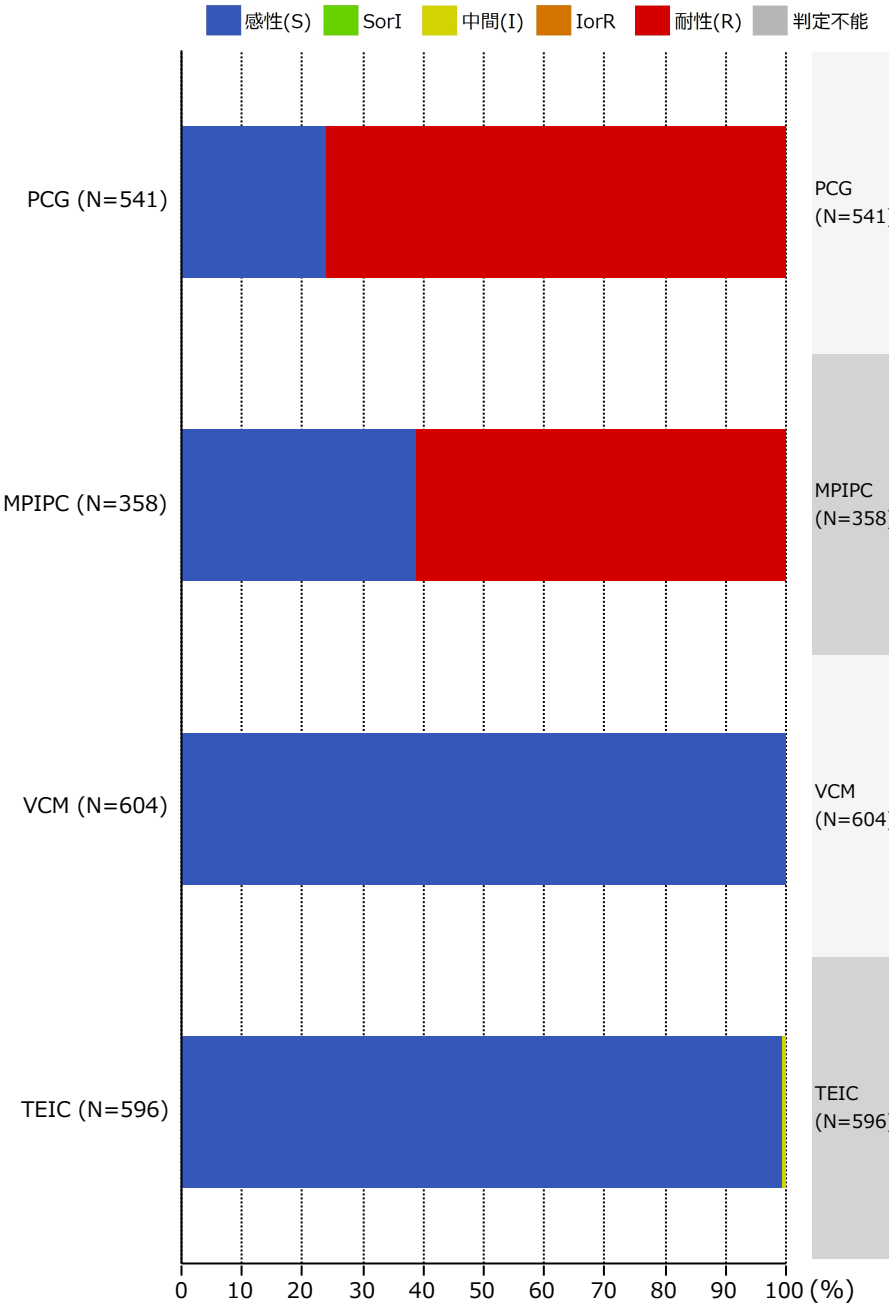
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

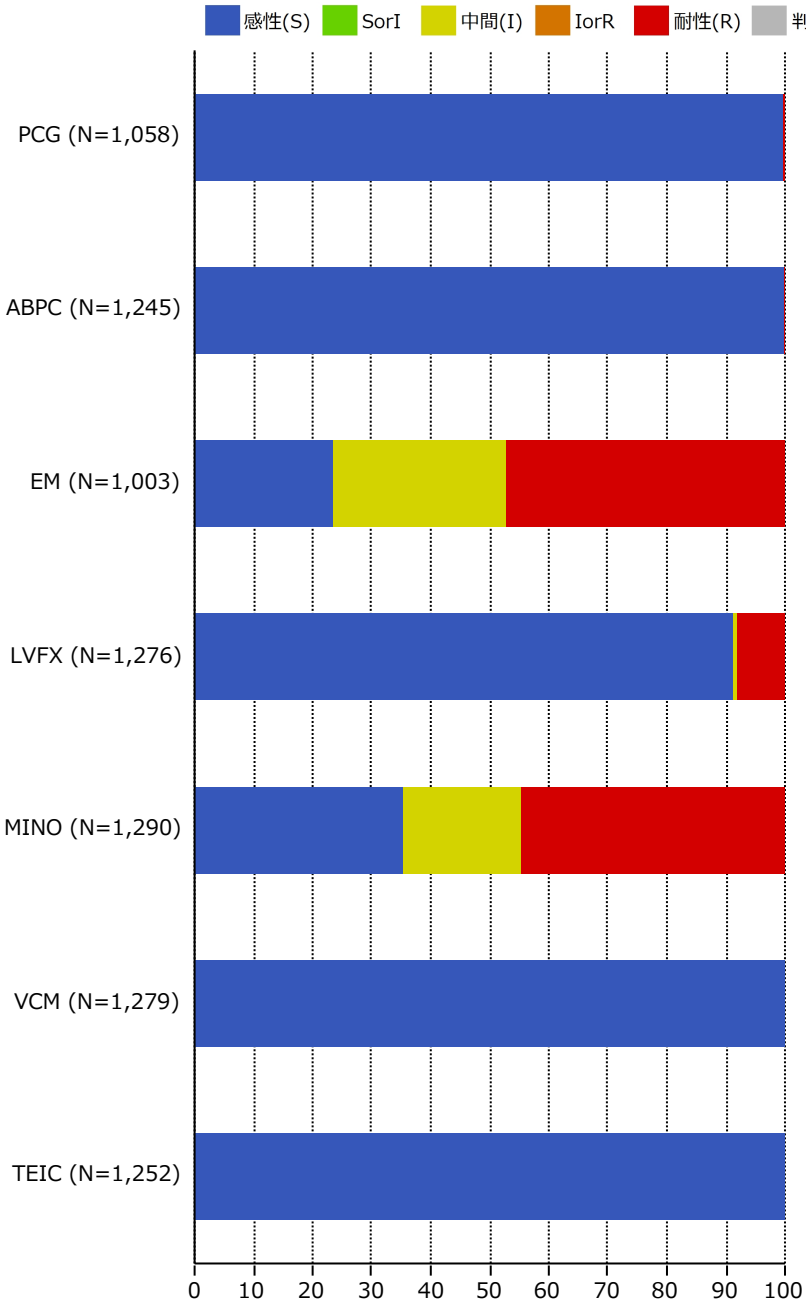


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=541)	130 (24.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	411 (76.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=358)	139 (38.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	219 (61.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=604)	604 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=596)	592 (99.3%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

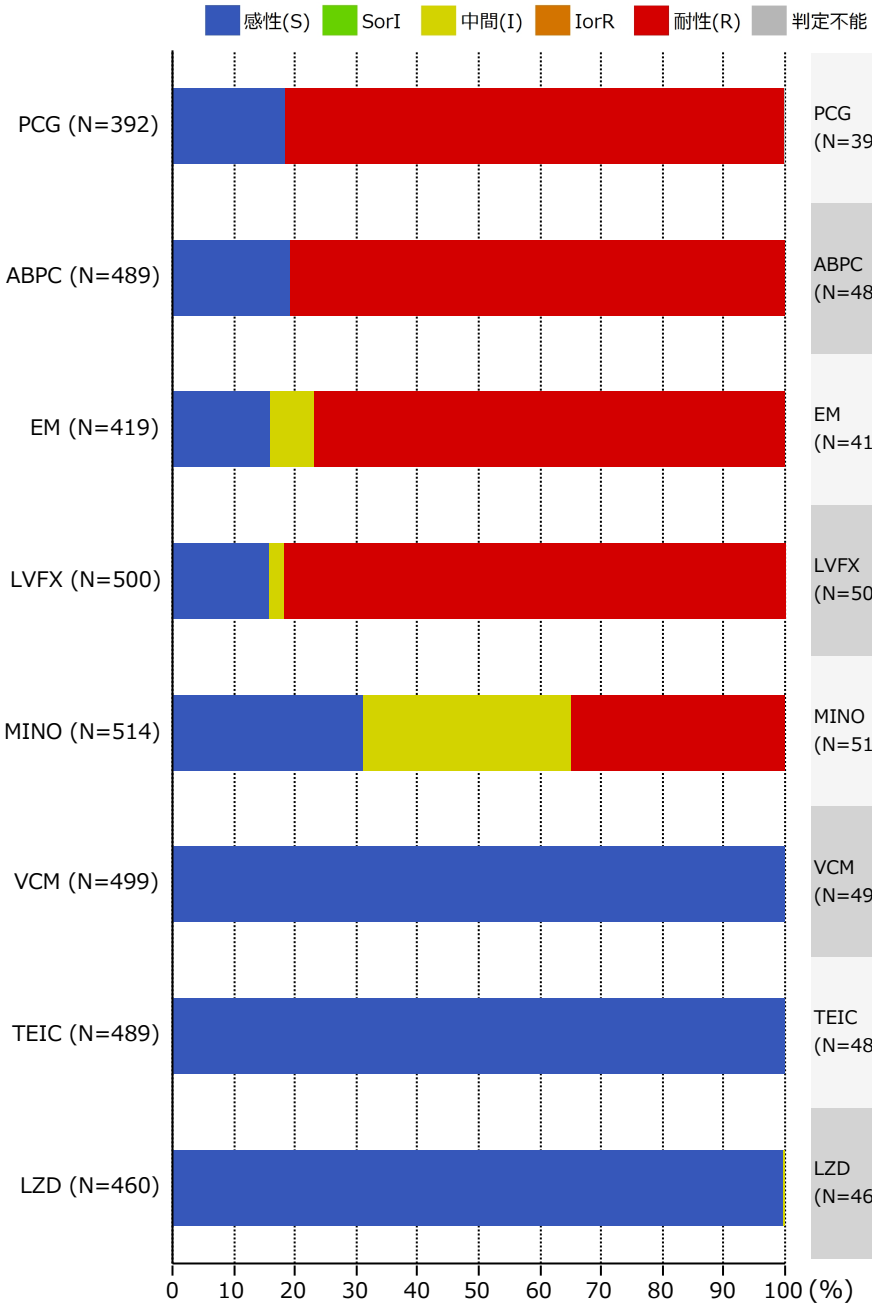


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,058)	1,055 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,245)	1,242 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,003)	236 (23.5%)	0 (0.0%)	293 (29.2%)	0 (0.0%)	474 (47.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,276)	1,163 (91.1%)	0 (0.0%)	8 (0.6%)	0 (0.0%)	105 (8.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,290)	455 (35.3%)	0 (0.0%)	257 (19.9%)	0 (0.0%)	578 (44.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,279)	1,279 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,252)	1,252 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

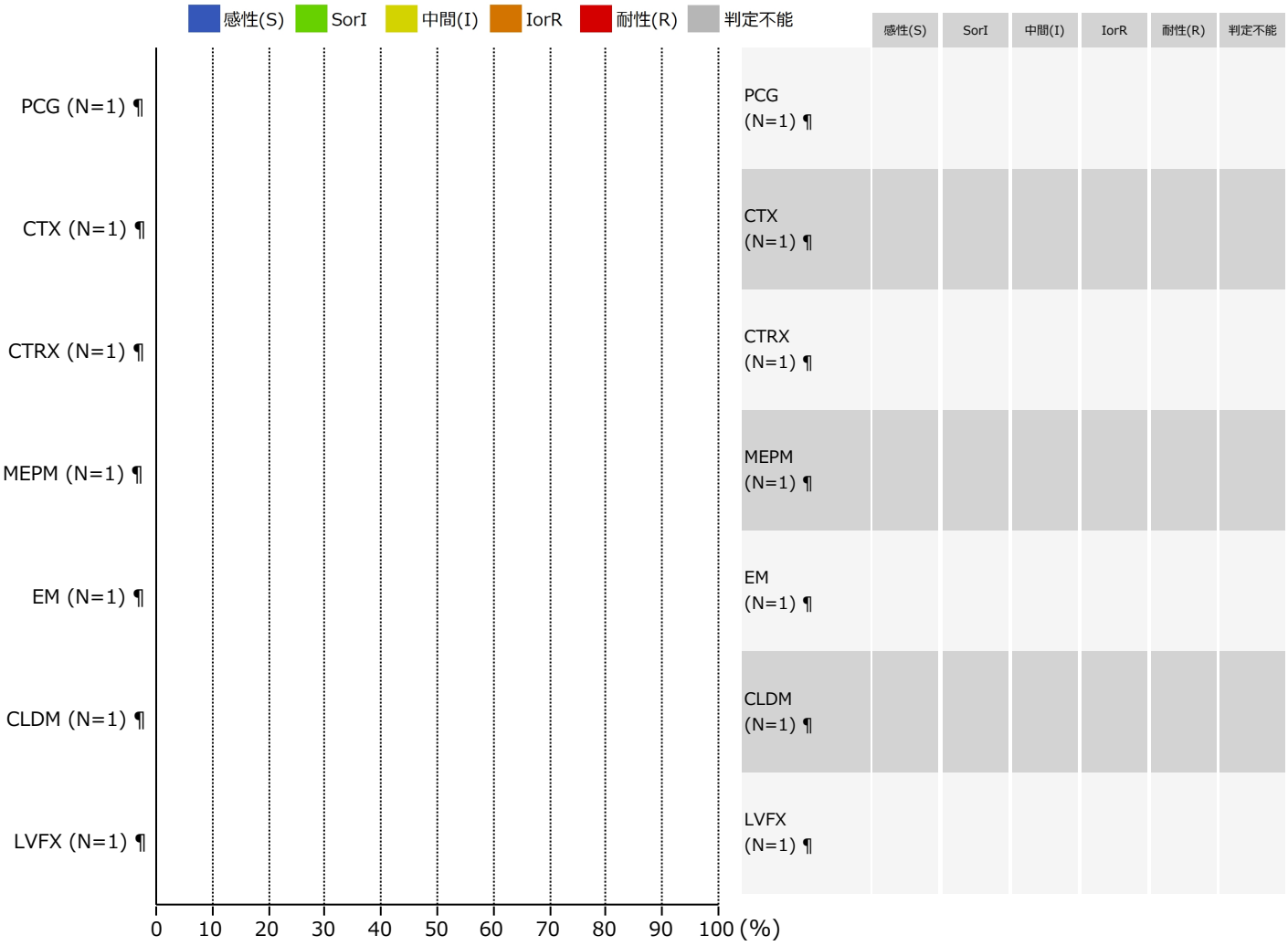


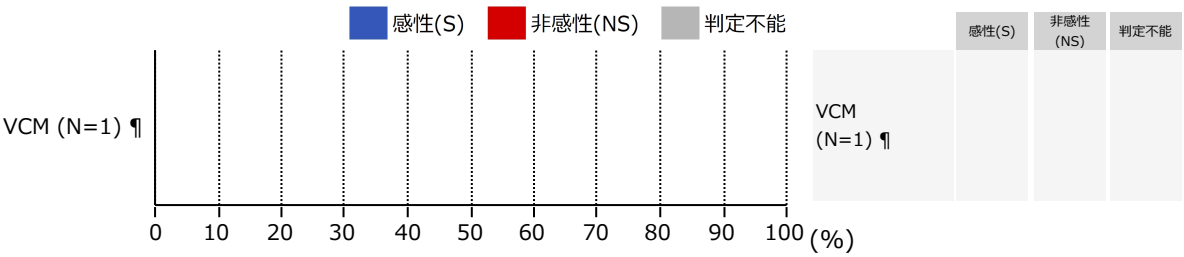
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=392)	72 (18.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	319 (81.4%)	1 (0.3%)
ABPC (N=489)	94 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	395 (80.8%)	0 (0.0%)
EM (N=419)	67 (16.0%)	0 (0.0%)	30 (7.2%)	0 (0.0%)	322 (76.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=500)	79 (15.8%)	0 (0.0%)	12 (2.4%)	0 (0.0%)	409 (81.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=514)	160 (31.1%)	0 (0.0%)	174 (33.9%)	0 (0.0%)	180 (35.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=499)	499 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=489)	489 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=460)	458 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

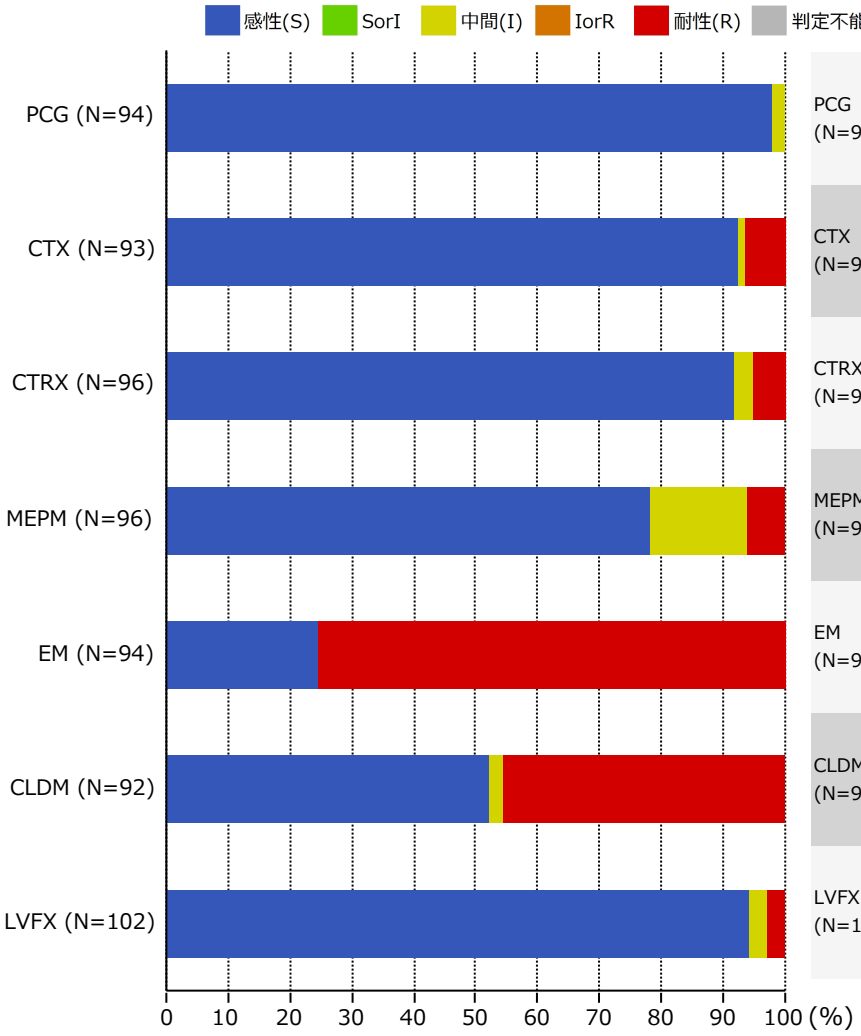




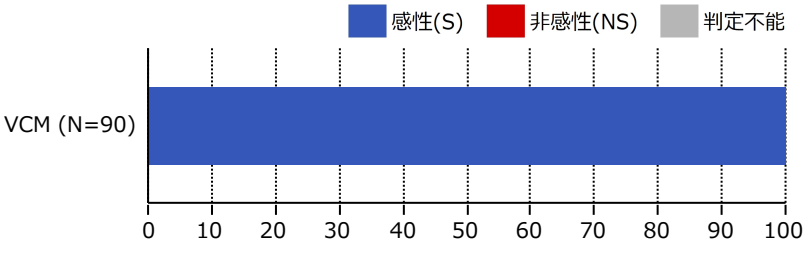
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=94)	92 (97.9%)	0 (0.0%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=93)	86 (92.5%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	6 (6.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=96)	88 (91.7%)	0 (0.0%)	3 (3.1%)	0 (0.0%)	5 (5.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=96)	75 (78.1%)	0 (0.0%)	15 (15.6%)	0 (0.0%)	6 (6.3%)	0 (0.0%)
EM (N=94)	23 (24.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	71 (75.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=92)	48 (52.2%)	0 (0.0%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	42 (45.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=102)	96 (94.1%)	0 (0.0%)	3 (2.9%)	0 (0.0%)	3 (2.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=90)	90 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

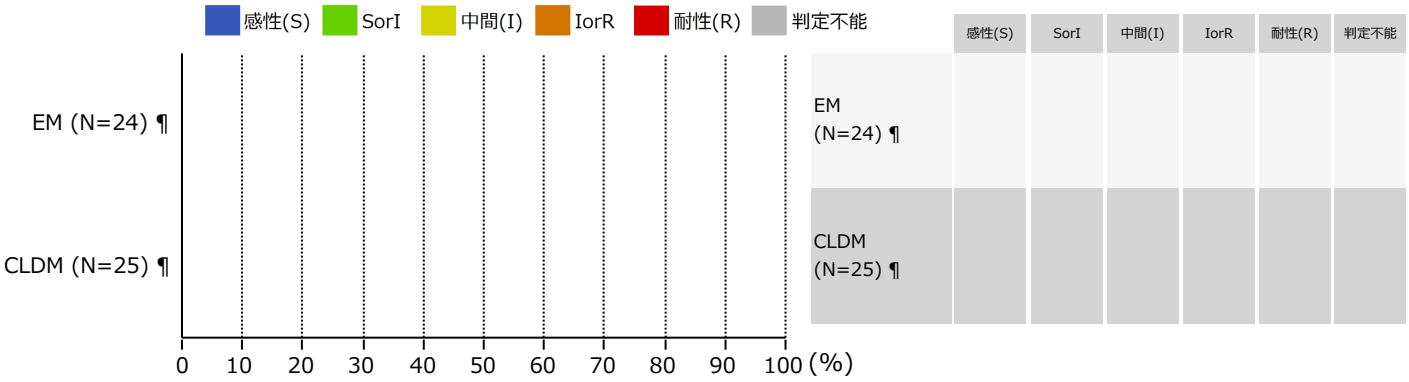
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

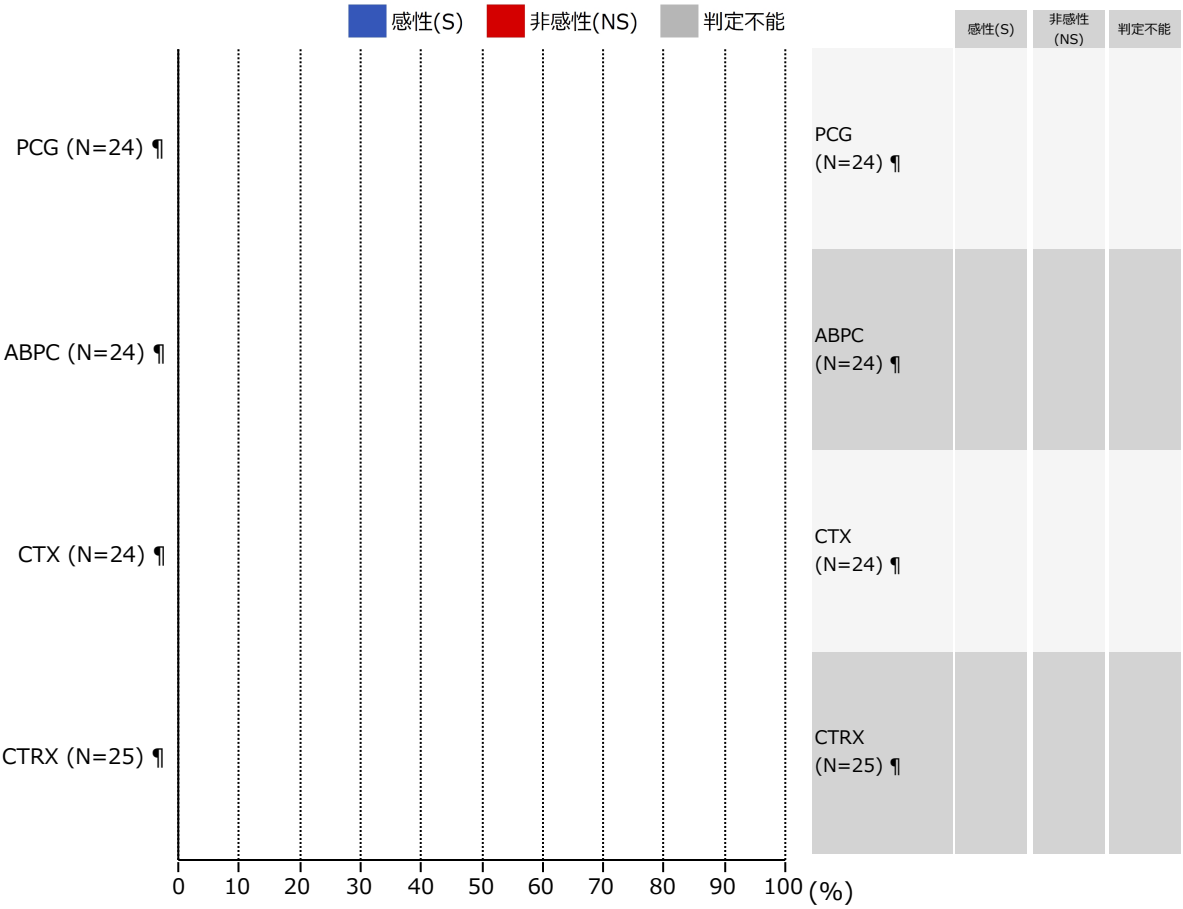
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †





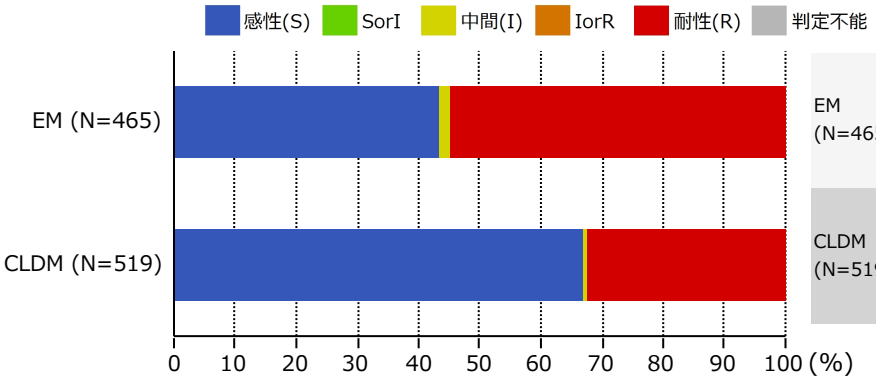
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

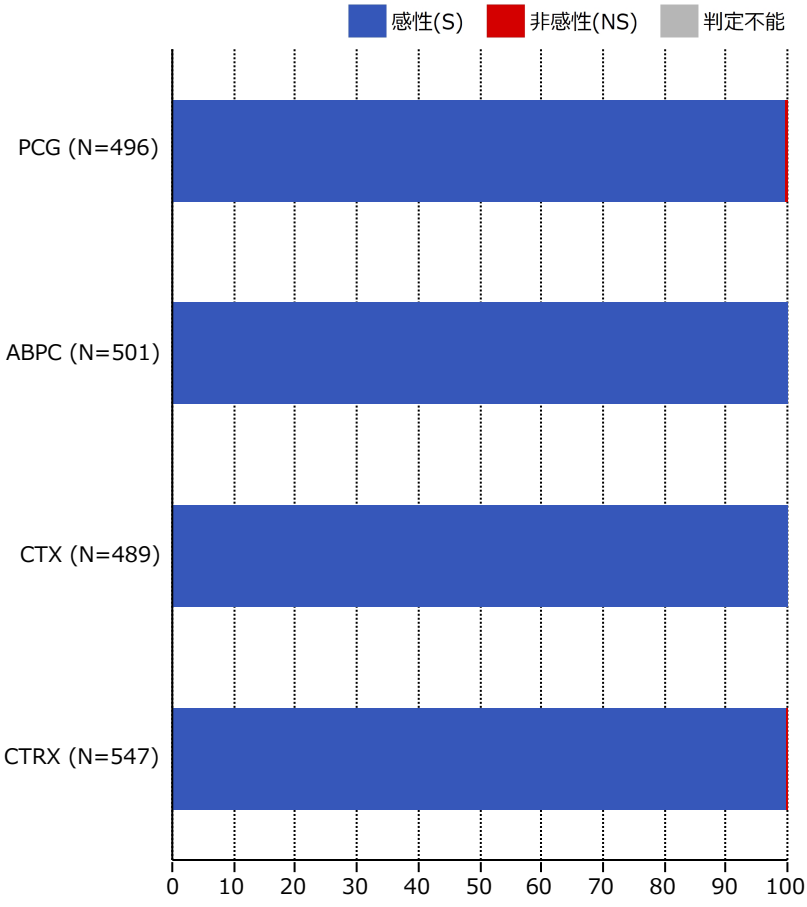
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=465)	202 (43.4%)	0 (0.0%)	8 (1.7%)	0 (0.0%)	255 (54.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=519)	347 (66.9%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	169 (32.6%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=496)	494 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=501)	501 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=489)	489 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=547)	546 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

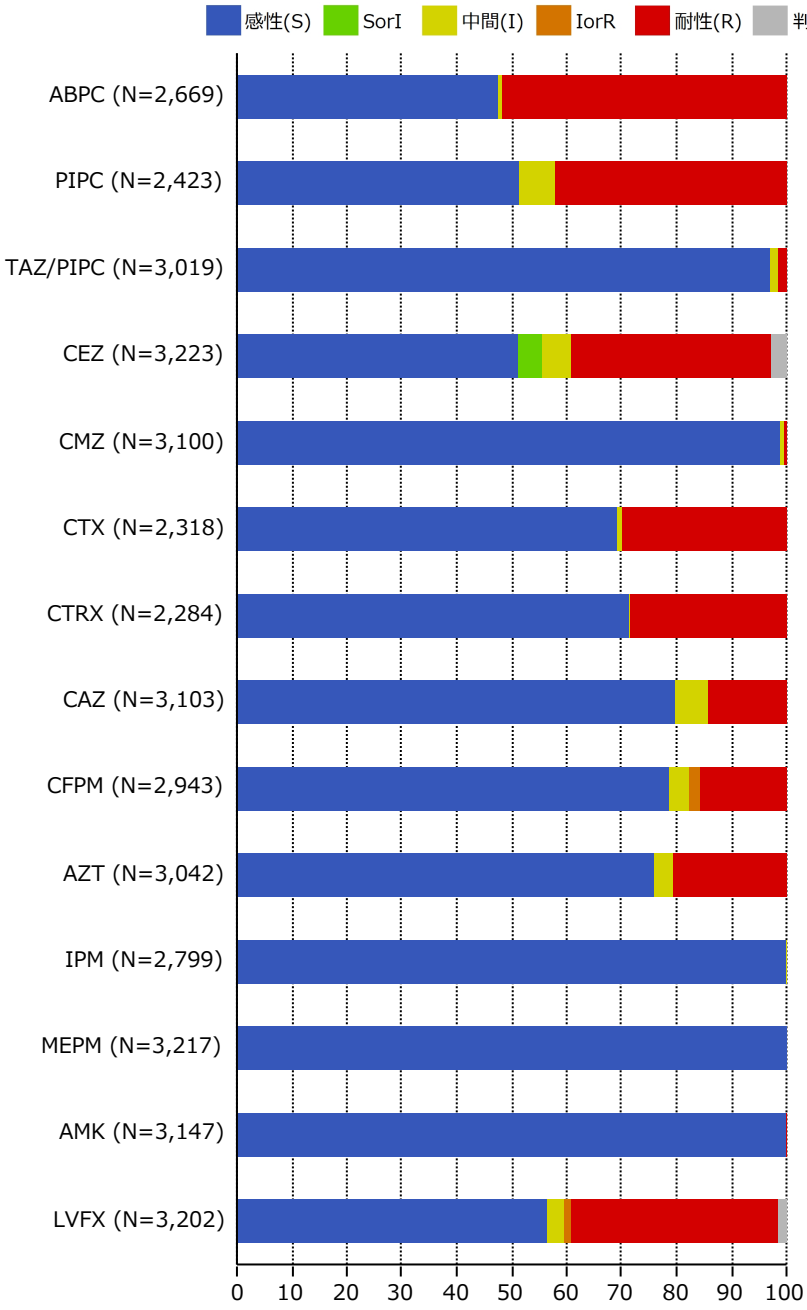
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,669)	1,269 (47.5%)	0 (0.0%)	19 (0.7%)	0 (0.0%)	1,381 (51.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,423)	1,247 (51.5%)	0 (0.0%)	154 (6.4%)	0 (0.0%)	1,022 (42.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,019)	2,929 (97.0%)	0 (0.0%)	42 (1.4%)	0 (0.0%)	48 (1.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,223)	1,650 (51.2%)	134 (4.2%)	172 (5.3%)	0 (0.0%)	1,176 (36.5%)	91 (2.8%)
CMZ (N=3,100)	3,060 (98.7%)	0 (0.0%)	24 (0.8%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,318)	1,603 (69.2%)	0 (0.0%)	18 (0.8%)	0 (0.0%)	697 (30.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,284)	1,625 (71.1%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	654 (28.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,103)	2,472 (79.7%)	0 (0.0%)	185 (6.0%)	0 (0.0%)	446 (14.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,943)	2,313 (78.6%)	0 (0.0%)	106 (3.6%)	60 (2.0%)	464 (15.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,042)	2,305 (75.8%)	0 (0.0%)	107 (3.5%)	0 (0.0%)	630 (20.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,799)	2,796 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,217)	3,217 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,147)	3,139 (99.7%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,202)	1,806 (56.4%)	0 (0.0%)	97 (3.0%)	44 (1.4%)	1,202 (37.5%)	53 (1.7%)

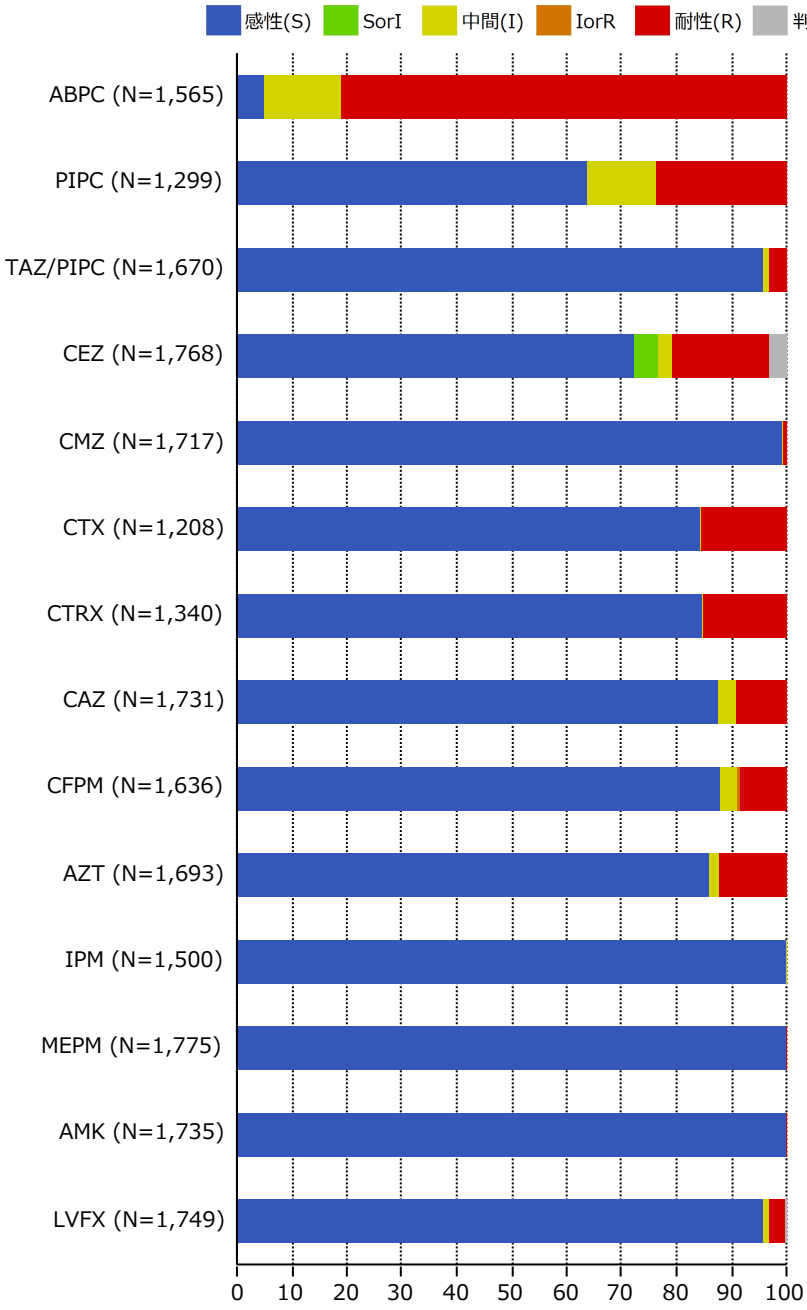
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,565)	79 (5.0%)	0 (0.0%)	217 (13.9%)	0 (0.0%)	1,269 (81.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,299)	826 (63.6%)	0 (0.0%)	165 (12.7%)	0 (0.0%)	308 (23.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,670)	1,598 (95.7%)	0 (0.0%)	18 (1.1%)	0 (0.0%)	54 (3.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,768)	1,278 (72.3%)	77 (4.4%)	43 (2.4%)	0 (0.0%)	314 (17.8%)	56 (3.2%)
CMZ (N=1,717)	1,701 (99.1%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	11 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,208)	1,017 (84.2%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	190 (15.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,340)	1,134 (84.6%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	205 (15.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,731)	1,514 (87.5%)	0 (0.0%)	58 (3.4%)	0 (0.0%)	159 (9.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,636)	1,438 (87.9%)	0 (0.0%)	50 (3.1%)	11 (0.7%)	137 (8.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,693)	1,455 (85.9%)	0 (0.0%)	30 (1.8%)	0 (0.0%)	208 (12.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,500)	1,498 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,775)	1,772 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,735)	1,733 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,749)	1,672 (95.6%)	0 (0.0%)	19 (1.1%)	0 (0.0%)	52 (3.0%)	6 (0.3%)

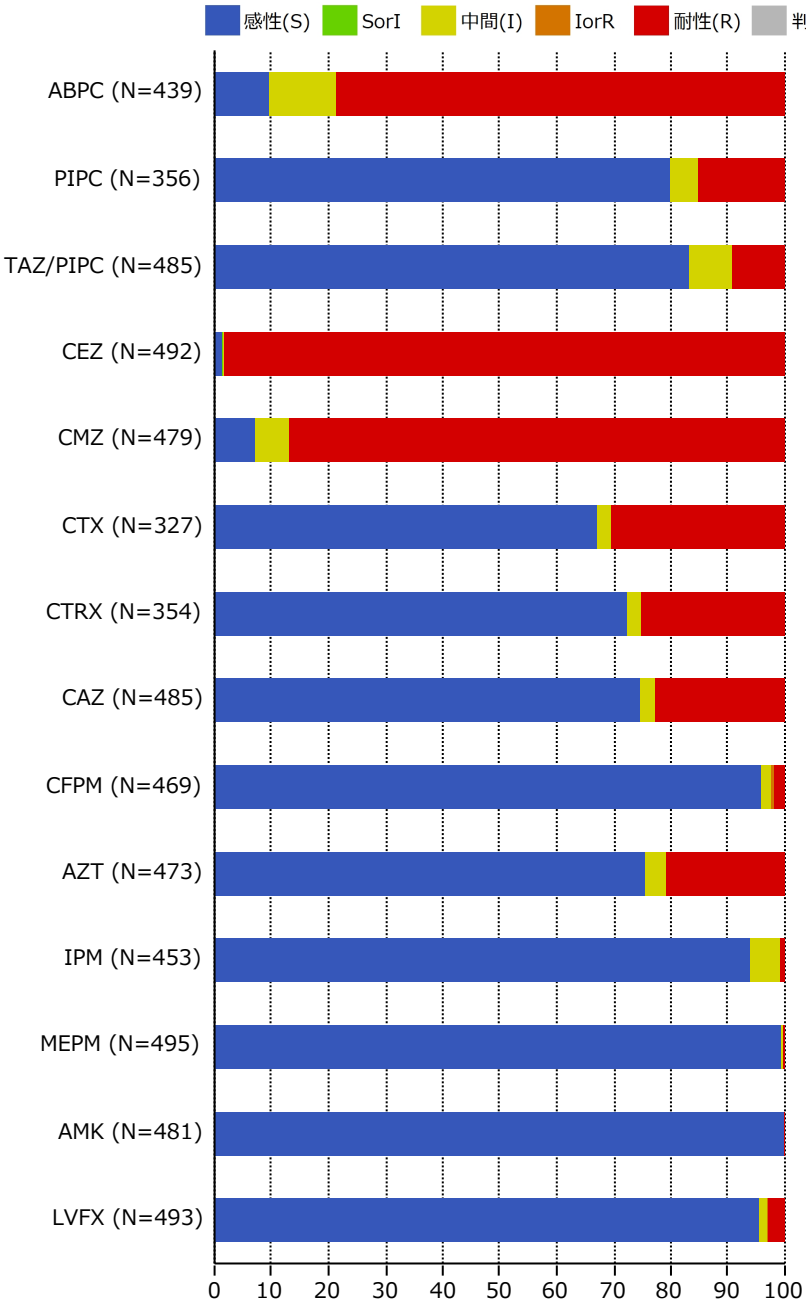
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

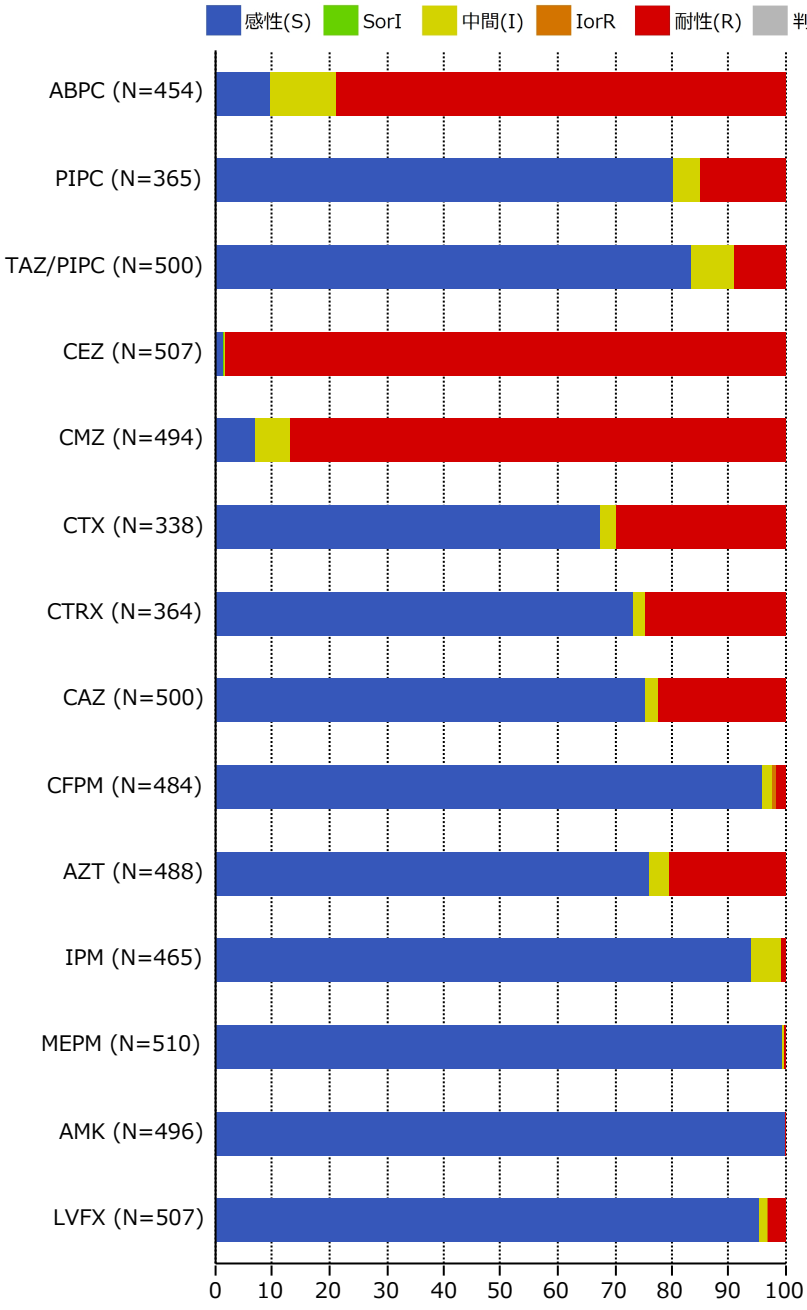


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=439)	42 (9.6%)	0 (0.0%)	52 (11.8%)	0 (0.0%)	345 (78.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=356)	284 (79.8%)	0 (0.0%)	17 (4.8%)	0 (0.0%)	55 (15.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=485)	403 (83.1%)	0 (0.0%)	37 (7.6%)	0 (0.0%)	45 (9.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=492)	7 (1.4%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	483 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=479)	34 (7.1%)	0 (0.0%)	29 (6.1%)	0 (0.0%)	416 (86.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=327)	219 (67.0%)	0 (0.0%)	8 (2.4%)	0 (0.0%)	100 (30.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=354)	256 (72.3%)	0 (0.0%)	8 (2.3%)	0 (0.0%)	90 (25.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=485)	362 (74.6%)	0 (0.0%)	12 (2.5%)	0 (0.0%)	111 (22.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=469)	449 (95.7%)	0 (0.0%)	8 (1.7%)	3 (0.6%)	9 (1.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=473)	357 (75.5%)	0 (0.0%)	17 (3.6%)	0 (0.0%)	99 (20.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=453)	425 (93.8%)	0 (0.0%)	24 (5.3%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=495)	491 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=481)	480 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=493)	470 (95.3%)	0 (0.0%)	7 (1.4%)	1 (0.2%)	15 (3.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

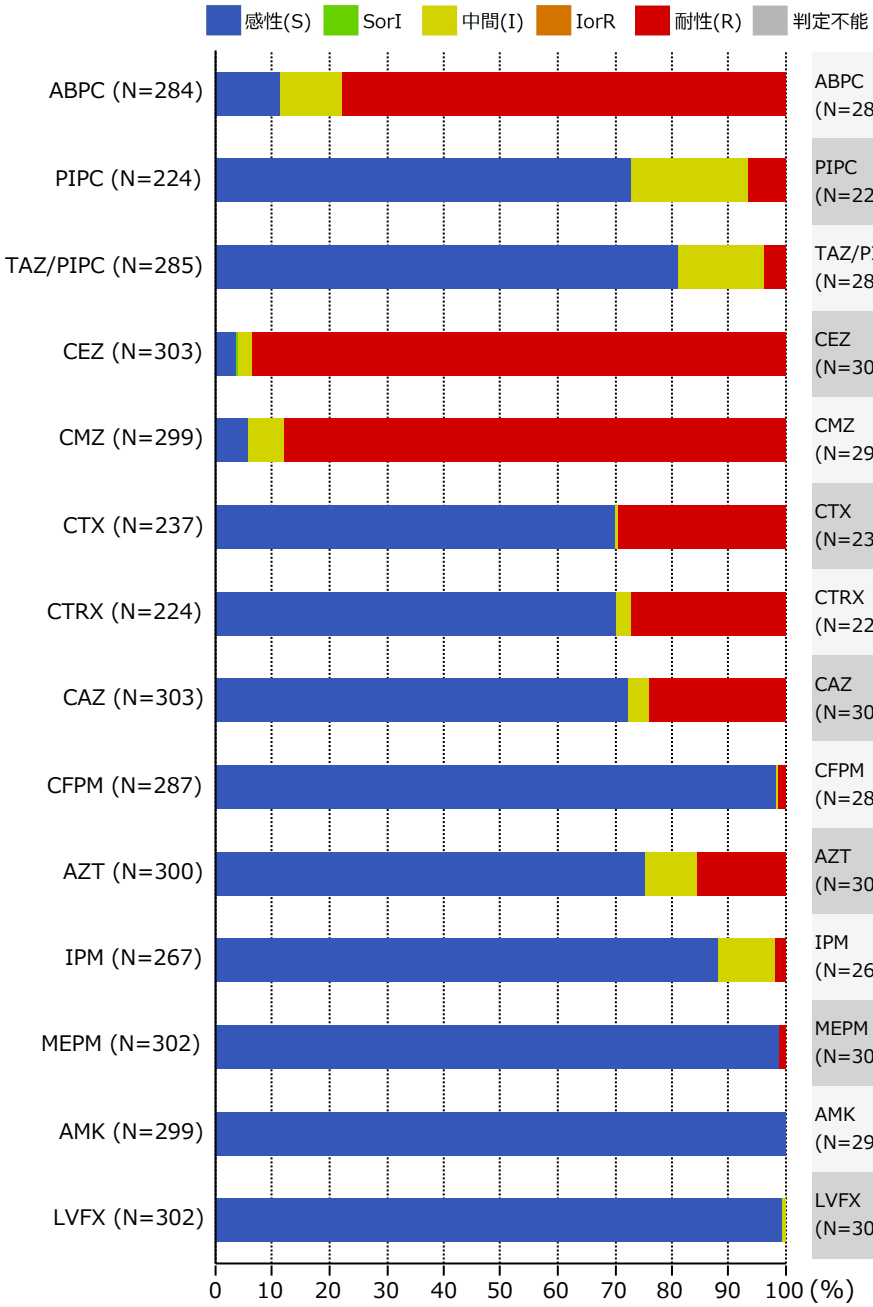


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=454)	43 (9.5%)	0 (0.0%)	53 (11.7%)	0 (0.0%)	358 (78.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=365)	293 (80.3%)	0 (0.0%)	17 (4.7%)	0 (0.0%)	55 (15.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=500)	417 (83.4%)	0 (0.0%)	37 (7.4%)	0 (0.0%)	46 (9.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=507)	7 (1.4%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	498 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=494)	34 (6.9%)	0 (0.0%)	31 (6.3%)	0 (0.0%)	429 (86.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=338)	228 (67.5%)	0 (0.0%)	9 (2.7%)	0 (0.0%)	101 (29.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=364)	266 (73.1%)	0 (0.0%)	8 (2.2%)	0 (0.0%)	90 (24.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=500)	376 (75.2%)	0 (0.0%)	12 (2.4%)	0 (0.0%)	112 (22.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=484)	464 (95.9%)	0 (0.0%)	8 (1.7%)	3 (0.6%)	9 (1.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=488)	371 (76.0%)	0 (0.0%)	17 (3.5%)	0 (0.0%)	100 (20.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=465)	437 (94.0%)	0 (0.0%)	24 (5.2%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=510)	506 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=496)	495 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=507)	483 (95.3%)	0 (0.0%)	7 (1.4%)	1 (0.2%)	16 (3.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

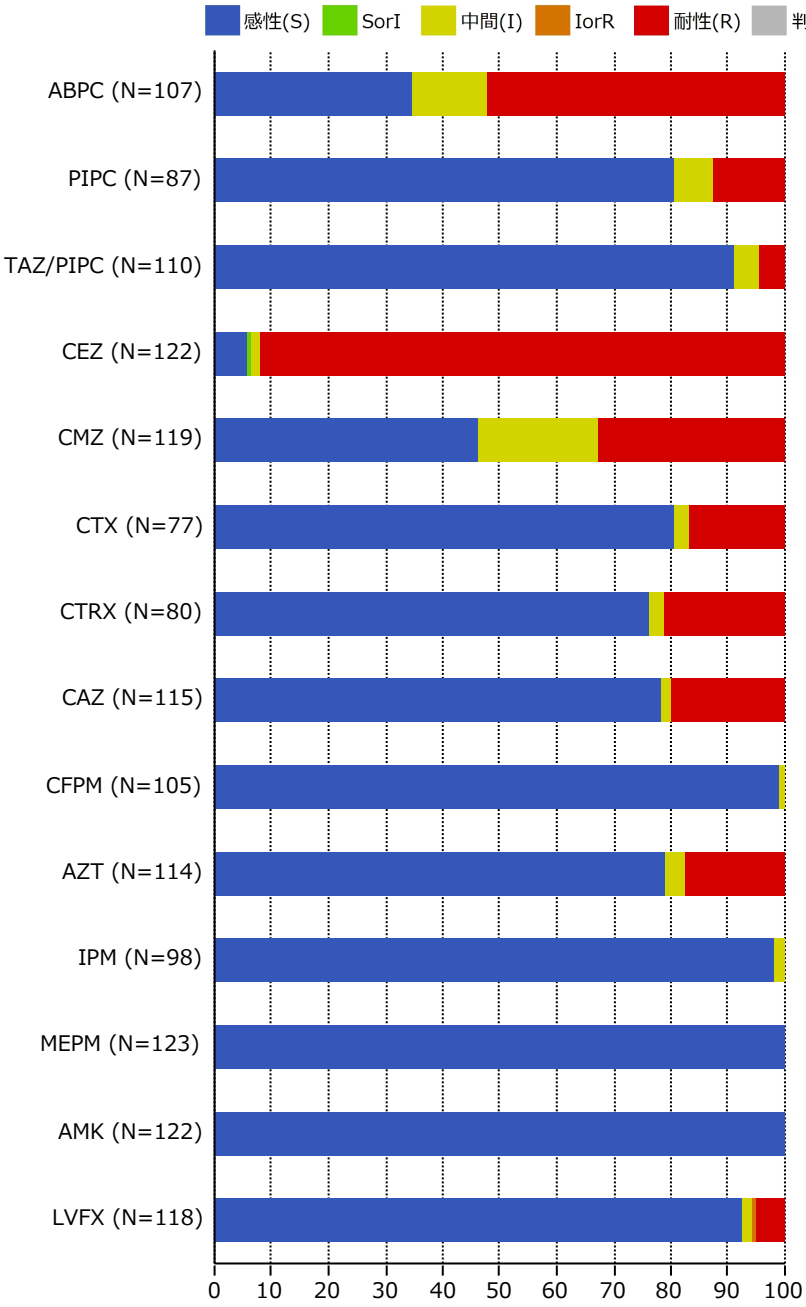


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=284)	32 (11.3%)	0 (0.0%)	31 (10.9%)	0 (0.0%)	221 (77.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=224)	163 (72.8%)	0 (0.0%)	46 (20.5%)	0 (0.0%)	15 (6.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=285)	231 (81.1%)	0 (0.0%)	43 (15.1%)	0 (0.0%)	11 (3.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=303)	11 (3.6%)	1 (0.3%)	8 (2.6%)	0 (0.0%)	283 (93.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=299)	17 (5.7%)	0 (0.0%)	19 (6.4%)	0 (0.0%)	263 (88.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=237)	166 (70.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	70 (29.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=224)	157 (70.1%)	0 (0.0%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)	61 (27.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=303)	219 (72.3%)	0 (0.0%)	11 (3.6%)	0 (0.0%)	73 (24.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=287)	282 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=300)	226 (75.3%)	0 (0.0%)	27 (9.0%)	0 (0.0%)	47 (15.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=267)	235 (88.0%)	0 (0.0%)	27 (10.1%)	0 (0.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=302)	298 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=299)	299 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=302)	300 (99.3%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

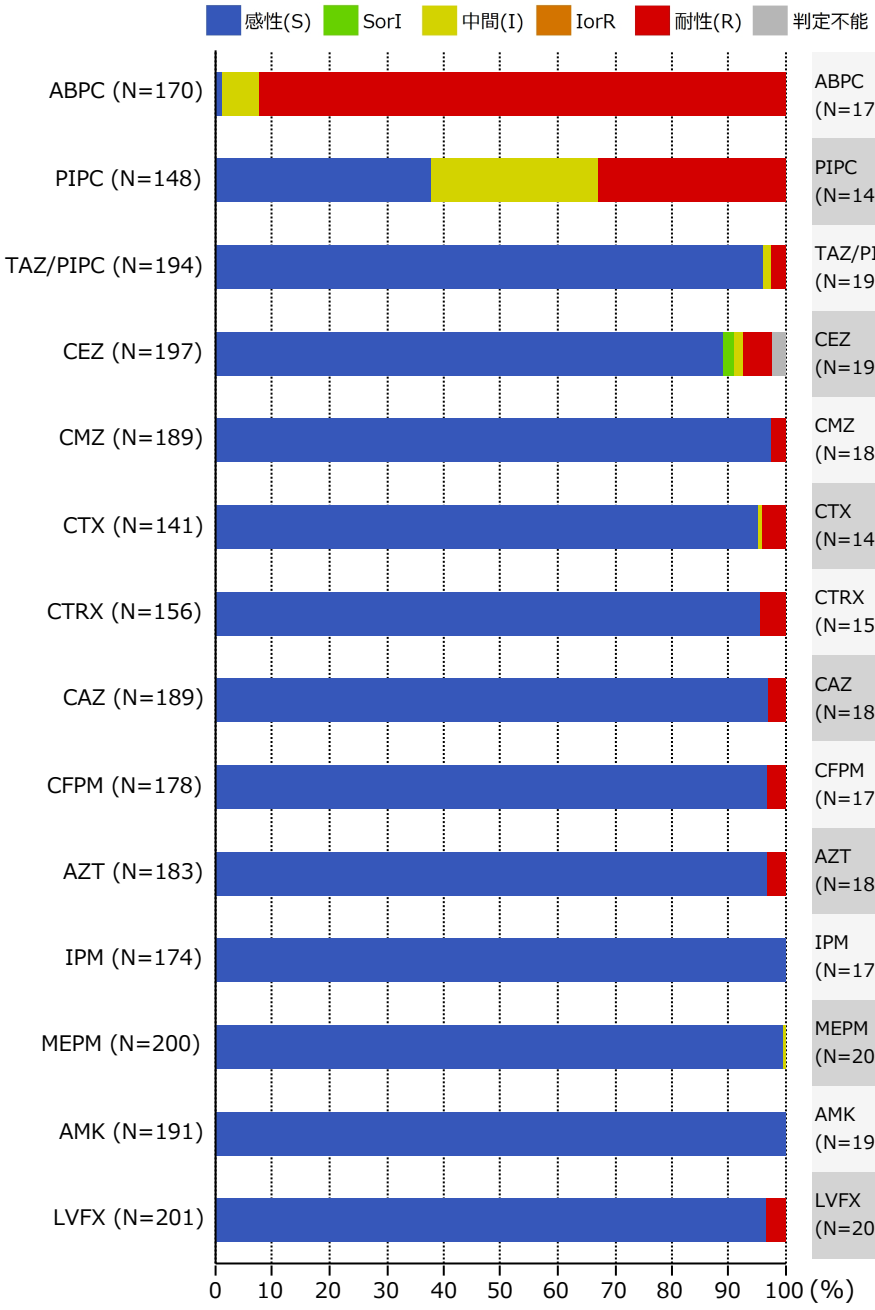


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=107)	37 (34.6%)	0 (0.0%)	14 (13.1%)	0 (0.0%)	56 (52.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=87)	70 (80.5%)	0 (0.0%)	6 (6.9%)	0 (0.0%)	11 (12.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=110)	100 (90.9%)	0 (0.0%)	5 (4.5%)	0 (0.0%)	5 (4.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=122)	7 (5.7%)	1 (0.8%)	2 (1.6%)	0 (0.0%)	112 (91.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=119)	55 (46.2%)	0 (0.0%)	25 (21.0%)	0 (0.0%)	39 (32.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=77)	62 (80.5%)	0 (0.0%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	13 (16.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=80)	61 (76.3%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	17 (21.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=115)	90 (78.3%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	23 (20.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=105)	104 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=114)	90 (78.9%)	0 (0.0%)	4 (3.5%)	0 (0.0%)	20 (17.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=98)	96 (98.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=123)	123 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=122)	122 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=118)	109 (92.4%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	1 (0.8%)	6 (5.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

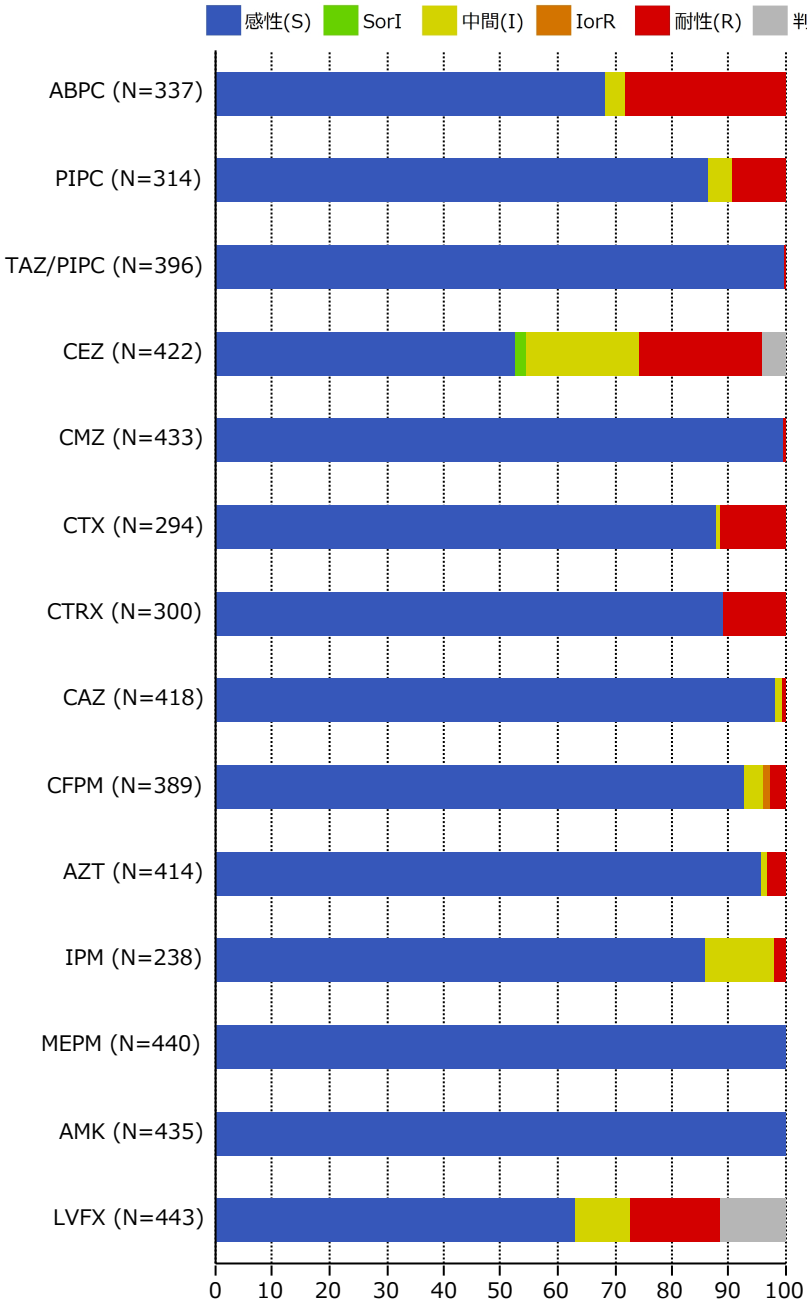


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=170)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	11 (6.5%)	0 (0.0%)	157 (92.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=148)	56 (37.8%)	0 (0.0%)	43 (29.1%)	0 (0.0%)	49 (33.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=194)	186 (95.9%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=197)	175 (88.8%)	4 (2.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	10 (5.1%)	5 (2.5%)
CMZ (N=189)	184 (97.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=141)	134 (95.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	6 (4.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=156)	149 (95.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (4.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=189)	183 (96.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (3.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=178)	172 (96.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (3.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=183)	177 (96.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (3.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=174)	174 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=200)	199 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=191)	191 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=201)	194 (96.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (3.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

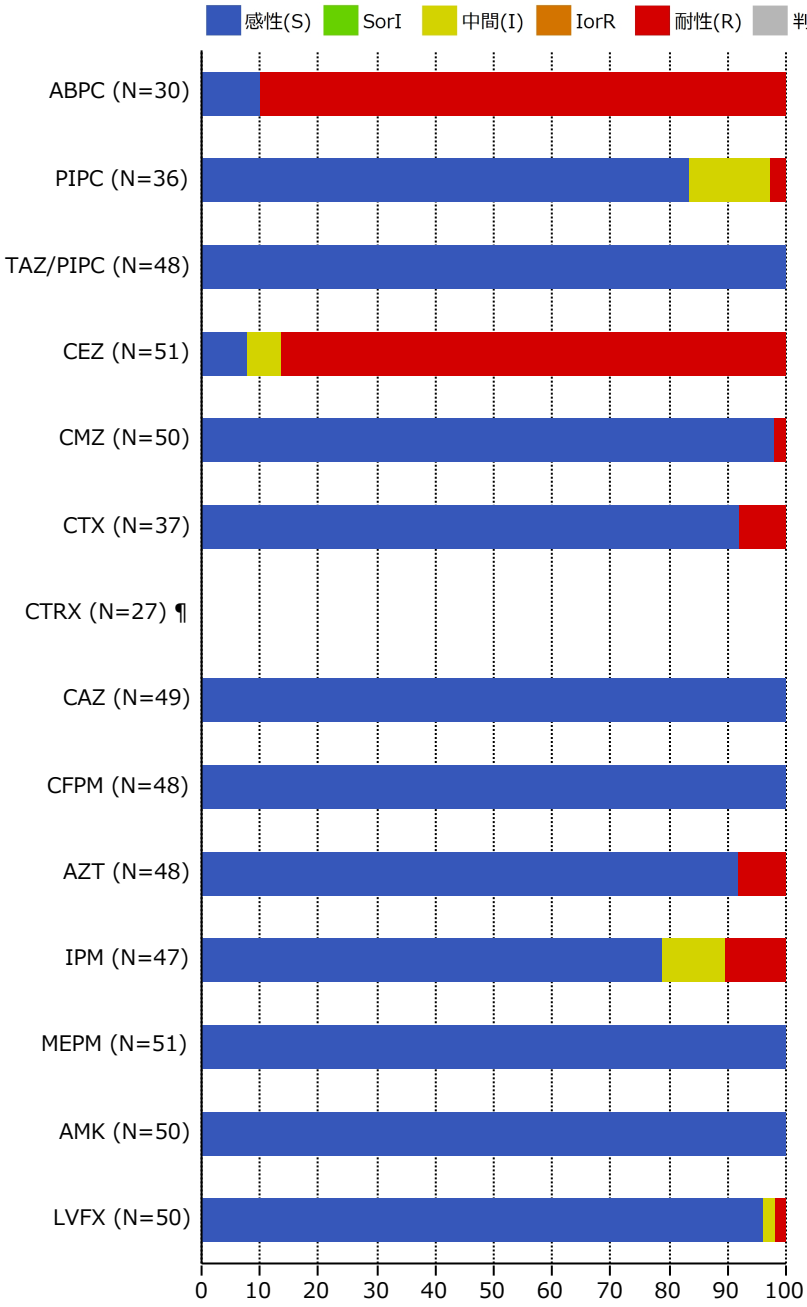


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=337)	230 (68.2%)	0 (0.0%)	12 (3.6%)	0 (0.0%)	95 (28.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=314)	271 (86.3%)	0 (0.0%)	13 (4.1%)	0 (0.0%)	30 (9.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=396)	395 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=422)	222 (52.6%)	8 (1.9%)	83 (19.7%)	0 (0.0%)	91 (21.6%)	18 (4.3%)
CMZ (N=433)	431 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=294)	258 (87.8%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	34 (11.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=300)	267 (89.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	33 (11.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=418)	410 (98.1%)	0 (0.0%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=389)	360 (92.5%)	0 (0.0%)	13 (3.3%)	5 (1.3%)	11 (2.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=414)	396 (95.7%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)	14 (3.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=238)	204 (85.7%)	0 (0.0%)	29 (12.2%)	0 (0.0%)	5 (2.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=440)	440 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=435)	435 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=443)	279 (63.0%)	0 (0.0%)	42 (9.5%)	0 (0.0%)	70 (15.8%)	52 (11.7%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †

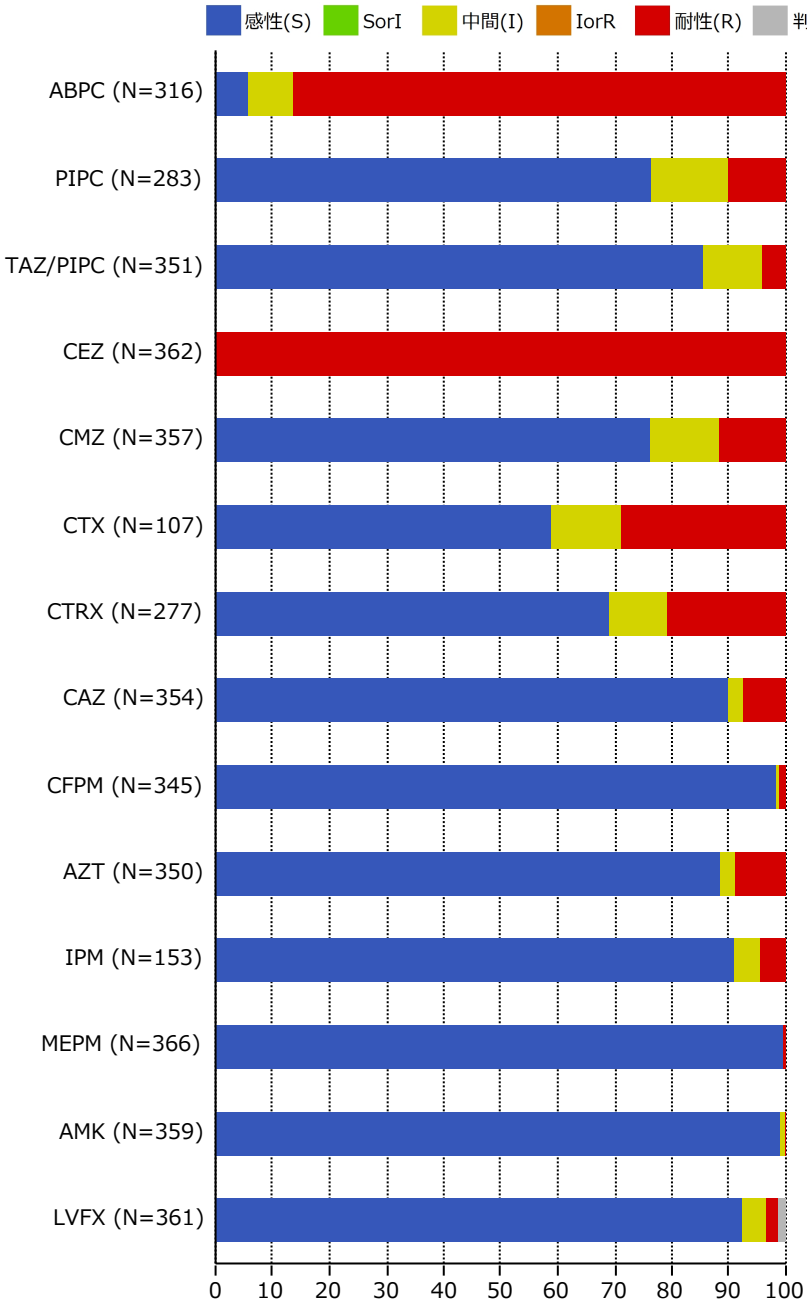


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=30)	3 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (90.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=36)	30 (83.3%)	0 (0.0%)	5 (13.9%)	0 (0.0%)	1 (2.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=48)	48 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=51)	4 (7.8%)	0 (0.0%)	3 (5.9%)	0 (0.0%)	44 (86.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=50)	49 (98.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=37)	34 (91.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (8.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=27) ¶						
CAZ (N=49)	49 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=48)	48 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=48)	44 (91.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (8.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=47)	37 (78.7%)	0 (0.0%)	5 (10.6%)	0 (0.0%)	5 (10.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=51)	51 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=50)	50 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=50)	48 (96.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=316)	18 (5.7%)	0 (0.0%)	25 (7.9%)	0 (0.0%)	273 (86.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=283)	216 (76.3%)	0 (0.0%)	38 (13.4%)	0 (0.0%)	29 (10.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=351)	300 (85.5%)	0 (0.0%)	36 (10.3%)	0 (0.0%)	15 (4.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=362)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	362 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=357)	272 (76.2%)	0 (0.0%)	43 (12.0%)	0 (0.0%)	42 (11.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=107)	63 (58.9%)	0 (0.0%)	13 (12.1%)	0 (0.0%)	31 (29.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=277)	191 (69.0%)	0 (0.0%)	28 (10.1%)	0 (0.0%)	58 (20.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=354)	318 (89.8%)	0 (0.0%)	9 (2.5%)	0 (0.0%)	27 (7.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=345)	339 (98.3%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	4 (1.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=350)	310 (88.6%)	0 (0.0%)	9 (2.6%)	0 (0.0%)	31 (8.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=153)	139 (90.8%)	0 (0.0%)	7 (4.6%)	0 (0.0%)	7 (4.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=366)	364 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=359)	355 (98.9%)	0 (0.0%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=361)	333 (92.2%)	0 (0.0%)	15 (4.2%)	0 (0.0%)	8 (2.2%)	5 (1.4%)

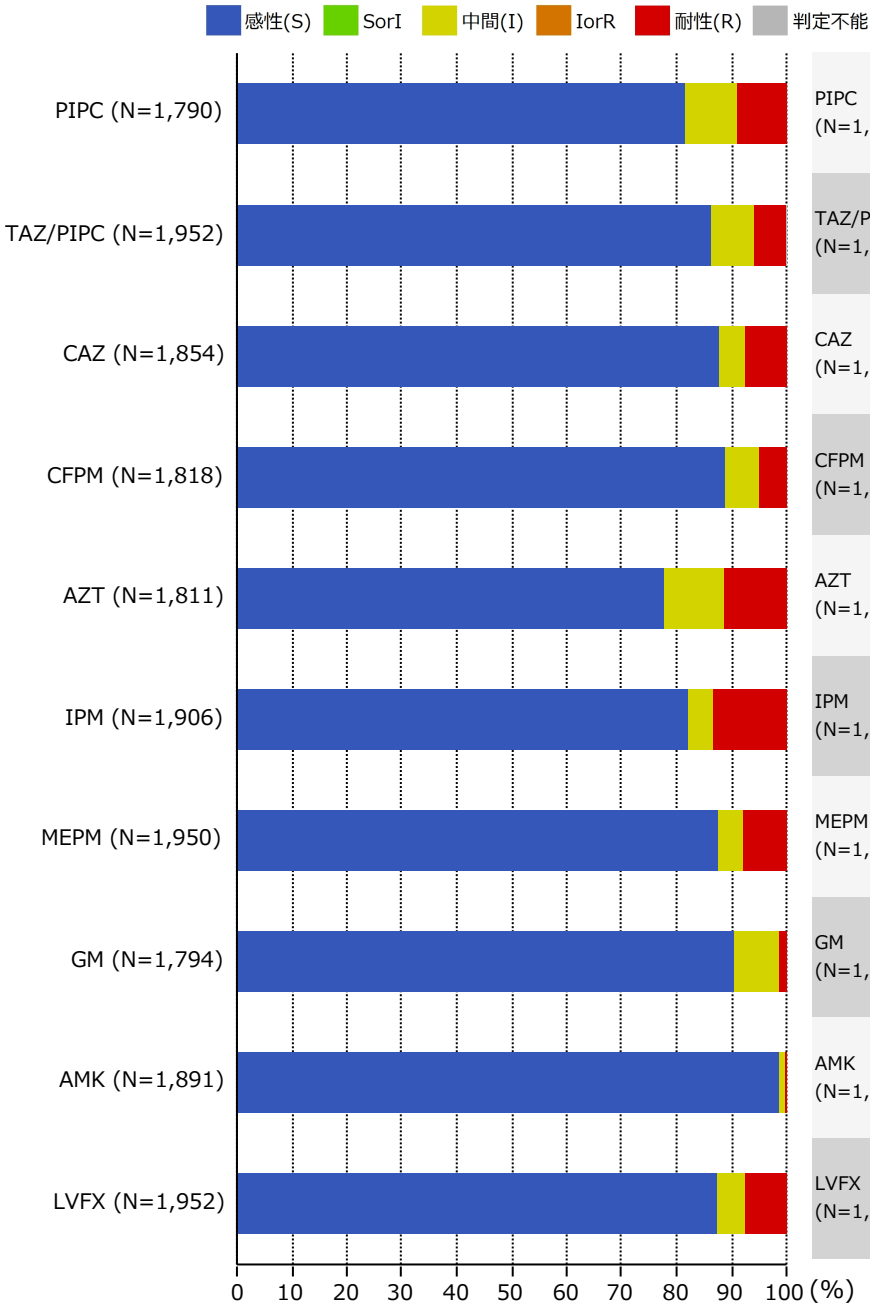
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=1,790)	1,460 (81.6%)	0 (0.0%)	168 (9.4%)	0 (0.0%)	162 (9.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,952)	1,682 (86.2%)	0 (0.0%)	156 (8.0%)	0 (0.0%)	113 (5.8%)	1 (0.1%)
CAZ (N=1,854)	1,624 (87.6%)	0 (0.0%)	91 (4.9%)	0 (0.0%)	139 (7.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,818)	1,613 (88.7%)	0 (0.0%)	114 (6.3%)	0 (0.0%)	91 (5.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,811)	1,407 (77.7%)	0 (0.0%)	196 (10.8%)	0 (0.0%)	208 (11.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,906)	1,561 (81.9%)	0 (0.0%)	89 (4.7%)	0 (0.0%)	256 (13.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,950)	1,704 (87.4%)	0 (0.0%)	91 (4.7%)	0 (0.0%)	155 (7.9%)	0 (0.0%)
GM (N=1,794)	1,621 (90.4%)	0 (0.0%)	146 (8.1%)	0 (0.0%)	27 (1.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,891)	1,865 (98.6%)	0 (0.0%)	19 (1.0%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,952)	1,703 (87.2%)	0 (0.0%)	100 (5.1%)	0 (0.0%)	149 (7.6%)	0 (0.0%)

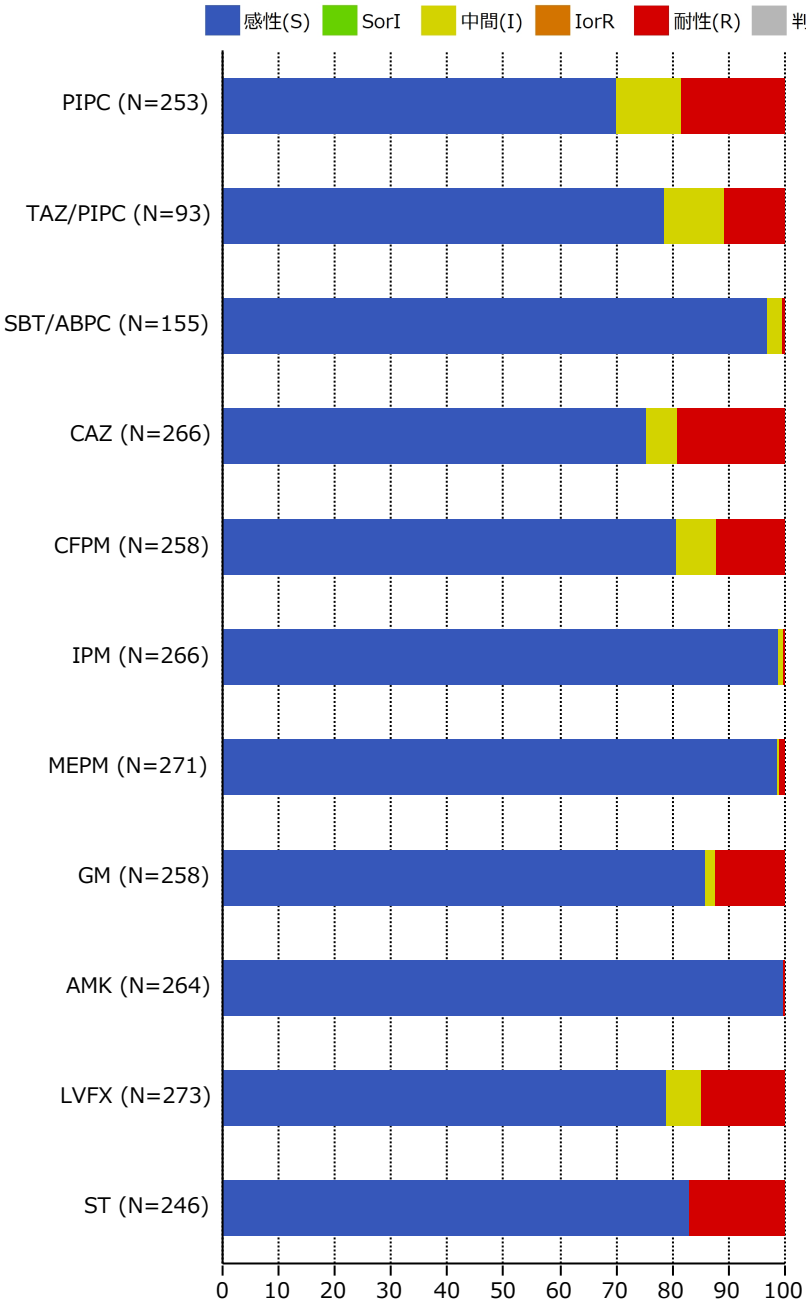
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=253)	177 (70.0%)	0 (0.0%)	29 (11.5%)	0 (0.0%)	47 (18.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=93)	73 (78.5%)	0 (0.0%)	10 (10.8%)	0 (0.0%)	10 (10.8%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=155)	150 (96.8%)	0 (0.0%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=266)	200 (75.2%)	0 (0.0%)	15 (5.6%)	0 (0.0%)	51 (19.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=258)	208 (80.6%)	0 (0.0%)	18 (7.0%)	0 (0.0%)	32 (12.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=266)	263 (98.9%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=271)	267 (98.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)
GM (N=258)	221 (85.7%)	0 (0.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	32 (12.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=264)	263 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=273)	215 (78.8%)	0 (0.0%)	17 (6.2%)	0 (0.0%)	41 (15.0%)	0 (0.0%)
ST (N=246)	204 (82.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	42 (17.1%)	0 (0.0%)

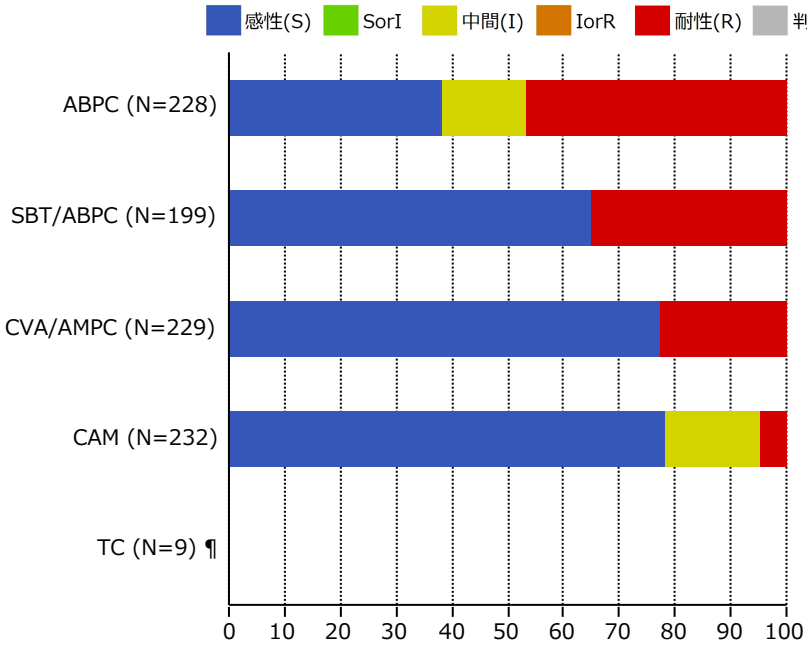
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

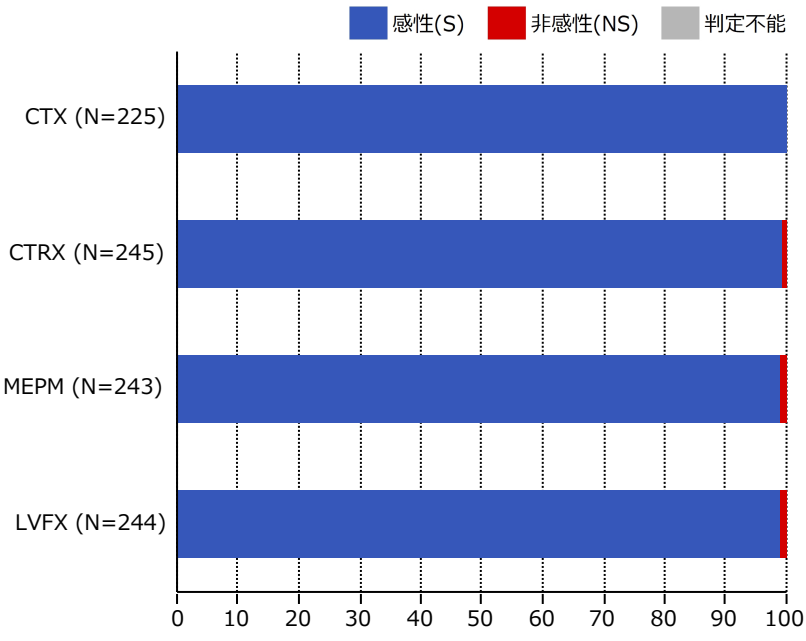
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=228)	87 (38.2%)	0 (0.0%)	34 (14.9%)	0 (0.0%)	107 (46.9%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=199)	129 (64.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	70 (35.2%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=229)	177 (77.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	52 (22.7%)	0 (0.0%)
CAM (N=232)	181 (78.0%)	0 (0.0%)	40 (17.2%)	0 (0.0%)	11 (4.7%)	0 (0.0%)
TC (N=9) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=225)	225 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=245)	243 (99.2%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=243)	240 (98.8%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=244)	241 (98.8%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

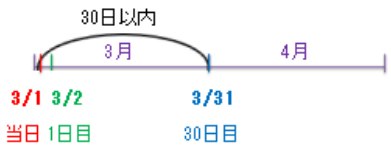
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

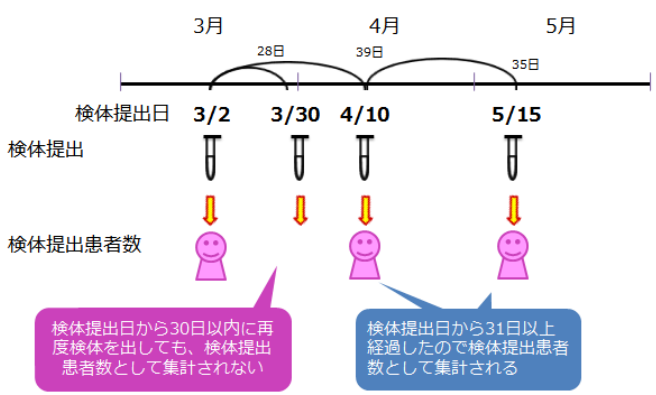
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

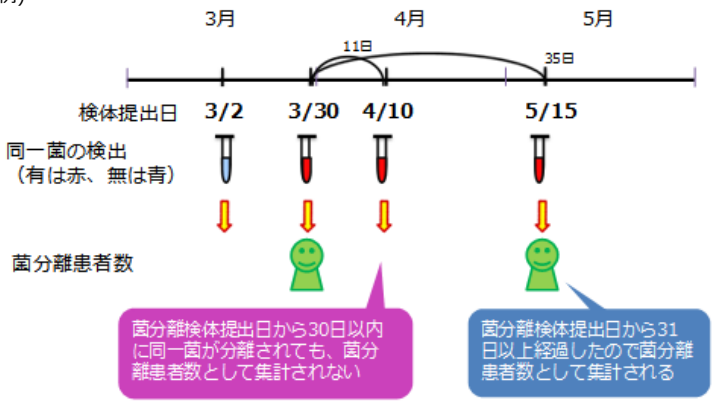
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

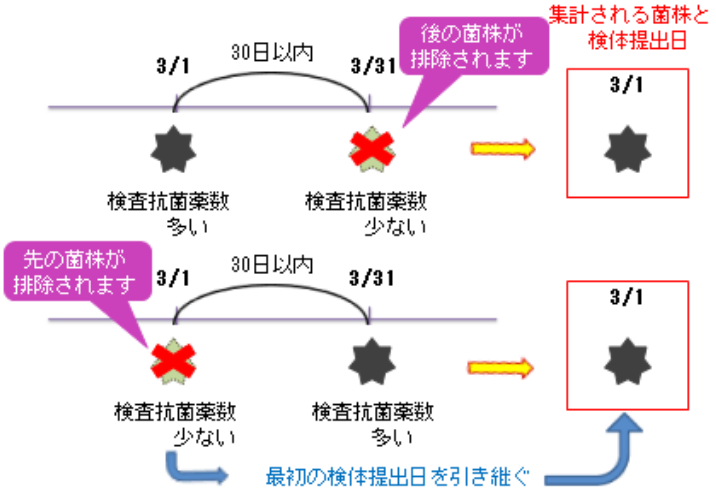
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

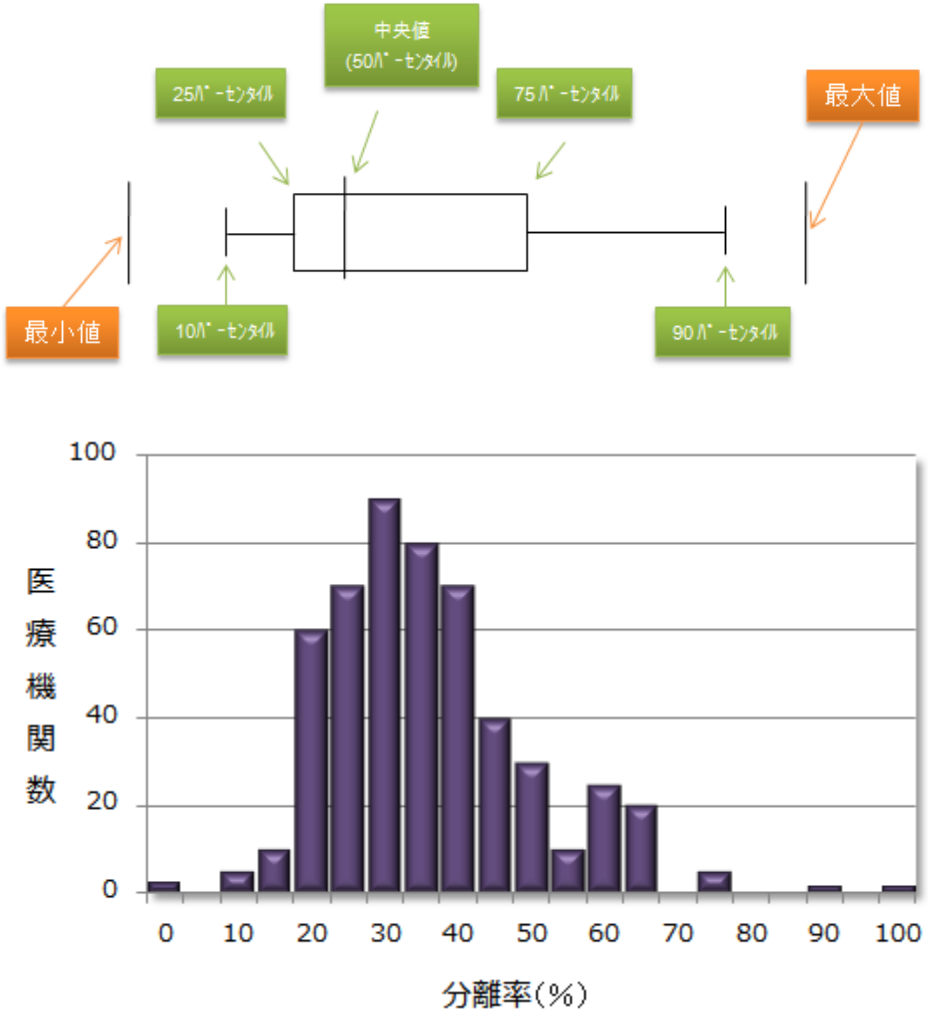
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

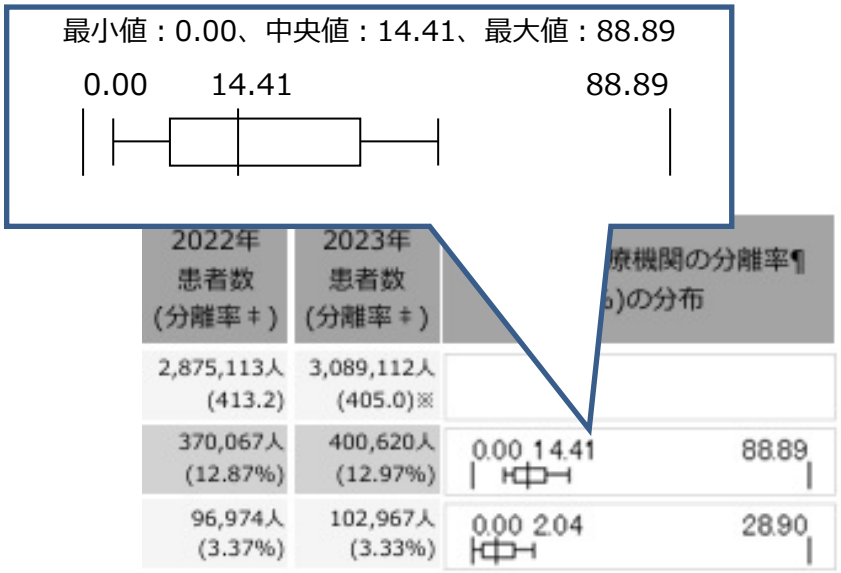
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

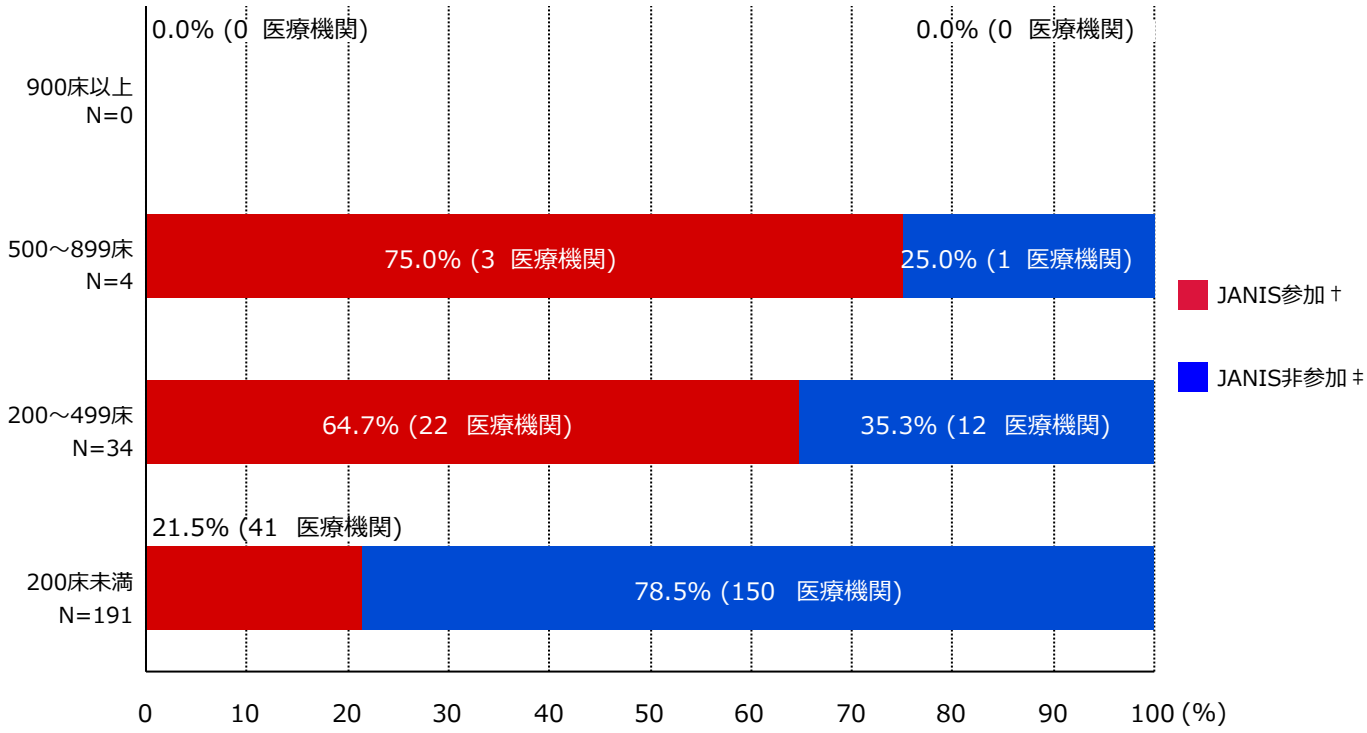
2.　公開情報の箱ひげ図



(鹿児島県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

1. データ提出医療機関*数(66医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	4	3 (75.0%)
200～499床	34	22 (64.7%)
200床未満	191	41 (21.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	229	66 (28.8%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	66	31,637	20,826	23,108	16,614	49,566	40,154
尿検体	66	20,702	16,478	14,337	11,832	22,308	19,412
便検体	64	8,128	4,453	4,117	2,329	6,480	4,438
血液検体	64	48,937	19,530	6,964	3,859	7,981	4,773
髄液検体	41	1,181	867	44	33	51	37
その他	65	15,925	10,586	7,703	5,881	13,552	11,415
合計	66	126,510	72,740	56,273	40,548	99,938	80,229

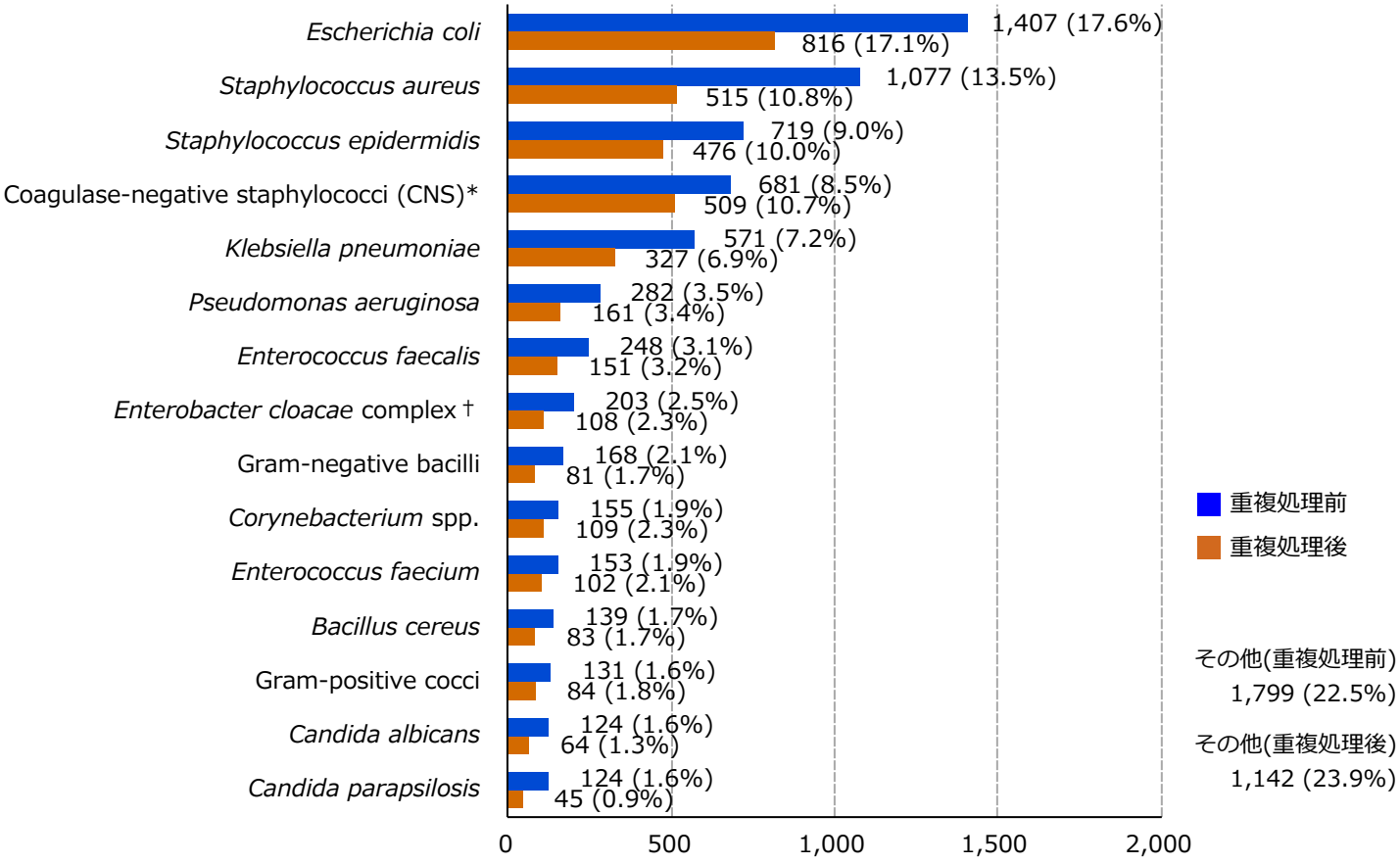
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

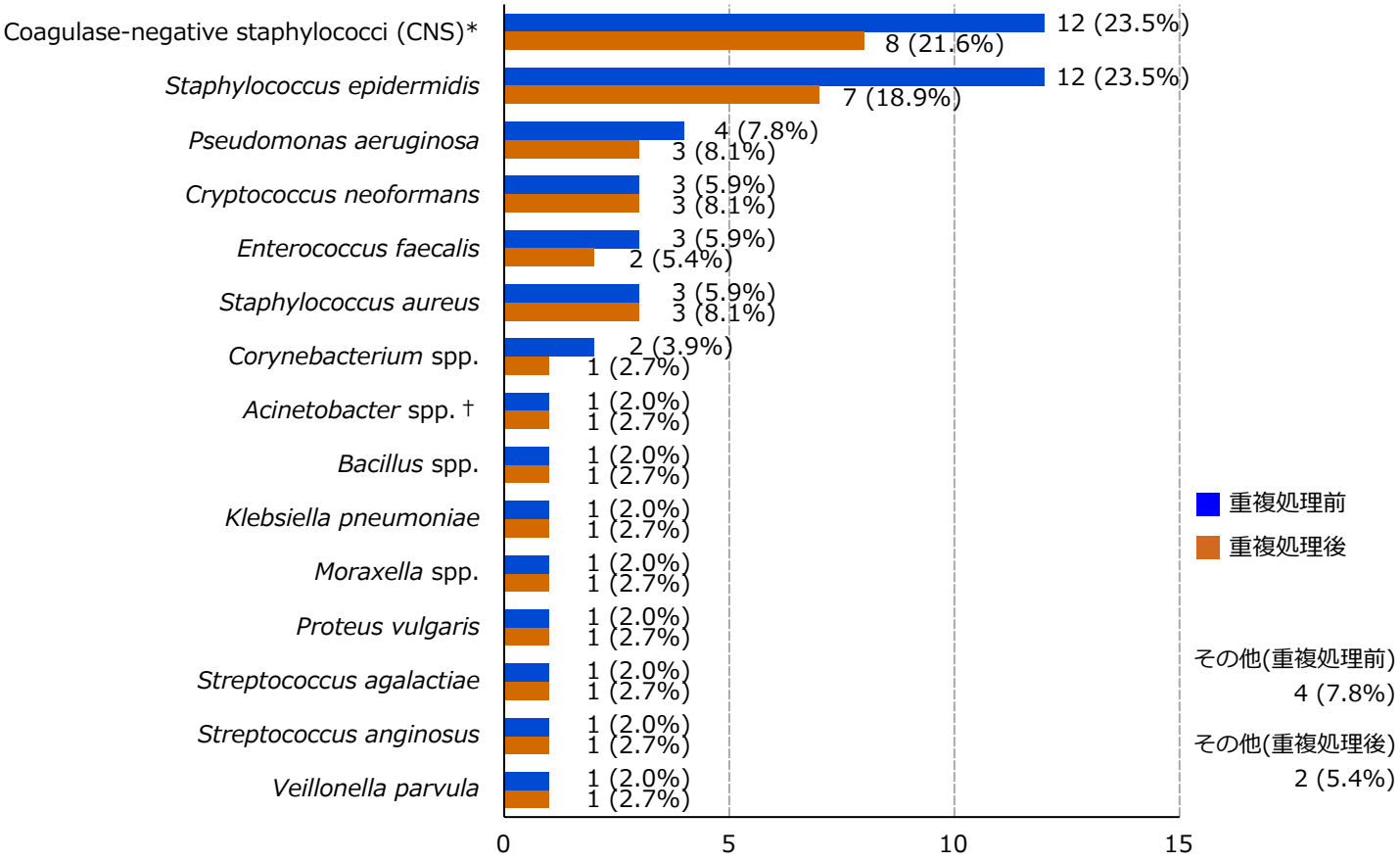
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：4400～4403と報告された菌

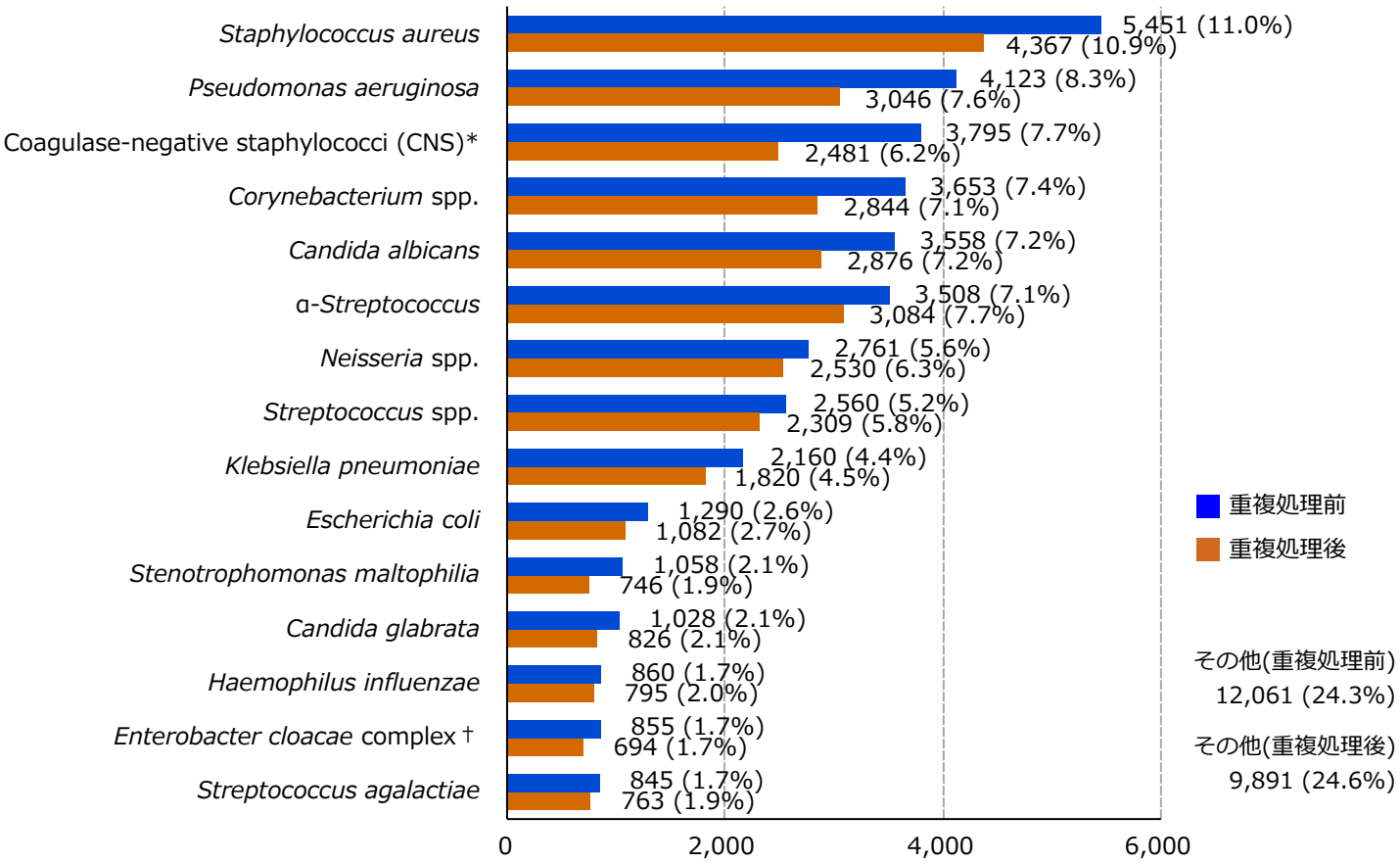
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

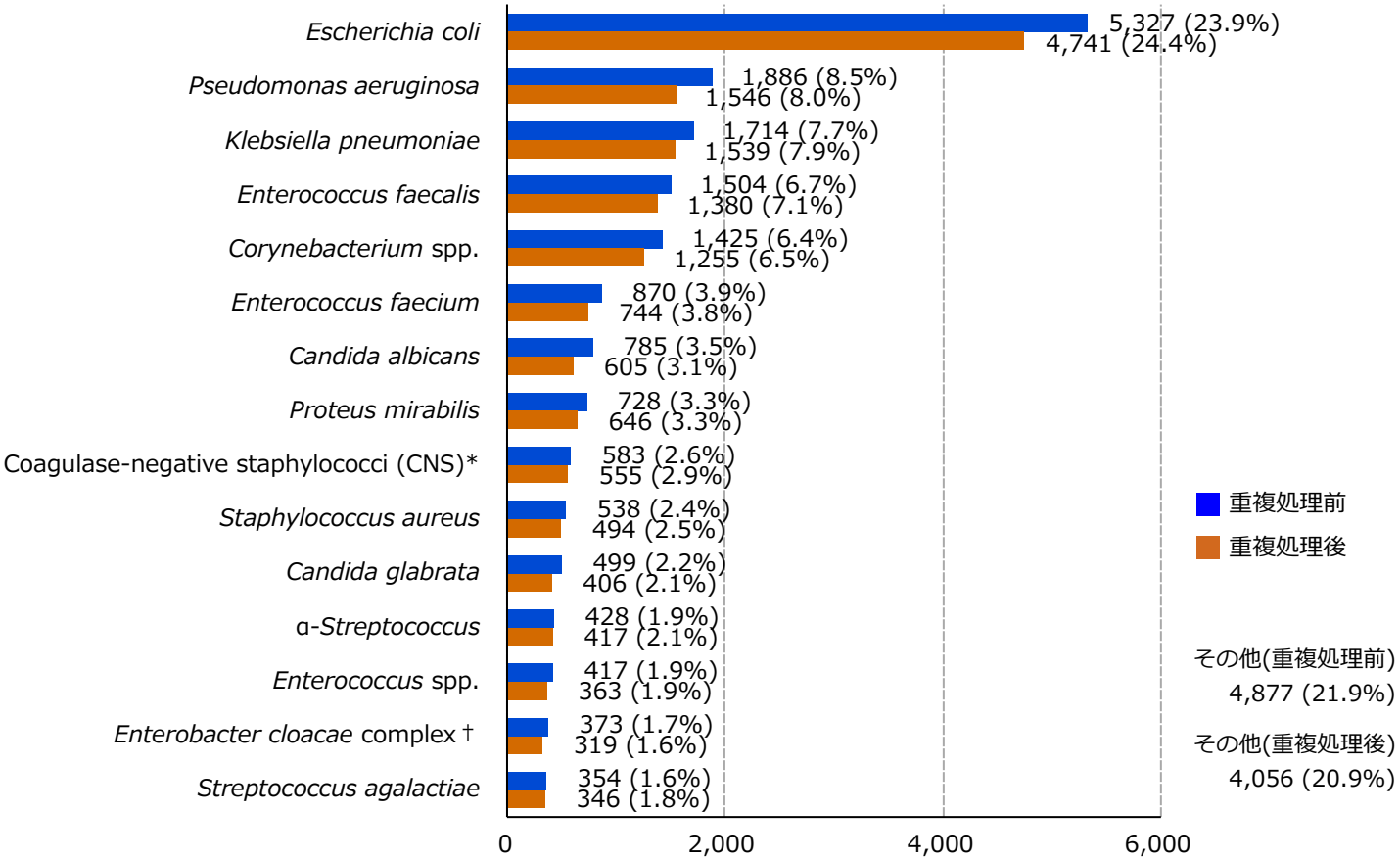
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	36,211人 (361.1)	36,325人 (363.9)	38,752人 (348.8)	42,497人 (347.0)	45,032人 (351.9)※	
S. aureus	4,688人 (12.95%)	4,916人 (13.53%)	5,291人 (13.65%)	5,572人 (13.11%)	6,035人 (13.40%)	2.27 12.90 35.19
S. epidermidis	1,492人 (4.12%)	1,413人 (3.89%)	1,350人 (3.48%)	1,425人 (3.35%)	1,437人 (3.19%)	0.00 2.51 12.03
S. pneumoniae	175人 (0.48%)	135人 (0.37%)	206人 (0.53%)	244人 (0.57%)	210人 (0.47%)	0.00 0.32 3.07
E. faecalis	1,819人 (5.02%)	2,026人 (5.58%)	2,155人 (5.56%)	2,339人 (5.50%)	2,472人 (5.49%)	1.14 5.28 16.37
E. faecium	1,236人 (3.41%)	1,305人 (3.59%)	1,366人 (3.52%)	1,341人 (3.16%)	1,479人 (3.28%)	0.00 2.55 8.59
E. coli	5,555人 (15.34%)	5,692人 (15.67%)	6,413人 (16.55%)	7,022人 (16.52%)	7,749人 (17.21%)	5.98 18.38 43.48
K. pneumoniae	2,542人 (7.02%)	2,749人 (7.57%)	3,351人 (8.65%)	3,664人 (8.62%)	4,097人 (9.10%)	2.43 9.35 26.54
E. cloacae complex	1,144人 (3.16%)	1,104人 (3.04%)	1,170人 (3.02%)	1,410人 (3.32%)	1,436人 (3.19%)	0.00 2.87 6.70
K. aerogenes	514人 (1.42%)	564人 (1.55%)	635人 (1.64%)	646人 (1.52%)	638人 (1.42%)	0.00 1.27 4.23
Enterobacterales	10,772人 (29.75%)	11,208人 (30.85%)	12,660人 (32.67%)	13,947人 (32.82%)	15,259人 (33.88%)	17.16 36.76 69.38
P. aeruginosa	3,264人 (9.01%)	3,413人 (9.40%)	3,931人 (10.14%)	4,320人 (10.17%)	5,011人 (11.13%)	2.33 9.61 63.89
Acinetobacter spp.	428人 (1.18%)	414人 (1.14%)	478人 (1.23%)	550人 (1.29%)	524人 (1.16%)	0.00 0.84 5.65

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

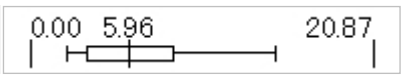
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	36,211人 (361.1)	36,325人 (363.9)	38,752人 (348.8)	42,497人 (347.0)	45,032人 (351.9)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,476人 (6.84%)	2,483人 (6.84%)	2,743人 (7.08%)	2,827人 (6.65%)	2,956人 (6.56%)	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	65人 (0.18%)	52人 (0.14%)	83人 (0.21%)	109人 (0.26%)	11人 (0.02%)	
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	5人 (0.01%)	9人 (0.02%)	3人 (0.01%)	6人 (0.01%)	9人 (0.02%)	
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	83人 (0.23%)	107人 (0.29%)	82人 (0.21%)	52人 (0.12%)	23人 (0.05%)	
カルバペネム耐性緑膿菌	384人 (1.06%)	363人 (1.00%)	408人 (1.05%)	440人 (1.04%)	681人 (1.51%)	
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	267人 (0.74%)	291人 (0.80%)	475人 (1.23%)	635人 (1.49%)	840人 (1.87%)	
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,502人 (4.15%)	1,586人 (4.37%)	1,851人 (4.78%)	2,206人 (5.19%)	2,635人 (5.85%)	
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,838人 (5.08%)	1,992人 (5.48%)	2,187人 (5.64%)	2,528人 (5.95%)	2,851人 (6.33%)	

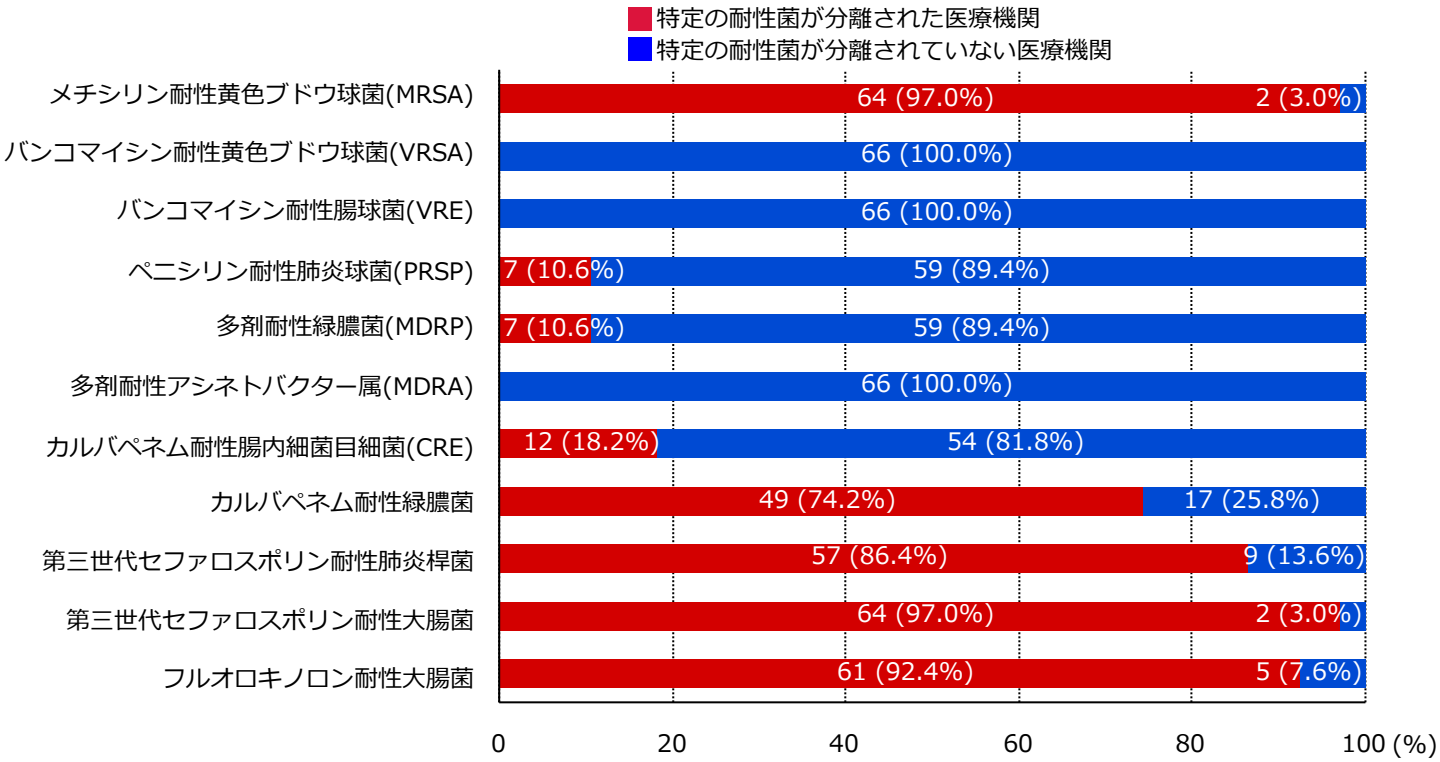
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=66)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	42	42	53	61	66
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	98.4%	97.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0.0%	2.4%	0.0%	1.6%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	45.2%	47.6%	47.2%	47.5%	10.6%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	11.9%	14.3%	5.7%	8.2%	10.6%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	31.0%	31.0%	20.8%	19.7%	18.2%
カルバペネム耐性緑膿菌	81.0%	81.0%	77.4%	67.2%	74.2%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	81.0%	76.2%	73.6%	70.5%	86.4%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	95.2%	97.6%	94.3%	93.4%	97.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	97.6%	97.6%	96.2%	91.8%	92.4%

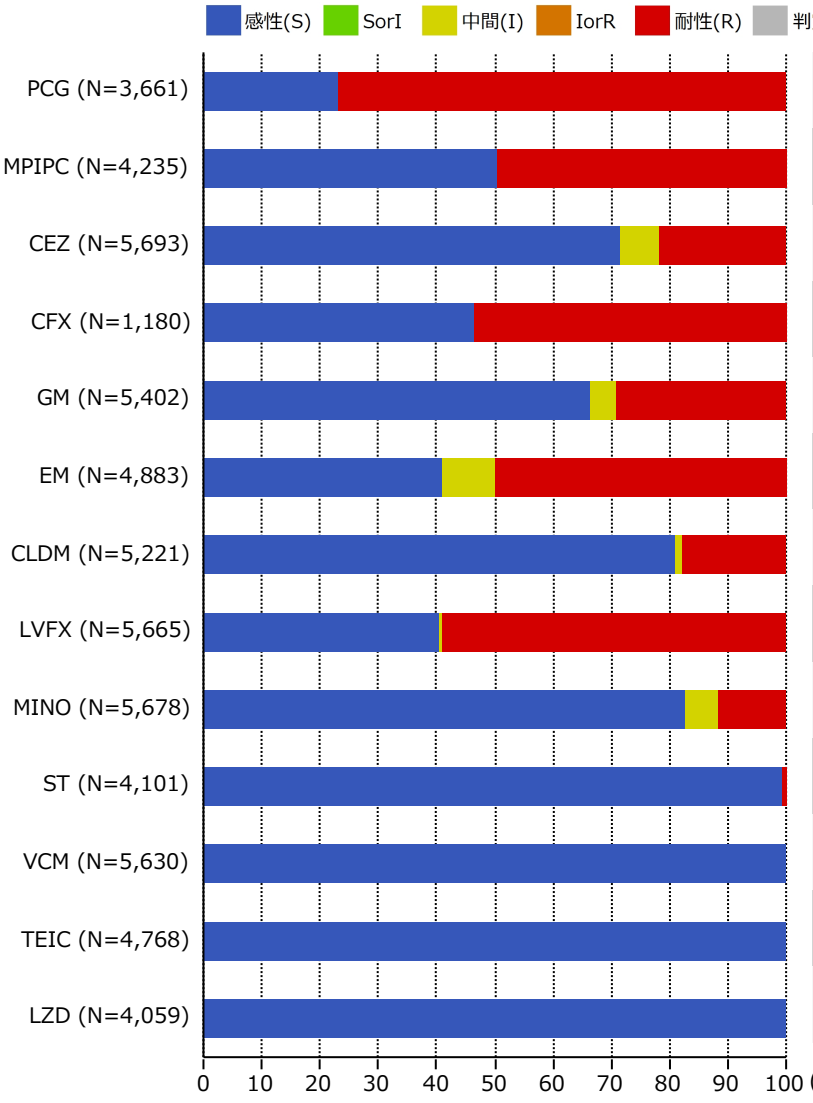
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

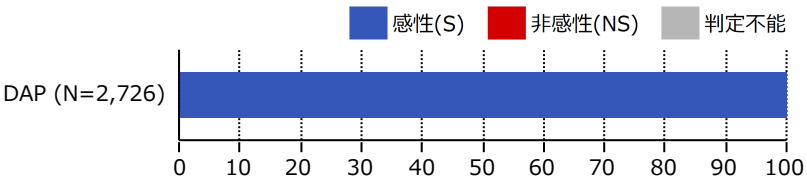
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,661)	849 (23.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,812 (76.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=4,235)	2,134 (50.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,101 (49.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=5,693)	4,074 (71.6%)	0 (0.0%)	374 (6.6%)	0 (0.0%)	1,245 (21.9%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,180)	547 (46.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	633 (53.6%)	0 (0.0%)
GM (N=5,402)	3,582 (66.3%)	0 (0.0%)	236 (4.4%)	0 (0.0%)	1,584 (29.3%)	0 (0.0%)
EM (N=4,883)	2,005 (41.1%)	0 (0.0%)	438 (9.0%)	0 (0.0%)	2,440 (50.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=5,221)	4,227 (81.0%)	0 (0.0%)	56 (1.1%)	0 (0.0%)	938 (18.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,665)	2,289 (40.4%)	0 (0.0%)	28 (0.5%)	0 (0.0%)	3,348 (59.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=5,678)	4,691 (82.6%)	0 (0.0%)	317 (5.6%)	0 (0.0%)	670 (11.8%)	0 (0.0%)
ST (N=4,101)	4,074 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (0.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=5,630)	5,630 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=4,768)	4,768 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=4,059)	4,059 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=2,726)	2,725 (100%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)

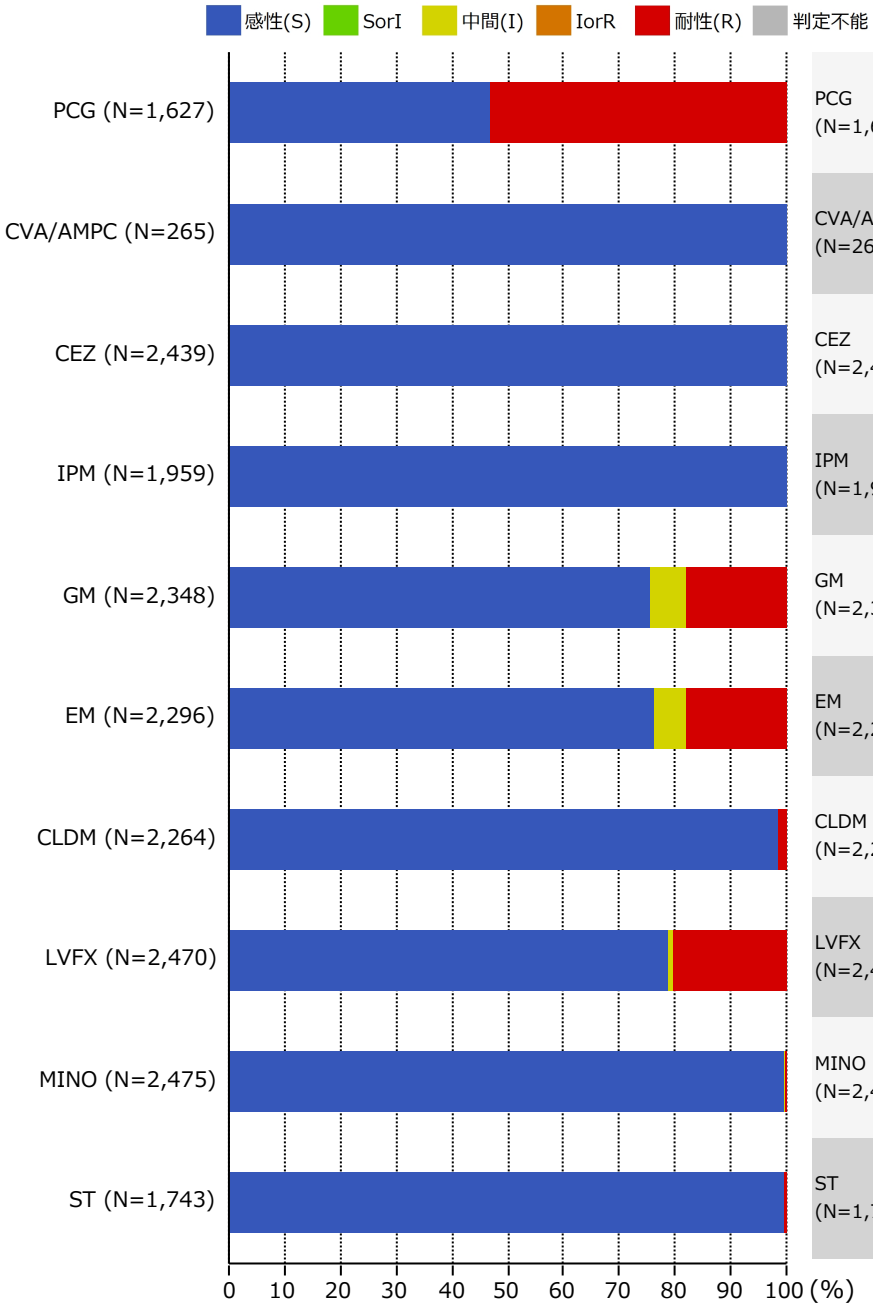
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †

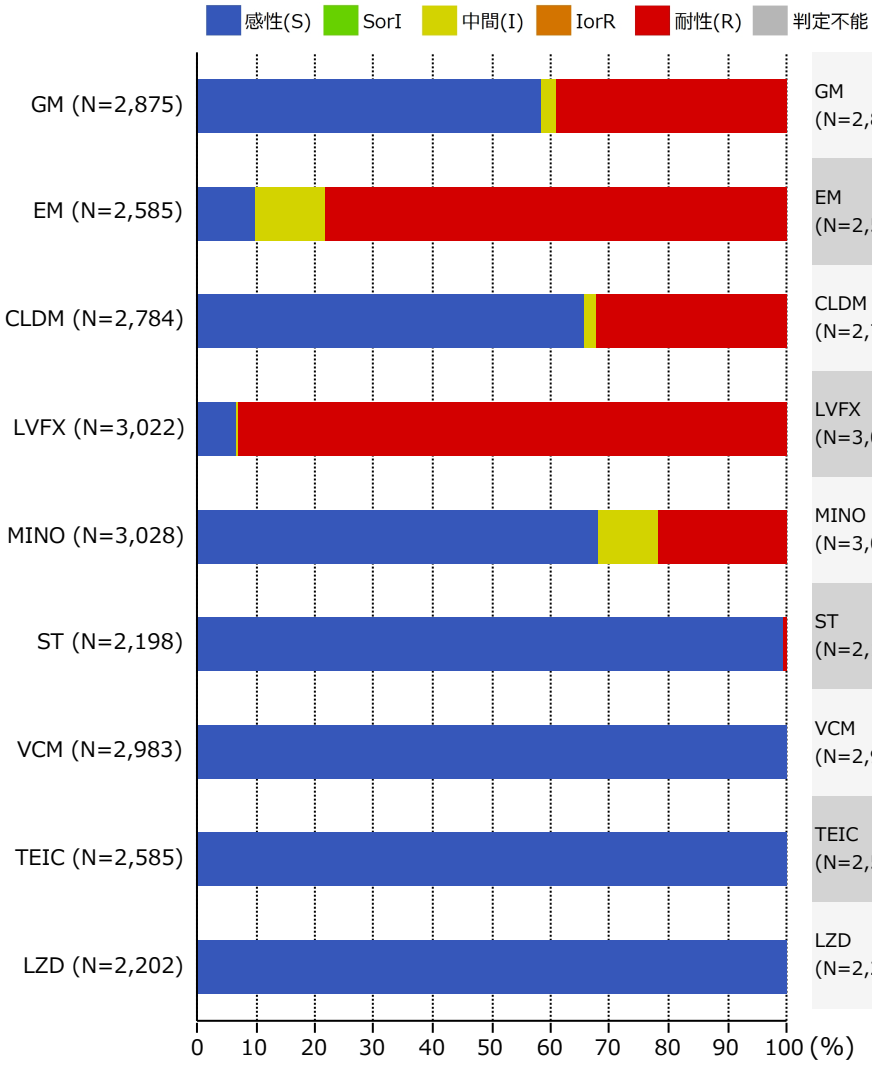


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,627)	762 (46.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	865 (53.2%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=265)	265 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,439)	2,438 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,959)	1,959 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,348)	1,772 (75.5%)	0 (0.0%)	149 (6.3%)	0 (0.0%)	427 (18.2%)	0 (0.0%)
EM (N=2,296)	1,751 (76.3%)	0 (0.0%)	128 (5.6%)	0 (0.0%)	417 (18.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,264)	2,225 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	38 (1.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,470)	1,944 (78.7%)	0 (0.0%)	20 (0.8%)	0 (0.0%)	506 (20.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,475)	2,461 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)
ST (N=1,743)	1,734 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)

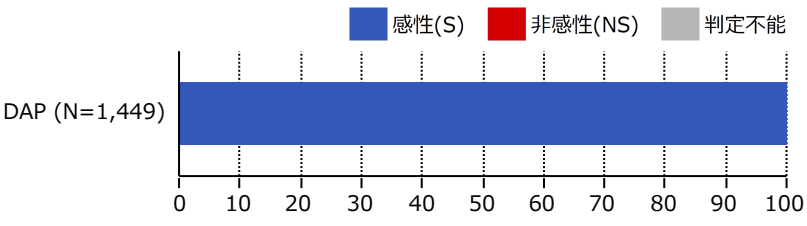
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,875)	1,675 (58.3%)	0 (0.0%)	73 (2.5%)	0 (0.0%)	1,127 (39.2%)	0 (0.0%)
EM (N=2,585)	253 (9.8%)	0 (0.0%)	310 (12.0%)	0 (0.0%)	2,022 (78.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,784)	1,831 (65.8%)	0 (0.0%)	55 (2.0%)	0 (0.0%)	898 (32.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,022)	201 (6.7%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	2,814 (93.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,028)	2,056 (67.9%)	0 (0.0%)	312 (10.3%)	0 (0.0%)	660 (21.8%)	0 (0.0%)
ST (N=2,198)	2,182 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (0.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,983)	2,983 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,585)	2,585 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,202)	2,202 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,449)	1,448 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

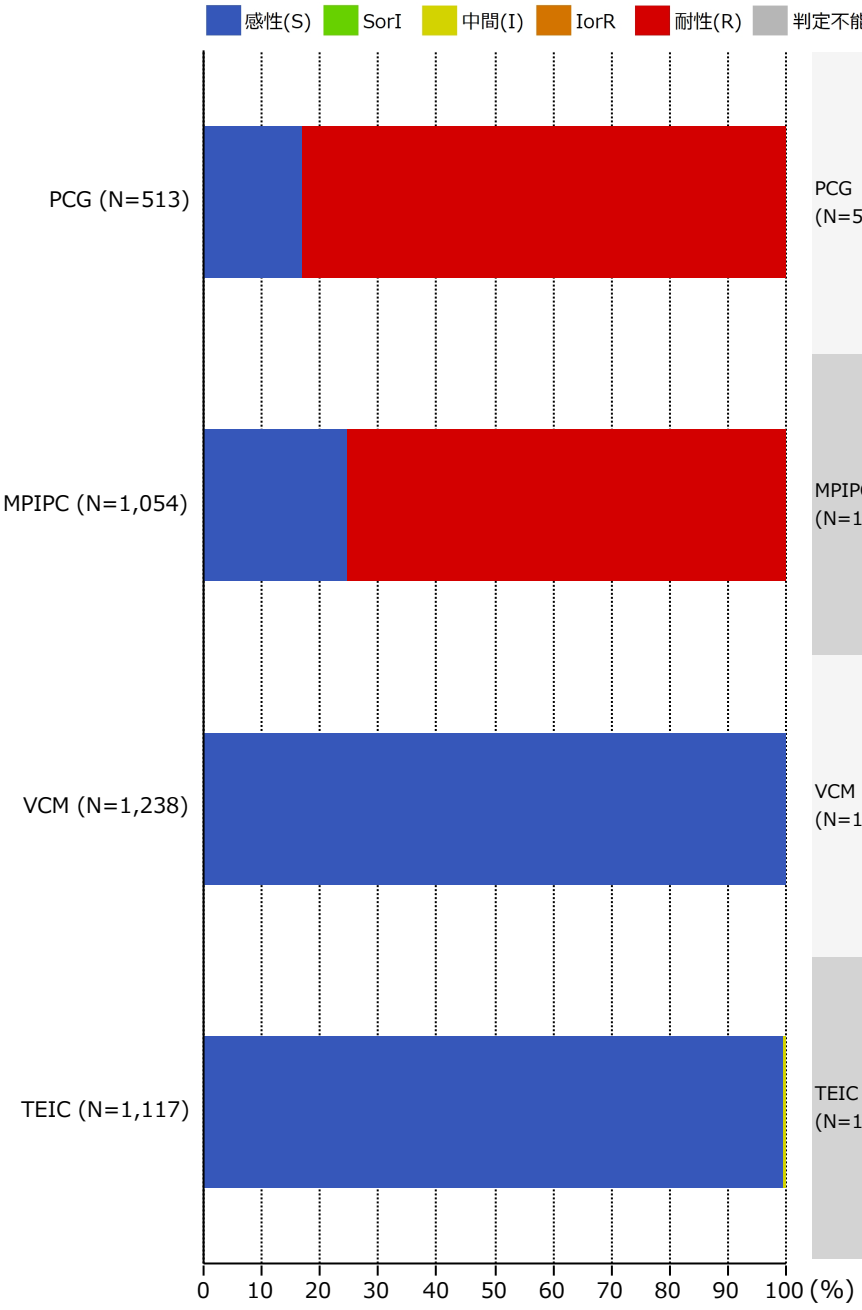
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=513)	87 (17.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	426 (83.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,054)	261 (24.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	793 (75.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,238)	1,238 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,117)	1,111 (99.5%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

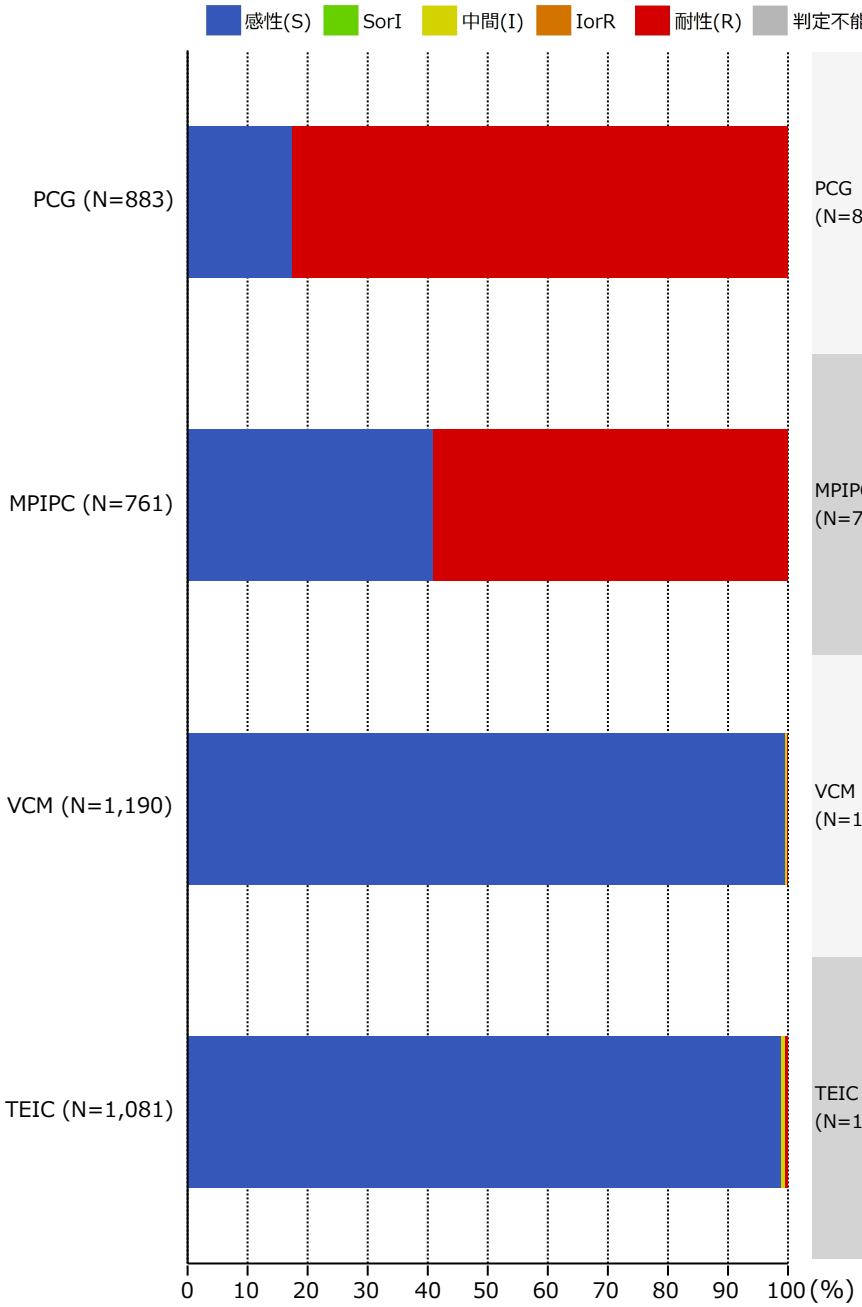
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=883)	154 (17.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	729 (82.6%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=761)	311 (40.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	450 (59.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,190)	1,185 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,081)	1,068 (98.8%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)

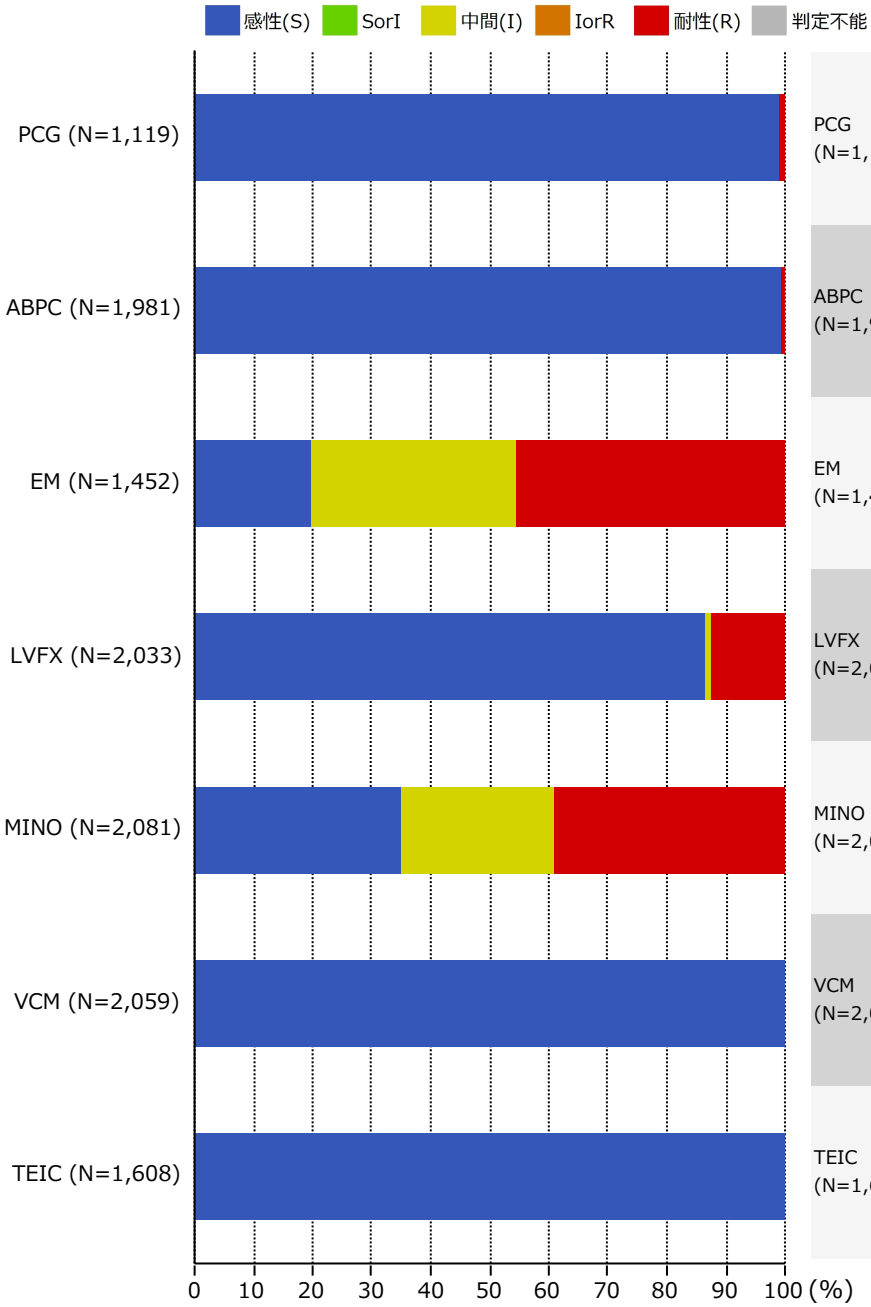
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

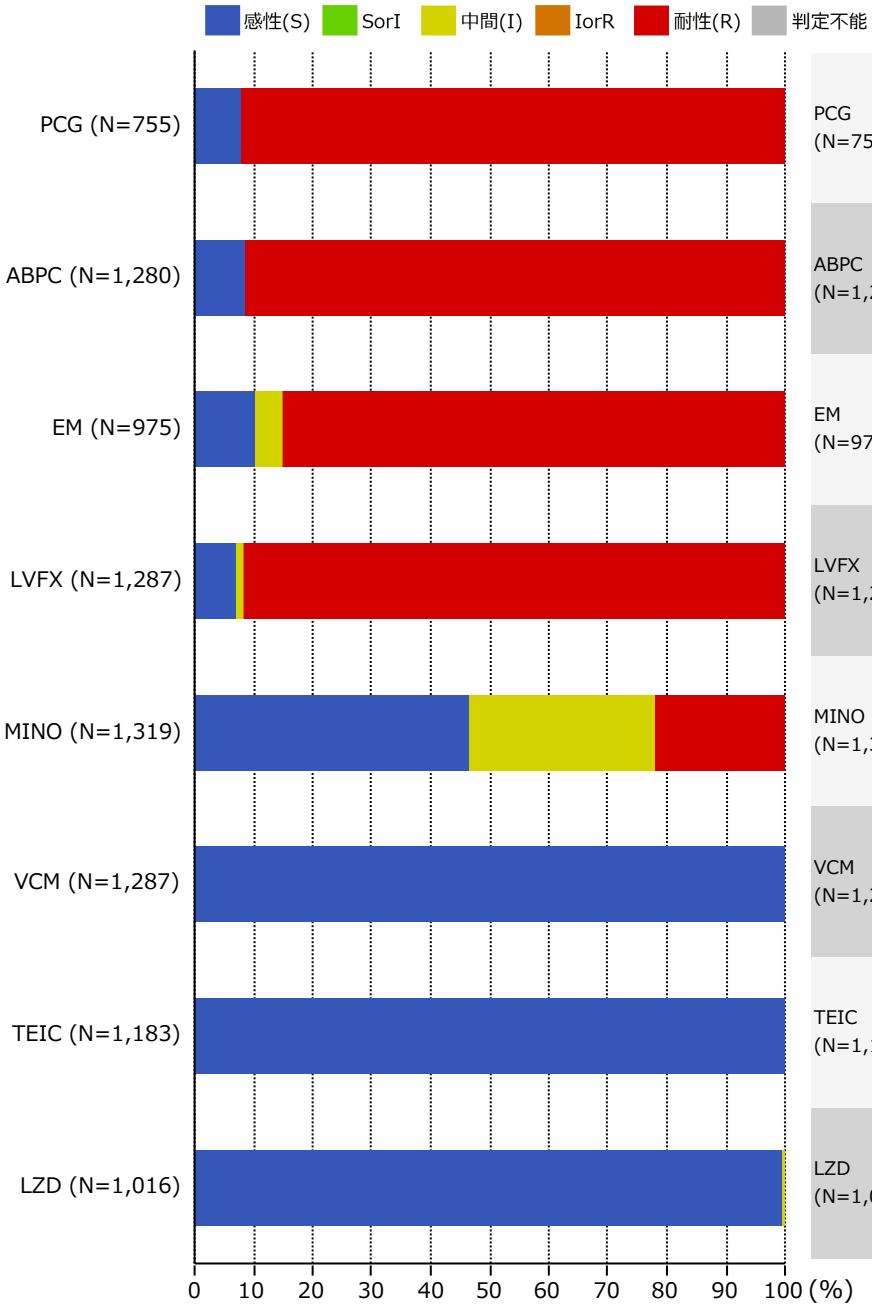


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,119)	1,107 (98.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (1.1%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,981)	1,967 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.7%)	0 (0.0%)
EM (N=1,452)	286 (19.7%)	0 (0.0%)	504 (34.7%)	0 (0.0%)	662 (45.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,033)	1,758 (86.5%)	0 (0.0%)	20 (1.0%)	0 (0.0%)	255 (12.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,081)	728 (35.0%)	0 (0.0%)	537 (25.8%)	0 (0.0%)	816 (39.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,059)	2,059 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,608)	1,608 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=755)	59 (7.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	695 (92.1%)	1 (0.1%)
ABPC (N=1,280)	110 (8.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,169 (91.3%)	1 (0.1%)
EM (N=975)	99 (10.2%)	0 (0.0%)	46 (4.7%)	2 (0.2%)	828 (84.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,287)	91 (7.1%)	0 (0.0%)	16 (1.2%)	1 (0.1%)	1,179 (91.6%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,319)	613 (46.5%)	0 (0.0%)	415 (31.5%)	0 (0.0%)	291 (22.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,287)	1,287 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,183)	1,183 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,016)	1,011 (99.5%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

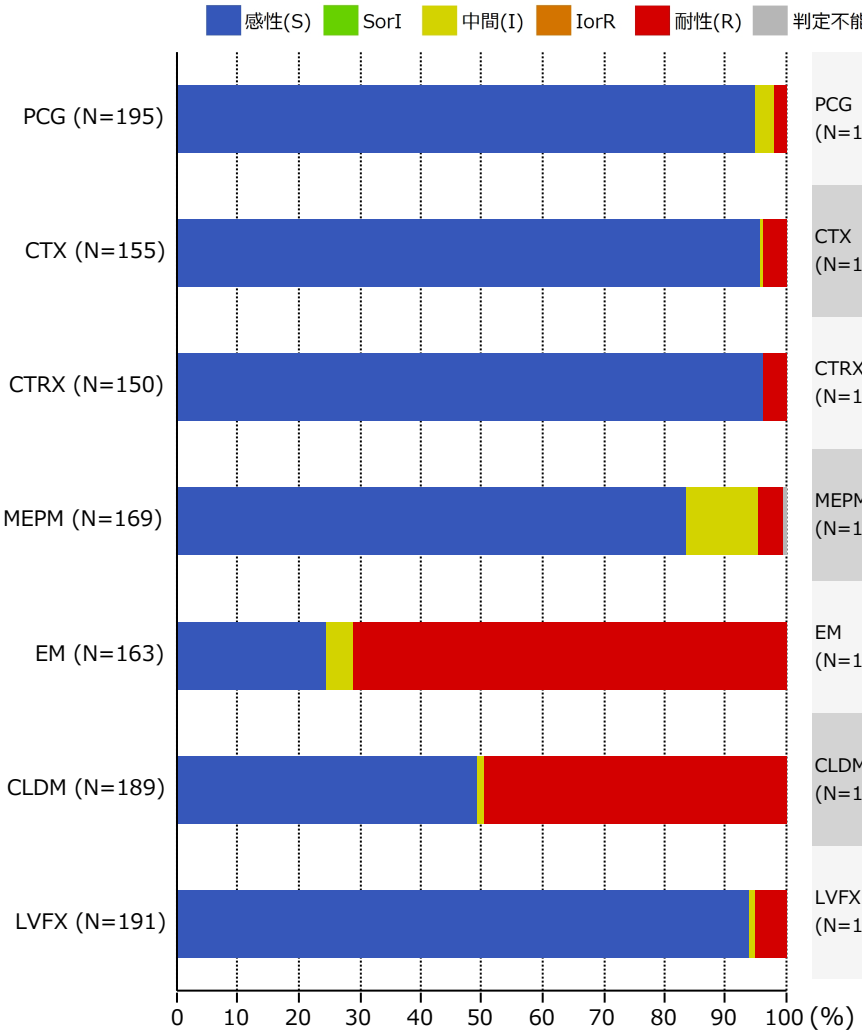
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

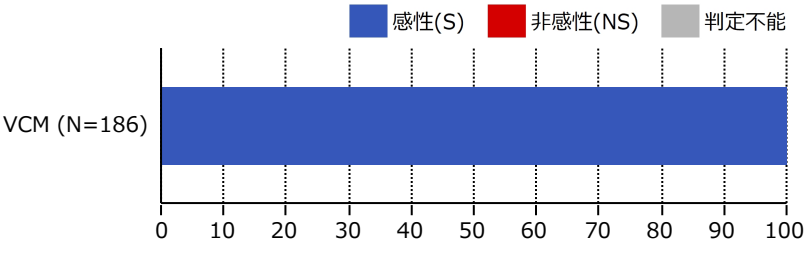
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=195)	185 (94.9%)	0 (0.0%)	6 (3.1%)	0 (0.0%)	4 (2.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=155)	148 (95.5%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	6 (3.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=150)	144 (96.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (4.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=169)	141 (83.4%)	0 (0.0%)	20 (11.8%)	0 (0.0%)	7 (4.1%)	1 (0.6%)
EM (N=163)	40 (24.5%)	0 (0.0%)	7 (4.3%)	0 (0.0%)	116 (71.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=189)	93 (49.2%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	94 (49.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=191)	179 (93.7%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	10 (5.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=186)	186 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

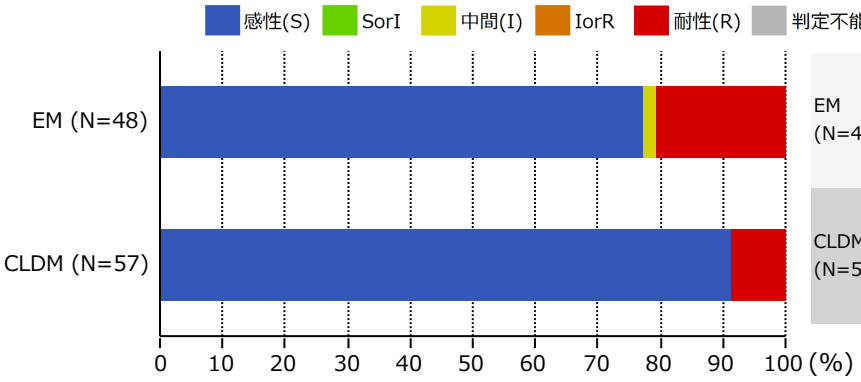
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

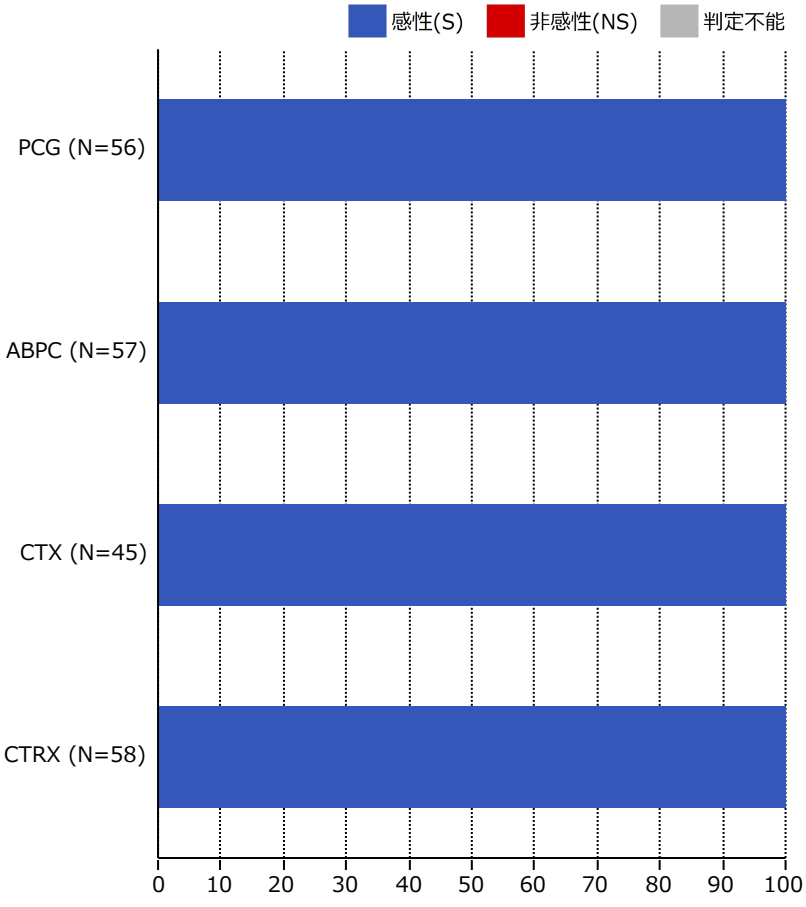
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=48)	37 (77.1%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	10 (20.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=57)	52 (91.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (8.8%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=56)	56 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=57)	57 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=45)	45 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=58)	58 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

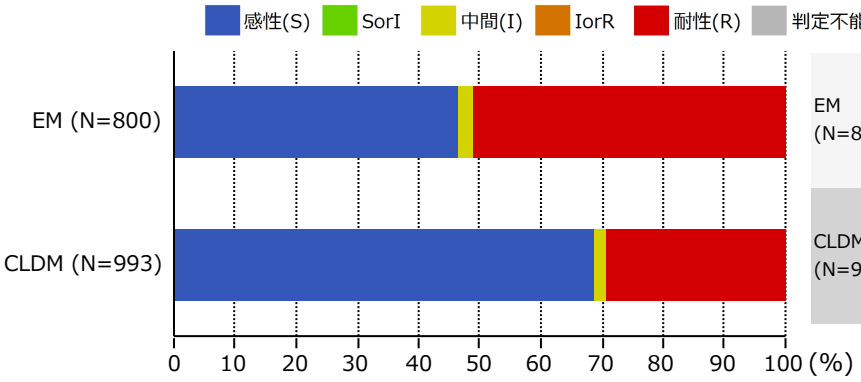
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

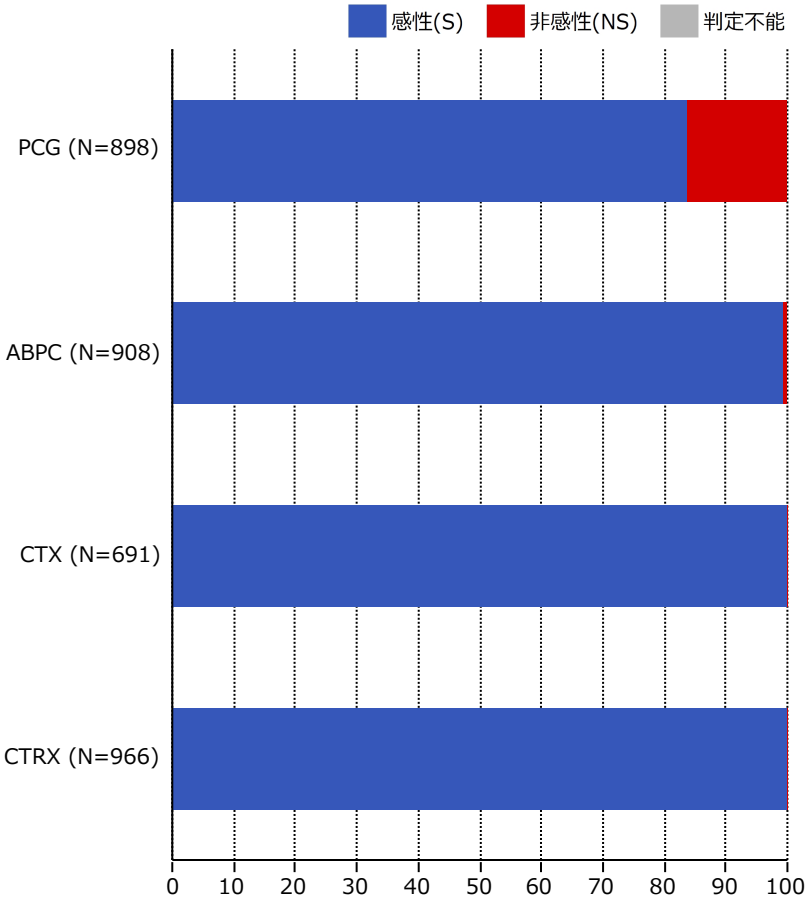
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=800)	372 (46.5%)	0 (0.0%)	18 (2.3%)	0 (0.0%)	410 (51.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=993)	681 (68.6%)	0 (0.0%)	21 (2.1%)	0 (0.0%)	291 (29.3%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=898)	751 (83.6%)	147 (16.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=908)	901 (99.2%)	7 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=691)	690 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=966)	965 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

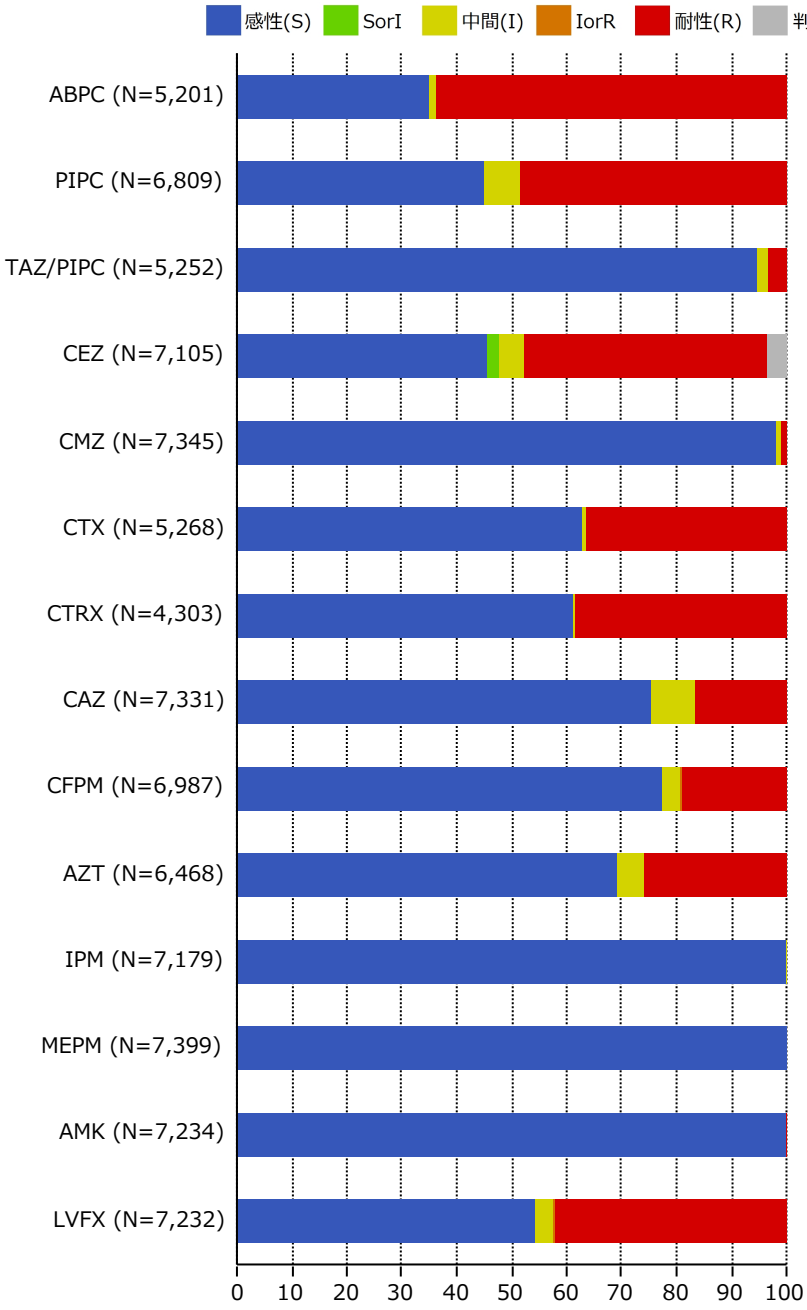
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=5,201)	1,827 (35.1%)	0 (0.0%)	57 (1.1%)	0 (0.0%)	3,317 (63.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=6,809)	3,058 (44.9%)	0 (0.0%)	439 (6.4%)	0 (0.0%)	3,312 (48.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=5,252)	4,968 (94.6%)	0 (0.0%)	108 (2.1%)	0 (0.0%)	176 (3.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=7,105)	3,241 (45.6%)	149 (2.1%)	317 (4.5%)	0 (0.0%)	3,141 (44.2%)	257 (3.6%)
CMZ (N=7,345)	7,195 (98.0%)	0 (0.0%)	75 (1.0%)	0 (0.0%)	75 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=5,268)	3,311 (62.9%)	0 (0.0%)	35 (0.7%)	0 (0.0%)	1,922 (36.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=4,303)	2,629 (61.1%)	0 (0.0%)	15 (0.3%)	0 (0.0%)	1,659 (38.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=7,331)	5,520 (75.3%)	0 (0.0%)	582 (7.9%)	0 (0.0%)	1,229 (16.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=6,987)	5,401 (77.3%)	0 (0.0%)	230 (3.3%)	13 (0.2%)	1,343 (19.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=6,468)	4,469 (69.1%)	0 (0.0%)	326 (5.0%)	0 (0.0%)	1,673 (25.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=7,179)	7,171 (99.9%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=7,399)	7,398 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=7,234)	7,223 (99.8%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=7,232)	3,923 (54.2%)	0 (0.0%)	234 (3.2%)	30 (0.4%)	3,045 (42.1%)	0 (0.0%)

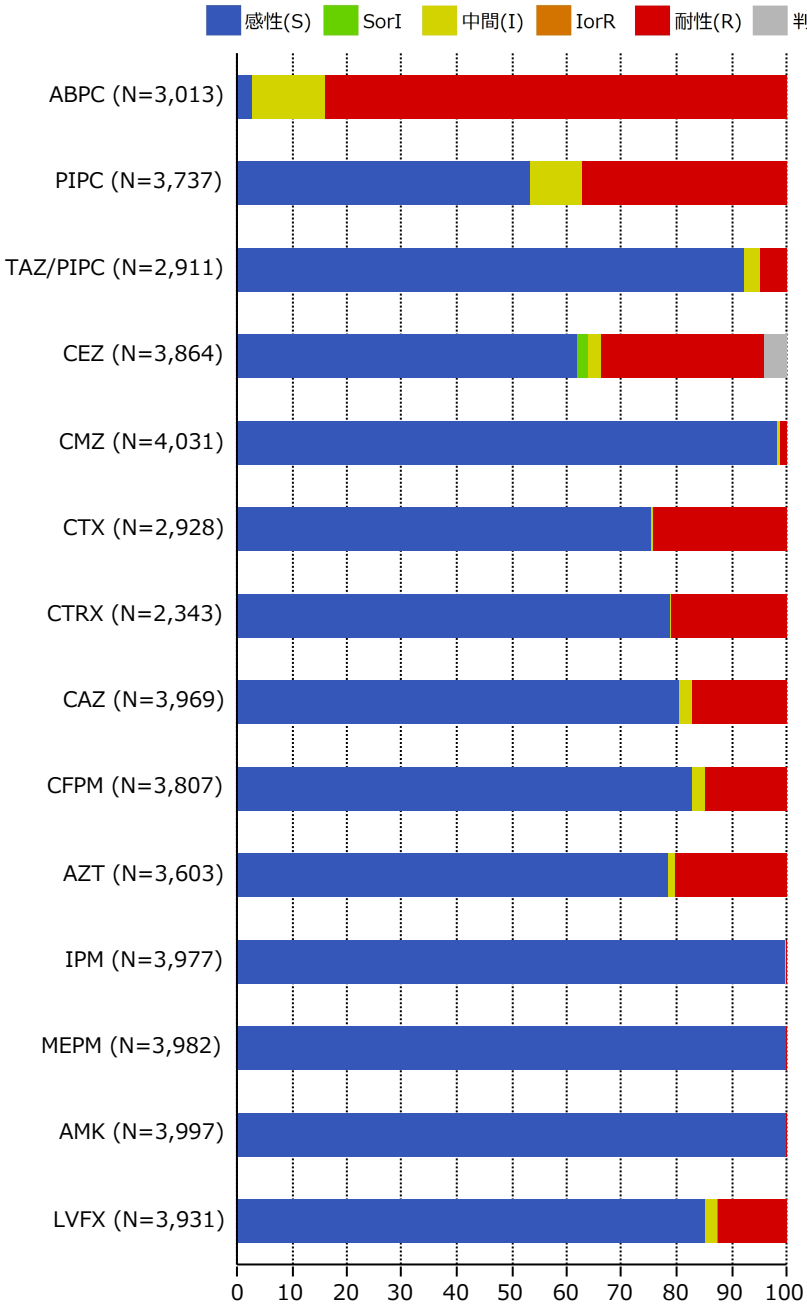
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †

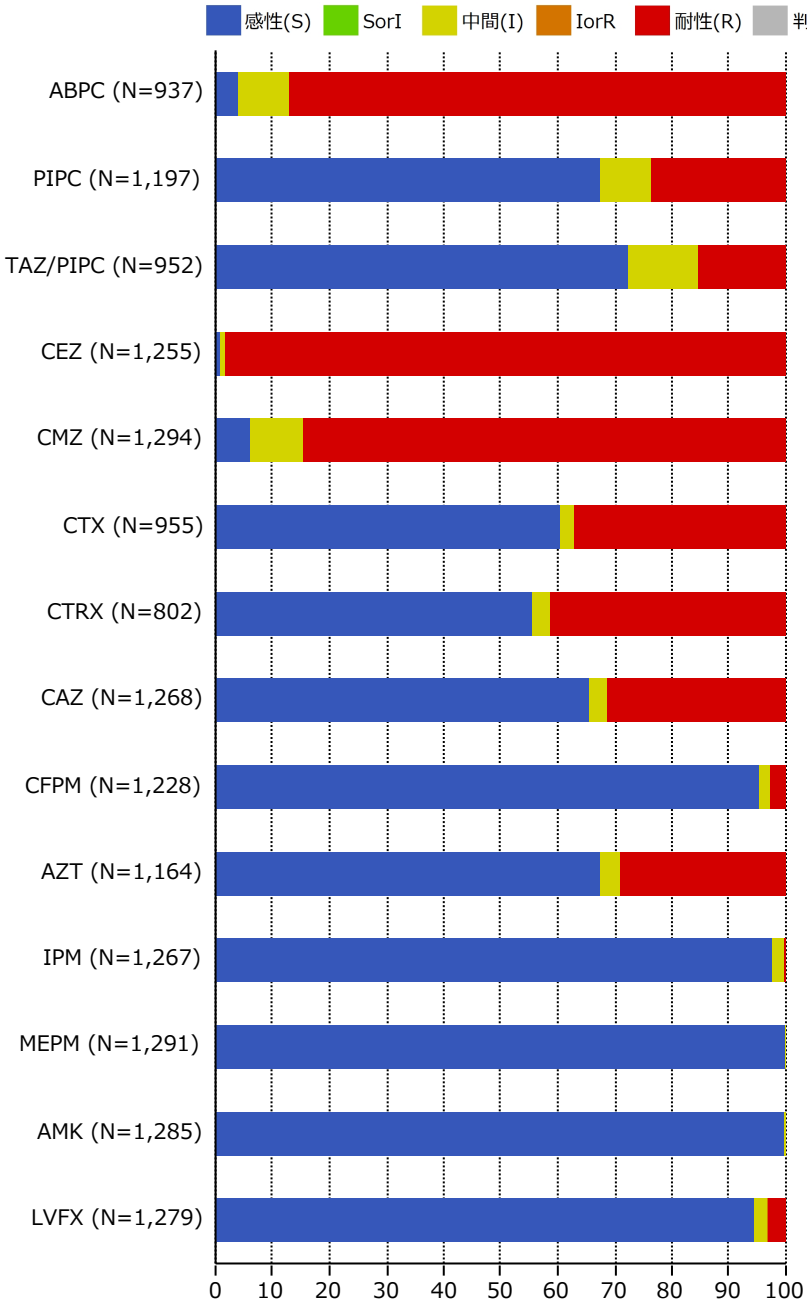


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,013)	84 (2.8%)	0 (0.0%)	398 (13.2%)	0 (0.0%)	2,531 (84.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,737)	1,997 (53.4%)	0 (0.0%)	346 (9.3%)	0 (0.0%)	1,394 (37.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,911)	2,679 (92.0%)	0 (0.0%)	88 (3.0%)	0 (0.0%)	144 (4.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,864)	2,392 (61.9%)	75 (1.9%)	91 (2.4%)	0 (0.0%)	1,145 (29.6%)	161 (4.2%)
CMZ (N=4,031)	3,956 (98.1%)	0 (0.0%)	28 (0.7%)	0 (0.0%)	47 (1.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,928)	2,202 (75.2%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	0 (0.0%)	711 (24.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,343)	1,844 (78.7%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	493 (21.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,969)	3,187 (80.3%)	0 (0.0%)	95 (2.4%)	0 (0.0%)	687 (17.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,807)	3,150 (82.7%)	0 (0.0%)	90 (2.4%)	5 (0.1%)	562 (14.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,603)	2,823 (78.4%)	0 (0.0%)	47 (1.3%)	0 (0.0%)	733 (20.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,977)	3,964 (99.7%)	0 (0.0%)	11 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,982)	3,972 (99.7%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,997)	3,993 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,931)	3,342 (85.0%)	0 (0.0%)	88 (2.2%)	6 (0.2%)	495 (12.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=937)	38 (4.1%)	0 (0.0%)	82 (8.8%)	0 (0.0%)	817 (87.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,197)	807 (67.4%)	0 (0.0%)	105 (8.8%)	0 (0.0%)	285 (23.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=952)	688 (72.3%)	0 (0.0%)	116 (12.2%)	0 (0.0%)	148 (15.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,255)	10 (0.8%)	1 (0.1%)	10 (0.8%)	0 (0.0%)	1,233 (98.2%)	1 (0.1%)
CMZ (N=1,294)	77 (6.0%)	0 (0.0%)	122 (9.4%)	0 (0.0%)	1,095 (84.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=955)	577 (60.4%)	0 (0.0%)	23 (2.4%)	0 (0.0%)	355 (37.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=802)	445 (55.5%)	0 (0.0%)	24 (3.0%)	0 (0.0%)	333 (41.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,268)	832 (65.6%)	0 (0.0%)	38 (3.0%)	0 (0.0%)	398 (31.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,228)	1,170 (95.3%)	0 (0.0%)	23 (1.9%)	0 (0.0%)	35 (2.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,164)	785 (67.4%)	0 (0.0%)	39 (3.4%)	0 (0.0%)	340 (29.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,267)	1,237 (97.6%)	0 (0.0%)	26 (2.1%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,291)	1,289 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,285)	1,282 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,279)	1,208 (94.4%)	0 (0.0%)	28 (2.2%)	2 (0.2%)	41 (3.2%)	0 (0.0%)

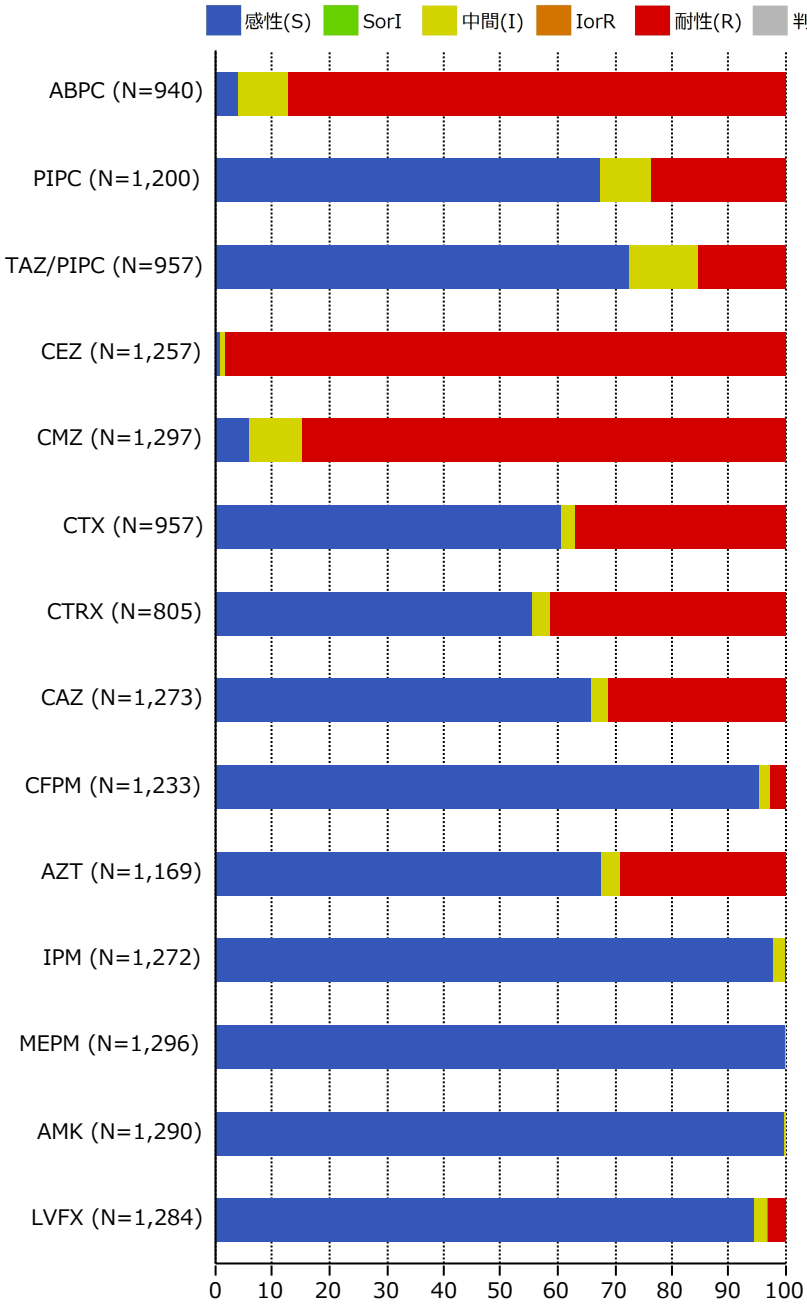
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

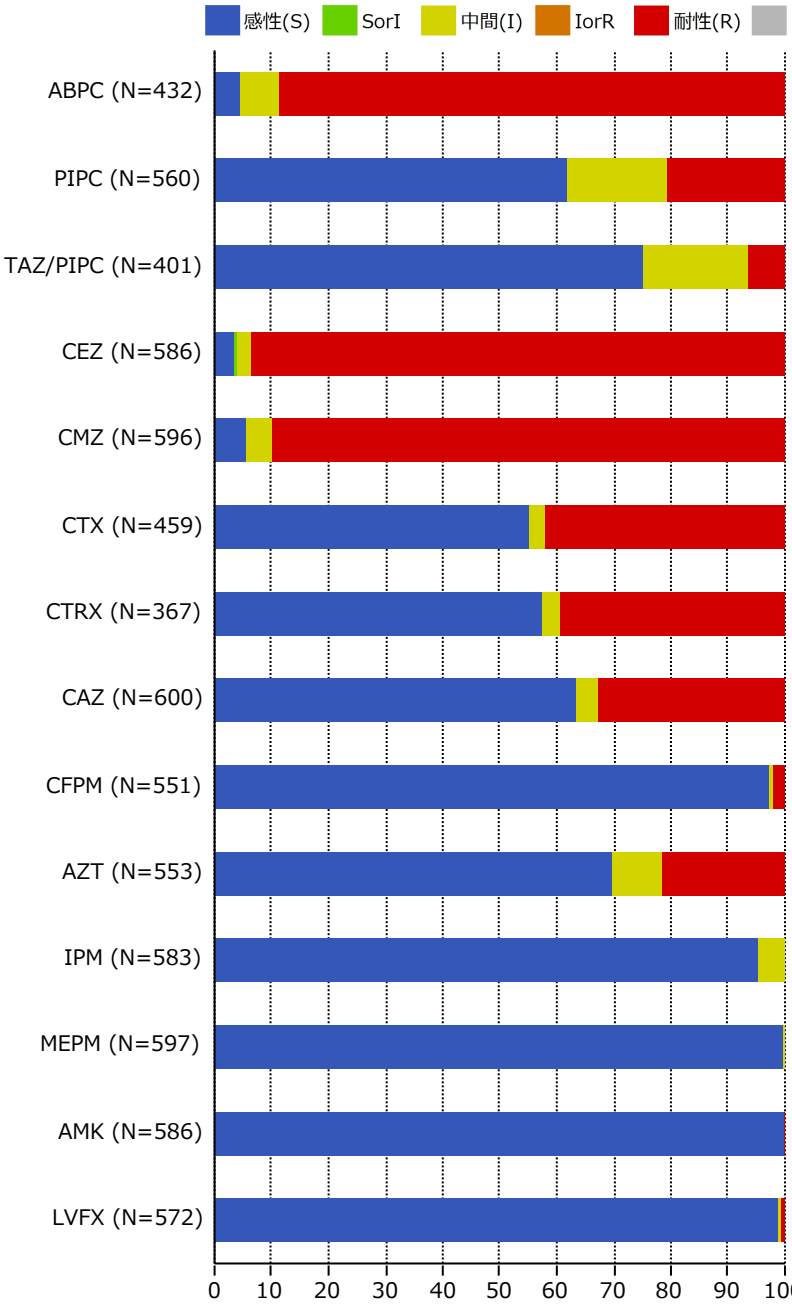


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=940)	38 (4.0%)	0 (0.0%)	82 (8.7%)	0 (0.0%)	820 (87.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,200)	809 (67.4%)	0 (0.0%)	105 (8.8%)	0 (0.0%)	286 (23.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=957)	693 (72.4%)	0 (0.0%)	116 (12.1%)	0 (0.0%)	148 (15.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,257)	10 (0.8%)	1 (0.1%)	10 (0.8%)	0 (0.0%)	1,235 (98.2%)	1 (0.1%)
CMZ (N=1,297)	77 (5.9%)	0 (0.0%)	122 (9.4%)	0 (0.0%)	1,098 (84.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=957)	579 (60.5%)	0 (0.0%)	23 (2.4%)	0 (0.0%)	355 (37.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=805)	447 (55.5%)	0 (0.0%)	24 (3.0%)	0 (0.0%)	334 (41.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,273)	837 (65.8%)	0 (0.0%)	38 (3.0%)	0 (0.0%)	398 (31.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,233)	1,175 (95.3%)	0 (0.0%)	23 (1.9%)	0 (0.0%)	35 (2.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,169)	790 (67.6%)	0 (0.0%)	39 (3.3%)	0 (0.0%)	340 (29.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,272)	1,242 (97.6%)	0 (0.0%)	26 (2.0%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,296)	1,294 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,290)	1,287 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,284)	1,212 (94.4%)	0 (0.0%)	29 (2.3%)	2 (0.2%)	41 (3.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=432)	20 (4.6%)	0 (0.0%)	29 (6.7%)	0 (0.0%)	383 (88.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=560)	346 (61.8%)	0 (0.0%)	98 (17.5%)	0 (0.0%)	116 (20.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=401)	301 (75.1%)	0 (0.0%)	74 (18.5%)	0 (0.0%)	26 (6.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=586)	20 (3.4%)	3 (0.5%)	15 (2.6%)	0 (0.0%)	548 (93.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=596)	33 (5.5%)	0 (0.0%)	28 (4.7%)	0 (0.0%)	535 (89.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=459)	253 (55.1%)	0 (0.0%)	13 (2.8%)	0 (0.0%)	193 (42.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=367)	211 (57.5%)	0 (0.0%)	11 (3.0%)	0 (0.0%)	145 (39.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=600)	381 (63.5%)	0 (0.0%)	22 (3.7%)	0 (0.0%)	197 (32.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=551)	535 (97.1%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	12 (2.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=553)	385 (69.6%)	0 (0.0%)	49 (8.9%)	0 (0.0%)	119 (21.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=583)	555 (95.2%)	0 (0.0%)	28 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=597)	595 (99.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=586)	585 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=572)	565 (98.8%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)

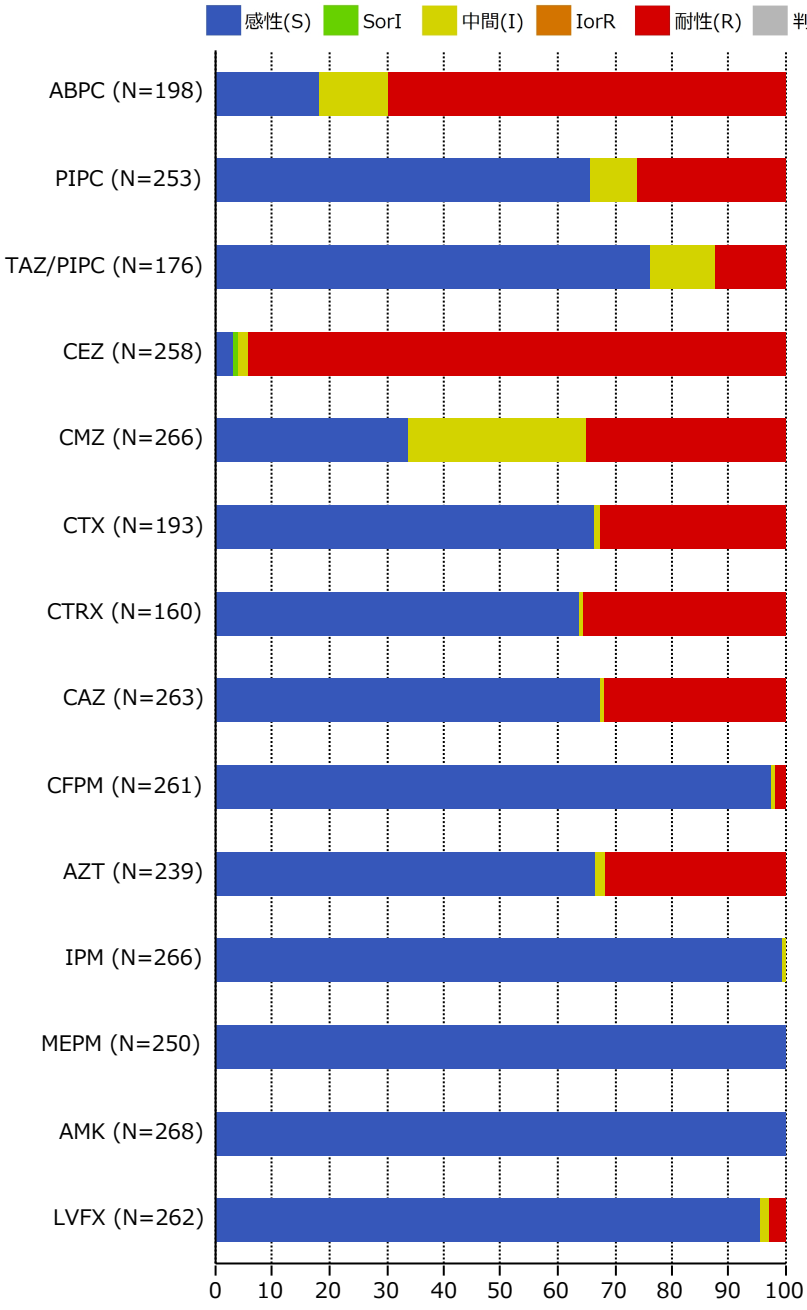
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

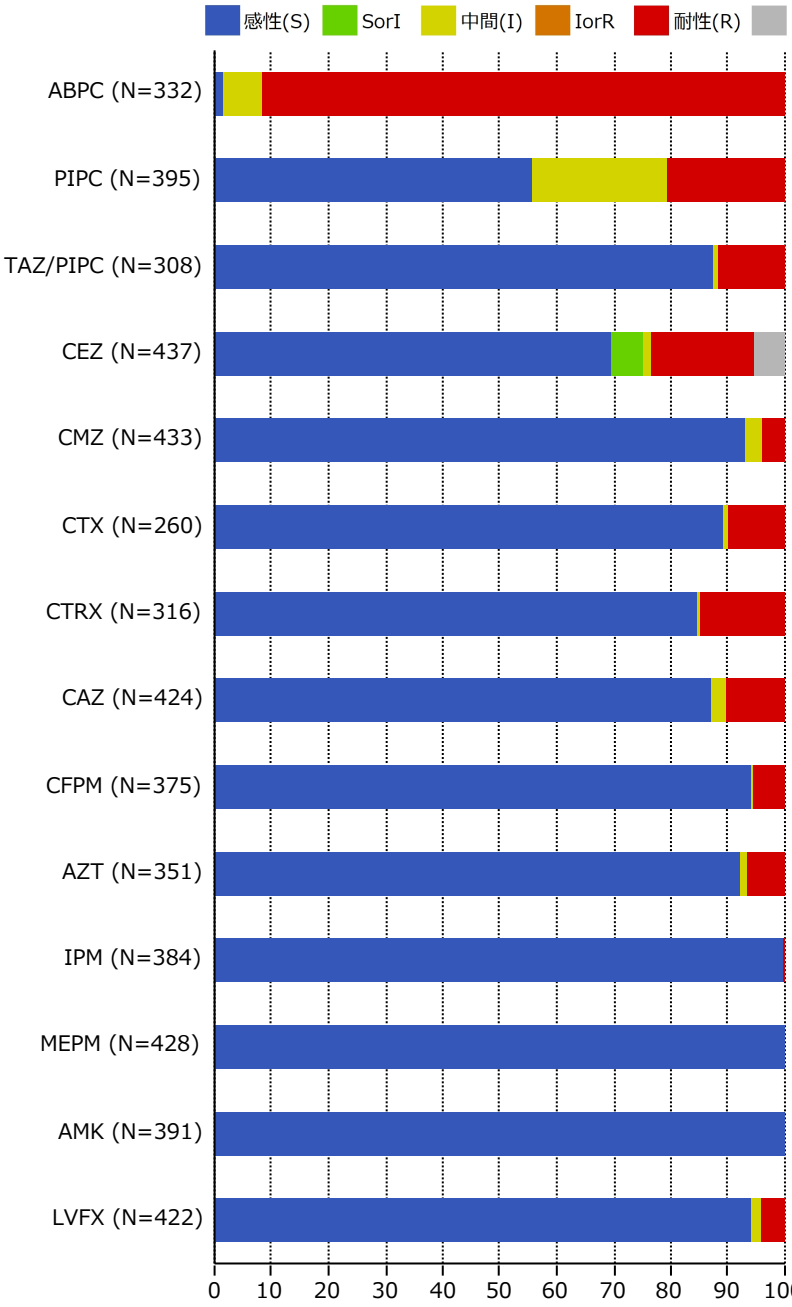


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=198)	36 (18.2%)	0 (0.0%)	24 (12.1%)	0 (0.0%)	138 (69.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=253)	166 (65.6%)	0 (0.0%)	21 (8.3%)	0 (0.0%)	66 (26.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=176)	134 (76.1%)	0 (0.0%)	20 (11.4%)	0 (0.0%)	22 (12.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=258)	8 (3.1%)	2 (0.8%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	243 (94.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=266)	90 (33.8%)	0 (0.0%)	83 (31.2%)	0 (0.0%)	93 (35.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=193)	128 (66.3%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	63 (32.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=160)	102 (63.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	57 (35.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=263)	177 (67.3%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	84 (31.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=261)	254 (97.3%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=239)	159 (66.5%)	0 (0.0%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)	76 (31.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=266)	264 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=250)	250 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=268)	268 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=262)	250 (95.4%)	0 (0.0%)	4 (1.5%)	0 (0.0%)	8 (3.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

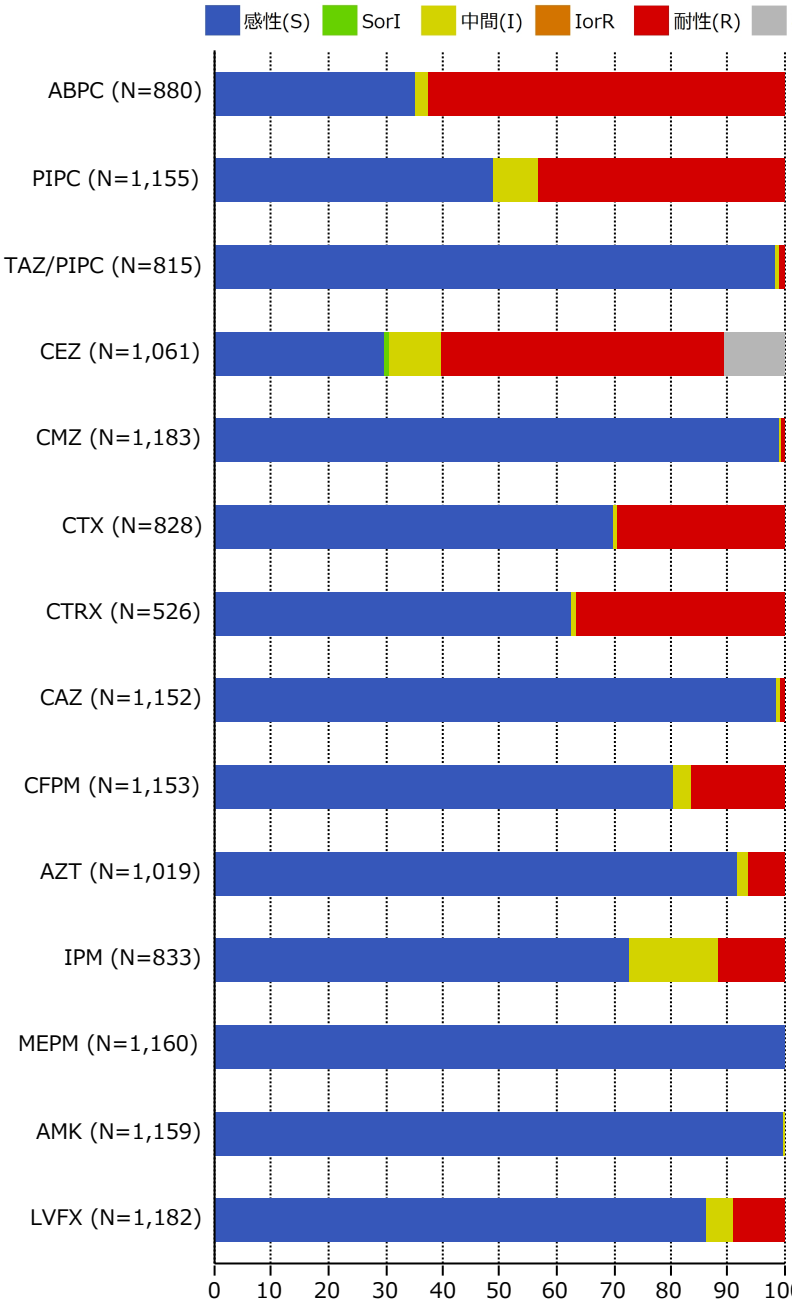


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=332)	5 (1.5%)	0 (0.0%)	23 (6.9%)	0 (0.0%)	304 (91.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=395)	220 (55.7%)	0 (0.0%)	93 (23.5%)	0 (0.0%)	82 (20.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=308)	269 (87.3%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)	36 (11.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=437)	304 (69.6%)	24 (5.5%)	6 (1.4%)	0 (0.0%)	79 (18.1%)	24 (5.5%)
CMZ (N=433)	403 (93.1%)	0 (0.0%)	12 (2.8%)	0 (0.0%)	18 (4.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=260)	232 (89.2%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	26 (10.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=316)	267 (84.5%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	47 (14.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=424)	369 (87.0%)	0 (0.0%)	11 (2.6%)	0 (0.0%)	44 (10.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=375)	353 (94.1%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	21 (5.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=351)	323 (92.0%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	24 (6.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=384)	383 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=428)	428 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=391)	391 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=422)	397 (94.1%)	0 (0.0%)	7 (1.7%)	0 (0.0%)	18 (4.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

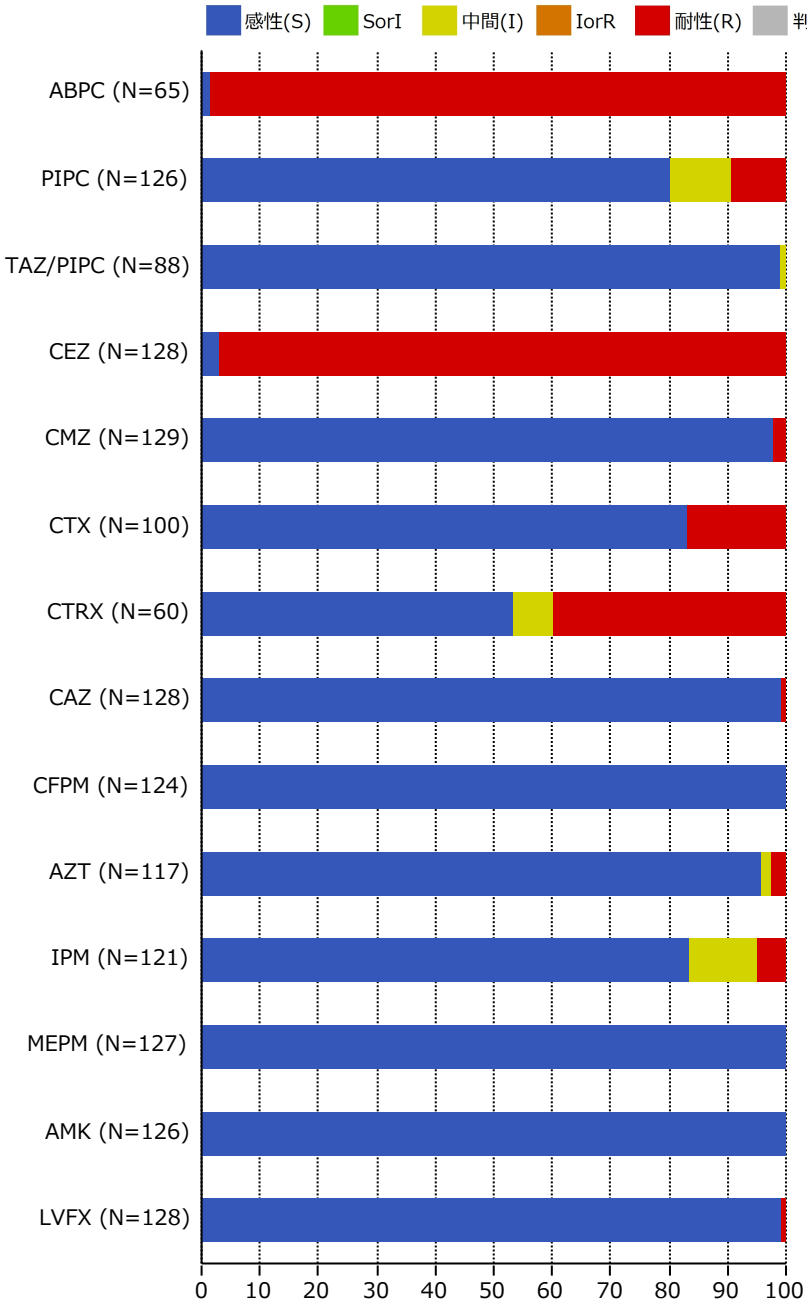


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=880)	310 (35.2%)	0 (0.0%)	19 (2.2%)	0 (0.0%)	551 (62.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,155)	565 (48.9%)	0 (0.0%)	90 (7.8%)	0 (0.0%)	500 (43.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=815)	800 (98.2%)	0 (0.0%)	6 (0.7%)	0 (0.0%)	9 (1.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,061)	316 (29.8%)	8 (0.8%)	98 (9.2%)	0 (0.0%)	526 (49.6%)	113 (10.7%)
CMZ (N=1,183)	1,171 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	10 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=828)	579 (69.9%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	244 (29.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=526)	329 (62.5%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)	193 (36.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,152)	1,134 (98.4%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	0 (0.0%)	10 (0.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,153)	926 (80.3%)	0 (0.0%)	37 (3.2%)	0 (0.0%)	190 (16.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,019)	934 (91.7%)	0 (0.0%)	18 (1.8%)	0 (0.0%)	67 (6.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=833)	604 (72.5%)	0 (0.0%)	131 (15.7%)	0 (0.0%)	97 (11.6%)	1 (0.1%)
MEPM (N=1,160)	1,159 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,159)	1,155 (99.7%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,182)	1,017 (86.0%)	0 (0.0%)	56 (4.7%)	0 (0.0%)	109 (9.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †

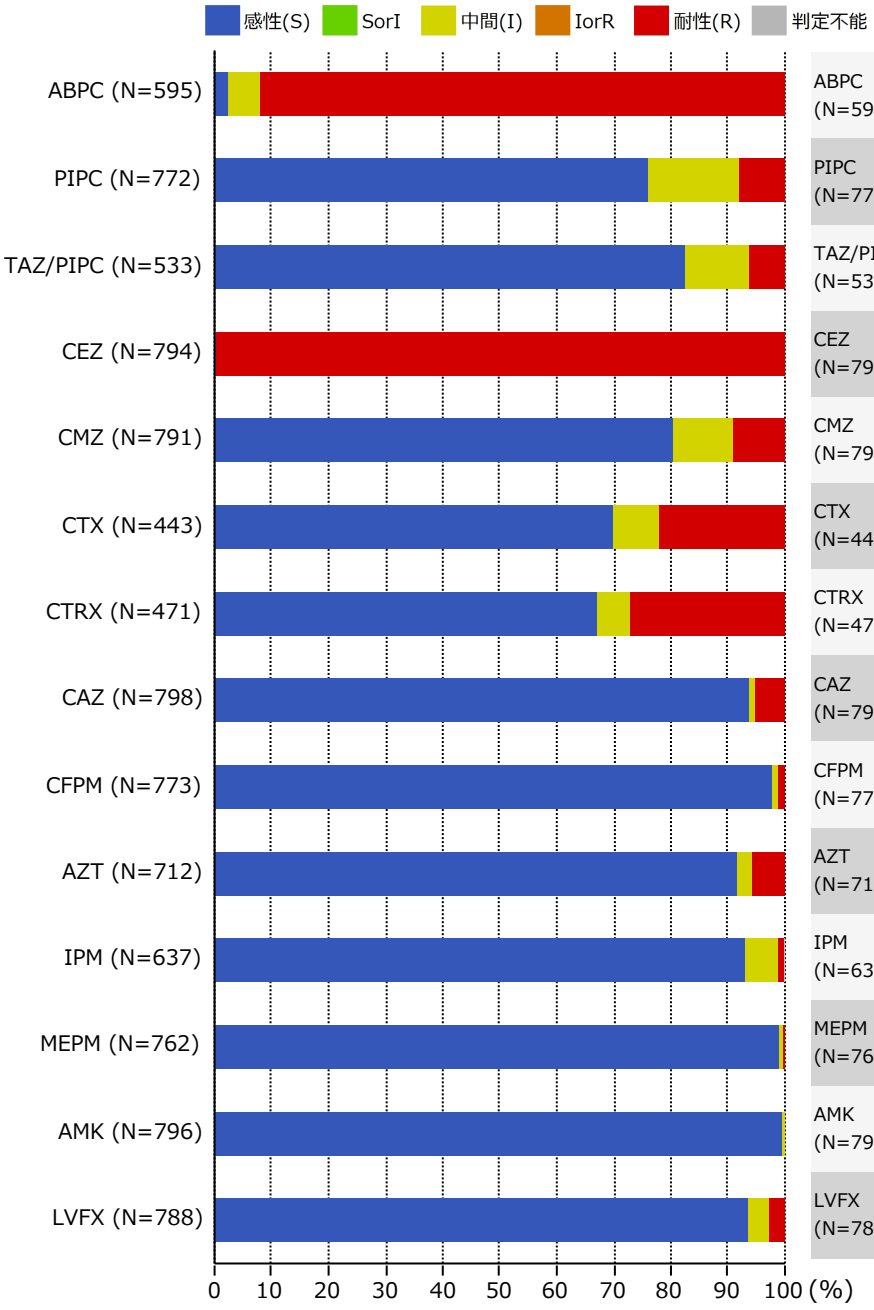


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=65)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	64 (98.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=126)	101 (80.2%)	0 (0.0%)	13 (10.3%)	0 (0.0%)	12 (9.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=88)	87 (98.9%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=128)	4 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	124 (96.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=129)	126 (97.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=100)	83 (83.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (17.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=60)	32 (53.3%)	0 (0.0%)	4 (6.7%)	0 (0.0%)	24 (40.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=128)	127 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=124)	124 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=117)	112 (95.7%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=121)	101 (83.5%)	0 (0.0%)	14 (11.6%)	0 (0.0%)	6 (5.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=127)	127 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=126)	126 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=128)	127 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †

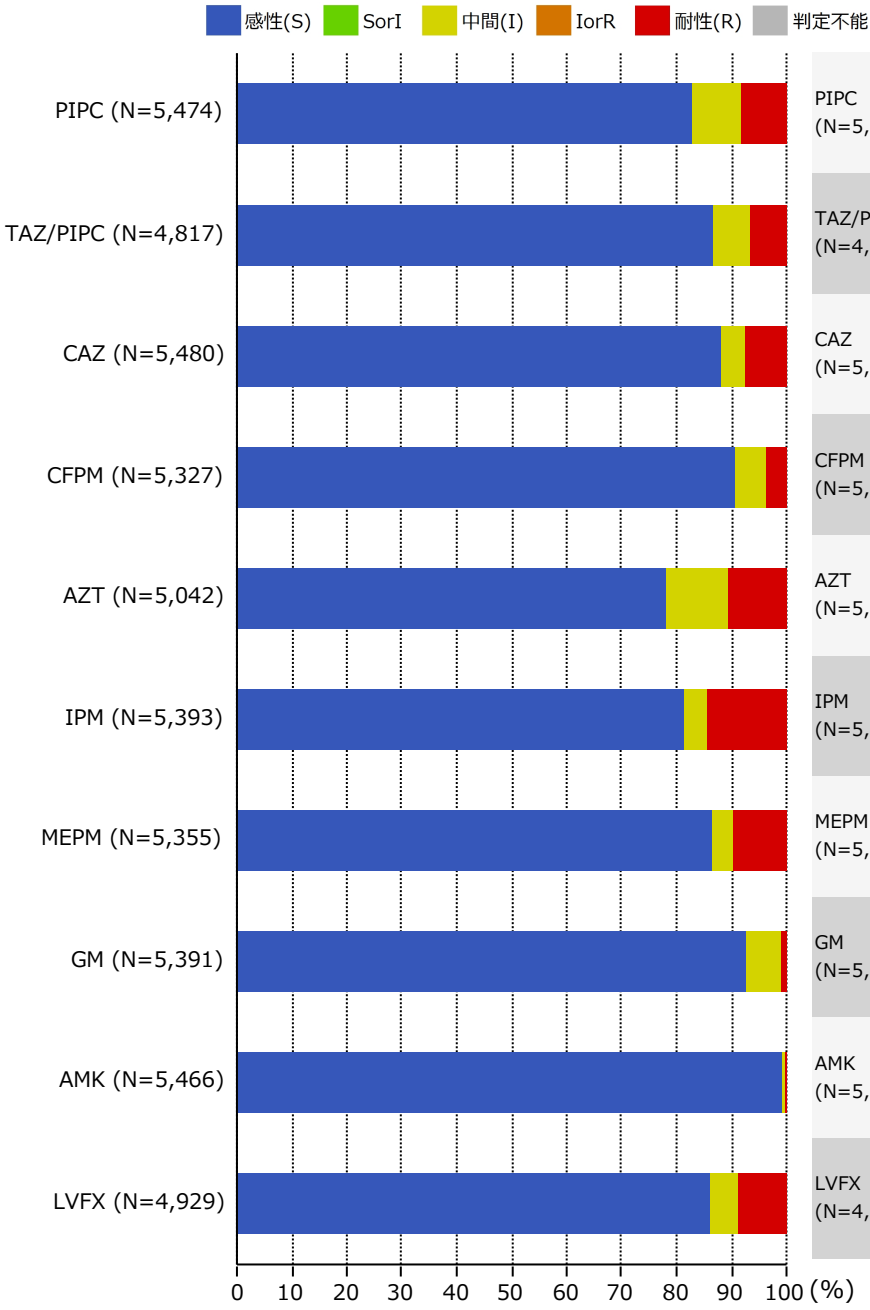


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=595)	14 (2.4%)	0 (0.0%)	34 (5.7%)	0 (0.0%)	547 (91.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=772)	586 (75.9%)	0 (0.0%)	124 (16.1%)	0 (0.0%)	62 (8.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=533)	440 (82.6%)	0 (0.0%)	59 (11.1%)	0 (0.0%)	34 (6.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=794)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	791 (99.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=791)	636 (80.4%)	0 (0.0%)	82 (10.4%)	0 (0.0%)	73 (9.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=443)	309 (69.8%)	0 (0.0%)	36 (8.1%)	0 (0.0%)	98 (22.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=471)	316 (67.1%)	0 (0.0%)	27 (5.7%)	0 (0.0%)	128 (27.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=798)	747 (93.6%)	0 (0.0%)	9 (1.1%)	0 (0.0%)	42 (5.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=773)	755 (97.7%)	0 (0.0%)	8 (1.0%)	0 (0.0%)	10 (1.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=712)	652 (91.6%)	0 (0.0%)	19 (2.7%)	0 (0.0%)	41 (5.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=637)	592 (92.9%)	0 (0.0%)	37 (5.8%)	0 (0.0%)	7 (1.1%)	1 (0.2%)
MEPM (N=762)	754 (99.0%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=796)	791 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=788)	737 (93.5%)	0 (0.0%)	28 (3.6%)	0 (0.0%)	23 (2.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=5,474)	4,529 (82.7%)	0 (0.0%)	493 (9.0%)	0 (0.0%)	452 (8.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,817)	4,163 (86.4%)	0 (0.0%)	329 (6.8%)	0 (0.0%)	325 (6.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,480)	4,823 (88.0%)	0 (0.0%)	245 (4.5%)	0 (0.0%)	412 (7.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=5,327)	4,820 (90.5%)	0 (0.0%)	309 (5.8%)	0 (0.0%)	198 (3.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=5,042)	3,929 (77.9%)	0 (0.0%)	577 (11.4%)	0 (0.0%)	536 (10.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=5,393)	4,377 (81.2%)	0 (0.0%)	227 (4.2%)	0 (0.0%)	789 (14.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=5,355)	4,618 (86.2%)	0 (0.0%)	216 (4.0%)	0 (0.0%)	521 (9.7%)	0 (0.0%)
GM (N=5,391)	4,995 (92.7%)	0 (0.0%)	337 (6.3%)	0 (0.0%)	59 (1.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=5,466)	5,417 (99.1%)	0 (0.0%)	34 (0.6%)	0 (0.0%)	15 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,929)	4,238 (86.0%)	0 (0.0%)	253 (5.1%)	0 (0.0%)	438 (8.9%)	0 (0.0%)

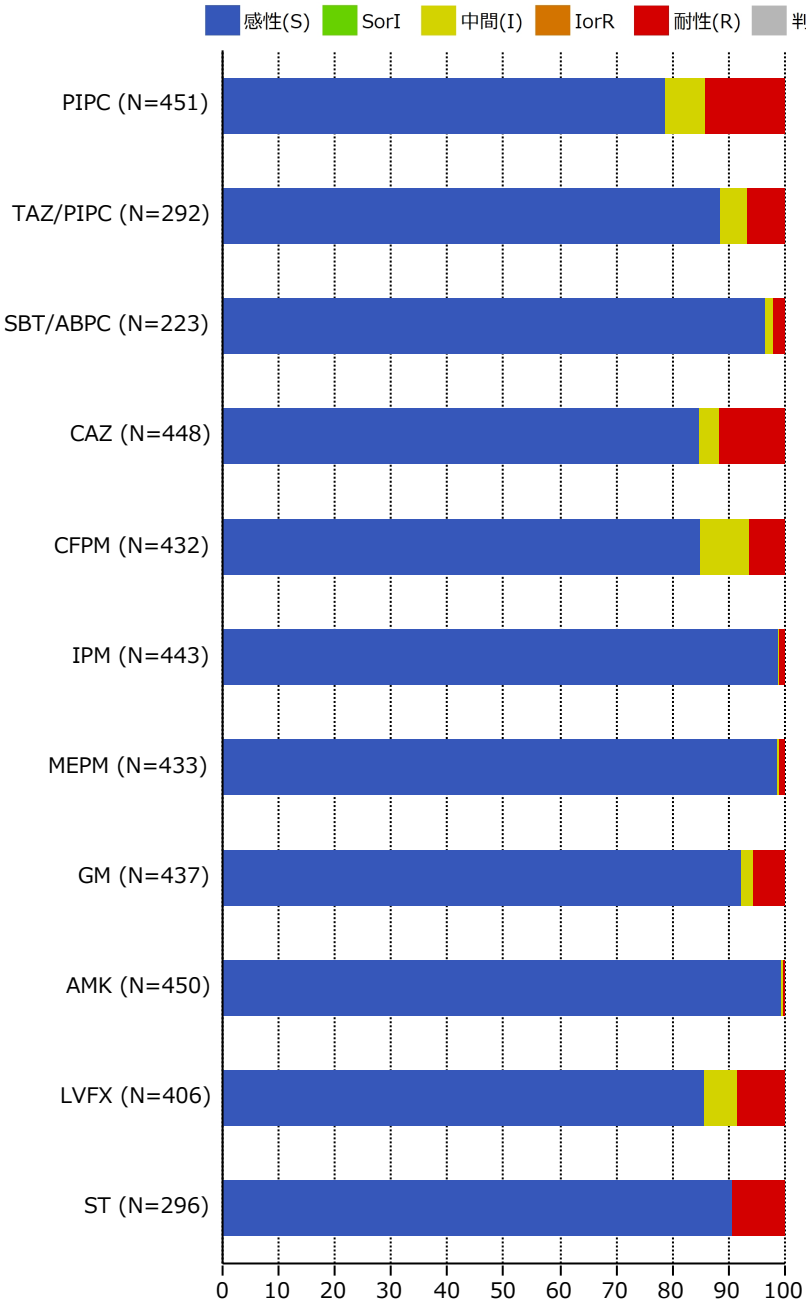
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †

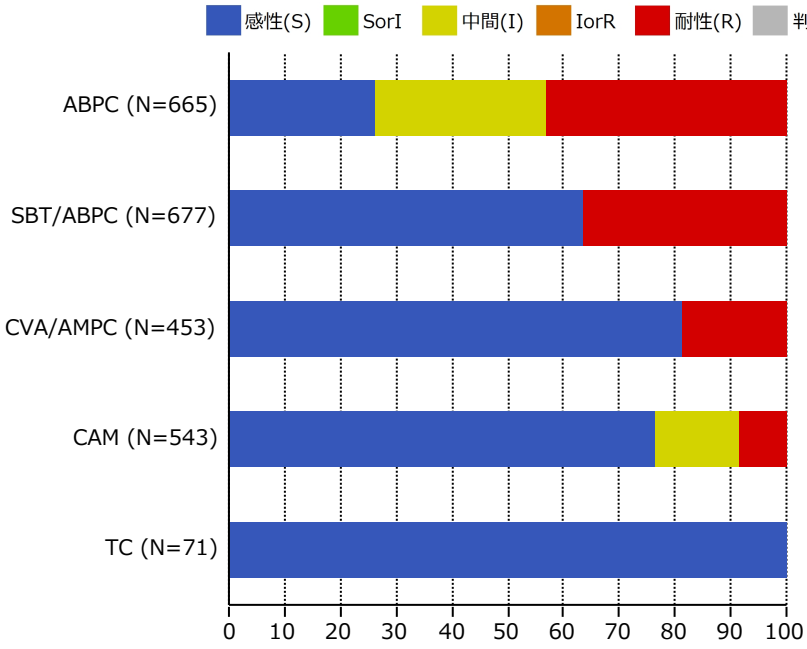


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=451)	355 (78.7%)	0 (0.0%)	32 (7.1%)	0 (0.0%)	64 (14.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=292)	258 (88.4%)	0 (0.0%)	14 (4.8%)	0 (0.0%)	20 (6.8%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=223)	215 (96.4%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=448)	379 (84.6%)	0 (0.0%)	16 (3.6%)	0 (0.0%)	53 (11.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=432)	367 (85.0%)	0 (0.0%)	37 (8.6%)	0 (0.0%)	28 (6.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=443)	437 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=433)	427 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)
GM (N=437)	403 (92.2%)	0 (0.0%)	9 (2.1%)	0 (0.0%)	25 (5.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=450)	446 (99.1%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=406)	347 (85.5%)	0 (0.0%)	24 (5.9%)	0 (0.0%)	35 (8.6%)	0 (0.0%)
ST (N=296)	268 (90.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	28 (9.5%)	0 (0.0%)

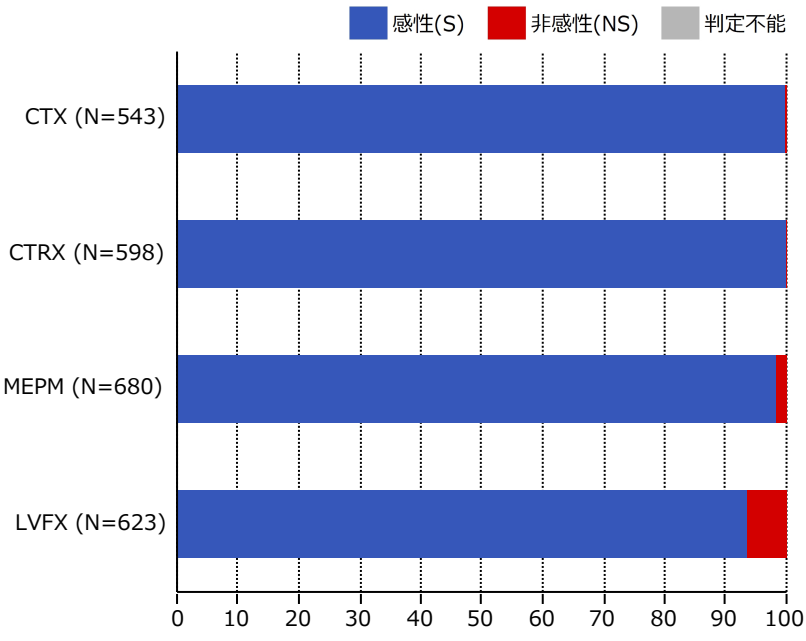
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=665)	174 (26.2%)	0 (0.0%)	204 (30.7%)	0 (0.0%)	287 (43.2%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=677)	430 (63.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	247 (36.5%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=453)	368 (81.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	85 (18.8%)	0 (0.0%)
CAM (N=543)	415 (76.4%)	0 (0.0%)	81 (14.9%)	0 (0.0%)	47 (8.7%)	0 (0.0%)
TC (N=71)	71 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=543)	541 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=598)	597 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=680)	667 (98.1%)	13 (1.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=623)	582 (93.4%)	41 (6.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

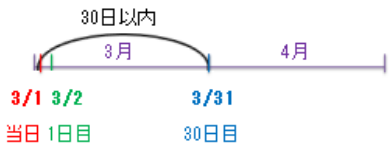
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

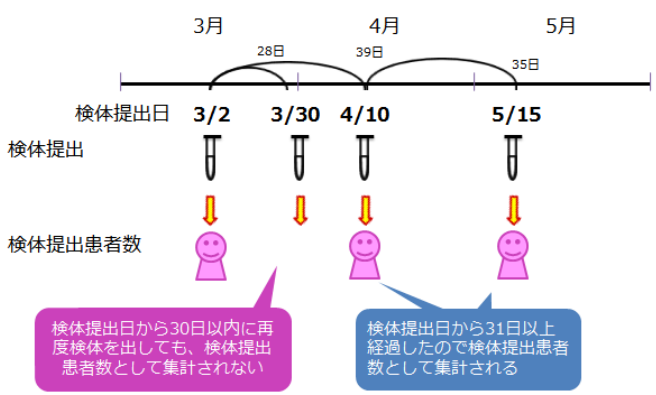
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

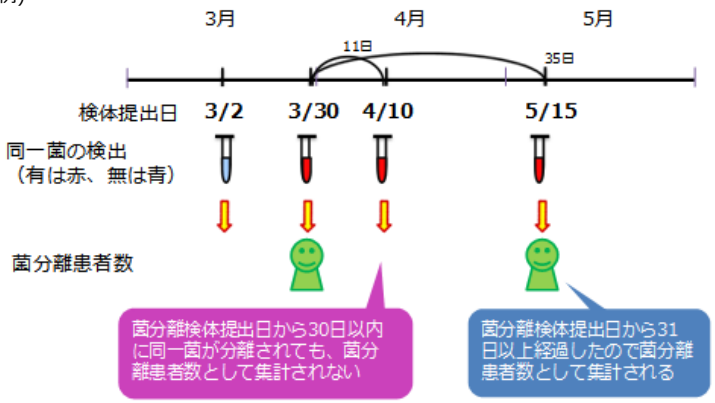
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

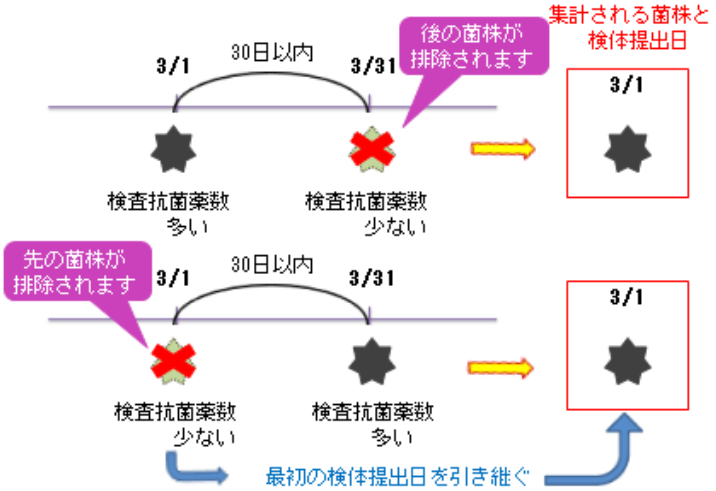
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

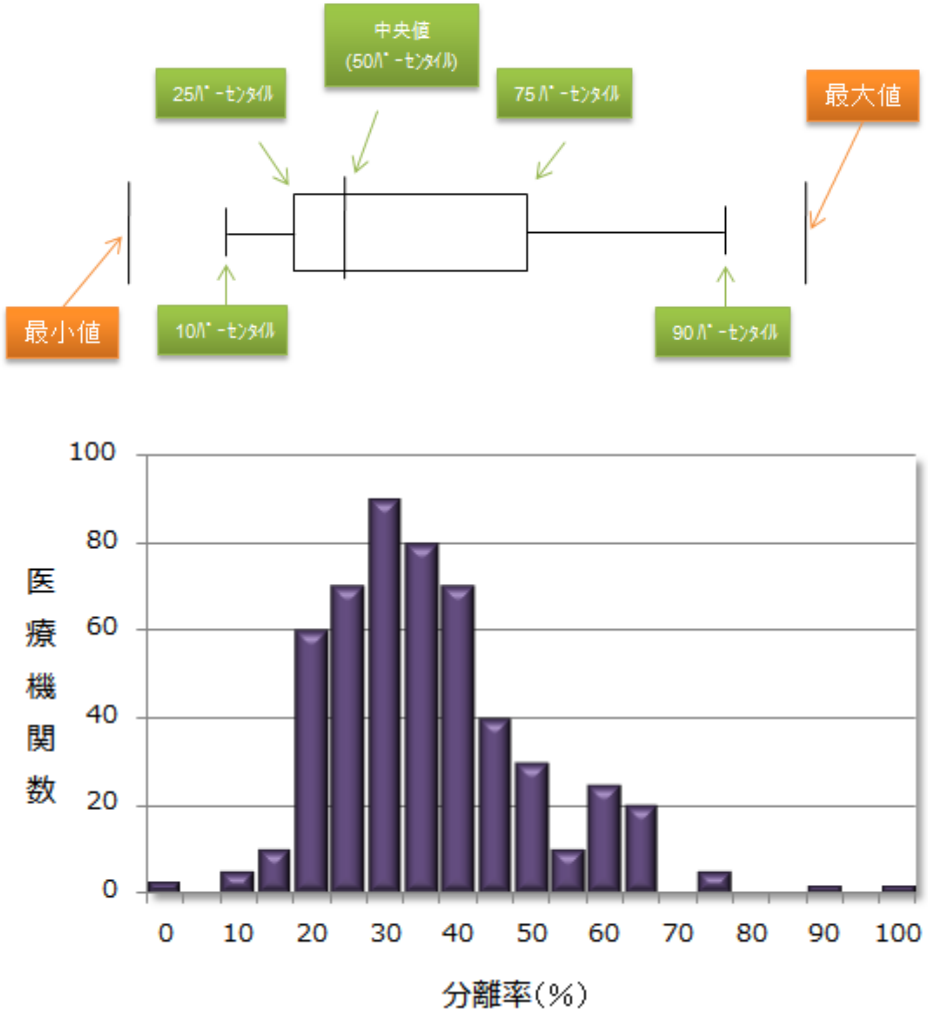
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

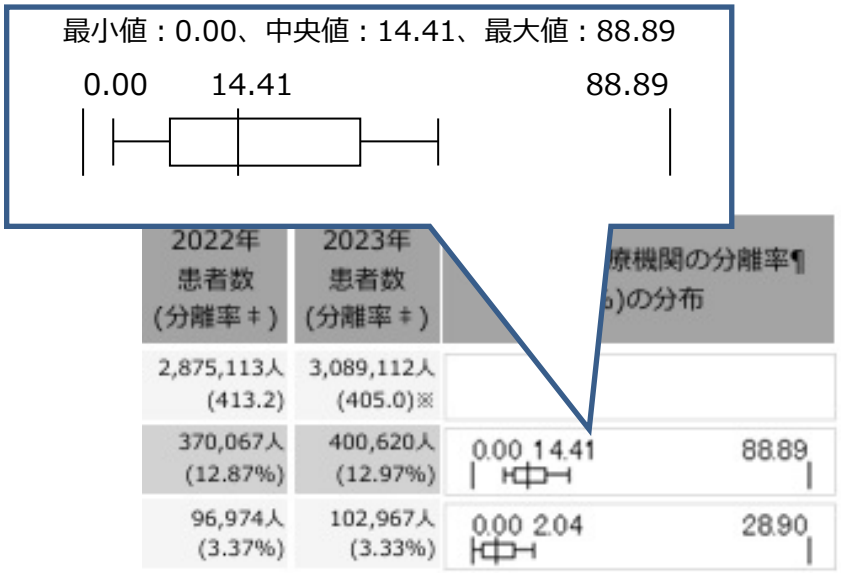
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

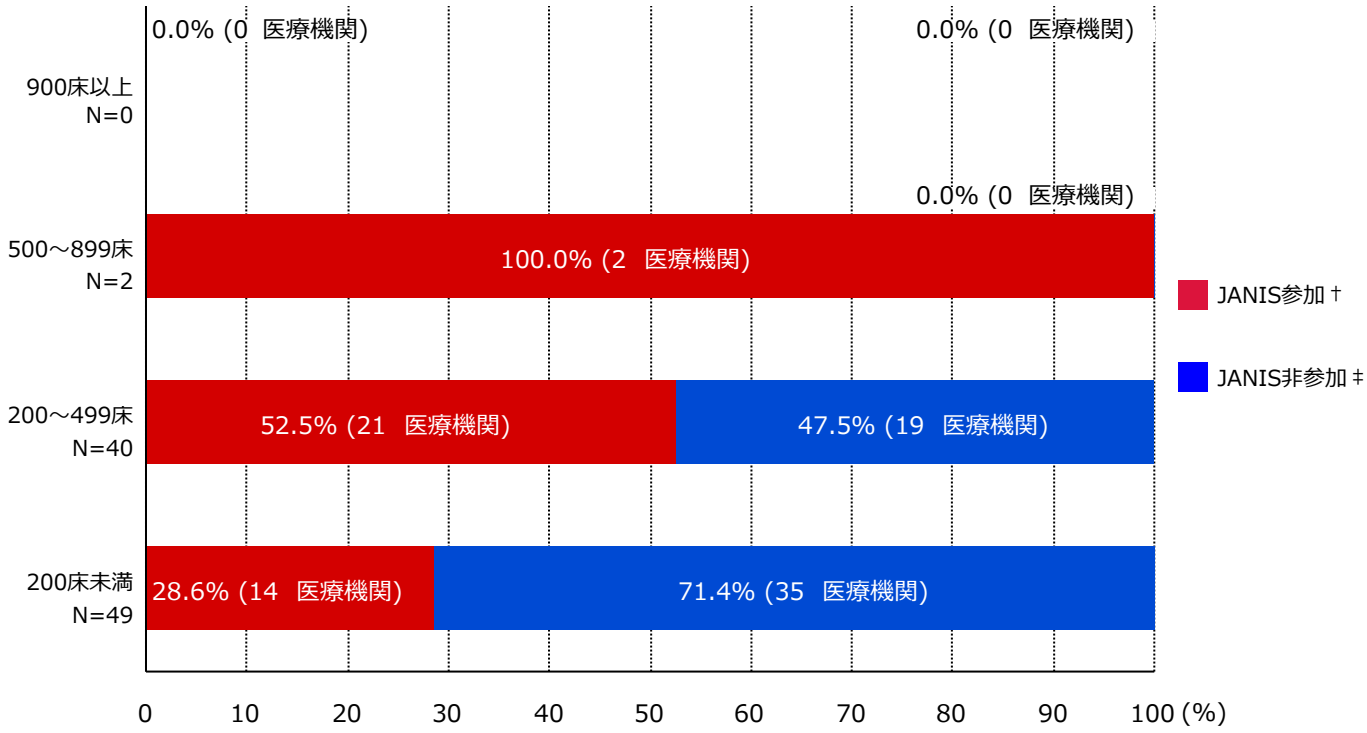
2.　公開情報の箱ひげ図



(沖縄県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(37医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	2	2 (100.0%)
200～499床	40	21 (52.5%)
200床未満	49	14 (28.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	91	37 (40.7%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

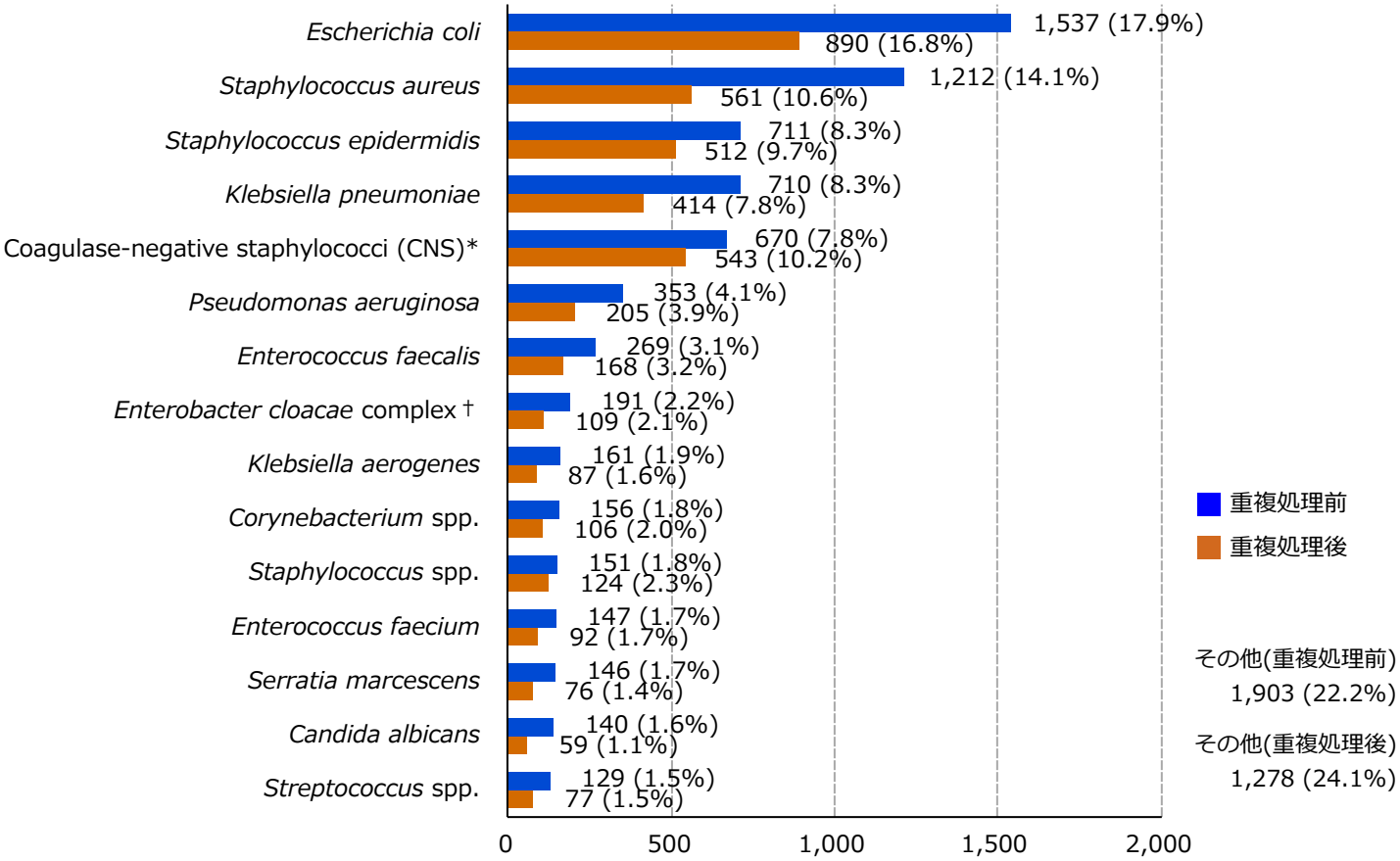
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	37	29,463	20,144	17,848	12,966	33,314	27,180
尿検体	37	27,341	21,392	14,965	12,284	23,430	20,695
便検体	37	4,222	3,275	781	688	1,159	1,054
血液検体	37	72,606	28,083	7,665	4,341	8,586	5,301
髄液検体	22	1,230	1,000	59	38	63	41
その他	37	21,002	13,292	10,120	7,370	18,827	15,421
合計	37	155,864	87,186	51,438	37,687	85,379	69,692

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

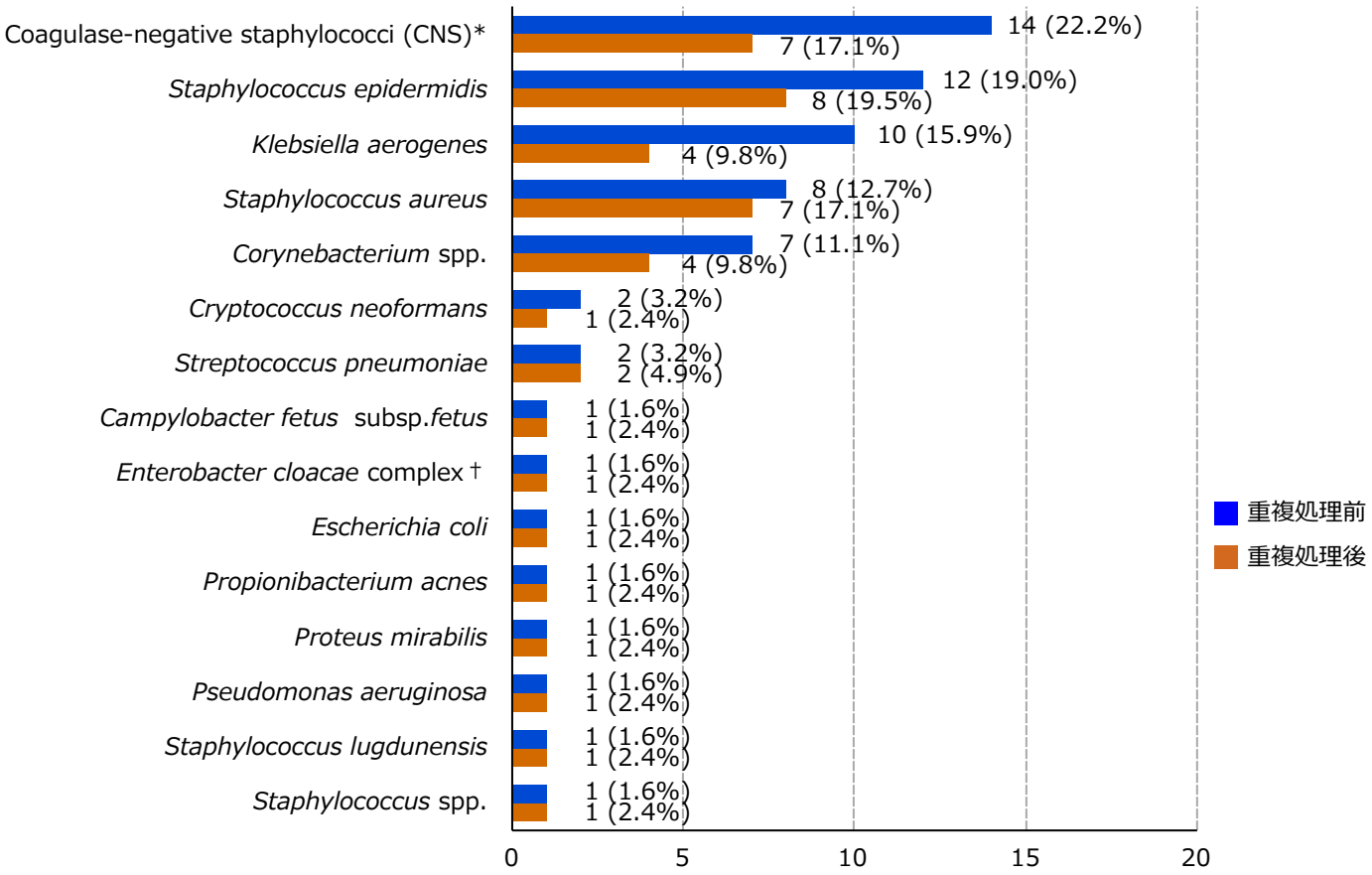
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



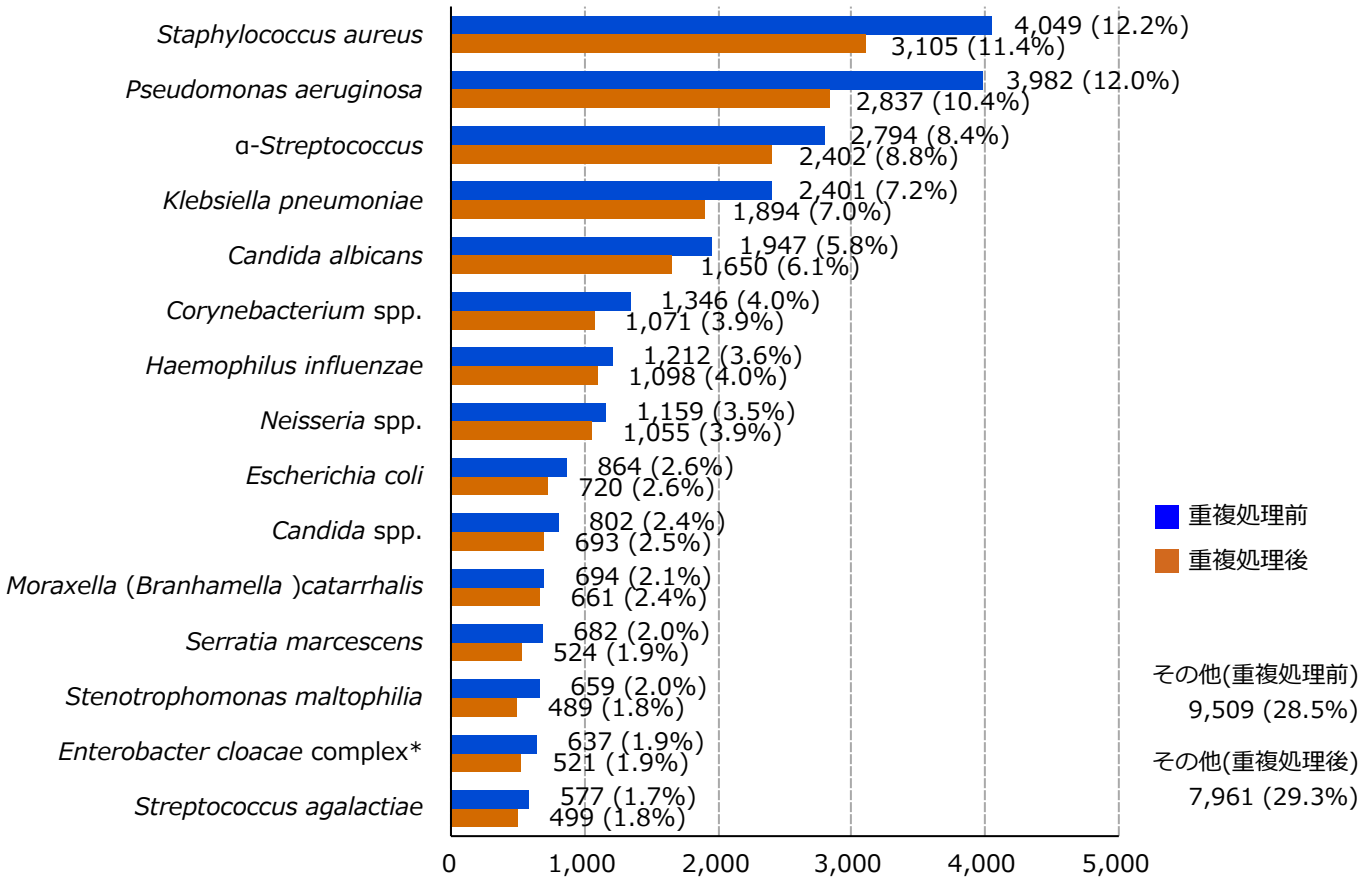
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

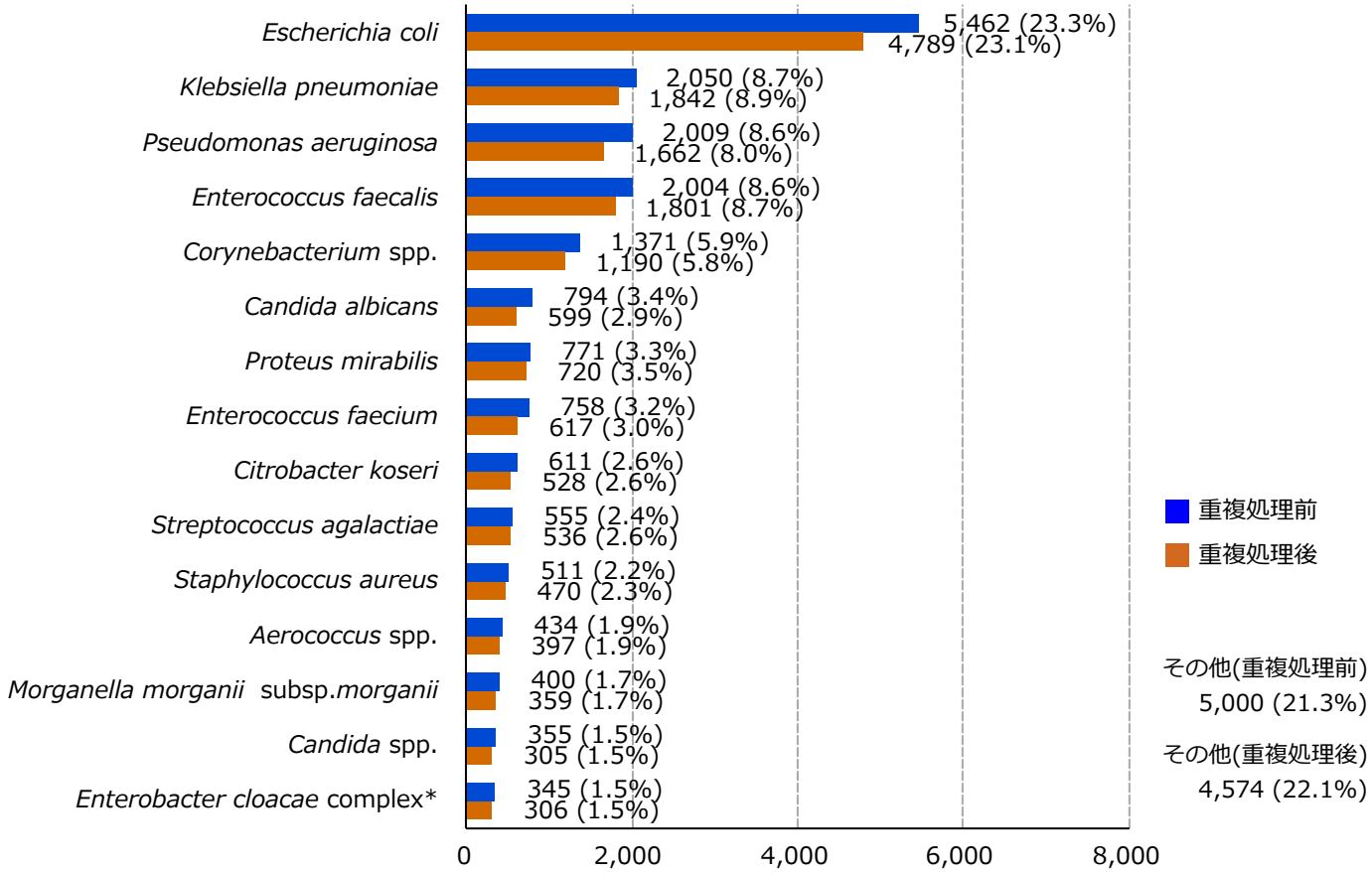
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



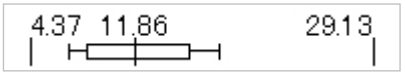
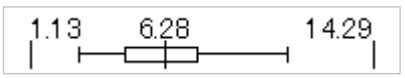
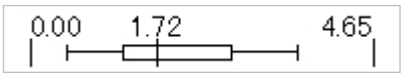
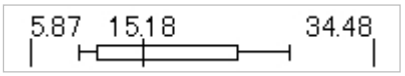
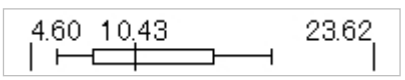
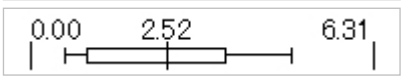
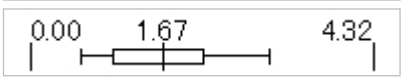
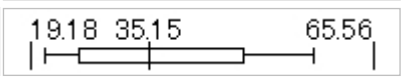
*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	45,311人 (578.5)	45,912人 (582.6)	48,247人 (579.1)	51,334人 (542.1)	50,784人 (529.4)※	
S. aureus	4,508人 (9.95%)	4,380人 (9.54%)	4,641人 (9.62%)	5,021人 (9.78%)	5,060人 (9.96%)	
S. epidermidis	1,346人 (2.97%)	1,225人 (2.67%)	1,213人 (2.51%)	1,383人 (2.69%)	1,528人 (3.01%)	
S. pneumoniae	434人 (0.96%)	417人 (0.91%)	417人 (0.86%)	466人 (0.91%)	461人 (0.91%)	
E. faecalis	2,479人 (5.47%)	2,460人 (5.36%)	2,598人 (5.38%)	2,730人 (5.32%)	2,918人 (5.75%)	
E. faecium	882人 (1.95%)	861人 (1.88%)	972人 (2.01%)	986人 (1.92%)	1,008人 (1.98%)	
E. coli	6,045人 (13.34%)	6,319人 (13.76%)	6,564人 (13.60%)	7,072人 (13.78%)	7,057人 (13.90%)	
K. pneumoniae	3,442人 (7.60%)	4,177人 (9.10%)	4,445人 (9.21%)	4,775人 (9.30%)	4,649人 (9.15%)	
E. cloacae complex	1,122人 (2.48%)	1,336人 (2.91%)	1,252人 (2.59%)	1,296人 (2.52%)	1,317人 (2.59%)	
K. aerogenes	766人 (1.69%)	876人 (1.91%)	962人 (1.99%)	829人 (1.61%)	887人 (1.75%)	
Enterobacterales	12,400人 (27.37%)	13,382人 (29.15%)	13,823人 (28.65%)	14,821人 (28.87%)	14,813人 (29.17%)	
P. aeruginosa	4,423人 (9.76%)	4,550人 (9.91%)	4,713人 (9.77%)	4,819人 (9.39%)	4,964人 (9.77%)	
Acinetobacter spp.	445人 (0.98%)	485人 (1.06%)	457人 (0.95%)	458人 (0.89%)	448人 (0.88%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

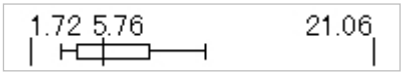
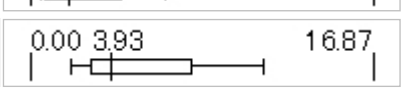
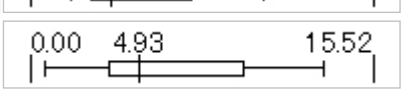
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	45,311人 (578.5)	45,912人 (582.6)	48,247人 (579.1)	51,334人 (542.1)	50,784人 (529.4)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,383人 (5.26%)	2,344人 (5.11%)	2,481人 (5.14%)	2,666人 (5.19%)	2,689人 (5.29%)	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	8人 (0.02%)	2人 (0.00%)	0人 (0.00%)	34人 (0.07%)	24人 (0.05%)	
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	187人 (0.41%)	205人 (0.45%)	220人 (0.46%)	237人 (0.46%)	42人 (0.08%)	
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	9人 (0.02%)	12人 (0.03%)	7人 (0.01%)	16人 (0.03%)	14人 (0.03%)	
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	3人 (0.01%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	127人 (0.28%)	198人 (0.43%)	152人 (0.32%)	118人 (0.23%)	37人 (0.07%)	
カルバペネム耐性緑膿菌	360人 (0.79%)	405人 (0.88%)	358人 (0.74%)	324人 (0.63%)	412人 (0.81%)	
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	421人 (0.93%)	602人 (1.31%)	728人 (1.51%)	783人 (1.53%)	877人 (1.73%)	
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,212人 (2.67%)	1,612人 (3.51%)	1,832人 (3.80%)	1,909人 (3.72%)	1,978人 (3.89%)	
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,644人 (3.63%)	2,121人 (4.62%)	2,323人 (4.81%)	2,368人 (4.61%)	2,375人 (4.68%)	

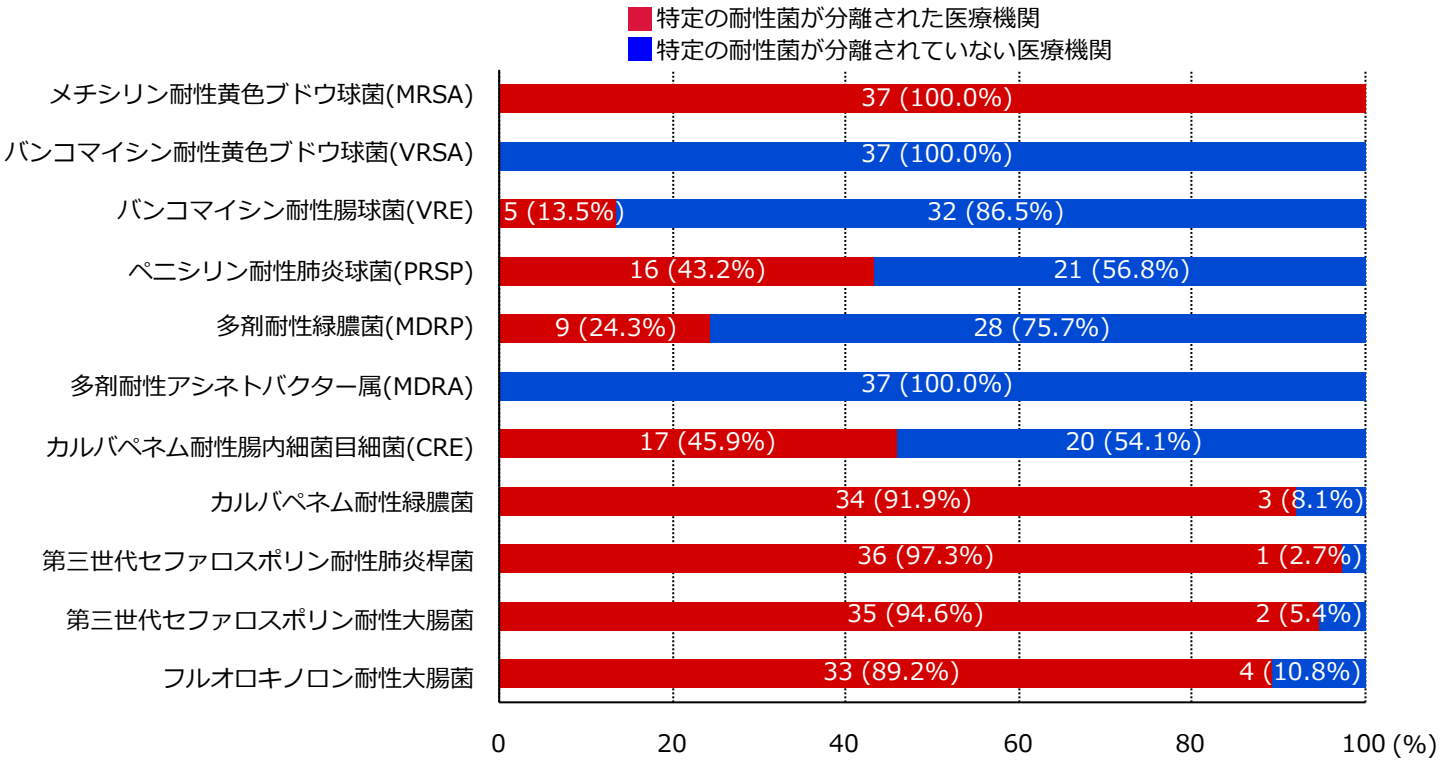
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=37)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	27	27	30	36	37
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	22.2%	7.4%	0.0%	19.4%	13.5%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	74.1%	77.8%	76.7%	77.8%	43.2%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	11.1%	22.2%	13.3%	16.7%	24.3%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	51.9%	66.7%	66.7%	61.1%	45.9%
カルバペネム耐性緑膿菌	96.3%	96.3%	90.0%	83.3%	91.9%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	92.6%	96.3%	100.0%	97.2%	97.3%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	92.6%	100.0%	100.0%	97.2%	94.6%
フルオロキノロン耐性大腸菌	96.3%	100.0%	100.0%	88.9%	89.2%

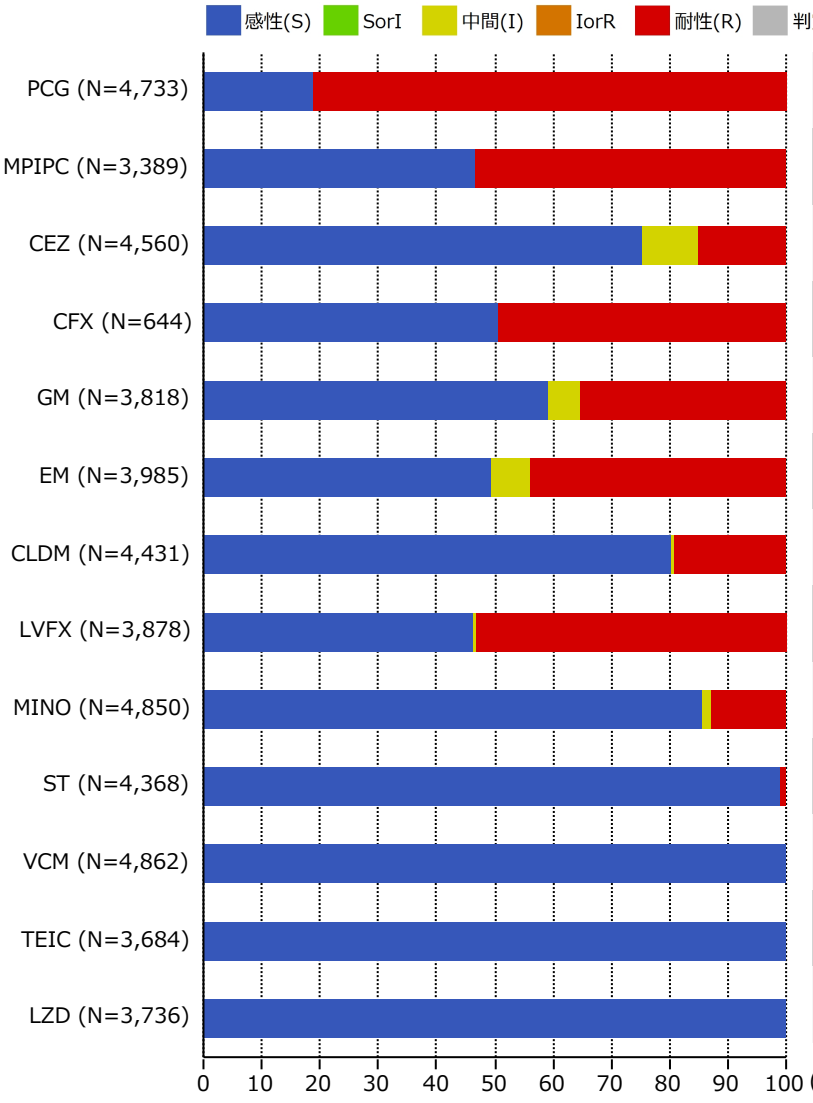
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

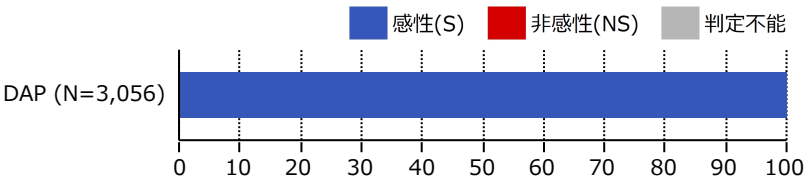
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=4,733)	892 (18.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,841 (81.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,389)	1,584 (46.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,805 (53.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,560)	3,436 (75.4%)	0 (0.0%)	433 (9.5%)	0 (0.0%)	691 (15.2%)	0 (0.0%)
CFX (N=644)	326 (50.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	318 (49.4%)	0 (0.0%)
GM (N=3,818)	2,258 (59.1%)	0 (0.0%)	208 (5.4%)	0 (0.0%)	1,352 (35.4%)	0 (0.0%)
EM (N=3,985)	1,963 (49.3%)	0 (0.0%)	267 (6.7%)	0 (0.0%)	1,755 (44.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,431)	3,552 (80.2%)	0 (0.0%)	24 (0.5%)	0 (0.0%)	855 (19.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,878)	1,796 (46.3%)	0 (0.0%)	17 (0.4%)	0 (0.0%)	2,065 (53.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,850)	4,143 (85.4%)	0 (0.0%)	84 (1.7%)	0 (0.0%)	623 (12.8%)	0 (0.0%)
ST (N=4,368)	4,324 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	44 (1.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,862)	4,861 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,684)	3,683 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,736)	3,736 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=3,056)	3,052 (99.9%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)

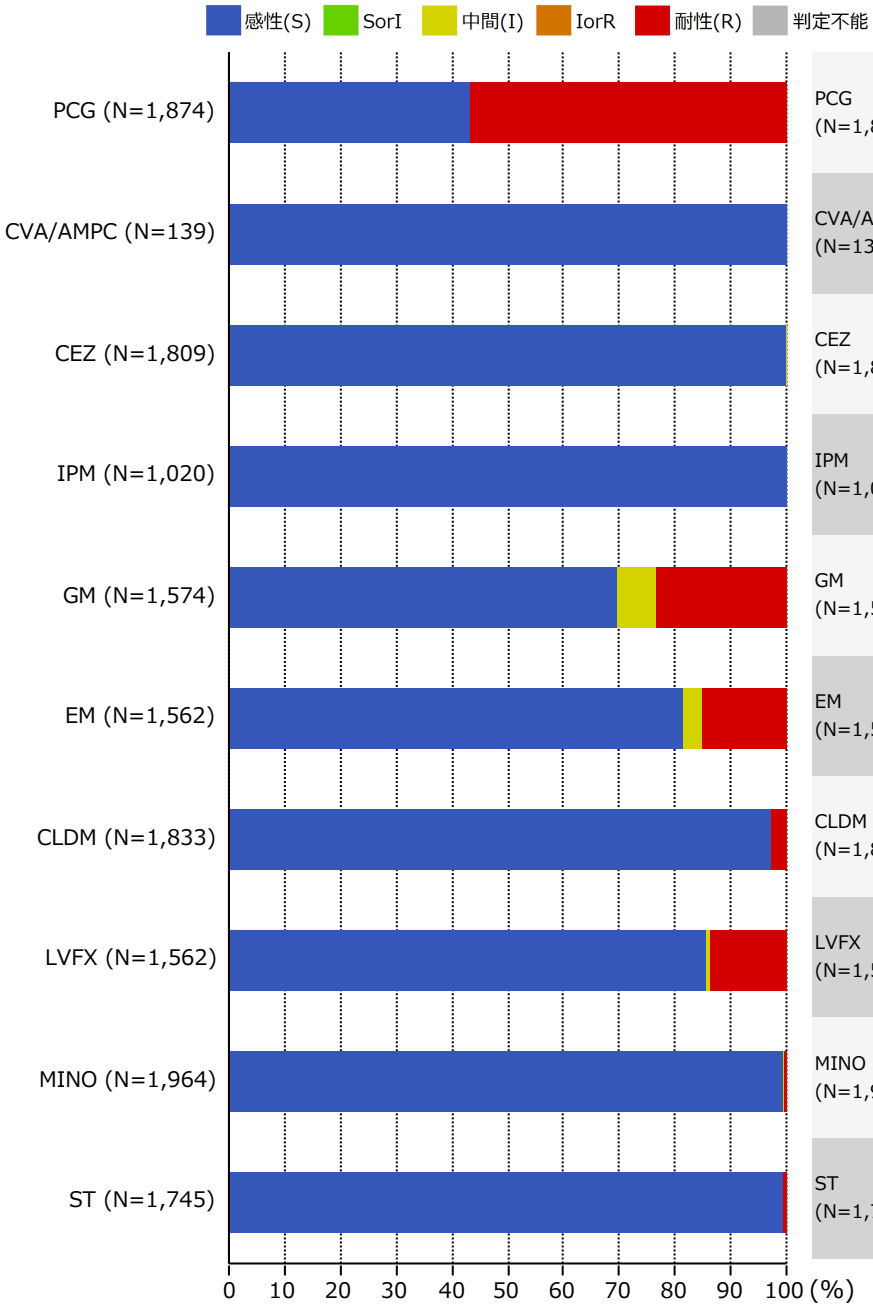
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,874)	811 (43.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,063 (56.7%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=139)	139 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,809)	1,808 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,020)	1,020 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=1,574)	1,093 (69.4%)	0 (0.0%)	112 (7.1%)	0 (0.0%)	369 (23.4%)	0 (0.0%)
EM (N=1,562)	1,271 (81.4%)	0 (0.0%)	52 (3.3%)	0 (0.0%)	239 (15.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,833)	1,780 (97.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	52 (2.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,562)	1,336 (85.5%)	0 (0.0%)	11 (0.7%)	0 (0.0%)	215 (13.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,964)	1,951 (99.3%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	10 (0.5%)	0 (0.0%)
ST (N=1,745)	1,731 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.8%)	0 (0.0%)

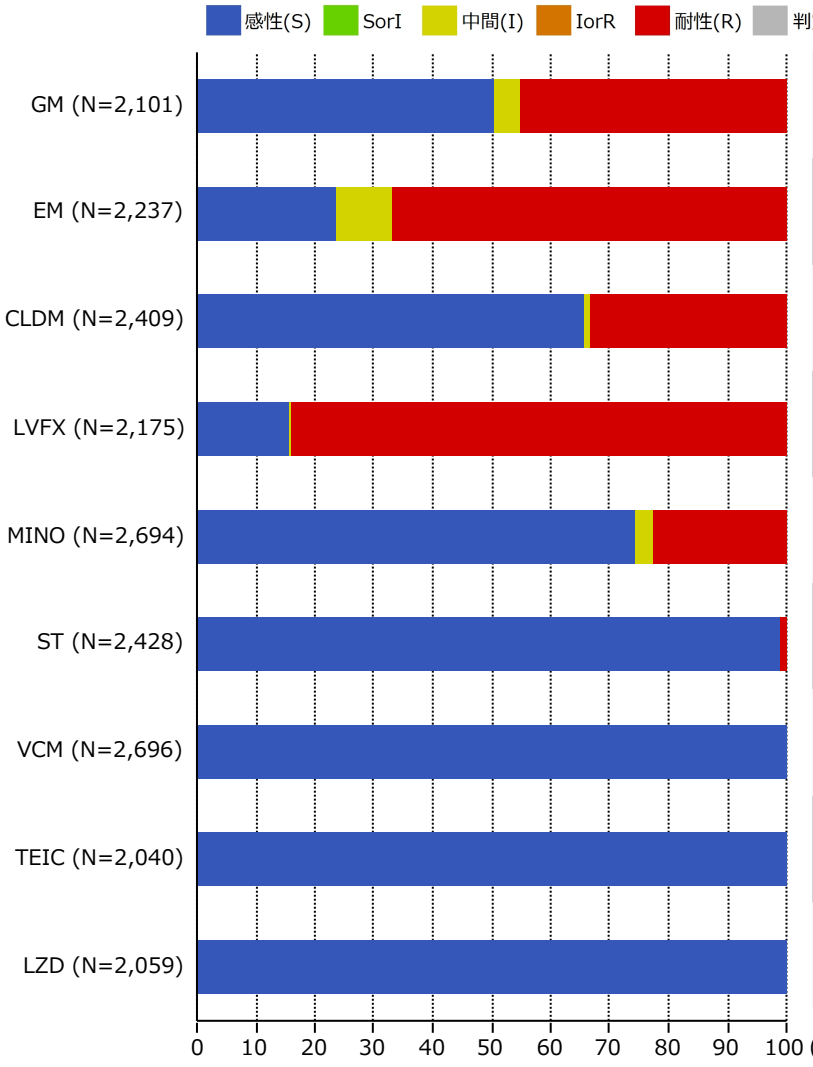
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

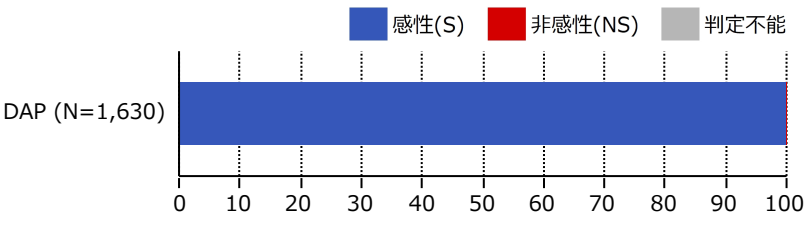
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,101)	1,060 (50.5%)	0 (0.0%)	92 (4.4%)	0 (0.0%)	949 (45.2%)	0 (0.0%)
EM (N=2,237)	527 (23.6%)	0 (0.0%)	213 (9.5%)	0 (0.0%)	1,497 (66.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,409)	1,585 (65.8%)	0 (0.0%)	23 (1.0%)	0 (0.0%)	801 (33.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,175)	341 (15.7%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	1,829 (84.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,694)	2,002 (74.3%)	0 (0.0%)	81 (3.0%)	0 (0.0%)	611 (22.7%)	0 (0.0%)
ST (N=2,428)	2,400 (98.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	28 (1.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,696)	2,696 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,040)	2,039 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,059)	2,059 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,630)	1,626 (99.8%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)

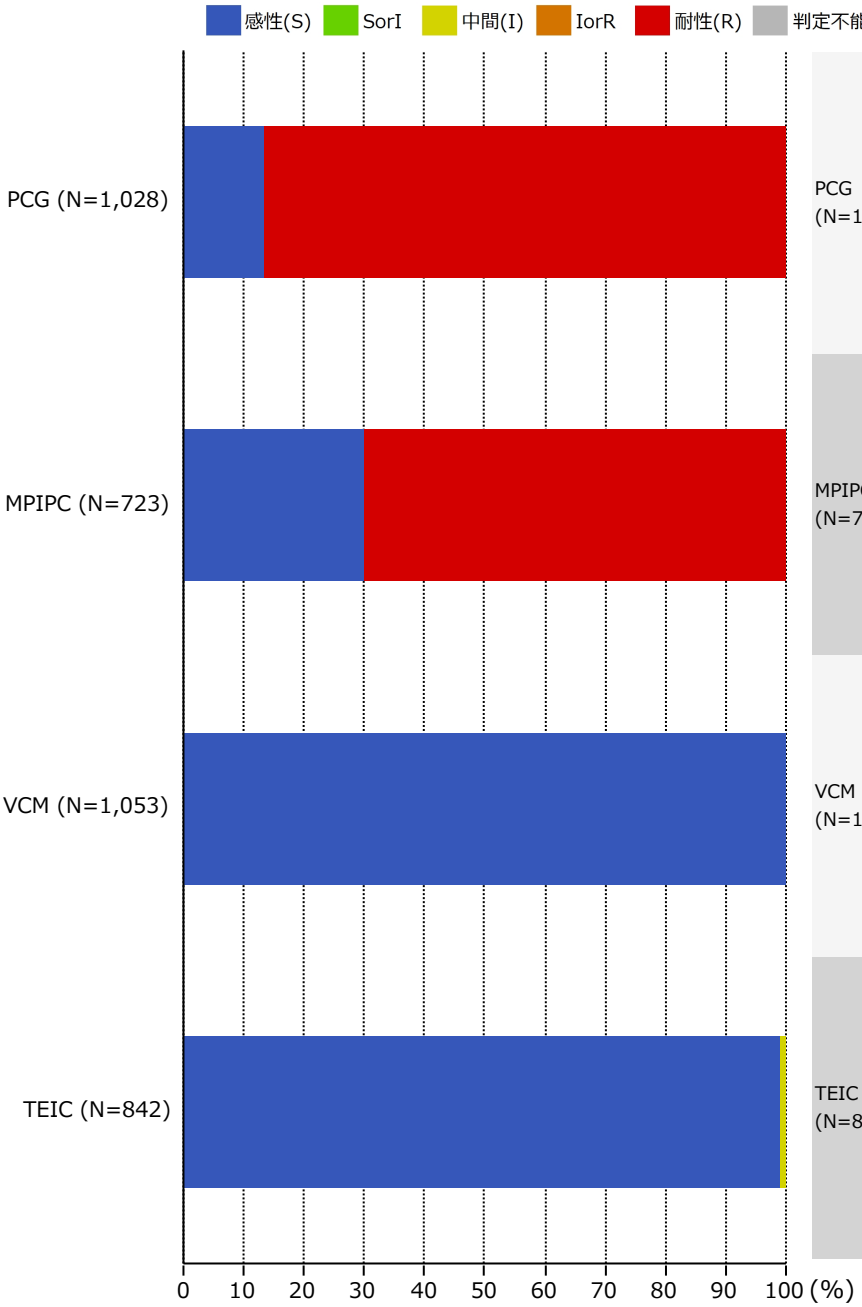
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,028)	139 (13.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	889 (86.5%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=723)	217 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	506 (70.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,053)	1,053 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=842)	834 (99.0%)	0 (0.0%)	8 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

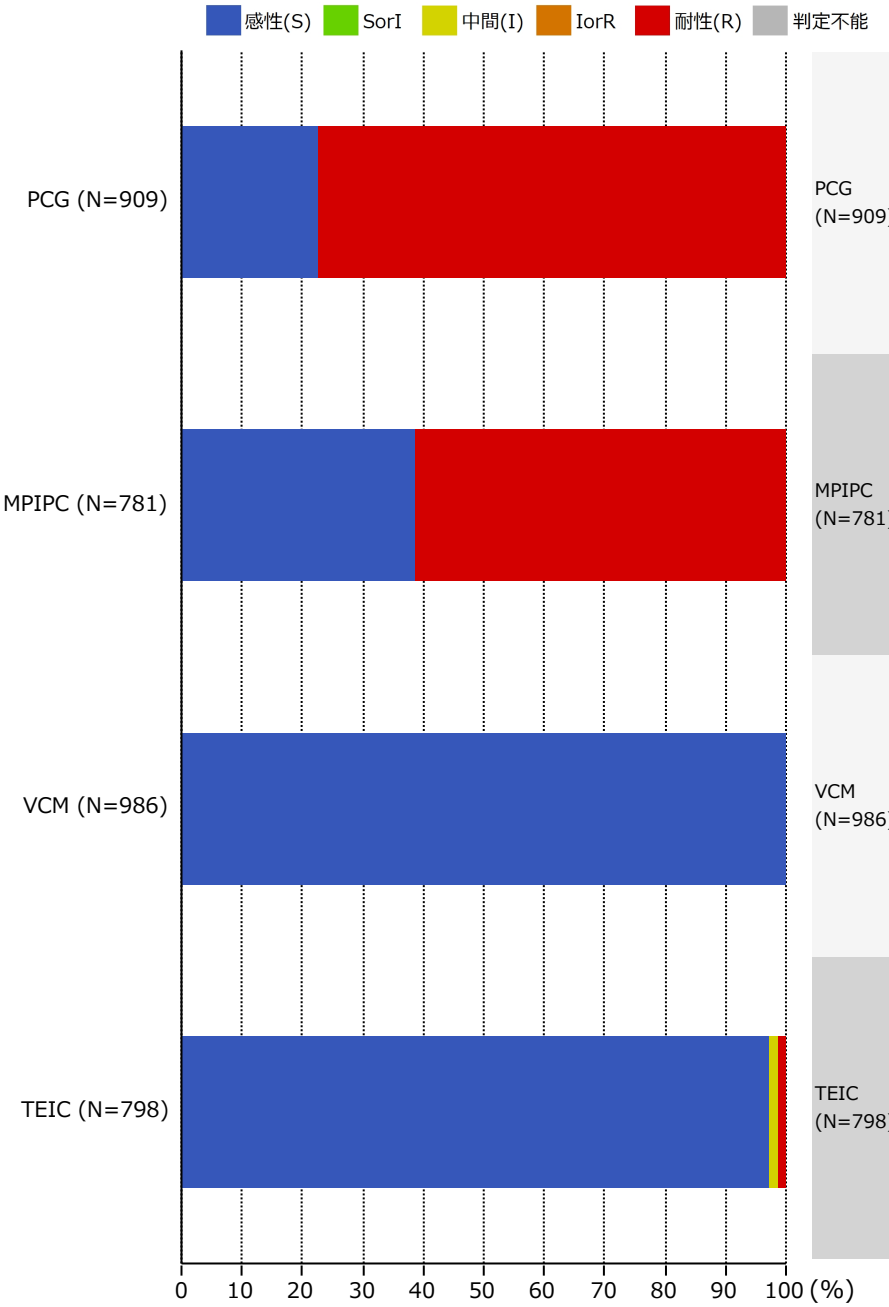
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

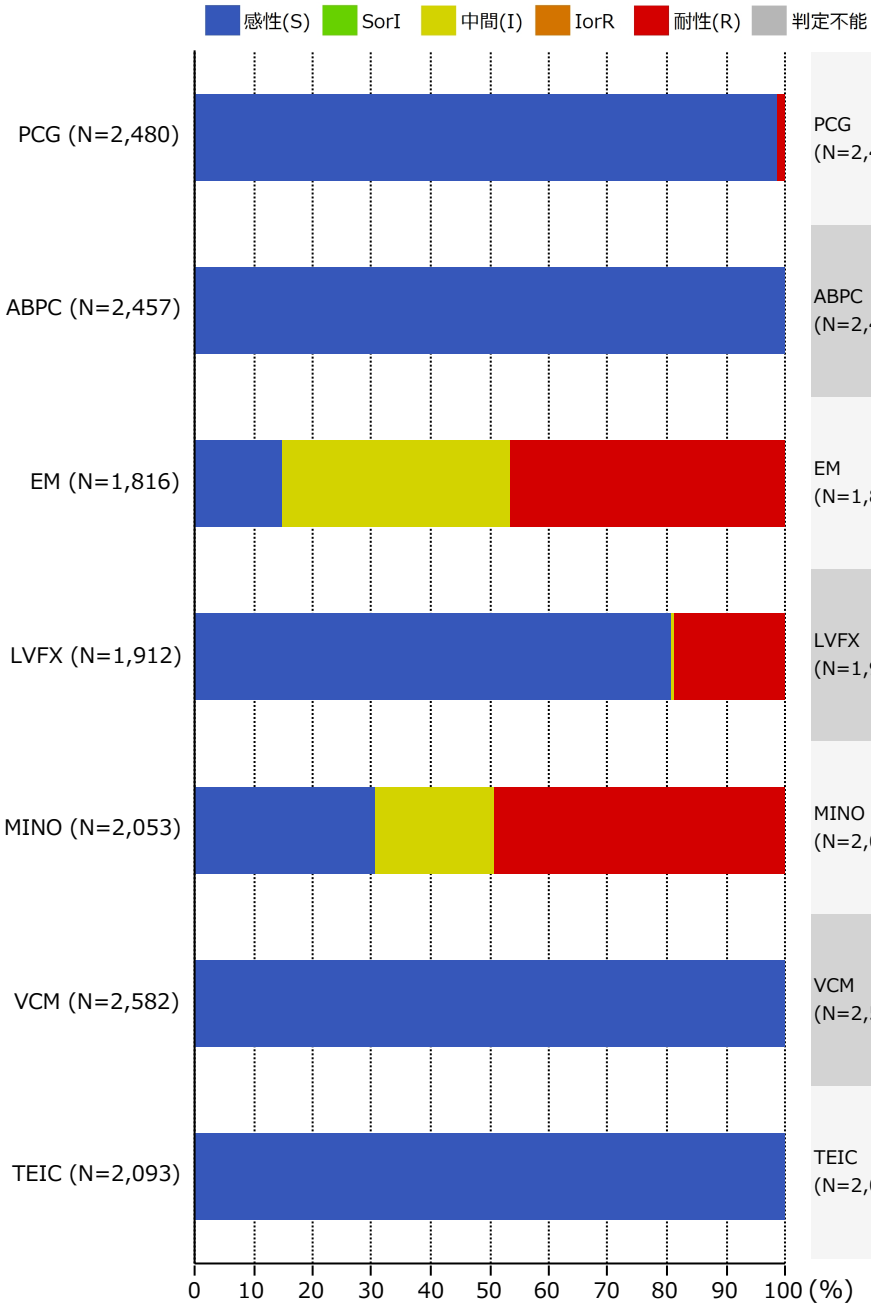


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=909)	206 (22.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	703 (77.3%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=781)	302 (38.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	479 (61.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=986)	986 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=798)	776 (97.2%)	0 (0.0%)	11 (1.4%)	0 (0.0%)	11 (1.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

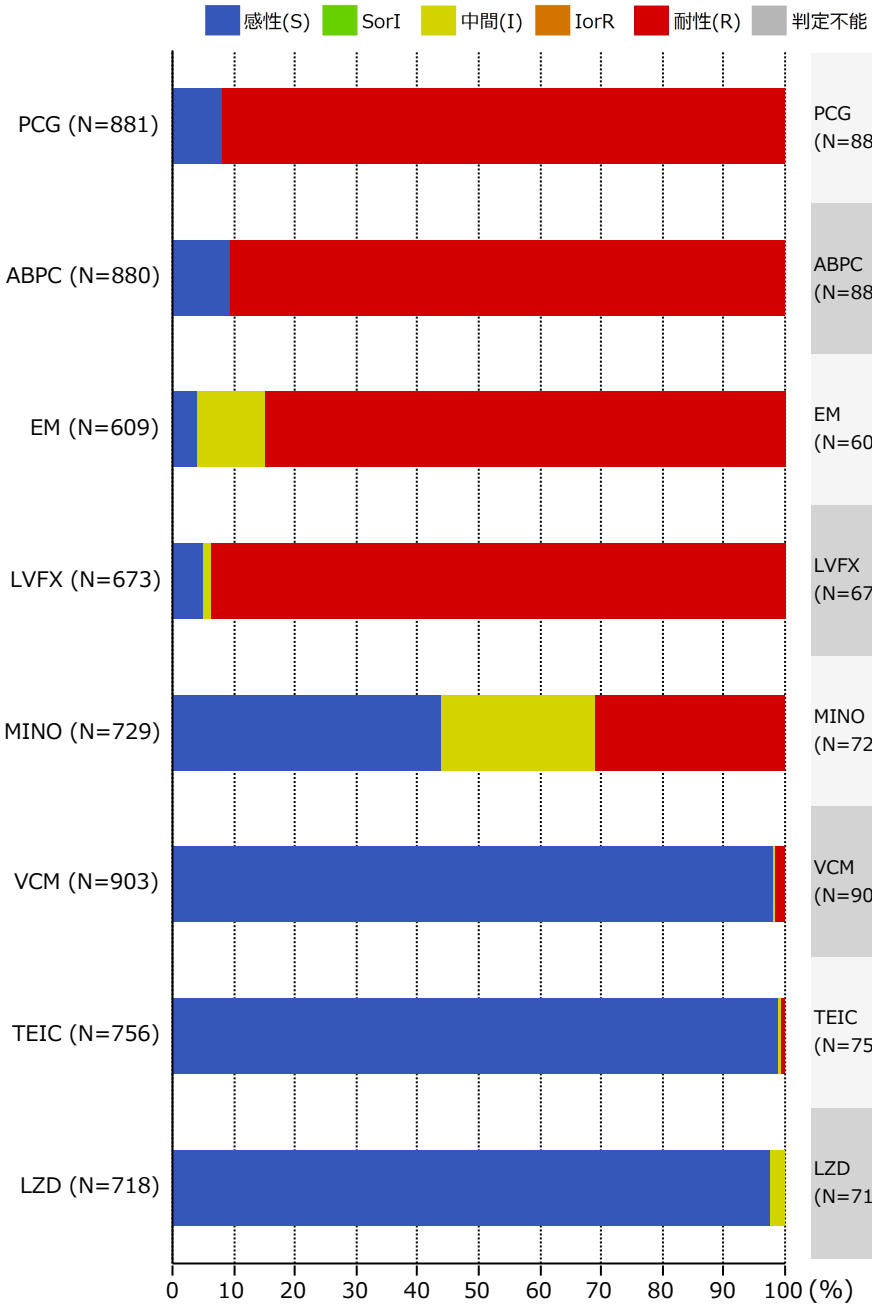


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,480)	2,448 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (1.2%)	3 (0.1%)
ABPC (N=2,457)	2,456 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
EM (N=1,816)	271 (14.9%)	0 (0.0%)	700 (38.5%)	0 (0.0%)	845 (46.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,912)	1,544 (80.8%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	359 (18.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,053)	629 (30.6%)	0 (0.0%)	413 (20.1%)	0 (0.0%)	1,011 (49.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,582)	2,582 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,093)	2,093 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=881)	72 (8.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	809 (91.8%)	0 (0.0%)
ABPC (N=880)	84 (9.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	796 (90.5%)	0 (0.0%)
EM (N=609)	25 (4.1%)	0 (0.0%)	67 (11.0%)	0 (0.0%)	517 (84.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=673)	34 (5.1%)	0 (0.0%)	8 (1.2%)	0 (0.0%)	631 (93.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=729)	320 (43.9%)	0 (0.0%)	182 (25.0%)	0 (0.0%)	227 (31.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=903)	886 (98.1%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	14 (1.6%)	0 (0.0%)
TEIC (N=756)	748 (98.9%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)
LZD (N=718)	700 (97.5%)	0 (0.0%)	18 (2.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

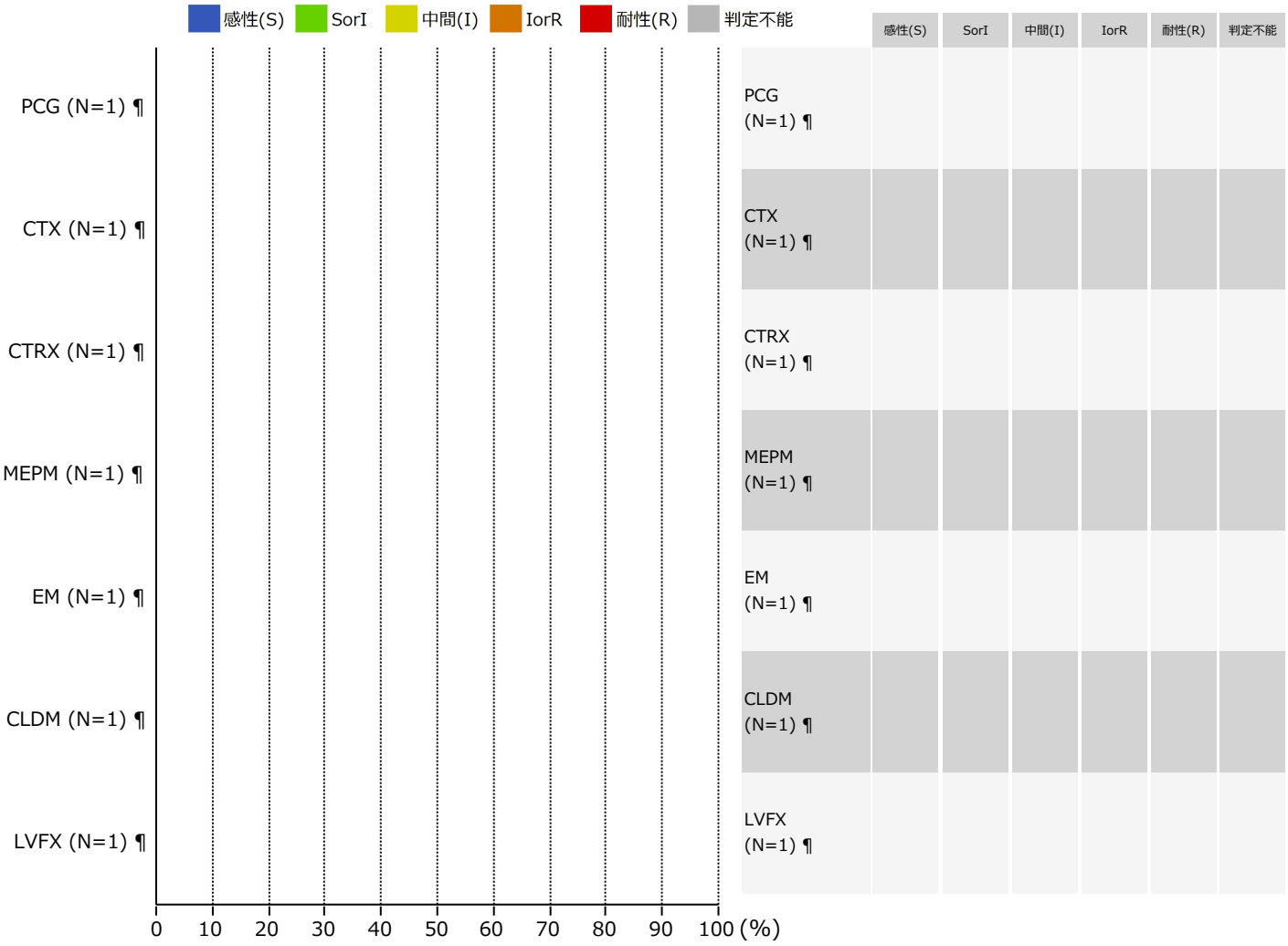
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

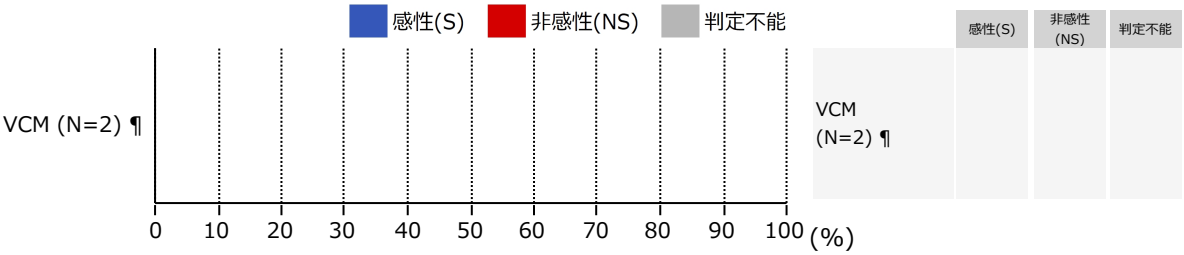
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †





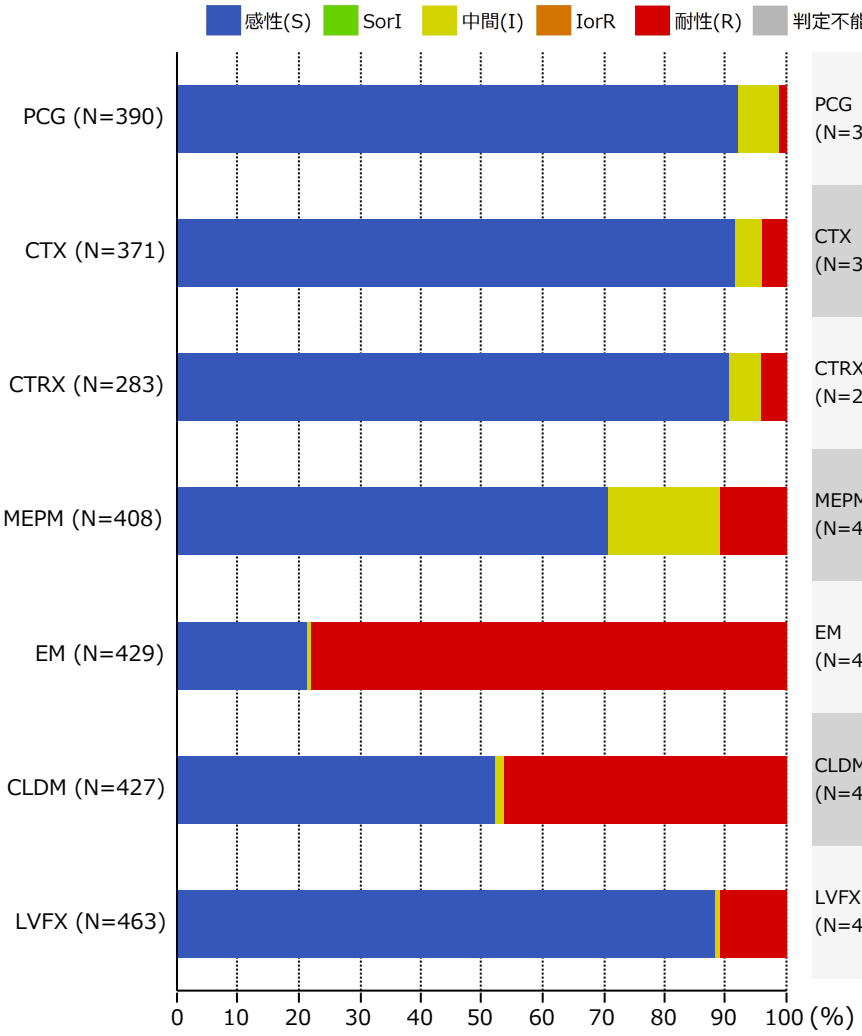
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

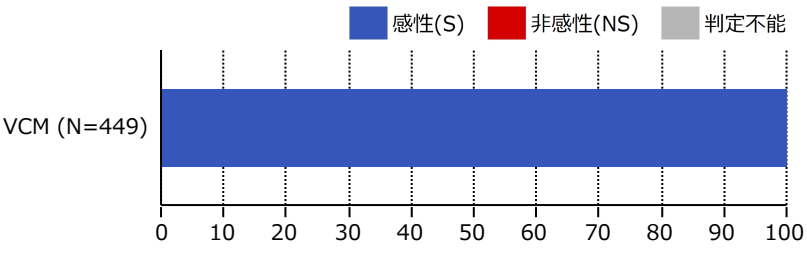
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=390)	359 (92.1%)	0 (0.0%)	26 (6.7%)	0 (0.0%)	5 (1.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=371)	339 (91.4%)	0 (0.0%)	17 (4.6%)	0 (0.0%)	15 (4.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=283)	256 (90.5%)	0 (0.0%)	15 (5.3%)	0 (0.0%)	12 (4.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=408)	288 (70.6%)	0 (0.0%)	75 (18.4%)	0 (0.0%)	45 (11.0%)	0 (0.0%)
EM (N=429)	92 (21.4%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	335 (78.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=427)	223 (52.2%)	0 (0.0%)	6 (1.4%)	0 (0.0%)	198 (46.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=463)	408 (88.1%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)	51 (11.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=449)	449 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

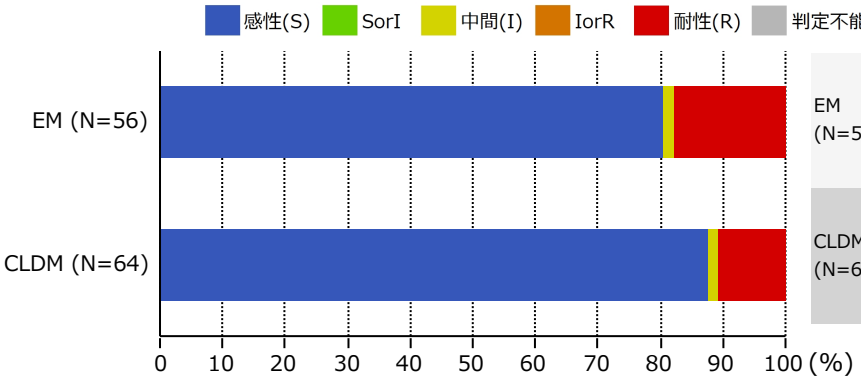
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

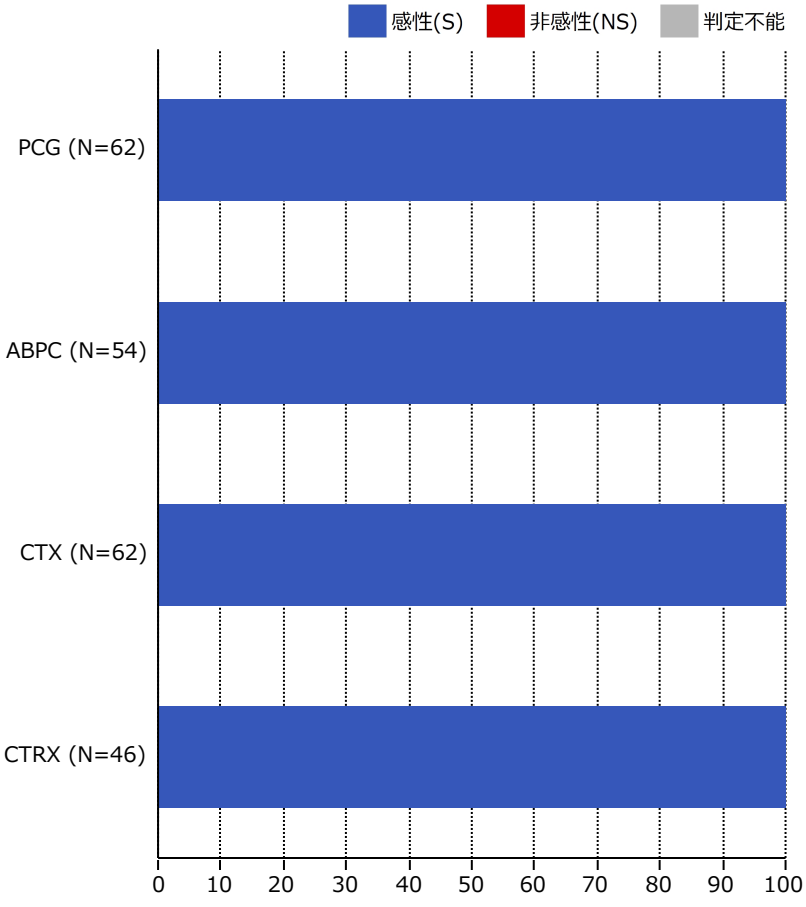
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=56)	45 (80.4%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	10 (17.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=64)	56 (87.5%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	7 (10.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=62)	62 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=54)	54 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=62)	62 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=46)	46 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

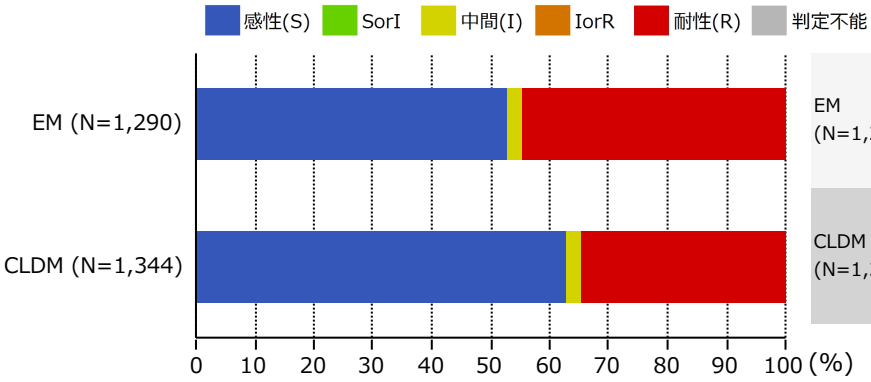
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

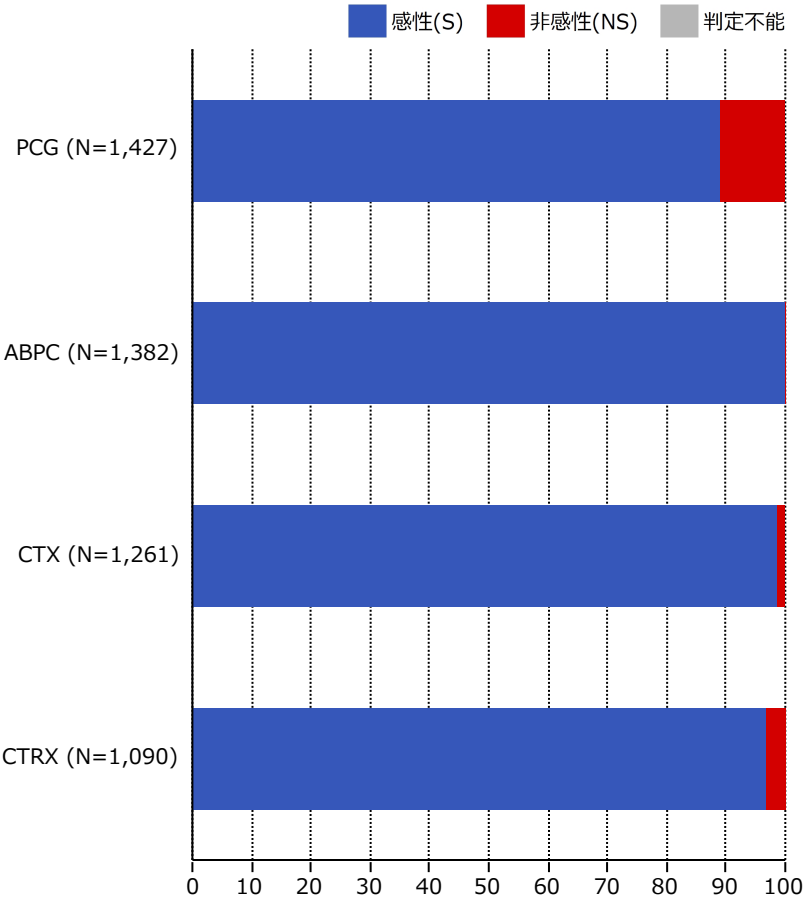
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=1,290)	682 (52.9%)	0 (0.0%)	31 (2.4%)	0 (0.0%)	577 (44.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,344)	843 (62.7%)	0 (0.0%)	33 (2.5%)	0 (0.0%)	468 (34.8%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=1,427)	1,268 (88.9%)	159 (11.1%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,382)	1,380 (99.9%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,261)	1,242 (98.5%)	19 (1.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,090)	1,054 (96.7%)	36 (3.3%)	0 (0.0%)

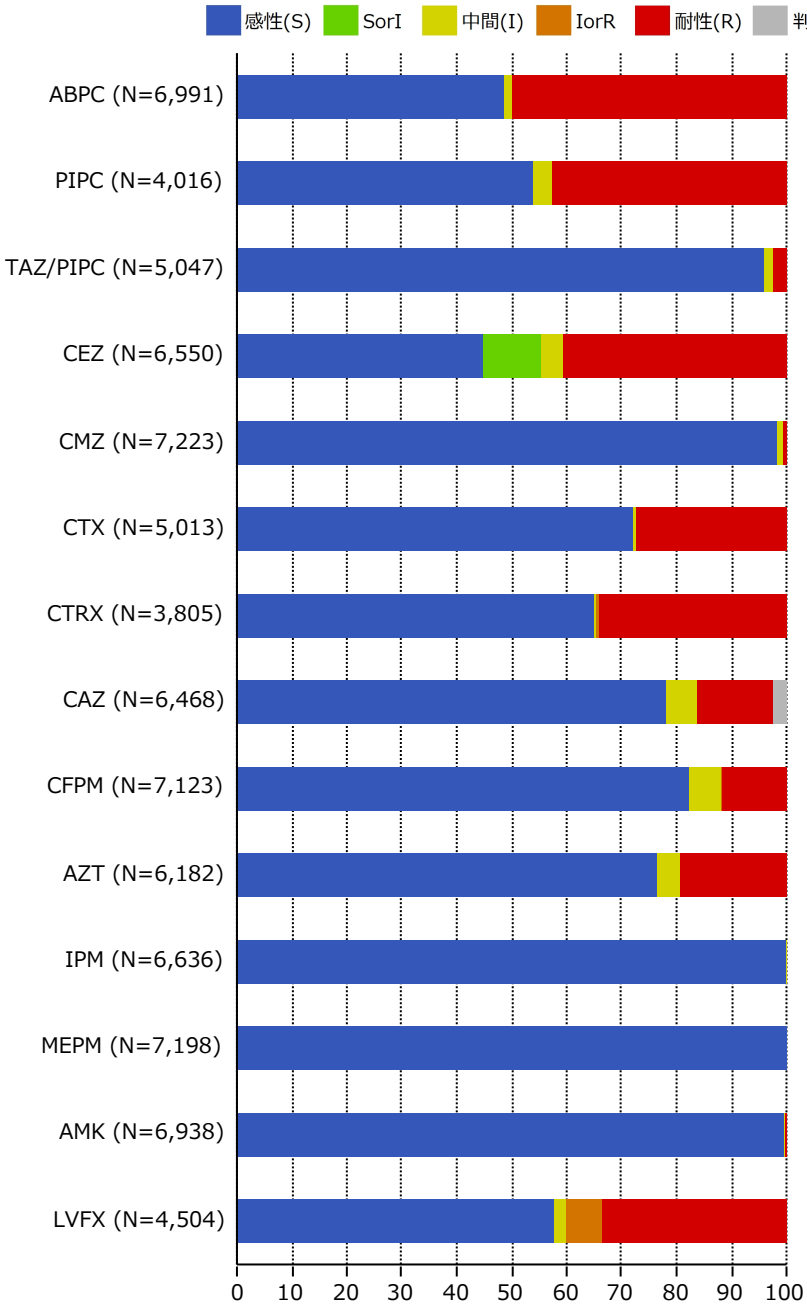
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=6,991)	3,396 (48.6%)	0 (0.0%)	99 (1.4%)	0 (0.0%)	3,496 (50.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,016)	2,165 (53.9%)	0 (0.0%)	138 (3.4%)	0 (0.0%)	1,713 (42.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=5,047)	4,836 (95.8%)	0 (0.0%)	83 (1.6%)	0 (0.0%)	128 (2.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,550)	2,932 (44.8%)	689 (10.5%)	263 (4.0%)	0 (0.0%)	2,666 (40.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=7,223)	7,082 (98.0%)	0 (0.0%)	83 (1.1%)	0 (0.0%)	58 (0.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=5,013)	3,605 (71.9%)	0 (0.0%)	35 (0.7%)	0 (0.0%)	1,373 (27.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,805)	2,471 (64.9%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	23 (0.6%)	1,303 (34.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=6,468)	5,037 (77.9%)	0 (0.0%)	371 (5.7%)	0 (0.0%)	899 (13.9%)	161 (2.5%)
CFPM (N=7,123)	5,860 (82.3%)	0 (0.0%)	403 (5.7%)	21 (0.3%)	839 (11.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=6,182)	4,725 (76.4%)	0 (0.0%)	251 (4.1%)	0 (0.0%)	1,206 (19.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=6,636)	6,627 (99.9%)	0 (0.0%)	8 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=7,198)	7,193 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=6,938)	6,900 (99.5%)	0 (0.0%)	18 (0.3%)	0 (0.0%)	20 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,504)	2,603 (57.8%)	0 (0.0%)	95 (2.1%)	287 (6.4%)	1,519 (33.7%)	0 (0.0%)

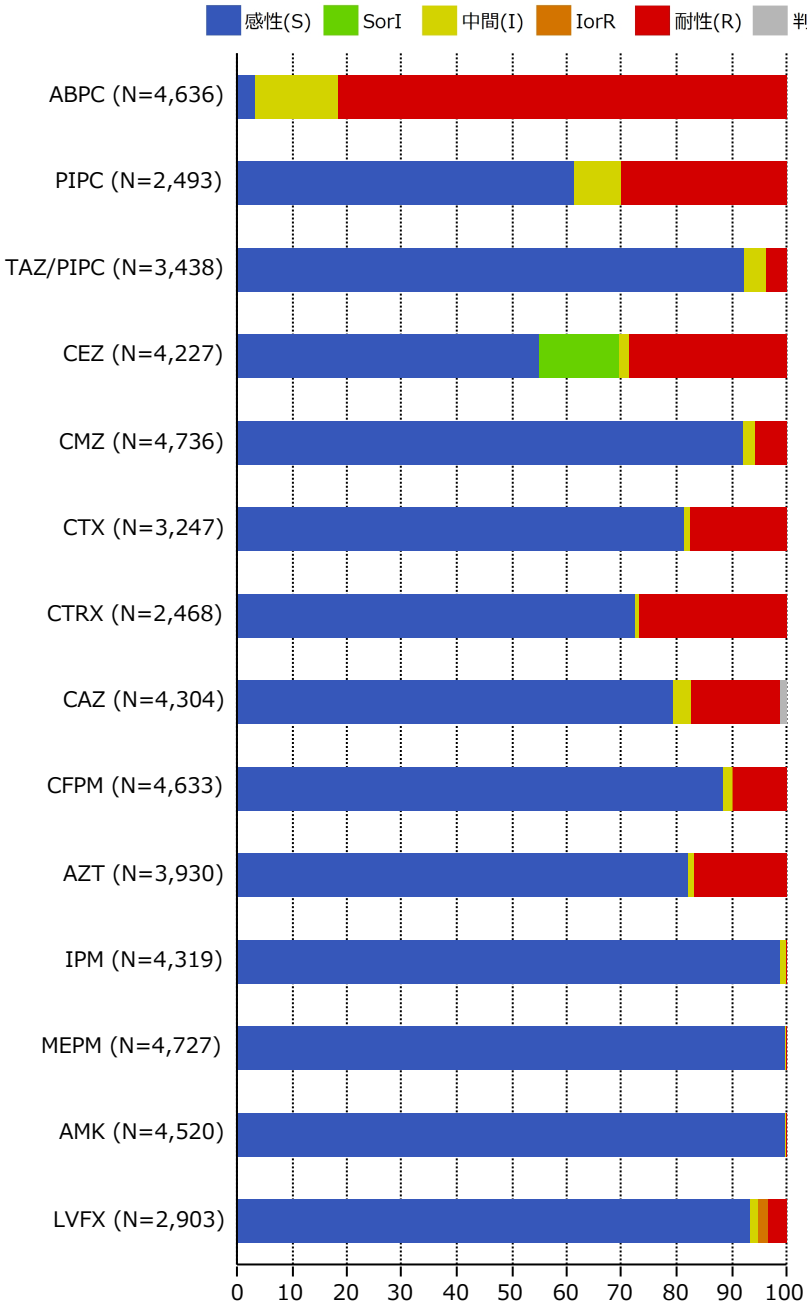
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †

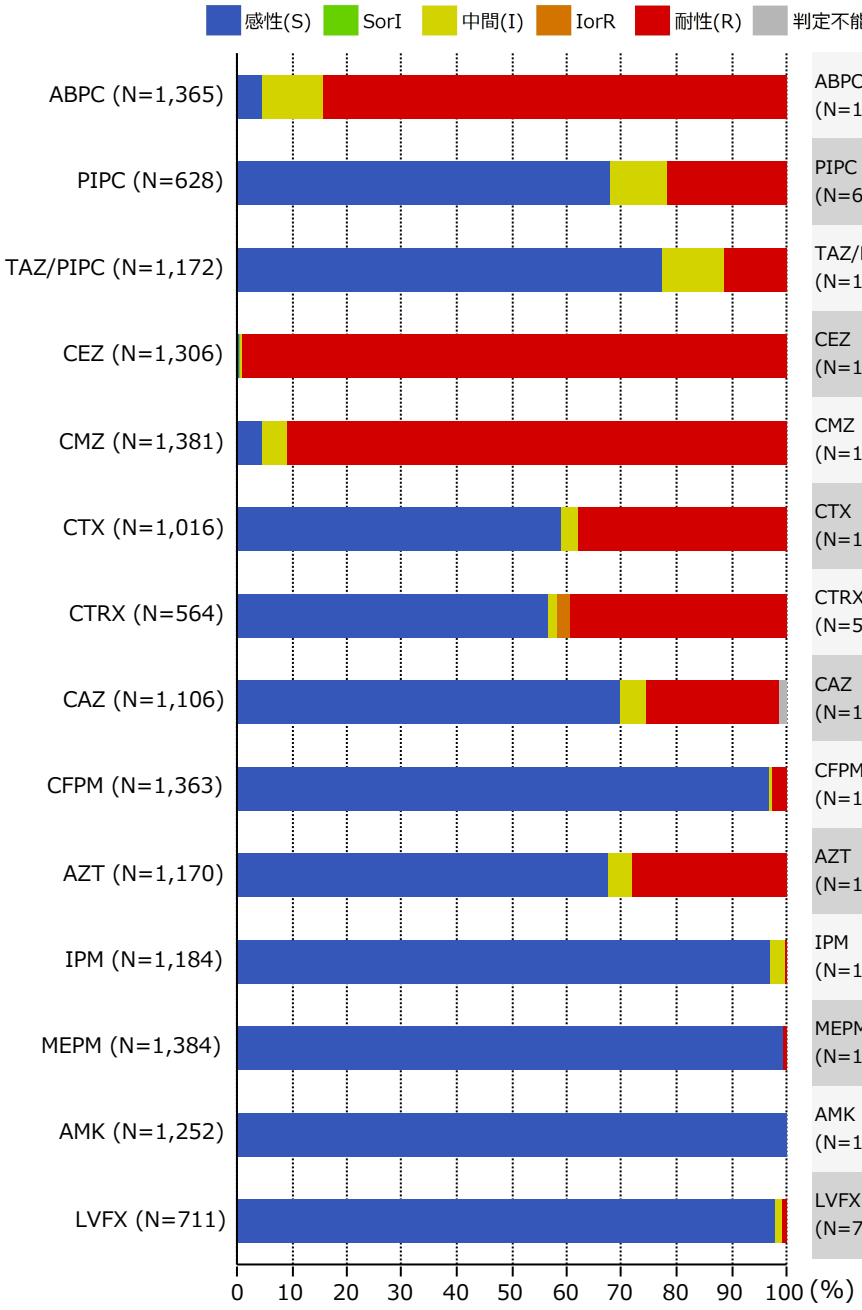


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=4,636)	155 (3.3%)	0 (0.0%)	696 (15.0%)	0 (0.0%)	3,785 (81.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,493)	1,527 (61.3%)	0 (0.0%)	213 (8.5%)	0 (0.0%)	753 (30.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,438)	3,164 (92.0%)	0 (0.0%)	142 (4.1%)	0 (0.0%)	132 (3.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,227)	2,327 (55.1%)	610 (14.4%)	77 (1.8%)	0 (0.0%)	1,213 (28.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,736)	4,358 (92.0%)	0 (0.0%)	107 (2.3%)	0 (0.0%)	271 (5.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=3,247)	2,637 (81.2%)	0 (0.0%)	36 (1.1%)	0 (0.0%)	574 (17.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,468)	1,787 (72.4%)	0 (0.0%)	15 (0.6%)	3 (0.1%)	663 (26.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,304)	3,412 (79.3%)	0 (0.0%)	144 (3.3%)	0 (0.0%)	696 (16.2%)	52 (1.2%)
CFPM (N=4,633)	4,096 (88.4%)	0 (0.0%)	75 (1.6%)	10 (0.2%)	452 (9.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,930)	3,218 (81.9%)	0 (0.0%)	44 (1.1%)	0 (0.0%)	668 (17.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=4,319)	4,270 (98.9%)	0 (0.0%)	42 (1.0%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,727)	4,711 (99.7%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,520)	4,507 (99.7%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,903)	2,704 (93.1%)	0 (0.0%)	46 (1.6%)	53 (1.8%)	100 (3.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

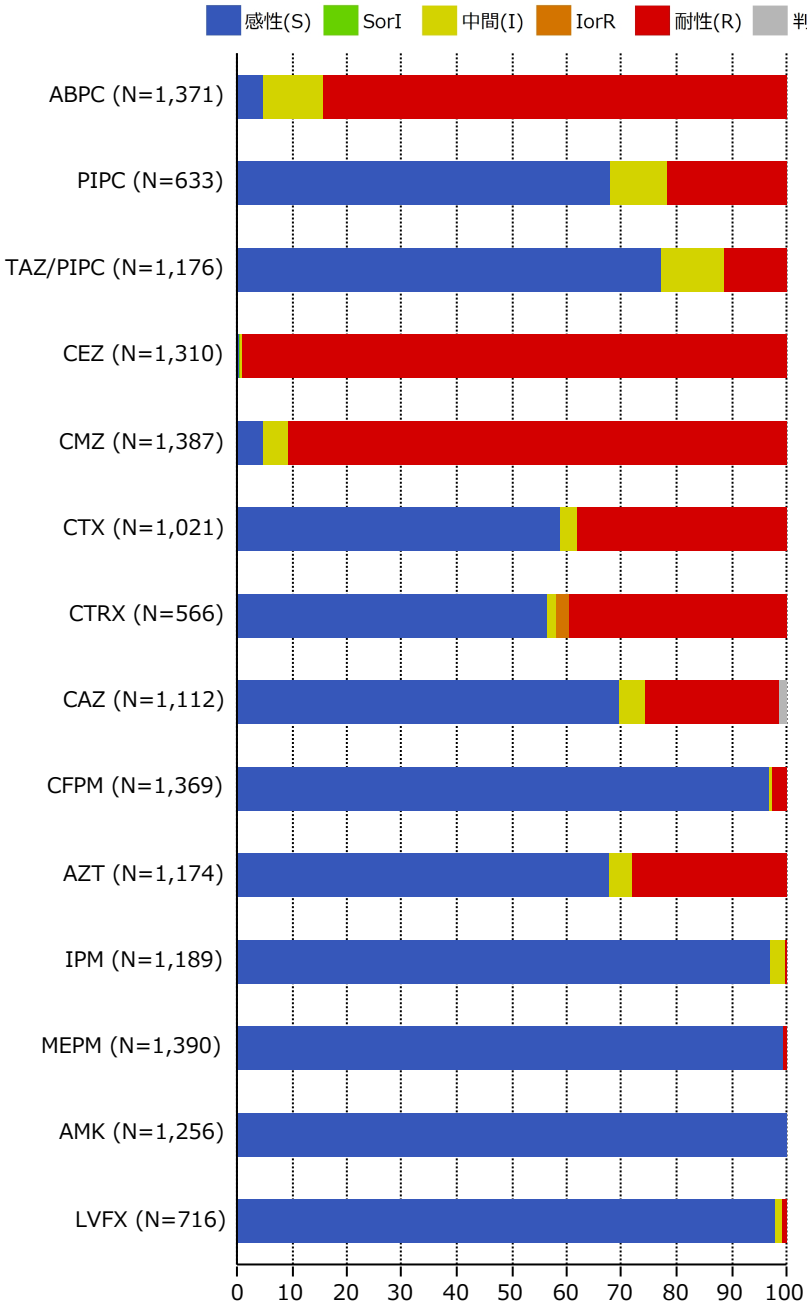


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,365)	63 (4.6%)	0 (0.0%)	151 (11.1%)	0 (0.0%)	1,151 (84.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=628)	426 (67.8%)	0 (0.0%)	66 (10.5%)	0 (0.0%)	136 (21.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,172)	904 (77.1%)	0 (0.0%)	134 (11.4%)	0 (0.0%)	134 (11.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,306)	6 (0.5%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	1,294 (99.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,381)	65 (4.7%)	0 (0.0%)	61 (4.4%)	0 (0.0%)	1,255 (90.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,016)	599 (59.0%)	0 (0.0%)	31 (3.1%)	0 (0.0%)	386 (38.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=564)	319 (56.6%)	0 (0.0%)	9 (1.6%)	13 (2.3%)	223 (39.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,106)	770 (69.6%)	0 (0.0%)	51 (4.6%)	0 (0.0%)	268 (24.2%)	17 (1.5%)
CFPM (N=1,363)	1,319 (96.8%)	0 (0.0%)	7 (0.5%)	0 (0.0%)	37 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,170)	790 (67.5%)	0 (0.0%)	50 (4.3%)	0 (0.0%)	330 (28.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,184)	1,147 (96.9%)	0 (0.0%)	33 (2.8%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,384)	1,374 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	9 (0.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,252)	1,252 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=711)	695 (97.7%)	0 (0.0%)	10 (1.4%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

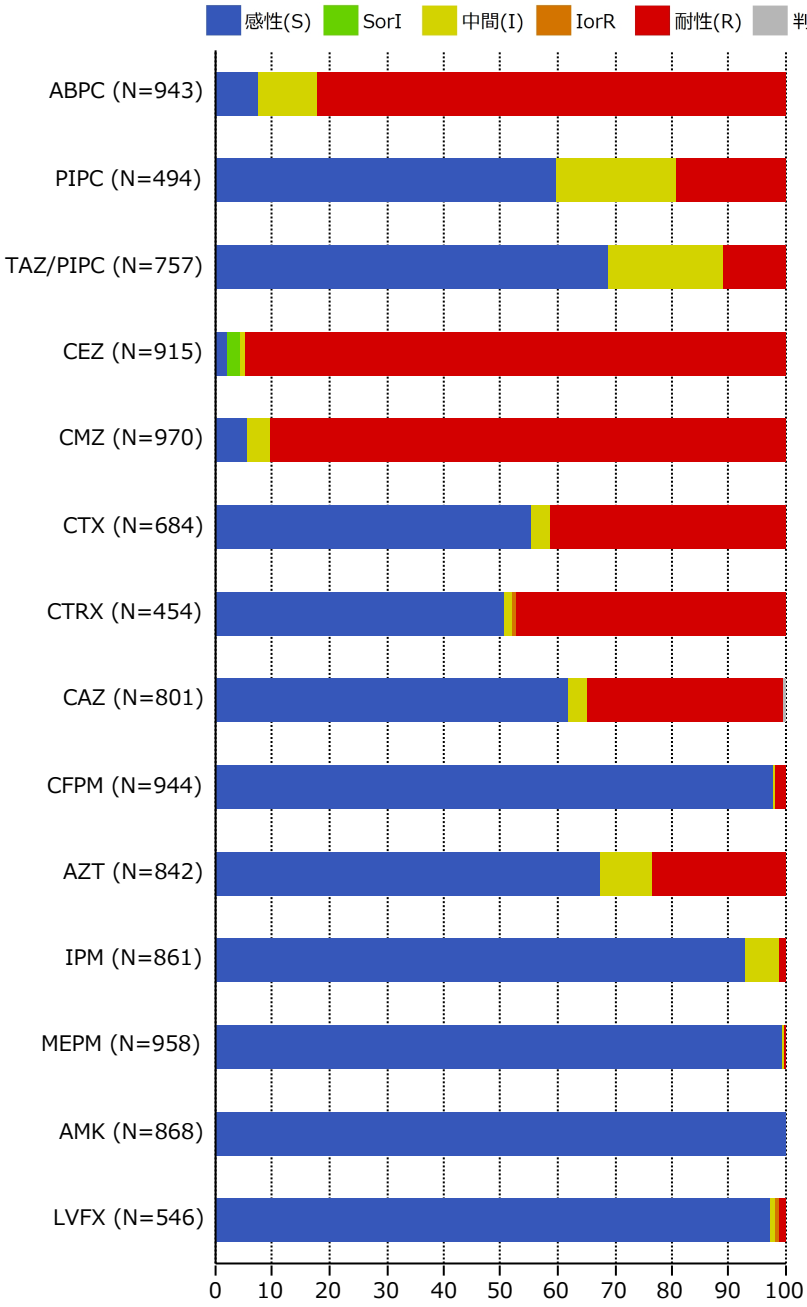


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,371)	65 (4.7%)	0 (0.0%)	151 (11.0%)	0 (0.0%)	1,155 (84.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=633)	429 (67.8%)	0 (0.0%)	66 (10.4%)	0 (0.0%)	138 (21.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,176)	907 (77.1%)	0 (0.0%)	135 (11.5%)	0 (0.0%)	134 (11.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,310)	6 (0.5%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	1,298 (99.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,387)	66 (4.8%)	0 (0.0%)	61 (4.4%)	0 (0.0%)	1,260 (90.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,021)	601 (58.9%)	0 (0.0%)	31 (3.0%)	0 (0.0%)	389 (38.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=566)	320 (56.5%)	0 (0.0%)	9 (1.6%)	13 (2.3%)	224 (39.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,112)	773 (69.5%)	0 (0.0%)	51 (4.6%)	0 (0.0%)	271 (24.4%)	17 (1.5%)
CFPM (N=1,369)	1,325 (96.8%)	0 (0.0%)	7 (0.5%)	0 (0.0%)	37 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,174)	793 (67.5%)	0 (0.0%)	51 (4.3%)	0 (0.0%)	330 (28.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,189)	1,152 (96.9%)	0 (0.0%)	33 (2.8%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,390)	1,380 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	9 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,256)	1,256 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=716)	700 (97.8%)	0 (0.0%)	10 (1.4%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=943)	70 (7.4%)	0 (0.0%)	99 (10.5%)	0 (0.0%)	774 (82.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=494)	295 (59.7%)	0 (0.0%)	103 (20.9%)	0 (0.0%)	96 (19.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=757)	521 (68.8%)	0 (0.0%)	152 (20.1%)	0 (0.0%)	84 (11.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=915)	18 (2.0%)	22 (2.4%)	8 (0.9%)	0 (0.0%)	867 (94.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=970)	53 (5.5%)	0 (0.0%)	41 (4.2%)	0 (0.0%)	876 (90.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=684)	378 (55.3%)	0 (0.0%)	22 (3.2%)	0 (0.0%)	284 (41.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=454)	230 (50.7%)	0 (0.0%)	6 (1.3%)	3 (0.7%)	215 (47.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=801)	495 (61.8%)	0 (0.0%)	26 (3.2%)	0 (0.0%)	276 (34.5%)	4 (0.5%)
CFPM (N=944)	922 (97.7%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	1 (0.1%)	18 (1.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=842)	567 (67.3%)	0 (0.0%)	77 (9.1%)	0 (0.0%)	198 (23.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=861)	798 (92.7%)	0 (0.0%)	52 (6.0%)	0 (0.0%)	11 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=958)	951 (99.3%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=868)	868 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=546)	530 (97.1%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	4 (0.7%)	7 (1.3%)	0 (0.0%)

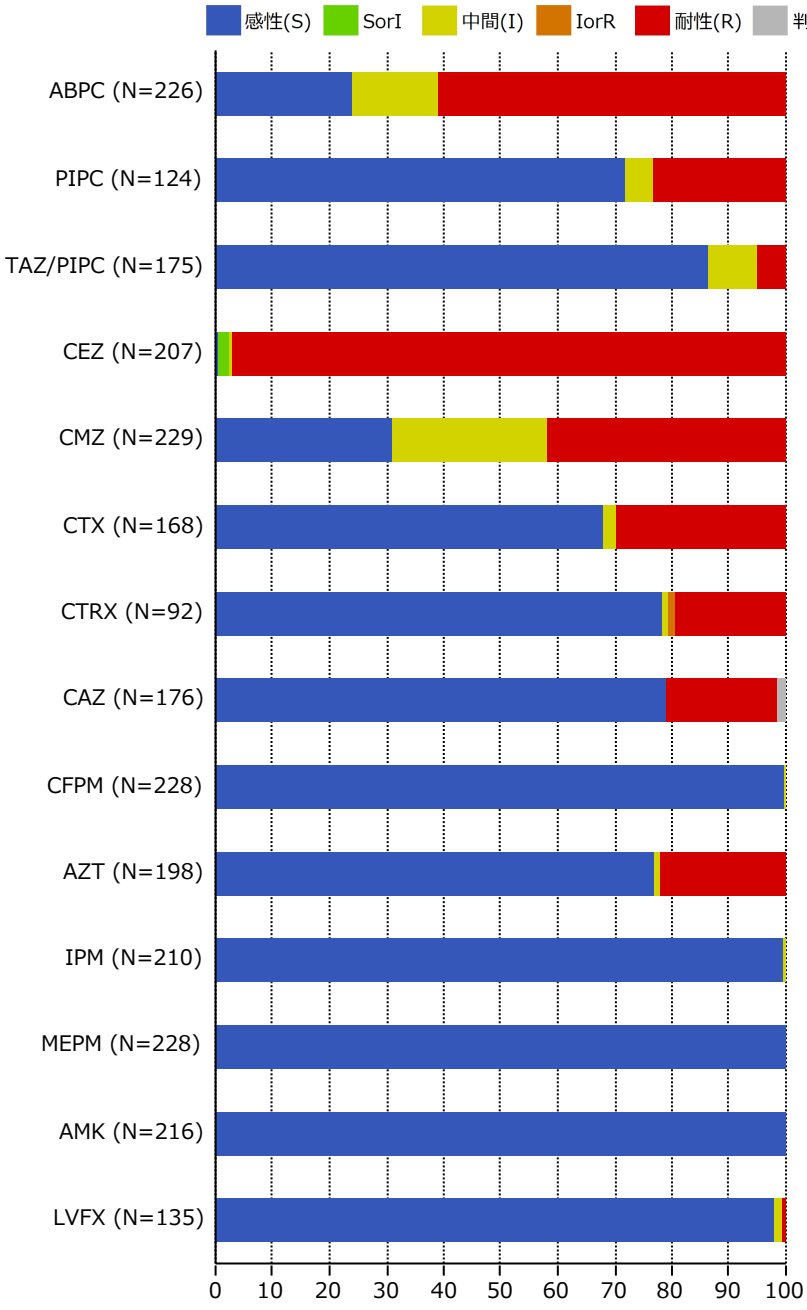
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

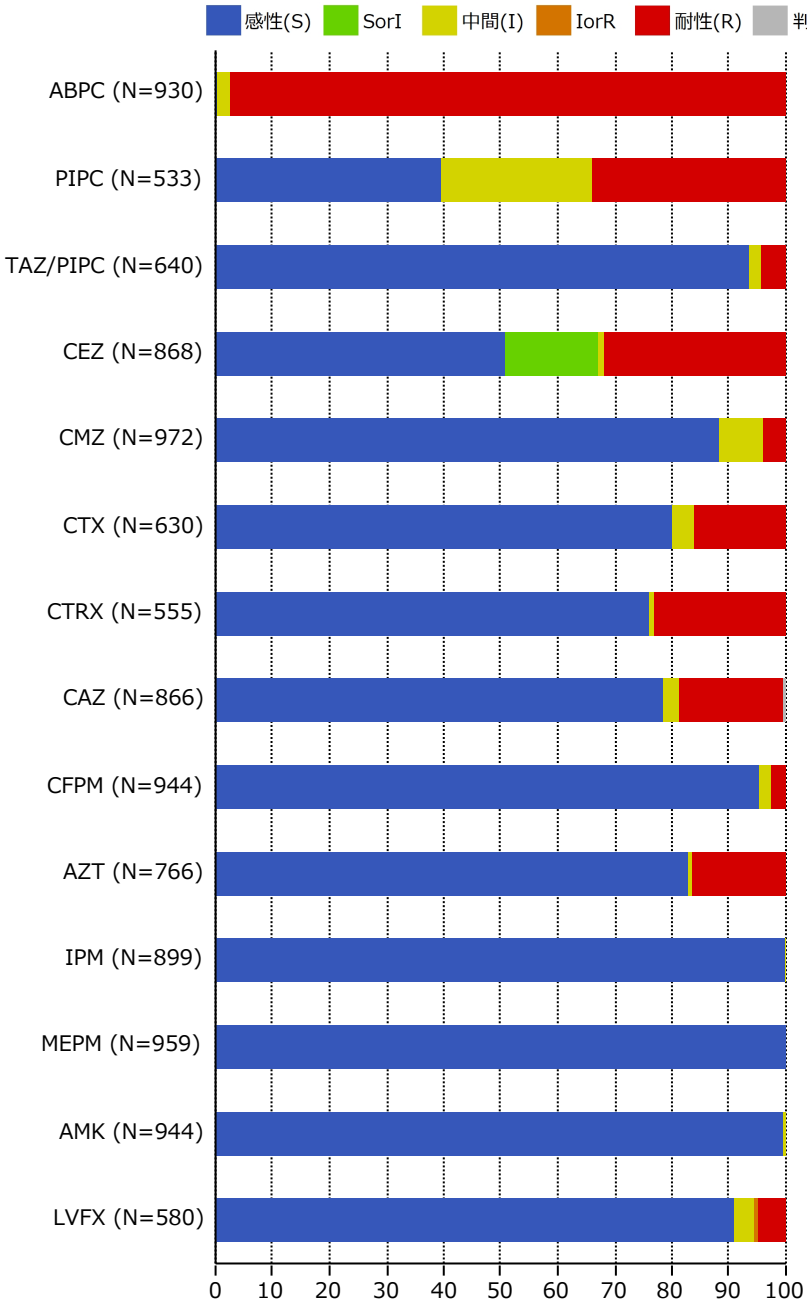


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=226)	54 (23.9%)	0 (0.0%)	34 (15.0%)	0 (0.0%)	138 (61.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=124)	89 (71.8%)	0 (0.0%)	6 (4.8%)	0 (0.0%)	29 (23.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=175)	151 (86.3%)	0 (0.0%)	15 (8.6%)	0 (0.0%)	9 (5.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=207)	1 (0.5%)	4 (1.9%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	201 (97.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=229)	71 (31.0%)	0 (0.0%)	62 (27.1%)	0 (0.0%)	96 (41.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=168)	114 (67.9%)	0 (0.0%)	4 (2.4%)	0 (0.0%)	50 (29.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=92)	72 (78.3%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	18 (19.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=176)	139 (79.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	34 (19.3%)	3 (1.7%)
CFPM (N=228)	227 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=198)	152 (76.8%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	44 (22.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=210)	209 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=228)	228 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=216)	216 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=135)	132 (97.8%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

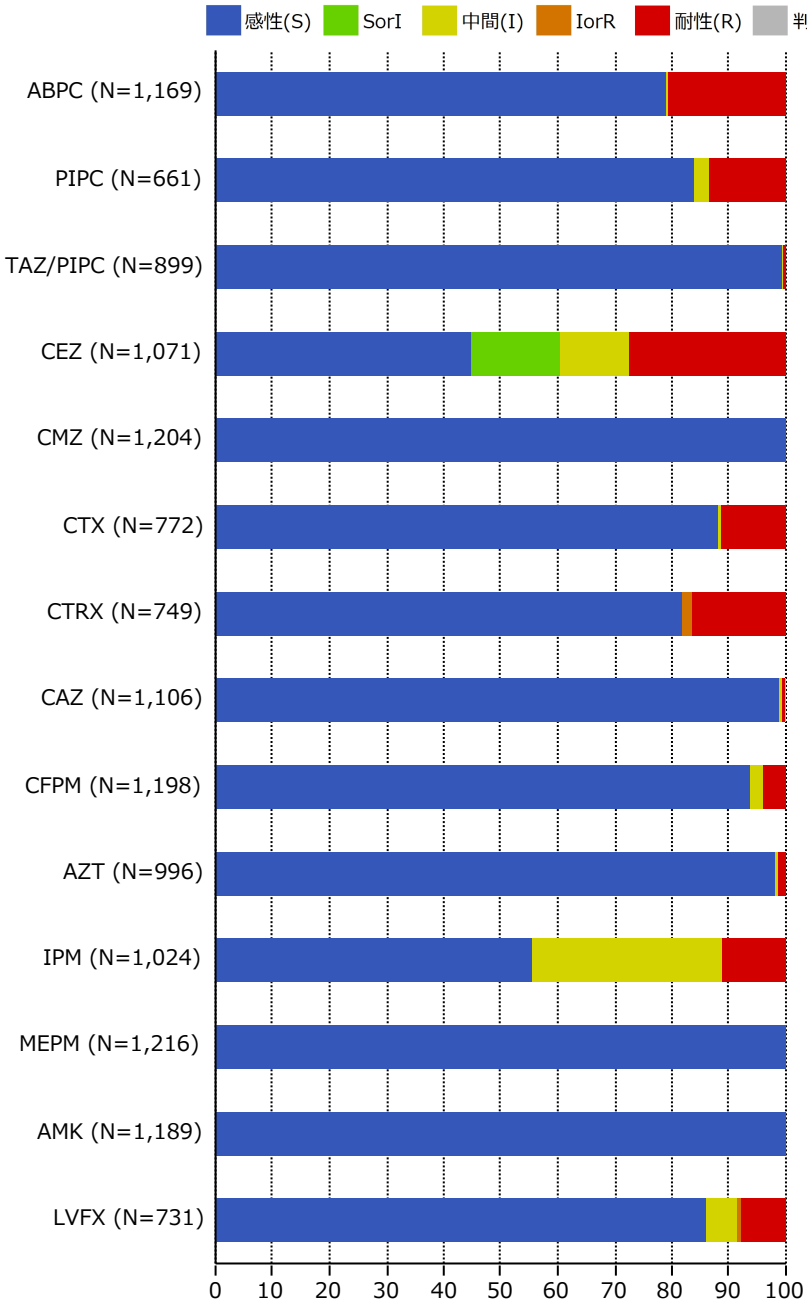


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=930)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	22 (2.4%)	0 (0.0%)	906 (97.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=533)	211 (39.6%)	0 (0.0%)	140 (26.3%)	0 (0.0%)	182 (34.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=640)	598 (93.4%)	0 (0.0%)	13 (2.0%)	0 (0.0%)	29 (4.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=868)	441 (50.8%)	141 (16.2%)	8 (0.9%)	0 (0.0%)	278 (32.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=972)	858 (88.3%)	0 (0.0%)	74 (7.6%)	0 (0.0%)	40 (4.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=630)	504 (80.0%)	0 (0.0%)	24 (3.8%)	0 (0.0%)	102 (16.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=555)	421 (75.9%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)	129 (23.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=866)	679 (78.4%)	0 (0.0%)	24 (2.8%)	0 (0.0%)	158 (18.2%)	5 (0.6%)
CFPM (N=944)	898 (95.1%)	0 (0.0%)	20 (2.1%)	1 (0.1%)	25 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=766)	634 (82.8%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	127 (16.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=899)	897 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=959)	959 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=944)	938 (99.4%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=580)	527 (90.9%)	0 (0.0%)	20 (3.4%)	4 (0.7%)	29 (5.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,169)	924 (79.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	243 (20.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=661)	554 (83.8%)	0 (0.0%)	17 (2.6%)	0 (0.0%)	90 (13.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=899)	893 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,071)	481 (44.9%)	166 (15.5%)	128 (12.0%)	0 (0.0%)	296 (27.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,204)	1,203 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=772)	679 (88.0%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	88 (11.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=749)	612 (81.7%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	12 (1.6%)	124 (16.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,106)	1,094 (98.9%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	2 (0.2%)
CFPM (N=1,198)	1,122 (93.7%)	0 (0.0%)	27 (2.3%)	0 (0.0%)	49 (4.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=996)	976 (98.0%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	15 (1.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,024)	568 (55.5%)	0 (0.0%)	340 (33.2%)	0 (0.0%)	116 (11.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,216)	1,216 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,189)	1,188 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=731)	628 (85.9%)	0 (0.0%)	40 (5.5%)	5 (0.7%)	58 (7.9%)	0 (0.0%)

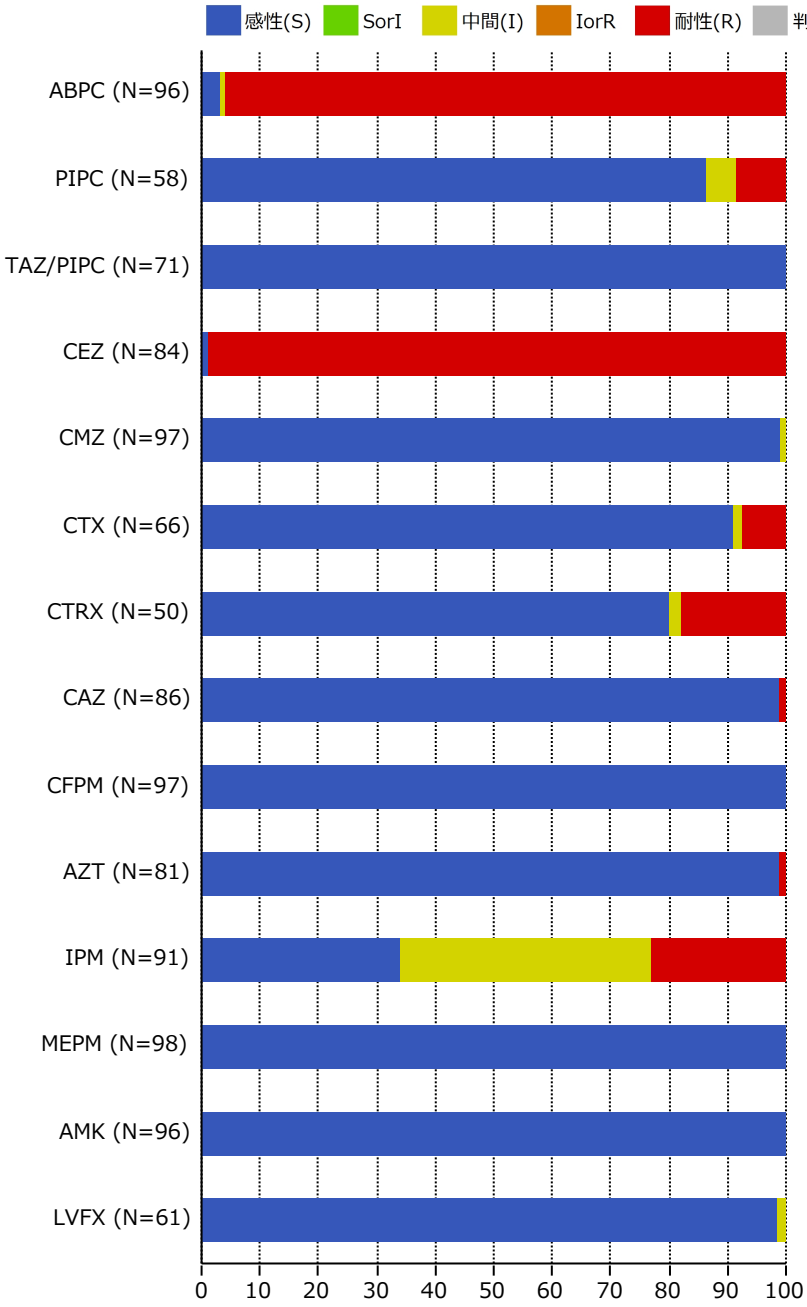
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=96)	3 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	92 (95.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=58)	50 (86.2%)	0 (0.0%)	3 (5.2%)	0 (0.0%)	5 (8.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=71)	71 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=84)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	83 (98.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=97)	96 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=66)	60 (90.9%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	5 (7.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=50)	40 (80.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	9 (18.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=86)	85 (98.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=97)	97 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=81)	80 (98.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=91)	31 (34.1%)	0 (0.0%)	39 (42.9%)	0 (0.0%)	21 (23.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=98)	98 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=96)	96 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=61)	60 (98.4%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

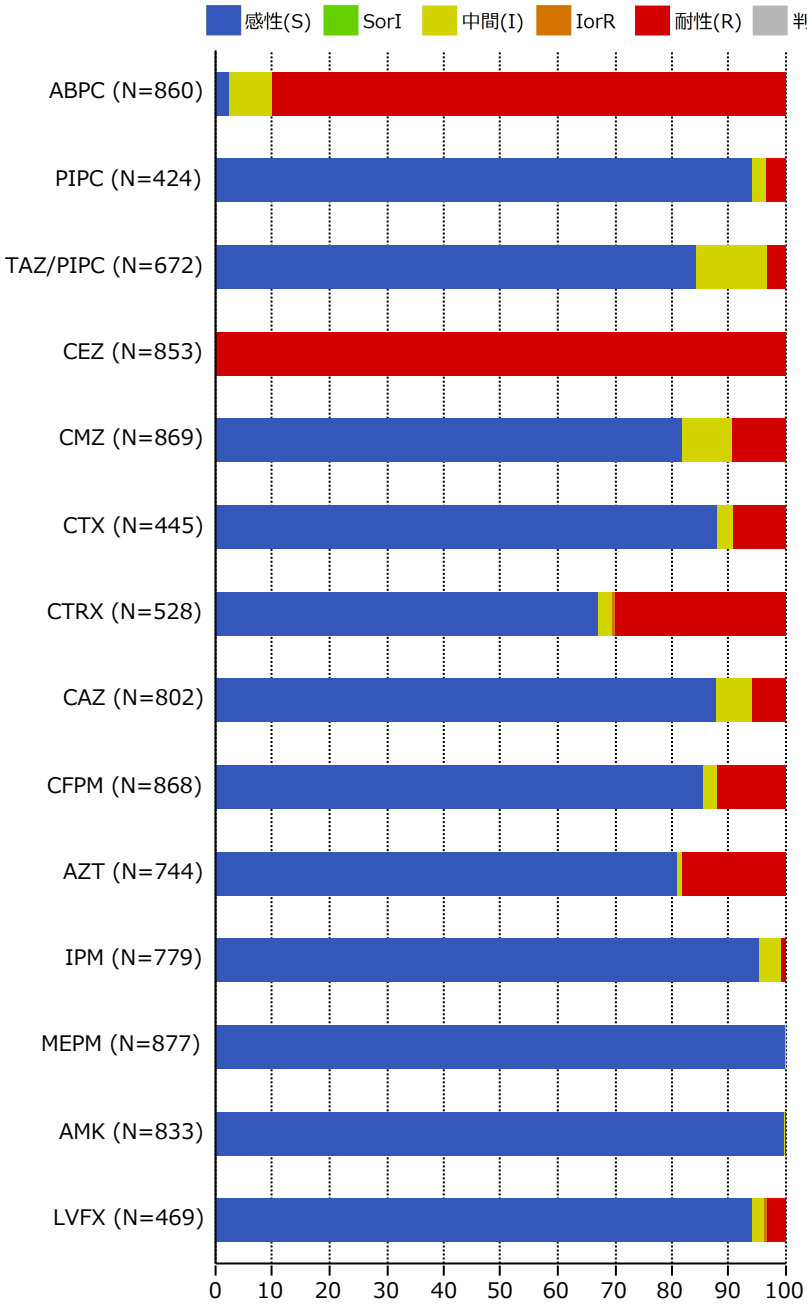
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=860)	20 (2.3%)	0 (0.0%)	66 (7.7%)	0 (0.0%)	774 (90.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=424)	399 (94.1%)	0 (0.0%)	10 (2.4%)	0 (0.0%)	15 (3.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=672)	566 (84.2%)	0 (0.0%)	83 (12.4%)	0 (0.0%)	23 (3.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=853)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	851 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=869)	710 (81.7%)	0 (0.0%)	77 (8.9%)	0 (0.0%)	82 (9.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=445)	391 (87.9%)	0 (0.0%)	12 (2.7%)	0 (0.0%)	42 (9.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=528)	354 (67.0%)	0 (0.0%)	13 (2.5%)	2 (0.4%)	159 (30.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=802)	703 (87.7%)	0 (0.0%)	50 (6.2%)	0 (0.0%)	48 (6.0%)	1 (0.1%)
CFPM (N=868)	742 (85.5%)	0 (0.0%)	21 (2.4%)	0 (0.0%)	105 (12.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=744)	601 (80.8%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)	136 (18.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=779)	742 (95.3%)	0 (0.0%)	29 (3.7%)	0 (0.0%)	8 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=877)	875 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=833)	829 (99.5%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=469)	441 (94.0%)	0 (0.0%)	10 (2.1%)	2 (0.4%)	16 (3.4%)	0 (0.0%)

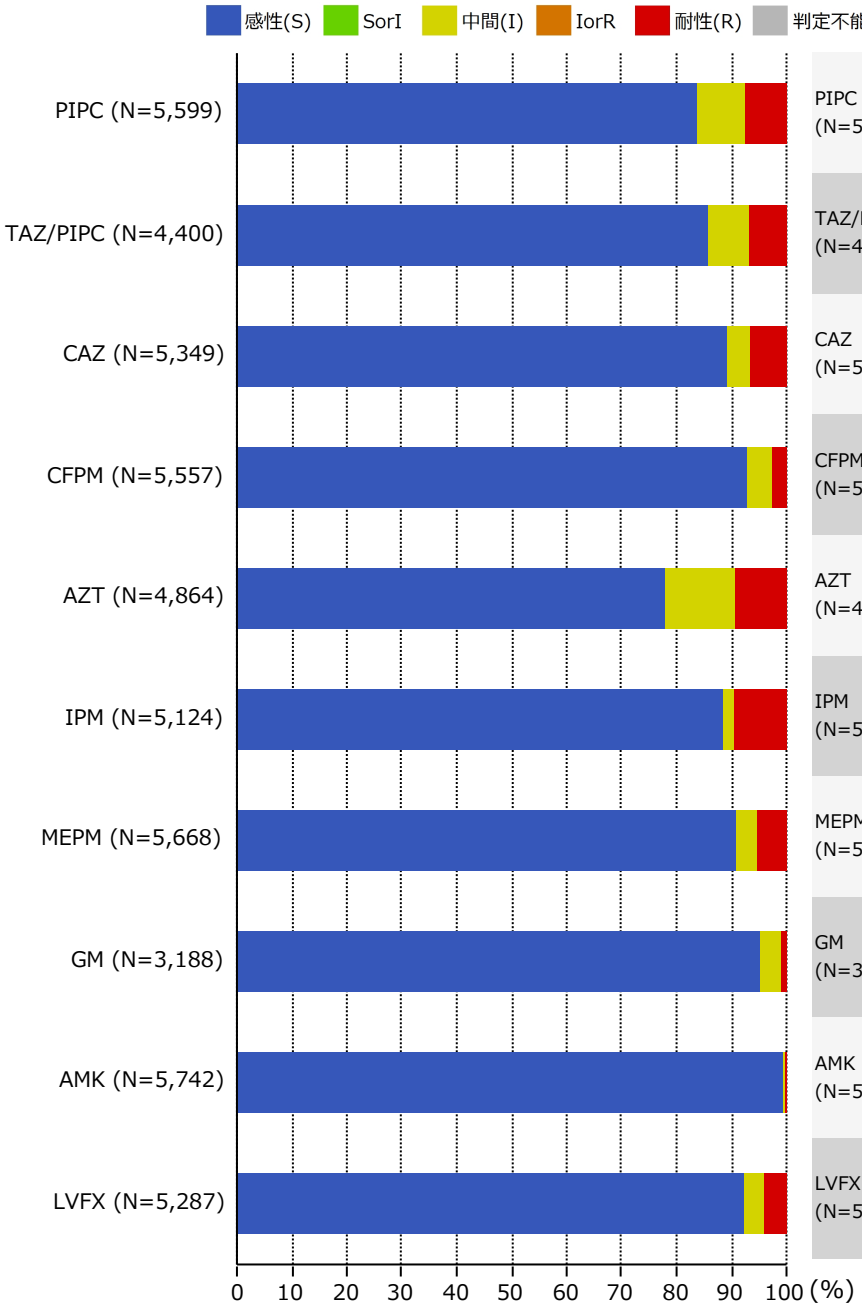
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=5,599)	4,676 (83.5%)	0 (0.0%)	495 (8.8%)	0 (0.0%)	428 (7.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,400)	3,770 (85.7%)	0 (0.0%)	328 (7.5%)	0 (0.0%)	302 (6.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=5,349)	4,765 (89.1%)	0 (0.0%)	229 (4.3%)	0 (0.0%)	355 (6.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=5,557)	5,154 (92.7%)	0 (0.0%)	251 (4.5%)	0 (0.0%)	152 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=4,864)	3,784 (77.8%)	0 (0.0%)	628 (12.9%)	0 (0.0%)	452 (9.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=5,124)	4,521 (88.2%)	0 (0.0%)	110 (2.1%)	0 (0.0%)	493 (9.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=5,668)	5,147 (90.8%)	0 (0.0%)	212 (3.7%)	0 (0.0%)	309 (5.5%)	0 (0.0%)
GM (N=3,188)	3,031 (95.1%)	0 (0.0%)	124 (3.9%)	0 (0.0%)	33 (1.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=5,742)	5,693 (99.1%)	0 (0.0%)	25 (0.4%)	0 (0.0%)	24 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,287)	4,879 (92.3%)	0 (0.0%)	193 (3.7%)	0 (0.0%)	215 (4.1%)	0 (0.0%)

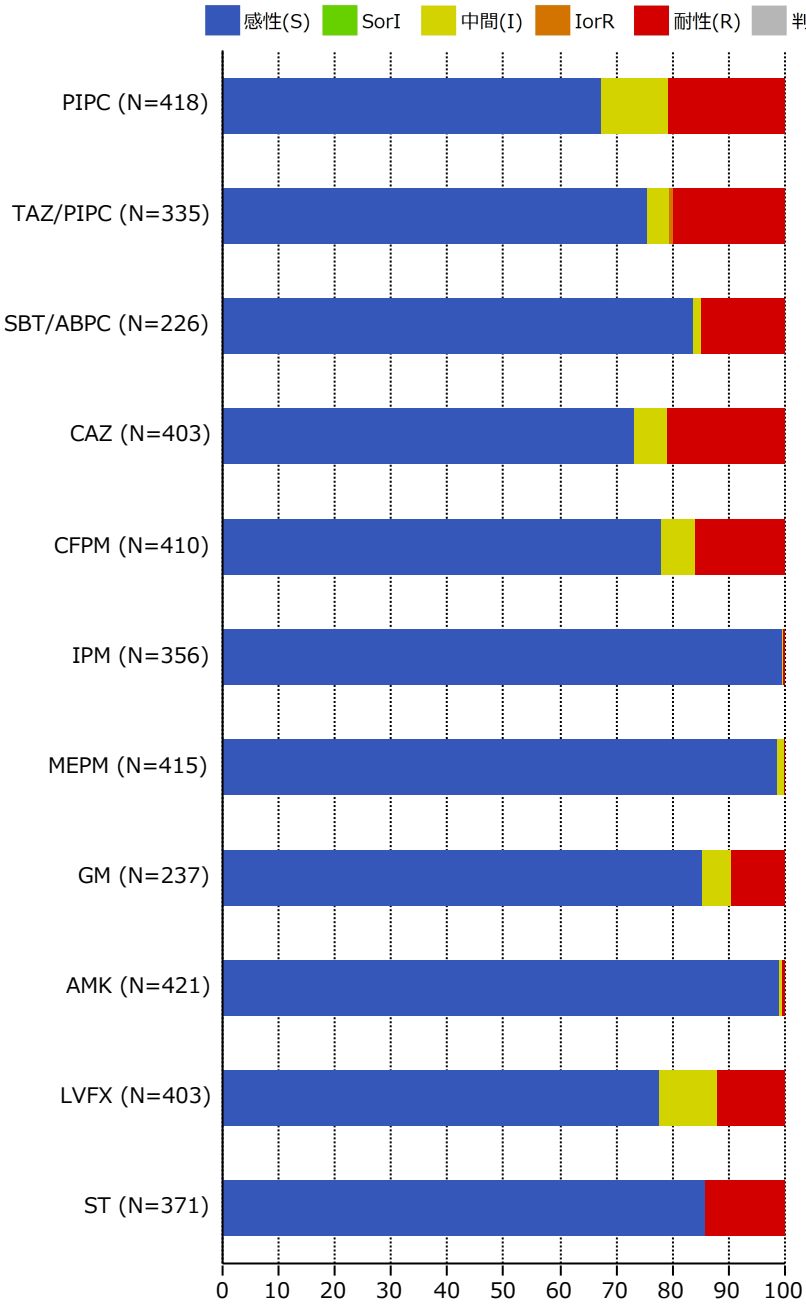
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=418)	281 (67.2%)	0 (0.0%)	50 (12.0%)	0 (0.0%)	87 (20.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=335)	253 (75.5%)	0 (0.0%)	13 (3.9%)	2 (0.6%)	67 (20.0%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=226)	189 (83.6%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	34 (15.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=403)	295 (73.2%)	0 (0.0%)	23 (5.7%)	0 (0.0%)	85 (21.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=410)	320 (78.0%)	0 (0.0%)	24 (5.9%)	0 (0.0%)	66 (16.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=356)	354 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=415)	409 (98.6%)	0 (0.0%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
GM (N=237)	202 (85.2%)	0 (0.0%)	12 (5.1%)	0 (0.0%)	23 (9.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=421)	417 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=403)	313 (77.7%)	0 (0.0%)	41 (10.2%)	0 (0.0%)	49 (12.2%)	0 (0.0%)
ST (N=371)	318 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	53 (14.3%)	0 (0.0%)

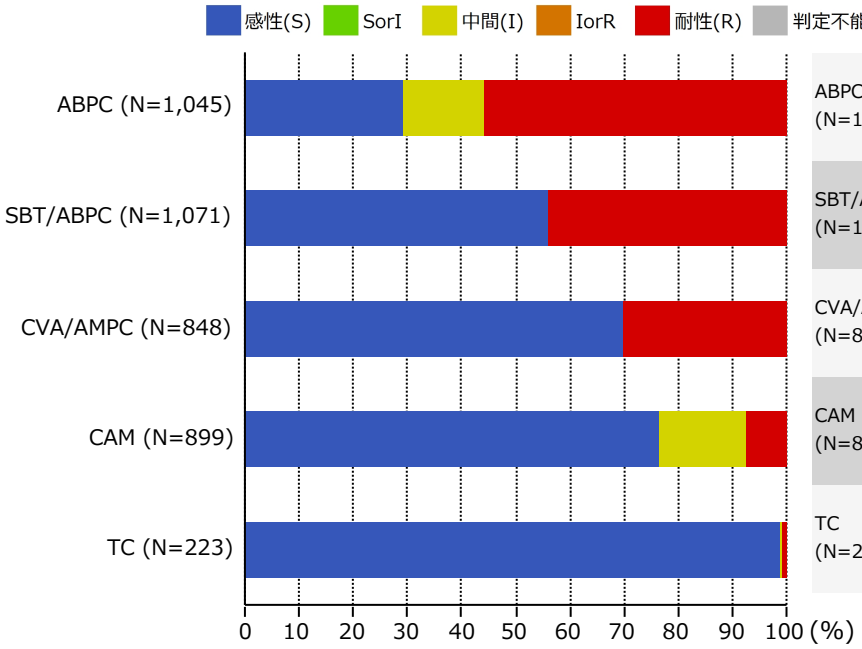
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

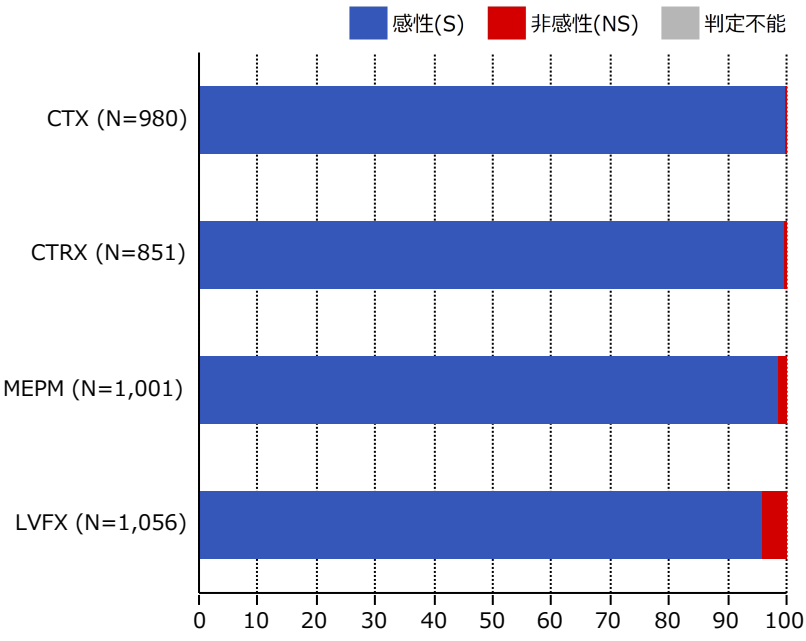
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,045)	305 (29.2%)	0 (0.0%)	155 (14.8%)	0 (0.0%)	585 (56.0%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=1,071)	598 (55.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	473 (44.2%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=848)	592 (69.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	256 (30.2%)	0 (0.0%)
CAM (N=899)	687 (76.4%)	0 (0.0%)	145 (16.1%)	0 (0.0%)	67 (7.5%)	0 (0.0%)
TC (N=223)	220 (98.7%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=980)	976 (99.6%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=851)	846 (99.4%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,001)	986 (98.5%)	15 (1.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,056)	1,012 (95.8%)	44 (4.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

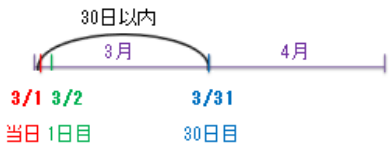
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

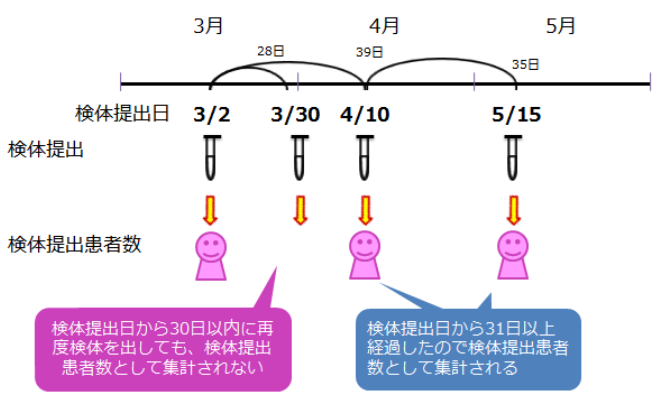
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

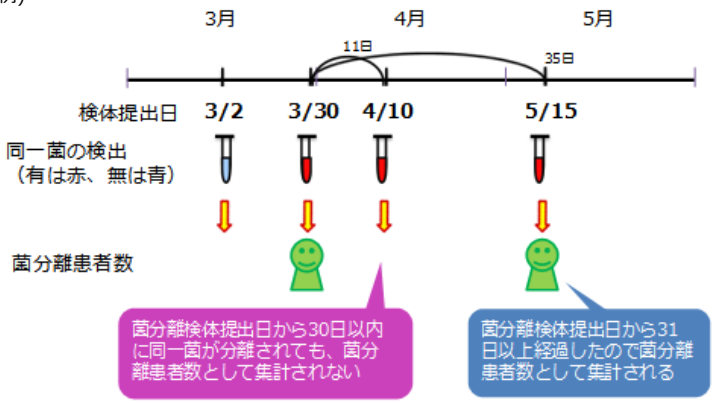
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

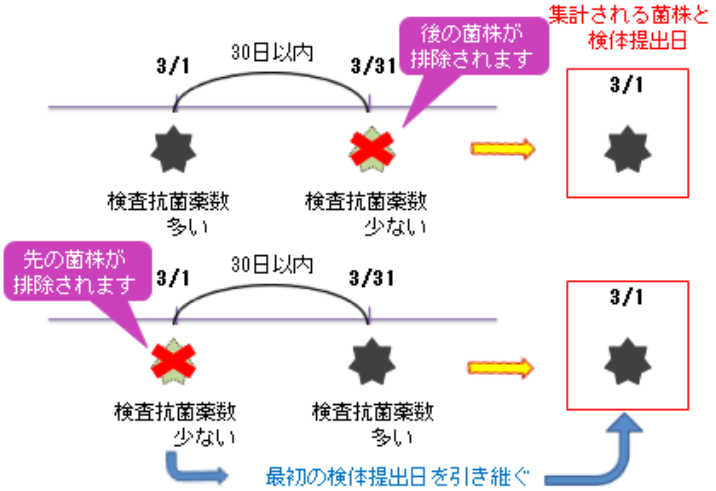
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

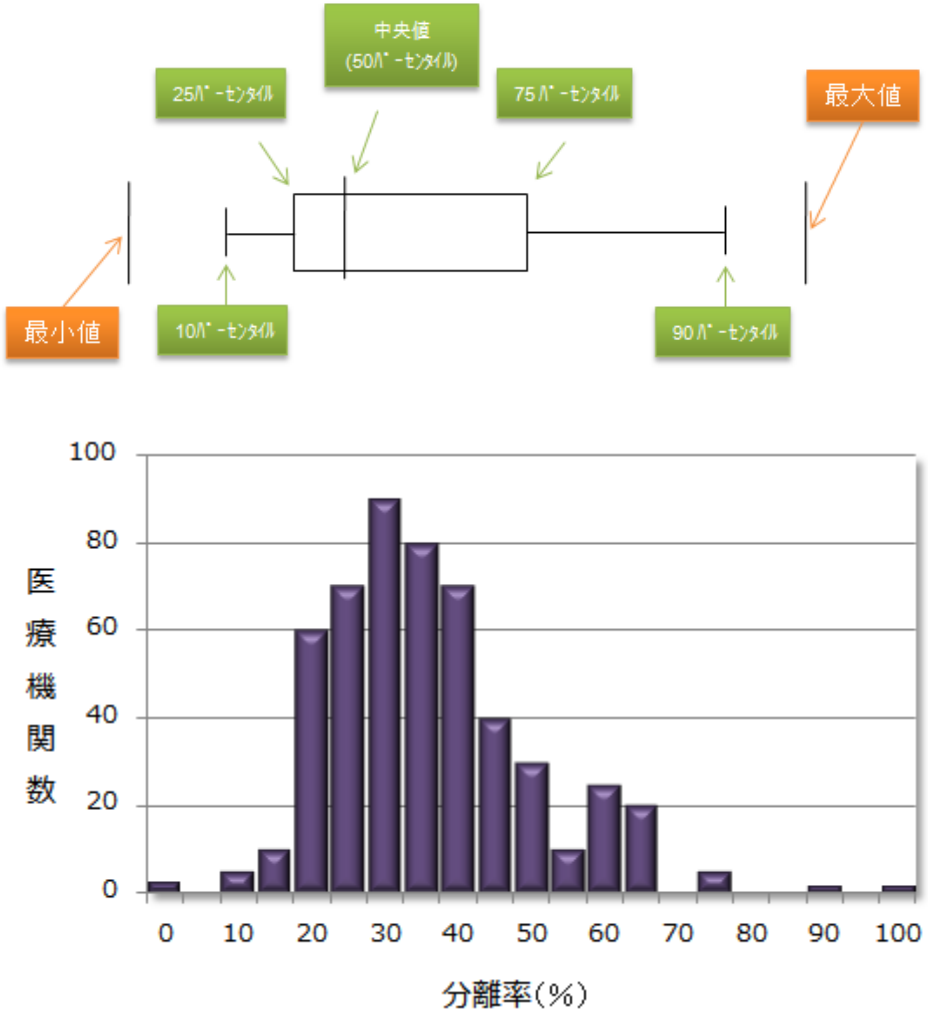
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

